

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	大学・大学院学位留学
留学先大学	University at Albany, SUNY
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2020年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング、ファイナンス
各学期の合計履修単位数	春学期45単位 秋学期48単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Psychology & Inform Security/Operations Management/Global Strategic Mng/Advanced Concepts in Marketing/Selected Topics in Marketing/Leadership & Manag Skills/Services Marketing/Digital Marketing/Field Concentration Marketing/Foundations Data Mgt Bus Anltc (文字数足りませんでした)

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Strategic Management(BMGT481w) – cap stone コースで、一学期間を通して、学士課程の総まとめ学習を行うとともに卒業論文を書き上げるコース。それまで書いたことのない規模のレポートや包括的かつ細かく物事を調べる過程でいままでの学びをすべて活かすことが求められる。この卒業論文の評価がよく、教授から大学院への推薦を頂くことが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

体調不良の際の対処。どんなに健康管理をしようとも崩れるものは崩れる。日本であれば近くの薬局やコンビニを頼ることもできるが、海外ではそう簡単にいかないことが多いと思われる。頼れる友人を持つことや、事前に身近な場所でどこにどのようなものがあるのか知っておいたり最低限の食糧や薬を部屋に蓄えておくことが役立った。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業レベルなどで不安がある際は教授との親交を深め、授業外でもサポートしてもらいやすくしておくことよい。また、授業内で適切な友人を作り、お互い WI n – WI n な関係で支えあうことも大切。外大での留学生別科の時点で率先して発言し、グループをまとめることに慣れておくことは必須。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

科目によってはチューターの利用が可能。図書館では用途に分けて様々なエリアがあるため、自分およびその時々合った勉強の環境選びが可能。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ジムなどの趣味に興じたり、寮での生活を通してできた友人とあそび、よりリアルなアメリカの文化を感じとりながら多様性に対して寛容になることが出来ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

地元で家族や恋人と過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

付き合う友人を大変慎重に選んだほうが良い。孤独さなどから優しくしてくれる人や話し相手をすぐに信じ込んでしまう恐れがあるので慎重に。1グループに所属するのではなく、いくつか選択肢を持ち、波長が合う人たちを見つけることが良い。比較的安全な地域とそうでない地域をいろいろな人から聞いておくべき。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業外で友人と出かけたりすることで多様性に寛容になれたり文化への理解がふかかった点もあるが、それ以上に授業内での取り組みを通して意見を表現することに対する積極性やグループをまとめ、円滑に物事をす住めるリーダーシップ等の向上が著しくみられた。これは特定の授業やアクティビティではなく、全ての授業、全てのアクティビティを通して育むことが出来ました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と留学後では自分が将来仕事をしたり住んだりできると自信を持てる範囲が大変広くなり、どこに行ってもやっつけていける自信がつかました。留学で得た様々な

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約20万円、海外保険約10万、キャンパス保険各学期訳15万、その他諸々、計150万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

英語力は勿論ですが、留学生別科を通して、英語で率先して発言したり、グループの中心になれるように慣れておくことは必須です。また、留学先での交友関係は生活のクオリティを大きく左右するので正しい交友関係を築くことを心がけ、できれば数人日本人ないしアジア系の友人がいると困ったときに理解を得られやすかったり、頼りやすいケースもあるかもしれません。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ポストンキャリアフォーラム

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

多様なバックグラウンドへの理解及び様々なアングルから物事を分析する力。どの様な環境でも目的達成する力。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

KPMG FAS

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	College of Charleston
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	国際関係学
各学期の合計履修単位数	2021年秋学期：13 credits 2022年春学期：13 credits 2022年秋学期：16 credits 2023年春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Biology I/Lab I/World Geography/Econ of Globalization/Intro to IS/Modern Hist/Academic Writing/Contemporary Math/Issues and Approaches in IS/Hist to1865/Bio II/Lab II/Intl Development/Intl Relations of the Middle East/Cultural Anthro/IS Capstone/Chinese Tea Culture/Intro Asia/Elementary Stats

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

International Studies Capstone - Genocide/国際関係学のコア授業で学んだ知識を踏まえて、ジェノサイドというトピックを分析する授業でした。授業では、ジェノサイドという概念の定義を理解し、ジェノサイドの歴史を学び、世界の様々なジェノサイドに関する文献を読んで分析し、国際社会がジェノサイドの問題を対処するために必要な法的・政治的手段や、ジェノサイドを防止するために必要な取り組みについて考えました。/国際関係学の今までの授業で学んだことを活かして、物事をよりグローバルな規模で、経済、政治、教育、文化、ジェンダー論など多面的な観点から考えられるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困ったことは、リーディング、課題、テストなど、毎日しなければならないことがたくさんあったことです。授業やテストに関して質問がある時は、教授のオフィスに行って質問をし、課題に関して質問があるときは、図書館のチューターを訪ねて、ペーパーを確認してもらったり、アドバイスをもらったりするなどしました。何か学修面で困ったことがあれば、決して一人で抱え込まずに、誰かに助けを求めることが重要だと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業、課題に関する質問や悩み、わからないことがあったらすぐに教授に相談しに行くことが重要だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

います。アメリカの大学では、多くの学生が積極的に教授のオフィスに行っていて、教授とのコミュニケーションを大事にしていると感じました。例えばレギュラーなことであっても、教授に直接言いに行くと、なんでも親身に対応してくれました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私の大学では、図書館に、英語、数学などのチューターがいて、いつでも質問をすることができました。また、カウンセラーセンターが学内に常備しており、心理的な悩みに関することはなんでも聞いてもらうことができるため、学習面だけではなく、メンタルのサポートも充実していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Japanese Culture Club や International Students Club などの参加を通して、他の国から来た留学生や、現地の学生との交友を広めました。様々なバックグラウンドを持つ人々とコミュニケーションをとることで、視野が広がりました。また、現地の日本語のクラスにも参加して、そこで知り合った学生に個別で日本語を教えるなどの活動を通して、将来日本語教育に携わりたいという目標もできました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮と友人宅に滞在し、1 週間ニューヨークにいる友人の親戚の家に滞在した後、日本に帰国しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

治安が悪い場所を把握し、昼間でも絶対に近づかないことと、比較的安全な場所であっても夜は出歩かないことです。また、脅された時に対処できるように、いつでも現金を持っておくと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

歴史、政治、ジェンダー、文化、経済などの様々なトピックに関して、授業のディスカッションや、友人と話し合うことで、異なるバックグラウンドを持つ人々の意見や立場の違いなどを知り、他の観点で物事を見ることができるようになったことです。留学に来る前は、日本人としての主観で物事を考えることが多かったですが、留学生活を通して、物事をより客観的に、より偏見なしに考え発言できるようになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、アメリカ留学を通して視野を広げ、日本と世界を繋ぐような仕事をしたいと思っていました。そ

2022年度 長期留学帰国報告書

して、実際、アメリカの大学生活を通して、様々なバックグラウンドを持つ人々と交流をすることで視野が広まり、社会、人種、宗教や文化などに関しても、より様々な角度で考えられるようになりました。また、留学前は、「日本と世界を繋ぐような仕事」をしたいというアバウトな目標から、留学後は、自分の留学経験を活かして、外国語学習者に日本語を教えたいと具体的な目標に変わりました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復旅行券 40 万円/海外旅行保険 100 万円/キャンパス保険 30 万円/教材費 5 万円/2 年間 /フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

積極的に行動することが一番重要だと思います。アメリカでは、多くのコミュニティは、積極的な人を応援し受け入れてくれます。単に授業だけを受けるだけ、日本人と話すだけだとしても留学生活を送ることはできますが、より多くの経験をするためには、積極的な行動を心がけ、多くの人と関わる必要があると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

就職フォーラム（ボストンキャリアフォーラム、現地大学のキャリアフォーラム）

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英語力、コミュニケーション能力、物事を多面的に見る能力

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 日本語教育に興味があるので、日本語教育分野で就職活動を継続、もしくは日本語教育を専攻できる大学院への進学を検討

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Elon University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	International and Global Studies を専攻、Political Science と Business Administration を副専攻としています。専攻ですが、開講科目や選択科目の取り方によって国際教養学または国際関係学に近い勉強ができると捉えています。私の場合は国際教養学のような授業の取り方でした。専攻では、世界の事象について社会科学をメインとした学際性を持ったアプローチ（interdisciplinary approach）を用い分析することが多くありました。
各学期の合計履修単位数	2021年秋学期 16 credits / 2022年ウインター 4 credits / 2022年春学期 16 credits / 2022年秋学期 12 credits / 2023年春学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Finance/Principles of Mgmt and Organ'l Behavior/Foundation of Peace and Conflict Studies/Senior Seminar/American Government/International Relations/World in the 20th Century/Global Studies and Approaches/Comparative Politics/Intro to Poverty Studies/Religion in a Global Context

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Senior Seminar です。これは関西外大の複合研究にあたる授業で、学期を通して論文を書き上げるものでした。私のクラスが「migration（人々の移動）」という共通テーマを持っていたため、それに沿った日本の移民政策の特徴について研究しました。成績評価自体は最高評価を獲得できなかったのですが、約20ページの論文を書き上げる上で克服してきた様々な困難や今までの学びを活かして研究した事を鑑みると、私にとって最も意味のある学修成果を得ることができたと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困難だったことは、授業やリーディングで例として使われたアメリカの話題（歴史・政治・ポップカルチャーなど含める）を瞬時に理解できなかったことです。特に、政治学を副専攻で取っていたため、政治学系の事業ではアメリカの出来事を例として扱うことが多くありました。例えば、アメリカが戦ったイラ

2022年度 長期留学帰国報告書

ク戦争をケーススタディとして授業で扱った際、当初は全然理解が追いつかず、発言も十分にできない状況でした。リーディング中や授業後インターネットを使って調べたり、それでも分からない場合は先生方に聞いたりして、自身の理解を追いつかせました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題には、自分の学習スタイル・スケジュールに合った取り組み方をするといいと思います。私の場合、授業では集中して取り組むため前の方に座る・オフィスアワーを活用すること、そして課題では前もって出来る分はやるようにしていました。グループワーク・グループプロジェクトでは、自分の意見を積極的に発言することはもちろん重要ですが、みんなの意見の共通点を見つけて納得いくように進めていくことも重要だと思います。そして、グループプロジェクトでは積極的にスケジュール調整や進捗状況の確認をするよう心がけると良いと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

予約制のチューター制度・personal librarian（リサーチの資料探しを手伝ってくれる図書館司書）・予約制の writing center・academic advising（履修計画や学習面の相談先）

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動として、Asian-interest sorority のメンバーとして活動していました。社会貢献や文化的多様性を主に目的とし、学内でのイベントや学外でのボランティア活動を行っていました。最後の学期には secretary と fundraising chair という2つの役職を兼任し、主体的に動く力・周りを巻き込んで1つのゴールを達成する力・バックグラウンドや取り組み方が異なる人々とチームワークを発揮する力などを得ました。また、sorority というアメリカ大学生活の Greek life という側面についても学ぶことができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇中は大学の寮をベースに生活しつつ、ボランティア活動と旅行をして過ごしました。夏休みに大学付近の動物保護シェルターでボランティアをしました。そして冬休みに、旅行でニューヨーク・ボストン・ワシントン DC を訪れました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

住環境と食生活は、学業面以外でストレスの原因になりやすいです。現地学生と共同生活をする場

2022年度 長期留学帰国報告書

合は、生活文化が違うので妥協は必須ですが、譲れない部分はきちんと話し合って相手にも妥協してもらうことも重要だと思います。食生活の変化に適応する場合は難しいこともあるので、ダイニングホールのご飯が合わない時は無理して食わず、自炊・外食することは大事だと思います。危機管理に関しては、貴重品を必ず身に着けること・大学内でも特に夜は危機感をもって歩くことが大事だと思います。

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学経験すべてが自身の成長に繋がったと思います。特に精神面で強くなったのはもちろん、自分が今まで普通・当たり前と思っていたことが通用しない状況に置かれたことで考え方・許容範囲・視点が広がったと思います。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は日本の民間企業で働き、海外事業に積極的に関わっていきたいと思います。留学前は、海外の人と働くことに対し、英語力やチームワークを発揮できるかなど不安や自信に対する不信感がありました。しかし、留学を通し英語力を磨けたのはもちろん、違うバックグラウンドを持つ人々とチームワークを発揮できたため、自信をもって海外事業に関わりたいと思うようになりました。そして、留学を通し日本の良さや日本製品の良さを再発見し、海外事業の発展を通し日本のプレゼンスを向上させたいと思うようにもなりました。将来は海外駐在・現地採用など現地で働くことも視野に入れながら、精進していきたいと思っています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万円、海外旅行保険 50 万円、教材費 5 万円、生活費 80 万円、旅行費 40 万円、キャンパス保険（最初の1年分のみ） 15 万円、フルスカラシップで住居費・食費は免除

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学は自分と向き合うチャレンジングな機会だと思います。今まで努力を重ねてきたと思うので、たまには息抜きもしながら、その積み重ねを信じて自分のベストを出すことが後悔のない留学生活にするために重要だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

2024卒と同じスケジュールで就職活動を進めました。Webテストの勉強、オンライン説明会への参加、ESの提出、面接練習などに取り組みました。時差があるため、日本時間の午前中早に行われているオンライン説明会などに積極的に参加しました。

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

主体性、周りを巻き込む力、課題解決力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

日本の民間企業（メーカー）から複数内定をいただいております、現在は比較検討している状況です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Elon University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	International and Global Studies, Political Science(minor), Peace and Conflict Studies(minor)
各学期の合計履修単位数	1年目秋学期 16 単位、1年目 Winter Term 4 単位、1年目春学期 16 単位、夏季休暇 3 単位(インターン)、2年目秋学期 12 単位、2年目春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

International Relations/World in 20th Century/Global Health/American Government/Arts in Africa/Poverty and Social Justice/Senior Seminar/Modern Africa/Peace and Conflict Studies/Politics in Caribbean

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

World in 20th Century/ 植民地時代から現代までの歴史を学ぶ授業。教えてくださった先生がガーナ出身だったこともあり植民地時代が現代に残した影響や各出来事の繋がりを実体験を基に教えていただきました。成績自体も留学中に履修した中では 1 番良く、その後の学習や卒業論文を書いた際に知識を活かした場面が多々ありました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題は大変でしたがレポートや論文は特に苦労しました。元々 Super IES プログラムで感覚は掴んでいたものの、難易度や量が尋常ではなかったです。(卒業論文は 20 以上の資料を読み、25 ページ以上の論文を提出しました)計画的にレポートを進めるのは勿論、先生に事前に見ていただきアドバイスをもらうようにしました。また提出前には Writing Center を利用し、表現などを改善することで困難を乗り越えました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

各課題の提出日や授業の予定を把握し、前倒しで課題を進めること。先生によっては急に小テストを課したり、提出日の変更になったりするため、先を見ながら行動することをおすすめします。グループワーク

2022年度 長期留学帰国報告書

も自分から動かないと、締切りぎりぎりまで動かないこともあるので先を見て動き始めた方が良いです。後は課題で大変な時、1人で抱え込まずに素直に先生に相談すること。課題に対してのアドバイスをいただけます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing Center/レポートの引用や表現が合っているかを確認してくれます。図書館/有料のオンライン資料も提供してくれます。平日は24時間開館しているので課題をするのには最適な場所でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ダンス部に所属し、ショーケースにも出演しました。集まる学生はダンスや舞台芸術を専攻している現地学生ばかりだったので、英語力の向上だけでなく趣味である舞台芸術の日米比較なども出来て良い時間を過ごせました。2年目には新たに来る留学生のオリエンテーションをサポートしました。受け入れ手続きや現地での生活経験を共有し、少しでも留学生たちが安心して過ごせるように心がけました。結果として2年目には「国際交流/留学生コミュニティにおいて最も良い影響を与えた」として First Exemplary International Student Dean's Award をいただきました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学の寮に滞在することを許可していただき、そこでオンラインの長期インターンシップに取り組みました。インターン先は貧困問題に取り組むアメリカのNPO団体でした。そこで広報やアメリカ議員さんへ貧困問題について伝えたりしました。また冬休みには同じ大学に留学している友人と旅行したり、親友に会いにフランスへ行ったりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

アメリカのNPO団体(The Borgen Project)で3か月インターンに取り組みました。アメリカ国内外の貧困について学んだうえで団体や貧困問題についてSNSで発信したり、アメリカの議員さんへ貧困問題の現状を伝えたりしました。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

大学は田舎で治安は良い方でしたが、夜遅くはなるべく1人で行動しないようにしていました。大学によってはCampus Police Serviceがあり、無料で大学の警察官が寮へ送ってくれるサービスもあるので、どうしても夜遅くなる時は利用すると安心です。後は基本的なことかもしれませんが荷物で席を取らない、夜1人で歩くときは時々後ろを確認するなどを徹底していると安全に過ごせると思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業内でのディスカッション/最初はスピードについていくことに必死だったり、自分の意見が合っているか

2022年度 長期留学帰国報告書

などの不安がありました。しかし、ある先生から「英語が上手く話せないからと言って、君を否定する人はいない。怖がる必要はない」と声をかけてくださったことで少しずつ発言回数を増やし、ディスカッションにも参加することが出来ました。それを通して新たな視点や物事に対する考え方を身につけ、より発展的に自分の専攻分野を学ぶことが出来ました。また就職活動においてもそれを活かすことが出来たため、成長につながったと思います。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学で得た「自分の意見を恐れずに持つこと、複数の視点から考え続けること」を自分のキャリアに活かすことが目標です。留学前は様々なことを一度に考えることが苦手で、自分に対しても全く自信がありませんでした。しかし様々なバックグラウンドを持つ学生と2年間学び続けることで、改めて自分の考えとその理由を伝えることの大切さと自信を持つことの大切さを痛感しました。自分には無理かもしれないと思ったダブル・ディグリー留学を終えた今、改めてそれらを忘れずにいることを目標にしたいと思います。またその感覚を鍛え続けるために、専攻分野である国際関係学は文献などを読み、独学で学び続けたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券(20万円)、就職活動費(10万円、ボストンキャリアフォーラムに対面で参加したため)、旅行費(30万円、1年目の冬にワシントンとニューヨーク、夏にTOEIC受験でワシントン、2年目の冬にフランスとボストンへ行ったため)、教科書代(4万円)、フルスカラーシップでカバーされない諸費用(30万円、キャンパス保険やレクリエーション費など)

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自分の能力や英語力の低さ、自信の無さを言い訳にして諦めないこと。最初は授業のスピードや課題の量に圧倒されることがあると思います。また現地学生と比べると自分に対する自信がなくなり、「自分には無理だ」と思うこともあると思います。ですがそこで諦めると成長できないと思います。授業も課外活動も「やってみたいと思ったら、迷わずにやる」というマインドを大事にしてほしいと思います。踏み出した1歩が新たな気付きや能力の向上、そして自分の自信につながります。困ったことがあれば先生方や現地の国際交流部もサポートしてくれるので、まずは諦めずに様々なことに挑戦し、充実した留学生活を送って欲しいと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインインターンシップへ参加(2022年7月～12月)、ボストンキャリアフォーラムへ参加(2022年11月)、ES記入、自己分析、業界/企業研究、Webテスト/面接対策

2022年度 長期留学帰国報告書

- 16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。**

複数の視点から物事を考えられること、様々な可能性を考慮した計画を建てられることなど。普段の授業や課題をこなしていくことで養われました。

- 17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。**

人材業界の企業さんです。特定のスキル(映像や IT、芸術など)を持つプロフェッショナルのキャリア支援やクライアントさんの課題解決に取り組みます。留学で得たスキルを活かし、最終的には国内外で舞台芸術領域の立ち上げや発展に挑みたいです。

【今後の協力について】

- 18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Elon University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Sociology
各学期の合計履修単位数	1年目秋学期: 12 credits、1年目冬・春学期: 20 credits、2年目秋学期: 12 credits、2年目冬・春学期: 16 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Quantitative Research Methods/Sociological Theory/ Social & Cultural Change/Criminology/The Science of Life/Environmental Sociology/Medical Sociology/Intro to Statistical Reasoning/Impact of Studying Abroad/Culture and Business/Senior Seminar in Sociology, etc.

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Senior Seminar in Sociology. 社会学専攻の生徒はこのコースのなかで学問研究を行います。研究成果を発表し単位を認められた者のみ社会学専攻としての卒業が可能となります。私は日米の新型コロナウイルスに関連する卒業研究を行い、高得点でこのコースを通過できました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

慣れない環境での好成績維持です。文化的に大きく異なる国での生活はとてつもなく大変でした。とくに食事面で苦労しました。またその中で好成績を維持する必要があり、食生活もままならない状態で膨大な課題をこなしながら単位を取る生活は想像を絶するほど大変でした。対処法としては、積極的に教授に質問に行きライティングなどの執筆に関しては大学のライティングセンターで何度も添削してもらうなど、とにかく諦めずがむしゃらに取り組みました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では最前列に着席し、いつでも質問ができる環境を自分で作る。課題はとにかく取り組む・提出前にライティングセンターまたは教授に添削してもらうこと。グループワークでは自分の意見をはっきり伝えること・話す姿勢を相手に見せること。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。
ライティングセンター、チューター制度、研究資料相談室,etc.

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
私の大学では卒業単位としてボランティア活動をする必要があったため、動物保護施設で約 2 か月間ボランティアを行いました。この経験を通してペットへのかかわり方やペットに関する問題意識が変化しました。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
都合が合えば友人とアメリカ国内を旅行しました。しかしほとんどはキャンパス内で過ごしました。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
田舎にいくと日本食はほとんど手に入らないため覚悟しておくほうがいい。安全管理に関しては、とにかく自分のものを置きっぱなしで席を離れないこと。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
卒業研究です。外大ではゼミや卒論がないため研究らしい研究はしたことがなく、事前知識がないまま卒論研究を行うことはとても大変でした。しかしこの経験を通して、学問の応用の仕方を学ぶことができたと感じています。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
今後は留学で得た主体性とチャレンジ精神を活かして、新たなことにたくさん挑戦しながら自分が納得できる生き方をしたいと思います。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
総額 250-270 万円程度(保険や渡航費、長期休暇中の旅行代等含む)
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
とにかくがむしゃらに一生懸命取り組みれば必ず誰かが見てくれています。日々大変なことがたくさんあるかと思いますが、諦めず向き合ってください。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでキャリアセンター相談、ES 提出、WEB テスト受検、オンライン会社説明会・座談会出席、面接など

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

主体性と課題解決力

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

一般企業へ就職する予定です。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Gustavus Adolphus College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	経営専攻
各学期の合計履修単位数	72単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Business Law/Business finance/Financial Accounting/Managerial accounting/Organizational leadership/ Strategic Management/ Global Migration/Sociology of Music/ Entrepreneurship I/ Our Planet/ Applied Business Analytics/ General Psychology/ Faith Religion Culture/ Intro Statics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル： Entrepreneurship I 内容：クラスの中でチームに分かれ、実際に外部の起業家の方や、非営利団体と協力し、それぞれの課題に向けて解決策や方法を考え、ビジネスの世界を実際に肌で感じられる授業。成果：私が所属していたチームは FOCP という非営利団体とタッグを組み、課題にアプローチしていきました。最終的に私たちのグループでは、生徒が休み時間や移動教室でクラスルームを開けている時に先生が直接食料を必要としている生徒のリュックサックに入れるというアイデアを思いつきました。実際にこのアイデアを団体の方達にプレゼンし、実行に移した。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

来てすぐのグループワーク。教授のオフィスアワーに行っても授業で分からなかったことやついていけなかったことを話す。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

ネイティブの人と話していて、課題について理解していないと何もわかんなくてなんもグループワークの中で自分が一番その課題について知っているようにする。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

英語が第一言語ではない学生に向けてエッセイの書き方などを指導してくれるサポートがあった。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
週末のみのホストフレンドシップというプログラムで、現地の家族の方がイベントごとに家に招待してくれて様々なアメリカの文化を体験できた。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
日本
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
野菜をいっぱい食べる。運動をする。勉強ばかりしない。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
全て
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
留学に行ったという事実を主軸に物事を考えるのではなく、あくまでも自分の人生の中の一つの出来事として捉えて生きていく。留学を通してメンタルが本当に強化されたのでこれから何が起こってもあの時よりましだと思えることにたくさん出会えたことが私の財産なので、今後もこのマインドをもって楽しく活かしていく。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
両親が出してくれたので詳しくは把握していない。
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
楽しむ。負けない。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
はい
15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

ポスキャリア

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英語力以外に文化適用力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

建築家を目指したキャリアを追い求める予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Gustavus Adolphus College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Management
各学期の合計履修単位数	春学期 8credit, 秋学期 8credit, Jterm 2credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Financial Accounting/Statistics/Acad Success for MLLs/Contemp Mod Dance/Race, Gender&Science/Bus Analytics/Managerial Accounting/Org Behavior/Our Planet w Lab/Marketing/Bus Law/Bus Finance/Global Bus/Religion/Communication Law/Economics of Environment/Org leadership/Strat Management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

最後のセミスターで履修した Strategic Management では、留学当初ではほとんど理解できていなかったであろう複雑な経営術について学びました。授業は discussion ベースのものでしたが、質問を欠かさず、一番理解を深めることができたクラスであると思います。また、セミスター内で 20 枚程度の essay を作成し、語彙力や文章構成力の向上を感じることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学当初はとにかく英語力の面で苦労しました。ルームメイトや友達に伝えたいことが伝わらず、何度ももどかしい思いをしたことを覚えています。しかし、間違えることを怖がらず、どんな状況においても自分の意見を持ち続けることで自然と英語を話せるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

これは学部やクラスによると思いますが、日本の授業形態とは異なり圧倒的に discussion ベースの授業が多いです。英語で授業を理解することに加えて、discussion では自分の意見をどれだけ論理的に、わかりやすく伝えるかが重要になります。留学へ行く前から社会で起こっているさまざまなことに対して自分の考えを持つことが不可欠だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

いくつかのクラスは夜の時間帯に tutoring の時間を設けていました。また、essay を書くときには writing center という文法やスペルチェックしてくれるサポートサービスを活用していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外の時には取得を目指している us cpa の学習を進めていました。また、私は organization には所属していませんでしたが、ルームメイトや他の国から来た留学生とよく交流していました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカ国内外のさまざまな場所に旅行をしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ドラッグが身近な場所に存在していますが、自身が留学生であるということを自覚し、危険だと思う場所には自ら近寄らないことが不可欠です。自分の身は自分で守りましょう。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私自身は、ボスキヤリに行ったことが成長につながっていると思います。授業と並行して就職活動を進めることはかなり大変でしたが、タイムマネジメント力の向上に繋がりました。また、現地での出会った人たちは目的や野望を持っている人が多く、インスピレーションになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は就職経験をしたのちに日本で自分のビジネスを展開をしたいと思っています。そのためにもアメリカで MBA を取得することも考えています。経営学をこれからも学び続けたいと思うようになったのはこの 2 年間の留学のおかげです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 8 万円(マイル使用) 、交友費 月に 300 ドル程度

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

渡航前、渡航後、いつになってもいいので、早い段階で留学の目的を持ち、自分の軸を持つことが大切です。自由な時間はたくさんあると思いますが、それらを有効に使えなかったら日本にいるのとあまり変わらないと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ポスカリ

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コミュニケーションスキル、グループワークスキル

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

アメリカ ニュージャージー州の会計事務所に就職し、us cpa の取得を目指します。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Miami University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	経済学専攻、ジェネラルビジネス副専攻
各学期の合計履修単位数	1年目秋学期：15単位、1年目春学期：17単位、2年目秋学期：15単位、2年目春学期：16単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Hst of West Art Renais Modern/Calc I//Intermed Micro Theory/Statistics/Intl Econ Relations/Intro To Financial Acc/Intermed Macro Theory/Indust Orgnztm & Public Policy/Econ Data & Models/Monetary Theory & Policy/Intermed Financial Acc/Econ of Strategy/Money & Banking 等

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル：Intro To Financial Acc 内容：財務会計の基礎を学ぶ科目 成果：中間審査で優秀成績者に選ばれ、米国公認会計士協会（AICPA）の前会長である Anoop Mehta 氏と面談を行いました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

読み物が沢山あったため、要点を集中して読みました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

慣れるように、積極的に授業やグループワーク等に参加してください。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学習面では、履修科目に関して相談に乗ってくださるアカデミックアドバイザーがいたり、文章の添削してくれるライティングセンターが利用できます。生活面では、カウンセラーやかかりつけ医がいます。学校生活全般の悩みを共に解決してくれるアカデミックコーチングサービスもあります。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外では、日本語クラブ2つとAccounting associationに所属しました。日本語クラブの1つであるJapanese Culture and Language Clubでは、イベントプランナーとしてクラブの運営に関わりました。課外活動を通して、日本についてや自らのアイデンティティーについて深く知るきっかけとなりました。さらにAccounting associationを通して、実際会計分野で働いている方とつながることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇では、友人の家に泊まったり、旅行をしたりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

インターンシップには参加していません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

食事は抜かず、きちんと睡眠時間を確保することが大切だと感じました。自らの身を守るために、危険な場所や時間は1人で行かないことを心掛けました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

友人とかかわる中で、自分のことをより深く知ることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は大学院進学を希望しています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

N/A

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

ミーティングでは録音をするなど、何事においても証拠を残すことで、問題が発生したときに重宝します。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 今後は大学院進学を希望しています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Miami University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Economics
各学期の合計履修単位数	2021 秋学期：15 単位 2022 春学期：18 単位 2023 秋学期：16 単位 2023 春学期：16 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Examining Econ Data & Models/Intermed Microeconomic Theory/Intermed Macroeconomic Theory/Composition & Rhet L2 Writers/Italian Cinema/Principles of Human Physiology/Comic Books in American Cultur/Economics of Strategy/Monetary Theory And Policy/Antitrust and Damages

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私は、Intermed Macroeconomic Theory で A の成績を取りました。この科目は、微分を使って問題を解くことが多く、一番難しい科目の一つであったのですが、オフィスアワーで教授に質問をするなどをして、A を取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であった科目は、Calculus 1 です。この授業は 5 単位の科目であるため、授業の進むスピードが他折茂早く、数学も苦手であったため困難でした。しかし、毎週教授のオフィスアワーに行き質問をしたり、友達に教えてもらうようお願いをすることで、A-を取ることができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、できるだけ前の席に座り、尚且つ教授の音声を録音することが役に立つと思います。一度聞き逃してしまうと、そこから急についていくことができなくなってしまうため、録音をし授業後に再度確認する方法が役に立つと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私は、図書館を頻繁に利用しました。寮でルームメイトがいる場合、勉強に集中することが難しいと思い

2022年度 長期留学帰国報告書

ます。図書館は静かで、勉強意欲のある人達が多くいるので、より集中して勉強ができると思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では、様々な国籍の方たちと関わりを持ち、文化の違いなど様々な知識について学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は、日本に帰国し実家で過ごしておりました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

日本と比べ安全性が低いので、ハイブランドのアクセサリなどを使うのは控えたほうが良いと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も成長に繋がった経験は、テスト期間です。テスト期間は、5 つ以上の科目の試験勉強を短期間で知ればいけないため、良い成績を取ることが難しいです。そこで私は約 2 週間からの毎日の予定を To Do リストにまとめてそれを基に勉強をすると、良い結果を得ることができました。このように、テスト期間のおかげで計画性を得ることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、英語を使った仕事がしたいという単純な目標を持っていました。しかし、留学後の今は、海外生活で困っているような人を助けることができるようなことがしたいという目標を持っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

1 往復約 25 万、キャンパス保険一学期につき約 15 万、フルスカラシップのため寮費、食費は免除。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

授業を理解するための英語力はもちろんですが、分からないとことがあれば積極的に発言、質問をする自主性が大事になってくると思います。また、海外ではホームシックになる可能性があるため、そういった困難に直面した場合、日本の友達に電話などをして話すことが大事だと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、志望する企業の分析、何を聞かれたときにどのように答えるかなどの面接対策、玉手箱などのオンラインテストの対策

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私は、主に分析力や論理的思考力をアピールしました。経済がを専攻し、データを用いながら持論を展開することの大切さを学びました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

デロイトトーマツ税理士法人に内定を頂いております。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Pacific University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	International studies
各学期の合計履修単位数	Fall2021; 15 Winter 2022; 1 Spring 2022;20 Fall2022; 18 Winter 2023; 2 Spring 2023;7 total;63

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

ENV/permaculture /Global skills I.II.III/ Language and logic/Intro to philosophy/
pop culture/capitalism in Asia/ intercultural communication/intro to IS,/ Costa
Rica; Travel prep/ and travel / WWII /Trvl prep:Tahiti /Senior seminar/ ethics/
politics, and media,/IPE

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Senior seminar /このコースでは、専攻 International Studies の卒業論文を完成させるためのト
レーニングを提供します。この卒業論文は私のプロジェクトがパシフィック大学の OG の方々や教授たちだ
けの only invited party で発表できる機会を得ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

初めはアメリカのコミュニケーションの仕方の違いに適用して行くことがとても難しかったです。対処の仕方は、授業で intercultural communication のクラスをとり、文化によってどの様に話し方が違うのかをしっかりと学ぶことができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

いつも現地の友達と一緒に夜遅くまで図書館で勉強しました。言語面でもわからない部分があればすぐに聞けるので効率も良かったです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

パシフィック大学の International office は留学生のために学期が始まる前に1週間の長期オリエンテーションをしてくれたり、緊急時の対応など迅速で親切な対応で今でもとても感謝しています。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では、よく友達と一緒にカフェなどで勉強をしていました。勉学に励む毎日でしたが、友達のおかげでとても楽しかったです。また、ボランティア研修でコスタリカやタヒチ島にも行かせて頂きました。文化の違いや、新しい言語を学ぶ興味を与えてくれました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は、その上記にのべたボランティア研修に参加、友達の家族の家に一緒に帰省したりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

してません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

特になし。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も成長につながった経験はやはり勉学の大変さです。関西外国語大学に比べると、課題の量が何倍に多く、とても大変でしたが、やり遂げたときの達成さと実際に学んだことは今でも覚えているので自分自身の知識力がとてつもなく伸びました。そして、自分自身の興味分野の理解をもすることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

これからは、学んだこと、語学力をいかせられる様に日本と他の国の関係を良くするために貢献していきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

普段はマイルプランを使っていたのでほとんどお金は使いませんでした。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

卒業論文のテーマでパシフィック大学に来られた留学生 12 人にインタビューをしました。そこで彼らから得たアドバイスを 6 つにまとめたので記載しておきます。1. Say yes 2. Give compliments 3. Don't wait 4. Have a good start 5. Form a study group 6. Talk about yourself おお役に立てると嬉しいです。

【就職活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

Los Angeles Career Forum に行きました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

Management skill (私は International studies の部長を務めていたので2週間に1回のイベントを計画、運営しておりました。そのおかげでグループをまとめる力と多発発生する緊急時の対応、milti tasking ができる様になりました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定ですが、OPT の機会を探しています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	University of Mount Union
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Marketing/Sociology
各学期の合計履修単位数	1学期目：18/ 2学期目：20/ 3学期め：20/ 4学期目：18

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Financial Accounting/Intro Mgt Info Syst/Physical Geology/Management Principles/Level C Math Proficiency/Advanced Transfer Student Sem/Written Portfolio/Oral Portfolio/Intro to Creative Writing/Managerial Acct 1/Quant Methods for Business/Global Business and more

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Marketing Policies, Strategies 授業内で様々なビジネスケースについて学び、小テストを受けた。自分の担当のビジネスケースについて、一時間ほどのプレゼンテーションを行なった。グループプロジェクトでは、ビジネスシミュレーションゲームで最下位から3位まで順位を上げた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

数学の授業で数学用語の英語が分からず困った。教授や友達に聞いたり、インターネットで調べた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

あまり根を詰めすぎないこと。教授や友達、アドバイザーに助けをもらう。グループワークはほとんどのメンバーは何もしないので、個人ワークと思った方がいい。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

数学アシスタント。DWOC. international advisor.

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何をえたかについて記してください。

大学のカフェでアルバイトをして友達を作った。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みは友達の家ずっと泊まっていた。夏休みはロサンゼルスに行って、友達を作って遊びながらインターンをした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

夏休みに Stiddle という会社でリモートインターンをした。デジタルマーケティングについて学びながら、コンテンツを作成した。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

詐欺はよくあるので、DM、テキスト、Eメール、電話全部疑う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業以外のことがすごく成長につながった。アルバイトや休日の遊び、休暇中の遊び、インターンなど。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後はアメリカで 1 年働いてみる。留学してから、自己主張も、質問、交渉、事務手続きなど、かなりできるようになった。全て必要なことなのでこれからも使うと思う。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

私は日本に一回も帰らなかったため、行き航空券だけで 30 万ぐらい。教材代がほしい 1 セメスター \$ 200 ぐらい。アルバイトで月 \$ 800 ぐらい。保険は 2 年で 50 万一括。旅行が 2 年でほしい \$ 3000 ぐらい。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

がんばってください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

現地での就活。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

アルバイト経験、資格、その他自分が過去にしていたビジネス。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

OPTを取得して、アメリカの会社で働く。(dynasty management)

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	University of Mount Union
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	International affairs and diplomacy
各学期の合計履修単位数	63

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

GEO112N/POL120S/POL225/THE200A/TRF200/POL180/POL245G/POL270/POL351/SOC130/POL190/POL346G/POL348/SOC364/CAP400/HST110/POL401

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Seminar in International Studies では、卒業の要件となる Senior Culminating Experience (SCE) を行った。私の専攻分野での SCE は関連性のあるトピックを選びそれについて研究・議論することになっており、私は先進国と後進国を分ける要因について研究を行った。一学期間かけて比較研究等を行い、28ページのレポートを完成させた。担当の教授にも褒めていただき、成績は A だった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

異なる授業スタイルによる戸惑いを感じ、自分の未熟さを認識した。教授に事情を説明し、最善を尽くす意思を伝え、オフィスアワーや授業後に積極的に質問し、存在とやる気をアピールした。そうするうちに教授が認知してくれ、抵抗感なく発言し、授業に参加・貢献できるようになった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

積極的に発言する、教授とコミュニケーションをとること。1人でもいいので授業で友達を作ること。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

DWOC : 文法、書式等、課題の修正を手伝ってくれるサービス、をはじめ、難易度が高い需要にはチュータリングのサービスもある。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

毎年行われるインターナショナルディナーでは、広島や折鶴に込められた意味など、平和に関するプレゼンテーションを日本の歴史・文化を交えて行った。リサーチの過程では日本人である自分も知らなかったことを新たに学べた上、それを英語に翻訳して現地の人々に伝えるということがどれだけ意味のあることなのかを学んだ。発表後にはたくさんの来場者の方々に声をかけてもらい、言語や知識を使ってメッセージを伝えることがどれだけ影響力があるのかが分かった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏休みは日本に帰国し、外大のOCに参加したり、家族と時間を過ごしたりした。2年目の冬休みにはNYへ旅行に行ったり、テーマパークに行ったり、アメリカの観光スポットを巡った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夕方6時以降に外出する場合は必ず友達やルームメイトに伝えること。コンスタントに誰かしらとメール・テキストで連絡を取る。深夜の外出や1人行動は避けること。信頼できる友達や家族と位置情報をシェアすること。万が一のことを考えてカギ等に笛やペッパー Sprey をつけて携帯すること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

異なる文化を理由に人間関係において誤解や衝突を経験したことで物事の捉え方が変わった。いろいろなバックグラウンドの人たちと交流する際、日本人である自分にとっての"空気を読む"や"察する"といったことが通用せず、誤解や衝突を生んでしまった経験がある。この経験では、自分の当たり前は全員の当たり前ではないこと、問題解決の際、率直に言葉にするなどのプロアクティブに行動することの大切さを学んだ。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

1番大きな変化は考え方が変わったこと。自分の知っている世界がいかに限られたものであったかを知ったため、探究心が強くなり、物事を柔軟かつ積極的に捉える様になった。今後は就職やその他の進路に培った価値観を活かしていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券 70万/保険 50万/キャンパス保険 10万/教材費 5万/旅行 5万/その他 30万/2年間/フルスカラーシップのため住居費・食費は大学支給

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本人と固まらないこと。積極的に他の留学生や現地学生と交流をすると英語力の向上に加えて、異文化に対する知識・理解を深めることができたり、授業やイベント等の様々な情報を取り入れることができる。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Valparaiso University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication. 合計 25 クラスの授業を履修しました。設問 11 に書ききれなかった分は、こちらと設問 10 に記入します。Video Games: Play with Stories/Introduction to Geomorphology in Earth System/Geomorphology Lab/The Christian tradition/Introduction to Media & Visual Arts/Interpersonal & Small Group Communic
各学期の合計履修単位数	2021 秋学期: 17 credits 2022 春学期: 18 credits 2022 秋学期: 19 credits 2023 春学期: 18 credits 履修科目: Public Relations Principles/Wellness and Stress/General Psychology/Lab in General Experimental Psychology/Intercultural Communication/Audio Production/Journalism Throu

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Painting/Web Design/Advanced Journalism/Negotiation & Conflict Resolution/Social Media/General Statistics/Ancient to Medieval Art History/History & Evolution of Internet Communication/Graphic Design/Intellectual Property & Communication Law

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Public Speaking のクラスです。聴衆が知らない情報を提供するスピーチ、自分の意見を訴えるスピーチ、追悼で読まれるスピーチの3種類のスピーチを習いました。聴衆の分析、アウトライン作成、デリバリーなど Public Speaking の基本概念を学び、実際にクラスメイトの前でスピーチをするというものでした。特に苦手意識があったのは impromptu スピーチという、準備なしの即興スピーチでした。涙が出るほど悔しい思いをした1回目に比べ、最後のスピーチでは自分の満足いくように終わらせることができました。スピーチを成し遂げた自分を少しだけ褒めてあげたい気分になりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

一番大変だなと感じたのはやはり課題の量です。日本に比べるとアメリカでは出される宿題・課題の量が多いので最初は戸惑いました。しかし生活に徐々に慣れていくと自分のペースが作られて後半はスムーズにこなすことができたようにも感じます。どの課題をいつまでに終わらすと紙に書き出し自分の中で期限を決めるのがおすすめです。自己管理能力がより高まった気がします。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

アメリカの大学は課題の量が多いので、課題の優先順位をつけるのが鍵です。どの課題の期限が一番近いのか、どの課題が一番自分のグレードに影響するのかなどを考えた上で一個ずつ終わらせていけば良いと思います。自分の場合、やらなければいけない宿題・課題を毎週ごとに付箋に書き出し、先に終わらせたいものからマークをつけて行っていました。グループワークにおいて大事だと考えるのは、予習です。授業の内容を理解して会話についていくことが大切だと思います。キャンパス内のニュースや出来事にも目を向けておくと話についていきやすいと思い

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Language resource center ではエッセイの書き方などをサポートしてくれます。生活の様々な悩み事の相談は、International Office が良いと思います。International lounge へ行くと各国の友達もたくさんできます。図書館は夜遅くまでやっているので、自分の部屋で勉強に集中できない時はおすすめです。帰りが遅くなる時も、Campus bus を利用することで安心して帰ることができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学生活を通して気がついたことは、環境への適応力の大切さです。自分の住み慣れた環境から離れ、新しい生活を始めるのは大変なことも多いです。例えば自分の望む状況であっても、異なる環境に少なからず最初は戸惑うはずですが、自分の慣れ親しんだ環境以外でも積極的に友達を作り、新しいコミュニティを作るのが得意な人は楽しい留学生活を送れるのかなと思います。同時に日本にいる友達や家族の存在の大切さに気がつき、サポートしてくれる彼らにより感謝するようになりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ディグリーで留学していた間は一回も帰国せず、休み期間はアメリカ国内の様々な場所へ旅行しました。夏休みの3ヶ月間は高校の時に留学していたホストファミリーと一緒に過ごさせてもらいました。ペンシルバニア州です。その間、ニューヨークやボストンなど周辺の州へ行くこともできました。また一緒に留学していた日本人の友達と Florida のディズニーやカリフォルニアへの旅行もしました。私が留学していた場所は Indiana 州だったので、サンクスギビングブレイク、冬休み、春休みなどはシカゴが観光に最適でした。留学する地域によって

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危機管理が一番大切だと感じます。アメリカに留学する場合、日本と同じように過ごしていたら犯罪に巻き込まれる可能性が高くなります。特にアジア人の女性は狙われやすいので、現地人に馴染むような格好をすると良いでしょう。夜は出歩かないこと、ニュースなどで情報収集、旅行先の安全性の確認などを日々行なっておくと良いと思います。過剰なくらい注意して過ごすくらいがちょうどいいと感じます。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

専攻のコミュニケーション学部で履修した Interpersonal & small group comm というクラスでは、相手との会話で一番大事なものは「伝える」ことだと学びました。英語をうまく話せないことにもどかしさを感じていた私は、意見一つ言うのに文法や発音を気にしてしまい、本当に伝えたいことはしっかり伝えることができていませんでした。この授業を履修した後の自分は、大切なことは相手に伝えることなのだから自分の英語力はあまり気にしなくて良いのだと開き直ることができました。コミュニケーションの発信者と受信者ですれ違

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前：海外大学卒業後、アメリカで1年間のインターンシップを考えていました。しかし費用やその土地での生活スタイル、その他の事柄を考えると一旦帰国するのが自分にとって良い選択だと考えました。
留学後：現在日本に帰国し、就活を始めるところです。希望は地元の静岡で就職することで、その間はアルバイトで生活を賄っていく予定です。2、3年は日本にいる予定ですが、いずれはまた海外に行くことも視野に入れております。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約45万（25 + 20）、海外旅行保険約52万、教材費約12万（4学期分）、旅行費約70万、夏休み期間滞在費約15万、その他生活費約75万、合計269万・17ヶ月間、フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

住み慣れたところから自分一人で海外へ行き生活をするのは大変なことも多いと思いますが、その環境に感謝しどんな状況でも乗り越えられる力を身につけられといいですね。頑張ってください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

もともと面倒なことから逃げる性格でしたが、留学を経てその悪い癖も少し治ったような気がします。なんらかの問題が起きた時に解決せずまあいかに済ませてしまうということです。例えば友達と揉めてしまい話し合いが必要な場合、以前の私だったら「言いたいことはあるけどまあ別に良いか」で済ませていたと思います。しかし、一緒に留学していた仲のいい友達の影響もあり、言いたいことをしっかり言えるように努力しました。自分の悪い癖が少し改善され、問題解決能力もやや高まったのかなと感じます。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Wittenberg University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学
各学期の合計履修単位数	2021：秋学期 16 2022：春学期：16 2022：秋学期:16 2023：春学期：16

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

introduction to communication/Communication Theory/College Writing and Research/Global Climate Change/Interpersonal Communication/Media Literacy/Social Scientific method/Data Literacy/The language of Mathematics/Social Media and Application/Critical Methods

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Electronic Music Production/Intro to Digital Photography/Environmental Communication/Senior Seminar/Race and Ethnicity 留学先で最も顕著な学習成果を得た科目：Critical Method：今置かれていることなどに対してなぜそうなのかと考えることを重きにおいた授業

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最初の学期は特に勉強量の多さに付いていくのが大変でした。そこで、毎授業後に教授に質問しに行ったり、教授の office hour に今現状の自分自身の英語能力についての不安などを正直に話しに行つて気にかけてもらうようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題の量は日本にいた時より何十倍も多いので、心構えをしておいた方がいいと思います。しかし、留学先では、勉強勉強にならず、今日はこれを絶対に終わらすといった計画を立てて、勉強する時間、自分の時間とオンオフを切り替えることが何より大切だと実感しました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

私が通っていた Wittenberg University には Writing center があり、エッセイを書くときに相談しに行ったり、文法チェック、添削をしてもらいに行っていました。さらに、Math workshop では数学の課題やテスト勉強で分からない部分をよく聞きに行っていました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私が行っていたオハイオ州は冬の寒さが厳しいので、天気がいい日や夏は出来るだけ外に出てコーヒーを飲んだり、友達とドリヤードなどをして遊んでいました。この留学を経て、自分自身と向き合うことの大切さ、無理をしすぎない事の大切さを実感したので、疲れた時は一人の時間もとるようにして友達との時間、自分の時間のバランスを保つようにしていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏休みはカリフォルニアによってそこで 5 泊したのち日本に帰国した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学生活で自分がしたくないことは積極的に No といった方がいいと思います。その方が相手にこの人はこれが好きでこれは好きではないんだと分かってもらいやすいと思います。曖昧な返答はやはり好まれない傾向があるとおもいます。何事も自分軸で考えてはっきり意見を言っていきたいと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

一番印象的な経験は sorority に参加したことです。この経験は the America だなと感じました。Sorority に入るために 1 週間毎日授業後に 6 時間以上色々な人と話しました。この経験は今まで話したことのない人達と第二言語である英語で話す能力の向上、自分の素を出す力、コミュニティを広げる事に繋がったと思います。最終的には入りたいところに入れなかったのが参加はしなかったですが、そのプロセスを経験したことは本当にいい経験だったなと思いました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今起こっている事や既に存在していることや事実に関して鵜呑みにするのではなく、なんでそうなのか、疑いを持つ力 = critical thinking が今後とても大切になってくると思っています。アメリカではそのような授業を取る機会が沢山あると思うので、その経験がこのような考え方に繋がっているのだと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券 50 万弱（8 月に行く場合は航空券は普段より高いことが多い） 保険:40 万程（2 年分） 月：2 - 3 万円（旅行などに行かない場合）

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とにかく、計画を立てて勉強に励み、留学先でしかできない経験を沢山してきてください！その場所だけにとどまるのではなく沢山旅行もしてみてください！

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムに参加した。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學生活で培ってきた異文化理解、ボランティア活動について

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2023 年 10 月から cmic に就職予定

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留學経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Linnaeus university
留学先国	Sweden
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング
各学期の合計履修単位数	135単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

E-commerce/International Market Analysis and Statistics/International Law/Key Account Management/Cross-cultural Communication/Retail Supply Chain Management/International Marketing/Customer-Driven Marketing/Retail Management /Entrepreneurship/Value creation/Independent Degree Project

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル：Retail Supply Chain Management 内容：サプライチェーン管理の基本を説明する。購入、資材供給、流通に関する知識を議論し、文脈化する。そして持続可能性にモデルを適用します。小売業界のサプライチェーンにおける顧客の役割について説明します。小売業界のサプライチェーンにおける IS (情報システム) と IT の役割について議論します。定量的なサプライチェーン分析を実行します。成果：A

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークでメンバー内でコミュニケーションと取り組み方が違って、口論になったが、何度か話し合いを重ね、中間地点を見つけ、解決をした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

言わなければ伝わらないので、何か不安なこと、わからないこと、些細なことでも良いのでグループメンバーや教授に必ず伝えること、話すこと。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

電子レンジが学内にあったのは助かった。ただ、コピーをするのにお金がかかるのが不便だった。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
現地の学生と積極的にコミュニケーションをとり、パーティーにも参加した。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
日本の実家に戻り、家族、友人らと過ごした。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
携帯電話やパソコンなどの貴重品は必ず肌身離さずに持ち歩くこと。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
友達も家族も知り合いもない中で、学位留学という2年間のプログラムに参加したこと自体誇りに思う。留学期間もしんどいことはあったが、この道を選んだのは自分自身なので、後悔はない。振り返ると全て自分のためになったと感じる。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
先のことはあまり考えず、なるようになると思いながら、今日の前のことをやり遂げるだけ。将来のことを考えるのも大切だが、今日の前にあることを頑張れないと、先のことも頑張れないし、考えられない。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
航空券（2往復分）：36万円/食費：90万円/家賃：110万円
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
とにかく喋り続けること。コミュニケーションが一番大切です。あとはなるようになりますが、努力はし続けてください。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
いいえ
15. **具体的な就職活動**

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

兄が経営している会社に就職

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	ダブル・ディグリー留学
留学先大学	Linnaeus University
留学先国	Sweden
留学開始日	2021年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング
各学期の合計履修単位数	30 credits/semester

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

E-commerce/International Market Analysis and Statistics/Consumer Behavior and Consumer Culture/Cross-Cultural Communication in Business/International Economics and Market Analysis/Sensory Marketing/Customer-Driven Marketing Strategies/Retail Management/Value Creation/Independent Degree Project

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Customer-Driven Marketing Strategies/International Economics and Market Analysis

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

スウェーデンでは一か月ごとにコースが変わるので、毎月新しい人と新しいプロジェクトに取り組むことは少し苦労しました。というのも、グループワークには当たりはずれがあります。一度、グループメンバーがきちんと仕事をしなかったため本人に伝えたのですが、全く治らなかったので教授に連絡してその人には別の課題又は評価が下ることになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

受け身にならず積極的に意見を言うことです。ヨーロッパでは英語は第二言語となりますが、みんな思っていることは周りのことは気にせずしっかりと伝えるので、黙っていると自分の意見を言えない人と思われてしまいます。意見も言えない存在しているだけの方が怖いという意識をもって、自分では大したことないと思うようなことでも考える前にどんどん発言してください。割と誰も気に留めないで真剣に話を聞いてくれます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

Student Welfare Office: 福祉を目的としたカウンセリングが可能です

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ESN に所属してイベント等に参加し、世界中の人とのネットワークを構築しました。積極的に誘いやイベントに参加して、コンフォートゾーンに満足せず日々新しい人に出会うことを目標としていました。英語を話せるということも強みではありますが、友達を作るうえでは人柄や何を話すかが一番大切だということ学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパを旅行/友人宅に滞在

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜遅くに帰宅する場合には事前に仲の良い友達に連絡しておいて、帰宅後にも同じ子に連絡を入れておくことです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

数十回にも及ぶグループワークのおかげで、異なったバックグラウンドを持つ人たちとしっかり意思疎通ができ、ミスコミュニケーションなく会話できるコミュニケーション力とチームワーク力を身につけることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前では挑戦しなかったであろうことにも、前向きに検討するようになりました。一度も日本に帰らずに、何事もなく二年間もスウェーデンに住んだので、海外就職や海外進学を視野に入れるようになりました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 14万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

コミュニティを広げるために、大学又は Student Organization によって開催されているイベント等に積極的に参加してください！恐れずにガンガン発言してください！どんどん自信がついていきます。

【就職活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ビジネス業界でマーケティング職を目指して就職活動を継続、又は accounting and financial management を勉強するために海外の大学院進学

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	2カ国留学
留学先大学	Bangkok University, University of Utah
留学先国	Thailand, U.S.A
留学開始日	2022年1月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication, International Studies
各学期の合計履修単位数	Bangkok University:12 University of Utah: 24

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Creative Leadership Skills/Asia and the Global Community/Understanding International Media/Consumer Behavior&Service Psychology/Ethical Dilemmas/Leisure in Your Life/Intro to Sociology/Transition to Adulthood/Philosophy&Issues/Childhood&Adolescent Dev./Social Psychology/Intimacy and Love

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Childhood&Adolescent Development/この科目の目的は、子どもの発達に関連する理論、方法、科学的知見の紹介を提供し、それらの知識を用いながら実生活への応用となる考え方について学ぶことです。幼児教育に関心があったため履修しました。Individualism を重視するアメリカにおいて、幼児教育の基礎となる部分を日本の教育制度と比較したり、発達する上での価値観の違いについて脳科学や環境要因などの根本的な部分に基づいて、親と子それぞれの視点から学んだりすることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難だったことは、現地学生とのグループワークです。タイとアメリカにてそれぞれグループワークを経験しましたが、文化の違いによる課題の取り組み方の違いを受け入れることに苦労しました。特にタイの現地学生は、評価の30%を占めるほどボリュームの大きい最終課題であるにもかかわらず、締切直前によろやく課題に手をつけるといった状況でした。そのため、私がリーダーの役割を担い、こまめに連絡をして進捗状況を確認したり、短期間で発表練習までどのように進めるか調整してメンバーに逐一報告したりすることを意識しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

授業では「予習・メモ・復習」のサイクルに努めました。特に資料が用意されない授業のときは、授業中はひたすらメモを取ることを意識し、授業後にノートを整理してわからない単語や細かい流れをまとめました。加えて、授業前には予習として必ず読書やスライドの確認をすることが大切だと感じます。社会学・心理学・哲学などは専門用語や、普段使っている単語の意味とは違う解釈などが必要になるので、授業前に知っておくべきだと思います。課題に関しては、先延ばしにすると内容や興味関心が薄れてしまうので、早めに終わらせたもののほうが良い成績

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

タイではオンライン授業でしたが、Learning Abroad や図書館を利用することで集中力が上がりました。アメリカでは至る所に学習スペースが設けてあり、静かな環境から雑音がある空間まで用意されているので自分に合った学習スタイルを確立することができます。さらに、Writing Support や Learning Abroad などの留学生へのサポートも充実しているので日常生活での困りごとや、課題に関する悩みも解消することができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外では基本的に図書館に行って授業の予習復習に取り組んでいましたが、週末や空き時間には街中のカフェに行ったり、大学内のカフェテリアでごはんを食べたりして気分転換をしました。また、キャンパスが広く緑の多い環境だったのでゆっくり散歩をしたり、芝生の上で友人と話したりすることもありました。日本では長時間をかけて課題をすることが多かったのですが、留学中にオンとオフの切り替えができるようになりました。個人差はありますが、日本の学生よりも現地の学生は授業時間と課外活動の時間にメリハリがあり、効率良く1日を過ごしている印象でした。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

タイの長期休暇では残念なことに風邪を引いてしまい旅行ができませんでしたが、アメリカではロサンゼルスに旅行することができました。Spring Break 中に3泊4日でディズニーリゾートに行き、幼い頃からの夢であったミッキーの観覧車を見ることができてとても嬉しかったです。航空券や宿を探すことや、休暇明けに待ち構えている中間テストの準備は大変でしたが、旅行があるだけで日々のモチベーションを保ち続けることができました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

到着してから約1ヶ月間は環境に慣れることに苦労しました。特に、疲れているときでも頭の中で英語を考えながらコミュニケーションを取らなければならないことが私にとってかなり負担になりました。時間が経

2022年度 長期留学帰国報告書

つとともに慣れますが、精神的に辛いと感じるときは日本にいる家族や友人に連絡したり、現地にいる日本人と日本語で話したりすることが大切だと思います。「せっかくの海外留学なのに現地で日本語を使ったら意味がないのでは？」と考えていましたが、特に言語の壁に直面したときは母国語に救われることもあるので思い詰めなくて良いと思います

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

幅広い科目を履修したことです。私は興味のある分野が多くあったので、履修登録をするときにたくさんの学部やコースを選択できたことが今の成長につながったと感じます。加えて、国際関係論などの外大で学んだ科目を活かしながら現地で応用知識を学んだり、哲学や心理学などのこれまで学ぶ機会のなかった科目の基礎知識を学んだりしたことで、将来の選択肢が増えました。また、留学した国からの視点で歴史や現在の世界情勢について現地の学生と議論した経験は、私の考え方を換え、より広い視点で物事を捉えるきっかけになりました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は社会人として留学経験や語学力を活かしたいと考えています。コロナ禍での2カ国留学という貴重な経験は、これからの人生において必ず強みとして表れると信じています。改めて、留学経験は自分自身の成長に直結すると感じたからこそ、様々なカタチで周りの人に伝えていくことで説得力と影響力のある人間だと認めてもらいたいです。将来的には国内外どちらでも即戦力として働きたいので、残りの大学生活では語学力や他言語の習得に力を注ぎ、さらなる高みを目指して挑戦し続けたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

タイ：往復航空券 8万 3189円/海外旅行保険 8万 7120円/合計 17万(visa申請・隔離に伴う費用含まない)/4ヶ月間/ユタ：往復航空券 33万 8000円/海外旅行保険 20万 370円/キャンパス保険\$1860/旅行\$1000/合計 92万 4470円(1ドル 135円で計算、visa申請に伴う費用は含まない)/9ヶ月間※フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学に行くという決意をした方または迷っている方、留学に対する想いは人それぞれだと思います。私自身も、何度も諦めようか悩んで、執念とともに実現させた留学でした。大学生としての4年間を漠然と過ごすのは本当に簡単ですし、最も楽な選択肢だと思います。まずは、その中で留学という道を選ぼうとしていることに自信を持ってそのまま前進してほしいです。迷っている方、準備に挫折しそうな方は一度立ち止まって「なぜ留学に行きたいと思ったのか」「ここで諦めて後悔しないのか」と考えてみてください。そして一歩ずつ頑張れば必ず実現できると思います。そんな苦労でさえも良い思い出になるくらい、留学を通して得るものは多いです！

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

オンラインで開催される説明会に出席、ES 記入、WEB テストの受験、WEB 面接（帰国してすぐに対面最終面接に行くことができる計画を立てながら）

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私はタイとアメリカでの2カ国留学を通して、途上国と先進国の格差問題に注目してきました。当初は経済格差に注目していましたが、コロナウイルスの影響で世界情勢が急速に変化しているのを見て、私は心の豊かさに興味を持ちました。現地での生活を通して学んだのは、「経済的な豊かさと心の豊かさは比例しない」ということです。コロナ禍で失ったあらゆる面での豊かさを取り戻すカギは、文化を超えた人と人との繋がりにあると感じたことを就職活動ではアピールしました。留学生活から、文化や経済面での偏見を捨て、素直な気持ちで相手を知ろうとす

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 食品メーカー・小売サービスの業界を中心にしています。いくつかの企業様から内定をいただきましたが、帰国留学生向けのイベント出席やエントリーを検討中です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	2カ国留学
留学先大学	Nipissing University/ University of Utah
留学先国	Canada/ United States
留学開始日	2022年1月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	文化・コミュニケーション学 ※上記の【質問2.留学プログラム】欄に「ダブル・ディグリー留学」と入力していますが、実際には2カ国留学プログラムでの留学です。解答選択欄に2カ国留学がなかったため、ダブル・ディグリー留学を選択しました。
各学期の合計履修単位数	一カ国目 Nipissing University 2022年 Spring Semester: 9 credits 二カ国目 University of Utah 2022年 Fall Semester: 12 credits/ 2023年 Spring Semester: 12 credits 合計 33 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Globalization and Citizenship/ Intro to Social Welfare/ The Ethnographer's Craft/ African American Experience/ Culture & The Human Experience/ Asian American Experience/ Multicultural Japan/ Intro to the Study of Language/ Social Psychology/ Intro to Sociology/ Deviant Behavior & Social Control

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Multicultural Japan : この授業では日本社会の本質や文化を多角的な視点から分析・理解することに焦点を当てていました。毎授業必ず1回は発言することをノルマとし、自ら授業に対する意欲を出せるよう心がけました。授業課題は毎週2度提出する必要がありましたが、どれも期日より1、2週間前には提出を完了させ、空いた時間に本科目の中間・期末課題の準備に取り組んだため時間の有効活用をさせながら勉強ができたと感じています。またエクストラ・クレジットが加点される授業外活動にも積極的に参加をし、本科目での最終成績はA(100点)を取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ユタ大学で履修した心理学の授業で高得点の成績を取ることに困難を感じました。主な理由として、心理学を勉強する事は初めてであり、予備知識がない状態での英語開講の授業の履修となったからです。授業内では心理学の専門用語が英語で頻出したため、内容を一発で理解することに困難を覚えました。この問題に対処するためには予習・復習の時間をどの科目よりも多く取り入れ、質疑応答など

2022年度 長期留学帰国報告書

教授とのコミュニケーションを取りやすくするために席は最前列で受講しました。また、テスト前にはテストに出される問題リストが配られるため、事前に全ての問題を解き、分からなかった質問をテスト日前に教授に質問してテスト対策も万全に行いました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

常に主体的に動くことを忘れず、授業内では積極的に発言をし、教授に自分の存在を覚えてもらう事が大切だと思います。発言する勇気がない場合でも、少なくとも最前列に座ることは欠かせないと思います。経験上、一度ある科目のテストで低い点数を取ってしまった時に教授に成績の相談をしに行った際、教授は私が欠席もなくいつも最前列で受講しているのが印象に残っているからと、テストの再受験のチャンスを一時的に設けていただけました事があるからです。そのお陰で成績を大きく上げる事が出来たので、真摯な態度で授業を受ける事の大切さを実感しました

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing Center と呼ばれる英語の添削を無償で行ってくれるサポートセンターが学内に設けられていたため、エッセー課題の提出前にはよく利用しました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2週間に1度ほどのペースで行われるアジア研究・交流会に参加をしていました。そこに参加をする学生たちはアジアの国にルーツを持つ生徒やアジアに興味のある生徒が多く集まるため、共通の話題を見つけやすく友達作りの場として活用していました。それぞれのアジアの国の歴史や文化をシェアする機会が多くあったその交流会ではアジア諸国の魅力を知る事ができたため、参加をする度に有意義な経験をする事ができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカでの留学生生活を満喫したかったため、冬休みには一時帰国はせず、NY、Seattle、Zion National Park へ現地の友人と旅行しに行きました。中でも Zion National Park へは友人の車での移動で大学から片道約4時間要しましたが、日本では見る事の出来ない壮大な自然に囲まれた中でのドライブは長期休暇中の一番の思い出です。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

予測不可能な事故や事件に遭わないためには、事前の対策が一番大切だと考えていたので、不特定

2022年度 長期留学帰国報告書

多数の人が集まる大規模イベント/パーティーへの参加や日没以降の外出は避けました。また、留学先のユタ州はとて広いためどこへ行くにも電車やバスでの移動が必要不可欠でしたが、公共交通機関にはよくホームレスの人たちや危ない人たちが乗っていて身の危険を感じたため、信頼できる現地学生の友人ができてからキャンパス外へ外出する際には友人の運転する車での移動をして少しでもキャンパスの外でトラブルに巻き込まれる可能性を少なくしました。

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学先では自身の英語力向上のために現地学生、または日本以外から来ている留学生たちとの交流を優先して生活し、英語の環境を作ることを徹底しました。それにより、現地到着から2ヶ月ほどで自身の英語での会話力の向上を感じ、それがまた英語で話すことの自信に繋がり、授業内で積極的に発言をしたり、新しい友達作りをするモチベーションとなりました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と留学後で卒業後の進路の考え方は大きく変わりました。留学前は一般企業に就職することを前提として留学を始めたのですが、留学中に改めて海外で勉強することの楽しさを実感し、それから国内で就職するよりも海外の大学院へ進学することで更なる学びを深めたいという気持ちが強くなりました。そのため、留学後半からは現地大学での勉強と院の出願準備を同時進行で両立させ無事に第一志望であった大学院からオファーをもらえる事ができました。この経験はこれからもずっと自分の励みになると思います。大きな夢ではありますが、将来は多国籍間で国と国とをつなぐ架け橋となり、異文化理解に貢献できる人材になりたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 約30万円×2 / 海外保険 約30万円 / 教材費 約5万円 / 休暇中の旅行代 約40万円 / お小遣い 約30万円 / 合計165万円 【2カ国留学 約13ヶ月間】

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学後に後悔をしないために、留学中は何事にも積極的に参加をすること。また、日本ではできないような経験をたくさんする事で人間として成長できると思うので常にチャレンジ精神を持って物事に挑んでほしいです。また、留学先では常に自分が「関西外大生の代表」、同時に「日本人代表」である事を忘れずに責任を持った言動をしてほしいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

The University of Hong Kong, Master of International and Public Affairs に 2023 年秋学期から進学予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	2カ国留学
留学先大学	Nipissing University, University of Malta
留学先国	Canada, Malta
留学開始日	2021年1月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、社会福祉学、観光学
各学期の合計履修単位数	Canada: 春学期 9 credits/Malta: 春学期 24 credits, 秋学期 24 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Gender & Culture/Gender & Sexualities/Tourism, Travel and Destinations/Events & Tourism/Malta and the Mediterranean/Living with the Label 'Intellectual Disability'/Enjoying English in Early Years/Current Issues in Family Studies/Work, Leisure and Society/Young People & Social Inclusion

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Tourism, Travel and Destination: 観光における地理、交通システムの重要性について学ぶ授業である。この授業はグループワーク、分析、ショートエッセイ、ノートテイキング、プレゼンなどの全ての技能が利用された授業であった。エッセイでは理論を踏まえて分析し、1400字に要約する、いわゆる要点をまとめる力が身についた。また、グループワークプレゼンでは自身の役割に責任を持ち、分かりやすい伝えるという協調性と表現力を身につけた。そして、普段の授業の進捗スピードが早かったため、ノートテイキング力も鍛えられた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私にとって、学期末にまとめて出題される履修科目数分のエッセイが最も困難であった。平均的に2000字程度で書くことが求められ、元々エッセイを書くことが苦手なこともあり、苦戦した。その対処の仕方として、余裕をもってトピックやエッセイの構成、内容を担当教授と相談することや日頃から分からないことがある度に質問することである。日頃の疑問や質問を解消することは期末のエッセイを書くときにとっても重要であるため、継続的に行っていた。また、エッセイの提出日が連日になっていることが多く、パニックに陥りやすいため、徹底的なスケジュール管理、特に提出物に優先順位をつけることや自身の提出期限を設けることも行った。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイ

2022年度 長期留学帰国報告書

スを記してください。

授業を受ける姿勢として講義を集中して受け、要点のメモを取ることである。具体的に要約や定義、教授の口頭で述べる具体例をメモすることが多かった。授業の進捗スピードも速く、全てのメモを取っている間は聞き逃すため、早く分かりやすいノートテイキング技術も大切である。また、授業中に分からなかったことはその日のうちに消費するなど、日本にいる時から備えておくべき習慣を身につけておくことが重要である。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

利用はしなかったが、申し込みをすれば論文修正のような学修サポートサービスがあった。テスト期間中は図書館やスタディーエリア（特殊な仮設テントを用いて作られた場所）で勉強できるようになっている。また、時間帯も延長され、23時まで図書館が利用できるようになっていた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動と言えるか分からないが、自身のスピーキング力を向上するためにイングリッシュカフェを活用した。年齢・国籍を問わず、会話したい人や交友関係を広げたい人たちが集まり、異文化交流を行っていた。そこでは日本のことや大学で学んだジェンダーのこと、マルタでの生活について話す機会が多かった。その中で質問されたことだけを受け身になって話すのではなく、話を広げながら話したり、こちらからも質問をしたりして、会話のキャッチボールができたので、話すことへの自信にもつながった。この経験を通して、相手の国について知り、認める多様性と人と積極的に話すコミュニケーション力を身につけることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

私は、春学期と秋学期の間の長期休暇はなかったのですが、学期途中の2週間ほどの休暇を使って単独ヨーロッパ旅行に出かけた。自身でイギリスとイタリアの旅行を一から計画し、旅行に行ってきた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

まず、夜遅くに一人で行動することは避けることである。夜は必ず複数人で行動し、厳しければタクシーやUberを呼んでいた。また、服装や持ち物は地味で、鞆も上が閉まり、肩からかけられるものを利用し、スリや盗難を防止していた。さらに、飲食においても、卵や肉、魚など生ものに注意し、水も浄水器にかけたり、ミネラルウォーターを飲んだりしていた。普段の日本での生活よりも安全を意識することが大切である。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

スマホの破損や visa の申請の書類不備などのさまざまなトラブルが自身の成長につながったと感じている。スマホの破損については海外保険適用が可能だったため、利用したことなかった海外保険会社を通してを自身で対応することになった。そして、visa の申請書類に関しては記載されている書類を用意していたが、キャッシングできなかったことでその書類を利用することができなかった。両親に早めにどんな書類があるのか伝え、代わりに銀行に行ってもらい、即座に対処することができた。これらのような大きなトラブルを乗り越えられたからこそ

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前では問題やトラブルに遭遇した際に根気強く対応することができなかったが、現在では問題が発生しても自身で問い合わせをして解決していくことができるようになった。また、留学を通して、さまざまな人々と関わっていく上で異文化に対する適応力や理解力を身につけることができた。それと同時に、多様な考え方があること、自分の考え方が正しいという考え方を改めることができた。これらの経験を元に今後も英語を話す人々と積極的に関わっていく職業に就きたいと考えている。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20 万/海外旅行保険 30 万/旅行 1 カ国につき 6~7 万/教材は学校配布により教材費不要/住居費・食費はフルスカラシップのため大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学を通して、何事も上手くいかないことがあると痛感しました。十分に準備していった書類が使用できないことをあれば、日本で起こらない些細な問題が突然起こることもあります。留学は毎日が楽しいものでキラキラしているものだと思うがちだが、必ずそうであるとは限りません。その理想と現実のギャップに戸惑うことがあるかもしれないが、それはあなただけではありません。辛いこともたくさんありますが、人それぞれできるキャパシティが異なるので、他人と比べずに自分のペースで前向きに解決していければ、留学はとても有意義なものになります。したがって、諦めずに意欲的に頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

未定：観光業界や外資企業に関心があるため、更なる企業研究を行い、就職活動を継続していきたい。また、上記で述べた業界だけに焦点をあてるのではなく、幅広い分野で探していく。そのためにも、興味関心があることに挑戦し、資格などを積極的に取得していく。

【今後の協力について】

18. **留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Sookmyung Women's University
留学先国	South Korea
留学開始日	2023年3月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	経済学、経営学、マーケティング
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits 秋学期：15credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Principles of Economics/ World Business Environment/ Korean Language for Foreigners/ Entrepreneurship & New Ventures/ Integrated Marketing Communications/ Advanced Japanese Conversation/ International Finance/ Management for Korean Multinational Enterprises/ Special Topics in Korean Economics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

World Business Environment「国際ビジネスと国際起業家精神の分野における知識を広げること」を目的として開講された授業で、国際ビジネスに関わる環境、概念、基本的な概念について学ぶ。国際貿易理論、国際組織や多国籍企業の役割、人事管理、国際マーケティングなどの内容が含まれ、国際貿易と投資について経済学的、また政治学的観点から観察し、文化や慣習の違いが各国のグローバルビジネスにどのような影響を与えるかを論じる、国際経営の戦略と構造を検討、国際経営の様々な機能の特徴や役割を評価する、等が授業目標として設定されている。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

テスト期間に学習場所を確保することが大変でした。留学先大学ではポータルアプリで図書館の席を予約できたのですが、テスト前はほぼ満席で寮の自室で勉強していました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

“積極性”を大切にしていれば授業も課題も円滑に取り組むことができると思います。分からないことがあっても周りの学生や教授に恐れず質問してください。グループワークも同じです。上手く伝えられなくても意見やアイデアをたくさん出したり積極的に取り組めばその姿勢が伝わります。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生 1 人 1 人に現地学生が留学生活や学修におけるサポートを行うバディ制度、留学生が集まる Welcom/Farewell Party や現地の文化体験イベントの提供、バディとは別に学修面／生活面、ビザや外国人登録証関係の手続き関連などでの留学生の相談窓口であるグローバルラウンジの常設

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学生や現地の学生とご飯を食べに行ったり、一緒に課題や勉強をして積極的に人と交流していました。過ごしてきた環境、文化が全く異なる人たちと交流するので、やはり異文化理解力や異文化共生力が一番身についたと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し実家に滞在

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

2 3の項目でいろんな人と仲良くなる方がいいと書きましたが、日本人留学生との交流も大切にしてほしいです。情報を共有したり困ったときに一番相談しやすく心強いです。危機管理に関して、韓国は他の国に比べて比較的安全だったのであまり参考にならないかもしれませんが、電車やバスなどの移動中は絶対に寝ないこと、夜間人通りの少ないところは避けること、は意識していました。

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

これといったエピソードがある訳ではないですが、積極性や行動に移す力が伸びたと思います。授業や普段の生活の中で活発な人・自己肯定感が高い人が多く刺激を受けました。また、経験値が大幅に増えました。留学先での毎日の生活が私にとってすべて新しいものだったので人間としての経験値が大幅に上がったと思います。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は自信がなく授業での発言すらためらうようなタイプでしたが、留学先で伸びた積極性を大事にして、以前の私のような人たちにポジティブな影響を与えられるような人になりたいです。せっかく韓国語も習得したのでもっと勉強して英語・韓国語が使える環境を見つけていきたいと思っています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

総額約70万→往復航空券4万（一時帰国したため計8万）／海外保険30万／現地国民保険6万（月7,800）／教材費1万（ほぼ資料配布の授業だった為）／旅行5万／お小遣い20万（月2万前後）／8カ月／フルスカラシップの為、居住費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

たくさんの人と仲良くなることをおすすめします！色々な文化・考え方を知ることができ、知識が増えていくようで楽しいです。私のように英語圏以外の国に留学される方は特に現地の学生とのコミュニケーションを大切にすると留学生活が豊かになると思います。韓国人の友達と出かけるようになってからより深い韓国の文化、考え方、慣習に触れることができたように感じます。なにより韓国語ネイティブと話すうちに自ずと韓国語が伸びました。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

一時帰国時日本で1day 仕事体験、インターンシップに参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 業界もまだ絞れていませんがマーケティング職を志望して 本格的な就職活動を開始予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Edith Cowan University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	11/1/2023
留学先での主な履修分野	business subjects (including accounting, marketing, management, business law)
各学期の合計履修単位数	春学期：60 credits, 秋学期：60 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Accounting I/ Accounting II/ Cost Accounting/ Marketing Principles & Practices/ Management/ Legal Framework I/ Foundations of Business/ Business Identity and Protocols

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Accounting I: 会計学の基礎を広く学びました。財務諸表の種類やその存在意義など、会計を学ぶ上で必要不可欠な事柄に加え、財務諸表が作成される一連の流れを辿りながら、決算整理で行う手続きなど、実践的な知識も習得しました。また、財務諸表の数字を利用し企業の財務状態を測る管理会計にも触れました。成績全体で 20%の比重のあるレポート課題で苦戦しましたが、授業内容自体は外大の会計学の授業や簿記 3 級の内容とほぼ同じだったため、小テストや期末テストで挽回し、最終的に HD (High Distinction。最も高い評価) を頂きました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

各授業で出される課題です。エッセイやレポート等を通じて授業で学んだことの応用を試されることが多かったです。つまり、授業で学んだ内容がしっかり理解できていないと完成させられないものが多く、課題をこなすためにしっかりと復習をしなければならなかったため時間がかかりました。また、私は要領が良くない上、第二言語である英語を使う必要があるため、一つの課題を完成させるのに人一倍時間がかかりました。そのため、余裕をもち提出期限の 2, 3 週間前から課題に取り組むようにしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業は予習せず復習だけやりました。グループワークに関しては、自分の英語に自信がないなら事前準備をするのがおススメです。私の場合「次の授業ではグル課題の進め方について話そう」とグルで決めた

2022年度 長期留学帰国報告書

後は、その課題を進めるためにすべきことやメンバー間でのタスクの割り振り方、聞いておきたい質問、自分が担当したいタスクまで、一通り自分なりに考え、次の授業に参加しました。また、話し合いを始める際に最初に発言しておけば、その後グルで発言することに対するハードルも下がるので、おススメです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私が利用したことのあるサポートは、Studiosity（レポートやエッセイ等の提出物を、文法・構造・ボキャブラリー・参考文献の4点から添削・アドバイスしてくれるオンラインサポートサービス）、Learning Advisers（勉強のことならほぼ何でも相談に乗ってくれるアドバイスのスペシャリスト。課題の意図についてのヒントや、提出物の進め方についてアドバイスをもらったことがある）、Student Hub（留学に関わる手続きのことを相談できる場所。成績証明書の手配等について質問したことがある）等。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地での生活に慣れるため、プラスαで労力を使うことはせず、春学期は勉強ばかりしていました。（笑）しかしその経験を通じ、勉強や友人との交流以外にも何かできる余裕があると気づいたので、秋学期から新しいことを2つ始めました。1つはJSSというサークルに入り、メンバーと週1で交流したことです。日本に関わりのある人（現地の大学院に通う日本人、日本に留学経験のある現地人等）が集まっていて、ただ楽しくお話しに行っていました。もう1つはボランティア活動です。英語力はもちろん、コミユカや主体性等がつかえました。現地の人との交流もとても楽しかったです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇と言っても6～7月は冬なので、1か月しか休みがありませんでした。そんな中來豪した母とPerth、Sydneyを約6日間旅行し、一時帰国。その後、Melbourneを一人で約3日旅をし、Perthに帰還。忙しい毎日を送りました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

大学図書館での勉強以外、夜は一人で出歩きませんでした。現地の友人も「夜に一人でcity（Perth中心部のこと）に行くのは絶対ダメ」と何度も言われました。夜のcityは酔っ払いや変な人が多いそうです。実際、日本人留学生の男性が夜のcityで襲われたという連絡が、留学中に一度ありました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

「特にこの経験で成長できた」というものはなく、私にとっては留学に関わること全般がそうです。そもそも

2022年度 長期留学帰国報告書

日本で家族と暮らしている中で、留学に行くことが決定するまで、「自分の力で何とかする」という経験自体あまりしてきませんでした。しかし今回の留学で同時期に Perth に行ったのは私一人の上、初めての一人暮らしもすることになりました。そのため留学前の手続きから帰国するまで、ほぼ全てのことを、自分で考え、自分で意思決定してきました。おかげで計画力や主体性により磨きがかかり、留学に関わることを全てを通じて、ある程度自立した

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

オーストラリアでの留学経験を通じ、フレンドリーで心優しいオーストラリアの国民性を肌で感じてきました。私が留学生活を楽しく送ることができたのは、その国民性に何度も助けられた経験あってこそだと思います。そのため、オーストラリアで学んだ人への接し方を日本でも活かし、自分と関わる人に「一緒にいて心地いい」と思ってもらえるような人になりたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券＋海外旅行保険 35 万/ キャンパス保険 760 ドル/ 10 か月/ フルスカラシップのため最低限の住居費・食費は大学支給（ただし最低限を超える金額は自己負担） などなど…

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

「留学は目標が大事」とよく耳にするかもしれませんが、本当にその通りだと思います。ただ、「目標」と聞くと大それたものを掲げなければならない、と思うかもしれませんが、そんなことはありません。私自身、掲げていたのは「英語力を高めること」「現地で作った友人との交流を大切にすること」という、非常にシンプルなものでした。この目標を常に意識し、留学生活を送った結果、「一年間やり切ったな」と思っています。目標があれば、現状との差がはっきりし、目標達成のためにすべきことが分かります。しかし目標がなければ何から手をつけていいのかも分かりません。せっかく掴み取ったチャンスと限られた時間を、存分に活かして下さい！！

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

自己分析、企業説明会

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学先では、大学での勉強以外にも 2 種類のボランティア活動に参加しました（①Chevron City to Surf for Active でのビブス配布 ②Australian Red Cross のリサイクルショップでの販売員）。この 2 つのボランティア活動での経験を通じ、新たな問題が発覚しても、現状を分析し、自分の目的を

2022年度 長期留学帰国報告書

しっかりと見据え、自分なりにやるべきことを考え、実践すれば、その状況を打開できるということを学びました。また、自分にはそのような課題発見力・状況把握力・実行力があるのだと、ボランティア活動を

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。専攻していた会計学が面白かったので、今のところその知識を活かせる経理・財務部署を中心にしていますが、その職種が本当に自分に合うのかが分からないため、インターンを通じてこれから模索する予定です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Memorial University of Newfoundland
留学先国	Canada
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、社会学
各学期の合計履修単位数	春学期：9 credits、秋学期：9 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/Introduction to Marketing/Introduction to Sociology/Introduction to Financial Accounting/Communication and Culture/Consumer Behaviour

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Financial Accounting。二学期目にとった財務会計を学ぶ授業。関西外国語大学でも会計の授業を履修していたので、忘れていても思い出すことが出来き、基礎知識があることで理解しやすかったです。週末課題があることにより持続的に勉強することが出来たので、コツコツ積み上げていくことの方が得意な自分には合っていたのではないかと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

二学期目に履修した Consumer Behavior の期末テストに値するグループプロジェクトが最も困難であったと思います。大学生活で大人数のグループプロジェクトをほとんどやったことがなかったのでより大変でした。そして、グループメンバーのほとんどが課題をギリギリに始めるのでストレスを感じていました。しかし、グループメンバーよりも早く取り掛かることで先手を打って課題を始め、自分の不安な部分も提出前にグループメンバーに見てもらい無事提出することが出来ました。他にもわからないことをグループメンバーによく質問したりすることもしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

多くのコースで、授業で使用するスライドが配られるので、授業前に目を通しておくことや分からない単語を調べておくことで授業を受ける際の負担を減らすことが出来ると思います。授業を受ける際はパソコンや iPad でスライドに自分が分かりやすいように書き足すことや、教授が言ったことメモを取るなどで、その後のテストに役立つと思います。留学期間は限られており、イベントや友達と予定など急に予定が入

2022年度 長期留学帰国報告書

ることがあるのでできるだけ課題は早めに取り掛かることをお勧めします。グループワークはできるだけグループメンバーに話しかけるなど

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館をよく利用していました。コーヒーなどが買えるカフェテリアが図書館にあったので、授業終わりに課題やテスト勉強をするためによく利用していました。午前 2 時まで開いているので集中してテスト勉強をしたい時やペーパーの課題を終わらせたいときにも利用しました。コンピューターが使えるエリア、本棚があるエリア、勉強机が多くあるエリアや個室のエリアなどがあり用途によって利用することができ便利でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友達との交流、留学生向けのイベントの参加、寮生向けのイベントの参加、旅行、観光地巡り、ジム、友達グループ内でのイベント、料理などをしました。友達グループ内でのイベントとして food exchange という自分の国の料理を作り皆で食べるイベントを企画運営しました。約 15 人という大人数、慣れない場所での食材調達や調理、予算関係の問題など様々な問題がありましたが無事成功することが出来、友達にも楽しかったといってもらえたのでとても達成感を得ることが出来ました。そしてこの経験により、計画性、マネジメント力、柔軟性などのスキルを磨くことが出来たのではないかと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

1 学期目終了後、高校時に留学していたカナダ国内の都市に数日訪れ、その後友人とトロント観光をしました。トロント旅行後、日本に帰国し東京観光をし、一人暮らしをするアパートに帰りました。その後、留学前からしていたアルバイトに復帰、そして夏休み限定でもう一つアルバイトをしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

できるだけ小さいカバンを持って外出すること。財布やカバンを持っているかをすぐに確認することや、肌身離さず財布やスマホを持ち歩くためにも小さいカバンが役に立ちました。他にも、ダウンタウンなどに行く機会があると思いますが、お金が欲しいと言ってくる知らない人には反応しないことなども大事だと思います。そして、夜は 1 人で出歩くところは極力避けた方がいいです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

計 4 回の旅行により多くの成長があったと思います。旅行の計画からは、自分は計画を立てたい性格なことが分かりスケジュール作成・調整を率先して行いました。計画性や検索力などを磨くことが出来たと思います。4 回の旅行それぞれのメンバーは異なり、知り合ってから 1 か月しか経っていない人々そして

2022年度 長期留学帰国報告書

国などバックグラウンドが異なる人々だったので、困難な場合もありました。しかしコミュニケーションを取ることで解決していきました。様々な人とコミュニケーションを取るなど、コミュニケーション能力、判断力、問題解決能力などを磨くことが出来た

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は決断行動する前に多くの事を心配しすぎてなかなか行動に移せなかったのですが、留学中の困難や問題解決などの経験を経て、何事にもまず挑戦することが大事だと思うようになりました。留学により、行動力、異なるバックグラウンドを持つ人々との協力、柔軟性やコミュニケーション能力などを身につけることが出来ました。これらを活かして、就職活動だけでなく就職後や私生活でも様々なことに前向きに挑戦していきたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券（1月&12月の往復券）約60万円、保険費用約7万円、キャンパス保険約5万5千円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学においてコミュニケーションは楽しい留学生活を送るためにも、成果を上げるためにもとても重要です。自分から積極的に話しかけることで人脈を広げることや、継続的に会話することで友人と仲を深め、留学生生活を充実させることが出来ると思います。また、健康管理もとても重要です。私は、二学期間で風邪を3回以上引きました。風邪や体調不良により、参加できなかったイベントやより辛いテスト勉強期間を経験したので、異なる環境や気候で体調管理が難しいですが、食事や睡眠などにも気を遣うことも大事だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

様々な国の出身やバックグラウンドをもつ友達とのコミュニケーションを通じて、対話や異なる文化を理解することの重要性を知りました。そして、海外という新しい環境で生活したことにより適用力や問題解決力のスキルも身につけることが出来ました。また、特に仲の良かった友達のグループは15人前後の人数だったのでグループ内で出かけること、イベントを計画実行運営することは言葉の壁や文化の違いなどもあり大変でしたが、計画性、リーダーシップ、マネジメント力などのスキルを磨くことが出来たのではないかと思います。これらの経験から、多様性

2022年度 長期留学帰国報告書

- 17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。**

留学中は留学生活に集中するあまり、就職活動をあまりすることが出来なかったので本格的に就職活動を進めていきたいです。インターンシップにも参加したいです。未定ではありますが、商社、メーカー、食品関係などに興味があるのでそれらを重点的にみて今後考えていきたいです。

【今後の協力について】

- 18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Memorial University of Nwefoundland
留学先国	Canada
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、心理学、ジェンダー学
各学期の合計履修単位数	春学期：9 credits, 秋学期：9credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Sociology/ Introduction to Psychology/ Introduction to Gender Studies/ Social Inequality/ Families/ Communication and Culture

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to psychology の授業が一番成績が良く、97/100 であった。授業内容は、心理学的調査方法、行動の生物学的基盤、生涯発達、感覚と知覚、意識状態、学習、記憶などの幅広い分野を講義で習ったなど心理学の基本分野を広く学んだ。授業は先生のパワーポイントを使いながら講義中心に進められていった。毎週末のクイズ 20%、中間テスト 40%、期末テスト 40%の3つで評価された。また、毎週のように小テストがあったため、コツコツと勉強することが必要であった。日本語に訳しても知らないような専門用語が多くて、理解したり覚えるのが大変だった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークのある授業で積極的に自分の意見を英語で伝えることが困難だった。グループディスカッションがあった授業は Introduction to Sociology と Social Inequality の二つだった。社会学のあるトピックについて周りのクラスメイトと意見を交換しなければいけなかったため、そもそもその話題についての知識がなければ話すことができなかった。そのため、授業の前に discussion question を予習しておき、内容について知っておくことによって、以前よりも参加することができるようになった。また、わからないときは正直にわからないと伝えて、友達に教えてもらったりした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

リーディングの量が今までよりも格段に増えるため、あらかじめ長文を読む練習をしておくとう留学中あまり困らないと思った。私が取っていた社会学は特に、リーディングの量が特に多いと感じた。好きな本や文章を英語で読むことが良い練習になると思う。私は、朝日新聞の英文新聞を購読していて、毎週のように

2022年度 長期留学帰国報告書

に届く新聞の全てを読むことはしていなかったが、自分が興味のある分野の記事を読んでいた。これは、モチベーションを継続して長文になれることができる上、新たな情報を知ることができるため英語の長文読解能力の向上に役立つと思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

勉強をする際によく使っていたのは図書館だ。一人で勉強する際に利用できるスタディスペースは2階から5階まであり、予約をすれば個室のスタディールームを使うこともできる。クラスメイトや友達と勉強する際にはグループスタディールームを予約したり会話ができるスタディスペースを利用していた。コピー機やコンピューターもあるため、何か印刷をしたいときに使っていた。また、レポートやペーパーを書く際にはライティングセンターを利用した。メモリアル大学の生徒が講師として働いていて、一対一でペーパーのアウトラインから文章校正などを指

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友達とダウンタウンに行ったり、寮で一緒に過ごしたりしていた。セントジョンズはニューファンドランド州では一番栄えている都市だが、他のカナダの大都市と比べると小さいので、できることが限られていた。また、公共交通機関もバスしかなく、車を持っていないと遠くに行くことができないので移動範囲が限られていた。そのため、行動範囲が同じような友達が多く、一緒に同じアクティビティをする中でより親密な関係を築きやすかった。さらに仲良くなるために、積極的に遊びに誘ったり誘ってもらったりして、コミュニケーション能力と英語力が向上したと感じた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

春学期終了後はカナダに2週間ほど滞在した。その間、トロントとエドモントンを旅行した。エドモントンでは、1週間ファームステイもした。その後日本へ帰国した。祖母と母と妹で鎌倉に旅行へ行ったり、秋田の免許合宿へ行ったり、ライジングサンロックフェスティバルへ行ったりした。7月と8月は住み込みで支笏湖のレストランスタッフとして派遣バイトをした。夏休みが始まる前に、やるべきこととやりたいことをまとめて行動計画を立てていたため予定がびっしりで充実した長期休みを過ごすことができたと思う。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学中の健康管理はとても大切であると身をもって感じた。春学期は旅行後から1ヶ月ほど咳が止まらなくなり、日本に帰ると喘息と診断された。また、秋学期は毎月のように風邪をひいていて、咳だけでなく鼻水、熱、嘔吐などの症状がある時もあった。食生活と生活環境の変化が主な原因であると考えられるが、体調が悪かったせいで参加できなかったアクティビティがいくつもあったためとても悲しい思いをした。

2022年度 長期留学帰国報告書

そのため、日頃からバランスの良い食事と適度な運動をして、体調が悪いときは無理をせずに安静にすることが大切であると思った。

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

学期間休みに留学生の友達と行った旅行が自分の成長につながったと感じる。1 週間ほどあった春学期の学期中の休みにはニューヨークへ、5 日間の秋学期の休みにはケベックとモントリオールへ旅行に行った。予定を決めるにあたり、事前に事細かく予定を決めて多くの場所に行きたい人と大まかに決めて予定を柔軟に変えていく人の二つがいた。旅行のスタイルが違うため少し揉めたり雰囲気が悪くなったりしたが、その中でどちらの意見も取り入れてみんなが納得いく旅行にすることができた。また、予想外の出来事やハプニングが起きたときに解決策を考え実

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の目標は、今まで挑戦してこなかったことに積極的に挑戦して新しい経験を積むことだ。留学前と留学後の変化は、留学と通して多くの人と出会ったことによる視野の広がりだと思う。今まで知らなかったことを知ることができたり、新たなことに興味を持つようになったりした。これにより、やったことがないことに挑戦してみようという気持ちが大きくなり、留学中は新たな趣味を見つけたりファームステイをしたりした。これからも興味があることは、やってみないとわからないからやってみようという気持ちで挑戦していきたいと思う。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 60 万/海外旅行保険 4 万/キャンパス保険 6 万/旅行 60 万/生活費 70 万/ 合計 200 万/8 ヶ月間カナダに滞在、4 ヶ月日本に帰国/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本で授業を受けていた時と比べて履修科目も少なくアルバイトなどもできないため、自由に使うことができる時間が多かった。そのため、今まで時間がなくてやったことがなかったことに挑戦できる良い機会になると思う。実際に、ずっと練習してみたかったウクレレとギターを図書館で借りて弾いてみたり、ペインティングをしたり、留学生の友達と旅行をしたり、映画を見たりして自由な時間を有意義に過ごしていた。また、その日何をしたか日記をつけておくことがおすすめだ。後で見返したときに、具体的な出来事を記録しておくことによって、就活の時のガクチカの具体例に使えたりすると思うので良いと思う。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES入力、リクナビ仕事万博への参加（対面）、企業説明会への参加（対面、オンライン）、学校推

2022年度 長期留学帰国報告書

薦インターンシップへの応募

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

計画的にコツコツと勉強を続けることができる勤勉性についてアピールしたい。心理学の授業を取っていたが、専門用語が多くて理解するのに時間がかかった上、毎週週末課題と中間テスト、期末テストがある授業だったので、授業について行くのが大変だった。そのため、授業を集中して聞くことと復習としてまとめノートを作った。また、特にわかりづらい概念や事柄は動画やウェブサイトを活用して、日本語で復習し直した。その結果、97%の成績を取ることができた。継続的に復習することと最後までやり遂げることが好成績につながることを学んだ。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。まだ特定の業界について決めることができていないので広く見ていきたい。留学中は就職活動の準備をあまり進めることができなかったため、遅れを取り戻したいと思う。年内に業界研究を終わらせるのとSPIの勉強を進めたい。また来年2月に学校推薦インターンシップに参加する予定なので、それまでには企業分析を終わらせて、ESの作成に取り掛かりたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Birmingham-Southern College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス（マーケティング）
各学期の合計履修単位数	秋学期: 3 units、春学期: 3 units

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Foundations of Bus Thought/Intro to Media Studies/Social Psychology/Principles of Marketing/Legal Env of Intl Business/Intro Gender and Women Studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が最も顕著な学習成果を得た科目は、Intro Gender and Women Studies です。この科目では、教科書をベースにディスカッション形式で授業が行われました。主に欧米でのジェンダーに対する世間の考え方やフェミニズム、性別での格差の歴史について、学びました。成績は A を獲得することができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業内容がディスカッションに重きを置かれている科目では、最初自分から積極的に発言することに困難を覚えました。クラスに向けての予習の時点で、リーディング内容から自分がどう感じたのかを言語化できるように事前に準備するところから始め、一回の授業で一度は必ず発言することを自分に課していました。だんだんと回数を重ねるうちに、授業内で話されている教科書にはのっていない内容の話に対しても、クラスメイトと意見交換をできるほどについていけるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は日本の大学では経験したことのない量が出て大変ですが、学期の最初にきちんと取り組んでいれば、後から上手く力を抜きながらやる方法が自分なりに見つかると思うので、とにかくサボらずやってください。また、予習をしていないと授業についていけないことが大半です。グループワークは、課題にしっかり取り組む人と中途半端な人とでかなり二極化する印象があるので、自分が成績をきちんと取りたいなら、グループメンバーとの連絡をしっかりと取ることを勧めます。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンターという、自分のレポートやエッセイなどのライティングの課題を添削してくれる場所がありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は部活などの課外活動はしていませんでしたが、学内の様々な団体が開催するイベントに参加して、色々なカルチャーに触れることができました。Cross Cultural Committee というグループは、ディナーパーティーを開催したり、中華料理などのレストランにメンバーで食べに行くイベントなどがありました。また、fraternity のパーティーに行き、友達と交流を深めることもできました。授業外の時間では、授業で使う英語ではなく、日常会話で人と仲良くなるスキルを身につけることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みは、二週間は寮で過ごし、同じ関西外大からの留学生と日本食を作って食べたり、学校が金額を負担してくれてシアターに映画を見に行きました。その後の二週間は、ルームメイトの家に滞在して、現地でクリスマスとお正月を体験しました。そして、二週間ほどラスベガスに旅行に行き、帰ってきてからは授業が始まるまで寮で過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

学校には学校からそう遠くないところに住んでいる人もいますが、その人たちが言う「ここには行ってはダメ」や「これはしない方がいい」ということには、従うべきだと思います。学校のある地域の治安を詳しく知っているような人に出会ったら、何をしたらいいか/いけないかを聞いておくといいと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私が留学生生活で自分自身の成長に最もつながった経験だと思うことは、毎日現地の友達やクラスメイトと喋ったり、授業などで関わったりして、交流を深めたことです。自分とは違う言語を喋り、違う文化や価値観の中で育ってきた人たちと関わることは、私により広い視野で物事を考えたり人と関わる力を与えるだけでなく、そうすることの重要性を教えてくださいました。また、国や文化を超えて人と人として良い関係を構築できたり、大切な友達ができることも学びました。留学を通して、人間として成長できたと考えています。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学前から、将来は外国の人々と関わり日本と海外をつなぐ架け橋となれるような仕事がしたいと思っていました。留学を終えて、さらにその気持ちが強くなっています。就職先も、日本のコンテンツを海外に届けていくような仕事をする部門がある会社なので、ぜひその仕事ができる部門に行って、自分なりに会社に貢献しながら、仕事を楽しまたいと考えています。違う文化の人と関わることは、もちろん様々な違いがあるので、留学先で学んだコミュニケーションの大切さとお互いに歩み寄る大切さを頭において、これからの社会人生活に活かしていきたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：航空会社のマイル使用のため無料／海外旅行保険：約 20～30 万／キャンパス保険：約 1 万／教材費：大学の中古品使用のため無料／旅行：30 万／お小遣い：月 2 万／生活用品費：月約 2 万 合計 115 万／9 か月間／フルスカラシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本語でも同じことがいえますが、授業で使う英語と、日常生活で友達と話す英語では語彙やアプローチの仕方が全然違うので、どちらも出来るだけ勉強しておいて損はないと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

12 月末から企業説明会に参加し始めました。1 月からも同様に企業説明会に参加しましたが、それに加えてエントリーシートを提出したり、面接を受けたりすることもありました。1 月 30 日ごろから授業が始まったので、2 月からは授業と就職活動を並行して進めました。2 月・3 月も日々授業を受けながら、1 月と同様に就職活動を続けました。3 月に入ると、説明会に参加することはかなり少なくなりました。3 月には 1 社から内定をいただき、4 月半ばには就職活動を終わりました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

大きく二つあります。一つは、色々な人と話したり様々な場所に行ったりして、他国の文化を目で見て肌で感じて経験したことで、異文化に対する理解が深まり、多角的に物事を考え人と関わるできるようになったことです。二つ目は、少し不安や恐怖を感じる場面でも一歩前に踏み出す行動力と、根気強く努力を続ける粘り強さが身に付いたことです。最初は自分の言うことが間違っていたらどうしよう、と発言する前に悩むことが多かったのですが、途中からは間違いを恐怖に感じることをやめて、とにかく話すことを意識しました。次第に喋ることに慣れ

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

就職先はゲーム業界です。総合職で内定をいただきました。どのような部署に配属されるかは、来年の春に新人研修を終えてから通達されますが、私の希望は海外に向けてマーケティングやプロモーションができる部署です。

【今後の協力について】

18. **留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Birmingham-Southern College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス専攻でマーケティングについて学んだ。他にもメディア学や哲学も履修した。
各学期の合計履修単位数	Birmingham-Southern College では特殊な単位を用いていたため関西外大の単位とは異なる。合計7つの科目を履修した。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

BA105 Personal Finance&Modeling/BA201 Foundations of Business Thought/ MFS100 Introduction to Media Studies/ BA363A Legal Environment of International Business/ PL201IA Introduction to Philosophy/ MU126A Music of the World's People/BA397A Internship

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

BA201 Foundations of Business Thought, 基本的なビジネスの知識や用語についてや、過去の企業家たちがどのようにビジネスを生み出し発展させていったのかを実例とともに学んだ。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ビジネスの授業でアメリカの一般的な企業がよく例に上がり、その企業イメージについて話すことがあり、馴染みのない企業が多かったため、その感覚を合わせるのが難しかった。同じグループのクラスメイトに教えてもらったり、自分で授業外で調べたりした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

ネイティブの会話のスピードについていき意見することは最初は難しいと思うので、はじめに英語がまだ苦手だが、やる気はあるということを伝えると、やる気がなく喋らない人と思われなく済むし、友達もできやすい。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングをチェックしてくれるライティングセンターと言うサポートが役に立った。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
留学生がすごく少なかったので、パーティーや遊びにそそってもらいやすかった。学校外では空手教室やインターンを通して新たな人脈を作ることができた。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
冬休みは友人の家に招待してもらい、本場のクリスマスを経験することができた。2週間ほど滞在させていただいた。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
3ヶ月/Better Business Bureau/電話を用い地域の企業の苦情対応状況を調べ、その企業の評価をつけ、地域の市場の活性化を目的とする企業。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
学校外では常にアメリカ人といると安全だと思う。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
英語力が一番ついたと思うのはやはり友達と遊んでいる時で、誘われた遊びには全て参加して、初めての場所でも勇気を持ってコミュニケーションを行う。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
ビジネスについてもっと学びたいと思った。また、宗教についての理解を深めたと思った。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
総額は120万円ほど。旅行をしなければ、80万円ほど。
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
勇気を持って行動し、全力で全部しましょう。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい
15. **具体的な就職活動**

2022年度 長期留学帰国報告書

ボストンキャリアフォーラムへの参加。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英語力とコミュニケーション能力、積極性。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

株式会社 ZUU

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	California State University, Chico
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	経済
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits 秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Economics/Principles of Macro Analysis/Principles of Micro Analysis/Introduction to Sociology/Intro to Ag Business/Economics/International Engagement (W)/Foundations of RHPM/Hospitality & Tourism Intro

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

自分的に頑張ったのは International Engagement の final paper だと思う。この final paper では自分の出身の文化ではない文化を二つ選んで比較するというもので、インターネットでの客観的なりサーチとインタビューしてえた主観的な意見の二つを用いて比較を行った。またこの final paper をもとにポスターを作成し教授に発表するというポスターセッションも含まれており、限られた時間の中で見やすくわかりやすいポスターを作成することに留意した。成績としては 38/40 で文法やスペルミス、サイテーションなどで減点されていたがそれ以外は高得点を得た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面では授業のリスニングが最も困難だったと思う。授業中にゆっくり話してもらったり、何回も繰り返してもらおうと授業の進行を妨げてしまうため、内容が分からなかった時や話を聞き逃してしまったときはオフィスアワーを活用したり、メールで面談の予約を取り質問をした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

学習面のアドバイスを挙げるとすればとにかく課題を早めに終わらせることだと思う。とりあえず早く手を付けておけば、わからないところや疑問を質問しに行く時間的余裕ができるから試験前など時間が足りなくなる前に進めておくのが大切。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

自分は利用していないが、様々な科目の tutor が利用可能

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Japanese conversational hours というクラブに参加していた。日本人の現地学生がリーダーをしており、日本語を学びたい学生が毎週多く参加していた。現地の学生に日本語を教える際に言葉の意味の説明などを英語でするときもあったので自分の英語力の向上にも役立ったと思う。また海外の人の視点から見る日本の文化や良さなどを聞いて、自分が普段当たり前に享受していることが日本ならではの特色であったり、ストロングポイントであるということを知ることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

外大から留学先大学へ留学している人やしたことある人にどのような点で不便さを感じたか、何が大変かなど話を聞く。また現地の international office など不安なことは確認しておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

Foundations of RHPM というクラスのインタビュープロジェクトが

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の展望としては変わらずに英語の勉強は続けていき、将来的に仕事で英語力を活かせるようにしたい。留学前から様々な変化があったと思うが、特に精神面での変化が顕著だと思った。初めての海外で、知り合いのいない環境に加えて、ルームメイトやハウスメイトとのかかわりなどいろいろな要素で先進的に強くなったと感じた。それに加えてチャレンジ精神も増したと思うので、帰国してからは自分の興味関心のままに多くのことにチャレンジしたいと思った。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

具体的には覚えていない。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とにかくチャレンジすることが大切。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

まず一つ目はチャレンジ精神をアピールしていきたい。留学すること自体に加えて、留学中の経験は自分のチャレンジ精神を大きく伸ばした。二つ目は忍耐力や精神力も、アメリカでの生活を通じて強くなったと感じる。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定、観光業界に興味があるのでその業界でのインターンシップなどに参加して将来的にその業界で働きたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Colorado State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	政治学
各学期の合計履修単位数	秋学期：12credits、春学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Fundamentals of Accounting/Working With Data/Current World Problems/International Relations/Economics of Social Issues/Western Civilization, Modern/Moral and Social Problems/Comparative Government and Politics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Fundamentals of Accounting という科目にて、全三回あった試験すべてでクラス一位の点数を取ることができ、最終考査では満点を取ることができ、結果、A+を獲得することができました。内容は会計学の基礎となる知識（財務諸表や損益分岐など）の修得です。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは、リーディングの量の多さです。一教科当たり 30 ページほどのリーディングが、毎回の授業で出されます。それも学術的な内容や 1800 年代に書かれた書物であったりしたので、初めは 1 ページを読み終えるのにも苦労しました。ただ、ほとんどのリーディングの課題がその内容に対応した問題を解くことがセットですので、その関連箇所のみを読むようにすると、格段に課題にかかる時間を減らすことができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、積極的に発言しましょう。私自身それができなくて、後悔しました。完璧でない英語を笑われるかもという心配をしている間に英語力を伸ばす機会を失っていきます。最初は不安があると思いますが、少し無理してでも勇気を出して発言することで、一度挑戦できたなら二度目も、といったマインドを持てます。課題に関しては、かなり根性がいらいます。ただ、1, 2 か月すると要領を得られるようになります。ただ、どうしても無理と感じたならば、add/drop 期間の間に科目を変更しましょう。遅めに変更してしまうと、既に周りの学生が学習

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ティーチングアシスタントという、大学院生が各授業に配属されており、彼らに質問することができます。もちろん教授に直接質問に行くこともできます。ほかには、Writing Centerというサービスがあり、英語のエッセイのことならどんなことでも質問に行くことができます（要予約）。アカデミックアドバイザーがいますので、学業面で相談がある場合はその人のところに行くと相談に乗ってくれます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

入学式への出席、バレーボールの試合観戦や、キャンパス内にあるアメフトのスタジアムでアメフトの試合を観戦をしました。普段は、かなり大きめのジムがあるため、そこで筋トレをしていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

1か月の冬休み期間、アメリカ人の友人宅に泊まらせて頂き、その中で1週間ほどのベガスへも旅行をいたしました。そこでは、本場のクリスマスパーティーやニューイヤーズパーティーに参加させていただき、大変貴重な体験をさせていただきました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

サンクスギビングの期間にデンバーの方へコンサートへ一人で行ったのですが、その前日にデンバーにて銃撃事件があり、5人が亡くなるという痛ましい事件がありました。そんななか気を付けていたことは、絶対に歩きスマホはしないこと、誰かに話しかけられても関わらないこと、できるだけ明るいところを歩くようにすること、の3点でした。ただこれから留学に行かれる方は、よっぽど重要なイベントでない限りアメリカ人の同行なしにどこかへ出かけることはやめましょう。日本とは勝手が違います。皆さんの思っているよりも海外は危険と隣り合わせで

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私の場合、なかなかアメリカ人に話しかけるという勇気が持てませんでした。そんな中、あるアメリカ人（後の親友）がたまたま寮のオリエンテーションで話しかけてくれて、様々な大学のイベントと一緒に行ってくれました。彼なしでは私の成長は1/100もなかったと感じています。ただ、これから留学される皆さんにそのような奇跡が訪れるとは限らないので、変な不安など振り捨てて、「英語で間違えて何が悪い？」といった姿勢で話しかけ続けることが大切だと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

この留学を通して、間違えることへの恐怖を取り除くことができました。留学初期は、自分の英語に対して変なプライドがあったため、ネイティブに理解されず google 翻訳を取り出されたときは傷つきました。ただ、今ではネイティブに聞き返されても焦ることなくほかの言い方を探したり、発音が悪いのであれば発言のポイントを教えてもらったりと、成長の機会にしようというマインドセットに切り替えられました。就職して間もなくミスした際も、ただ落ち込むのではなく、次に生かすという考えを持てるため、この考えは社会に出てからも非常に重要と考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 約 50 万（海外旅行保険込み）/キャンパス保険 約 22 万/教材費 約 4.5 万/旅行 約 19 万/雑費 約 33 万 合計約 128.5 万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語で一番難しいのはリスニングなので、聞き取れなくても自信を失わないで下さい。寮に住むなら、騒音に対してはきちんとうるさいと伝えましょう。何より一番大切なのは、現地で親友を持つことです。留学の価値が何百倍にも膨らみます。自分の英語に絶望し、英語を話すことも躊躇ってしまう時期が来たのなら、その親友に相談しましょう。私は親友に相談し続け、少しずつ間違える恐怖を克服しました。他には、（主催主が信頼できる場合のみ）パーティーにはできるだけ参加しましょう。その地域特有のものにもチャレンジしましょう。留学に価値をつけられるかはあなた次第です。頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

キャリアアドバイザーの方との定期的な面談、オンラインの会社説明会の出席、複数企業へのエントリー、オンライン面接を行いました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

実際に現地で過ごすことで見えることがあることを学んだという点（アメリカの個人主義の良い面・悪い面）、英語力の向上、失敗を恐れなくなったという成長を主に面接でアピールしています。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ITに興味があるため、IT業界にてSEを目指して就職活動中です。

【今後の協力について】

2022年度 長期留学帰国報告書

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	California State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	political science
各学期の合計履修単位数	春学期 12単位 秋学期 13単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

introduction to communication, introduction to psychology, math100, math101, American government, sociology, World Political Systems, ancient history

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

American Government. この授業では、アメリカ政府の基本的な構造について学びました。アメリカの政府構造と日本のものとを比較することでアメリカ政府の利点や欠点に気づくことができより理解を深めることができました。この授業のおかげで秋学期に履修した World Political Systems で知識を応用することができ、役に立ちました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことはリーディングの量が多く追いつくのが大変だったことです。当初は全ての教科の資料を読もうと努力していましたが、時間がかかりすぎる上に読んでいて分からない言葉やフレーズを調べていくうちに要点を見失ってしまい、効率が悪く時間だけ過ぎていくのがとてもストレスでした。途中からは要約ページ、段落の最初の重要箇所を先に読み、重要ではない例文などの部分は翻訳機にかけるなどの工夫をして、リーディングにかける時間を短縮し、細部は授業で学ぶようにする方法に変えてからは以前よりも効率よく学習することができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題の量が多いので、計画を立ててすること、グループワークは、グループのメンバーに前もって留学生であることを伝える。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

添削、エッセイ執筆サービス（文章構成、アイデア提供など） 無料チューター（授業別にチューターの

2022年度 長期留学帰国報告書

方が生徒の分からないところ解説、指導する)

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

長期休暇時は複数のボランティアに参加したり旅行に行ったりした。学期期間中は課題や復習するのに大抵の時間を使った。親しみのある家族や友達から離れたことで、改めて人の大切さに気づくことができた。授業でわからないことがあれば他の学生が助けてくれたり、教授も留学生である私に、課題のオプションを増やすなどの配慮をしてくださり、私がどれだけ人に支えられて生きているかに改めて気づくことができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮で滞在し、友人とロサンゼルス、サンディエゴ、ニューヨーク、ラスベガスに旅行に行った。複数のボランティア活動に参加した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜道は一人で歩かない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

夏休みの間に小学生に数学を教えた。自身が持つ常識は他者と共有していると言う考え/意識を考え直させられた。例えば、時間の文章問題を生徒に説明するときに、時計を用いたが、その生徒はデジタル時計で育っており、時計の読み方を学んでいなかったため、私の説明では理解できなかった。これを知ってから、1 から 12 までの数字を紙に書いて説明する方法に変えることにした。これを機に日本とアメリカの指導方法の違いにも気づくようになり、生徒さんに合った適切な指導方法を見つける努力をした。この経験で自身がバイアスにかかっていることに気

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は就活に専念しようと思っているが何から始めたらいいのかわからない状態なのでリサーチから始める必要がある。留学を通して行動力が高くなったのでわからないことや気になることは積極的に調べて行動に移してみようと考えている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空費 40 万円 保険料 30 万円 外出費/旅行費/お小遣い 300 万円 夏休みの住居費 60

2022年度 長期留学帰国報告書

万 住居費/食費はフルスカラーシップのため大学負担

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

学期中は勉強に費やす時間が多いことを知っておくこと、夏休み、冬休みなどの長期休暇を現地で過ごす場合はインターンシップやボランティアの申し込み方法をあらかじめ調べること。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ポストンキャリアフォーラムへの参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	DePaul University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	11/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング分野、マネジメント分野、経営学分野
各学期の合計履修単位数	冬学期:12 credits 春学期:12 credits 秋学期:12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Entrepreneurship/ Principles of Management/ Strategic Tools for Marketers/Training and Career Development/ Leadership/Human Resources Communication/International Business/Organizational Behavior/ Social Media Marketing

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Social Media Marketing です。この科目では現代アメリカの様々な企業が使うマーケティングツールを利用し、実際にシミュレータを使って自分がマーケティングチームに入ったらどういった企画をやったら顧客に注目されるのかをしました。私はシミュレータでシカゴのドーナツ屋の売上を3倍にすることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面ではグループのトークに最も苦勞しました。ハイレベルの英語でアイデアを交換し合うアメリカ人のクラスメイトたちはものすごいスピードで進みますが、私は聞き慣れてない単語を聞くと調べるのに多少時間がかかり、その間に置いてかれることがありました。乗り越えるためには、調べるのではなくディスカッションの間に入って、グループメイトに説明してもらってからグループワークを進めました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

アメリカで留学される方々にアドバイスを一つあげるなら、積極的に質問を聞くことです。やはりクラスメイトたちもあなたの母国語が英語ではないことをわかってるし、英語で授業を受けてることが多くの人にリスパクトされてるからたくさん助けてくれるし、すぐく自分の成長につながります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

デポール大学では3学期もありまして、僕がもっとも使ってたサポートは二つあります。一つはデポール大学のインターナショナルの学生をサポートするISS、関西外国語大学の国際交流部に似ていますが、ここでは多くの現地学生が助けてくれるアプローチがあって、とても話しやすかったです。もう一つはアカデミックアドバイザーです。自分のレベルの授業を進めてくれます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私はデポール大学の文化学生団体に入り、特にフィリピンのグループである「カラヒ」に参加しました。この団体ではフィリピンの文化を広めたり、自分のことをもっと理解できるようになるためのイベントをたくさん開いていたこともあって、その手伝いでアメリカの学生団体の動き方を理解しました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

フロリダのディズニーワールドに行き、そのあとはウィスコンシン州にいらっしゃる友達の家に1週間泊まり、日本に一時帰国しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

現地に危ないところと時間帯を聞くこと。そしてシカゴの場合でしたら、犯罪や事故が起きた際に注意してくれるアプリがあります。そのアプリを携帯に入れるといいでしょう。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

起業者を支援するブルース・リーチ先生がたくさんのイベントを開いていたのですが、僕はこのイベントに積極的に参加をし、たくさんの起業者と出会い様々な価値観や考え方を取り入れ僕の最も成長し、考え方を変えたアプローチを取れるようになったと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

僕はアメリカのシカゴに行って、素直に英語の上達を目指すという小さなゴールしか持っていなかったのですが、私はこれ以上の価値のあるゴールを海外に行き取得しました。それはアメリカの方々に影響されただけかもしれませんが、もっと人のためになりたいと思います。アメリカでは物価高が急速に進んでる中、人助けに力を入れている人がたくさんいて感動したので、私も就活を通して人を助けられる仕事に就きたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券約 40 万/一時的帰国往復航空券約 25 万/保険金 1 年間約 20 万/食費、住居費、学費は関西外国語大学のフルスカラシップで全額支援

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

時間を 1 分単位で大事にし、積極的に人と話し合っ、たくさんの経験を得て方が後から自分の成長に繋がる。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラム、オンライン面接、アメリカの大学の就活イベント、英語のレジユネの書き方イベントなど

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

N/A

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Elizabethtown College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	社会科学、ビジネス学
各学期の合計履修単位数	25

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Seminar for International Student/Introduction to Psychology/Exploring Interfaith Leadership/Discovering Society/Introduction to International Business/Intro to Communications/Sex and Gender in Society

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to International Business 国際ビジネスについて基礎的な知識から学び、国際ビジネスがどういう風に成り立っているのかを学んだ。講義内ではグループプレゼンテーションがあり、一つの国の文化、経済について調べることを通してその国がどのようにビジネスを行っているのか、歴史的背景等の知識を得ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題をこなすことが困難であった。毎日多くの課題が出され、特にリーディング課題では分からない英単語が頻出し一つひとつ調べる必要があったため、非常に時間がかかり授業までに最後まで読み終わらないことがあった。この問題に対処するために、課題の方法を変えた。以前は分からない単語が出てきた際には、一つひとつ調べノートに細かく書き記していたがそれでは時間を費やすため、ノートに記す代わりに課題として出されている範囲内のページを読み切ってから、何度も読み返し記憶に定着させた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題の方法がわからないときは、早めのうちに教授のオフィスを訪ねるべきだと思います。また、グループワークでは、自分がどの場所を担当するのかを明確にし、グループのメンバーとしっかりとコミュニケーションを取ることが大事だと考えます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

英語のライティングを学生チューターの方に見てもらえるサービスがありました。論文やエッセイで、英語の文法が正しいかどうか、英単語の使い方が正しいかどうかを見てもらえます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

宗教の授業を取っていた際に、教授に授業外でユダヤ教の教会に連れて行ってもらい、またキリスト教のセレモニーにも参加しました。日本では、教会に行ったことがなく初めてだったので、新しい経験となり様々な宗教の価値観を得ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人の家に滞在し、近くの街でショッピングを行ったりした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危険だと思うもの、人には近づかないことが一番だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

友達がいなかった状態からの留学だったので自分から進んで話しかけに行く必要があり、そのことが積極性を得ることにつながりました。また、ルームメイトとのトラブルを経て話し合いが大切だと気づき、問題は自分たちで解決していかなければならないと考え、成長につながりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を経て培った語学力、新たな価値観、多文化を受け入れる力を就職した際に活かしていきたいです。また、何事にも挑戦してみることが大事であると気づき、自分がやりたいと思ったことにはどんどん取り組んでいきたいと思いました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40万×2（夏に一時帰国したため）＝80万/住居費・食費 180万など

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学を行う前にしっかりと準備をし、自分が何を学びに行くのかを明確にしておくことが良いと思います。

【就職活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界に興味がある。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Florida Atlantic University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits、秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/Introduction to Tourism and Hospitality Industry/Sociological Perspective/General Psychology/Environment and Society/Meeting and Event Management/Marketing Management/Global Society

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Marketing Management/内容・成果：マーケティングの概要から具体的な戦略について学んだ。具体例が日本の企業だけでなく、アメリカの企業がメインの世界の企業でした。戦略では、方法を学ぶだけでなく、教授が具体例をあげてくださり、より深く理解できる授業でした。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題をこなすうえで、その課題の条件を全てクリアするのが少し大変でした。インストラクションを読めば、ほとんどを理解できましたが、細かい言い回しを全て完璧に理解するのが困難でした。そして、そのインストラクションを全てクリアしなければ点数がもらえないと書かれていたので余計にプレッシャーを感じました。その解決方法として、その授業 TA さん、教授に質問しに行ったり、課題提出前に一通り終わらせ office hour に面談してどこをどう直したり、付け加えたりしたらより良いものになるのかを聞きに行きました。また、添削が終わってフィードバックをもらえたら、そこに関しても office hour でお話ししました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、ノートを取ることを意識し、取り損ねたところや書いていてわからなかったところを授業終わりにすぐに教授に聞きに行く（わからないところをそのままにしない）。課題は、出たらすぐにインストラクションを読み、不明な点は聞きに行く。そして、すぐに手をつけることが大切だと思います。人によると思いますが、早くに始めることで期限よりも早く終わらせることができるので、TA さんや教授に一回見てもらいよりクオリティの高いものにできると思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

study room が図書館や寮にありました。小さな部屋でグループ活動を行ったり、集中するのに適した部屋でした。各授業に教授とTAさんの office hour があります。授業で分からなかったところや課題についてなどを質問したり、話に行けます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Asian Student Union という部活・サークルに所属していました。そこでは、アジアの国々の文化（祝日やお祭り）などのイベントを行っていました。そこで日本以外の祝日やお祭りを体験することができました。その特別な日に食べる食べ物や音楽も体験することができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇には、一時帰国しました。そこでは、オンライン・対面のインターンシップ/説明会に参加したり、短期バイトをしていました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学中、交通手段がなかったため Uber をすることがよくあったのですがそのときに一人で絶対に利用しなかったです。また、人通りの少ないところなどは通らない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

価値観・文化の違いを互いに理解しあい、受け入れることが最も成長につながりました。違いで出てくるのは当たり前で全て受け入れようという気持ちでいき、また日本の文化や価値観も周りに伝えられたらいいなと思っていました。しかし、どれだけ説明しても、違いを受け入れてもらえなかったことがあり、悲しくなったときもありました。そこで、みんなに理解してもらえるわけではないのだと思い、理解してもらえるように努力したのを覚えています。ただ説明するのではなく、そうする理由などを付け加えることで理解してもらえました。そのときに嬉しか

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、ただマーケティングが使える企業に就職したいと考えていましたが、今はもちろんマーケティングを使いたいという面は変化していませんが、海外との取引により関心を持ちました。今後の目標として、海外とも取引を行っている商社に就職することを目指します。価値観の違いが多くあったことから、自分

2022年度 長期留学帰国報告書

の視野や周りへの伝え方が今までよりも広がったことを就活で生かしていきたいと考えます。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券(春、秋)85万/海外旅行保険 20万/キャンパス保険 24万/教材費 4万/旅行 32万
合計 170万/フルスカラーのため、住居費・食費大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

はじめは緊張するし難しいと思いますが、積極的にいろいろな人に話しかけることが大事だと感じました。
待っているだけでは、話すことはできないし、友達もできないので、イベントなどに参加して話しかけていく
をお勧めしたいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 卸売業や物流に関心があるため、商社業界を目指して就職活動を継続します

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Guilford College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	国際関係学、ビジネス学
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits / 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Global Health/ Community Problem Solving/ World Politics on Film/ Introduction to Business/ International Business/ Comparative Politics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

International Business/ 多国間に及ぶビジネスについての、ディスカッションをベースとした講義。試験は2つのMidtermと一つのFinalから構成されていました。また、2つのPaperの提出と、4人以上から成るグループワークが課せられた。グループワークでは、国を一つ選び、新たな商品を考え、その国で販売をする、というプロジェクトの内容をまとめたペーパーの提出とグループプレゼンテーションを行ないました。長期にわたる国や市場の調査、各自の調査をつなげる作業など、グループワークで多くの課題をこなす必要がありました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業毎のリーディングが追いつかず、一時生活リズムが大きく乱れるなどあり、心身共に疲労を感じる時期がありました。秋学期は、1週間のBreakが二度あったため、その間に休息をしっかり取り、また必要であれば期限の延長を教授に申し出ました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業後やメールでも質問や相談などを受け付けてくれる教授も多いため、必要に応じて教授とコンタクトを取ることが重要であると感じました。グループワークでは、自身が得意と感じる分野を申し出ること、遅れを取る可能性が低いと感じました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

CAPE という、履修や授業、またキャリアに関する相談などを行う部署があるため、学修に関する相談や

2022年度 長期留学帰国報告書

履修の手伝いなどを申し出ることができます。また、図書館の1階に国際学生支援部のオフィスがあり、留学生のサポートを行なっています。パソコンやWi-Fiなどのシステム環境はITセンターという場所で相談することができます。また、図書館は主に2階と地下に分かれており、地下は24時間利用することができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動では、ECARというボランティア団体が難民の方の生活をサポートする活動を行なっていました。学校よりも広いコミュニティに所属することでコミュニケーションの場を広げることができました。また、日本では中々携わることが難しい難民活動に参加できることは貴重な経験であったと感じています。ボランティア活動では、対象となる人が必要とするものを先回りして考える必要がありました。また、ボランティア活動を広める努力など、多岐にわたる活動を行いました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

春季休暇は2週間ほどであったため、寮に滞在しました。夏季休暇では、ルームメイトの実家にお世話になり、また留学前に知り合ったアメリカ在住の友達の实家へ旅行にも行きました。秋季休暇では、別のルームメイトの実家にお邪魔をしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜間で1人で出歩くことを避けることを心がけてください。寮間の移動であっても、夜10時以降は友達と一緒に歩くようにしました。また、Public Safetyの方が24時間キャンパス内におり、見回りなどを行なっているため、何か危険や寮に入れないなどの事態があればP-safeに連絡をしました。P-safeの電話番号を周りの人に聞き、登録しておくことで安心できると思います。寮内で軽いストーカー被害にも遭いましたが、不快に感じる点があればすぐに寮長に相談することが大切です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

何度も挫折しそうになりましたが、諦めず授業や課題に取り組むことで粘り強さや根気力など様々な成長に繋がったと感じています。また、留学全体を通して、困難に向かう恐怖心などがなくなり、大きな自信を持つことができるようになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後英語を活かし、多文化や他国の方と関わることができる職業に就きたいと考えています。また、遠

2022年度 長期留学帰国報告書

い将来として、海外での就職も考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため住居費と食費は免除

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

一度はホームシックになったり、精神的に落ち込むことがあると思います。その時に、どのようにして休息を取るか、自分が心身ともに休めるルーティーンなどを作っておくと良いと思います。また、英語に捉われすぎることなく、多くのことに挑戦し、実りある留学になればと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES の作成、キャリア面談での面接練習、日本企業のオンラインインターンや説明会に参加、Zoom での面接の参加など。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コミュニケーション能力の向上、環境適応能力や課題解決能力の習得など。また積極性や挑戦力を伸ばすことができました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

建築・住宅デザインの業界への就職を考えています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Guilford College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Political Science, History, Criminal Justice
各学期の合計履修単位数	24

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Public Policy & Administration/Political Theory/Comparative Politics/Presenting Radically/HP: Asia Paci. in Modern Times/Inquiry into Criminal Justice/The American Political System

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

HP: Asia Paci. in Modern Times 中国、日本、韓国、ベトナムなどの東アジアの国々の歴史を講義やその講義に関連した一次資料から学び、それぞれの歴史の関連性やバックグラウンドについて考える。また課題として指定された本についてグループディスカッションや発表を行う。クラス内のグループディスカッションではグループリーダーとして、発表の準備やクラス内での発表を行いました。また、東アジアの国々についての講義を受けるだけでなく、特に日本についての講義の際は、日本人留学生として日本人から見たアジア、日本の歴史について発表しました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困難であったことは授業中のグループディスカッションです。春学期の授業のグループディスカッションでは一言も発言することができず授業が終わることがよくありました。秋学期からは、わからないことがあれば質問する、グループディスカッションについて授業後に質問できる友達をクラスの中で作るなどして対策しました。その結果、秋学期の一つのクラスではグループリーダーになり、積極的に発言、質問をできるようになりました。またメンタル面では、間違えることは当たり前、間違いから成長できればいいと考えるようになってから、間違いを恐れずグループディスカッションに参加できるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

留学先大学では積極的に授業に参加することが求められます。現地学生は、質問はもちろん、自身の意見などもクラスで積極的に発表します。最初はそのような環境に慣れず、積極的に発言することは難

2022年度 長期留学帰国報告書

しいかと思えます。ですが、留学では新たな環境で失敗を繰り返しながら学ぶということが大切だという意識を持ち続け、失敗を恐れず積極的になる必要があります。それと同時に力を抜く技術を持つことも大切です。留学先大学では、毎回大量のリーディング課題が出されます。そのため、リーディングの重要な部分のみを読むなど、力を抜ける部分で積極的に力

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学先大学では、CAPE という学修サポートサービスがありました。CAPE では、履修登録についての相談から普段のクラスに関する相談、卒業後のキャリアについての相談をすることができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

春秋学期を通して、複数の学内クラブに所属していました。所属していたインターナショナルクラブでは、クラブ役員としてイベントの企画などをし、様々な学外活動を行いました。夏季休暇中は学内ボランティアとして様々な活動をしてきました。例えば、8月には新入学の留学生に向けて、プレゼンテーションを行い、どのように新たな環境で生活していくかを新留学生に説明しました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏季休暇中は学内ボランティアをしながらキャンパス内のアパートに住んでいました。また6月にはニューヨークに観光に行きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学先国では、日本よりも危険な場所や環境が多いと感じました。そのため普段から交友関係には注意を払いました。大学内であっても、危険な環境に踏み込む学生は多くいるので危機管理として、そういう環境にいる友人とは距離をとっていました。また、そのような友人に誘われたとしても、はっきりとノーと伝えることが大切だということを知ることができました。留学当初ははっきりとノーと伝えることに抵抗感がありましたが、自分の安全のためにも、はっきり自分の思いを伝える必要があると感じてははっきりノーと伝えるようになりました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

1年間、留学先大学で現地学生と一緒に授業を受けたことは最も自分を成長させました。春学期は授業中に意見を述べることやグループディスカッションに参加することができませんでした。しかし、秋学期からは失敗から学ぶことを意識して積極的にクラスに参加するように心がけました。積極的にクラスに参加するようになると、自分でも英語で発言できるという自信が付き、学修意欲も高まりました。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は特に大きな目標を持っていませんでした。しかし、1年間の留学を通して、自分の視野を広げることができ、日本で学んでいた国際関係についてより深く学びたいと思えるようになりました。そのため現在ではアメリカの大学院でさらに自分の専門分野について研究をしたいという目標ができました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復飛行機代 433,680 円、傷害保険代 267,330 円、海外用 SIM6,3000 円、OSSMA29,700 円など

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学では、自分の視野を広げ、自分自身を大きく成長させるような多くのチャンスがあります。そのため限られた留学期間の中で、自分にとって少しハードルの高い挑戦や今まで挑戦したことがないことに積極的に挑戦してみてください。留学が終わった頃には高いと思っていたハードルが低く感じ、様々な面で大きく自分が成長していることを実感できると思います。また留学先ではできる限りたくさんの人と関わることをお勧めします。日本とは全く異なる文化やバックグラウンドを持つ人々と自身の考えや文化、それぞれの国の特色を共有することはかけがえの無い経験になります。そのため、留学先での一期一会の機会を逃さないように頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

現在は大学院進学のために、大学院の情報収集、入試に向けての勉強などをしていく予定です。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Hollins University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、ジェンダー学、教育学、公衆衛生学、映像学
各学期の合計履修単位数	秋学期 16 単位,春学期 16 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro Gender & Women's Studies/Child Psychology/Schooling in America Society/Intro to Communication Studies/Adolescence and Emerging Adulthood/Introduction to Public Health/Film as Art/Introduction to Psychological Science

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Psychological Science 現代心理学の主要なトピック分野の調査と学問の用語に焦点を当て、受講生が自分自身と他者をより完全に理解できるようにするもの。自然に備わったものであるのか、または成長する中で育った考えであるのかという議論、人間の発達、生理心理学、社会心理学、その他心理学の主要な分野についての議論、これらの分野での発見が文化製品に与える影響についての議論など、様々なトピックについて議論し、情報を得る。人間の行動意欲の根本は何であるのか、どの要素が刺激され人は行動するのかということ学ぶことが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

長文の課題、日本語で書かれていても多すぎる量でしたが大切な部分を重点的に読んだり、先生にわからないことがあれば積極的に質問していた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私はその日出した課題はその日の中で時間を作って終わらせていた。わからないところがあればすぐに先生にメールで相談したり、直接会いに行っていた。グループワークでグループ課題が課せられていた時には自らが率先してミーティングの日を提示したりすることで滞りなく課題を行うことが出来た。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

担当してくれている先生が何時でも相談に乗ってくれた。また、留学担当の先生が親身になってくれた

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

学校内で開催されるイベントに参加することで日本以外の国の文化や伝統、食べ物などさまざまなことを学ぶことが出来た。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

LA に日本から来た友人と旅行に行き、その後就活のために日本に一時帰国した

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危ない事には絶対参加しない、インターネットで情報を収集する、夜は一人で出歩かない（特に都心部）

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分一人での決断が増えたこと。日本にいるときは親の意見や友達の意見などを聞き、そして助言をもらうことで決断してきた。いつも身近に信頼できる人がいた。しかしアメリカに来ることで自分一人で解決しなければいけない問題などが多く存在した。そこで自分で情報を収集したりなど一人でも物事を遂行できる自分に気が付くことが出来た。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

これからも自分の可能性を信じて、臨機応変に物事に対応していきたいと思った。そして困ったときは積極的に相談することを怠らないようにしていく。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 25 万/海外保険 30 万/キャンパス保険 10 万/旅費 20 万/お小遣い 10 万/予防接種 10 万など（フルスカラーシップなので、住居費・食費は大学支援）

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

あらかじめしたいことをリスト化すること。

【就職活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、ボストンキャリアフォーラムに参加、面接、Web 説明会に参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

人材業界に興味があるので人材業界の会社に就職予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Iowa State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Hospitality Management
各学期の合計履修単位数	春学期 1 2 credits,秋学期 1 5 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Advertising Principles/Principles of Management in Human Sciences/Principles of Microeconomics/Organizational Behavior/Human Resource Management /Loading Operations Management /Introduction to the Hospitality Industry/Hospitality Sanitation and Safety/Introduction to Sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Human Resource Management/ こちらの授業では主にホスピタリティーの業界でどのように人を動かしていくのかを学んだのですが、グループワークが多く意見を求められる機会があり、英語で自分の考えをまとめることに苦戦しました。ですが、難しく考えずに自分の使える単語で意見をまとめることを心がけ、学期末にはプレゼンテーションも行いました。最終的に成績Aで終わることができ満足のいく結果でした。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最初の2ヶ月は孤独感や理想とのギャップに苦しみました。何もかもが慣れない新しいことばかりで、周りに親しい人もいない生活。授業は毎日3時に終わり、授業の後や土日にご飯を食べたり勉強したり遊んだり固定の友達ができるまで、また自分の英語にも自信がなかったため理想の留学生活とかけ離れていることに落ち込み悲しい日々でした。この経験から落ち込んで立ち止まっても何も始まらない、まずは自分ができることから始めることが大切だと実感しました。自分から友達を誘ったり、課外活動に参加したりして少しずつ友達の輪を広げていきました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は毎週たくさん出ます。どの課題にどのくらいの時間が掛かり、どのくらい復習やテスト勉強に使えるのか掴めるまでは苦労しますが、友達にエッセイなど添削してもらったり、私は to-do lists を作ることで予定を把握してコツコツ進めていました。私の取っていた授業はグループワークも多く、とても苦労しました。

2022年度 長期留学帰国報告書

まずは何を今やるべきなのかが聞き取れない時もありましたが、初めの自己紹介で留学生だとわかってくれていたので優しく質問にも答えてくれましたし、話しやすい環境を作るために日常の簡単な会話から積極的に参加するように

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

授業外では office hour といって教授が質問を受け付ける時間や、授業によっては study group という修士生や教授と補修をする時間もありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業の中で友達を作ることが難しかったため、language exchange program や、cultural ambassador program という課外活動に積極的に参加しました。元々インターナショナルの友達はできていましたが、どちらの活動でももっと友人の輪を広げられて、様々なことを学びました。元々奥手な私は積極的に話しかけたり、初めての場所が苦手ですが、怖がらずに話しかけてみることに積極的に輪の中に入ることに大切さに気付かされました。自分次第で留学期間の孤独は埋められるものです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

3ヶ月の休暇中に一時帰国を避けたかったためアメリカ内で何かできることを探し、ファームステイという選択にたどり着きました。休暇が始まってすぐは家族とカリフォルニアを観光し、その後ワシントン州で1ヶ月半、ミネソタ州で1ヶ月半ファームステイを行いました。慣れない農作業は大変でしたが、大自然と動物に囲まれ、農家さんにも良くしていただいて充実した日々を過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

幸いなことに危険を感じたり、差別を受けることはありませんでしたが、私が行っていた対策としては学校からの情報には常に目を通すこと、学内の警察の番号やシステムを理解し、いざという時に備えていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

英語を話して友達を作って毎日一緒に勉強して遊んで、という理想は簡単には叶わないし、人と比べ、自分の実力不足が悔しくて泣く日もありました。ですがせっかく実現した留学生活なのでできることから始めようと思い参加したのが language exchange program と cultural ambassador program です。最初は何を話せばいいのか頭が真っ白になりがちで相槌しか打てませんでした。日本に興味を持ってきている子も多く、自分の知識と経験を活かして友達を作ることができました。小さなことからコツ

2022年度 長期留学帰国報告書

コ

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は直接お客様と関わりおもてなしをして人に喜んでもらえる仕事がしたいと思いホテルや空港での仕事に興味を持っていましたが、留学先でホスピタリティーマネジメントを学び、そのホテルやレストランなどの施設を経営する側として働いてみたいとも思うようになりました。また、学んできた英語を使って日本と海外を繋ぐ仕事がしたいとも思うようになったので、今後は海外との取引もある企業などを中心に就職活動をしていこうと思っています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券+保険代 55万/教材費 1万/旅行 50万/お小遣い 25万/合計 131万 11ヶ月
フルスカラシップのため学費、食費、寮費は無料

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

全ては自分次第です。海外での新たな生活、最初は圧倒されて心身ともに疲れることもあると思いますが、自分のペースで、自分が何をしたいのかを明確にして、それを目標に頑張っていればいつの間にか友達もできて授業にも慣れてきて毎日が楽しくなっています。それでも私は定期的にホームシックになりましたが、その時は休憩してください。自分のできる範囲で精一杯楽しんで学んできてください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。幼い頃からの夢であったホテルやサービスの仕事ですが、本当に自分のやりたいものなのか確かめるためにもインターンに参加する予定です。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Menlo collage
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits 秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business Analytics/ Media and society/ Logic and critical thinking/
Principles of Real estate/ History of African Through Music/ Discovering business/
introduction to US politics/ Introduction to psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to business analytics/ SQL やエクセルを使ってデータの見方使い方を学んだ。成績の結果はAだった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

英語を理解するのが一番難しかった。わからないところがあればすぐに先生や友達に確認して、すぐに解決するように心がけた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

自分は専門留学であり、英語が上手くないことは先生友達ふくめ全ての人が理解してくれるので怖がらずにいっぱい発言することが大切である。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

マイメンローから自分の成績などを確認することができる。さらに授業の点数が悪い場合は何が障壁であるのかを学生部で話あうことができる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

色々なイベントになるべく多く出席することで多くの友達を作って、遊びに行った。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇はキャンパスに友達と残って過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危ない地域にはなるべく近づかない。地域のことをよく知る友達と行動する。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

一番成長につながったのは友達と話すことで色々な新しい価値観を学ぶことであった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学に行ったことで将来海外に住んでみたいという考えがより鮮明に見えてきた。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

飛行機 60 万円、その他お小遣いなど 100 万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

楽しむことが一番大切

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムに行った。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

相手の意見を聞き理解した上で自分の意見を述べること。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

セールスなどのできる会社

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Menlo College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Entrepreneurship
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits, 秋学期：15credits.

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Discovering business, Organizational behavior, Logic and critical thinking, Introduction to psychology, Principles of entrepreneurship, Principles human resource, Supply chain operations, principles of marketing, Introduction to philosophy: the meaning of life

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

「Introduction to philosophy: the meaning of life」一年を通して哲学の授業を受け、自分はどうに生きるべきか、幸せとは何かについて問いました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは、英会話です。聞き取りができず、相手の言っていることがわからないことでなかなか友好関係を築くのに時間がかかりました。対処法は、英語に慣れるのに時間がかかることを認め、粘り強く英語を聞く・使うことです。そして、自分と同じレベルの英語力の友達を作る、また英語力が低い自分に付き合ってくれる友人を作ることも、改善の大きな鍵につながりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

英語で理解できないことは、積極的に翻訳機を使いました。最初は英語でノートをとったり、翻訳機をなるべく使わないようにしていましたが、私はそれで英語力が伸びるわけではないと気がつき、翻訳機をつかってまず内容を理解することに努めました。グループワークでも授業でも、とにかく自分の意見を求められるため、効率よく理解し、自分の意見をまとめることに集中することが大事だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing center や、International student service などがあるので、積極的に利用するべきだと

2022年度 長期留学帰国報告書

思います。現地の学生も積極的に利用していますし、そこで友人を作ることも主流です。Academic success のサポートは積極的に行ってくれるので、不安があれば相談すると良いと思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

勉強時間以外は、基本的に音楽活動をしていました。総フォロワーが 18k 増えました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は親戚のいるカナダへ行きました。いとこがいたので、いとこと遊んだり、ショッピングをしたりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

学校の周辺が比較的安全だったため参考になるようなエピソードは得にありません。ただ、とにかく派手な格好をしないことは大切だとおもいました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身最も成長したと思うのは英語力です。日々の生活で英語を使わなければ生きていけないというのは、最高の環境だったと思います。大きなエピソードがあるというよりも、1日1日の英語生活を全力で楽しむことが成長の秘訣だと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の展望は、培った英語力を活かしてグローバルに活躍することです。苦労がありながらも目標を達成し続けることができるという経験を得たため、そのタフさを活かし、幅広く新しい物事に挑戦していきたいです。留学経験を活かし、英語が必要な職場で働こうと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

学校への必要出費、3回の旅費、日用品、嗜好品全て合わせて 250 万円程かかりました。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

1年間生き抜くためには、効率と粘り強さ、そしてオープンマインドが必要です。自分が成長するにはどうすればいいのか、常に考えることが大切です。月ごとに目標を立てて、日々成長をトラッキングするなどして、成長を楽しんでください。挫折もつきものなので、ちょっとしたことで落ち込み過ぎないようにしてくださ

2022年度 長期留学帰国報告書

い。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ポストンキャリアフォーラムへの参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学経験についてはあまりアピールしていない。それよりも、自分自身の長所や経験について話した。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

コネ入社が99%確定した上で、就職活動が必要か否かを検討中です。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Portland State Univeristy
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	
各学期の合計履修単位数	

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル
2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。
3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。
4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。
5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	様々な科目を勉強しましたが、基本的にはコミュニケーションや、アメリカの歴史について専攻しました。
各学期の合計履修単位数	冬学期 12credit 春学期 12credit 秋学期 12credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

INTRO BUS & WRLD AFF/INTRO TO NATIVE AMER STUDIES/UNITED STATES & THE WORLD/PUBLIC SPEAKING/ PSY AS NATURAL SCI/INTRO TO SOCIOLOGY/INTRO WOMENS STUDIES/ INTRO TO COMMUNICATION/INTRO TO INTERCULTURAL COMMUNICATION

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intro to native American です。この授業はタイトルにもあるように、ネイティブアメリカンについて勉強します。それ以外にもハワイについても学習しました。この授業はとても面白かったので、勉強のやりがいを感じ、100点を取ることが出来ました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

なかなか授業についていけませんでした。課題を口頭で言われた時に聞き取れなかった時があり何度もピンチになりました。その時にこのままではダメだと思い、何度も先生に質問したり、自分の解釈が合っているのかを確認し、自分の気持ちを落ち着かせていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

カレンダーに課題の締め切りを記入していつまでにすべきかを分かるようにする事。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

writing サービスというエッセイを書くときに手伝ってくれるサポートです。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
友達と一緒に遊ぶ、K-pop ダンスサークル、イベントに参加
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
ホームステイ ダンス留学、インターン
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
外に出る時は自分の所有物から目を離さない事。夜や夕方は一人で外に出ないこと。知らない人に話しかけられても基本無視で OK。また、ホームレスには気を付けること。テントがある場所には行かない。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
留学中に参加した K-pop ダンスサークルです。私が初めて思い切って積極的に行動したことの一つです。まだアメリカに慣れない時に友達を作りたいと思い参加しました。そこでは優しい人が多く、友達を作る事ができました。それだけでなく、多くの思い出を作ることが出来ました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
私はアメリカに行って日本との違いを見つけたり、様々な人と会うことができました。このことで、更に海外思考になり、もっと勉強したいと思うようになり将来は海外で働いて、世界で働けるような人になりたいと思っています。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
月 18 万程度 寮費 10 万円、食費 5 万円、生活日用品 3 万
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
何事もとりあえずやってみることです。恥ずかしさや周りの目を気にせずやりたいことをやれる時にすることで充実した留学になると思います。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい
15. **具体的な就職活動**

2022年度 長期留学帰国報告書

私は航空会社に興味があったので、会社のミーティングに参加しました。また、自己分析を行いました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

積極性です。アメリカに来た当初はホームシックで新しい環境になれることが大変でした。しかし、そのためになにができるかを考え自分なりに積極的に行動し、友達を作りに行ったり、自分の興味がある事は何事にも挑戦しました。そのおかげで積極性が身につきました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空会社に興味があります。その中でも客室乗務員になるために準備を進めています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Radford University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	観光、ホスピタリティ、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	春学期: 12credits, 秋学期: 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Trademarks of Chinese Culture/Introduction to Communication/Introduction to Advertising and IMC/Activity Leadership and Analysis/Introduction to Tourism/Introduction to Sociology/Introduction to Women's & Gender Studies/Topics in Asian Cuisines and Cultures

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Tourism/観光業界のキャリア像や観光客が地域に与える良い・悪い影響、観光の経済的影響力など、観光業界における基礎知識学んだ。さらに、健康や現地文化の体験など、目的によって内容が異なる観光パッケージを自身で計画し、発表した。この授業を通じて、世界中の観光のトレンドや観光業界が他業界・産業に与える多大な影響について深く学ぶことが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

モチベーション維持が一番大変でした。この問題については、クラスメイトと一緒に勉強会をし、毎回参加者全員が達成できるレベルの具体的な目標(例えば、今日の勉強会が終わるころには〇〇について教科書を見ずに自分の言葉で説明できるようになる、など)を設定し、コツコツ達成していくことで対処していました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題はクラスメイトと一緒に取り組むと良いと思います。一人でやると、どこかで壁にぶち当たるので、一緒に取り組むことで相談相手が出来ますし、解決方法も手段が増えます。また、グループワークでは常に最初の話し手になり、メンバー全員に質問や話題をふることで参加者全員が交流しやすい環境づくりを作ると自分も楽しむことが出来ていいと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館には Writing の添削を行ってくれるスタッフの方がいました。また、教授のオフィスアワーを活用して、学習内容に関しての質問やテスト勉強のコツなどを聞くことが出来ます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動として、クラブ活動に 2 つ参加していました。その部活で、イベントを企画・運営した中で、大勢の人と交流したことで、コミュニケーション力と広い人脈を得ることが出来ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

春学期で仲良くなったヨーロッパからの留学生の友人の家(イギリス、フランス、スペイン)、また、ヨーロッパ圏内で留学中だった外大生の友人と合流し、オーストリア、スイス、イタリアで観光。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学生活面では、何でも話せる友人を 1 人でも作ることが大事だと思います。信頼できる友人や先生がいると、勉強の内容やメンタル面の悩みだけでなく、何かあった時に相談しやすいです。また、安全に過ごすためには、常に誰かと行動する癖をつけて、一人にならないことが重要だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

人脈を広げるために、とにかく外に出て人と交流する場を確保したことが自分自身の成長に最もつながったと思います。交流の輪を大きくしたことで、様々な学問・イベントの情報が収集できました。その中で自分がイベント企画・運営側にまわった経験をしたことで、タイムマネジメントがより上手く出来るようになり、失敗を恐れずまずは挑戦してみるマインドを手に入れることが出来ました。また、多くの人と関わりを持ったことで、アメリカ以外の国にも出向き、何事にも代えられない貴重な経験をすることが出来、それも自身の成長に繋がったと考えていま

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前はとにかく何にでもがむしゃらに努力することを心がけていましたが、留学生活の中で、自分の行動に対して、どんな意図をもって取り組むのか、やり遂げた結果どのような姿に成長できるのかを明確にイメージして取り組む大切さを学びました。そのため、今後の目標は自分の成長の為に具体的に何が必要になるのか、そしてどのように誰と乗り越えていくのか目標を設定し、地道に確実にこなしていきたいと思えます。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため、学費・食費・住居費はかかっていません。夏休みの旅費は約 120 万、往復飛行機代約 34 万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事も慣れだと思えます。初めから完ぺきに出来る学生は一人もいません。まずは今の自分が出来る範囲内のことで、簡単なことで十分なので、一つ一つ積極的にこなしていくことが最重要だと思えます。他には、一人になる時間を出来るだけ作らないことです。たまにはいいと思えますが、せっかくの留学生生活を一人で過ごすのはもったいないので、出来る限り沢山の人と交流すると良いと思えます。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学生活を通じて、何事も最後までやり通す粘り強さと、周りとの良い関係を構築し、良い結果を生み出すコミュニケーション能力を身につけることが出来たので、このスキルを就職活動でアピールしたいと考えています。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 営業に関心がある為、商社・メーカー業界で営業職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Rollins College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	主な専門分野は選択せず、コミュニケーション学、文化人類学、歴史、アート、映画や文学など幅広い分野について学んだ。
各学期の合計履修単位数	24単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Cultural Anthropology/Themes: Art & Science/Intercultural Communication/TransLit: Asian Lit & Film/Studies Film: Film of the 80s/Latin America and Carib Society

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Asian Literature & Film 韓国や日本の文学作品を読んだり映画を観たりして、注釈をつけたり注目したシーンについてキャラクター、プロット、内容やカメラの撮り方について気づいたことを議論して共有する。作品ごとに担当する生徒がおり、その生徒は選んだシーンからクラスに質問を投げかけ、クラスで議論をする。授業で取り扱う以前に見たことがある作品でも、自分の視点からだけでは気づかなかった発見がたくさんあったり、アメリカ人だからこそ気づける疑問点を知ることができた。何も意味が無いようなシーンに見えても、捉え方が違うと深い意味が含まれていることに気づくことができ、作品に対する読み方が変わった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題の資料を読むことでした。次の授業までに30～40ページ読まなければならぬのが普通でしたが、専門用語が出てくると更に内容が難しく時間もかかり、早めに始めても読み終わることが出来ても深く理解出来ていないという事がありました。まずは早く読み終わるために、専門用語があれば辞書で調べ、知らない単語や文法は予測をしながら読みました。最初から最後まですべてを読んでいたのでは時間がかかるので、自分が大切だと思う部分を選び、メモをしながら読みました。まずは早く取り掛かることが1番大切ですが、自分で大事だと思う部分を考え取捨選択しながら読む事で読む速度が上がるだけでなく、自分で考える能力も養えると思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイ

2022年度 長期留学帰国報告書

スを記してください。

日本では先生が生徒に向けて講義をするスタイルが多いですが、アメリカの授業ではディスカッションが多く、積極的に発言することが求められる。リーディングの課題が多く、30～50ページのリーディング課題が出されるのが当たり前で、専門分野になれば難しい単語もたくさん出てくるので、授業以外の時間を有効活用しながら早めに課題を始めることが必要。それを読んで次の授業の予習をしておかなければ授業でのディスカッションに参加することが出来ない。グループワークでは、自分から発言をするのは最初は難しいですが、発言をしないと意見がな

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館で生徒が行っているライティングのチューティングサービスがあり、レポートを書くときや研究の際に、参考文献探し、単語や文法の訂正やブレインストーミングの手助けをしてくれる。手助けして欲しい専門分野に応じて、対応できるチューターを予約することができる。図書館員の方たちもそれぞれ専門分野があり、その分野の資料探しや研究などを手助けしてもらえる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

大学で出来た友達と授業の他の時間を一緒に過ごし、パーティや買い物などに一緒に出かけたことで、現地の若者が授業の外で実際に話すスラングや単語を学ぶことができました。授業で使われるフォーマルな英語を学びながら、外ではリアルな会話英語を学ぶことが出来ました。メッセージを送り合うことで、現地学生がテキスト上で使うスラングなども学ぶことができ、次第に自分も自然に使えるようになっていき、リアルな英語を話し、使えるようになっていきました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

約1カ月の長期休暇は大学の寮で過ごしました。休暇中は食堂は閉まっており、自分の部屋には電子レンジと冷蔵庫しかなかったので、簡単に作って食べられるものを食べていた。生徒は正当な理由のない限り、休暇中は寮には滞在できないので、寮に残る生徒はほとんどいなかったもので、一人で過ごすか、一緒に残った友達と買い物に行ったり映画を見たりして過ごした。家族が日本から来たので一緒に旅行をした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

食事内容は日本と全く違い口に合わないと相当なストレスとなるので、時々日本食を食べたりしてリフレッシュすることも大切だと思う。文化や人間、生活習慣全てが日本とは正反対でカルチャーショックを受けることが多いと思うので、事前に調べたり柔軟に対応できるように心がける。大麻やドラッグがとても身

2022年度 長期留学帰国報告書

近で行われていて誘われることもあるので、決して流されないようにする。パーティーに参加した時は、ドリンクから目を離さない、開封されたお菓子は絶対に受け取らないなどを心がける。治安の良くない街へ出ると薬をしている人が多く、銃社会で

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業内で発言することによって、英語のスキルや授業内容の自分の理解度に対して、自信をつけることができました。クラスのメンバーが自分の意見を真剣に聞いてくれ、まだ完璧ではない英語も受け入れてくれる姿勢が自信に繋がりました。その自信が、堂々とした発言に繋がったり、意見を出すことでクラスにも貢献できたので、とても成長出来たと思います。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を通して、新しいことに挑戦することや一人で行動することに対して恐れがなくなりました。そして、自分とは全く違う価値観や考え方、背景にある文化を持つ人達とコミュニケーションを取り生活を共にしたことで、本当にさまざまな人がいると知り、自分の価値観を押し付けることなく新しいものを受け入れることができる柔軟さも身についたと思います。馴染みない環境に身を置いた時には、柔軟にかつ素早く適応できるようにもなりました。これらを生かして、これからの人生で初めて会う人、文化、環境を否定せずに受け入れながらも自分の価値観や考えをしっかりと持てる人間になりたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20~25 万/キャンパス保険 25 万/海外旅行保険 5 万/教材費 3 万/お小遣い 1 カ月 5 ~ 1 0 万 合計約 1 5 0 万/9 カ月間/フルスカラーシップのため住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

初めて行く国では特に、今までの経験、生活、常識が全く通じない出来事がたくさんあり、カルチャーショックを受けることが多いと思います。それはあって当たり前なのであまり気負わず、自分のリラックス方法を見つけてストレスを減らしていくのが良いと思います。勉強が第一の留学ですが、勉強の他にもクラブやパーティーに参加して他の生徒との交流を広げていくのも大事なので、学修と課外活動のバランスを上手く取りながら、自分のメンタルと身体の体調を整えながら留学生活を送って欲しいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ボストンで行われたキャリアフォーラムに参加して、企業説明会に参加した。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

新しい環境にも柔軟に適応できたこと。これからまた新しい環境へ行くことになっても、素早く柔軟に適応ができると思う。価値観や背景がさまざまな人とコミュニケーションをしたことでコミュニケーション能力も得ることができたので、これから初めて会う人とも上手くスムーズに会話がしやすくなったと思う。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

【未定】今後の計画としては、一学期間休学をして就活の時間を十分に取りたいと考えている。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Texas State University at San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Criminal Justice
各学期の合計履修単位数	春学期 1 2 単位、秋学期 1 2 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

World Prehistory/Police Systems and Practices/Fundamentals of Criminal Law/Intro to Mass Communication/Intro to Fashion Merchandising/Intro to Cultural Anthropology/ Intro to Criminal Justice/ Intro to Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

(Fundamentals of Criminal Law) この教科の内容は、アメリカの法律について学ぶことです。容疑者にどの手順で罪が決まるのかを学びました。難しかった面は法律の複雑な単語を覚えることと暗記です。また周りの生徒は criminal justice を専攻しており授業のスピードが早いことです。どの教科よりも勉強し、期末テストは平均以上を取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

もっとも困難だったことは食の違いです。日本食があったとしても寿司かラーメンで元々食べていたものは食べられない状態でした。お腹は空いていても食が進まないの、車を持っている友達にアジアマーケットに連れて行ってもらったり、母が日本から食料を送ってくれました。自分で日本食を作って食べることで乗り越えました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業中は先生の目を見て授業を受けていました。授業中聞き落としたことがあれば横の人に聞いていました。anthropology のクラスは教授の話が多く内容も難しかったため、テスト前に同じクラスの4人でテスト勉強をしていました。他の授業は終わりに自分で復習をすることや予習をして乗り越えていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館がとても大きく勉強するスペースがたくさんありました。夜遅くまで空いているのでテスト勉強をする

2022年度 長期留学帰国報告書

ことができます。外にもベンチがたくさんあるので気分転換に外で勉強もしていました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

韓国のクラブに入って韓国料理を作って食べることや、ダンスをし友達をたくさん作ることができました。また日本語のチューターをボランティアで行い、そこでも友達を作ることができました。得たことは現地の友達がたくさんできたことです。そこでできた友達と遊ぶことが多かったので英語力が伸びるきっかけになったと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友達の家に滞在させてもらいました。その友達とハワイに1ヶ月滞在しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

一生に一回できるかできないかの体験なので勉強も頑張りつつ、友達をたくさん作って遊ぶことや旅行に行くのもっといいものになると思います。安全に過ごすために心掛けていたことは自分を守るの自分しかいないということです。どこに行くときも何をする時もこの事を心がけていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

休暇中にハワイに行った時に日本人の人とアメリカ人の人の間で通訳をしたことです。人をつなげる手段として英語が話せることができてよかったと思う瞬間でした。この出来事から何かをつなげることはいいことだと実感し、人だけでなく食をつなげることも魅力に感じるようになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の人とのコミュニケーションの仕方に活かしたいです。母国語ではない英語を使って人と話すことで顔の表情や手を使って人にわかりやすく、伝えやすくしていました。そのことを日本でも説得力が必要な時に使いたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

総額（休暇の旅行を含めて）300万円弱

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

勉強面でしんどいことがあると思いますが計画して復習しておく、テストの時にまとめて詰め込む必要が

2022年度 長期留学帰国報告書

ないので大事だと思います。何かのサークルに入って現地の友達を作ることや違う国からの留学生と仲良くすることでより良い留学生活になると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでの会社説明会の参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コミュニケーション能力がついたことです。また新しい環境にいたとしても自分の力を出し切る能力があることです。留学生活で新しい環境に一人でいましたが、自分から友達を作るためサークルに参加し、人との交流を広げることができたことです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

食の貿易会社のインターンシップに参加したいです。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Texas State University, San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、社会学、人類学、マスコミュニケーション
各学期の合計履修単位数	春学期 12 単位、秋学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Psychology/Introduction to Sociology/Introduction to Fashion Merchandising/World Geography/Introduction to Cultural Anthropology/Introduction to Mass Communication/Lifespan Development/Psychology of Human Sexuality

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Mass Communication の授業において、チャプターごとにある 11 回のクイズと合計 3 回のテストで高得点を獲得し、最終成績 98 点で A を取得した。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Geography の授業において、パワーポイントのスライドの配布がなかったので、教授が授業中に話したことをメモして、そのメモを見てテスト勉強を行わなくてはいけなかった。教授の話聞き取るのが大変だったが、同じ授業を取っている留学生の友達と協力してノートを共有したり、教授に相談して授業中に録音を許可してもらい後から何度も聞き直すことで対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

掲示板に自分の考えを投稿する課題や、レポート課題などは、出すだけで満点あるいは高得点をもらえる場合が多いので、提出物は必ず期限を守って提出するべき。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内に広い図書館があり勉強できる場所がある。夜遅くまで勉強してからキャンパス内を歩いて帰るのは危ないということで、夜だけ寮まで車を出してくれるサービスがある。寮内にスタディールームがある。図書館で教科書を借り、ページをスキャンして pdf にできるので、教科書を買わなくても良い場合がある。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
韓国文化が好きな学生が集まるサークルに加入し、友達をたくさん作れた。日本人教授と仲良くなり、日本に留学経験のある学生や日本に興味のある学生達を紹介してもらった。学校のシャトルバスや市のバスに乗って、遠くの店に行ったり都会に遊びに行ったりした。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
冬休みの約1か月半の間で、ニューヨーク、シカゴ、ロサンゼルス、ラスベガスを旅行した。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
タクシーは1人で乗車しないようにする。夜にはキャンパス内であっても1人で歩かない。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
アメリカ人のルームメイトとの暮らしで、自分が今まで生きてきた環境とは全く異なる環境で生きている人との生活を経験することによって、自分が当たり前だと思っていたことは、他人、特に違う国に住んでいる人にとっては全く当たり前ではないのだということに気づかされ、何か困難なことがあった時に逃げるのではなく自分が適応していく努力をする姿勢も必要だと学んだ。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
今までは、自分の思いつきから何か新しいことを始めることがあまりなく、人の意見にばかり頼っている自分だったが、留学生活で何事も主体性を持って取り組む力を身に付けたため、今後はもっと積極性を持って何事にもチャレンジをしていくことができる人になりたいと思う。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券約20万/キャンパス保険約20万/教材費約1万/旅行60万など 合計200万程度 /9か月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
海外に住んでみたいという軽い気持ちのまま留学に行くのではなく、しんどく辛いことがあっても頑張っ乗り越えるという覚悟をしっかりと持って留学をすると良いと思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

帰国の2ヶ月程前からオンラインで説明会や面接に参加した（就職エージェントサービスに登録した）。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

日本とは全く文化や習慣が異なる国での生活を経験したことによって、変化に柔軟に対応できる力を身に付けたという、適応力や柔軟性をアピールしたい。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 自分の言語力を活かせる仕事を探し、就職活動中

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	The College of New Jersey
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	History, Anthropology, Communication, Sociology, Speech-Language Pathology
各学期の合計履修単位数	春学期秋学期共に12 credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

20th US History, History of Vietnam War, Biological Anthropology, Cultural Anthropology, Linguistic Anthropology, Communication, Sociology, Speech-Language Pathology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

20th US History の授業では第二次世界大戦について深く学んだ。ディスカッションベースの授業だったので、原子爆弾などのトピックでは日本人としての意見を聞かれることも多かった。違う観点から歴史を学ぶのは楽しかったし、アメリカの学生の意見も聞けてすごく勉強になった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループプレゼンテーションに向けての準備が一番大変だった。助けを待っていても誰も助けてくれないもので、自分から助けを求めないといけないと学んだ。分からないことは分からないとはっきり意見を言うことが大切だと思う。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

オフィスパワーを活用することを勧める。分からないことを分からないままにしておくと、テストや毎回の授業が大変になる。テスト前は多くの生徒がオフィスパワーに行くのでアポイントメントが取れない時があるので、コツコツもってテストに向けて勉強することが大切だと思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイを助けてくれるところ、エッセイの参考文献を探すのをたすけてくれるサポートがあった。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外では、アメリカで出来た友達や他の留学生とオフキャンパスに行き、ごはんを食べたりアクティビティをしたりすることが多かった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

3か月の休暇があったので、日本に一時帰国し就活の準備（TOEIC を受ける、就職のイベントに参加するなど）やアルバイトで次の学期に向けてお金を貯めた。授業が始まる1週間ほど前にアメリカに行き、アメリカで出来た友人宅に授業が始まるまで泊まって、一緒に旅行などを楽しんだ。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

帰国後のためにインターンシップに申し込んだ。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

わたしは学校外にいくときは常にアメリカの友達と行動していた。特に身に危険が及んだような経験はないが、万が一のときにアメリカ人の友達がいると安心だと思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

元々内気な性格だったが、今ではもっとオープンになった。苦手だった自己主張も今では出来るし、自分に自信がついた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

英語力が上がったことに加え、他の文化を持つ人と交流するのがとても楽しいと感じた。だから、将来の仕事は他の文化を持つ人と関わるような仕事がしたいと思う。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため、衣食住免除

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先では、“Get out of your comfort zone”をモットーに、様々なことにチャレンジしてほしい。わたしも新しい環境は苦手だが、自分の殻を破って様々なイベントに参加することで、たくさんの友達が出来、最高の留学生活になった。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

帰国後のためにインターンシップに申し込んだ。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英語力、ストレス耐性がある、一度決めたら最後までやり遂げられるところ、多文化理解が出来る、自己主張が出来るところなど。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

まだ詳しくは決まっていないが、ANA と JAL のグランドスタッフや客室乗務員のインターンシップに参加予定。ホテル業界のインターンシップも参加したいと考えている。また、外資系にも興味があるので、調べてみようと考えている。。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	The University of Vermont
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	sociology liberal arts
各学期の合計履修単位数	spring: 12 fall:12

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

History of China and Japan/Race Relations in the US - SOC /US Food, Social Equity & Dev - CDAE 1040 Effective Speaking - SPCH 1400/CDAE 002 world food, population&develop/GRS001 Introduction to global studies/PSYS 001 Introduction to psychological science/SOC001 Introduction to sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to global studies/globalization/授業の最後に、グループプロジェクトがあり、パプアニューギニアの問題点についてポスターとレポートを作成した。私以外アメリカ人の中で、積極的にチームを仕切り、プロジェクトを完成させるのが大変だったが達成感もあった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業でペアワークやグループワークで現地学生とディスカッションをするときに英語が理解できなかったのがとても苦しかったです。でも、今の自分の実力を認めて努力するしかないと決めて毎日シャドーイングに励んでいると二学期目にはリスニングスキルが大幅に伸びていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業は、予習をしているかしていないかによって、その日の理解度がかなり変わってきます。なので、予習は欠かせません。あとは、英語に自信がなくても積極的にディスカッションに参加する姿勢が大切です。いい意味でも悪い意味でも自分自身で変わります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

各授業のオフィスアワーはもちろん、作文などの課題を助けてくれるライティングセンター、3つの図書館、そして、校内は基本どこでも自習可能なので、各々お気に入りの場所を見つけて勉強している生徒が

2022年度 長期留学帰国報告書

多くみられます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

インターナショナルクラブに入り、他の国からの留学生と交流したり、交流キッチンのイベントでは日本食をふるまったりしました。また、授業以外の時間はできるだけ部屋から出て、友達を誘ってご飯を食べたり遊んだり積極的に自分から友達を作ろうと努めました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し実家滞在

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

やはり夜に一人で歩いていると、狙われやすくなるので暗くなってからはだれかと一緒にいるようにしていました。また、飲酒や大麻は現地学生にとっては当たり前ですが、絶対に関わらないようにしていました。自分で気を付けている限りは安全に過ごせるので、自分で気を引き締めることが大切です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

秋学期にパブリックスピーキングのクラスを取りました。英語への自信のなさ、人前で話すことの両方が苦手だった私にとってこれは大挑戦でしたが、自分のコンフォートゾーンをぬけださなければならぬと考え、受講しました。しゃべる内容が出てこなかったり、ディベートのチームメイトに迷惑をかけたときは悔しかったけれど、それを乗り越えたからこそ、強くなれたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と比べて、各段に英語力が伸びたことを実感しています。そう思えるのは、留学中に何度も言語の壁にぶつかり悔しい思いをして努力をしたからだだと思います。大変な状況でも、今自分ができる最大限をするしかないんだと学び、その結果自分が納得いく結果になると思います。だから、これからもおかれた環境で自分にできることを全力でする姿勢を忘れずに英語もその他も勉強していきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40万・キャンパス保険 20万・教材費 2万・旅行費 10万・食費、住居費はフルスカラーシップ

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

言葉や価値観が違うという環境にいただけで、すごくストレスだったり心細い気持ちになる時もありますが、それ以上に学べるがたくさんあります。ぜひ“違い”を楽しんでいってほしいと思います。でも、一人ががんばりすぎるのではなく、周りの人にもたくさん頼って、時には助けを借りて普段気づけない支えあいを感じることができる留学にできれば素敵だと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定、英語を伸ばしたいのでワークホリデーを検討中

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	The University of Vermont
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	経済学、グローバルスタディーズ、社会学、環境学、ビジネス、歴史
各学期の合計履修単位数	春学期 12 単位、秋学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Global History Since 1500, Introduction to Sociology, Intro to Global Studies, World Food, Pop & Develop, Personal Finance & Investing, Effective Speaking, Early Europe, Economics of Globalization

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

最も成果が顕著に出た授業は、Effective Speaking です。この授業は公共の場でのスピーキングスキルの向上に焦点を当て、学期を通して計 5 回のスピーチを授業で行います。この授業では、説得力のある議論の構築や非倫理的なスピーカーの識別など、公共の場でのスピーキングにおける実用的な側面を学びました。実際、友達と話す時やグループワークなどで、簡潔にポイントを言えたり、恥ずかしくならず言いたいことを言えるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で特に困難だったのは、授業で割り当てられるリーディングです。一授業ずつ週に 10 ページほどあったので、留学の最初は手が回りませんでした。時間が経つにつれ読むスピードも上がり、タイムマネジメントにも気をつけていたので、効率よく読み進めることができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業でわからないことがある場合は、教授のオフィスアワーを活用してください。まず最初は先生に存在を覚えてもらうことが大事です。質問しやすい環境を整え、しっかり授業を理解してください。また、グループワークでは、しっかり自分を出してください。そうしないと自分の不利な条件で話が進められます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

大学では、12時まで利用可能な図書館があり、一階から階があがるにつれて、静かになるので、その

2022年度 長期留学帰国報告書

時の自分の集中力に合わせて勉強できます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

学校以外の時間はほとんどの時間を趣味や友達に費やしました。毎日書か座図に行っていたのはバウケットボールで、そこでは友達の作り方を学び、おかげで社会的になることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

休暇は、最初の10日間は現地の友達の家にホームステイさせてもらい、その後はカナダのモントリオールに一人で行き、言語学校に通いながら、日本のボランティア団体でパブリックイベントの部署で活動していました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

自分も経験がありますが、海外では日本より盗難率が高いので、自分の荷物から離れて行動するのは避けましょう。少しの時間でも荷物を持ち歩くことを意識してください。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

当たり前ですが、自分の部屋から出ることです。部屋にこもって誰とも話さないと精神的にも苦しいし、留学にも来る意味がありません。できるだけ自分を新しい環境に置いてみたり、人と話すことを意識してください。自分はそうすることでコネクションや友達をたくさん作ることができ、社会的になれました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と後で大きく変わったことは、人の目を気にしなくなり、物事に恐れを感じる事が少なくなったことです。アメリカは個人主義なので、自分に芯を持つことができました。これを今後、社会に出ても活かし、チャレンジ精神を継続していきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券 40 万円・保険料 8 0 万円・夏休みの食費や住居費 6 0 万円・授業料、食費、住居費は支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

当たり前ですが、英語を話すことに恥ずかしさや恐れを感じてはいけません。言ったばかりでは、慣れない

2022年度 長期留学帰国報告書

土地や友達がないので孤独感を感じたり、周りがネイティブなので自分の英語がジャッジされてると感じるがあると思いますが、いい意味で彼らはあなたを気にしていません。周りの目など気にせず頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

今後は、新卒で日本に就職して、いずれ海外でも働きたいので、グローバルに活躍していきたいです。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Mississippi
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	言語学
各学期の合計履修単位数	春学期、秋学期ともに12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Anthropology, Introduction to Linguistic Science, Southern Mythologies and popular culture, Introduction to the South and food, Introduction to environment and society, Introduction to phonetics, Social Welfare Policy I, Fundamentals of Public Speaking

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to environment and society 内容は人口増加や地球温暖化、海の生き物を守るためには、プラスチック削減など話題のニュースや動画を見ながらクラスメイトとどう考えるか話し合うというものです。成果としては、今世界で起きている環境問題について詳しくなれたこと、それらの問題についてよく考え、自分の意見を述べるできるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

言語学のIPA記号を使った発音表記が最も理解するのが困難でした。私はこれまで発音を詳しく勉強したことがなく、ネイティブではないのでまずは発音を理解し、それからIPAの表記を何度も練習するという対処をしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業時間の前に早くに教室に行き、前の席に座り、課題はできる限り早く開始し、わからないことは教授にメールで聞けるようにしていました。グループワークでは自分の意見を積極的に言い、私はこれをするからということで早くそれぞれの役割を決めて取り組めるようにしました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

writing center ではレポートなどライティングをサポートしてくれ、speaking center ではスピーチのサ

2022年度 長期留学帰国報告書

ポートをしてくれました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ルームメイトと夜ご飯を一緒に作ったり、食堂で私から話しかけて仲良くなったり、イベントに参加したり、友達と遊びに行ったりしました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮に住みながら、オンラインインターンシップなどの就職活動とアメリカ内の旅行をしながら過ごしました。外大に留学生として来ていて仲良くなった友達の実家のニュージャージーに1週間滞在したり、友達と車でカンザス州に行ったり、友達とフロリダのディズニーワールドに行ったりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

勝手に判断しない、荷物をきちんと管理する、パスポート等の大事なものはスーツケースに入れて鍵を閉めておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

食堂やクラスで積極的に話しかけ、多くの友達を作ったことです。ほとんどの時間をアメリカ人と過ごすことでアメリカ人がよく使う表現などをより多く知ることができるなど英語力の向上だけでなく、アメリカ人だからこそ知っている知識などを知る良い機会になり、自分に自信が付きました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学中に向上した英語力、英語力に対する自信などを活かせる職業に就くため、今後は納得できる就職先から内定が出るまで就職活動に励みたいと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラーシップのため住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事にも挑戦すること、他の日本人との交流はほどほどにして現地の学生や他の国からきた留学生との交流に時間を費やす

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、ボストンキャリアフォーラムに参加、面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

自分から進んで話しかけて友達を作る、教授にわからないことを聞きに行く、writing center などを積極的に活用するなどの自ら行動する力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 サービス接遇実務検定準一級業界に就職したいと考えています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of West Florida
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Hospitality
各学期の合計履修単位数	春学期：15 credits 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Communication Dynamics/ Introduction to Anthropology/ Introduction to Sociology/ Introduction to the Hospitality Industry/ World Religion/ Art Appreciation/ Hospitality Safety, Sanitation, and Risk Management/ Introduction to Environmental Science/ Travel and Tourism Management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Hospitality Safety, Sanitation, and Risk Management—安全な食品取り扱いの実践と責任あるアルコールサービスに関連した、ホスピタリティ産業における安全および衛生管理の原則を学ぶ授業。授業を通し、ServSafe Food Protection Manager の資格を習得することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Communication Dynamics の授業でのグループプレゼンテーションが最も困難だった。グループの中で唯一英語が流暢に喋れなかったため、グループの足を引っ張らないか不安を感じていた。そこで、積極的にグループのメンバーに質問をしたり一緒に台本を考えたりしてもらったりすることで、自分なりにグループに貢献した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

とにかく分からないことを分からないまままで終わらせるのではなく、自分から積極的に質問することが重要だと思う。最初は、英語のスピードや授業の難易度、周りの姿勢に圧倒され不安を感じてしまうと思うが、先生や周りの学生は質問すれば丁寧に教えてくれる場合が多い。一度ついていけなくなると授業に追いつくのが難しくなるため、オフィスアワーやメールを活用すると思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

Tutoring や Academic Advising を利用すれば学生スタッフから指導を受けられ、コースの内容を理解できるようにサポートしてもらうことができる。Education Center や図書館では、学生が集まって学習できる。その他にも、Academic Success Workshops というオンライン学習、学業へのモチベーション、時間管理と学習スキル、最終試験の準備などのスキルを習得するためのサービスがある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

大学で行われるイベントに参加したり、週一で開かれる留学生の交流会に参加するようにしていた。多様なアイデンティティを持つ学生とコミュニケーションをとり、異文化理解力、語学力、コミュニケーション力を向上させることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し実家に滞在後、友人と2週間ほどアメリカで旅行をし、大学寮に戻った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜遅い時間は1人で外へ出ないようにすること。複数人いてもダウントウンなどで飲み歩いたりするのは危険だと思う。アメリカ人の友人には防犯用にペッパーズプレーを常に所持することを勧められた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長に最もつながった経験は、Communication dynamics の授業のプレゼンテーションです。最も困難だった経験でもありますが、グループのメンバーとコミュニケーションを取りながら自分のパートをしっかりとプレゼンできるよう練習し、聞き手に伝わるような内容を心がけ、英語でプレゼンすることの自信ができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を経て国際感覚が身につき自分の視野が広がることができたと思う。世界の改善すべき問題に気づいたり、海外視点で日本についても新しい発見があった。今後国際問題や環境問題についてもっと学び国際社会に貢献できる人材になりたい

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先でできるだけ多くの友達を作ることが大切だと思います。慣れない土地で分からないことばかりの環境の中、人脈があればあるほど助けられました。特にアメリカは車社会で、車を持っている友達にとっても助けられたので、現地に住んでいる学生と友達になれると良いと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

WEBミーティング（企業説明会）に参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 サービス業に興味があるため観光業界でサービス業を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	3
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Westminster College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	政治学、経済学、倫理・宗教学、心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期 15 単位 春学期 15 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American History to 1877/World History to 1750/Principles of Macroeconomics/Introduction to Ethics/ Introduction to Global & Transnational Studies/World Religions/Introduction to International Politics/Psychology as a Social Science/Introduction to Political Science/American Foreign Policy

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

最も顕著な学習成果を得たのは American Foreign Policy です。授業内では、主にトランプ前大統領、バイデン大統領の中東、中国に対する政策を批判的に分析し、国際社会の中でのアメリカの立場・役割を議論しました。特に興味を持ったテーマはトランプ前大統領のカーセム・ソレイマニの殺害を正当化できるのかという議題で、アメリカが他国に軍隊を送るための条件や倫理的正当性など、幅広い視野を持ってディスカッションに臨めたことが私の国際関係論の知識を広めただけでなく、物事を多角的に見る能力を養うことができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先で最も困難だったことは教授とのコミュニケーションです。授業内でしか教授と話すことができなかつたため、教授の国際関係論に対する考え（政治学）や精神病患者に対する処置（心理学）について詳しく聞くことができませんでした。そこで私は、授業を受けているすべての教授の論文を読み、オフィスアワーを積極的に利用して、論文内で展開されていた主張、その結論に至った方法を批判的に分析し、教授に毎週質問をしに行きました。授業に関係のない内容でも教授のオフィスに行くだけで得られる学びは数多くあったため、これらを実践してとても充実した留学生活が送れたと感じています。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業前には予習をしていかなければ、授業内容が理解できず、成績に大きな影響を及ぼします。また、

2022年度 長期留学帰国報告書

授業中は少なくとも 5 回は挙手をし、わからないところをわからないままにしないという意識を持つことが大切です。課題に取り組む際はブレインストーミングを事前に行い、何を焦点に宛てるのか、どのような研究方法で論文を完成していくのかを準備すれば、自分の主張に沿った意見を展開できると思います。グループワークでは頷いているだけでは、いないものとして扱われます。グループワークでは率先して発言し、自分自身が議論をけん引していく心構え

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内には常にライティング・チューターがおり、担当者に連絡を取ることでいつでも利用できました。また、図書館は研究資料に役立つ書籍や文献が数多く並べられていたため、ほとんど毎日図書館を利用していました。さらに、学内には教会があり、イベントが数多く行われていました。加えて、教会の一階は博物館になっており、フルトンの歴史的な出来事（主に南北戦争、チャーチルの演説など）を博物館のガイドとともに詳しく知ることができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では International Club の活動、Education Association の活動、テネシー州ナッシュビルでの慈善活動（教会で子供たちに勉強を教え、畑作業に従事し、ホームレスの人々の食糧支援を行った）などを主に行いました。International Club では実際にイベントを主催し、資金や会場を自身で抑え、60 人規模のクイズ大会を成功に導きました。この活動を通して、主体性と周囲を動かすリーダーシップ力、イベントを運営する行動力、創造力、困難にあらゆる方向から対処できる問題解決能力を身に着けることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇中は寮に一人で住み、ウェストミンスターカレッジの教授が出版した論文をひたすら読んでいました。論文の研究手法、構成、主張の妥当性などを客観的に分析し、長期休暇後に論文を書いた教授に質問をしに行きました。これは教授とコミュニケーションをとる機会を得られるだけでなく、自身の複合研究にも活かすことができると確信しています。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

アメリカで最も注意しなければいけないのは銃ではなく薬物です。私の大学では注射器が校内に何度か落ちていました。銃は外への持ち出しが禁止されており、よほどのことがないと銃を向けられる心配はありません。しかし、薬物は別です。ミズーリ州ではマリファナの娯楽目的の使用が合法化されています。決して安易な気持ちで合法化されている薬物を使用しないでください。アメリカ人はその使用に慣れているた

2022年度 長期留学帰国報告書

め問題ないかもしれませんが、日本人は全く耐性がなく、薬物中毒に陥ってしまう危険性があります。Noと言える気持ちをもって留学に臨んでく

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私の成長にもっともつながった経験は授業中に意見・質問をためらわずに発言することです。これは日本とアメリカの文化の違いになってしまっていますが、日本では授業中の挙手は求められない限り、行わない傾向があります。しかし、アメリカでは教授の話をさえぎってでも自身の疑問点を解決したいという学生が90%でした。私が自身の殻を破った瞬間はまさに、自身の英語力に恐れることなく、授業中に何回も挙手をした瞬間でした。私の授業への意欲関心・誠心誠意に授業を聞いているという姿勢を見せることが何よりも大切であり、それこそアメリカで求め

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を通して主体性、創造性、リーダーシップ力、英語力が格段に向上したと感じています。今後は関西外国語大学の留学生イベントやボランティア活動、国際交流部でのアルバイトを積極的に行い、関西外国語大学だけでなく、国際交流の発展にも全力で取り組む所存です。そのために、留学中で培った能力をイベントの企画や留学生の支援を第一に行い、そして、教師になるという目標の達成のため、教職インターンシップや教育実習などでリーダーシップ力・創造性を活かして他のインターンシップ生とは違う武器を携えてこれらに臨みたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 27万4000円/海外旅行保険 25万4200円/キャンパス保険 32万円/教材費 12万円/旅行 8万円/ 諸費（外食、土産、菓子などを含む） 20万円/SIM 5万円/散髪 2万円/合計計 131万8200円/9カ月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学中は言語の壁や友達の壁など、様々な「壁」に衝突することがあります。大きな壁に出くわした時、逃避行動をとるか、積極的な行動をとるかで未来は大きく変わってきます。私は言語の壁に衝突したら真っ先に教授のオフィスアワーに行きました。結果、ほぼ毎日のようにオフィスに通ったおかげで英語力の向上を二カ月で感じる事ができました。さらに、友達の壁にぶつかった時は挨拶をし、何気ない話題から会話を広げていく努力を始めました。たとえ会話が挨拶だけで終わってしまっても、相手に自身のことを認知してもらうことが大切です。これらは私の経験ですが、きっと留学に行かれる皆さんにも当てはまると信じています。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私は留学中に高いリーダーシップと創造力を活かしたイベント企画に最も力を入れました。実行に向けて企画をする段階で、意見の相違や資金の調達法などの困難に直面しましたが、自ら積極的に中立案、資金確保に向けて行動し、クラブのイベントで最終的に、最高責任者になるほどまでに成長しました。私が担当したイベントは計300名の参加者が集まり、2022年秋学期から2023年春学期にかけての最優秀年間イベント賞を獲得しました。私はどのような困難に直面しても決してあきらめることなく、常に結果を求めることにこだわることのできる能力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

現在、未定です。教育分野に関心があるため、今後は教職インターンシップや英会話のインターンシップ、教育実習などを経て、教員、英会話講師、教育出版業、塾講師など、教育業界を幅広い視点から分析し、自身に最も適した職業を決定していくつもりです。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Wisconsin university Eau-claire
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	
各学期の合計履修単位数	

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル
2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。
3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。
4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。
5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Eastern Finland(U of)
留学先国	Finland
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	教育学、社会学
各学期の合計履修単位数	秋学期：26 ECTS 春学期：30 ECTS 合計：56 ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

European Language Portfolio/British Studies/Theory and Practice/Current Trends in Education/Basics of Finnish Music Education/Cultural Heritage and Craft Education/Ethnic Economy/Classics of Education/Exploring education in Finland/An Alternative Russia/Changing English Etc.

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Ethnic Economy: Patterns and Dynamics、この授業では少数民族が移民先で抱える不平等やエスニックを活かしたビジネスについてフォーカスしたものである、アジアスーパーやエスニック料理屋さんなど何気なく私たちの身の回りにあるエスニックビジネスに目を向ける機会となった。他の留学生とのグループワークを通じて国際的な場でどのように協力していくべきか学んだ。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先で修士課程の学生が多く、授業の内容も修士課程の学生なら分かっていて当然のもの多く修士課程で事前知識もないまま授業を受けた時は授業についていけず何もわからなかったこと。西欧歴史の授業の場合、自分なりに西欧歴史の復習ができる動画やテキストを探して予習・復習をして対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

東フィンランド大学では授業数が多く授業が被ったり課題の提出期間が立て続けにあったりするのでスケジュール管理がカギとなる。テストで評価するような授業は少なく、課題がたくさん出されるので計画的に取り組む必要がある。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

東フィンランド大学では申請をすれば図書館の利用が24時間でき、自主学習のために使用することができる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外の時間ではほとんどの時間を友人と過ごした。様々な国から来た多様性溢れる人たちと交流し自国の文化を広め、または他国の文化についてたくさん学んだ。コミュニケーションにおいては英語力などは関係なくその人の性格や心が大切になっていくので国や言語は違えども結局は人と人の問題なので言語力を心配することなく普段通りに接することが大切だと学んだ。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みの長期休暇には各国のクリスマスマーケットを巡るために一ヶ月間ヨーロッパ周期旅行をした。パリの凱旋門前での年越しイベントは忘れられない思い出となった。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

北欧の冬は日照時間が短く、うつ状態になりやすいのでビタミンDのサプリを摂取したり光療法用照明を購入して室内でも光を浴びることをオススメする。北欧では基本的にスリなど犯罪に巻き込まれる心配はないが自転車がよく盗まれる。頑丈な鍵を購入し毎度鍵をかけることを忘れないことをオススメする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学中、日本語でも難しい問い合わせや手続きを自力で全てしなければならず英語で状況説明や質問などをしなければならぬので海外で生きていく力と度胸が身についたと感じた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

フィンランド留学という世間でも珍しい留学をしたので留学先大学で学んだことだけでなくフィンランド自体で学んだ社会の仕組みや価値観などをこの世の中をより良くしていくために応用していきたい。例えば、留学前後とでは女性のあり方について考え方が変化した。フィンランドでは女性の社会的立場が高いため女性でも活躍しているところを目の当たりにして日本でもそうなれるように風向きを変えていきたいと思っている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：22万円、海外保険代：19万円 9ヶ月間フルスカラーシップのため住居費・食費支給

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先でとにかく繋がりを作ることが大事だと感じた。留学でできた絆や繋がりは一生続くものだと思うので今後の人生で必ず役立つためにもなるべくたくさんの人と出会い、交流し、色々な考え方や価値観に触れること。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	3
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Bamberg University
留学先国	Germany
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	7/1/2023
留学先での主な履修分野	社会経済学部（ビジネスや、社会学）
各学期の合計履修単位数	成績が判明していないため、まだ不明です。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Deutsch als Fremdsprache intensivA1,A2/Socialism: "Why?", "Why not?" or "Please not!"/Human Resource Development/Organisational Behaviour /History of Sexualities/Welfare Transformations in Post-socialist Europe/Introductory Seminar International and European Politics/

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Socialism: "Why?", "Why not?" or "Please not!"/で最も良い成績の1.7を取得した。内容は必読書2冊を読み、社会主義と資本主義についての理解を深め、多様な視点（道徳的観点、経済的観点など）を取り入れたうえで、「社会主義を実現不可能にする原因は何か？」という問いについて授業内で話し合い、話し合った内容を踏まえて、2000字のレポート2個で回答した。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

大学の履修システムや、授業の資料の開き方など、情報システムの問題でわからないことが多く、常にやり過ごしていることがないか不安だった。友達や、大学の国際部に質問して、システムについてわからないことはすぐに解決するようにしたことで、履修のミスや、試験でのミスもあったが、なんとか補うことができたと思う。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

毎回の授業の予習が重要だと思う。日本の大学の授業では予習は必要ないことが多かったが、留学生が、ドイツの正規留学の生徒の知識についていくことは、予習なしには不可能なので、事前に内容について調べたり、ある程度自分の意見を用意して授業に臨むべきだと感じた。英語能力だけでは高度な内容について行くことができないので、いざ質問を投げかけられたとき、答えることができない。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館が開館時間が長く、8時から夜の0時まで空いていて、テスト前の学習に利用していた。図書館は市内に5つあり、教科書を借りれたり、電子テキストで必読文献を読むこともできて、学内施設が非常に充実していた。training room や、common room があり、話し合いが必要な課題にも対応した設備環境だった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

バンベルク大学はクラブ活動（有償）が盛んだったので、2学期目からは、ダンスとジョギングのクラブ活動に参加して、他のメンバーと共に活動を楽しんだ。また、大学には日本語を教えているクラスがあるので、そのクラスの先生と連絡をとって日本語を学ぶ学生のサポート役として、授業に参加した。その他にも、日本語を学習している人々が月に一度集まるスタムティッシュというミーティングのいくつかに友人と参加して、日本に興味を持つ様々な経歴を持つ人に出会うことができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は1ヶ月半ほどしかなかったので帰国せずに、大学寮で過ごした。2週間ほど旅行に行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

自分に危険なことが起こることはなかったが、友人の体験談から、旅行中は田舎や安全そうに見える人口の少ない街でも防犯対策をするべきだと思った。特に、財布や貴重品の管理を徹底して、万が一財布を取られた時でもカードを貯められるようにカード番号をメモしておくなど、事前の対策が大事だと感じた。また、観光中には治安の悪いとされるエリアを避けられるように事前に調べておくことが大切だと感じた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

日本語クラスの学生が集まる企画を自分で計画したことです。自分自身がどんな経験を提供したいかを考えて行動したことで、企画することの大変さを知り、自発的に行動し、意思決定をする力が伸びたと感じた体験だった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は海外に居住して働くという考えではなく、日本の企業の仕事内容で海外の人とコミュニケーションを取るような仕事に憧れていたが、1年間の留学生生活を過ごして、外国に在住して働くという選択肢

2022年度 長期留学帰国報告書

が新たに生まれた。今後は今興味を持っている企業の、企業説明会や、インターンシップに参加して、企業の雰囲気や自分との適性を考えたい。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

片道航空券約 10 万円×2, 閉鎖講座 8 万 5000×12- (住居費+食費) = 約 50 万円 合計
約 70 万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学初めの頃は自分の英語力が足りていなくて、毎日自分の実力に失望する日が続いたが、諦めずに、いろいろな集まりや友達の誘いに積極的に参加するうちに、徐々に環境に適応し英語能力も上達するので、留学初めの頃の小さな失敗に落ち込まないようにして、楽しい留学生活を送ってほしい。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

今後は、企業説明会や、インターンシップに参加して、今興味がある企業の雰囲気や自分との適性を考えて、就活の準備を進めたい。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Nuertingen-Geislingen University
留学先国	Germany
留学開始日	2023年3月～
留学終了日	2/1/2024
留学先での主な履修分野	マーケティング、管理会計、財務、投資、BtoB、国際文化、ドイツ語、ドイツ文化、
各学期の合計履修単位数	春学期 2 4 ECTS 秋学期 2 4 ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Investments/Germany at a Glance/Marketing Research/Intercultural Management/German Online Intensive Pre-course/Financial Business Planning/Cross-cultural Experience/B2B Sales Management/German for Beginners/Cost Accounting/Global Trends and Country Reports

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Cross-cultural Experience という科目です。この科目では、ドイツの社会構造の仕組みや問題を学ぶと同時に自国との違いを学びます。様々な国からの留学生と一緒に授業を受け、それぞれの文化の違いを学びます。期末評価では、プレゼンテーションと10枚のレポート提出を求められます。私は、フードバンクでのボランティアを通して得た経験をもとに、ドイツと日本の貧困とフードバンクの共通点と相違点テーマに課題に取り組みました。教授や友達からプレゼンテーションの資料や要点がわかりやすく、よくまとめられていると良い評価を受けました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私は最も苦手だったのは、グループワークでした。留学中初めてグループワークの授業を履修した時、自分の意見を積極的に発信する周りの勢いに押されて、私はグループの力になれず悔しい思いをしました。その悔しさから2学期目はグループワークを必要とする授業を多く履修しました。BtoBセールスの授業では、自分の意見が持てるように積極的に自分から情報収集を行ったうえで、メンバーに共有をしました。その情報をもとに話が進展し、ビジネスプランにより具体性と説得性を加えることができた時はうれしかったです。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学先では、皆自分の意見や質問をどんどん教授や周りに投げかけていっていました。聞きたいことやわからないことがあったら、恥ずかしがらずすぐに教授や周りの友達に聞いてみるべきだと思います。そしてグループワークでは、自分の意見を持つようにすることが大事です。自分の意見を持ってない時は、テーマに対して自分から情報収集をします。意見を持てるように工夫をすることによって、なぜそう思ったのかという筋道が立てられるので、自分の意見の説得力が増します。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館、キャリアアドバイザーの方との面談、留学生別科

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

フードバンクでのボランティア活動を行いました。フードバンクとは、貧困に困っている方たちに通常より安い価格で食べ物を販売する所です。留学中、交友範囲が同世代の学生のみになっていることに気づき、地域の方との交流を深めたい思ったことがきっかけで始めました。私の専門言語はドイツ語ではなかったので、伝わるのか不安でしたが、販売作業を通して、地域の方とコミュニケーションをとれた時は嬉しかったです。ウクライナの利用者の方と仲良くなって、一緒にフードバンクで働いたりもしました。日本から遠く離れた場所でしたが、地域に貢献する喜びを感じることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇には、ヨーロッパ各国を旅行しました。二か月あったので、日本に一時帰国もしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私が住んでいた所は比較的治安が良い方でしたが、やはり日本にいるときと同じような意識で過ごすのは危険だと思います。私の友達でスリにあった人は何人かいるので、自分から防犯対策をしっかりとっておくことが大切だと思います。また、嫌なことはきっぱりと NO と言える勇気を持つことも大事です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学に行ってもまず驚いたのは周りの英語力の高さです。留学先では、英語が母国語の人の方が圧倒的に少ないにも関わらず、皆まるで英語をネイティブのように扱い、また自分の意見をどんどん発信していました。そんな姿に刺激を受け、英語の勉強に並行して二学期目にはグループワークやボランティア活動に挑戦し、自分の積極性に挑戦しました。もちろん何でもすぐできるようになったわけではなく、グループワークでは、チームのために自分のできることを探したり、ボランティアでは自分から挨拶を必ずしたり、そういった小さなことから挑戦していきまし

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、主にサービス業に興味がありました。しかし留学中、ビジネス科目を中心に履修していくうちに、中小企業等をサポートする仕事に興味をもつようになりました。留学中に得た多角的な視点や、グループワークから得たチームマネジメント等を、自分の志望する業界で活かしていきたいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 10万 海外旅行保険 5万 キャンパス保険 18万 教材費 0円 海外フルスカラシップの為、住居費、食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学から得られることは多いと思います。しかし、留学生生活を実りあるものにするかどうかは、個々の意識や努力にかかってくると思います。もちろん留学中は楽しいことばかりではなく、辛い出来事やカルチャーショックに面することも多々あります。そのような辛い思いを経験してでも、成し遂げたいことは何か、という目標を自分の中で明確にしておくことをおすすめします。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 添削、企業研究、SPI 等の Web テスト対策、企業説明会への参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学で得られたスキルは、ビジネスの知識とチームマネジメント力です。留学中、実践的な授業を多く履修しました。例えば、グループで架空のビジネスを一から創造し、費用や収益がどのくらいあるのかを見立て計算し、プレゼンテーションを行う授業や、既存の企業同士のビジネスプランを考える BtoB の授業です。そこで得られたものは、知識だけではなく、グループで何か一つのことについて取り組む過程でチームマネジメント力も身に付けることができたと思います。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 企業をサポートすることに関心があるため、金融業界就職を目指し就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介して

2022年度 長期留学帰国報告書

います。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Bamberg
留学先国	Germany
留学開始日	2022年10月～
留学終了日	7/1/2023
留学先での主な履修分野	経営学、社会学、ドイツ語
各学期の合計履修単位数	冬学期 18ECTS 夏学期 29ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Deutsch als Fremdsprache intensiv 2/ SU: Organisational Behaviour | Seminaristischer Unterricht/Introductory Seminar International and European Politics/Human Resource Development / Exploring and Writing the History of Sexualities/Deutsch als Fremdsprache intensiv 1 (A1)

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

冬学期に履修したドイツ語の授業：Deutsch als Fremdsprache intensiv 1 (A1)です。A1レベルのドイツ語を学ぶ授業でした。最後のテストでは、目指していた成績と近い点数をとる事ができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業内容に興味を持ち、理解する事が難しかったです。授業内容でわからなかった部分はメールや直接授業後に先生に質問をしていました。テスト期間中は自分のメモや授業のPDFでは内容が理解できなかつたためネットでわかりやすく解説してくれる海外の有料サイトに登録するなどして勉強していました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

自分の出来る範囲で努力することが大事だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

相談事があればインターナショナルオフィスを利用する。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

独日言語交換イベントへ参加した事でドイツと日本の魅力に気づけました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学の友達と旅行へ行きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ルームメートがいる場合、最初は慣れなくて居心地が悪いと感じるかもしれませんが、気になることや負担に思う事を無視・考えないようにすれば気が楽になります。ルームシェアのことに限らず、日常生活全般に言えると思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

生活面、人間関係、勉強面、あらゆる面で学びが多かったと感じています。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学によって培われた語学力を将来どこかで生かせる事が出来たら幸いです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

家賃約4万7千円/旅行・食費・生活費5万/飛行機代(行き)12万(帰り)15万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

勉強でも人間関係でも遊びでもジャンルはなんでも良いですが目標を持ってそれに向かって努力したり目標がなくても楽しんで思い出を沢山作って充実した留学生活を送って欲しいです。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

キャリアセンターの方と何度かWEB面談を行いました。その他にはエージェントから紹介された企業の説明会を一度だけ受けました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

これから就活を本格的に始めます

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Malta
留学先国	Malta
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	2/1/2024
留学先での主な履修分野	犯罪学、ジェンダー学
各学期の合計履修単位数	春学期：30単位、秋学期：24単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Interpersonal Violence/ Community Based Sanctions/ Gender and Psychology/ Europe in early modern times/ Health, Illness and Society/ Biological and Psychological Theories of Crime/ Disability Issues in Practice/ Gender, Sociology, and Politics/ Introduction to Gender and Sexualities

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Disability Issues in Practice/障害のある人が社会との関わりで持つ困難や違和感について障害のある人の目線から考える授業でした。健常者目線ではなく障害のある人から社会を見ることで、今まで考えたことなかったようなバリアを抱えていることなど新たな気づきと学びが一番得られた科目でした。毎授業で1つのテーマについて学び、ディスカッションをし、そのテーマに関して自分で調べた内容とリフレクションを提出していたので、とにかく発見の多い科目でした。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

科目数が多く、全てのテスト、課題が一度で集約されるうえに一つ一つがとても重要になるので、1学期目はテスト勉強と課題を効率よく進めることができませんでした。自分なりに予定を立てたものの思うように進まなかったり、満足いかないままレポート提出になってしまったこともありました。一番の原因は予定を立てることよりも日々の積み重ねが足りていなかったことだったので、二学期目は毎授業の復習を欠かさず行い、テストと課題提出前は余裕を持ってすべてに取り組むことができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

外大で経験したアメリカ式の授業とは違う授業、評価スタイルなので初めは苦戦すると思います。特に、レポート1つ、テスト1つで成績が決まるので、これらで低い点を取らないためにも授業が重要になると思います。アメリカとは違い、出席点はありませんが、授業によっては出席をとられ、あまりにもたくさん休

2022年度 長期留学帰国報告書

むとテストを受けられなくなることもあるので当たり前ですが授業の出席が大切になります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内に郵便局があるのは便利でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

新入生向けのクラブ、団体案内のイベントに参加しました。日本のクラブ、サークル勧誘のような感じで、自分の興味のある団体の話をいくつか聞きました。全体的にお祭りのような雰囲気、それぞれのブースではゲームが行われていて、日本とは違う雰囲気を経験できました。また、イングリッシュカフェにも参加しました。英語を練習したい、学びたい人が集まるイベントで、8人程度でテーブルに座り英語で会話をしました。英語の良いアウトプットの機会であり、様々な国から来ている参加者の文化についても知ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏は二週間ほどマルタに滞在し、その後日本に帰国しました。冬は友人とイギリスに3日間旅行をし、その他の時間はマルタで過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

昼夜関係なく一人で出歩くときは周りに気を付け、声を掛けられないためにもあまりきよきよせず歩いた方が良いでしょう。また、寮の住人だからと言って気を抜かず、同じ寮に住んでいても危ないことをする人はいるので、自分の部屋番号等住んでいる場所が具体的に分かるような情報は寮の住人であっても言わない方が危険な目には合いません。電話番号や連絡先も安易に教えない方が安全です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

居住権の取得です。マルタは現地で居住権を取る必要があります、そのために日本で書類の準備をしてからマルタに行きましたが、現地でそろえなければならない書類の取得、そしてそれらの提出にははてこずりました。その後の発行、受取の際にも具体的にいつ入手できるのか等の情報が何もなく、日本とは違い自分から尋ねることの大切さを学びました。その後は、分からなければ何度でも聞き、疑問をぶつけるようになり、日本でも通ずることなので成長に繋がったと感じています。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

以前より社会情勢に目を向けるようになりました。友人やクラスメイトが当たり前のように世界で起きているニュースの話をしていて驚きましたが、それだけ自分事と捉えていないと感じました。また、宗教、ジェンダーの多様性、移民の観点で様々なバックグラウンドを持った人が入り混じっている国でした。こうした人と関わる中で、日本がいかに狭い国であるかを感じ、今後日本をもっと多様性が認められる社会にしたいと思うようになりました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：27万8800円、海外保険：30万円、旅行：14万円 お小遣い：15万円 計86万8800円 住居費、食費は古スカラシップのため外大から支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

人と比べるよりも自分が何を学んだかが大切だと思います。人と比べて自分は何もできていないと私はよく落ち込んでいましたが、人にとっては小さいことでも自分にとっては大きな一歩であれば、十分な学びであり成長だと思います。また、精神的に落ち込むこともあると思いますが、家族、友達をきちんと頼って心のバランスを整え、日々の勉強に励んでほしいと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインの1day 仕事体験、企業説明会の参加、マイナビのオンラインイベントの参加、オンライン面接

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

多様性におけるより広い視野

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

国際物流、貿易事務、通関業での就職を目指して就職活動をします。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Malta
留学先国	Malta
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	2/1/2024
留学先での主な履修分野	マーケティング
各学期の合計履修単位数	1学期目:24ECT 2学期目:26ECT

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Advertising and Promotion/Introduction to Gender and Sexualities/Introduction to Political Economy/Marketing, ESG and Shared Value/Basic Economics for Tourism/Malta and the Mediterranean: Culture and Identity 文字数が足りないので1学期目は割愛

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Basic Economics for Tourism 観光学を経済的な視点から見て、その関係を深く学んだ。成績評価法はレポートであり、テーマとして、(1) 観光商材を3つ選び価格の変化をそれぞれ分析する
(2) 5つの price discrimination の例を挙げ、具体的な例を示しながら効果について説明する
(3) マルタにホテルを建てる時に five forces を元にその有効性について分析するという、3つが挙げられていた。その結果私は90点のA+を獲得することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先でのビザ取得が最も困難であった。ビザのオフィスがとてもスローで、すべての物事に日本とは比べ物にならないほどの時間がかかった。結局ビザを取得できたのが、ビザなしで滞在できる期間を超えてからとなった。しかし、それには何も問題がないらしく、その情報も教えてくれなかったのでとてもストレスフルだった。実際に自分で何度もオフィスに行って直接言うことで解決した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

マルタは特殊で他の大学とは大きく違うと思う。基本的には課題は1つもなく、とてもリラックスして過ごすことができる。強いて言えば、最後の1ヶ月だけレポートやテストに追われるので、そこを頑張れば問題はないと思う。グループワークについては、何もやらない人もいらしいので(私の周りにはいなかった)自分から「あなたもやって」と主張することが大切だと思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

UMというサイトで基本的に管理する。図書館は小さいが、一応ある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

基本的には、自然に触れる、特に夏は海に遊びに行くことが多かった。ハイキングにも出かけた。そして毎週パーティーがあり、それに参加することもあった。日本と比べて、自然のアクティビティやパーティなどを全力で楽しむ印象があり、そのメリハリが幸福感につながるのではないかと学んだ。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパを旅行したり、マルタの海で泳いだり、ビーチサイドで本を読んだりして過ごした。夏は暑すぎて、でも外には出たかったので海で多くの時間を過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

パスポートをなくさないこと（どこにあるか覚えておく）、ルームメートがいる場合は、信用できる関係にならない限り金銭など、大切なものは持ち歩くこと。マルタは安全なのでスリはあまりないが、念のため注意。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

political economy の授業で、politics の知識がほとんどない状態で、しかも EU のことを中心に、現地の学生と学んだのだが、単語が理解できなくてストレスに苛まれることもたくさん経験したが、その中で日本の政治事情を自分から調べたり、それについて積極的に発言をし、結果的に pass することができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

いろいろな国の人、バックグラウンドを持った人に出会うことができ、日本の価値観が普通ではないんだと感じることが多かったです。そして、留学後は、もっと広い視野で物事を捉えることができるようになったと感じています。この学びを態度に生かし、より他人に寛容になりたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約 30 万、旅行約 50 万、食費、住居費スカラーシップ、長期休みの住居費 30 万円、その他不明。

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

いろいろなことが日本と比べて自由で、とても生きやすいが、あまりハメを外しすぎないように、自分のペースを持って生きることをお勧めします。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラム参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

グループプレゼンテーションでの苦勞、共同キッチンでの苦勞、動じないことが大事、結局なんでもなんとかなってしまうことを学んだ。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

旅行関係の職種、または、海外で働くことができる企業に入りたいです。もしかしたら最初お金を貯めてその後ワーキングホリデーに行くかもしれません。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	3
留学プログラム	専門留学
留学先大学	Vrije U Amsterdam
留学先国	Netherlands
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学
各学期の合計履修単位数	春学期：30 credits 秋学期：24 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Literature, Culture, and Society/Introduction to Communication/Introduction to Linguistics/Language, Media, and Communication/The Governance and Politics of Social Problems/Discourse Analysis/Communication Cultures/Visual Rhetoric/Persuasive Communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Language, Media, and Communication

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中や課題でのグループワーク。日本の授業では基本的に教授の話聞き、板書を書き写すだけであったが、私の留学先の授業は毎週セミナーがあり、自分の考えを周りに共有する時間が設けられていた為、慣れるまでは大変だった。加えて、周りの学生と比べて英語力も十分になかった為、分からない部分がある時はグループメンバーに支えてもらっていた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

自分の思っていることや考えをしっかりと伝えること。日本とは違い、自分から伝えなければ周りから放置されてしまう為、しっかりと言う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

特に利用していない為、分からない。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を学んだかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

授業以外の時間は基本的に授業の復習や英語の勉強、その他の資格勉強をしていた。家族や日本にいる親友などのような気軽に何にでも話せる人が周りにいない環境の中で常に勉強しなければいけなかった為、精神的に辛い部分もあったが今ではその辛い環境を乗り越えられたという自信を手に入れることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパ観光。時間ややる気がある時は資格勉強をしていた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

まだ行ったことのない新しい場所に行く場合は必ずインターネットで治安などの情報を調べておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

成長を感じるの自分の考えを伝えられるようになったことである。授業でグループワークがあった為、自分の考えを述べなければいけない場面が多かったことに加えて海外では自分の考えを積極的に共有しなければ放置されてしまうことが多かったので初めは苦勞することも多かったが留学終盤ではしっかりと自分の考えを伝えることができるようになった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

日本の授業では受け身の体制で授業内容をそのまま暗記することが多かったが、留学を通して自分の考えを持つこと、それを周りに共有することの重要性に気づいた為、今後の日本の授業・生活で積極的に考え、共有していこうと思う。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 32 万/海外旅行保険 2 3 万/キャンパス保険 3 万/教材費 5 万/お小遣い 65 万 合計 1 2 8 万/10 ヶ月/フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本の授業と比べて、必要な勉強量が増えたり、カルチャーショック等で辛いことも多いが周りの人と協力して楽しみながら留学に取り組めば、全て良い経験・思い出になるのでなるべく頑張ってみるべき。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學の序盤ではカルチャーショックとホームシックで辛い毎日を過ごしていたが、自分のペースで勉強や新しい環境に馴染めるように努力し、留學の終盤ではしっかりと楽しむことが出来た。この経験は私は辛い環境の中でも挫けずに努力することができるという証明になると思うので就職活動でアピールしたい。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

卒業の進路はまだ明確に定まっていないが、留學で得ることができた英語のスキルやその他の勉強のスキルを活かせる仕事に就きたいと思っている。そのために就職活動と並行しながら TOEIC や簿記検定の資格を取る予定である。

【今後の協力について】

18. 留學をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	3
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Gothenburg
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	人文、社会科学
各学期の合計履修単位数	春学期：30credits 秋学期：30credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

The History of Scandinavia from Pre-history to modern times/Transnational Chinese Films/Thinking Translation/Scandinavian Film/Scandinavian Design/Global Studies: Key Concepts/The European Union's Role in International Affairs

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Thinking translation / 学問として学んだことがない分野で不安がありましたが、授業を通して身近に興味のある疑問を見つげられたこと、それをテーマにエッセイとプレゼンテーションに取り組めたことでモチベーションにもなり、自分でも納得のいくエッセイを書くことが出来ました。教授やヨーロッパ圏のクラスメイトにはあまり馴染みがない、日本語のオノマトペの翻訳ストラテジーや翻訳傾向をテーマにし、三段階評価でVGを獲得することが出来ました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

他の履修科目との兼ね合いや基礎知識は多くないけど興味はあるという理由で選んだ科目が、始まってから範囲が膨大でスピードが速く、内容も上級だったことが分かり本当に苦労しました。その分野が専攻のクラスメイトに後から解説してもらったり、日本人のクラスメイトとリーディングを分担してそれぞれ担当部分のサマリーを共有して内容理解を協力したりしました。加えて、必須のもの以外は優先順位をつけて重要なものや興味のある部分に絞ることを意識し、力を入れて取り組んでいた部分を最終課題のテーマに使うようにしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

自分だけが出来ないと落ち込みがちですが、自分が困っているとき、分からないときは他にも同じ状況の人がいることが多いので遠慮せずに困っていることを発信した方がいいと思います。同じような人がいると

2022年度 長期留学帰国報告書

分かれば多少心が楽になりますし、余裕のある人が助けになってくれることもあります。授業についていけるか不安なときは、学期・クォーターが始まる前に教授にメールでコンタクトして、基礎知識のカバーに有効なテキストやウェブサイト、コンテンツのおすすめを聞いてみたこともありました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンターという英語で自力でエッセイを書くこと不安がある場合などに相談にのってくれる大学独自の機関があります。学部によって違いがあるかもしれませんが、課題リーディングや授業で使用するテキストのほとんどがファイル形式で提供されるか、学校図書館のサイトで e-book を閲覧・ダウンロード可能でまたオンライン上になくても図書館で借りることもできました。高額な教科書を買わずに済んだのはありがたかったです。そのため持ってきていたタブレットがとても役に立ちました。スウェーデンに来てから安価なタブレットを購入し

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

目標であった動画編集に挑戦しました。人の VLOG を見るのが好きで、いつか自分も作ってみたいという思いが漠然とあり、更にはそれを続けて自分のスキルのひとつにできたらいいなども考えていました。人と少し違う環境にいるということが大きなきっかけで、本格的に勉強をはじめ、旅行 Vlog として 10 分ほどの 1 本の動画を制作し、Youtube に公開しました。今見ると拙い動画ですが、3 週間ほどの長い時間がかかった力作を友人や家族に見てもらえて感想をもらえたときの達成感は大きな自信です。様々な理由から継続的にこの長さの動画を制作・公開はしていませんが、挑戦して完成させることが出来て良かったです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

クリスマスと年末年始の休みがありましたが、長期の休暇はありませんでした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

旅行中は常にスマートフォンをストラップにつけて首から下げていました。どこかに置き忘れる心配がないし、常に存在を意識できるのでもしも誰かに触られたとしてもすぐに気づくことができるので紛失・スリ対策に効果的だったと思います。生活圏内でも、人の多い中心街やショッピングモールに行く日などはストラップを使用するようにしていました。知り合いに留学中にスマートフォンを失くした人が何人かおり、自分も不注意が多い性格なので不安でしたが、一度も失くすことなく帰国できました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

人との出会い・関わりは私にとって最も価値のある経験でした。もちろん様々なバックグラウンドを持つ人達との関わりも大きな影響を及ぼしましたが、外大に通っているだけでは出会えなかった、生まれ育った地も通う大学も全然違う日本人の友人たちはとても私を内的に成長させてくれました。ストイックで勉強熱心な彼女たちとの対話に刺激を受けて、私の社会問題へのアンテナがより強くなったことを実感しています。スウェーデンの話にとどまらず、日本社会の話題でもマイナスなテーマになるとその度に、友達と意見を交換したり一人で考えるも時間を持つ

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

曖昧な願望だった「海外に住みたい」という気持ちが明確化され、最終的な人生目標のひとつになり、そのために今後の人生設計・キャリアをどうしたらいいのかというところまで考えられるようになりました。また、留学生活を通して、実際にその土地に赴いて自分の眼で見て体験することの価値について考えました。スマートフォンの小さな画面で世界の多くのことを知ることができる世界でも、旅行の魅力は消えないと実感しました。そのなかで自分の就活の方向性について、旅行の提案やサポートに携わる業界や、旅行業界以外でも、実体験に重きを置く理念を掲げる企業に魅力を感じるようになり、就活迷子であった私にとって良い軸ができました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

食費管理がおろそかになってしまったことと、為替レートの影響で家賃の変動が激しかったこと（円換算）などの理由で住居費・食費はフルスカラーシップでいただいた額よりも多かかりました。10 カ月間で旅行費合計 45 万ほど、スマートフォンの SIM 代が合計 3 万ほどでした。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

履修科目選択は事前の情報収集が本当に大事だったと反省しています。授業の評判を聞く、授業選びのコツを伝授してもらう、リーディングリストからインターネット上で閲覧できるものがあれば読んでみるなどもっとここに注力するべきでした。人脈づくりに執着する必要はないと私は考えていますが、留学生活はいかに情報をキャッチするにかが鍵なので様々なコミュニティに属しておくことも大事だったと思いました。そして困ったときは相談することです。ダメ元で相談しても快く助けになってもらえたり、もしだめでも状況を先生に知らせることに意味があるし、対応可能な場所を紹介してもらえたり代替案をアドバイスしてもらえることがあります。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

留学生活を通して成長した、さまざまな社会問題への問題意識や新たな視点からの気付きは、自分がこれから社会の一員として生きていくことのプラスになると考えています。また過去の自分と比べて、1人暮らしや1人で過ごす時間が増えたことによって、やったことがなくても自力でやってみようとする力がついたように思います。旅行や様々な経験を通して自分で0からなにかをクリエイティブした経験を残りの大学生活でより伸ばしていきたいと考えています。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

将来的にヨーロッパで職を得て暮らすために、まずは日本で社会人としての経験を積み、なにか専門的なスキルを身に付ける必要があると考えています。そのためまずは就活に取り組み、最終目標につながる職に就きたいと思います。具体的な業界・業種の希望はまだ決まっていませんが、ヨーロッパでの留学生活を通して、様々な土地へ実際に訪れること価値と自分で旅の計画を立て手配すること楽しさを実感し、自分のこの経験を活かすことができ、誰かがより良い旅をするために働きたいと思い今は旅行業界に興味を持っています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Gothenburg
留学先国	Sweden
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	人文学、教育学
各学期の合計履修単位数	春学期：30 credits、秋学期：30 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Scandinavian Film and Media Culture/Scandinavian Design/Cultural Perspectives on Gender and Families/Thinking translation/Gender and education/The Swedish School System in a Comparative Perspective/Children's rights and realities/The Global Teacher

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

The Swedish School System in a Comparative Perspective/スウェーデンの学校の教育システムと他国のガッコの教育システムを比較しながら学びを得るという内容/スウェーデンにある middle school を訪問するという機会があったため、実際にその学校の先生や生徒と話すことによって日本の教育システムとの違いを知ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

英語でディスカッションをすることが大変だということは知っていましたが、最初は思っていた以上に大変でした。相手が話していることを理解することが精いっぱい、自分の意見を述べるのが簡単ではありませんでした。しかし、そこで諦めるのではなく毎回のディスカッションで少しでもいいので自分の意見を相手に伝えるように努力をすると、だんだんディスカッションが苦ではなくなっていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習はリーディングが多くて大変でしたが、予習をしなければディスカッションについていけなくなるので、必ず必要だと思いました。日本の大学は課題の内容も大事ですが、期日を守る方がより大事であるように思いますが、スウェーデンの大学では期日を守ることももちろん大事ですが、内容の方がより重視されているように感じました。中途半端な内容で課題を提出して、単位をもらえなかったという友達が周りにいたので、その点は注意が必要だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

レポートを書く際に、英作文の添削やアドバイスをもらえるというサポートがありました。また、カウンセリングサービスも利用可能でした。ヨーテボリ大学にはいくつかキャンパスがありましたが、どのキャンパスにも自由に入ることができ、図書館も誰でも利用することができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ヨーテボリ大学では現地の学生と友達になる機会はあまりなく、同じ授業を受けていた周りの友達は他のヨーロッパ諸国やアジア諸国から来た人ばかりでした。しかし、ヨーテボリ大学には日本語学科があったので、日本語ボランティアに参加することによって、スウェーデン人の学生と友達になることができました。また、大学の近くに Language cafe というカフェがあったのですが、そこで毎週水曜日に日本語に興味を持っている現地の方たちが集まって日本語を勉強していたので、私もそこへ行くことによって、現地の方と知り合うことができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友達とヨーロッパ旅行（オーストリア、スイス、イタリア）をしました。その友達も私と同じように長期留学（アメリカ）をしていたのですが、長期休暇中にヨーロッパに遊びに来てくれたので、一緒に旅行をしました。オーストリアでは美術館や大聖堂、国立歌劇場へ行き、スイスでは、大自然に囲まれながらパラグライダーイングをしたり、列車旅をしたことが思い出です。イタリアでは、ベネチアとローマに行き、ジェラートを食べたり、歴史的な建造物を実際に自分の目で見るのができたことが良い思い出です。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

悩み事があつたらすべてを一人で解決しようとせずに、友達に相談をすることが大事だと思いました。話を聞いてもらうだけでも気持ちが楽になるので、何かあれば相談できる友達を作ることが大切だと思いました。また、安全に過ごすためには夜一人で出歩くことを避け、仮に出歩くことがあったとしても友達と一緒に外出するようにしていました。少しでも「怪しいな」と思う人や場所からは自分から距離を置くことが重要だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学をしたことによって、一人で生きていく力を身につけることができました。留学に行く前は英語圏に行ったこともなく、一人暮らしをした経験もなかったので、1年間うまくやっていけるかとても不安でしたが、毎日自炊をして、様々な国を旅行して様々な国の人と話すことによって、多くのことを学び、人として成長

2022年度 長期留学帰国報告書

することができました。留学中に一人で旅行することもありましたが、これは留学前の自分では考えられなかったことで、今では自分一人でも多くのことができるということを知り、その面でも留学に行くととてもよかったと思っています。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学中には授業で学んだこと以外にも、様々な人と話すことを通して自分の考えを知ることができ、また何事にも興味をもって取り組むことが大切だということを知りました。イベントや友達から遊びに誘われた時は可能な限りたくさん参加したことによって、日本では経験することができないこともたくさん参加することができました。留学経験を通して、自分ができることは想像していたよりもたくさんあるということに気づくことができましたし、自分にはまだまだ未熟な部分が多いということにも気づくことができましたので、今後は自分に足りない部分を補い、自分と会話をする時間をたくさん設けて、自分がしたいことに全力で立ち向かっていこうと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 35 万/海外旅行保険 22 万/旅行 80 万/お小遣い 20 万 合計 157 万/1 年間/フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学準備を進める中で大変なことがとても多く、くじけそうになることもあると思いますが、努力は必ず実るので諦めずに頑張ってください。私も留学準備中や留学中に辛い時ことがたくさんありましたが、一緒に頑張れる友達がいたので最後まで頑張ることができました。不安なことや辛いことがたくさんあると思いますが、留学をすればそれ以上に楽しいこともたくさんあるので、楽しい留学生活を目指して全力で頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 出版あるいは旅行業界を目指して就職活動を継続

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	専門留学
留学先大学	University of Leeds
留学先国	U.K.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	社会学、国際政治、文学、教育学
各学期の合計履修単位数	春学期：60 credits、秋学期：60 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Sociology of Modern Societies/Introduction to Typical and Atypical Child Development/Modern China: History and Culture/Identities and Inequalities/The Sociology of Culture/International Politics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Typical and Atypical Child Development で A 評価をとることができました。身体的発達、社会・精神的発達、知的発達、言語発達の4つ分野について、子どもの定型発達に重要な特徴や教育は何があるか、また、発達障害はそれらの発達分野のうち何が原因となっているのかを学びました。成績評価の対象となる課題は、ポスターとかケーススタディがありました。ポスターでは特定の発達分野について十分な情報を A4 1枚にわかりやすくまとめることを工夫しました。また、ケーススタディは場面緘黙症について述べ、授業中の要点を入れながらまとめました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学を始めた当初、発音やアクセントの違いで授業中に教授の説明を理解することが難しかったです。そのため、授業後の復習に力を入れていました。授業が録画されていたため、録画を見返して内容を理解するように努めました。また、録画を見返してもわからない部分は、教授にアポイントメントを取り、質問をしに行きました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は、基本的には個人で取り組みました。現地の学生やチューターにエッセイの概要や構成についてアドバイスをもらいましたが、図書館のウェブサイト書いているエッセイ作成のポイントを参考にして、すべての課題を行いました。講義は1人で出席していましたが、演習では少人数のグループで用意された質問について議論しました。うまく話そうとする必要はなく、自分が理解していることを確認する形で会話に

2022年度 長期留学帰国報告書

参加するように心がけました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Student Information Service は、メールで様々な相談をすることができます。必要があればアポイントメントを取り、対面に対応していただくことも可能です。各学部の建物に Student Information Point があり、科目に関する相談をする場所もあります。また、ビザや寮、メンタルヘルスの相談先もあります。課題や試験に関する情報や、エッセイを書くときに必要な Academic Skills は、図書館のウェブサイトですべて書いています。さらに図書館には、エッセイのアドバイスや添削のサー

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友達とカフェに行って話した時間では、悩んでいるのは一人ではないと知り、お互いに困っていることを相談しあうことができました。また、違う都市に観光をしに行くことで、ホームシックのような憂鬱な気分を晴らし、気持ちの切り替えができたと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し、実家に滞在。アルバイトとインターンシップの参加をしながら過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

JA 全農の 1day インターンシップにオンラインで参加し、食品業界の実態や、会社の事業などを学びました。また、株式会社ドングの 1day オンラインインターンシップにも参加し、商品開発や販売戦略を考えるグループワークを行いました。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ホームシックにならないためには、友達や他の学生と交流することをお勧めします。危機管理については、貴重品を肌身離さず携帯し、夜間に一人で出歩かなければ、安全に過ごすことができました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私は、ホームシックを乗り越えたことが自分自身の成長につながったと思います。初めての長期留学で、独り暮らしもしたことがなかったので、現地の学業や生活に不安も抱きながら、孤独も感じていました。その一方で、自分が今までどれだけ家族や周囲の人に支えられていたかを実感しました。ホームシックを乗り越えるために、自ら人との交流機会を増やしたことや、公共交通機関の時刻の乱れのように何事も上手いかないことがあるという学びにより、精神的な強さ、コミュニケーション能力、適応能力が伸びたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

留学生活を通じて気づいた自分の価値観を大切に、就職活動やこれからの人生の選択では自分が何をしたいのかに向き合っていきたいと思います。また、ホームシックで気づいた、家族や周囲の人の支えに今まで以上に感謝し、自分自身も誰かの相談を聞いたり、応援したりできる人になっていきたいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 35万×2/ビザと Immigration Health Surcharge 31万/海外旅行保険 26万/旅行 8万 合計 135万/1年間（一時帰国あり）/フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生活が始まって最初の頃は不安も多く、自信を失うこともあるかもしれませんが、やるべきことややりたいことに一生懸命取り組んでいけば、必ず楽しくて充実した経験になると思います。周りの人に頼りながら、協力しながら頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

日本企業のオンラインインターンシップ参加、オンライン合同企業説明会、ES 入力、自己分析、日本企業の早期選考（オンライン）、面接練習

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学生活を通じて、逆境に立ち向かう強さが身についた。ホームシックになっても、やるべき課題や授業の出席は休むことなくやり遂げた。また、独りで部屋に閉じこもるのではなく、人との交流の場に足を運び、自らホームシックを乗り越えられるよう行動することができた。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。食を通じて人々に喜びや幸せを届けたいという思いがあるため、食品業界で働くことを目指して就職活動を継続。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Nanyang Technological University
留学先国	Singapore
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、心理学、英文学
各学期の合計履修単位数	24単位（各学期12単位ずつの履修）

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Organizational Behavior and Design/ Marketing/ Chinese Level 1/ Fundamentals of Social Science Research/ Introduction to Psychology/ Images of Singapore: Literature, Film and Culture/ Creative Writing/ Are you OK? Mental Health in Singapore

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Psychology/心理学の基礎を学ぶ科目。心理学を専攻する生徒向けの必修科目/A-、Chinese Level 1/中国語初級レベルの語学科目/A

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Organizational Behavior and Design という授業では正確な答えのない質問を投げかけられることが多くあったのだが、授業が進むスピードも早く、内容の理解ができなかったり自分の意見を述べられないことが多々あった。この問題を解決するために、授業後に教授に質問をしたり理解内容の確認をメールで行うようにした。また、初回3回の授業でランダムで生徒が当てられて授業内容について予習をしたプレゼンテーションを行う機会があったが、自ら立候補をして発表を行った。そうすることで授業理解に役立て、さらにはわからないことに対する不安を解消することができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

エッセイの課題がある場合は必ず自分で添削して（Grammarly や chat GPT で文法の直し）をしてから必ず writing center での添削もすること。特に文系を専攻する場合は留学生だからといって文法ミスが減点にならないというわけではない。予習のリーディングは必須である。復習方法は考査の問題形式によって復習の方法を変えると良い。（考査が MCQ なら専門用語を覚える、エッセイならセオリーを要約するなど。）グループワークでは、言語力の自信がなくても先陣を切っても大丈夫。授業外でミー

2022年度 長期留学帰国報告書

ディングを行うことの方が

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Language and Communication Centre. エッセイやプレゼンテーションの原稿の添削、プレゼンテーションの発表の仕方についてのアドバイスをもらうことができる。オンラインと対面形式の両方があり、どちらも完全予約制。前日までに原稿を提出することで相談時間にはチューターが添削した原稿を準備してくれているので、40分間の相談時間を十分に使うことができる。学校のPCの貸し出し、グループで勉強できる個室が図書館にある。個室を予約して勉強することもできる。学校内には図書館が7個もある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

シンガポール国内の散策や近隣の国に旅行へ行った。様々な国籍の方と知り合い、友達になることによって、友人の出身国についてより興味を持てたり、そこで起きていることを自分ごとのように考えられるようになった。シンガポールでは世界三大宗教が広く信仰されていることもあり、普段から宗教観を意識することが増えた。これらの経験から、相手の立場に立って物事を見ることで日本にはどのような配慮が足りていないかを発見できるようになった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

タイ旅行。現地で留学生の友人と合流し数日間過ごしてからは一人旅もした。マレーシアに陸路での日帰り旅行。シンガポール人のルームメイトや留学生のバディプログラムで知り合った友人と一緒にシンガポール散策をしたり、観光地に連れて行ってもらった。第二次世界大戦の資料館に足を運び、日本では勉強しなかった、日本が加害者としてアジア諸国にしたことを現地の視線で学ぶ機会になった。寮対抗のバスケットボール大会に出場。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

なるべく現地の人々の服装に近い格好をすること。観光地に行っても観光客とバレないようにすることでぼったくり被害にあわないようにできる。帰りが遅くなる場合やどうしてもタクシーを使わないといけない場合は必ず配車アプリを使用して事前に料金を分かった状態にしておく。日本にいる時よりも少し多めの携帯データプランに加入する。メッセージアプリや地図アプリを常に使用できる状態にしておくことで危険時にもすぐに居場所を知らせることができる。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

ビジネスの科目で行った二つのグループワークで、うまく物事が進まなくて時間ばかりがかかってしまい、精神的にとっても疲労したことがあった。この経験を経て自分とチームのタイムマネージメントについて勉強になった。またグループワークを経て、自分の短所の「人に頼ることが苦手」や「責任感が強い」という部分をより理解し、この短所を改善できるように努められたことが自分の成長に最もつながったと経験だと思う。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学以前は気が付かなかった、日本人の気遣いや慣習などの日本の魅力を再発見することができた。その反対に、シンガポールでは当たり前だった宗教への配慮や関心が日本にはまだ不足していることにも気付かされた。シンガポールをはじめとしたアジア諸国では英語の普及はかなり進んでおり、中には第二言語として特有のアクセントを持つ英語を流暢に話す方も沢山おり、その方々と交流をする中で英語の発音に執着しなくなった。アジア圏の英語のアクセントにも対応できることや、アジアで特に信仰者の多い仏教やイスラム教への配慮ができることを生かして、将来はアジア圏で人と関わる職につけたらいいと思う。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 15 万/ 保険料 20 万ほど/ visa 申請とその他手続き 1.5 万/ マレーシア、タイ旅行費用合計 20 万ほど/そのほか食事、衣服、生活必需品など 30 万ほど/ 合計約 86.5 万円（フルスカラーシップのため、食費、住居費、授業料免除）

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先国の土地や歴史についてのリサーチはもちろんのこと、その国と日本でのコミュニケーション方法の違いについても勉強をしていく方が良い。例えばその国ではどのようなことが対人関係において重視されるのか（自由平等主義なのか、階層を機にするのかなど）。これらの情報をもとに仮説を持っておくことで最初からある程度のカルチャーショックを予測できると対応することにも時間がかからないと思う。もし仮説が違っていれば、それは新しく勉強になるので、下調べをして行って損はないと思う。スピーキングの練習は出発までに怠らないことも大事だと思う。特に到着直後の寮や科目登録などの事務手続きで英語力はかなり必要だなと感じた。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

慣れない場所で生活する中で、問題解決力や根性が身についたと思う。例えば留学先大学の履修登

2022年度 長期留学帰国報告書

録がうまくいかなかった時、自ら student service center や school のオフィスに伺い履修登録に関する相談や交渉をしたこと。他には授業についていけなかった時に教授からアドバイスをもらったり、友人の勉強法を参考にして自分に見合った勉強法を探すなどした。一方で一度役割が決まったことに対しては人に頼ることが苦手で、周囲と比較しまうことも多かった。このような場合に自分の考え方を少し変えて俯瞰することでネガテ

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

英語を使って仕事がしたいという思いが強くなったので、日本と外国両方との関係を持った仕事に就きたい。例えば日本への便を持つ外資系の航空会社、国際線運営をしている航空会社、海外にある日経のホテル、もしくは日本にある外資系ホテル、留学エージェントの現地スタッフや旅行代理店の海外在中スタッフなど、海外で働くことも視野に入れている。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Dongseo university
留学先国	South Korea
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	International Studies
各学期の合計履修単位数	秋学期：13 credits 春学期：11 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Sociology/US-Korea Relations/ International Media and Propaganda/Korean3/Korean TOPIK II -1/The ASEAN Community/Social Movements/Human Rights in Theory and Practice/Current News in Korean

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル：Human Rights in Theory and Practice /内容：人権を、それに関わる様々なテーマ、プライバシーや拷問、死刑制度、衣食住の権利など、様々な切り口から学んだ授業である。/成果：前学期に履修していた Introduction to Sociology で学んだ内容が、授業中に問われることが多く、前学期に予習復習に力を入れていたため、教授の質問に一番前の席で積極的に答えられることが多く、教授から学習成果を認めてもらうことができ、変わらず予習復習に取り組んだため最終成績を A+ で終えることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で最も困難であったことは、英語と韓国語勉強の両立である。所属学科の授業では、すべて英語で専門分野を勉強し、日常生活では韓国語を使用するため、一つに集中することができないためテスト期間の勉強配分が難しく、また英語を話そうとすると韓国語が先に頭に浮かぶようになり、2つの言語の同時習得に苦労したが、友人と話す際は韓国語、授業中には英語で積極的に発言するように、メリハリをつけることで、ストレスがたまることもなく、どちらの能力も伸ばすことができたと思う。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題でわからないことは、毎回教授に質問するようにしていた。そうすることで、理解が深まるだけでなく、教授に積極的な姿勢を見せることができ、親しくなると休み時間などに話しかけてもらえるようになるため、会話の練習にもなった。グループワークで、意見が合わないこと、言語の違いから意思疎通が

2022年度 長期留学帰国報告書

できないことも多々あるが、決してうまくいかない苛立ちを表情に出さず、余裕のある笑顔でいられるように心がけた。そうすることでグループの緊張も解け、信頼してもらえたという実感があつた。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学全般で不安なことがあれば、国際交流センターの方に相談することができた。校内に自主勉強が可能なスペースが豊富にあり、24時間利用可能な図書館や、スチューデントプラザ、空き講義室、カフェなど勉強に集中できる環境であつた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外の時間には、現地で出会った韓国人と食事や旅行に行く機会が多かつた。多くの時間を過ごすうちに、食事の際のマナーや生活の仕方など、学校生活だけでは気づくことがなかつた文化の差を発見した。特に印象に残っている日本と韓国の文化の差は、日本人は食事をしたとき、作った人や一緒にいる人に気遣うという観点からか、口に合わないとしても正直に言わない人が多いと思うが、韓国では、思ったことは、隠さず口に出し、共感することが良いとされていると感じ、日本人と韓国人の思う配慮の形は違うのだと気づき、今後交流の機会があつた際にも、文化の違いを受け入れやすくなつたと感じた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に一時帰国し、家族や友人と過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

寮がルームメイトと合部屋の場合は、ルームメイトと親しくなっても、信頼はしすぎず、貴重品はスーツケースに入れカギをかけておくといいと思う。韓国は日本と治安がそれほど変わらないが、モノをなくしたり、なにかトラブルが起こったときに、日本で対応するのは勝手が違い、外国語で対応したりすることを肝に銘じ、持ち物管理をし、夜遅くまで暗い道を一人で歩くなどは避けた方がよいと思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながつた経験について記してください。

留学開始時のビザ取得や航空券手配、到着後の銀行口座開設や、帰国時の空港での手続き、国際郵便の発送手配など、留学生活を送るためのしなければいけない様々な手続きが私を成長させたと思う。留学前に日本で生活しているときは、一人暮らしの経験もなく、周りには常に家族や友人など、初めてのことを手伝ってくれる人がいたため、難しいことを一人で抱え解決しなければいけないことが少なかつたが、自分のために自分が一人で行く留学に必要な手続きは、複雑でどれも簡単ではなかつたが、こなすために計画的に考えたり、柔軟に対応したりと、自分

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、何をしてもリスクから考え、挑戦や失敗を避けてきたが、コロナが収まっていない状況で留学を決め、ビザの申請が下りるかどうかもぎりぎりまでわからず、不安な中で、周りのたくさんの人々のおかげもあり、やっと実現した留學生活で、守りに入ってはいは留学にきた意味がないと、心境の変化があった。留學終了後も、何事もやってみないとわからず、失敗から学ぶこともあると、新しいことに挑戦することができるようになった。初の海外での生活を経て、考え方が柔軟になった。今後は、人の目や風潮に流されるのではなく、仕事や他の様々な場面で挑戦していきたいと思った。

1 2. 留學費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券（2往復分）12万円/海外旅行保険20万円/教材費5千円/SIM3600円（1か月）/生活費、娯楽費70万円/フルスカラシップで授業料、住居費免除、食費37万円程度支給

1 3. 留學全般において、留學予定の学生に対するアドバイスを記してください。

挑戦するか迷ったときは、とにかく挑戦してみた方がいいと思う。慣れない新しい環境で頑張っている留學生に対して何かを言う人はおらず、失敗しても、自分だけの問題で、人の目を気にする必要もない。留學というすでに大きな挑戦をしているため、その中でまた挑戦をすることを恐れる必要はないと思った。また、留學の費用をご家族に負担してもらっている場合は特に、留學をできていることを常に感謝し、家計簿をつけるなど、何にどのくらいのお金を使っているのか、把握しておく、帰国後に具体的にどれほどの金額を支援してもらったか明確になり、良いと思った。

【就職活動について】

1 4. 留學中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンライン説明会に参加、第一次選考として、1社面接を受ける。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

挑戦する力： 留學自体が、挑戦であるが、もともと慎重な性格で、新しい環境や取り組みに不安を感じる性格であった。しかし留學の中でも様々な挑戦の場があり、新しいことに挑戦する前に、自分の実力に不安を感じたり、立ち止まることもあったが、全く新しい環境に来て、失敗して失うものより得るものの方が多く、いざ飛び込んでみたら最後まで諦めずにやり遂げる性格のおかげで、終わった後に挑戦して良かったと思えるという自信が湧き、新しいことに積極的に挑戦できるようになった。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

未定：英語、韓国語どちらも活かせるような仕事、特に貿易関係や商社に興味があるためその業種を中心に就職活動を継続。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Sookmyung Women's University
留学先国	South Korea
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	国際学、外交関係、ビジネス、マーケティング
各学期の合計履修単位数	春学期：15 credits, 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

entrepreneurship & new ventures/sustainable entrepreneurship/national image & PR business model/cross-cultural communication/public diplomacy/entrepreneurial marketing/global governance/integrated communication and marketing/understanding global media

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

entrepreneurial marketing/内容：大企業と呼ばれる会社と比較し、相対的に小さな規模である会社の起業者やマーケティングチームがマーケティング活動を行う際に必要な知識やスキルについて学習した。/ 成果：先述の内容を理解し、その実用方法を身に付けることで実際のマーケティング現場で活用できる能力を身につけることが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークを行う場面で、自分の意見を主張することに難しさを感じた。留学前の二年間に外大で受講していた授業で学習した内容が、様々な分野にわたっており、特定の分野に関する専門知識の量が現地学生とは違うことを実感した。解決策としては、図書館で本を読んで知識を補充するのはもちろん、インターネットで授業内容に関連するニュースを探して読み、授業内容との関連性を理解し、そのニュースに関する自分なりの意見を持つことで、グループワークでも発言しやすくなった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業内容をいつも以上にみっちり復習することが非常に大切だと考えます。それに加え、すべての内容を自身の経験や考えとつなげ合わせ、説明出来るようにしておくことも重要だと思います。ありとあらゆる話題において、日本人としての意見や、日本の現状はどうなのか、問われることが多く、さらに、創造性も共に求められる場面が多いからです。普段から情報収集をすることを習慣づけておくと、どのような質

2022年度 長期留学帰国報告書

間にも焦ること無く対応できると思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

スンヨン女子大学には交換留学生向け学修サポートサービスは、特に提供されていませんでした。そのため、各教授とのコミュニケーションが非常に大切で、先生方も生徒のニーズに基づいた授業を作り上げることに熱心な方が多かったです。毎時間授業を聞きながら、質問をいくら細かなことでも良いので最低一つは用意し、質問することで疑問点も解決され、より学びの多い授業になったので、クラスメイトはもちろん教授とのコミュニケーションを欠かさないことがポイントだと考えます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

一学期は、留学先大学が募集していた言語交流プログラムに参加し、日本語チューターとして活動しました。二学期には、スンヨン女子大学の通訳奉仕団が開催したフォーラムに日本代表講演者として参加しました。フォーラムの準備過程で、発表テーマに関する知識はもちろん、日本語通訳者を夢見るパートナーと共に作業をしながら、日本語を教える機会が自然にありました。このように日本語を教える立場に立ったことで、教職課程を履修している者として、将来になりたい教師像や、授業で伝えたいことについて改めて考える機会となりました。さらに、英語圏以外の国で英語教育を受けたことで、英語教育に対する新たな価値観を育てることも出来ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人と韓国国内を旅行した後、三週間一時帰国し、八月の1ヶ月間は留学先ではない他大学で韓国語学兼文化留学プログラムの日本語通訳ボランティアとして活動した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

韓国は比較的治安が良い方ではありますが、そのような国でも基本として、夜間の外出は控えるべきだと思います。また韓国では、公共の場での不法撮影（トイレに隠しカメラ設置）、が社会的な問題として長年議論されています。女子校の近くということで、不審な人物を見かけることはなかなかありませんでしたが、私が留学していた期間にも、トイレに隠しカメラが設置される事件がありました。このようにどこに危険が潜んでいるか分からないので、緊張感を緩めないことが非常に重要だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

二学期目に参加したフォーラムの準備と、授業の両立が最も苦しかった経験の一つですが、その分成長に大きくつながった経験でもあった。私の性格の短所として「慎重さ」があるが、効率性よりも質を重視す

2022年度 長期留学帰国報告書

る傾向にあるため、計画を立ててもその通りに進めるよりかは、臨機応変に状況に合わせて計画を修正しながら進めることが多い。留学前の私であれば、計画通りに実行できなかったことに対してふがいなさを感じ、落ち込むことが多かったが、先程言及した経験によって、自身を追い込む環境に身を置いたことで、粘り強さと、状況把握力、そして、柔軟性

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前にも、英語・韓国語・日本語のすべてを活用しながら仕事をしたい、という漠然とした目標はあったが、それが留学を通して具体化した印象だ。二学期の間、主に異文化交流とビジネス、特にマーケティングに関する授業を中心に受講、クラスメイト・現地学生・ルームメイトとの交流したことによって身についた「コミュニケーション能力」、「異文化交流に関する知識」、「マーケティングの実践力」を得ることができた。主に前者二つを活かしながら、情報収集や顧客とのコミュニケーションを行い、実践的なマーケティング能力を活用しながら、地元で外国人観光客を呼び込み、彼らに印象的な日本での体験を提供する役割を果たしたいと考えている。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

総額約 100 万円（食費と寮費は奨学金でカバー） / 航空券：約 18 万円，生活必需品購入費用（食費除く）：約 20 万円，交通費：約 2000 円/月（他都市への移動経費除く），夏季休暇中寮費：約 15 万円，その他（衣類、化粧品・スキンケア用品、お土産、各種手数料、など）：約 40～45 万円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何よりも安全が大前提です。韓国は治安が良い方に属する国家ですが、それでも日々の生活の中に危険が潜んでいます。例えば、社会的にも問題である、トイレ内の隠しカメラが、私が留学していた期間中にも、学校のトイレで見つかりました。もちろん犯罪を犯す人が悪いですが、巻き込まれないように留意することも重要だと感じました。また、学期ごとでは無く、一年を通しての計画を具体的に練ってから留学先に到着することも非常に重要です。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學生活を通して、様々な友人と意見を交わしたことで、問題を中立的な立場から観察することの重要性に気付かされた。この発見を通じて、日常的な課題から国際的な摩擦に至るまでありとあらゆる問

2022年度 長期留学帰国報告書

題を、論理的な根拠に基づいて考察する能力を身につけた。また、そのために、できるだけような分野から情報を収集し、大衆とは違う視点で解決策を練る能力も身につけたので、この二つをアピールしたいと考える。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

就職先は未定だが、英語教員、あるいは地方自治体の国際課や、国際交流（特に学生単位）に携わる一般企業で、企画や異文化交流プログラムのサポートを行いたいと考えている

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Humber Institute of Technology
留学先国	Canada
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Management Studies, Commerce
各学期の合計履修単位数	30

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Human Resources Management/Intro Financial Accounting/Marketing/Microeconomics/Operations Management/Business Communications/Business Information Systems/Macroeconomics/Organizational Behavior/Statistics for Business

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

もっとも顕著な成果を得た科目は Statistics for Business である。この授業ではビジネスにおいて、予測及び分析をする際の根幹になる数値データに関する統計学を学習した。主な成果としては、最終成績として Grade 95 を得たことである。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先大学での学習において最も困難であったことは、共通認識を持ち合わせていない人々とのやり取りである。その対処として、最も有効なこと口頭で伝えかつ、チャットなどに記録として発言を残しておくことである。Marketing においてプレゼンをする機会があったが、会議で決定した方針と異なったことをメンバーが行っていたため、チャットログの証拠と共に説得し、軌道修正を行うことができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習としてのリーディングの量がとても多いため、留学派遣前に読解に関する能力を一定まで上げておくことで、いざ派遣された際に、リーディングの量に圧倒されず、良い発進を切ることができるように思う。グループワークについては、上で述べた通り、意志疎通にリソースを割かれてしまうが、人を使う練習だと捉え、そこから学習していくことは有用である。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

施設・設備に関して無料で使えるフィットネスジムや、図書館等がある。また、PC、プリンターとうもキャンパスに用意されており、個室のグループ学習スペースも用意されている。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外の活動としては、「とにかく色々見てみよう」の発想のもとで、オタワ等の主要都市を歩いて旅をした。自身の足で歩くことで視点がよりクローズなものになり、肌で感じる事ができたように感じる。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

春学期終了次第、途中帰国し、実家で過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

人目のない場所には行かない。夜は出歩かない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自身を最も成長させた経験は、グループワークである。異なる背景を持った人間が一つのグループを作り、一つのを成し遂げるという活動を通じて、いわば、「世界との協調力」のようなものを獲得できたように思う。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

現状は航空管制官になりたいと考えているが、この夢も変わるときが来るかもしれないと考えている。もし、何か新しいやりたいことが見つかった場合、その根幹になるのはコミュニケーションに関する経験ではないかと思う。この留学を通して、その「経験」を獲得できたように思う。この「経験」を自身のなりたいものに近づくための踏み台として、将来に活かしたいと考える。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30万×2、生活費 40-50万（2学期間）、旅行費 20万、教科書代 10万（2学期分）、*寮費、食費はフルスカラ生のため、支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

たくさんの interesting を見つけること。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空管制官として活躍したいと考えている。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Huron University
留学先国	Canada
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	4/1/2023
留学先での主な履修分野	主に心理学を専攻しました。
各学期の合計履修単位数	秋学期：1.5 credits、春学期：2.0 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

PERSPECTIVES ON JAPAN/ REASONING & CRITICAL THINKING/ SPECIAL TOPIC IN JAPAN STUDIES/ INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY/ RELIGION, THEOLOGY & GLOBAL/ ECOLOGY, NATURE AND RELIGION

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

ECOLOGY, NATURE AND RELIGION【内容】現代における世界規模の気候変動問題に対して、宗教的視点から解決策を見出すことを目的とした授業です。キリスト教やイスラム教などの信仰者が多い宗教だけではなく、ゾロアスター教や神道などの特定の宗教も扱いました。またある宗教の教えを基じて活動する環境保護団体に着目し彼らの活動や理念について理解しました。【成果】この授業を通じて各宗教の教えや本質を捉え、宗教的視点からの気候問題へのアプローチ法を理解できました。教義で人々をよりよい方向へ導くことができるという宗教の特徴は、大規模な環境問題解決において非常に有用かつ必要であると感じました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは資料を読む量が多かったことです。授業前に予習としてであったり、エッセイやレポートを書く際に参考文献としてであったりと、ボリュームのある教科書や学術記事を読む機会が多かったです。この問題に対して私は主に3点から対処しました。まず1点目はやはり地道にコツコツ読むことです。はじめは大変でしたが、次第にリーディング力やスピードがアップするので自分の成長を実感することができました。次に2点目は、まず題名、見出し、要約を先に読むということです。これにより筆者の主張や議論の方向性を捉えやすくなるからです。3点目は復習用にメモをとりながら読むことです。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業、課題、グループワークの3点について記述します。まず授業に関しては、前列に座り板書を取り

2022年度 長期留学帰国報告書

質問することです。私はリスニング力に自信がなかったため教授の声が聴きやすい一番前の席に座っていました。板書は復習に役立ちます。質問は授業後やメールで行いました。次に課題は余裕をもって着手し学内のエッセイ添削サポートなどを活用することです。最後にグループワークについては、コミュニケーションを活発にとることと責任感と思いやりの気持ちをもつことです。メンバーからのメッセージは1時間以内にチェックしたり自ら進んでタスクを行

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイやレポートのための参考文献や資料を探すためのサポートや添削サービスがあったため活用しました。また私は利用しませんでした。特定の科目（accountant, mathematics など）のサポートもありました。施設や設備について、大学構内に憩いの場のような場所がありそこではドリンク（酒類も！）が提供されていたりビリヤード台があったりと、主に学生たちが集ってくつろいだりお話ししたりしていました。また wellness center という学生のメンタルサポートを目的とした場所もありカウンセリングサービス

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動として私は主に2つを取り組みました。まず1つ目はJSA(Japanese Students Association)という日本語会話サークルに所属し、Director of Academicsとして現地学生に対して毎週火曜または水曜日に日本語指導及びイベントの企画・運営を行いました。この経験を通じて私は日本語や日本文化の魅力を改めて実感し、より多くの人々にこれらを発信していきたいと感じました。2点目は現地の日本人学校にて子供たちの日本語学習支援のボランティアを行い、人にものを教えるスキルや感謝される喜びを得ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

秋学期のReading Week（約1週間の休暇）ではモントリオールとケベックシティに友人と旅行。冬休みではニューヨーク、ワシントンD.C.、シカゴに友人と旅行。冬学期のReading Weekではトロントに友人と旅行したり、ルームメイト宅や現地でもできた友人宅に滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危機管理法について3点提案します。まず1点目は貴重品の管理は徹底して行うことです。パスポートやビザ等は必ず決めた場所で管理するべきです。また万が一紛失した時のためにクレジットカードやパスポートや保険証のコピーを取ることも重要です。2点目は夜間の外出についてです。自分だけでなく他人が単独行動や危ない場所及び通りに行かないよう気を配りました。3点目は常に責任感と余裕をも

2022年度 長期留学帰国報告書

ち無茶をしないことです。身の回りにはあらゆる場所に危険が潜んでおり、例えば横断歩道がない場所をクロスすることも非常に危険です。無理せずに必ず安

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

経験と成長はシェアハウス生活により異文化コミュニケーション力が向上したことです。私は出身国も文化も宗教も異なるルームメイト 2 人と共同生活を行いました。はじめの頃は、「察する」文化の日本から来た私は無意識で行間から相手の考えを読み取ったりそれを相手も行うように期待したりしてしまいました。しかしこれは異なる背景をもつ相手との会話においては間違いであると気づき、その後は意見を言葉にすることを大切にしていきました。こうした経験から異文化コミュニケーションでは相手との文化や価値観の違いを受け入れ理解し尊重する姿

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学経験を通じて私はチャレンジ精神に変化が生まれました。留学前の私は新しいことに挑戦することが苦手で物事に着手する前からあれこれと起こってもいないことを心配しがちでした。しかし、留学を通じて新しい土地での生活や課題（グループレポートやポッドキャスト作り）や課外活動（JSA での日本語指導）で様々なことに挑戦し成功を収めることができました。この経験は私の自信につながり、これからの人生で新たなことに挑戦するためのエネルギーになります。この力を今後の学習や就職活動において大いに活かしていきたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20 万/ 海外旅行保険 7 万/ キャンパス保険 8 万/ 教材費 3 万/ 旅行 20 万/ 計約 60 万/ 8 か月間/ フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

3 つに絞って記述します。1 点目は無駄なプライドは捨てることです。行き詰った時に自力で解決しようとする姿勢はもちろん大事ですが、教授や友人やその他学内サービスを頼ることで自身の視野を広げたり新たな知見を得られたりするので、頑固なプライドは捨てて積極的に他者に頼るべきだと私は思います。2 点目は人と沢山交流することです。基本的に誘われたら YES と答えることが新たな出会いの鍵となります。また人に愛をもって接し、感謝や思いは積極的に口にするべきです。3 点目は挑戦を楽しむことです。特に新たなことにチャレンジする時は不安になりますが「やってやるぞ」の精神で楽しみながら取り組むことが成功につながると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

日系企業の就職フォーラムに参加。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

先述した異文化コミュニケーション力やチャレンジ精神だけでなく、語学力や積極性や自信を身に付けることができました。積極的に物事に挑戦したり相手に話しかけたりすることで、周囲の人々を巻き込んで主体的に行動する力が養われました。また課題や試験に全力で取り組みその結果全ての科目に合格したことは、学習成果としてかつ目標に向かって努力する力としても自信に繋がりました。このように留学を通じてグローバル人材としての力だけでなく積極的かつ主体的に目標に対して努力しそのプロセスの中で自信を付けまた行動するというポジティブなサ

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空輸送で日本と世界をつなぎ、その中で日本ならではのおもてなしの精神を世界に発信していきたいため、航空業界で客室乗務員職を目指して就職活動を継続。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Huron University College
留学先国	Canada
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	歴史学、アジア研究
各学期の合計履修単位数	秋学期：1.5 credits 冬学期：2.0 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Global Culture / Perspectives on China / The People's Histories / A Few Words Changed the World / History in the Headlines / Perspectives on Japan / Special Topics in Japan Studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

History in the Headlines 近年ニュースで取り上げられたトピックや、インディジナス・スタディーに関連したトピックについてを講義、リーディング、そしてディスカッションを通して学ぶという授業でした。ディスカッションへの参加がかなり推奨されており、クラス内討論だったので、周りの子たちに刺激されて積極的に発言できました。また、私が最も興味があった「国際関係とメディア」についても学ぶことができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Introduction to Global Culture の授業で出た、1500 ワードエッセーが最も困難でした。最初は授業内容に興味があったのにも関わらず、回を追うごとにどんどん授業がつまらなくなっていました。興味がないトピックについて、読むのさえ難しいリーディングの内容を把握した上で長文を書かなければならなかったのが苦痛でした。とにかく読んで、オフィスパワーにも行ってどうにか提出まで漕ぎ着けました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業前に出されるリーディングは絶対読んでいかなければなりません。ただ全部読むというより、段落ごとに大体の内容が分かれば次の段落に行く、というようにカットできるところはカットすることが大事だなと思いました。内容が大体把握できていればディスカッションには参加できるので、とにかくリーディングが大事です。グループワークは最初の方は大変ですが、授業で友達を作るとその子達と組めるので、自分が仲良くなれそうな子に話しかけに行くといいと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライブラリーの中にあるライティングセンターでは、エッセーの添削をしてくれますが、主に文法や言い回しのチェックになります。大学のデータベースは大学内にいてもなくてもネット上で利用可能なので、リサーチペーパーなどで使う資料を集めるのに便利でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Japanese Student Associationというクラブに入って、日本に興味のある友達が何人もできました。また、JLPTという日本語能力検定のzoom勉強会にボランティアとして参加したのですが、そこで日本語をいざ教えるとなると難しく、自分がいかに感覚で話しているかを自覚しました。これとこれの違いは何か、と聞かれた時に言葉に詰まることが多く、それを自分は無意識に使い分けていることについて面白いと感じました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

各学期1回ずつあった1週間ほどの休暇中は、友達と旅行に出かけました。冬休みは大きな旅行はしていませんが、1人でトロントに旅行に行きました。それ以外でも、日帰りでのトロント旅行は2回行きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

スマートフォンは人混みの中にいるときはポケットに入れず、肌身離さず持ち歩くことが大事だと思います。クリスマスマーケットでスマートフォンと、それに入れていた学生証をすられた友達が1人いました。しかし、治安に関しては日本と同じくらいだったので、真夜中に1人であまり出歩かないようにすれば基本は大丈夫でした。現地の子たちと同じような行動をしていれば危険な目に遭うことは少ないと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

初日にバンクーバーで国内線に乗り換えてトロントまで行かなければならなかったのですが、バンクーバーでstudy permitを発行するのにすごく時間がかかり、飛行機を逃してしまったのでスケジュールしたのが自分の成長につながったと思います。本当にストレスで、英語にも不安があったのに自分でなんとかしなければならぬ不安でいっぱいだったのですが、初日にそれをどうにかできたという自信につながりました。この日より困難を感じた日はなかったです。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

就職という点に関しては、なりたい職業に変化は特にありませんでした。また、大きな変化が嫌いである自分の性格もあまり変わっていません。しかし、留学を通して自分の知らない世界がたくさんあるということを知れたので、将来はカナダ以外にもたくさんの国へ行って、自分の知らないことを知ったり、自分の目で実際に見てみることで新しい価値観を手に入れたいと思いました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/保険 17 万/オリエンテーション代などの諸費 17 万/旅行 25 万/etc/授業料と食費、住居費はフルスカラーシップでカバーされました

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先に到着して 1 週間ほどはホームシックになったり、言語の壁が大きかったりと不安なことが多いと思いますが、いずれ慣れると絶対に消えていくので、あまり不安になりすぎずに楽しめることを全力で楽しむといいと思います。奨学金返還について不安になることも多々ありましたが、授業に全力で取り組んでいればそれを教授たちも見ているので、単位については考えすぎなくて大丈夫です。それにストレスを感じすぎてしまうと本望の勉強に力を入れられなくなってしまうので、完璧を求めすぎずに頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

困難な状況を自分 1 人で解決しなければならない問題解決能力や、常に英語で話さなければならないため身に付いた語学力、またグループプレゼンで他の人の意見を聞きつつ自分の意見を出す、協調性や自分の意見を出す能力、グループをまとめる能力などがアピールできるかなと思います。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空管制官になるという夢があるので、1 年後の航空管制官採用試験に向けて、試験勉強を進めていきつつ、企業へのインターンシップにも参加して、いろいろな可能性を見つけていきたいと思っています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Simon Fraser University
留学先国	Canada
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Criminology
各学期の合計履修単位数	春学期: 12 Credits 秋学期: 9 Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Criminology/ Introduction to International Studies/ Introductory analysis of the structure and operation of the Canadian criminal justice system /Introduction to Psychology/ Psychological Explanations of Criminal and Deviant Behavior / Science of Speech / Exploring the mind

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私は最も大きな学修成果を得た科目は criminology 131 です。この授業は、カナダの司法制度に関する貴重な洞察を得るのに役立つだけでなく、犯罪そのものに関する理解を深めるのにも役立ちました。そして、この授業のおかげで、アカデミックリサーチの正しい調べ方やグループ活動を通して学んだことを発言することを上達させることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

1年間の留学中で1番困難したことは留学先大学で起こった2週間ほどかかっていたストライキのことです。日本では通常このようなことは起こらないので、さまざまなストレスを感じました。2週間授業がなかったとはいえ、成績や試験がどうなるかを常に気にしていたため、休みを楽しむことはできなかったです。このような状況では、教授が生徒とのコミュニケーションを拒否していました。誰にも相談できないまま、日々が続きました。しかし、ストレスを軽減するために、私は KGU に連絡し、何が起きているかを知らせました。そして、自分でできること、例えば、残っている課題を終わらせて、授業の教科書を先読みをするようにしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

時間管理をすることと、宿題で困ったことがあれば、教授や Teaching assistants に質問し、恥ずかしながら自分の意見を言うこと。クラスの中でできた友達にも情報交換するのがよく助かると思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私の留学先大学には、留学生のための特別なサポートがあります。ビザのことや学業、その他何にでも関連する質問についてメッセージを送ることができ、彼らはその件に関してアドバイスをしてくれます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

長期休暇を利用してカナダのさまざまな都市を旅し、国境を越えてアメリカにも行きました。歴史的な場所に行って、カナダの歴史や文化についてより深く学ぶことができました。カナダやアメリカを旅することで、現地の人々と触れ合いながら、コミュニケーション能力と人間関係を高めることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人宅に5日間滞在し、一時帰国をしてホテルでアルバイトをしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

周囲に気を配ること、見知らぬ人に信頼を置かないこと、行く先の地域についてよく調べること、できるだけグループで旅行すること、安全のためにできるだけ宿泊施設や交通機関に投資すること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学中に人としてより成長することができた経験は、自分とは異なる文化を持つ人たちと一緒に旅をしたことです。文化の違いにもかかわらず、どのように彼らと接すればよいかを学んだので、人として成長することができた。一緒にいる人たちを尊重したいので、そのような場面で自分を調整し、ある特定の行動をとる方法を学びました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学する前は、新しい国でたくさんの人と関わりたくて、たくさんの社会活動をしたいと思っていました。留学後も目標は変わりませんが、今度は自分の経験を生かして、将来のキャリアに役立てたいと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復空港券 40万/海外旅行保険 15万/キャンパス保険 6万/ British Columbia mandatory insurance 12カ月間 10万/ 教村費 4万/ 一時帰国の往復空港券 26万

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

長期留学には直面するストレスはたくさんたまるとおもいます。その乗り越えるためには、自分を支えてくれるコミュニティさえ見つければ、ほとんどすべてのことに自信を持って立ち向かえることができると思います。自分のコミュニティを見つけるためには、大学と寮中のイベントに参加することが大事です。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就活活動に留学生活から得たアピールをしたいことは私の人間力や、コミュニケーション能力、時間管理、整理整頓能力の力です。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

今のところは、まだ未定です。しかし、外資系企業か空港業界で働く興味があります。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Trent University
留学先国	Canada
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Psychology, Sociology, International Development Studies, Business Administration, Economics, Philosophy
各学期の合計履修単位数	春学期：2 credits 秋学期：2 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introductory Macroeconomics / Issues in Global Human Inequality / Introduction to Psychology II / Critical Thinking / Contemporary Issues Management & Organization / Introduction to Sociology I / Introduction to Psychology I / Human Inequality in Global Perspective Introduction

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

International Development Studies / Human Inequality in Global Perspective Introduction / 国際開発の歴史、理論、分析、政策について学んだ。授業内で扱われたトピックは、植民地主義の歴史的背景、脱植民地化と第二次世界大戦後の国際開発に関するものだった。関西外大で関連科目をすでに履修していたため、知識を応用することができた。この授業は一番予習のリーディングが課されたが、毎日少しずつ予習を進め、オフィスアワーも良く利用したため、中間テストや期末テストでいい点数を取ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で大変だったことは予習のリーディングです。特に国際開発論の授業では毎週、膨大な量のリーディングが課されました。課されたリーディングのページ数を一週間(七日間)で割って、一日あたりのリーディングをこなしていくことで対処することができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

勉強においてもやはりタイムマネジメントが大変重要だと感じた。毎週多くの課題やテストが出され圧倒されてしまうが、リスト化しうまくタイムスケジュールに勉強を割り振っていくことで漠然とした不安やストレスがなくなる。わからないことはどんどん教授や友達に聞いて、自分だけでなく周りの協力をうまく得ながら学

2022年度 長期留学帰国報告書

習することも重要だと学んだ。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

アカデミックスキルサポートがあり、課題のレポートをその部門に提出すると、レポートの添削を行ってくれた。とても助かった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業時間以外では様々なイベントに参加した。その中でも最も真剣に取り組んだのはインドの Diwali というイベントのダンス練習だった。この時に日本人の国民性とインド人の国民性の違いが顕著に表れていた。日本人はグループで活動するときに自分の意見を持ちながらも、周りの意見を尊重しながら場の協調性を大事にする。しかし、インド人はそれぞれの主張がとても強く、主張が激しく対立することもあった。そして、彼らの文化の中では一番大きく声をあげた人の意見が採用されるということを知った。そのような状況の中で、私が率先して振付を覚え、グループのまとめ役的存在になることで活動がスムーズにいくようになった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏休みが約4か月間あったため、日本に一時帰国をした。二週間ほど実家に帰省し、その後三つのホテルで働いた。一つ目のホテルではラウンジで、二つ目のホテルではバイキングとフランス料理のコースの提供、三つ目のホテルでは日本料理の提供を行った。この経験を通して、細やかな気遣いがサービスを変えること、一日一日気持ちを切り替えることの必要性を学び、将来どのような土地でどのような会社に勤めたいかについて具体的に考えるようになり、また、サービス業は体力勝負だということを知った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜出歩く時には複数(できれば男性を含めて)で行動すること。カナダは麻薬が合法であり、ドラッグをしている人がたくさんいた。人通りが少ない道は歩かないこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

いろんな国からの人々との交流が自分自身の成長につながった。その国の文化や歴史を学ぶことができ、そのことが関西外大の国際関係論ですでに学んでいたことに結びつくことも多かった。また、彼らはストレスをマネジメントすることに非常に長けている。彼らのおかげで心に余裕を持つことができるようになった。さらに、起きた問題に対して自分で解決する能力が身に着いた。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

人々は「日本の外に出てみると世界が広がる」や「英語を使えるようになると世界が広がる」というけれども、この言葉の本当の意味が分かった気がする。英語を話せるようになると話をできる人々の数が何倍にも増え、その分多くの人々の価値観や経験を自分の中におとしこむことができる。自分の知らなかったことが知れるようになる。この意味において自分の世界が広がるのだと感じた。自分の将来の目標は漠然としている。しかし、私よりも年下の人たちが植民地について話していたり、イギリス英語をジョークにしていたりしたことが衝撃的だった。そのため、国際交流を目的とした仕事に就きたいと思う。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 約 34 万円 / 海外保険料 約 25 万円 / キャンパス保険 約 2 万 5000 円 / 教材費 約 4 万 5000 円 / 旅行 約 25 万円 / お小遣い 約 56 万円(アルバイトで稼いだ) 合計 約 147 万円 / フルスカラシップのため、住居費、学費、食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

充実した留学生活を送るためには留学で何を成し遂げたいのかを明確にすることが非常に重要だと感じた。留学することが目標であると、漠然とした留学生活になってしまう。留学生活では、スケジュール管理とタイムマネジメントが大事だと思う。やることをリストにして可視化することで勉強への不安やストレスを減らすことができ、空いている時間を留学生活ならではの活動に充てることができる。日本人の友達は強い心の支えだが、日本では日本人とたくさん交流できるため、できるだけ国籍が違う人と交流すること。何事にもメリハリをつけること。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学を通して課題解決力が非常に身に着いたと感じる。授業に追いつけない、予習が間に合わないというような学習面に関する課題や、タイムマネジメント、友達を作ることが日本にいるときと比べて難しい、言葉が分からない、寮生活での問題など、日本にいるときとは比にならないほど多くの困難に直面した。自分と向き合うことを大切にしながら、解決策を模索し、最終的にはこれらすべての困難に対応することができた。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

やはり若いうちに世界を見てみたいという思いから航空業界志望で就職活動を行う。またそのほかに国際交流に関われる仕事はないかを模索する。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Calgary
留学先国	Canada
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	人類学・言語学・宗教学
各学期の合計履修単位数	冬学期 1 2 単位・秋学期 1 2 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Jews, Christians and Muslims/Magic, Witchcraft & Gods/Asian Religions/Rels
Perspect Death&Afterlife/Introduction to Linguistics I/Intro to Global Dev't
Studie/Introduction Social Anthropology/Intro Biological Anthropology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も顕著な学修成果を得た科目は Introduction Social Anthropology です。この授業では、社会・文化人類学を紹介する授業で、ジェンダー、階級、人種、民族、親族関係、宗教、言語などを通して、人々がどのように生活を整え、自分たちの経験に意味を持たせているかを比較ことを目的としているので、人種問題を深く理解できました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先での学修面で最も困難であったことは集中できる学習環境を見つける事です。対策としては、毎日違う勉強場所を試して、自分が一番集中できる勉強場所を見つける事です。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業内容で分からないところがあったら、授業資料以外（YouTube 等）で復習してみたりするとよい。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイの添削やアドレスをくれる施設が無料で利用可能でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業がない時間には現地の友人と交友を深めたり、多言語学習、カナダの原住民の歴史を学んだりし、

2022年度 長期留学帰国報告書

チャレンジ精神や行動力が目に着きました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮で過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

合同会社ウェアハウス・5月25日から1か月間。仕事内容はVRの中心とした会社のリサーチおよび資料作成。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

なるべく特に夜は一人での外出は控えて、大学が運営するソーシャルメディアなどで最新の不審者情報等を把握する。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

初めての海外で分からないことも沢山あり、現地の生活に慣れると同時に、現地生と共に授業を受けるのは精神にも大変でしたがそれを乗り越えたからこそ、自分の行動により自身が付くようになり、チャレンジ精神が向上しました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は今回の留学で培ったチャレンジ精神、マネジメント力、行動力などをいかして、色々な経験をさらにし、留学前は不安だった将来の海外進出を目指していきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券35万円 食費・寮費支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

資料準備や携帯回線、帰りの荷物の送付などは早めにする事。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定・英語翻訳の職種を中心にインターンシップ活動を検討中。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Lethbridge
留学先国	Canada
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	4/1/2023
留学先での主な履修分野	Arts & Science / Humanities / Women and Gender Studies
各学期の合計履修単位数	秋学期：9 credits, 春学期：9 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro. to World Religions / Introduction to Sociology / Intro. to Women & Gender St. / Anthropological Perspective / World Art Since 1400 / Foundations of Music Theory

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

科目：Foundations of Music Theory 内容：コアな音楽理論の基礎知識を学ぶことを目標としており、音楽の基礎と楽譜の基本原則の復習から始め、最終的には調性音楽の本質的な作曲手段を伝えるための分析用語や記号に慣れ、四声の作曲・分析演習、一般的な練習曲と現代の調性音楽のイディオムなどを通じて、機能的なハーモニーについて勉強する。成績：A+

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

リーディングの量の多さと、エッセイの文字数の多さである。準備前教育でも沢山リーディングをしなければならなかったが、同様に現地でも、同等かそれ以上の量を読まなければいけなかった。それがほとんどすべての教科であるため、スケジュール管理をして計画的に読み進めていくことで、授業までに読み切れるように工夫した。また、エッセイの課題がほとんど2000字以上書かなければならず、今までこの量を書いたことがなかったため、苦労した。私は心配性であるため、期限の2週間前ぐらいからブレインストーミングとアウトラインの作成を開始し、友人に添削を必ずお願いして、余裕をもって終わらせるようにしていた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

留学生誰もが、最初の授業を半分以上理解できないと思うため、分からなくてもあせらなくて大丈夫。しかし、その分毎日しっかり予習をして授業に臨み、復習も現地生の倍やるが必要になってくる。私

2022年度 長期留学帰国報告書

は、教授に許可を取って講義を録音し、復習に使っていた。友達にもたくさん頼り、協力し合うことが乗り切るために重要であったと感じる。また、グループワークでは現地生の発言力にほとんど置いて行かれることが多いと思うが、自分なりの意見を1つでもいいから、自信がなくてもまず口に出すことが大事である。つたない英語でも、周りはちゃんと聞いてくれる。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンターがある為、エッセイの添削を頼めたり、エッセイの書き方のアドバイスを貰える。また、インターナショナルオフィスでは、留学生全般のサポートをしてくれるため、何か困ったことがあった時は、Discordというアプリのメッセージ機能で、気楽に質問できる環境があった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は日本人留学生と、現地の日本語学習者が集うイベントによく参加していた。そこでは、日本語と英語でお互いの文化の違いや、好きなことについて話し合うほか、各国のゲームをして交流した。だいたい参加する生徒は決まっている為、何度か参加して、顔見知りになっておくと友達になりやすかった。また、日本に興味を持っている人たちに日本語や日本の文化を教えることで、その人の助けになれたことがやりがいに繋がり、就活にもつながってくる、将来何がしたいのかを見つけることができた気がする。その他にも、友人とおいしいごはん屋さんに行き、カフェで一緒に勉強するなど、思い出にもなり、会話力がそこで鍛えられていたと思う。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

バンクーバーで友人と旅行（4日間）、モントリオール・ケベック・トロントを友人と旅行（7日間）

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

カナダ人の場合、皆基本は一人行動で、授業が終わればすぐ家に帰る。休日もずっと家にいる人が多い為、寮生活の人は覚えていくといいかもしれない。また、ルームメイトとは相性もあり、必ずしも仲良くしなければならないわけではない。合わなければ、無理に気を使って話しかけ、遊びに出かけようと頑張ることはない。私の場合、相手が人に干渉しないタイプだったため、自分が期待してしまっていた分、挨拶されないことに落ち込むことがあった。また、学内でパーティーが開催されるが、行く場合は変な男に絡まれないよう、注意をした方がいい。日本人

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

英語を話すことへの恐怖心を払拭できたことだ。私は英語を話すとき、どうしても完璧を目指そうとしてし

2022年度 長期留学帰国報告書

まい、英語の文法や発音を気にしながら話す癖があった。その上、頭の中で日本語から英語に変換してしまい、時間がかかっていた。しかし、現地の日本語学習者と関わったことで、その学生たちが、間違えても頑張って話そうとする姿に鼓舞され、私も恐れずに、とにかく思いを口にしようという志向に変えることができた。さらに、シャドーイングで現地の人話し方や流れをつかむ練習をすると、自然と英語が出てくるようになり、会話を何時間も続けら

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

私はこれから留学で鍛えた英語力を活かし、留学を経験して気づけた日本の素晴らしさを、世界に伝えていけるような仕事をして、日本に貢献していきたい。留学前は、世界で活躍する人材になるために、海外で学び、現地の人と関わる中で、様々な人の考えや価値観に触れたいという思いがあった。現地の人と話し、多くの新しい発見ができた一方で、日本の礼儀あるサービスや、交通機関の安全・正確性、日本食へのこだわりやおいしさなど、今まで当たり前感じていた日本の素晴らしさを痛感する瞬間が多かった。これがきっかけで、日本から世界にこの素晴らしさを伝え、日本をもっと盛んにしたいと思うようになり、これを将来成し遂げたい。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

自己負担額（フルスカラシップあり）：約80万円 内訳：外食費、教科書代、旅行費、遊び、大学への支払い

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

絶対に軽い気持ちで留学しないことをお勧めしたい。私は留学に対して、期待しすぎていたために、現地で苦労することが多かった。例えば、たとえTOEICが高得点でも、最初の1か月は授業をほとんど理解できなかった為、毎日予習復習が必要だった。友達作りに関しても、日本人は周りから珍しがられ、沢山話しかけられるだろうと思っていたが、現地学生は基本単独行動で、自分から行動しない限り友達はできない。また、就職活動を同時並行しようと考えている人は、精神的にも体力的にもかなり大変であるため、おススメはできないが、それでも挑戦する人は、スーツの持参、証明写真の事前撮影など、しっかり準備をし、覚悟を持って臨んでほしい。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

合同会社説明会、ES記入、オンライン面接

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

授業が半分以上理解できない状態から、A成績を取るために努力した経験 / 現地の人と会話が全く弾まず、友達もできなかったが、留学最後は友達と5時間も話せるようなコミュニケーション能力が身についたこと。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。航空業界の客室乗務員を目指して、現在も就職活動を継続。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ashland University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Marketing, business, accounting, communication
各学期の合計履修単位数	27

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Human Communication/Market Fundamentals/American History Through Civil War/Introduction to Sports, Recreation, & Leisure/General Psychology/ Financial Accounting/ Occupation Life Calling/ Society Influence on body image & Eat/ Principle of Marketing

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Occupation Life Calling このクラスは、自分を見つけ、将来のビジネスや仕事をするにおいて何が一番大切なのかなどを学び、自分が将来何をしたいのかを主に探す授業でした。全ての課題を提出し、ファイナルプレゼンテーションも頑張り、Aを取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題やテストの内容が理解できなかったことです。ほぼ毎回課題をする時は、アメリカ人の友達と一緒にするようにし、教えてもらいながら進めました。また、自分たちでもわからない場合は教授に質問し、解決しました。テストの場合は、前の日にみんなで集まり一緒に勉強して助け合いました。テストで記憶がいのものは Quizlet を主に使い、友達とゲームのような感じで覚えました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

クラスではできるだけ前の席に座ること。グループワークではとりあえず発言、わからないことは聞く、自分にできることを最大限する。授業初日に教授に授業を録音しても良いか聞く。授業でわからないことはとりあえず質問する。課題は友達とすると効率が良い。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

生徒がしているライティングヘルプ(writing center)を活用しました。一対一で教えてくれるので質問を

2022年度 長期留学帰国報告書

しやすい。また、tutaring のサポートもあり、課題などを手伝ってもらいました。普段の空き時間にはジムへ通いストレス発散していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

大学内で開かれるイベントには積極的に参加し、他の学生との交流を深めることにより、友達を増やした。また、興味のあるクラブに参加し、現地の学生と一緒にそれについて学んだり、新しいことに挑戦することで、自分が好きなこと苦手なことがはっきりわかった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は主にアメリカの観光地へ旅行に行った。旅行先でホテルを取り、観光地を回り過ごした。また、親戚がアメリカに住んでいたのでそこへ滞在した。アメリカ人の友達の家に滞在し、アメリカの現地の暮らしを体験したりもした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は外に出ないようにし、出たとしても絶対に一人では出ないように心がけた。治安が悪い地域へ行くときはペッパー Sprey を常備した。危なそうな人とは目を合わさない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

毎日とにかく外に出て、新しいことに挑戦したことによって、常に新しい人と出会い、新しい気づきを得ることができた。そのおかげで、コミュニケーション能力とスピーキング、リスニングが向上し、新しい自分を見つけることができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、将来英語を使った仕事ならなんでもしたいと考えていたが、留学後の今は、英語を使ってどの仕事がしたいのか具体的に考えることができるようになった。また、この留学経験は将来、どんな環境でも役立つと思うので、新しい環境とかで生かしていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 26 万円/海外旅行保険 20 万円/キャンパス保険 40 万円/旅行 50 万円/お小遣い 20 万円 合計 156 万円/9ヶ月間/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

最も大切なことは、人との関わり。常に外に出て、友達を作ることが大切。勉強も部屋でするより、自習室やカフェテリアですることによって同じ授業をとっている人と友達になる機会が増えるからおすすめ。あと、自分から話しかける勇気を持ち怖がらず会話する。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

環境に適応する能力がついた。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

今後は、観光系の企業をメインに就活を始めていく予定。卒業後は日本で就職し、そのあとは海外で活躍できる人になりたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ashland University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication, Sociology
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits, 秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Human Communication/Global Human Rights & Social/Contemporary Social Problems/Found of Health communication/Foundations of Social Welfare/Organizational Communication/Consumer Health/Marriage & Family Relationship

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル：Marriage & Family Relationship、内容：家族と結婚の類似点と相違点、家族の構造と機能、家族のライフサイクルを通しての変化、アメリカ文化における結婚と家族の歴史について探求する、成果：A-

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

教科書の1章ごとに出されるリーディングクイズやテストの点数が思ったより伸びなくて最も困難であった。その困難に対して、教科書を読みながらマーカーを引くだけでなく自分でメモを取って対策をした。また、テスト前は事前に言われていた出題内容を重点的に勉強し、リーディングクイズの問題も確認して対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

最初はしんどいと感じると思いますが、授業の次の日や週末にその週に履修したスライドを見返したり、分からないところは授業の最後に先生に質問したりしていました。グループワークでは、文章をうまくしゃべろうせずに単語だけでも言ったり、頷いたり、分からない単語が出た時は〇〇？と聞いたりしていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学修サポートサービス：Writing and Communication Center、サポート内容：事前にオンライン

2022年度 長期留学帰国報告書

で予約し、ライティングアサインメントやペーパーの添削、課題に関する相談ができる、施設、設備：建物のワンフロアにパソコン 1 台と学生 2 人が座る長机がいくつか並んでいる

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友達とショッピングや外食、アメリカの文化（サンクスギビング、イースター、ハロウィンなど）を体験した。日本との違いや現地の価値観について学んだ

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

カリフォルニアやフロリダに友人と一緒に旅行に出かけたり、1人で旅行に出かけたりした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

期間：1日、会社名：JR西日本、内容：会社説明、グループワーク

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は1人で大学の外に出ない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

同じ大学に派遣された日本人もいましたが、英語力向上に不安を持ち1人で現地のコミュニティに参加し、行動力や主体性が向上した。その際孤独を感じることもあったが、インターナショナル向けのイベントや現地の友人に自分から積極的に声をかけ、現状を打破する力や自身の生きる強さが身につけ乗り越えることができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は、「まず行動してみる」ということを大切に、いろんなことに挑戦していきたい。留学前は「誰かと一緒に」行動するということが多かったが、留学後は周りを気にせず単独での行動が増え、自主性が高まったと考えている。今後は普段の生活や就職活動、集団での生活などの多くの場面でいい意味で周りを気にせずしっかり主体性を出して活かしていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 33万/海外旅行保険 17万/キャンパス保険 5万/教材費 3万/旅行 80万/お小遣い 30万 合計 168万/9か月間/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自分の留学先大学の SNS アカウントをフォローしてイベントに関する情報を収集し、いろんなイベントに

2022年度 長期留学帰国報告書

積極的に参加するべきだと思いました。留学生として勉強も大事ですが、その時にしかできない経験も大切だと思うので両立が大変だと思いますが、しっかり楽しむところは楽しんでタスク管理やメリハリをつけることが効果的だと実感しました。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 作成、企業説明会への参加（オンライン）、インターンシップの参加（オンライン）、ポストンキャリアフォーラムへの参加、面接

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

行動力、精神的な強さが留学生活から得られました。私含め4人の日本人が派遣され一緒に行動することに安心感を得ていましたが、日本人から離れ1人で現地の人コミュニティに参加するようにしました。アジア系出身の学生と話が弾み、毎日共に過ごすほど親交を深めました。彼女のおかげで、アメリカ文化を体験することができ、また彼女の友人が自身の友人へと発展し、友達の輪を広げることに繋がりました。この経験から、自ら行動を起こすことで現状を打破することの大切さと、自ら知らない環境へ飛び込み、孤独と向き合いながらも、自身の生きる

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 飛行機に関心がある為、航空業界でグランドハンドリングを目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ashland University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期 12 / 秋学期 12

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Exporing the Bible / Market Fundamental / American History through civil war / Human communication / Psychology / Entrepreneurship / Financial Accounting / A society influ on body image and eat

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Entrepreneurship ... 起業に関する授業でした。この授業では、グループ活動を中心に行っていました。私のグループでは、スポーツウェア店を営んでいるという設定で、3つのプレゼンテーションを行いました。1つ目は、私たちの属するマーケットの分析で、2つ目は、私たちの会社の分析について発表しました。最後では、

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業内容でわからなかったことや、聞き逃したりすることがよくありました。その時は、授業後に直接教授の所へ行くか、メールでアポイントメントを取り、教授に質問に行きました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、ノートばかりに集中するのではなく、教授の話により注意をかける方がいいと思いました。そのあとに復習としてノートを書くことをお勧めします。グループワークでは、自分の意見を頑張って言うことが大切です。現地の学生だけで話を進めるのではなく、自分もメンバーの一員として発言します。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングを訂正してが利用できました。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
日本の文化について、インターナショナル学生を中心に発表する機会がありました。日本全般についてと、日本の食事について、2回ほどは発表しました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
友人とナッシュビルへ行き、家族とLAに行きました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
ペパースプレーは持ち歩いた方がいいです。携帯の充電は常に満タンにしておくこと。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
フロリダのタクシー運転手との出会いが私の自信につながりました。彼は英語を話さずスペイン語だけを話す方でした。私たちは彼の持っている翻訳機で私は英語を話し、彼はスペイン語を話し、会話を楽しみました。私は、英語を話す人だけでなくほかの言語を話す人ともコミュニケーションが取れることが分かり、世界中の人とこれから出会い、話すことが楽しみになり、自信につながりました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
アメリカだけでなくほかの国の学生との関りをたくさん持つことができました。彼らとの関りで外国の文化を知るだけでなく、海外から見た日本を以前より知ることができました。留学経験を通して日本と海外を結ぶような人材になりたいと思います。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
フルスカラーシップのため、食費、寮費は大学が賄っている。
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
留学生活はすぐに終わってしまうので、毎日勉強で忙しくても現地の学生との交流は常に行うことが大切です。海外でしかできない経験を残すことが大切です。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

インターンシップを受け、早期選考から就職活動をしていました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

行動力が身につきました。飛行機などの急な変更に対しても人に助けを求めたり、対応できるようになりました。また、英語を話さない人とでも会話を楽しめました。躊躇することなく人に話しかけられるようになりました。外交的快郎快活な部分でアピールできるようになりました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Bennignton College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Environmental Studies and Literature
各学期の合計履修単位数	二学期合わせて24単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Words Without Borders: Translation in Times of Crisis/Nature and Artifice/Practicum in Environmental Justice/Biological Invasions/Environmental Geology/Conservation Biology/The Haggadah of Passover: An Exploration/Songs of Protest and Praise/Beyond Plastic Pollution/Peace building

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトルは Words Without Borders: Translation in Times of Crisis で、言語による障害について主に学び、ディスカッションをしました。この授業では、クラスの前でファイナルプロジェクトを発表するボランティアをし、ディスカッションにも積極的に参加しました。ファイナルプロジェクトではいい評価をクラスメイトたちからももらうことができ一番私が成果を見せた授業だと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

たくさん環境学に関わる授業をとったため、知らない単語がたくさん出てきて困難に遭いました。毎日復習予習をし、知らない単語を飛ばさず、意味をしっかりと理解して学習していきました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

わからないことがあったらすぐに教授に聞きに行くことが一番大事だと思います。授業中に聞けなかった場合はオフィスアワーを有効活用して分からなかったこと、他にも関心があることなども話に行くといいと思います。グループワークの課題などはなかなか他のクラスメイトが参加してこないことがあるので、課題の連絡の返信がない場合は諦めず連絡を取ることがいいと思います。そうすることで連絡が返ってくるチャンスが増え、一緒にグループワークの課題をすることができます。（全員がそうというわけではありません。）

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学生のためのアドバイザー、ライティングチューター、セラピー、図書館のウェブサイト（いろいろなサイトにアクセスできる可能性が高いです）

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

キャンパスの外から出て、街の人たちと交流をよくしました。キャンパスでは経験できないセナ莉央がたくさんあるので、新しい人脈、そしてより英語を使うことができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は、アメリカの知り合いのところに1ヶ月お邪魔させてもらった後、キャンパスで1ヶ月過ごしました。キャンパスでは、私たちのように残ったインターナショナルの生徒たちと一緒に共同生活をしました。食堂などは閉まっていたため、スーパーまでお買い物に行き、自炊をして生活をしていました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

一人で夜は街に行かないこと。荷物は常に持ち歩く（目を離すと危ない可能性があります）たくさん詐欺電話がかかってくるので出ない、または出てもしっかりと対応してすぐに切ることをお勧めします。何かあったら学校のキャンパスセーフティーに連絡する。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

一番成長に繋がった経験は、冬休みに日本に帰らずにアメリカに残ったことだと思います。自分のイコゴチがいい日本に帰らないで、アメリカで自分で自炊などをしながら生活をしたことにより、学校の授業では学べない私生活の部分を学ぶことができました。たくさん時間もあったため、学習面も向上することができました。新しい英語の本をたくさん読んだり、全学期の授業の振り返りなどもたくさんできました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は、大学生活が終わったら留学先で学んだ環境学を生かして、環境保全に関わる仕事につきたいです。留学前、少し興味しかなかった環境学の授業に受けた後に興味をすごく惹かれ、その知識を活かしながら働くことができればよいなと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 25 万円/海外旅行保険 20 万円/教材 5000 円/旅行費 20 万円/お小遣い 10 万円/合計 75 万円

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とりあえずあまり考えすぎず、チャンスがあればたくさんキャンパスイベントに参加してみてください。たくさんの人たちと会えていい経験になります。学習面は一人で頑張らずに、学習サポートをうまく活用して、教授やクラスメイトに恥ずかしがらずに質問したり意見を言ってみるといいですよ。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

関西外大を卒業し、環境保全の団体で働くことが目標です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、高校生への留学体験発表、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Bennington College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Liberal Arts, Social Science, Sociology
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits, 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Language as System and Social Behavior/American Environmental Politics/Global Politics/Europe and Islam: Art and Architecture of the Mediterranean/Conservation Biology/Self and Identity in Diaspora

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル：環境政治学、内容：アメリカの環境政治に影響を及ぼす組織や制度などを学びました。授業では、有毒廃棄物や気候変動などのケーススタディを用いて、議論を行いました。環境問題について政治的な観点から考えることで、異なった視点から物事を見る能力を高めることができました。成果：Grade 100% A、Attendance & Participation 100%

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私は留学中、授業形態と学習内容の違いによる困難を自ら解決しました。留学先大学では、討論型授業が主流でした。しかし、私は留学開始直後は積極的に議論に参加することができませんでした。また、学習内容が幅広く難易度が高いため、これまでとは違ったアプローチをする必要があると考えました。そして、下記の2つの解決策を実行しました。①オフィスパワーを活用し、教授とコミュニケーションを図る。②現地の学生と共に授業外学習を行う。その結果、学期平均成績平均100点(GPA4.0)の好成績を収めました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習復習の時間をきちんと確保する。グループディスカッションでは失敗を恐れず積極的に発言をする。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングチューティングサービスでは、エッセイを提出するまでに添削サポートを受けることができます。オ

2022年度 長期留学帰国報告書

フィスアワーでは、教授のオフィスで面談を受け、学習面のサポートを受けることができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外では、就職活動を行い、ロサンゼルスキャリアフォーラムに参加しました。その結果、第一志望の企業から内々定を頂き、就職活動を終えることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国を行い、実家に滞在しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜間にひとりで大学の敷地外に行かない。滞在地域の治安に関する情報収集を行う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生活と平行して、就職活動を行うことで、留学で得た成果を言語化することができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を行うまでは、英語を使って仕事をしたいなど抽象的な将来プランしか持っていませんでした。しかし、留学を行う中で、英語は手段でしかないことに気がきました。これからは、留学経験を活かして、日本の技術を世界に広め、世界の人々の暮らしの質の向上に貢献したいです。そうすることで、日本のプレゼンスの向上にも貢献したと考えています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券二回分：100万円、保険代：20万円。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生活では、数多くの困難に直面すると思いますが、自分が積み重ねてきたことを信じて突き進んでください。困難を乗り越えた先には、乗り越えた者にはしか見れない景色があります。また、失敗を恐れずに様々なことにチャレンジしてください。失敗と成功を繰り返して人として成長できます。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

レジュメ作成、ロサンゼルスキャリアフォーラムに参加、オンライン面接、内々定。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

課題解決力：私は留学中、授業形態と学習内容の違いによる困難を自ら解決しました。留学先大学では、討論型授業が主流でした。しかし、私は留学開始直後は積極的に議論に参加することができませんでした。また、学習内容が幅広く難易度が高いため、これまでとは違ったアプローチをする必要があると考えました。そして、下記の2つの解決策を実行しました。①オフィスアワーを活用し、教授とコミュニケーションを図る。②現地の学生と共に授業外学習を行う。その結果、学期平均成績平均100点(GPA4.0)の好成績を収めました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

株式会社 京三製作所。職務内容：鉄道信号システム製品の海外向け営業担当。【具体的な職務内容】お客様への製品の提案、入札対応、貿易業務、アライアンス（協業）、交渉等

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Birmingham-Southern College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	教育
各学期の合計履修単位数	春学期：4 credits 秋学期：3.25 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Language & Literacy / Introduction to Education / Developing Child in 21st Century / Survey of Exceptional Children / Language & Literacy II / Teaching Secondary Reading / Tough Topic: Equity & Justice / Opera Workshop

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Teaching secondary reading では、授業をどのように行うと生徒にとって効果的であるかということについて詳しく学んだ。授業内でのアクティビティや発問の仕方、生徒との関わり方などを学び、実際に一ヶ月間、週に一度高校へ行き、English の授業を一日見学し、教師がどのように授業を行い、生徒はどのような反応をするのかということを見学し、今まで学んできたことを参考に最終日には Macbeth についての授業を行った。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは、ペーパーを書くことである。文法やペーパーの構成、ワードチョイスは現地の大学生と比較した際にレベルが低く見えると思ったため、一番困難に感じた。しかし、writing center に通い、アドバイスをもらったり、添削をしてもらったり、友達に何度も読んでもらうなどして対処した。私の大学は、writing center に行くと、その教科の先生に通知が行くため、自分の努力を伝えることができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

前もって分からないことや不安なところは、先生や周りの友達に聞いておくと、自分でいつまでに何をしなければいけないのか等を計画立てることができると思う。また、グループ活動の際は、分からなかったら分からないということを発言したり、小さなことでも発言したりしないと、現地の大学生にすぐに置いて行かれるため、出だしが大切である。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

writing center ではペーパーの文法や構成などについて一対一で詳しくアドバイスしてくれる為、とても有効的であった。また、health care center があり、無料で診断してもらえたり、お薬を処方してくれたりするサービスがあった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

One Act という Theater 専攻の生徒が監督をする短い演劇にオーディションを受け、二つの one act に合格し、出演した。セリフを覚え、自然な英語の発音やテンポ、イントネーションなどを学ぶ機会になり、とても自分の英語の上達にいい影響を与えたと思う。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は友達と NY へ一週間ほど旅行をしたり、クリスマスやニューイヤーにはルームメイトの実家へ滞在したりした。アメリカのクリスマスを体験し、クリスマスプレゼント交換をしたり、教会へ行ったり、ルームメイトの祖父母のお家へ訪問してたくさんのお話を聞いた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

大学の外に出るときは、一人で歩かないようにし、バッグは肩から提げることができ、体に密着するようなものを使うようにしていた。また、周りをよく見て、危険そうな見た目の人に話しかけられたら hi だけ言って素早くその場から離れるようにするなどした。そして、カードの不正利用がないか定期的にカードの使用料金を確認していた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

Opera や One Act を経験し、自分の英語の発音、イントネーションなどを上達させることができ、英語で自分を表現するという点において、comfort zone を抜け出すこともできた。また、二学期間を通し、幼稚園や小学校、高校へ教育実習することができ、アメリカと日本の教育のリアルな違いを学ぶことができ、自分の将来にとっても役立つ情報を得ることができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と変わらず、中学校の英語教諭を目指しているため、今後は、アメリカで学んだ教育方法をどのように自分の将来の教室に活かすことができるかを考えながら、教員採用試験に向けて勉強を頑張りたい。

2022年度 長期留学帰国報告書

い。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため、住居費と食費は大学支給/教材費 0 円/往復航空券 37 万円（日時変更含む）

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

多くの人と関わるようにする。勉強と留学先での友達と過ごす時間の両立を心がけるべきだと思う。また、友達がお家などに誘ってくれたら、遠慮せずに積極的に訪問し、できるだけ多くのことを体験できるように色々なことに挑戦するべきだと思う。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

教育に関心がある為、中学校の英語教諭を目指し、教員採用試験に向けて勉強中。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Birmingham-Southern College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネスを中心に経済学や心理学等の学問を履修しました。
各学期の合計履修単位数	秋学期、春学期ともに三単位、合計六単位取得しました。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Principle of Macroeconomics/ Principle of Microeconomics/ Introduction to Psychology/ Introduction to Mathematical Modeling/ Personal Finance and Modeling/ Economics of Poverty and Inequality

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Personal Finance and Modeling の授業です。成績で言うと一番良かったわけではないですが、一番有用な考え方を会得できました。学習内容は、一人のファイナンシャルプランナーとして、自分だけでなく顧客の人生設計を組み立てるようになるという学習目標のもと、車や家を購入する際のローンの組み方や利率の考え方を学び、さらにより細かく収入と支出のやりくりまで考慮しそれをエクセルにまとめる方法を学びました。その結果、必要最低限のエクセルスキルが身につく、さらに自分自身でローンを大まかに算出する等人生のプランを簡単にではありますが生計できるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークです。私はもともと集団行動が苦手で、かつ、意見や自分の感情を他人に言うことも苦手で、連絡一つ取るにも勇気がある状態だったのでした。しかしアメリカでは他人の感情・空気を読む文化がないため、言わないと何も伝わらない環境であり、グループワークは私にとって一番困難でした。今までは自分がなぜグループワークが苦手なのかすらわかっていない状況だったのですが、留学を通して、自分から意見や感想を素直に言うことができるようになり、それによってグループワークにうまく参加できるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークに関しては自分から連絡とることが大切です。授業でのディスカッションだけでなく、課題としてグループでプレゼンテーションやペーパーを行うことがあります。私はアメリカに留学していたのですが、

2022年度 長期留学帰国報告書

皆、思ったよりも時間にルーズなため、メールの返信もすぐに帰ってこず、期限直前になって動き出すことが多々ありました。催促メール等躊躇う人も多いと思いますが、気にせず送ることをお勧めしたいです。また、アメリカの先生は柔軟な方が多く、このように連絡してもなかなか動かない学生もいるとき、代わりのタスクを準備して下さる

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

フィジカルに関する健康問題だけでなく、精神問題に寄り添って下さるカウンセラーさんがいらっしゃって、学生なら予約すれば誰でも利用することができます。私がコロナにかかってしまった時は、検査キットを学校の看護師さんが無料でくださり、診断も受けることができました。また、学業に関してはオフィスアワーで担当の教授に質問することもできますが、他の教授に質問したい場合、教科ごとに対応している教授複数人から選んで利用できる施設があります。予約制です。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

外に出てアメリカの人とコミュニケーションを取ることを心掛け、それによって人間関係を上手に築くヒントを得ました。私はもともと引きこもりだったため皆と比べてコミュニケーション力がないと感じることが多々あったため、外に出て色々な人と話すことを試みました。沢山のひとと話をしていく中で、生きていく上でやってみようの精神と力を大切にしなければならぬことを学びました。更に、以前は人目が気になってやりたいことも行動に移せなかったのですが、アメリカ人は基本皆自分のことしか考えていないので自分がいかに楽しめるかを基本に接していることに気づき、うまく人と関わるためには自分が得るだけではいけないと改めて感じました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ルームメイトの家にお邪魔し、特にクリスマスとお正月では、アメリカと日本の文化を共有しながら過ごしました。クリスマスではアメリカの食事をルームメイトのお父さんがごちそうして下さり、クリスマス音楽と一緒に聞いて家族団欒の中にお邪魔しました。またルームメイトとはお互いプレゼント交換をしあいました。大晦日ではアメリカ流の年越しである花火の打ち上げをし、また日本流の過ごし方として年越しそばを家族みんなにふるまって食べました。お正月では、きなこあんこのお餅をみんなで食べました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私はすぐにモノをなくしてしまう傾向にあるので、スリへの対策としても貴重品をポケットに入れないことを、またスマートフォンは首から掛けることを徹底しました。さらに私の滞在した地域は銃声がよく聞こえるような治安が良くない場所だったので、予期せぬ事件事故に巻き込まれないようにするためには留学先

2022年度 長期留学帰国報告書

大学の言いつけを守ることが一番です。私たちの場合は絶対に車以外の移動手段で外に出ないことが言いつけられていました。さらに、クレジットカードをなくした場合にすぐにカードを止めることができるように、電話番号とウェブサイトのり

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

ケニア出身の運転手さんとの出会いは一番大きな岐路でした。彼の話の間うちに自分の生き方は自分で決めるものということを知りました。当時私はケニアの貧困問題についてのプロジェクトをしており、その経験として彼のお話を伺いたかったので連絡先を交換しました。彼は貧困の中偶然にもアメリカに行くチャンスに恵まれ留学生として渡米し、その後の人生も彼は家族を母国に残して滞在することを選択し、自分の幸せに忠実に生きています。彼の話聞いた後、他人がどう思っているかよりも自分がしたいことに集中でき、今まで自分がよく

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今までは漠然と祖父母の経営に貢献出来たらと思っていたのですが、留学を通して日本の子供たちの心に寄り添う活動をしたいと思うようになりました。公園に行く機会が何回かあったのですが、そこでは親だけでなく大学生や高校生が小さい子供たち相手に遊んでいる光景がありました。片親で育児が大変でも助け合いで成り立っている光景を見て、日本でもこのような環境を作るためにできることが何かあるのではと思いました。また私のルームメイトや他の友達も養子の兄弟がおり、愛情を沢山与えられて育っているところを身近で見てきて、そのような環境を日本の子供たちにも共有できたらと思うようになりました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

水を月に約 1 2 ドル、旅行二回で約合計 8 万、アマゾンで日本食を月約 10 ドル出費しました。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

健康面での不安は留学前に完全に取除いた方がいいです。また体温計、薬類やサプリメントは日本から持参の方がよいです。野菜がほぼ全く摂取できなかったため、特に女性は鉄分が食べ物だけで補給できない可能性があり、鉄分のサプリメント等を持参することをお勧めしたいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

- 17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。**

将来的には子供に寄り添う仕事をしたいと考えていますが、どの職も資格や教育課程が必要であったため、それを達成するには今年では不可能なので、その勉強をしつつ、次に興味を持っている出版や音楽業界を中心にひとまず就職活動を行っていく予定です。

【今後の協力について】

- 18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	California State University San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	女性学、社会学、グローバル学、歴史学、アメリカ政治学
各学期の合計履修単位数	2022年秋学期：12 credits/ 2023年春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Communication/ Introduction to Global Studies/ The Student, University, Community/ Introduction to Women, Gender, Sex/ World Civil 1500 to Present/ US Government& Politics/ Introduction to Sociology/ Gender, Sex in Pop Culture& Media

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Gender, Sex in Pop Culture& Media、私たちに身近なメディアを使ってジェンダー問題を学ぶ。日々使用するメディアに対して多様性のある見方や考え方をするようになった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難だったことは毎授業で行われるクラスメイトとのディスカッションでした。私は日本の授業でディスカッションというものをあまり経験してきませんでした。そのため自分の意見を英語で述べることに困難さを感じていました。この困難に対して段階的に対処しました。少しずつレベルを上げて目標を達成する努力をしました。例えば、意見を聞いていただけだった状況を、笑顔や相槌を加えてより相手の意見に耳を傾けているという姿勢を見せるようにしてみる。それができたら次は、聞くだけでなく、質問をするなど何か一言でも発言してみるなど。このようにして最終的には自分なりに意見を言えるところまで成長することができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では入念に予習をすることをお勧めします。予習をしておくことで授業の内容が頭に入ってきやすかったです。課題はタイムマネジメントを意識して計画的に進めることが大切だと思います。グループワークは間違ってもいいから何か発言をして、参加意欲を示すことが大切だと感じました。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内ではエッセイを添削して下さるライティングセンターがありました。教授のオフィスアワーは授業について質問があれば利用していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は社会学の課題としてビーチを清掃するボランティアを行っていました。ボランティアを行っている際に、ビーチ利用者の方にたくさん感謝のお言葉をいただきました。人のために何かをすることのうれしさや達成感を得ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一か月間、インディアナ州に住んでいるマレーシア人の友人の家にお邪魔していました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は絶対に一人で行動しないようにしていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

日々の授業が自分の成長につながったと思います。毎日、大学での学びを充実させ、自分のものにするために、どのようにすればいいか日々試行錯誤していました。最後まで辛くてもあきらめず、最善を尽くそうとする努力が自分の成長につながっていると思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前も後も変わらず、多様性に理解がある客室乗務員になることが目標です。留学で得たジェンダーへの理解や人種、文化、地域への学びを生かしたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/海外旅行保険 20 万/旅行 40 万/食費 80 万 合計 200 万/九か月

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

人生で大きな冒険だと思うので、不安や恐怖もありますが、失敗を恐れず、興味があることには飛び込み、毎日を一生懸命楽しんでほしいです！

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、ロサンゼルスキャリアフォーラム

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コミュニケーションスキル、何事にも恐れず挑戦する力

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 客室乗務職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	California State University San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ジェンダー、ウーマンスタディ
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits, 秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to American Indian Studies/Introduction to Ethnic Studies/Introduction to Women Studies/Communication/Introduction to Linguistics/Introduction to Psychology/Pop culture and Gender Studies/Oral Communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Pop Culture and Gender Studies、映画、広告、音楽、TVの中で女性がどのように性的に描かれてきたかを学び、授業を受けた後には、自分で周りにある広告や映画に注目し、日々何とも思わず気にしていなかった写真や動画に違和感を持つようになった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中のディスカッションについていけない事。分からないまま何もしゃべらないのではなく、周りの子に今は何の話をしているのか、聞き自分の意見を考えていた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では最初は教授の話も聞き取れず、ついていけないことがあったけど、分からない時は絶対一人で何となくやりこなすのではなく誰かに聞いて助けを求める。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

毎日図書館に行きました。寮の中に自習スペースがあったり、寮の横に勉強できる施設がありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

子供と触れ合うボランティアと、高齢者にパソコンを教えるボランティアをした。学校外の人と関わることでどちらのボランティアに関しても、まずは自分のことを知ってもらうことがとても大切だと感じた。高齢者に対しては、パソコンとは関係ない事でも、たわいのない話を一緒にすることで元気になってもらえたりすることが多かった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

寮に住み、ボランティアをしていた。全部で合わせて二週間ほど旅行した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜はなるべく歩かない。特にキャンパス外。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

現地生徒の前でスピーチをする授業。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

将来日本と海外を結びつける仕事がしたい。日本の他人を気に掛ける文化や繊細な性格など世界で評価される部分をもっとアピールしていきたい。今後、留学を通して備わった自分の強みを最大限に発揮していきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万 / 教材費 2 - 3 万 / 旅行含む娯楽費 150 万 / 11 か月間 / フルスカラシップのため住居費食費無料

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自分から動くこと。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

企業説明会に参加、テスト受験、面接、ボスカヤリに参加。

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

主体性、協調性。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定、CA 志望

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	California State University San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	一般教養
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits 秋学期 13 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Communication, Introduction to Psychology, Introduction to Philosophy…

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

American Indian Studies

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

言語の壁を感じた時は、授業後教授に解説を求めた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

自分から発信する。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館は12時まで空いている。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

寮生活を経てリアルなアメリカの大学生活を過ごせた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮 有料 旅行などをして過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してく

2022年度 長期留学帰国報告書

ださい。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

催涙スプレーを持ち歩くこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

寮での経験。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

就職の武器にする。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

M/A

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自分から発信する。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

就職フォーラムの参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界希望

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Central Connecticut State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	経済学
各学期の合計履修単位数	秋学期 12単位 春学期 12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

principal of Macroeconomics/Fundamentals of Communication/Personal Finance/public speaking/Intro interpersonal Communication/Principles of Microeconomics/Fundamentals of Marketing/Intro intellectual communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principle of Microeconomics この授業はマクロ経済学でした。日本にいたるときから経済学を勉強していたので授業についていくことができました。テストでは7割ほどを取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

寮の隣の人との騒音問題がありました。寮の担当者に話して静かにしてもらえるように話し合いをしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は優先順位をつけて無理をしないようにしましょう。グループワークでは分からないことを積極的にきいて会話に参加しましょう。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生専用のオフィスに行って授業について相談することができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

空手部に入りました。トーナメントは二回出ました。メダルを貰うことができたので嬉しかったです。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みは友達の家でクリスマスパーティーをしたり、イルミネーションを見にいたりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

観光地に行く場合は安全な道を歩きましょう。暗闇の道には行かないようにしましょう。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業中ではわからないことがありました。そのときは生徒や教授に頼っていました。人に教えてもらう大切さを学びました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学後の変化はこころが広がったように感じます。今後の目標は留学の経験をいかして将来の職業に役立てれるようにしたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラーシップを取得していました。月に観光などで3万ほど使っていました。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

楽しいこともつらいこともあります。どちらも後からいい思い出になるので、気を楽しんで留学してください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

英語を使って観光客を案内する仕事がしたいです。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Central Connecticut State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング、経済
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Fundamentals of Marketing/Introduction to American Studies/American History to 1877/Introduction to Sociology/Principles of Macroeconomics/The World as a Total System/International Marketing/Introduction to Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

・タイトル：International Marketing・内容：グループで、一つ企業を決め、アメリカ以外の国へのマーケティング戦略を考える・成果：プレゼンテーションとグループペーパーがあったが、どちらもAを取得した

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

専門的な英語を使用するため、授業についていけなかったことが最も困難であった。しかし、事前に授業内容に軽く目を通して、わからない単語を調べて、予習をしっかりとすることで、授業内容を授業中に理解できるようにした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業についていくために、予習と復習をすることはとても大切である。また、グループワークでは、メンバーが何もしてくれないということが起こる可能性があるが、まず自分のしなければならぬことをきちんとすることが大事である。また、貢献しないメンバーには粘り強くコンタクトを取る必要がある。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館では、印刷書籍および電子書籍、定期刊行物、メディア資料、データベースの広範なコレクションへのアクセスが可能である。また、学習を支援するためのさまざまなサービスと複数の静かな学習エリアと部屋がある。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
アニメサークルに参加し、好きなアニメなどについて語る活動をした。そこで、コミュニケーション能力を向上することができたと考える。また、友達もたくさんできた。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
日本に一時帰国し、実家で過ごした。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
一人で大学の外を歩かない。外に出る時は、友達を連れていく。また、悪い評判がある地域には近寄らない。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
さまざまな国から来た留学生とフィールドトリップに行ったことで、多文化の価値観に触れることができたこと。このことにより、物事を自分の視点からだけでなく、他の見方から考えられるようになった。また、航空券の手配、海外保険、そして、休暇中の全く知らない土地への旅行の計画などを全て自分でしなければならなかったため、これらを通して自立力を得ることができた。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学前と比べ、現在は、日本国内だけでなく、培った英語力を使用して、海外取引者などに関わるなどの、グローバルに活用したいと、より強く考えるようになった。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 30万/海外旅行保険 25万/教材費用 5万/旅行 15万 合計 75万/8か月間/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
留学により、日本ではできない貴重な経験ができます。知らない土地に留学をすることは、勉強についていけるか、生活に慣れることができるかなどのたくさん不安があると思うが、結局最終的にはどうにかなるのであまり不安に思いすぎないことが大切である。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムへの参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

日本とは異なる文化で、長期間生活することにより培った異文化理解力

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 まだ業界は絞れていないが、英語とマーケティングの知識を活用できる職業に就きたいとか考えている。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Colorado State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング
各学期の合計履修単位数	春学期 12 単位、秋学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Social Problems/Science of learning/history to 1861/Popular Culture/ Service Marketing/ International Marketing/ Social Media Marketing/ Sports Marketing

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Social Media Marketing - Instagram での活動を授業後も続け、フォロワー数 6000 人を達成しマネタイズに成功した

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中に現地の学生とディスカッション予習に時間をかけて何か発言できるようにした

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習復習を毎日しっかりと行うこと

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

パントリー：無料で食料がもらえる

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何をえたかについて記してください。

国際交流会を開催した：毎週水曜日に友達と集まってそれぞれの国を代表する料理を作りあった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本へ帰国

2022年度 長期留学帰国報告書

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は1人で出歩かない、知らない人の車にのらない

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

異文化交流

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

日本の常識だけで生きてきたが、いろいろな国や文化のひとたちと過ごしていく中で、問題をいろいろな方向から捉える重要性を学んだ。これからはその学びを活かし、問題にぶつかったときは一つの方面からもの事を考えるのではなく、多方面から問題解決に向けて取り組んでいきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

旅行券往復 40万・月 10万おこづかい・教材費 3万・キャンパス保険 15万程

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

限られた時間の中で全力で楽しんでください

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

就活フォーラム

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

物事を多角的にみる力、異文化交流

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定、今も就職活動を続けています

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Columbus State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits 春学期：15 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Information System in Business / Survey of Chemistry I / Introduction to Computing Principles and Tech / Introduction Geoscience I Physical Geology / Intro to Criminal Justice / Criminal Law / Introduction to Sociology / Theatre Appreciation / General Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

心理学は学習成果がとて現れた科目だと思います。一度 30 点台をテストで取りましたが、最後のテストでは 90 点台を取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

心理学は日本でも履修したことが無いので内容が分からないのはもちろんでしたが、出てくる単語も聞いたことないものばかりでとても苦労しました。それでも心理学は元々とても興味があった分野だったので一つ一つ、必要なものは全て日本語に訳して理解することを目標にしました。しっかり理解することで、覚えることをあまり意識せずに頭に入りました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

日本よりも課題に対する成績の割合が多い気がします。そのこともあり課題は必ず出すようにしました。これから留学する人たちも、テストが少し悪くても課題でカバーすることができると思います。グループワークは現地の人と一緒にするようにしました。日本語を話せる人と取り組むのが一番楽ではありましたが、自分の成長のためにも勇気を出しました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

チューターのようなものがありました。同じ科目を履修している生徒が授業時間外に教えてくれる制度で

2022年度 長期留学帰国報告書

す。何回か利用しましたが私は自力で勉強することが合っていると感じたので、学校の図書館で勉強することが多かったです。現地でできた友人も図書館によくいたので少し話しながら楽しく勉強することができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

車を運転できる生徒がほとんどなので、夜ご飯を食べに行ったり買い物に連れて行ってもらったりしました。他には、ルームメイトの方がロータリークラブに入っていたので、一緒に少し遠くへ連れて行ってもらったこともありました。どこへ行くにも刺激になり楽しく過ごせたので、とりあえず積極的に外に出ることが大切だと学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休みに入ってすぐに日本に帰りました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜はあまり出歩かないようにしました。外に出なければいけないときはなるべく誰かと一緒にいるようにしました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分の英語スキルに自信が持てず消極的になることが多かったです。周りの方が一生懸命理解しようとしてくれたので、いつからかとりあえず行動しようというマインドに変わりました。その気持ちの変化が自分の成長に最もつながったと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学中は日記を書くようにしていたので、その時の新鮮な気持ちを忘れないようにしたいです。その時に学んだ新しい価値観や、価値観が違う同士でどううまくやっていくのか、そこらへんの経験談を忘れず、留学を控えている人たちに発信できたらいいなと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/海外旅行保険 20 万/教材費 3 万/お小遣い 2 万/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

失敗を恐れて行動しないことは避けた方がいいです。失敗して何か思う人はあまりいないし、いたとすればこっちから願ひ下げくらいの気持ちで良いと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

マイナビとリクナビを主に使って自分の興味ある企業へエントリーしました。一次面接はリモートが多いのでアメリカにいても就職活動を始めることができました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

価値観を押し付けないことです。前までは思いやりを大切にしていたのですが、留学生活を通して価値観はみんな違うことを改めて知りました。価値観が違うということは、何をおもいやりと捉えるかも変わってきます。私が思いやりを持った行動も、相手にとってはそうでないことがありました。自分の当たり前が当たり前だと思わずに行動したいです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：客室乗務員に興味があるため、航空業界を基本に応募しています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Columbus State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	History
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits、春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Understanding the Weather, Survey of Chemistry, World History since 1500, General Psychology, Intro to Criminal Justice, Criminal Law, Introduction to Sociology, Theatre Appreciation

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

World History since 1500 で評価 A をいただきました。自分で一つ決めたものの歴史について調べ、エッセイを書く課題があったのですが、日本の着物の歴史についてエッセイを書いたところ、高い評価をいただきました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題の内容や提出方法が理解できない時に最も困りました。日本で学んだやり方と違ったり、大学の提出フォームで提出する方法がわからなかったりしたので、説明を聞いても分からないことがありました。教授にメールで質問することもできましたが、口頭でパソコンの画面を見せながら分からないところを説明する方がお互いに誤解が生まれずに話ができるので、分からないことがあったときはできるだけ授業が終わった後に対面で質問に行くようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークの時は、事前に私が日本からきた交換留学生で、英語に自信がないので困った時は助けて欲しい、とグループメンバーに伝えていました。学期の初めには教授に自己紹介しに行ったり、毎回授業が始まる前に挨拶したり、前の席に座ったり、積極的に質問したりして、できるだけ好印象を持ってもらえるように努力しました。そうすると困った時に快く助けてもらえるので、自分は真面目でやる気のある人間だとアピールすることが大切だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

履修登録の相談ができるサービスや、学習方法についてアドバイスをもらえるサービス、レジュメの書き方を教えてくれるサービスなどがありました。ジムはメインキャンパスと寮のどちらにもありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

マイノリティーであるアジア人のためのコミュニティーを友達が作ったので、その友達が主催するイベントに積極的に参加しました。アジア人だけでなく、色んな人が集まって、話をしながらさまざまな体験を一緒にしました。私にとって特に良い経験となったのは、それぞれが作った料理を持ち寄っていろんな国の食べ物に挑戦するイベントでした。韓国料理やフィリピン料理、ベトナム料理など、アジアの国の食文化を体験できてとても良い勉強になりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に帰って巫女さんのアルバイトをして、成人式に出席しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

一人で夜に出歩かないことと、基本的に信頼できる友達と一緒に行動するようにしました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私は初対面の人と話す時は緊張してあまり積極的に話せなかったのですが、アメリカで生活して初めて話す人とも積極的に話せるようになりました。緊張するのには変わりはありませんが、緊張するよりも、相手のことをもっと知りたい、もっと話してみたい、という気持ちが大きくなりました。それはなぜかというと、アメリカには私の全く経験したことのない経験をしたことのある人や、全く違う文化で育った人がたくさんいたので、知らない人に対しての興味が強くなりました。だから、初対面の人にも自分から話しかけたり、質問したりできるようになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

私は元々リスニングスキルに自信がなかったのですが、留学中にさまざまなアクセントの人と話すことで格段に上達することができたと思います。また、最初は自分の英語に自信がなくてなかなか話せなかったのですが、うまく話せなくても理解しようとしてくれる友達のおかげで、文法や発音を気にしすぎずにたくさん話せるようになりました。加えて、初対面の人とも積極的に話せるようになったので、私はこの留学を通してコミュニケーション能力が大きく成長したと思います。このコミュニケーション能力を生かして、もっとさまざま

2022年度 長期留学帰国報告書

まな人と話して自分の価値観を広げていきたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券と保険合計約 71 万円、フルスカラシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

提出物

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學生活を通して得たコミュニケーション能力をアピールしたいです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 英語を使える職業に就きたいため、TOEFL・TOEIC のスコアアップと英検の取得を目指して勉強に励みます。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留學経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Columbus State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	psychology, science
各学期の合計履修単位数	秋学期：1 2 credit 春学期：

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Information Systems in Business/ Survey of Chemistry I/
Introduction to Computing Principles and Technology/Introductory Geoscience I:
Physical Geology/Understanding the Weather/Criminal Law/General
Psychology/Theatre Appreciation/Pilates for Beginner

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Understanding the Weather では主に雲の学習をしました。どのように雲ができるのか、この雲のタイプはなんなのか、サンダーstormはどのように何が原因でできるのかなどです。この授業では雲の名前や、科学的な単語が多く知らない単語ばかりでしたが、毎回のテストで9割以上の点数をとり、クラス上位にすることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

会話では使わないように知らない難しい単語が多く出てくるので、それが原因で先生の言っていることがわからなくなったりすることが多々ありました。対処法としては事前に教科書を読んで単語をメモしておいたり、同じクラスをとっている友達に授業終わりに聞くなどして授業に遅れを取らないようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は締切日に間に合わせるように考えてやるのもいいと思いますが、私は課されたその日になるん
¥ べく行うようにしていました。基本的に授業が終われば図書館で課題をこなして、自分の無理ない範囲で課題は全て出せるようにし、遊ぶ時間を作るように計画立てていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館の個室、パソコン、充電器、試験期間やたまに、お菓子や食べ物が提供されている。授業で分

2022年度 長期留学帰国報告書

からないところや、課題のやり方を聞ける場所がある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

基本的に現地の友達と過ごすようにしていました。Boot campなどの運動をするクラスにみんなで参加したり、寮の近くのriver parkに散歩に行ったり、近くのカフェでみんなで課題をしたりしていました。私は会話をメインに英語の習得をしたいと考えていたので、毎日現地の友達とどこかに出かけたり、一緒に課題をしたり助け合いながら時間を過ごしていた。それを通して、現地のスラングや意味だけわかるけど使い方がわからない単語の使い方を習得した。また、コミュニケーションの取り方、例えば服を褒めたり、how are youと聞かれた後の会話の続け方などです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬の長期休暇は一時帰国して家族と過ごしたり、バイトしたりしました。私は成人式があったのでそれに出るために帰国しました。大学寮には秋学期と春学期の間は追加料金を払わずに滞在できるので、もし成人式がなければ帰国していなかったと思います。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

常に周りに気を配りながら危ないことが自分の身に訪れないようにする。高価なものは持ち歩かない。一人でもしくは日本人だけで出歩かない。現地の方と一緒に行動するのが一番安全。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

この留学を通して失敗を恐れずに何事にも取り組めるようになったと思います。最初は失敗するのが怖くて英語を話すのを躊躇ったりただ聞く側に回ることが多かったですが、間違っても誰も気にしていなかったり、言おうとすることが伝わらなくてもみんな一生懸命理解しようとしてくれるので、知ってる単語を使って簡単に自分の言葉で伝えようとするのが大事だと理解できたからです。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は上記でも言ったとおり、怖がらずに挑戦できるようになったので、自分が興味のある様々なことに一人でも挑戦していきたいです。以前は一人で何かに参加するのが苦手だったので、人とコミュニケーションをとる時、うまく会話を広げられるように留学で得たスキルを使って多くの人との繋がりを増やしていきたいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万、キャンパス保険 20 万、一時帰国航空券 20 万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

友達に誘われた遊びやパーティーは積極的に参加する。インターナショナルのグループなど、何かしらのグループに参加することで友達ができ、またそこから人とのつながりが広がっていく。寮で行われるイベントにも参加する。日本食や服は現地で調達できるので、到着してから買い物に行くまでに必要な分だけ持っていく（到着してから学校が始まるまで学食は開いていないことがおおい）。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

何事にも恐れずに挑戦すること、会話を広げるコミュニケーションのスキル、yes/no で自分の意見をはっきり伝えられること、わからないことをそのままにせず相手に聞けること。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 職種を探し、インターンの応募、自己 PR のための自己分析やつきたい仕事の分析などを新学期が始まるまでに行う。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	East Tennessee State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、教育学
各学期の合計履修単位数	27単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Family Development、Child Psychology、Intro To Psych、Exceptional Learners、Abnormal Psychology、Health Psychology、behavior analysis、counseling and therapy、motivation and emotion

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Child Psychology の授業では、各年齢における認知機能の違いや特徴などを学んだ。また、虐待を受けた子どもやトラウマがある子どもに対するサポートの方法を学んだ。レポートの評価が非常によく、点数では98点、A+を獲得することが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

discussion では自分の意見が言えず、受動的な態度だったが、授業前に予習をすることや授業に関係ある論文を事前に読むことにより積極的にディスカッションに参加することができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

学習面でのアドバイスは、クラスメイトとグループ study などです。クラスメイトに教えてもらうことで授業の分からなかった部分や、テストで覚えるべき部分が効率的に覚えられます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングやエッセイの添削や、tutor 制度があった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学先の国際交流機関でリーダーとして働き、留学生の母国の文化や、日本の文化を披露するイベント

2022年度 長期留学帰国報告書

を企画した。また、韓国の kpop を広めようと週に一回、講師を大学生向けにクラスを開講した。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカ 4 州くらいを旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

寮の部屋の鍵を閉めるや、初めてあった人の部屋で二人きりにならない

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

食堂や、キャンパス内で積極的にアメリカ大学生にしゃべりかけました。最初は話せないと思い込み、現地の人と積極的に交流しようとしませんでした。失敗しないと成功することは出来ないと自分自身に言い聞かせ、キャンパスでは知っている知っていない関わらず、喋りかけ、small talk を楽しみました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は日本の高品質な製品を海外に売るメーカー系の商社に就職しようと思っています。留学先では、日本にはあってアメリカにはない、しかし、あつたらすぐ便利なのに、というものが沢山ありました。日本の魅力を海外に発信したり、日本の製品で海外の人たちの生活をよりよいものにしていきたいと思いました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

200 万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

どんどん失敗をして成長してください

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

コミュニケーション能力をアピールしたいです。留学中はアメリカ大学生はもちろん多くの留学生と交流しました。その中でコミュニケーションスキルや対人スキルを磨くことができました。国によって価値観だったり、話し方が全く違います。その中で自分なりに相手が好む話題や質問をしながら会話をしました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

メーカーの専門商社に就職を考え、就活をしています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	East Tennessee State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	経営学、マーケティングを主にビジネス分野の科目を履修しました。
各学期の合計履修単位数	春学期 12 単位、秋学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/ Principles of Marketing/ Consumer Behavior/ American Sign Language/ Organizational Behavior and Management/ Religion in the world/ Environment in Appalachia/ Macroeconomics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principles of Marketing 毎週の課題で習った内容に関連する実例を自ら探し出しエッセイとしてまとめるものがありましたが、日本人留学生として積極的に日本の製品や企業を例にエッセイにまとめ、教授からはユニークさとクラスメートとは違った観点への着目点を評価され、提出したエッセイ課題は全て満点をもらえました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

リーディングが一番苦戦した学習面での困難でした。専門用語や知らない単語が出てくるたびに調べないといけないので、時間もかかり1週間で読まなければならない量も多かったので、大変でしたが隙間時間を有効的に使って、読み物課題は進めたり、1度は辞書を使わずに読んでみるという方法でリーディングのスピードは速くなったと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

週末までに課題はためず、その課題が出た日に取り組み始めるようにしていました。目標としては金曜日までに全体の課題の70%は終わらしておくようにして、週末は残った課題と勉強に時間を取れるように心がけていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館で各科目ごとにチューターというサービスが利用できました。文章の添削やわからない場所を大学

2022年度 長期留学帰国報告書

院生が教えてくれるサービスでした。図書館は基本 24 時間空いていたので、ルームメイトがいて勉強する場所が必要な時にも便利な場所でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学先大学で日本語を専攻している学生が集まって日本語を話す日本語テーブルという場所へ毎週参加していました。たくさんの友達を作ることができ、茶道や書道、ソーラン節など日本の文化と一緒に楽しめた時間でした。また各国の留学生の交流場である IBB イベントでは、いろんな国の学生と交流でき、アメリカの文化も同時に経験できたイベントでした。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休み開始と同時にニューヨークに友達と 3 日間の旅行に行き、そのあとは 1 ヶ月ほど実家に帰省しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

友達と決まった曜日にランチやディナーと一緒に食べる約束をしたり、一緒に出掛けて夜遅くに寮に帰る日にはお互い部屋に着いたら連絡をするようにしていました。基本的には夜にキャンパス街へ外出することはほとんどありませんでした。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

人に頼ること、弱音をたまには人に吐き出すことが自分の成長とより深い人間関係構築につながると、この留学では実感しました。ルームメイトとはなんでも相談できる仲になりましたが、私が距離を縮めることができたと思う理由は英語や授業のことでたくさんアドバイスを聞き、自分の悩みや弱みも吐き出すようにしたからだと思います。ルームメイトも私に私になんでも相談してくれるようになったので、人に頼ることはプラスに働くものだ学びました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を検討している学生や将来の目標や夢がまだ定まっていない学生に伝えて、留学で得られ 4 流経験や魅力を伝えることが、留学経験を活かす一つの方法だと思います。今は外資系の客室乗務員という職業に興味があるので、留学で得た英語力にさらに磨きをかけて挑戦しようと思います。今後の展望は、留学先大学で専攻し学んだビジネス分野の知識を活かすために、いつか日系企業の海外進出をサポートできる仕事にも挑戦したいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

教材費：7万 お小遣い：15万 生活必需品の購入：10万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語の基礎を固め、留学に行く前からできるだけ英語力をつけておくことで、留学終了時の成長度をかなり上げると思います。留学開始前に、自分がこうなりたいという目標は多く設定しておく、常に向上心を持って頑張れると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンライン企業説明会への参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

新しい環境への適応能力、柔軟性をこの留学では得られたと思います。また、日本にいるときよりもたくさんの人と出会い、いろんな文化背景の人と関わることの楽しさに気づけたので、人と関わるのが好きということ、集団の中でも馴染めやすくや協調性があること、他者の価値観や考え方も尊重しつつ自分の意見もしっかり言えることをアピールしたいです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

外資系の客室乗務員という職業に興味があるため、航空会社の就職活動をメインに行なっています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Eckerd College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、心理学、人類学、環境学
各学期の合計履修単位数	秋学期 14credits, 春学期 14credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American Civilization/ Cultural Environment: International Business/ Principles of Mgt & Leadership/ Prisons in America/ Introduction to Psychology/ Intro to Environmental Studies/ Introduction to Anthropology/ Intro International Relations

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Prisons in America, アメリカの刑務所について学び受刑者とその家族の関係性について学ぶ。授業が理解しやすく授業内容も面白かったので他の科目に比べて良い成績を修めることが出来ました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

International Relations の授業の内容が難しく授業がほとんど聞き取れず、テストでもエッセイ課題でもあまり良い点数が取れていなかったのですが、教授とオフィスアワーの時間に相談してそれ以降の課題は添削してもらってから提出するようになって個別に話せる時間が増えたので授業の理解度を高めることが出来ました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題の量が多かったので計画表を作って締め切りに間に合うように日々やるべきことを管理していました。グループワークではプレゼンのためにグループで活動することが多かったのでわからないことがあったらすぐにグループのメンバーに聞いていました。とにかくやらなければならないことが多かったので人に頼れるところは頼って勉強時間もしっかり取るようにして効率良く進められるようにしていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing Cnter ではエッセイの添削をしてもらえます。チューター制度もあり授業についていくのが難しい

2022年度 長期留学帰国報告書

ときは個別で教えてもらえたり一緒に授業に参加してノートをとってくれたりするものもあります。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

大学のイベントに参加し、アメリカの大学ならではの行事を知ることが出来ました。また、ボランティア活動にも参加しリーダーシップについて実践的に学ぶことが出来ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

IEP で知り合ったアメリカ人の友達の家ホームステイさせてもらい、3回アメリカ国内も旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

外に出かけるときは複数人で出かけるようにしたり、スマホを見ながら歩かないように注意しておいた方が良いと思います。行き先を事前に調べておいて危険なエリアに入らないようにするのも大事です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

現地の大学生と一緒に授業を受けていたことが成長につながったと思います。授業のレベルが日本で受けていたよりも高く、授業を理解するのに必死で課題や予習にも多くの時間を費やしたので英語力の向上になり、忍耐力やストレス耐性も付いたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前後で余り変化はありません。海外にもう一度行きたいと思う気持ちが強くなったので、留学経験を活かして就職活動を進めていこうと考えています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券30万/教材代5万/旅行、小遣い70万/合計約100万/9か月/フルスカラーシップのため授業料、寮費、食費は支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語は日本にいる間に出来る限り勉強しておいた方が良いと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、面接、エージェントやキャリアセンターの方との面談

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。海外との取引があり、英語を使う機会のある職種を目指して就職活動を続けています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Eckerd College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期:14 credits、秋学期:14 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American civilization, Cultural Environment, Principles of mgt & leadership, prisons in America, Intro to Human Development, Intro International Relations, Introduction to Psychology, Social movement and change

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

cultural environment 各国の文化や特徴について学び、そのうえでどのようにビジネスを行うかを学ぶ、各国の人との関わり方や生活の違いを学べた

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難だったのは授業への理解度です。質問することや文書を理解するまで読むことは授業を理解する上でとても大切です。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

理解ができないところは積極的に先生やクラスメイトに聞くことが大切です。わからないことをわからないままにしておく授業にもついていけないし、人との関わりも遠のいていきます。まずは、わからないことを伝えることで、現地の学生もわかるまで何度も説明してくれます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内には writing center といって、文法や文章の書き方などを直してくれるサービスがあります。私は利用しませんでした。文法もレポートの成績に影響するので、利用してみてもいいと思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

学校のイベントなどに参加したり、リサイクルで学内のごみを集めるボランティアに参加したりしました。世界の文化イベントでは自分たちも提供側にまわり、日本食を作って来てくれた人達に焼きそばを提供しました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇はニューヨーク、シラキュース、ロサンゼルスを旅しました。ニューヨークとロサンゼルスは旅行でした。シラキュースは友達の家で1ヶ月半ほど滞在しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜に学校外を歩かないこと。外に出る時は1人では出ない。なるべく人通りのあるところを通るなど。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

人と話すこと。留学では自分の英語力に自信を失くす場面が少なからずあります。しかし、現地の人は私たちの英語力など気にしていないのでどれだけ自分から話しかけに行くかや、積極的に質問するかというのは友達作りやコミュニケーション力向上に大切だと思いました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

以前までは、英語力の向上を目標にしていたのですが、英語を使って人とのコミュニケーションをとる職につくことや人との接し方に重点をおくようになりました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券40万、旅行50万、教科書代10万、生活費30万。フルスカラシップのため、授業料、食費、住居費はただ

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

話すときに恥ずかしがらないこと、笑顔で。ひとりの時間も大切にすること。課題をきちんとこなすこと。現地の日本人の学生とも仲良くすること。落ち込んだときに相談する人や、心を落ち着かせるための場所、解決方法を決めること。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

英語が使える人とのコミュニケーションがとれる接客業に興味がある

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Eckerd College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	前期は主にビジネスを中心とした Leadership や International Business などの授業を履修していて、後期は心理学や人類学などいろいろな分野で履修していた。
各学期の合計履修単位数	秋学期: 14 credits 春学期: 14 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Psychology/Intro to Environmental Studies/Introduction to Anthropology/Intro International Relations/Intro to Global Business/Cultural Environment: Intl Bus/Principles of Mgt & Leadership/Prisons in America

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が留学先で最も顕著な学習成績を得た科目は Principles of Mgt & Leadership の科目です。この授業は、講義型ではなく、生徒の参加型授業で主にグループプレゼンテーションやディスカッションのほかに様々な授業内のアクティビティーがあり、現地の学生と一番コミュニケーションを取れた授業です。授業の始まったころは、どのように彼らの会話に参加したらよいかわからず、なかなかうまくコミュニケーションが取れなかったのですが、回数を重ねていくにつれて彼らの文化などを理解し、うまくアクティビティーに参加できるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先での学習面で最も困難であったことは、言語の壁です。授業内などで先生が言っていることがわからないということがたまにありました。そのようなときはまず自分で考えてそれでもわからなかったら同じ授業を受けていた現地の学生に確認するようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は期限がバラバラではあるがなるべく出された日に終わらせておくのがベスト。グループワークでは意思表示はしっかりとすべき。曖昧な反応だと現地の人には自分の意思は伝わらない。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生に向けた言語面でのサポートをするチューターがいたようですが、私自身は利用していません。また、学内には図書館があり、朝の8時から夜の1時まで自習スペースが利用可能でした。また、それぞれの授業に office hour という特定の曜日日時に15～30分ほどの時間教授と予約制で1対1で質問ができる時間が設けてありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は、前期の学期にキャンパス内でリサイクルのボランティアをやっていました。仕事内容はキャンパスの色々なところを廻ってごみを分別するという簡単なものなのですが、キャンパス内には思ったよりもゴミが多く、時間も限られているので、グループでうまく連携する必要があり、時にはグループを指揮することもあったため、様々なリーダーシップスキルを身につけられたと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

サンフランシスコのアメリカ人の友人宅に6週間滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

アメリカは日本に比べるとホームレスの方々やいかにも危ないような人が多く、時には物乞いなどもされるため、そのような場合はきっぱりと断り、その場からすみやかに立ち去ることが大切。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長に最もつながった経験は前期の学期に履修していたリーダーシップの授業のグループプレゼンテーションです。その授業では同じ5人のグループで一学期を通して6回のプレゼンテーションがあり、それぞれパートに分けて協力する必要があったためグループ内でのコミュニケーションが重要でした。また、そのグループは5人全員が違う国の出身であったため、グループ活動をしてゆくうちに文化の違いを理解することができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を通して、欧米の生徒たちと共に暮らしたことで自分の物事に対する取り組み方が、もっと積極的になり、他者に対して自分の意見を積極的に述べられるようになったと感じます。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券 55万/保険代 20万/生活費 200万/計 275万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

ほとんどの人が英語は第二言語だと思うので、現地で必ず言語の壁にぶつかると思います。何かわからないことがあれば、周りの人に聞くことが重要です。また、寮生活ではルームメイトがいる場合、生活周期が違ったり、外国人である場合は文化の違いなどもあるため、いくつかの明確なルールを話し合っ決めておくことが大切です。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学生活中キャンパス内でリサイクルのボランティアをやっていて、そのボランティアでは現地の学生とコミュニケーションを取ることが大事でした。その中で自分は時にはグループを指揮することで、様々なリーダーシップのスキルを身につけられたと思います。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

まだ未定ではあるが、観光業界に興味がある。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Elizabethtown college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	国際ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期：17 credits 秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

business and Society/ Principles of Macroeconomics/ History of Modern China/ seminar for international student success/ Sex and Gender in Society / Principles of Microeconomics/ Introduction to International Business/ Introduction to Communications

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

History of Modern China：主に1900年代以降近代の中国歴史（出来事・人物）を学ぶ授業です。その他、中国の地形・映画鑑賞で自分の意見をペーパーに書きました。この授業は今まで受けた授業の中で一番宿題量が多く（教科書読解・ペーパー・グループワーク）。そのため、事前予習に向けたタイムスケジュールマネジメント力、。グループワークもメンバーと協調や、自分の意見を恐れずに言う自身も付きました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ペーパー書くのが困難でした。学習サポートを十分に活用し、何度も添削して書き直すように努力しました。その他、教授に助けを求めアドバイス貰うようにしました。また、実際現地調査を行うなど下準備の大切さを学びました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークは周りにただ従うのではなく、自分の意見を言うのも大事です。わからないことは聞きやすそうなメンバーに助けを求め。クラスは一人ぐらい友達作れた方が困った時に安心します。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

writing tutor、図書館で学生が行う writing tutor

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
クラブ活動、学校が行うイベント参加、自習勉強、外出。勉強知識や友達を作れた。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
一週間ノースカロライナ州にて再建築ボランティア、友達と日帰り旅行、友達の家に泊まる
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
キャンパス内が比較的安全なので、必要ない分以上外に出ない。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
就職活動で参加したロサンゼルスキャリアフォーラムです。就職先を見つけたので自分の成長に最も繋がっていると思います。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
私は留学前は、英語をネイティブレベルに英語ペラペラに習得したいと思っていましたが、正直私自身は1年もない留学の中でネイティブレベルになるのはできなだと感じました。そのため、今後も引き続き英語勉強をして、海外とつながりのある企業に就職したり、英語を使うイベントに参加したり、自身の英語力を鍛えたいです。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
留学費用 合計300万～400万
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
やっぱり世の中留学に行きたくても行く事ができない人もいますし、留学に行ける時点で幸運なので、さらに何事にも挑戦して、無駄のない留学生活を送って欲しいです。色々なこと（クラブ活動・勉強・ボランティア.....）を経験して、自身の世界観を広げてください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

ES 入力、面接、キャリアフォーラム

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

内々定ありますが、今後興味ありそうな業界を引き続き応募します。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Elizabethtown College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	国際ビジネス：会計学、経済学、またビジネスに関して幅広く学んだ。会計学（introduction to accounting）では、"revenue"と"profit"の求め方や、どの費用が"credit"になるのか"debit"になるのか振り分けの方法などを学んだ。経済学（principle of microeconomics）では、マクロ、ミクロ経済の違い、国による経済方針の違い、またマーケット構成の種類について学んだ。またビジネスの授業では経済の状況や、どのように起業するのか、また起業の際にかかる費
各学期の合計履修単位数	秋学期：13credits, 春学期：14credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Accounting/ Understanding Asian Culture/ Business and Society/ Seminar for International Student/ Cost Management Accounting/ Principles of Microeconomics/ Introduction to Communication/ Sports Medicine

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Cost Management Accounting :

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

現地の生徒と同じ授業についていくことが難しかった。授業後にわからないことがあれば必ず教授に質問しにいき、それでもわからない場合は追加で 50 分間 zoom で教えてもらうなど対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

学期初めの授業では、話しかけやすそうな人の隣に座り話しかけてみる。グループワークの際、意見を出さないといけないと考えるだけでなく、質問でも良いと思っていると話しやすい。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

チューティングシステムがあったためそれを利用することで、授業出遅れをとってしまう可能性が下がる。図書館では勉強できるスペースがたくさんあったので利用すべき。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

夏は、サッカーのサークルに入って練習をしていた。夏以外は、アジアカルチャーのクラブ活動に参加し、さまざまなアジアの国について学んだ。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人の家にホームステイさせてもらった。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

キャンパス内はとても安全だった。夜にキャンパス内を一人で歩くのが不安な場合、キャンパスセキュリティーに連絡して付き添ってもらえることができるので、不安な場合は利用すべき。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

サークルや、クラブ活動に参加すること。自ら交流の機会を増やすことで、関われる人が増える。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

目標としては、留学中に語彙力不足と文法の勉強不足を感じたため再度、そこを勉強していき TOEIC の点数をより高い点数をとっていきたい。留学で培った、積極性や精神面での成長を、就職活動やその後でも続けていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

tuition 以外の寮、食事費用：250万、生活費：30万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事も挑戦してみる事が大切。サークルに参加する、イベントごとに積極的に参加することで自然と話す友人ができる。日本と比べてアメリカでは初対面の人に話しかけるハードルが低いいため、気軽に話しかけると良い。

【就職活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 作成、オンラインでの企業説明会や、面接に参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

人材業界で営業職を目指して就職活動中

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Elizabethtown college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、マーケティング
各学期の合計履修単位数	春学期 13 credits, 秋学期 12 credits,

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to International/Seminar for International Student/Principles of Marketing/SSC Discovering of Society/NPS Principle of Public Health/Promotions Management/Understanding Asian Cultures

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Promotions Management/マーケティングの中で、プロモーションがコミュニケーションツールとして果たす役割について理解を得るための授業。マーケティングに関わる理論・法則・プロモーション技術を学び、顧客と広告主両方の視点からプロモーションを分析する能力を得た。課題の一つに世の中の広告を集め、その広告の戦略を分析するものがあつた。苦戦したが93%のスコアを得た。最後には各グループに与えられた架空の商品に対し、授業内容を活かした論理的な販売戦略を考え、広告を作り、プレゼンテーションをし、90%のスコアを得た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークやディスカッションに参加することだ。現地の生徒たちは勉強熱心であり確固とした意見を持っているため、自分が話し出すタイミングを見失うことや話し合いの和に入っていけないことがあつた。自分のリスニング力が足りず、相手が話していることを理解することも難しかった。現地の学生たちは自分とは異なる価値観を持っており、自分の意見を伝えることも困難であつた。これらの困難を対処するために生徒たちに「それはどういうこと？」と正直に聞くようにした。話し出すタイミングを見計らうという考え方を捨て、賛成や異なる意見があることを示し、話し合いに乗り込んでいった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題で分からないことがあれば先生のオフィスアワーに行くことが一番手取り早く確実だつた。授業は予習復習をしないとしないでは理解度が全く変わった。現地の生徒向けの授業であるからこそ私たち

2022年度 長期留学帰国報告書

は予習復習をして授業に挑むべきだと思う。そうすることで授業を理解し、課題も難しく手が付けられないということはなくなると思うからだ。グループワークは積極性が大切だと感じた。「察する」という文化は日本に根付いていますが、黙っていると現地の生徒や先生は私たちが何を思っているのか察することは難しい。なので、分からなければ質問

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイなどの文章を添削してもらうことができるライティングチューター、先生と対面で話すことができるオフィスアワーをはじめとした学習サポートの他にもキャンパスには至る所に勉強ができるスペースがあった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外ではランニング部と Kindness project と呼ばれる校内ボランティア活動を行う部活動に参加していた。これらを通して友達を作ることができた。クラブ活動では専攻や学年が異なる人と関わることができ、人脈が広がったと感じる。そこで仲良くなった友達と一緒に食事をする人や出かけることができた。また、私は偶然ランニング部で仲良くなった部員と同じマーケティングの授業を履修しており、グループワークのメンバーになることができました。クラブ活動で出会った友達とは帰国後も連絡を取っており、とても貴重な友人関係を構築することができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

三か月間有償のホームステイをしていた。ゲストを募集しているウェブサイトを見つけ、そこから条件が合うホストファミリーを見つけ、そこに滞在していた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

日本の企業のオンラインインターンシップに参加した。1day グリーンハウスグループ、ミキハウス、アイングループ・2days グリーンハウスグループ

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危ない人や物、場所に近づかない。少しでも怪しいなと感じたらやめておくべきだと思います。一人で遠くまで出歩かないこと、連絡ができるように携帯を常に持っておくこと、頼れる人を見つけておくことも大事だと思う。旅行に出る場合にも、安すぎるホテルや交通機関は危険な場合もあるので気を付けるべきだと思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長に最も繋がったと感じることは授業のグループワークだ。メンバーの足手まといにならないために意見を出す積極性や自分の役目を全うする責任感の成長をはじめ、相手を理解する力が最も成長したと考える。私は以前まで、自分と物事の進め方が違う人に対して何故そんなやり方をするのだ

2022年度 長期留学帰国報告書

ろうと自分本位で否定的な考えをしてしまいがちだった。しかし、留学中のグループワークを通じてメンバーの意思を聞くことでそれぞれに優先したい事や、やりたいことがあること、また自分のやり方も相手にとっては納得できないことがあるということに気

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

この留学を経て私は将来海外と関わる仕事がしたいと感じた。留学中に嫌なことも沢山あったが、やはり海外と繋がっていたいと考えている。この留学を通じて得ることができた異文化理解力やコミュニケーション能力、ビジネスやマーケティングの知識を使って日本と海外の架け橋のような役割を担いたい。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

ホームステイ代三ヶ月 約 3100ドル

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

積極的に何事も挑戦するべきだと思う。私は留学中「やらずの後悔よりやって後悔」ということを常に頭に置いていた。留学当初、仲良くなりたいと思った人に話しかけたかったが、できなかったことがある。その後「やっぱり話しかければ良かった」と感じたので、次にその人に会った時に思い切って話しかけてみると、休日と一緒に出かけられるほどの友人になることができたという経験がある。私はこの留学で挑戦して失敗したことも沢山あるが、「挑戦しなかったら良かった」と思ったことは無く、むしろ挑戦して良かったと思うことばかりのように感じる。なので、これから留学予定の人には積極的に様々なことに挑戦してほしい。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでの企業説明会やインターンシップへの参加、自己分析、ES作成と提出

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

主体性、協調性、他者を理解する力、コミュニケーション能力

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 商社や外資系メーカーのマーケティング職を目指す。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介して

2022年度 長期留学帰国報告書

います。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Elizabethtown college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	International culture
各学期の合計履修単位数	春学期：13 credits 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to International business/ Principle of Macroeconomics/ Seminar for International students/ Introduction to Psychology/ Understanding Asian culture/ Introduction to Communications/ Religion and Nonviolence

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Understanding Asian culture：文化人類学が用いてきた概念、理論、方法、データを活用して様々なアジア文化に目を向け、その価値観、言語、経済システム、家族・親族構造、権力と社会階層システムなどについて学んだ。様々なアジアについてのリーディングを学んできた人類学の理論を通して読み、クラス内で各自の視点を話し合った。例えば、西洋的な視点や価値観とアジア圏のものを比較してジェンダーの役割、結婚、家族がそれぞれの文化の中でどのように制度として機能しているか学んだ。成績はAを獲得した。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業後に時々実施されるその日の授業で学んだことについての抜き打ちテストが困難だった。予習に力を入れたり英語がネイティブの生徒と第二言語の生徒のノートの取り方を参考に自身のノートの取り方を見直すことで授業中の理解度を上げて対策した。テストで間違えた問題でまだ理解が出来ない問題は次回からの授業で置いて行かれないよう教授に質問しに行った。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループディスカッションの際にネイティブの生徒たちのテンポに置いていかれてしまい発言が出来なかった経験があるが、ディスカッションが始まった早い段階で発言しておくとお話に入りやすかった。授業や課題で私がある場合は授業後かオフィスアワーに教授に相談しに行くと必ず助けてくれた。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングチューター制度があり、レポートを提出する前に添削してもらうことができる。留学生のレポートを添削するのが得意な方たちをお願いすることもできる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学生が集まるイベントが多く開催され私も他の留学生とイベントを企画する機会があったが個人のイベントに対する考え方が違い、想像していたよりも意見をまとめるのが難しかった。インターナショナルディナーというイベントを企画し何をどれだけ作るか意見が分かれたが、話し合いを重ねて納得のいく内容にしたり宗教上の理由から食べられない食材がある人がいるの事を考慮したりしたことで柔軟性が身についた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

インターナショナルハウスに滞在しながら時々旅行もした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

遠回りになっても明るい道を歩き人が無く暗い道は避ける。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

夏休み中にインターナショナルハウスに滞在することで大きく成長できたと感じる。知り合いがいない場所で生活したため自分から行動しなければならないことが多く、英語力と主体性が伸びた。また、様々な国から来た人たちが集まって生活していたため日々文化や宗教の違いについて新しく学ぶことが多くあった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前よりも積極性が身についた。英語力も伸びたが貿易に関わる仕事、特に貿易事務に興味がある為まだまだ学び続ける必要がある。そのため大学での授業も含め学習を続け就職する際に役立てたい。来年度から卒業まで最後の学年となるが私自身が留学先で様々な人に助けられたように、本学に来る留学生をサポートできるようなボランティアに参加したいと考えている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

住居費、食費、comprehensive fee の合計 199 万/ 教材費 3 万円/ 往復航空券 23 万円/ 休暇中の滞在費 27 万円 総額 252 万円/ 11 か月間

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

授業について何か問題がある場合はオフィスアワーに相談しに行くと必ず助言をしてくださるのでためらわずに相談しに行くといいと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

様々な常識を持った人たちと生活したことで主体性と柔軟性が身についた。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

貿易に携わる仕事がしたいと考えている。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Elizabethtown College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	国際ビジネス
各学期の合計履修単位数	秋学期：16単位、春学期：12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

秋学期：Seminar for International Student/ Introduction to Accounting/ Understanding Asian Cultures/ Business and Society/ Principles of Macroeconomics, 春学期：Cost Management Accounting/ Global Logistics/ Principles of Microeconomics/ Sports Medicine

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Business and Society です。起業するために必要なスキルやその支援について学びました。初めは国が違うことから、法律や習慣の違いに戸惑いテスト等では苦勞しましたが、最後の個人プロジェクト「自身の会社を設立する過程と内容のプロジェクト」では、好成績を修めることができ満足の結果になりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Global Logistics 授業では、クラスで学んだことを通してチームでプロジェクトをする必要がありました。その内容は「輸出入国と輸送するモノを決め、その支払い方法や保険、必要な書類等を明確にしながら物流を行う」といったプロジェクトでした。自身の授業の理解度が浅く、積極的に発言ができない状況が続きましたが、逃げずにチームメンバーにわからない都度質問を続けました。納得のいくプロジェクトができあがり、最後は教授から100点をいただきました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

真面目に毎日欠かさず復習や予習を続けたら、必ずいい成績を取れます。わからないことが出てきたときのためにも、初めにクラス内に友達を作るべきだと思います。積極的に話しかけ、逃げずに物事に向き合いましょう。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. **学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。**
就職活動の時期と被る方は、キャリアセンターを積極的に活用すべきです。

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
友達を遊びに誘い、どこかに連れて行ってもらうことで、思い出ができ息抜きもできた。興味のあるクラブ活動に参加する。私は、ボランティアクラブとアニメクラブに所属した。友達もでき、充実した日々を送れると思う。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
短期間の休みは、友達の家にお邪魔し、サンクスギビングやイースター等のアメリカ文化を楽しんだ。冬の長い休みは、南のニューメキシコ州まで行き、昔ホームステイでお世話になった家族のもとを訪ねた。現地では、思い出めぐりや、家族との時間を楽しみ、貴重な思い出をつくれた。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
3年10月からオンラインで参加できる一日インターンシップに参加をした。40以上の会社のインターンシップに参加した。初めは幅広く、後藤回漕店株式会社などの物流会社や、メーカーのマルハニチロ等に参加をしたが、徐々に豊通マテリアル株式会社などの商社に絞っていった。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
危ないところにはいかない。キャンパス外は極力一人で行動をしない。危ない場所を友達に聞いておく。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
日本人と行動をしなかった事。どうしても日本人同士で行動をしたがる人や、群がる人がいる。その甘さに負けず、なるべく一人で行動し現地の友達に話しかける。コミュニティが広がり、いろんな思い出ができる。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学を通して、得意だと感じてたリスニングがまだまだだと気付いたため、より注力していきたい。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
複雑すぎて覚えてません。生活費は、キャンパス内にいるためあまり使いませんでした。30万あれば一年生きていけるかと思います。
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**

2022年度 長期留学帰国報告書

能動的に恐れず行動すること。就職活動も並行して行うこと。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

インターンシップの参加。キャリアセンターの利用。ESを書く。自己分析や面接練習など、早期から始め、自分が本当に会う会社を見つける努力をする。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

正直、一年という期間で毎日英語の勉強を何十時間も行わない限り、英語力は伸びないと思う。だからこそ、英語力ではなく、積極性や能動的になれたことをアピールした。また、違う環境にも適していく姿勢や、困難にぶつかっても乗り越えていける根性さなど。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

第一希望軍の商社の会社から3社最終面接のご案内を頂いているので帰国後勝ち取れるよう頑張る。また、持ち込みの2社の最終面接も勝ち取りたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ferris State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、マーケティング
各学期の合計履修単位数	春学期：15単位 秋学期：15単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to sociology/Introduction to Business/Renaissance to 20th Century/Professional selling/Psychology/Principle of Advertisement/Marketing and Branding; companies, customers and you/Leadership and Resilience/Personal Finance/Principles of Marketing

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principles of marketing : マーケティングの基本機能を学びました。研究テーマには、消費者行動、マーケティング調査、マーケティング計画、物流、販売、プロモーション、小売、価格設定、卸売、購買、国際マーケティング、および電子商取引が含まれます。授業のテストではひたすら身の回りにあるブランドが実際に行っている意識的なマーケティングや成功したマーケティングについて自分で調べて仮説を立て、レポートする課題が含まれていた。課題をこなすことで日常生活でもマーケターの立場から製品について考えられスキルを身に着けることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは Principle of marketing の授業で一週間以内に全十問の問いに対して、レポート約 15 枚以上の英文で答えなければいけないテストを受けることが短い時間の間に求められるものを自分の力で出さなければならず、困難でした。予定管理アプリを利用して、他のテスト勉強との時間を調整しながら受けました。予定を立てると時間の使い方が上手に行えて、うまく課題をこなすことができます。また、事前にテストが来る前に他の課題をなるべく済ましておくことや強制的に集中できる図書館といった環境に自分をもっていったりしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークでは必ず、自分は留学生であり、英語があまり得意でないことを伝えていました。その分、

2022年度 長期留学帰国報告書

課題を人より多めにしたり、提出を誰よりも早くしたりするなど、グループディスカッションでうまく話すことができない分、他のことを一生懸命やることでグループの誰かは必ず困っているときに助けてくれます。英語ができないことに甘えるのではなく、英語ができなくて貢献できない分を何か他のことで埋める努力をしたら、グループのためにも、また、自分のためにもいい結果がついてきます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私はいつも Writing center というチューターが生徒のレポートや課題をチェックしてくれる施設があり、たくさん利用していました。そこでは私は自分で書いた英語の課題を添削してもらったり、アメリカの履歴書の書き方を教えてもらったりしていました。予約制でリモートもできるのでとても便利でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動として、キリスト教グループの REAL LIFE というコミュニティグループに所属し、毎週火曜日の夜にリーダーの家に集まり、聖書の勉強やお祈りをしていました。REAL LIFE グループのキャンプや Farm party などにも参加してアメリカらしいとてもいい経験ができました。また、日本語を学びたい生徒を集めて毎週木曜日に無料で日本語を教えていました。日本語に興味があってもなかなか機会がなく学べなかった現地の人に自分が日本語を学べる機会を提供できてとても感謝されて始めてよかったなととても思いました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ホストファミリーの家で家族のように近場に旅行しに行ったり、ホストファミリーの子供と遊んだりしていました。友達とも、湖に行ったり、映画を見たりしました。何も無い日は、大学のジムに行って運動をしました。また、アメリカ人の彼氏の実家に二週間ほど遊びに行きバーベキューをしたりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

物価が高くてお金がすぐ無くなるため、現地に住む友達にいらぬ服をもらったり、車に乗せてもらうなどして頼れるところはたくさん友達に頼る。あとはトイレトペーパーやティッシュペーパー代を減らすために図書館に行くなどなるべく部屋にいる時間を減らして自分のものを使う機会を減らした。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

誰も頼る人がいない環境の中で積極的に現地の人とのコミュニティに参加したことが自分の成長に最もつながったと思います。留学生はいつも留学生グループと集団でいることが多かったが、自分は一着を着るようになり、積極的に現地の人と友達を作ることになった。そうすることでアメリカの文化や知識を身に着

2022年度 長期留学帰国報告書

けることができましたし、アメリカでしかできない貴重な体験をさせてもらうことができました。一人で初めは不安かもしれないが、前向きに行動し続けければ必ず支えてくれる人ができるはずだから大丈夫です。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今付き合っているアメリカ人の彼氏と結婚してアメリカで将来ファイナンシャルアドバイザーとして圧約することが目標です。そのために、今後は日本でなるべく早く投資を始めて、アメリカの就活で活かすことができるスキルを身に着けるために長期インターンシップをしたいです。また、自分の留学で習ったビジネスのスキルを活かして今後、起業をしてみたいです。いずれは日本とアメリカを繋ぐ外資系の会社でマーケティングとしても働いていきたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

渡航費：34万円、現地にかかる交通費：6万、娯楽：12万、教科書代：20万、保険料：40万円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

与えられるすべての機会に感謝すること。麻薬や飲酒のお誘いではなく、友達との遊びのお誘いやイベントは何か特別な用事がない限り、必ず行くことでより多くの成長する機会を得ることができると思います。もし、行くことができない場合は、誘ってくれた人に感謝して別の日を提示したり他のイベントに自ら誘うようにします。常に受け身していると相手に対して失礼だし、一緒にいても楽しくないと思われれます。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

面接、自己分析、学チカや自己PRの添削

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

アメリカの大学では必ず習ったことを実際に活かす課題が与えられていたため、自分の生活でも授業で習ったマーケティングを活かすことができた。例えば、Marketing and Branding; companies, customers and you で習った自分のブランディング方法を活かして、メルカリでフォロワーを増やして利益を上げることができた。また、より専門的なマーケティングの知識をつけることができた。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：アメリカでの就職を希望している。今は長期インターンにて実践的なスキルを得たのちにもう一

2022年度 長期留学帰国報告書

年ほどアメリカでファイナンスのスキルを学ぶためにインターンをする予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスでのイベント運営、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ferris State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Business Administration
各学期の合計履修単位数	春学期：15 Credits/ 秋学期：12 Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/ Personal Finance/ Professional Selling/ Introduction to Psychology/ Introduction to Sociology/ Principle of Advertising/ Small Business Management/ Marketing, Branding & You/ Introduction to Philosophy

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Professional Selling/ 内容：化粧品に関するマーケティングをテーマに、大手化粧品メーカーとしてMACを、小売業界からはSEPHORAを想定し企業分析を行なった。BtoBにおける具体的なフローを基に、メーカーの立場から購買層や販売方式を考慮したプレゼンを行う等、どのようにすれば企業利益に繋がるか考察し、クラスを通じてプレゼンテーション、またRole Playing等を行なった。このクラスでは、英語でのプレゼンテーション能力はもちろんのこと、エッセイの書き方やビジネスにおけるマーケティングスキルを学ぶことができ、今後の就職活動においても活かせる内容を得ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

現地到着後1日目に発覚したsuite mateのトラブルについて。1日目に初めて寮に到着した際、既に使用されていた共同のバスルームが非常に汚く、本人にそのことについて改善を求めたが、伝わらず、RAに相談をしたのち忠告してもらったがそれでも改善されなかった。対処方法としてはFreezing期間ではあったが、RAに現状を詳しく説明し、勉学に支障が出ることを訴え変更してもらった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題の取り組み方、また学習面でのアドバイス：基本的に期日の1週間前には課題を終わらせておく。
(例：日曜日期日の課題があればその週の初めの月曜日には1週間分の課題を終わらせておくよう取り組む。それを習慣化させることで、もし時間のかかる大きな課題がある週でも他の課題が既に終わらせているので、他の日をその課題に集中して時間を費やすことができる。) グループワークでは、とにかく

2022年度 長期留学帰国報告書

積極的に発言をし、自身の存在をアピールする。また、初回の授業では各教授に自分が留学生だということを伝えておく。そうすることで、今後授業を通じ

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Ferris 州立大学では、Tutoring の学習サポートや、Writing center が図書館に設備されており、それらが無料で利用できると聞いた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Ferris 州立大学では、留学生のコミュニティーが大きく、ISO といった留学生中心のサークルなどもあったため、多くの時間は現地でのさまざまな国からきた留学生と過ごした。この経験を通じて、異文化理解め、多様性を学ぶことができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

高校交換留学中に滞在していたホストファミリーの家を訪問し、その期間を通じてアメリカの各都市やメキシコへ旅行に行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜はあまり出歩かないようにし、危険がそびえているような場所（パーティーやクラブなど）はできるだけ避けるようにしておけば特に問題はなかった。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

将来起業をしたいという目標において、Ferris 州立大学で学んださまざまなビジネスの専門知識は今後においても大きな成長に繋がると思う。また、異文化理解や多様性を学び、自分の存在価値を改めて認識できたことは今後の自信にもつながり成長できた 1 つであるかと思う。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

この留学生活を通じて、自分自身においてもさまざまな発見をすることができたように思う。圧倒的な英語スキルを磨けたこと、そしてビジネスにおける専門知識を得ることができたことはもちろんのこと、自分が自分らしくいることの存在価値も改めて理解することができた。この経験を通じ、今後の就職活動などにおいても、何事にも挑戦し、自分の自信にも繋がっていける経験になったように思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：約38万円/海外旅行保険：約5万円/キャンパス保険：約20万円/教材費：2万円/12か月間・フルスカラーシップの為、住居費、食費は大学支給（ただしレートの違いでの差額を自己負担：約30万程度）/合計約95万程度

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

良いことも悪いことも、人生で起こること全てに私は意味があると信じています。留学生活においては沢山の困難があるかとは思いますが、とにかく諦めず、自分に自信を持ち、全てのプロセスを信じて前に向かって進んでください。それを乗り越えた時には、きっと強くなった自分がいると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ESの提出、webテストの受験、就活面談等

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

授業を通じて得た、ビジネス、マーケティング力、英語スキルなど。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

マーケティングに関心がある為、外資系化粧品メーカーでのマーケティング職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Florida Atlantic University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	観光学
各学期の合計履修単位数	春学期: 12 credits, 秋学期: 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro to Business/Intro to Tourism and Hospitality Inds/General Psychology/Sociological Perspective/Hum Sexuality and Soc Change/ Intro to Comm and Civic Life/Global Society/ Intro to Hospitality Mgmt

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も顕著な学修成果を得た科目は、Intro to Comm and Civic Life です。この科目の内容としては、言葉からなる、口頭のコミュニケーションや、言葉によらない、非言語的なコミュニケーションに関することを学ぶことです。成果としては、エッセイすべて満点を取ることができ、成績は A で終えることができたことです。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面であった困難は、エッセイの課題で、その課題に関してなにを書いたらいいのかわからない、課題の説明を読んでもなにを書くことを求められているのかわからないことがあったことです。私はその困難に対して、先生に直接その課題の説明を聞きに行き、別の言い回しやより詳しく課題について説明をしていただきました。自分が理解できるまで質問をしました。最終的には、課題に関して理解することができ、その課題の成績で満点をもらうことができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題の学習面に関しては、わからなかったり理解できなかったりした所があった場合は、先生や先生のアシスタントの TA に質問したり、またはオフィスアワーに行ったりするなどして取り組むのが良いと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

Florida Atlantic University では学内に Writing Center という学修サポートサービスがあり、論文やエッセイなどの課題をサポートしてもらえる場所があります。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は授業以外の時間で大学内の Aisan Student Union というクラブ活動に参加していました。毎週イベントやクラブの活動があり、異なる様々なバックグラウンドを持った学生と交流しながら時間を過ごし、日常の英語の会話や、いろいろな文化や習慣をクラブ活動を通して学び得ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に一時帰国し、実家で過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は一人で歩かない、イヤホンをつけて歩かないなど常に周りに注意を払いながら生活することを心がけて危機管理を持つことが、安全に過ごすために大切なことだと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生活の中で自分自身の成長につながった経験として、空港での経験があります。1 便目の飛行機が大幅に遅延し、他の乗り継ぎの便に間に合わないとなったときに自分一人でカスタマーセンターに行き、飛行機の他のルートを探してもらったり、他の飛行機に変更してもらったりして自分で解決したことです。また、その次の 2 便目も大幅に遅延してしまい、再び自分で航空券に関して問題を解決したことは自分自身の成長に大きく関わった出来事だと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と後で変化した点としては、行動力とコミュニケーション能力だと思います。今後はこの留学経験を通して得た行動力とコミュニケーション能力を活かして、自分の強みとして就職活動に力をいれていきたいと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

日本に一時帰国したため、航空券は往復 40万円×2回分/ 海外保険 30万/ キャンパス保険 19万/ 教材費 3万 / 旅行 40万 / 合計 172万 /1年間/ フルスカラシップのため、住居費と食費は大学支給

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

学習面でも日々の生活でも行動力が留学生活では非常に重要なので、積極的に行動し、コミュニケーションを取るの大切だと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動でアピールしたいことで、留学生活から得られたスキルとしては、問題解決能力とコミュニケーション能力です。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 観光業に興味があるため、ホテルや空港での職を目指して就職活動を行う予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Florida Atlantic University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ、社会学
各学期の合計履修単位数	春学期 12 credits 秋学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

General Psychology / Introduction to Tourism/Hospitality Industries / Introduction to Business / Sociological Perspectives / Intro to Communication and Civic Life / Intro to Hospitality Management / Meetings and Events Management / Human Sexuality and Social Change

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intro to communication Professor が extra credits の機会を多くくれるので全部行った

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

日本であまりグループワークをしたことがなかったので大変だった。何かしら小さなことでも発言するようにしたらグループワーク自体もやりやすくなってよかった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

わからないことがあったら TA さんか Professor に質問に行く。顔を覚えてもらって助けてもらう。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

寮にスタディールームがあって息抜きをして違う場所で課題をやりたいときに役立った。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

アジアに関わりのある学生が集まるクラブのイベントに毎週行っていた。友達を作ることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

友達の家に住まわせてもらった。その人の家の手伝いをしたり家族の行事に連れて行ってもらったりし、アメリカでの実際の生活がどのようなものなのか体験できた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していない。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

1人では出歩かない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最初は話しかけてくれるのを待っていることが多かったが、自分から小さなことでも話すようになると周りもよく自分に話しかけてくれるようになり、仲良くなりやすかった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と比べて自分の意見をちゃんと伝えることができるようになったので、それを活かし周りとうまくコミュニケーションをとりつつ、自分の考えも伝えたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

キャンパス保険 20万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

誘いはなるべく断らず何にでも挑戦する！

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

オンラインで面接をしていただいた。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

自分の意見をちゃんと主張するスキル

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

ホテル業界

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Fort Lewis college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期: 12 credits、秋学期: 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Principles of microeconomics / Intro to political science / Contemp Iss of Native nations/ Social issues/ Hospitality management/ Ethics and social responsibility/ Principles of Macroeconomic/ Modern Latin America

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私は Principles of microeconomics / macroeconomics で最も成果を得られました。このクラスでは基本的なマクロ経済とミクロ経済を学びました。春学期と秋学期それぞれ別々に取ったのですがどちらのクラスでも最優秀成績者に選ばれました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私は最初の学期からインターナショナルのグループを抜けてアメリカ人のコミュニティに入っていましたと言語の壁がありなかなか深い関係を築けなかったし、自分の意見を言えないことが多々ありました。それでも諦めずに関わり続け、自分の反省する点を解決したら相手も心を開いてくれ深い関係を築けました。アメリカで出来た関係は自分自身の問題に気づく良い機会になったし、自分を大きく成長させる良い機会になりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私は授業内で毎日最前列に座り、どのアメリカ人よりも挙手発表をしました。授業に積極的に取り組むことで他のアメリカ人から尊敬されたし、英語力も身についたし、授業内容もしっかり身につきました。またオフィスアワーを何度も利用して分からない点は早めに解決させました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ジム、オフィスアワー、履修登録アドバイザー、就活アドバイザー、チューターリングサービス

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は international student organization に所属し vice president としてチームをまとめ様々な国の文化体験の提供を通してアメリカ人その他の留学生のコンネクション作りの場を提供しました。様々な国のメンバーをまとめるための方法やイベントの企画の仕方、マネジメントの仕方を学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカで出来た彼氏の家に4ヶ月間滞在したり、ワシントン D.C.近郊に住んでいる友達の家でホームステイし旅行したり、ニューヨークに行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

n/a

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は1人で出るかない、メンタルヘルスをしっかり整える、食事に意識する

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

夏休み期間の彼氏の家に滞在した経験が自分を大きく成長させました。アメリカの暮らしや価値観を深く知れたし、英語力も上達させられました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

次の職場でトップになり、アメリカの企業に転職する。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40万、寮費食費 120万、その他生活費 33万、保険費用 60万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学の経験を高めるために留学先ではなるべく日本人と関わらずアメリカ人と関わることをおすすめします。精神面も含めた体調管理に気をつけてください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムへの参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学選考での取り組み、留学先での取り組み成果

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

株式会社ウィルグループに就職

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Furman University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、経済学、経営学
各学期の合計履修単位数	春学期：12単位 秋学期：12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Economics/ General Psychology/ Principals of Sustainability/
Economics of Gender/ International Business/ Stereotyping, Prejudice &
Discrimination

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

International Business/ Principals of Sustainability

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中に発言することが困難だった。自分の理解している内容が正しいか、発言する内容が正しいか分からず不安で手を上げるのが難しかったですが、Leadership Questというプログラムに参加し、皆の前で発言する機会を増やし、慣れたいった。また、リーディングなどの授業の準備を他の人以上にしっかりと行うことで、発言内容に自信をつけた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

リーディングなどの授業準備はしっかりと。周りの現地の生徒に流されずに。発言を恐れない。積極的にいかないとだれもかまってくれない。友人やオフィスワークを有効活用し、助けが必要な時は遠慮なく。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

SOAR Office では、何らかの障害を持つ方や、英語が第一言語ではない生徒に向けて、特設ブースで試験を受験できるサービスがあった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

APO という組織に加入し、地域へのボランティアやその活動のための資金集めを行った。地域への貢献の重要性を学んだり、地域の方々の温かさを感じることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人たちとフロリダに旅行に行き、Universal Studios や Disney Land, Miami beach に訪れ、その後は、別の友人宅へお邪魔し、クリスマスと一緒に祝った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

一人旅に出かける際は、友人に逐一報告したり、現在位置を常に共有したりした。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

多文化で育った人たちとの交流を通して、違う国から来た人は全く違う考え方を持っていて、今まで正しいと思ってきたことがそれだけが正解なのではないと気付いたこと。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

語学力を活かして、海外企業と交流の多い企業に就職したい。また、留学を通して、日本の製品やサービスのクオリティの高さを再認識したので、それらを世界に共有できたらいいと思う。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：45万/キャンパス保険 20万/住居費・食費はフルスカラーシップにて

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事にも恐れず挑戦。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

語学力・異文化理解・コミュニケーション能力・自信

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

商社など貿易系の仕事/法律事務所

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Furman University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学（メイン）・コミュニケーション学（メイン）・哲学・宗教・社会学
各学期の合計履修単位数	春学期：16 credits・秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Public Speaking・Media and Society・General Psychology・Introduction to Sociology・Introduction to Philosophy・Childhood and Adolescence・Religions of the World

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が最も顕著な学修成果を得た科目は Religions of the World という宗教の授業です。この授業は五大宗教であるキリスト教、ユダヤ教、イスラム教、ヒンズー教、仏教について学ぶものでした。まずは一つ一つの宗教を深く学び、各宗教を学び終えるとともにテスト（全5回）を行いました。そして最後の期末テストでは全ての宗教を関連させて共通点や違いなどが問題に出されました。この授業ではよく質問発言さらに猛勉強し、A+を獲得することができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難だったことは、やはり勉強のやり方や時間配分です。リーディングの量がものすごく多くて、1日に50ページ以上出されたクラスもありました。秋学期は課題の量やクラスの復習予習に慣れるのが難しく、毎日夜中の1時まで友達と図書館に残って課題に追われる毎日でした。秋学期はとにかくたくさん履修をしようと思い、16単位分の科目を履修しましたが、やはりそれぞれの科目に十分な時間をかけることができませんでした。そこで春学期は12単位に減らし、1つ1つの科目に全力を注いだことで、成績がぐんと伸びました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

英語のうまさ、自分の考えに自信がなくてもとにかくたくさん発言することが大切だと思います。また同じクラスを履修している友達と一緒に勉強することで分からないことを明確にできたり、授業内容を記憶することが簡単になりました。一番大切だと思うのは、オフィスアワーをとにかくたくさん利用して教授と授業内

2022年度 長期留学帰国報告書

容の確認、質問をすることです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Furman 大学には SOAR Office というテスト時に利用できる施設があります。これは全学生対応で、申し込みをして承認された場合はテスト時間の延長、教授に質問が可能などができます。また図書館には課題やエッセイの見直しを先輩がサポートしてくれるサービスがありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

新たなことをしようと思い、キックボクシングクラブへ通いました。またインターナショナルクラブではファッションショー、フードフェスティバル、ダンスフェスティバルに参加し、様々な文化を広めるとともに、日本の文化の発信も行いました。そこでは、いかに私の知らない文化、伝統がまだまだあるのかを知り、いかに日本という国が世界に知られているのかを知りました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

フレンドシップパートナーとハイキング・ニューヨーク・ワシントン・メリーランド・フロリダへ旅行した

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

財布スマートフォンは常に身につけておき、自分の寮の部屋も毎回しっかりカギをかけたか確認することは大事だと思います。私は幸運なことにこれらのものは取られなかったのですが、友達が期末テスト前にパソコンを盗まれていたので、特に学校外ではものを置きっぱなしにすることはとても危険だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も成長につながったことは、やはりアメリカで学業を最大限の努力で頑張ったことだと思います。秋学期は成績が全く伸びず苦しんでいたのですが、自分の器量にあった科目数を履修することで、1つ1つの科目の理解力が大きく広がり、成績が伸びて満足いく結果になりました。また現地学生がいる中でも自分だって A+ がとれたという事実は自分の努力や能力に自信をつけられるようになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、特に将来の目標はなく、ただただ留学したいと思っていました。しかし留学を通して、英語が話せることによって得られる知識の量の多さ、人間関係の広さなどを知り、海外で英語を使って働きたいという思いが強く芽生えたので、もちろんこれからも英語力を落とさぬよう毎日勉強し、何が私にできるの

2022年度 長期留学帰国報告書

かを考えていきたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復空港券 39万/海外保険 20万/キャンパス保険 20万/教材費 3万/旅行 25万/合計 107万（9か月間）フルスカラシップのため住居費食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とにかく自信をもって一日を楽しむこと。9か月なんて一瞬なので、毎日を大切にすること。やりたいことがあればすぐに行動に移し、取り組むこと。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定（オーストラリアのメルボルンで英語を使い観光業に就きたいので就職活動を継続中）

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Hollins University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学
各学期の合計履修単位数	秋学期：20 credits 春学期：20 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

introduction to Communication Studies/ Interpersonal Communication/ Teamwork & Communication/ Introduction to Gender & Women's Studies/ Schooling in American Society/ Child Psychology/ Movement Studio I: Movement Lab/ Movement Studio II/ Intro to Psychological Science/ Multicultural Child/Families

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Interpersonal Communication: この授業では様々な対人コミュニケーションについて学びました。どのような種類の対人コミュニケーションがあるのか学ぶだけでなく、学んだことを活かし、ディスカッションを行い、さらに深い学びにすることができました。それだけでなく、動画やスライドを作成し、大衆に向けて対人コミュニケーションについて知ってもらえるようなものを作成するというプロジェクトをペアで行い、それにより、特定の対人コミュニケーションを深堀することができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは課題です。課題の説明を読んだり、聞いたりしても、今まで日本でしてきたものとは全然違ったり、何をしなければいけないのか理解ができないうちがありました。そのようなときには、教授やクラスメイトに質問をし、解決するように努めていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

分からないことは分からないと言う、助けが必要であればそれを伝えることが重要であるとの留学経験を通して感じました。ほとんどの教授がオフィスアワーを設けており、授業や課題に関する相談をする時間を設けてくださっています。私の留学先では教授と生徒の距離も近かったので、不明点などあればすぐに相談するようにしていました。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンターを活用することをお勧めします。高レベルなライティングの課題を求められる場合は、ライティングセンターに行き、提出前に修正することで課題の点数を上げることができると思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外の時間は、留学生の友人と映画を見たり、学校外でできた友人と出かけたりしていました。留学生の友人と映画を見る時には、普段見ないようなインド映画を見たり、自分の国のお菓子を持ち寄ったりすることで異文化交流をすることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は寮が閉鎖していたため、ホームステイ先を探しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜に一人で Walmart などに行かないこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長に最もつながった経験は、知っている人がいないクラスを履修したことです。1学期目は日本人の学生と同じ授業を履修していたため、お互いを頼っていましたが、自分の成長のために、日本語が話せる人がいない環境を作り、困ったときは教授や、新しく出会ったクラスメイトに助けを求めながら授業を受けたことで成長できました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と後で変わったことはものの見方です。自分の視野がとても狭かったことを実感しました。様々な文化を持った人々と一緒に生活をする中で、自分にとっての普通が、他の人にとっては違うということを学びました。この学びを、これから新しい人と関わるときに、広い視野をもって偏見なく関係性を築けるように活かしていきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20万/ 海外旅行保険 12万/ キャンパス保険 9万/ 休暇中の旅費 10万/ フルスカラシップのため、住居費、食費、学費は免除

2022年度 長期留学帰国報告書

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

行動力を持った方がいいと思います。2 学期間の留学は時間があるようであつという間に終わります。そのため、テスト前以外はキャンパスの外に出て勉強ではない様々な経験をする事で自らの成長につながると思います。私はたくさん外に出て、様々な人に出会うことができ、アメリカの文化を感じる体験をたくさん経験することができました。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、説明会参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學中に身に着けた自分の意見をはっしんするという力を就職活動でアピールしています。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 就職活動を行っているが、自分がしたいことがはっきりと決まっていないため、内定を頂けなかった場合は日本語教員になる勉強をする予定

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Idaho State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	マーケティング
各学期の合計履修単位数	春学期:12 credits 秋学期:12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Sociology/Introduction to Business/Event Management and Marketing/Principles of Marketing/Integrated Brand Promotions/Introduction to Advertising/Principles of Accounting/Principles of Microeconomics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Integrated Brand Promotions のファイナルプロジェクトで Bath & Body Works の brand extension 案としてボデーミストのサブスクリプションボックスを提案したところ、クラス内で 3 位をもらいました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Microeconomics が一番理解に苦しんだ授業だったので、チューター制度を毎授業後利用して復習していました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

細かいこと疑問を教授やグループメンバーとこまめに確認することが大切だと思います。そうすることで、テスト前に演習問題に取り組む時間が増えたのでおすすめしたいです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンター、PC 室、図書館、チューター制度、スタディールーム

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何をえたかについて記してください。

Japan night という日本の文化を大学内外の人に紹介するイベントで運営をしました。アメリカで日本

2022年度 長期留学帰国報告書

文化がどれくらい理解されているのかを体感することができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮で基本的に過ごしていましたが、イエローストーン国立公園に友人家族と旅行に行くこともありました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ルームメイトと Life 360 という個人情報シェアアプリを利用していました。お互いがルームメイト以外と遊びに行く際に、予定以外の場所に向かっていないかこまめに位置情報を確認していました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

日本から持ってきたパソコンが壊れた際に、PC 室に課題を終わらせに行き、そこにいる機械に詳しい人に状況を説明し、新しいパソコンについての情報収集をし、I P Oの交換留学生担当の方に買い物についてきてもらいました。学期中だったので不安でしたが、冷静に状況判断することができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学先でとった Introduction to Advertising で広告が持つマーケティング的影響に興味を持ったので広告代理店またはマーケティング部門に就職することで関心を追究したいと考えています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 54 万円/海外旅行保険 30 万円/教材費 4 万円/旅行費 20 万円 フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

スケジュールプランナーやグーグルカレンダーのタスク機能などを使い勉強計画を立て、勉強する時間と友人と過ごす時間の区別をつけることを意識するといったと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

Japan night という日本の文化を大学内外の人に紹介するイベントの運営。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 広告業界に興味があるので広告代理店に就職希望です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Iowa State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ
各学期の合計履修単位数	秋学期 12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Hospitality 101 / Event Management 171 / Advertisement 230 / HSPM 233

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Hospitality ホスピタリティの歴史、ホスピタリティの業界はどのようなことがあるか、またそのオペレーションの仕方を学びました。1週間に1回あるクイズの勉強を頑張り満点を取っていました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

その日にグループワークをし、その授業時間の間にパワーポイントを提出しないといけない授業が私にとって困難でした。なぜなら、短い間でグループワークでコミュニケーションを取り、話をまとめないといけないからです。最初は自分の意見を言えなかったがすこしでもいえるよう頑張った。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業ではノートを常に取り、分からないところは授業後先生に聞くことが大切だと思います。また、グループワークでは少しでもいいので自分の意見を言うことが大切だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

課題や勉強をしたいとき図書館を利用していました。図書館は平日は夜中2時まで休日夜中の12時まで空いていたのでとてもいい環境でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

カルチャーアンバサダークラブに入り、いろんな国の人と交流しているんな国の文化を学んだ。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

New york と Las Vegas に 5 日間行き、観光しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

日が落ち、外が暗くなったら、一人で外を歩かないこと。また、貴重品管理をしっかりすること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も成長に繋がったのは、異文化交流でした。言葉の壁を感じながらも、地元の人々と積極的にコミュニケーションをとり、異なる価値観や習慣に触れることで、柔軟性や対応力が向上しました。新たな視点を取り入れ、困難に立ち向かう中で、自らを理解し、豊かな国際的な経験を積むことができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学後は異文化での経験から得た洞察を生かし、国際的な視野を持つリーダーになることを志すようになりました。異なるバックグラウンドの人々と協力し、持続可能なソリューションを模索することで、社会への貢献を重視する目標を掲げ、留学経験を実践的に生かしていく予定です。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40万 寮 30万 ミールプラン 30万 小遣い 8万 総額費用 108万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学は挑戦と成長の機会です。開かれた心と柔軟性を持ち、新しい文化や言語に積極的に飛び込んでください。失敗は学びの一環であり、困難も克服のチャンス。地元の人と交流し、異なる視点を受け入れることで、実り多い経験が得られます。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ホテルやエアライン業界を目指してるため、英語の勉強を頑張りたいと思います。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Iowa State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティマネジメント/イベントマネジメント
各学期の合計履修単位数	春学期：15credits、秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Consumer Experience/Introduction to Event Management/Attractions and Amusement Park Administration/Introduction to Hospitality/Working with animal/Ballroom Dance I/Wedding Planning and Management/Hospitality Sanitation and Safety/Lodging Operations Management I/Introduction to International Studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Attractions and Amusement Park Administration/アミューズメントパークやアトラクションを中心に、アミューズメントパークの種類、歴史、オペレーションの仕方や課題について学びました。/成績がAだったとともに、私がUSJで働いていた時の知識や、日本のアミューズメントパークの知識をクラスに共有することができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

テストを受ける際に、知識があるかないか以前に、わからない単語があり問題を読むのに時間がかかると言う問題がありました。そこで教授に相談したところ、問題文でわからないのがあったら言い換えてくれると言ってくれました。何かあったら悩まず、相談することが大切だと思いました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークでは、自分から意見を言うように心掛けていました。アメリカ人は発言を自分からする文化があり、日本人は自分から意見を言えず、言われたことをやる人がいますが、私は自分から積極的に参加することを心がけていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

図書館で個室を借りられる、English conversation、renovation centerにある自習室

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
ダンスサークルに参加し友好関係を広げました。また現地でできた友人の家族と旅行に行ったり、Thanksgiving などのイベントに参加させてもらい、伝統を学びました。また、たくさんの方が日本に興味があることを知りました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
留学先で出来た友人とロサンゼルスのアパートに3ヶ月滞在。観光や、TOEIC 受験、就活を進めました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
1日のみの ANA のオンラインオープンカンパニーに参加し、会社説明を聞き、グループディスカッションを行いました。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
夜は出歩かないこと、カバンは常に閉めて目の届く場所に、自分の持ち物を外に置いてどこかに行かない、なるべく1人で行動せず友達と出かけるなどを心がけました。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
アメリカの大学の勉強と就活を同時進行したことがとても自己成長につながったと思います。時間の管理や優先付、ストレスへの対処法、決断力を向上することができました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
まずは、965点を取れた TOEIC を使って企業に応募するとともに、TOEIC で満点を目指したいです。またスペイン語が疎かになっていることに気づいたので、スペイン語検定を受験します。ホスピタリティを専攻して知った、アメリカと日本の違いをもとに就活を進めるとともに、留学中に経験した広い価値観を利用しさまざまなことにチャレンジしたいです。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 33万/海外旅行保険 22万/教材費 2万/旅行 30万/お小遣い 10万/合計 97万/11ヶ月/フルスカラシップのため、住居費・食費は大学支給
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**

2022年度 長期留学帰国報告書

3 回生の春出発で、1 年間の留学だったのですが、留学行く前は就活について何も知らず何もやらずに行っても後悔しました。何もわからなくても、スーツで証明写真を撮る、対面のインターンシップに 2 回生のうちに参加する、スーツを留学先に持っていく、をすといいいと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

インターンシップへの応募、自己分析、企業研究、キャリアセンターのイベント参加、キャリアセンターの個人面談

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

TOEIC965 点、ホスピタリティで学んだ知識、決断力、責任力、協調性、行動力

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 CA に関心があるため、航空業界で CA 職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Menlo College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	経営
各学期の合計履修単位数	合計 24 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Business analytics/History/Business

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Business

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ルームメイトといっそのこと仲良くなった

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

気持ち

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

クラブに入る

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

スケボーでカリフォルニアを巡った

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

いったん日本に帰国

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

全く

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

事前に危険な地域を調べておく

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

全ての経験が自分の強みになった

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

自分の価値観が本当に変わった。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

両親からもらったお金はおよそ80万ほど（フルスカラシップ）

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

やるべきことはやってあとは楽しむべし

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

自分の将来やりたい事について真剣に考え自己分析

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

自分が困難をどのように乗り越えたか、なぜ留学をしたのか

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

たくさんの企業に興味がある

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Menlo College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期 12 credits 秋学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Macroeconomics/Media and Society/Discovering Business/Business law/Logic and Critical Thinking/ Introduction to U.S. Politics/Introduction to Psychology /Principles of Real Estate

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Macroeconomics, 国々の間で行われる経済的活動の内容や効果を学ぶ。Grade A-を取ることができた

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

政治学で歴史についての学び方の違いに困惑したがドイツ人の友人などと話し合っ理解を深めた

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

目標を持って時間をかけて勉強をすること。グループワークでは文化交流などを行い自分に関心を持ってもらうこと。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

アドバイザーと1対1で相談して単位を考えることができる。グラウンドやジムがあり、食堂や夜遅くまで開いてある図書館も利用できる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

アジア文化交流活動に参加し彼らと交流を増やし、似たような考え方をしているんだと感じた。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

帰国して家族と過ごした

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

避難経路や緊急時の集合場所をしっかりと把握しておく

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

グループワーク

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

日本では関わることのできない人々と関わって自分の考え方が大きく変わることを知れたのでこれからより多くの人と関わってもっと多くのことを経験していこうと思えた

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万円 海外旅行保険 10 万 キャンパス保健 50 万 教材費 5 万 旅行 40 万
合計 135 万 フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

薬などの体調に関係するものは余っても問題ないので多めに持っていくこと

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラム

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

グループワーク

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	North Texas
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ
各学期の合計履修単位数	春学期 12 credits, 秋学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Public Health / intro to global Event management / Orientation to Hospitality industry / Intro to International Studies / Human Development / Foundation of International Travel & Tourism / Intro to Social Work / Global Societies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Global Event Management イベント管理業界の概要を学び、成功する持続可能なイベントを生み出すために必要な技術と手順を学びました。授業内容を活かし、グループごとに想定したイベント開催の提案書を作成しました。この授業では、イベント開催のためのノウハウを獲得できました。また、一学期間同じグループでの作業が続いたので、グループワークでの大切さも学びました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中に資料を読んで意見を交換するディスカッションをすることが最も困難だと感じました。私は、現地の学生と同じペースで資料を理解することが難しかったです。しかし、授業で使う資料を事前に教授にいただくようにしてからディスカッションがスムーズに行えるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

やはり、授業の間には事前予習が必須でした。できてなかったひの授業と比べると明らかに理解度が変わりました。復習もかなり楽になったので、教科書に一度目を通すだけでも変わります。グループワークでは、自分が発言し、存在感をアピールした方がいいです。みんな優しいので、どんな意見でも一度受け入れてくれることが多いです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

チューターのサポートが受けられました、授業内容でわからないことがあれば、学生の方が教えてくれます。

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
クラブ活動に参加することで友達が増えました。また、たくさんの場所に連れて行ってもらい、アメリカについて、テキサスについてよく知ることができました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
アメリカ国内に友人と旅行に行った。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
日本食を食べたかったら自炊するのがおすすめです。外食は高かったです。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
知らない土地で、自分の生活環境を手に入れるために努力したことが成長につながったと感じます。自分で住居を確保したり、初めての環境に慣れたり、初めの時期に成長できました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学を通して視野が広がったと感じるので、自分の好奇心のために海外でキャリアを積むことに興味を持つようになりました。自分の知らない世界がこんなにもあることに、驚き、知らなかったことが悔しく感じました。慣れない土地でもなんとかやっていけるという自信がついたので、留学以前は海外に住むことは考えられなかったと思います。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
航空券60万円/保険15万/食費、家賃はフルスカラシップ/旅行30万
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
悩みはみんな抱えてるので、心配しすぎず楽しむのが一番だと思います。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 サービス業に興味があるため、ホテル業界に焦点をおいて就職活動

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ohio Wesleyan University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期 3.5credit/春学期 3,25credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

The OWU Experience: International Students/Academic Success in Spoken communication/Human Geography/Introduction to Women's and Gender studies/College Success/Personal Health/Appreciation of Music Literature/Introduction to Psychology/Designing Your Future

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Human Geography のクラスでは A の成績を取得しました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学中の学習面で最も困難だった事としては、心理学の教授の話スピードがとても速く理解しながらノートをとるのが難しかったです。なので、授業後に積極的に教授に質問に行ったり同じ授業とっている生徒にノートを見せてもらいアドバイスをもらったりしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題ではわからないことが少しでもあったら、授業後の時間やオフィスアワーを使って教授に積極的に質問しに行くようにしていました。また、現地の学生と一緒に勉強することでわからないところはアドバイスをもらえたりしました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学校のライティングセンターでは、エッセイなどライティングの課題をサポートしてもらえました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

課外活動や留学以外の時間では、様々な国から来た留学生たちと伝統料理を作ったり異文化交流をたくさんしました。または 休みの期間などにはルームメイトの自宅に招いてもらいアメリカ家庭の生活を体験することもできました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し実家に滞在しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していません

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

キャンパスのセキュリティーに登録する、夜は特に 1 人で出歩かない、どこかに出かける時は友達に帰る時間や出かける場所を伝えておく

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生の割の中で自分自身の成長に最もつながった経験は、ルームメイトとの共同生活だと思います。初対面で育った場所も違う人と同じ部屋で生活することには大きな苦難もありました。しかしその中で問題を解決することで相手のことを理解したり、自分の思っていることを英語で伝えることで問題解決能力を手に入れたり成長することができたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

私は留学体験で得た英語力や経験、異文化理解力などを就職の際のアピールポイントやスキルとして生かしたいと思っています。また、得た英語力を低下させないために英語を話し続けることや英語力テストを受験することに努めようと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 28 万、海外保険 60 万、3 つの休みで旅行 48 万、総額約 136 万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本食を待っていく、郵便局では荷物を紛失されたので DHL などの民間宅配業者を利用する、物価が高いので百均などで基本的な生活用品を揃えていく

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動でアピールしたい留學生活から得られた経験から得たスキル、様々な国から来た留學生と生活することで得た異文化理解力や、ルームメイトと共同生活をするうえで起こった問題を解決するための問題解決力や 長期留學で培った英語力などです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

まだ未定ですが、今後の計画としては英語力を活用できるような国際的な企業に就職できたらいいなと思っています。

【今後の協力について】

18. 留學をめざす學生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留學体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ohio Wesleyan University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	政治学 社会学 心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期：3.5 春学期：4.0

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Social Problem/ Cultural Anthropology/ International Politics/ Introduction to Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

SOAN111 主に3つの社会問題について、学術記事、動画、ゲストスピーチをもとに授業内でのディスカッションベースで行われた。アメリカでの移民問題、人種差別、大量消費は、日本で問題視されている内容とは異なる点があり、新しい発見がたくさんあった。また日本人としての視点をクラス内で述べることで、現地の学生にも新しい観点を与えることができたのではないかと思う。特に提出課題のエッセイでは教授からアメリカの問題としてでなく日本の社会の共通点に反映した学びをいかす姿勢を高く評価していただいた。社会問題を社会学の視点で分析、評価する力を培えたのではないかと思う。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面での困難点は、アメリカでの社会的ニュースや話題の基礎ベースがない場合、授業内で内容が認識できないことがあること。これは、日本人留学生だけでなく他国の留学生でも悩むことであるため、不明点があった場合は、その場で教授や学生に質問していた。生徒全員がアメリカの背景を持っているわけではないため、基礎的なことでも質問として挙げることは大事であり必要とされている視点だと思う。また、現地の友達に授業後にカジュアルな話題としてアメリカのことについて聞けば、一気に新しいカルチャーが学べるため、授業の仲間を頼りにしていた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

個人で集中して勉強する時間とクラスメートと協力して勉強する時間の両方を作ることを勧めます。私は、一人でコツコツと集中して勉強する方でしたが、政治学の study group に加わったときに、友達と何倍もの情報量をお互いに加えられたことで勉強の質が上がりました。せっかくの留学なので、クラスメー

2022年度 長期留学帰国報告書

トと協力して試験勉強をして様々な視点を加える勉強法を試してみるのがいいと思います。自分の意見の容量も増え、エッセイを書く際には特に力が伸びていることを実感できました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私はライティングセンターを毎回利用していました。提出課題のエッセイを書き終えたら、チューターの予約をして、語彙、文法、構成について手のアドバイスを貰うことができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

OMTというクラブは、様々なアウトドアアクティビティを経験でき、またその中でアウトドアのリーダーとしての意識をはぐくみ、キリスト教の精神についても学びます。宗教問わず参加可能なクラブで、無宗教の私としては、信仰の文化は新鮮でした。アメリカで多数派のキリスト教の視点を学ぶことは、その地に根付いた考えを知る点でとても勉強になりました。また、今まで経験のなかったアウトドアを体験して、知らないことをやってみたいという好奇心を自然と躊躇わずに持てるようになったと思います。何より、アウトドア活動でオハイオの素敵な自然を堪能できたことは大事な思い出です。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇はオハイオ州の友達の家ホームステイをしました。約一か月の間、家に招いていただいてその友達と家族には感謝でいっぱいです。一緒にサンクスギビング、クリスマスを過ごし、たくさんアメリカ文化を経験させていただきました。また、私はすき焼きや日本のカレーをもてなし、家族の喜んでいる反応を見るのがうれしかったです。他には、何度か違う州に旅行に行きました。多少コストはかかりますが、旅行は留学中の大事な思い出にもなるうえ、違う州に渡ること異なる発見もあり、いい経験になりました。旅行中の危機管理と計画を行うえ

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

慣れない環境では、ストレスが溜まることが多いと思います。特に自分と全く違う生活スタイル、価値観のルームメイトと小さな空間で一緒に生活をしなければならないことにとても悩みました。もしルームメイトとの話し合いでうまくいかない場合は、いろいろ考える前に RA に相談することがベストだと思います。健康な生活を送るうえで、かなり大切な部分であるためルームメイトの問題には我慢せず、ある程度妥協しないで問題解決することをお勧めします。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学での寮生活は自分を成長させた経験だと思います。異なる文化、生活スタイル、フレンドシップを

2022年度 長期留学帰国報告書

持つ仲間との共同生活で自分の行動を相手に合わせることはかなりストレスになりました。しかし、本当に大切なことは相手の文化を理解するだけでなく、自分の文化も理解してもらうために説明してコミュニケーションを図ることだと学びました。社会レベルでの多様性問題は学問で学ぶことができますが、アメリカの寮生活では日常の中で多様性の苦勞を知り、背景の違いを乗り越えてと共に協力して解決する中で日本ではなかなか身に着けられない国際交流の

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学中に自分が現地の人に支えられて、楽しい経験ができたことをきっかけに、帰国後は日本に来る留学生に意義ある留学生活ができるようにサポートできる役割を担いたいと思いました。多くの留学生は日本でできるユニークな経験を求めていると思うので、学生生活の円滑だけでなく、日本の文化を楽しめるイベントや情報提供を行えたらと考えています。異国の地に留学していた者としての視点で、外国人留学生に予想される不安を取り除けるようなサポートを考えたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：30万 キャンパス保険が必須だったため加入：30万 アークスリーでの保険：5万ほど 現金は350ドルほど持参

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留學生活に慣れるまでは辛いことにたくさん直面し、逃げ出したくなることもあると思います。また、一度乗り越えても、次から次へと新しい問題が向かってくるのが現実です。しかしこれは捉え方次第であり、交換留学を手に入れた方だけの貴重な経験の糧となります。日本人留学生だけでなく、新しい環境の中で生活する現地の子でも、不安を抱えています。そのため、急いで、焦って異国の文化、人間関係、すべてに慣れる必要はありません。留学をしたいという初心を心の隅にとめて、自分のペースで頑張れば、帰国後に必ず成長できていると思います。この留学は誰もがができる経験ではないことを心にとめて少しずつ頑張ってみてください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動でアピールしたい点は、多様性の中で生きる力です。異文化交流の中で生じる、様々な混乱や対立にも感情的にならず冷静に考えて、グループの解決を図る役割を行ったことが留学中に何度かありました。聞き手に回り、辛抱強くベストな解決策を考える力は、私の強みだと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 ジャーナリズムに興味がある 海外支店のある出版社や放送局について調べてみたい 国際慈善活動にも興味がある JICA などが行う国際ボランティア活動についてもっと調べようと思う。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ohio Wesleyan University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、ジェンダー、心理学
各学期の合計履修単位数	春学期 ; 3,5 credits 秋学期 ; 3.25credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Principles of marketing/ Human geography/ Introduction to psychology/
Designing our future/ Exploring business/ Academic success in spoken English/
The OWU experience/ Introduction to womans and gender

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Exploring business and principles of marketing.この授業で成長できたと思うのは final として授業の最後にあるグループプレゼンテーションです。授業内での準備時間が一切なく、各自授業外で資料を集めたり集まってプレゼンテーションの練習ややり直しがあったためチームメンバーの成績もかかっていることからプレッシャーもありましたが成長できたと思っています。プレゼンテーションでは授業で習った知識を使うだけでなく、チームごとに割り当てられた会社のデータ集めや研究、それを自分自身の言葉で要約するといった工程の中でビジネスの知識を増せた

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で最も困難だったことは現地の人比べての英語能力の差です。心理学のクラスでは先生が講義内容をひたすら口頭で説明する授業で、その内容がテストに出るので聞き取れなかったためにテストに不利になる、理解できていないことからテストの点が伸び悩み、成績不振アラートのメールも届きました。そこからは違う時間帯に授業を受けている友達から板書を見せてもらい毎時間予習したり、授業後に毎回教授に質問に行き、内容を理解することを心掛けました。テストでは問題文の英単語がわからず何を問われているかわからないことが多発しましたが、教授にそれを説明しテスト中に質問していました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

大切だと思うことは周りの人に頼ることです。もちろん自分で努力することは必須ですが、わからないことできないこと知らない常識など現地の人と比べると多すぎるのでなんでも質問してよいと思います。質問

2022年度 長期留学帰国報告書

することで新しい人間関係が構築できたり、勉強方法を教えてもらえたり良いことばかりでした。同じクラスのこと友達になると成績が安定しがちです。グループワークでは意見を発することが大切です。正直ディスカッション内容すらわからないこと何度もありましたが、トピックがわからないならそれを主張しないと誰も助けてくれません。毎回意見が

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

tutor 制度があり、科目ごとに予約を取って教えてくれるという制度がありました。教授の先生は office hour の時間内に相談に行けば教えてくれました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

部活動として私は k-pop dance club、ski club に所属していました。この部活動に入ることによって学校のイベントに参加する機会が増えたり友人関係の広がりました。一番大切にしていた時間は友人との時間です。一緒にディナーを食べたり、映画を見たり、世界の伝統料理をみんなで作って食べることもありました。その中で様々な国の文化について話し合うことが多かったです。様々な文化の違い、考え方について話し合っているときに新しい考え方、価値観を手に入れたと思っています。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏の長期休暇は日本にいたためありませんでしたが、冬休みでは友人と旅行に行き、その後現地ですでたアメリカ人のこの家に泊まらせてもらい日本にも二週間ほど帰るなどしてリフレッシュしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

しておりません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

アメリカでは場所により危険度が変わってしまうので旅行などに行く際には場所の安全度の下調べは必須です。旅行先などでも留学先大学付近でも夜の場合はタクシーを呼ぶなどしたほうが良いです。誘拐が多いです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

人間関係で嫌なことがあった時に相手ときちんと対面で話し合ったことです。向こうの文化的に自分の意見を言うということが求められていたし必須でした。自己主張が苦手な私でしたが、何が嫌だったのかを自分自身の言葉で説明しなければいけないことが多発しました。人間関係を円満にするコツは自分が我慢することだと思っていましたが、この留学を通して違うのかもしれないと学びました。自分の想いを伝えるのは大変でしたがその過程で人間関係は深くなるということも同時に学びました。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前にはしたい仕事ははっきりしているわけではありませんでしたが、留学を通して度胸がついたことや英語力がついたことから選択肢が広がったということを考えさせられました。自分にはできないだろうと考えていた職業でも、今の自分にならできるなと考えられるように考えが変わりました。特に自分の国である日本の素晴らしさを再認識したことから海外にこの日本の良さを発信できたら良いなと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

150万円程度

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語力特にスピーキングスキルは初めの段階から、あればあるだけ良いと思うので英語能力は大事だと思います。英語能力が高いほうが深い人間関係を作るのに有利です。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英語のスキルはもちろん、様々なタイプの人との人間関係の構築、チャレンジする力に自信があります。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

現段階では日本食を海外に広めることができたらいいなと思っています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ohio Wesleyan University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Women's and Gender Studies, Social Justice
各学期の合計履修単位数	秋学期：3.5 春学期：3.25

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Women's and Gender Studies/ Introduction to Social Justice/
Introductory Sociology/ Cultural Anthropology/ Human Geography/ Designing your
future/ College Success/ The OWU Experience

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Women's and Gender Studies。この授業は、留学前より履修したいと考えて
いました。日本には男女平等がまだまだ欠如しているのにも関わらず、あまりジェンダーをとり扱う授業が
ないことに疑問を持っていました。そんな中で、日本よりもはるかにジェンダーの課題を真剣にとらえている
アメリカで、現地の生徒の意見を学べたこと、そして日本人留学生としての意見などを授業、そしてエッセ
イを通して共有したことが授業への貢献であったと考えます。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙 げて記してください。

Social Justice の授業は主にアメリカに広がる不平等についてクラス内ディスカッションを通して、学んで
いく授業でした。Social Justice についての授業を履修したことがなかったため、知識が全くなかったこと、
そして秋が気に履修したため授業のスピードについていくことが困難でした。そこで、授業前に十分に準
備をすることが大事であると感じ、教授に早めに授業内で使うパワーポイントをブラックボードに載せて
いただくようお願いし、毎日予習復習を徹底的に行いました。そして、友達に休日に1-2時間ほどチ
ューターをしていただくように頼みました。そのおかげで、成績 A を取ることができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイ スを記してください。

留学をするうえで必要なのは、人よりも授業に真剣に向き合うこと、そして自主的に理解できるよう時間
を作ることが大事です。第二言語で学ぶ上で、現地の子の倍以上勉強時間を取ることは必須であると思
います。グループワークでは、わからないことはしっかり質問をすること、そして自分の意見をしっかり持つ

2022年度 長期留学帰国報告書

ことがとても大事です。

5. **学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。**
エッセイなどの添削などのサポートをしてもらえるライティングセンター、そして、チューターもありました。

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
授業以外では、韓国アイドルが好きな人が集まってダンスをするサークルに所属し、計2回の大きなステージに立ちました。そして、10月末に様々な文化を紹介する Cultural fest で J-POP メドレーを踊り、三月末の日本祭りを開催しました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
主に、アメリカを旅行しました。ニューヨーク、フロリダ、ロサンゼルス、ラスベガスを訪れました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
していません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
私は、一度夜遅くに図書館から帰宅途中で車に後をつけられたことがありました。そのことを現地の子に話したときに、位置情報を共有するよう勧めてくれたので心強かったです。仲いい子だけにでも位置情報を共有することをお勧めします。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
インターナショナルの生徒間での、いくつかの人間関係問題がいくつか重なったことがありました。その際に、問題を解決するために話し合いをすることになりました。人によって解決への対処法が違い、話し合いをするうえで、自分の気持ちだけ伝えて相手の意見を聞かない子、話し合いで自分の都合のいいほうに持っていこうとする子、そもそも話し合いを拒む子、相手の気持ちを理解しようとしていない子など、ぶつかり合いが多く一定期間ここに亀裂が入りました。その際に、人の気持ちを理解しようとする姿勢がとても大事であると学びました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
もともと将来に対して不安が大きく、あまり期待を抱いていませんでしたが留学を通して自信がつき、未来が楽しみになりました。CA になあるという夢は留学を通して強くなり、外資系への意欲も大きくなりました。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

公開できません。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学中に英語は上達するであろうという楽観的な考えは持つべきではないと思います。たくさんの人と会話ができるよう、そして学びたいことをより深く学べるように留学前から高い英語力をもっておくことはとても大事です。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

日本人で協力して成功させた日本人祭りに関しては、現地の日本に興味のある子と協力をして、浴衣などの伝統衣装、食べ物、折り紙や習字コーナーのための予算設定や計画などをすべて自ら行ったため、こちらは大きなアピールになると考えます。春祭り開催の過程で、交渉の大切さ、現実味があるかどうかの判断や宣伝などを主に学びました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

CA になることが目標です。国内航空会社及び外資系航空会社も視野に入れていきます。外資系航空会社への対策として、エアライン教室に夏の間通うことを考えています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	選考は global studies でした。それ以外にも、ジェンダー学や、文学、ビジネスなどの授業も受講いたしました。
各学期の合計履修単位数	36単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Language & Society/ Intro Womens Studies/ Intro To Women's Lit/ Intro Bus & Wrld Aff/ Intro To Sociology/Intro Intercultural Comm/ Criminal Justice & Pop Culture/ Psy As Natural Sci/ Language & Mind

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

INTRO INTERCULTURAL COMM/文化の違いや多様性に直面した際のコミュニケーションのプロセスと役割について理論的に理解することを目的とする。異文化間コミュニケーションにおける古典的な理論、および文化とコミュニケーションが理論化されてきた学際的な分野の背景について理解を深める。/授業内で毎回発言することができた。授業では主にアメリカの法律や文化をベースに議論が行われたが、日本の事例を聞かれた際に答えることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業で先生や学生たちが話す会話が早すぎるのと、知らない単語が多く出てきた際に話の内容を予測すらできなかったことがあり、ついていくのが大変だったことがありました。授業中は基本的にパソコンを開いていたので、スペルを予想してパソコンで調べました。それでも検索結果がヒットしなかったときは、近くの学生にその時に単語の意味を聞いたり、わからなかった単語をメモしておいて教授に授業終わりに聞きました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私が授業前に取り組んでいたことは、次の授業内容の部分を読んでおくことでした。しかし、場合によっては範囲のすべてを読む時間が足りないこともありました。そういった時は、パソコンで教科書のサマライズをしているサイトがある場合もあるので、そういったものを探して授業前までに読んで授業に向かっていま

2022年度 長期留学帰国報告書

した。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私は留学先でライティングセンターを活用しました。利用するには web であらかじめ予約しておく必要がありました。私は予約して対面で自分のエッセイの不安な部分の相談をしていましたが、オンラインでの相談も可能だったので、とても手軽に活用できると思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

週に一度夜にバスケットボールのゲームに参加していました。はじめの学期では、同じタイミングで留学し、仲良くなった学生同士が集まってやり始めたものでしたが、時間が経つにつれて徐々に人数が増えていき、多くの人と関わりあうことができました。また、よく授業終わりに図書館で友達と集まって勉強することがありました。その友達と互いの言語を教えあったり、言語のみならず文化や習慣についてもシェアしました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇はアメリカ旅行に行っていました。フロリダ、ロサンゼルス、ニューヨークに行ってきました。主希薄する際はエアビーを使用しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の場合は、授業も寮も食事をとるにもすべてが学校内で窮屈な気持ちになることがありました。その為、暇さえあれば、よく気の向くままに街を歩くことがありました。そこで自分のお気に入りの道や景色を見つけることでリフレッシュしていました。危機管理方法ですが、夜は出歩かないことです。そして、友人が私に教えてくれたことですが、催涙スプレーかナイフかのいずれかは常備するべきだそうです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

学内イベントや友達に連れて行ってもらったバーなどで初対面の人と話をすること。いつも話をしている人と違う人と話すことでいつもとは違った内容の話や人生経験を聞くことができ楽しかった。また、自分自身だんだんと英語で初対面の人と話すことに慣れてきたので多くの場数を踏むことができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後も自分の英語力を伸ばし続けていきたいと思っています。また、新しい言語の勉強を始めてみたいと考

2022年度 長期留学帰国報告書

えています。まず、韓国語を勉強し始めてみようと考えています。また、就職先が決まったので、そこで必要となる英語がどのようなものが調べて準備していこうと思っています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

スカラーシップ

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

知らないことに恐れず挑戦してみると新たな楽しみが見つかります。でも慣れないことばかりで疲れてしまった時は、思いっきり休むことが大切だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、Web Expo への参加、オンライン企業説明会への参加、面接

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學期間中、私は学内で行われる様々なイベントに参加し、初対面の方との会話を重ねてきました。また、友達に付き合ってもらって私の英語をよりナチュラルな言い方に言い換えてもらいました。それによって、初対面の方ともそれほど臆さずに話すことができるようになりましたし、何より、様々な幅広いコミュニティに参加することができました。このような年齢や国籍に関係なく多くの方々とかかわった経験やそれを実現するために実行してきたことは今後もアピールしていけることだと思います。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ホテルオークラ京都

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	留学先でのメジャーはビジネスでした。授業は ASL から社会学まで様々な授業をとっていました、中でもビジネスとコミュニケーションの授業は二学期続けて履修しました。
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits、冬学期：12 credits、春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

First-year ASL/ Intro to Business and world affairs/ Principles of Microeconomics/ Principles of Macroeconomics/ Intro to Sociology/ Intro to Intercultural Communication/ Criminology and Criminal Justice/ Public speaking/ Public Health

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が最も学習成果を得られたと思う科目は intercultural communication です。この授業ではそれぞれ違ったバックグラウンドをもつ人々がどのようにかかわりあっていくのか、どのようにコミュニケーションをとっていくのかを学ぶ授業です。毎授業、クラス内でディスカッションと発表をする必要がありほかの国からきた生徒の意見をたくさん聞くことができました。またネイティブスピーカーとディスカッションする機会も得ることができたのでこの授業を履修してよかったと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

先生が言ったことがわからずにほかの生徒よりも取り組みが遅れるということがありました。しかし周りには知らない人や、正直に先生に質問をしていました。現地の生徒や先生が優しく答えてくれたり助けてくれたのでとても助かりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業内でわからないことがあったらすぐに質問するようにしていました。どんな細かいことでも先生はしっかりと答えてくれるのでするべきだと思います。質問をしていく中で自分に自信がついて失敗することも恐れなくなりました。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学修サポートサービスをあまり利用してこなかったため私の留学先学校にどんなものがあったかわかりません。私が利用していたものとしては図書館と自分の寮にあるクラスルームフロアです。図書館には本だけでなくコンピューターやグループプロジェクトをするためのフロアもありました。寮のクラスルームフロアは24時間開いていたので夜遅くまで勉強することができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外ではインターナショナルの友達と毎日のように遊びました。学校の体育館でスポーツをしたりアニメを一緒に見たりしました。毎週金曜日にはそれぞれの国の料理を作ってお互いに食べました。毎週様々な国の料理をたべてそののちにはカードゲームをしたりしました。私の友達がほかの国からの留学生だったのでたくさんの国の文化を学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

私の留学先学校は3学期制だったのでいくつか休暇がありました。留学先がオレゴン州だったこともあり、カリフォルニア州に二回、アリゾナ州ネバダ州に1回行きました。また、キャンプやハイキングなどにも行きました。インターナショナルの友達と旅行やキャンプに行き朝から夜まで寝食ともにして友達関係がより深まりました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

やはりホームレスの方が多くおり、話しかけたりしてくる人もいるので現地のよくなれている友達を作ることが大切だと思います。特に夜になると酔っぱらった人も多くなってるので一人で外出することは避けたほうが良いと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

別の国から来た人と親友になったことです。その子とは毎日のように遊んだり出かけたりして別のバックグラウンドを持つ彼の考え方や違う文化について学ぶことができました。彼は私の英語を正してくれたりもして英語面、メンタル面と成長ができ、文化についてなどの知識を増やすこともできました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前後で変わったことは世界に対する考え方です。留学前までは海外に一度も行ったことがなくほ

2022年度 長期留学帰国報告書

かの国を本当に別の世界だと思っていました。しかし、実際には違うバックグラウンドを持つ者同士でもな
んの隔てもなく仲良くなれることがわかりました。今後も海外から来た人とかかわりを持ち続けていきたいと
思います。これから外大に来る留学生とも交流をしていこうと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 2 5 万/海外旅行保険 2 2 万/学生寮・食費約 1 5 0 万/ 合計 1 4 7 万円 その他
の必要経費は記録していません。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生がするべきこととしては、常に挑戦し続けることです。特に留学が始まったころはわからないことば
かりで友達も少ないと思います。最初は友達作りからだと思いますが、自分から話しかけることがとても重
要でした。最初に友達をたくさん作っていたおかげで留学生活退屈することなく充実して過ごすことができ
ました。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

つたない英語でも新しい友達を作るために話しかけ続けたこと。このことから難しいことにも恐れず挑戦す
る力がついたと思います。バスケットボールのチームを作って一学期間学内トーナメントに出場しました。
アメリカで国境関係なくリーダーシップを発揮できたのはアピールできる経験だと思います。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の 場合は今後の計画を記してください。

未定：現在どのような職が自分にあっているかわからないので、インターンを経て探していこうとかがえ
ています。海外で働くことも視野には入れておりますが、具体的には決まっています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介して います。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Business
各学期の合計履修単位数	秋学期：1 2 credits 冬学期：1 2 credits 春学期：1 2 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

intro women's studies/ Intro business/ intro intercultural communication/ Public speaking/ Public health/ Japanese pop culture/ Japanese modern literature/ Business technology communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

intro women's studies, ジェンダーと人種について学んだ。授業内のディスカッションや毎週のエッセイやプレゼンテーションを頑張った。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業で学んだことを自分なりに解釈して、エッセイに自分の独自の考えを反映させなければいけなかったこと。授業で学んだことだけでなく、それを応用しなければならなかったので困難だった。私の対処方法は、友達にたくさん聞いたことです。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

リーディング課題は、読むだけでなくメモをすること。課題は、提出期限関係なくあらかじめしておくこと。わからないことがあったらすぐ、教授や友達に聞くこと。グループワークは積極的に話すこと。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイをチェックしてもらえるところがある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

さまざまなスポーツのサークルに参加した。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

異なる州にいる友達に会いにいき、その友達の家で滞在したり、旅行したりした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していない。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ペップースプレーなどを常に身につけること。日が暮れた後は一人で出かけないこと。おしゃれをしすぎないこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

何か問題があったときに人に頼りすぎず、自分で解決策を探ること。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の近い目標は、留学生活で得たことを忘れないように、英語を話す機会を維持することです。さらに、大学留学を終えたので、また異なる海外生活を体験するために、ワーキングホリデーやインターンシップに挑戦したい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

総費用約200万円（9か月間）

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

カルチャーショックを今まで受けたことなくても、孤独や不安を感じたりするけど、数ヶ月経てば必ず楽しさに変わるので、留学生活1日1日を大切に自分なりに楽しんでください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

N/A

- 17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。**

未定：人と関わることが好きなので、人と常に関わることができる職業に就く。例えば、外資系の客室乗務員または、高校の英語教員。

【今後の協力について】

- 18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Business、ASL、Communication
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits、冬学期：12 credits、春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

INTRO WOMENS STUDIES/FIRST-YEAR ASL TM1/INTRO TO SOCIOLOGY/FIRST-YEAR ASL TM2/INTRO TO BUSINESS & WORLD AFFAIRS/INTRO TO COMMUNICATION/BUSINESS COMM USING TECHNOLOGY/CRIMINAL JUSTICE & POP CULTURE/OUR COMM/OUR HEALTH

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が留学中に履修した科目の中で最も顕著な学習成果を得た科目は ASL です。ASL とは American Sign Language のことでアメリカで使用されている手話です。私はこの ASL を 2 学期間履修しました。日本で使用されている手話とは異なるものであるのが大変でした。しかし、日常でのコミュニケーションができるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループプレゼンテーションが留学先での学修面で私にとって最も困難であったことです。その理由として、グループプレゼンテーションが課題として課されたとしても授業内で準備時間を用意してくれるわけではないからです。また、授業外でメンバーと話し合う際も年齢層がバラバラなこともあるので仕事や家の用事などで全員で集まることができる機会は少ないです。そのため、必ず全員と連絡先を交換し、基本的にはメッセージを通して個々で準備をするようにしました。個々で準備をするため、こまめに連絡し合いプレゼンテーションの方向性を確認することが大切だと思いました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

分からないことがあれば出来る限り早く教授やクラスメイトに聞くことをお勧めします。直接聞くことが 1 番ですが、メールで頭の中を整理してから聞くのも良いと思います。（教授によっては週末などメールの返

2022年度 長期留学帰国報告書

信をしない人もいますので注意) 授業中は教授の話す内容を全て理解しようとするのではなく、重要な部分を優先的に理解しようとするのが良いです。最初から全てを理解しようすると大変なのでモチベーションが下がったり、自信を失うことがあるので完璧を求めずに授業を大まかに理解することが大切です。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

基本的に教授に頼れば何かしらのアドバイスやサポートを受けることができました。その他には留学生を担当する先生やチューターの方がいるので留学生活全般や授業で困ったことがあれば直接会って相談したりメールを送ることもできました。また、レポートの書き方や添削もお願いすることができました。図書館も夜遅くまで空いており、自習や課題のビデオの鑑賞をすることができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課題などを終わらせて余裕がある時は友人と会うようにしました。ルームメイトと買い物に出かけたり、友人を部屋に呼んでご飯を食べました。また、大学内にある寮に住んでいる友人が多かったので寮のラウンジでご飯を振舞ってくれたり、ゲームをしたり、映画を観ました。最初は上手くコミュニケーションがとることができなかったですが、料理やゲーム、映画を通すことでお互いのことを教え合っただけで気軽に話せる仲になりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は基本的に旅行をしました。冬休みにはフロリダとニューヨーク、春休みにロサンゼルス、シアトルに行きました。シアトル以外は1週間程度滞在して、シアトルは近かったので日帰りで行きました。留学先でも様々な人と出会うことができましたが、同じアメリカでも土地によって雰囲気や景色や食べ物など多くのことを旅行を通じて経験することができました。また、旅行先では飛行機やホテルなどトラブルが付き物なので対応力やどんな状況においても楽しむ力を身につけることができました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

大麻が合法の州に留学してきたので街中で使用している人や友人も多々いました。初めは困惑するかもしれませんが、誰がどこで大麻を使用しているかは慣れてくるとわかるようになるので近づかないようにしました。また、友人に誘われたとしてもはっきりと断ればほとんどの人は無理強いをしてくれないのでしっかりと伝えることが大切です。アジアンヘイトを受けたり、ホームレスの方にお金を要求されたり、宗教に勧誘されることもありましたが基本的に無反応で無視すれば大丈夫だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学において1番自分の成長につながったと感じた部分は考え方です。今まで人の話やテレビ、SNSで得た情報を頼りにしていましたが、今までと全く異なる環境で生活することによって、今まで自分の中にあった常識が通じなかったり、思っていた通りであったりと実際に生活してみないと分からないところがたくさんありました。また、日本とアメリカの両方の魅力的な点と悪い点を実感することができ、今までの自分の中にある考えは思っていたより凝り固まったものであることに気が付きました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今までは自分の知らないうちに何かに対して偏見を抱いていたり、すべての人にとって常識であると思いつ込んでいたので、本当の意味で相手の立場に立って考えることができるようになったと思います。今後はもっと多くの外国人が日本に来ると思うので日本人であっても外国人であっても異なる国籍、性別、バックグラウンド等であっても自分を基準だと考えず、相手を思いやりたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 ¥314,180/海外旅行保険 ¥231,420/教材費 ¥70,000/旅行 ¥250,000/寮費 \$8700/その他の生活費(食費込み) ¥1,300,000

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学中にしかできないと思い、何事にもチャレンジすると良いと思います。最初は不安があると思いますがそこでしか味わえない生活や文化、食べ物、勉強、人との関わりがあるのでそこに飛び込んでみて欲しいです。しかし、細かい目標を設定したり、人と比べることはお勧めしません。目標を達成できなかったときにできなかった部分にはばかり目がいつてしまったり、人と比べてばかりいるとモチベーションが下がったり、より不安を煽ることになります。そのため、成長したことに対して自分を褒めてあげ、自分の機嫌を自分でとることが大切です。何よりも帰国してから留学に行ってきたと自分が満足できることが重要です。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでの説明会、ESや動画提出、オンライン面接、個人面談

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コロナによってダメージを受けた企業が多いので困難な状況をどのようにしてプラスに持っていくかを留學準備教育や留學経験を交えてアピールした。また、多くの人と関わることで相手を思いやる力を養ったり、コミュニケーション能力を向上させたことを話した。

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

決定済み 航空業界

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、コミュニケーション、ジェンダー、社会学
各学期の合計履修単位数	春学期:12credits、秋学期:12credits、冬学期:12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

BA 101 Introduction to Business and World Affairs Section/ language & mind 001/ Intro to Conflict Resolution 001/ Business Comm Using Technology HB1/ Intro to Sociology/ Public Health/ Criminal / Public speaking/Intro to women studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が最も顕著な学習成果を得た科目は、Public speaking です。この授業は、プレゼンテーションを中心とした人前でのスピーチにおいて、効果的なスピーチの構成や話し方などを学びます。成果としては、4 回ほどのプレゼンテーションでほぼ毎回満点近い点数を得たことです。私はプレゼンテーションの前に十分なリサーチと練習を行いました。また、書き手が理解しやすい構成や話し方、スライドの作り方もこだわりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私が最も困難だと感じたことは、Conflict Resolution の授業でのディスカッションです。この授業では、個人レベルから政治・社会レベルまでの対立に対して、どのように対処するべきかを学びます。この授業はクラスでのディスカッションに焦点が当てられ、ほぼ毎回の授業でスモールディスカッションの時間が設けられます。私はこのディスカッションで相手の意見を正確に汲み取り、自分の意見を的確に発言することが難しかったです。この問題を解決するために、時事問題を調べて、一分間のビデオにその問題に関する自分の意見を記録するという作業をはじめました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業に関しては、基本的なことですが予習と復習を怠らないようにしていました。特に予習に関しては、授業によっては専門性の高い単語が多く使われることがあります。予習をすることでスムーズに授業を理解することにつながりました。グループワークやディスカッションでは、自分から積極的に意見を共有する

2022年度 長期留学帰国報告書

ことを心掛けました。英語力に自信がなく、失敗するのを恐れる気持ちも分かりますが、「失敗して当たり前」というマインドで取り組みました。これを意識してから、授業内容の理解が深まりましたし、クラスメイトともより仲良くなれたような気

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

コースの分野ごとにアドバイザーに連絡できるサービスがありました。その科目分野の専門の先生に質問や相談をすることができたので役に立ちました。また、学内には留学生を対象にしたアドバイザーにコンタクトをとることができ、学習面・メンタル面の相談をすることができます。また、食料支援として、学内のフードパントリーで無料の食料配布を受けることができました。野菜、肉、魚、果物などさまざまな種類の食料が提供されており、食費の節約になりました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では、バレーボールクラブとドッジボールクラブに参加していました。これらのスポーツをする上で、コミュニケーションをとることは必須で、積極的にコミュニケーションをとるようになりました。チームで一丸となって何かに取り組むことは面白かったですし、異文化理解や協調性の向上にもつながりました。また、ごみ拾いのボランティアにも参加していました。街の雰囲気や衛生状態を日本と比較して、自分が今まで当たり前だと思っていたことが、実は異なる文化や価値観があることに気づきました。また、留学先でのボランティアやクラブ活動を通して、新しい友達や知り合いができたことは大きなメリットでした。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休み、春休みともに 5 日間ほどのアメリカ国内旅行に行きました。それ以外の日は、友達と出かけたりして過ごしていました。長期期間中も英語の学習は継続していました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

安全面に関しては、午後 8 時以降は一人で外を歩かないようにしていました。夜に帰宅しなければならぬ際は、友達や学校のセキュリティーサービスを利用して、寮まで送ってもらっていました。また、ペーパーズプレーを常に所持していました。その他の生活面に関しては、異なる環境や食事で体調を崩すこともあるかもしれませんが、睡眠時間とバランスのとれた食事を意識することが大切だと思います。また、病気やケガをした際にどこに行けばよいのか知っていくために、キャンパス付近の病院についても調べていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

対立問題を取り扱う授業で、移民問題に関して議論をする機会がありました。私はこのディスカッションに貢献することができずに悔しい思いをしました。これまで議論における進行や意見共有が得意だと思っていましたが、実際にはもっと頭の回転が早く、議論をまとめることに長けている人が何人もいることを認識しました。これは、英語力の問題だけでなく、移民問題に関する知識自体が足りていないことにも原因がありました。私はそれから時事問題を調べて、その問題に関する意見を英語で一分間程度のビデオにまとめるという作業を始めました。これは社

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学生活を通して、文化の違いを実感し、それぞれの文化を尊重することの重要性を感じました。文化が違うことゆえに生じる価値観のずれや対立などの問題もありましたが、それを自分なりに解決する過程を通して問題解決能力の向上を実感しましたし、より深い異文化理解につながったと感じます。また、留学生活していて、日本に生活しているときに気がつくことができなかつた潜在的な社会的な問題が多くあることを認識しました。私は、今後これらの問題をより深く調べてみたいと思いました。また、留学を通して得た異文化理解やコミュニケーション能力、問題解決能力を活かして国際的なプロジェクトや多文化共生の促進に貢献したいと考えます。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万/海外保険料 20 万/教材費 2 万/旅行 15 万/お小遣い 7 万/食費 10 万/寮費 80 万/計約 120 万/9 か月間

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

まず、留学目標を明確にしておくことが大切だと思います。目標が曖昧だと、どういった留学生活を送りたいのかも曖昧になってしまいます。留学を最大限楽しむためにも、自分の目標を具体的にし、かつ言語化することが重要だと思います。そして、限られた時間を無駄にしないことです。課外活動に参加したり、英語・その他の興味のあることの勉強をしたり、現地の友達と遊びに行ったりと時間を有効活用することが大切だと思います。生活面に関しては、慣れない環境で体調を崩すことがあるかもしれませんが、規則正しい生活をして自己管理することも重要だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、就活フォーラム

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

設問 20 でも述べたように、直面した問題に対してそれをどのように解決すべきか分析し、行動に移すといった問題解決能力を得られたことです。問題を見て見ぬ振りするのではなく正面から向き合い、解決のために自分ができることを継続的に実行できたことは私にとって大きな成長でした。また、文化やバックグラウンドの異なる人との交流、ルームメイトとの共同生活を通して、オープンマインドで異文化を理解することの重要性を学び、異文化間での問題解決能力やコミュニケーション能力が向上したと感じます。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。業界に関しても現在幅広く見ている状況で、具体的には航空、広告、人材などを見て就職活動を継続しています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Portland State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	インターナショナルスタディー、ビジネス、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期: 12 credits、冬学期: 12 credits、春学期: 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to business and world affairs/introduction to women's studies/introduction to sociology/public speaking/introduction to communication/introduction to juvenile justice/business communication using technology/language and mind/public health

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Public Health: 公衆衛生の基本的な構成要素や、公衆衛生について学びました。そして、この理解を応用するために、私たちは、授業内や課題の中で、地域社会と文化に影響を与える幅広い社会的、環境的、行動的、文化的要因について研究し、議論してきました。また、健康増進と疾病予防に貢献する、地域・州、連邦、世界レベルの公衆衛生機関やシステムの役割についても検討しました。毎回授業前に予習課題、授業後のクイズをコツコツし、中間と期末のエッセイ、ファイナルプロジェクトでは、公衆衛生に関する自分の経験と考えや、授業で習ったことを応用し、Aをとることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業内でプレテストを受けたら、その教科をパスできるか不安になるほど成績が悪かったことです。それはプレテストなので、ネイティブのクラスメイトに要点をきき、テストまで必死で勉強しました。その結果、本番のテストでいい点数をとり、合格することが出来ました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

まずは、毎回初めの授業の後に、自分が留学生だということを教授に伝えていました。そうすることで、気にかけてもらえやすくなります。また、一番前の席に座ることをおすすめします。その理由としては、教授の話やクラスメイトの発言が聞きやすく集中しやすいからです。そして、教授に顔と名前を覚えてもらいやすく、向こうも私が留学生だとわかっていたので、授業後に分からないところはないか、聞いてくださることも

2022年度 長期留学帰国報告書

あった。さらに、質問もしにいきやすいというメリットもあります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

利用したことがないのであまり詳しくはないですが、help desk は、電話、チャット、たいめんたいおうがあり、様々な問題を解決する施設です。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

学校内のダンスクラブのパフォーマンスチームに所属していました。クラブは、誰でも参加可能な練習と、パフォーマンスチームのみの練習の二つの時間に分けられていました。わたしはオーディション形式で、自分のダンス動画を提出し、パフォーマンスチームに入ったので、週に2回、3時間ほど練習していました。私たちは、ダンス動画を撮影するだけでなく、校内のイベントに参加して、観客を盛り上げる役割も果たしました。メンバーとも仲良くなることができ、チームワークも高めることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みと春休みは、寮に滞在するか、旅行に行くかのどちらかでした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

念のため、ペッパーズプレーを毎日首から下げていました。また、夜は1人で出歩かないこと、どうしても出歩かなければならないときは、迎えを頼むか、友達と電話をしながら帰宅することです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

わたしは家族離れて暮らすことがなかったので、料理も洗濯も1から学ばなければなりませんでしたが、それを人に頼らず、できるようになることで、自立力、生活力が向上したと思います。また、日本人といると頼れて心強いと感ずることもありますが、甘えずに極力英語を使う環境を作ることで、英語力だけでなく、自分でコミュニティを広げていく力も身につきました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

私は外大で教職を取っています。留学前は、念の為に教員免許を取ろうと考えていましたが、留学中に日本語を勉強している生徒が多く、日本語教員になることに興味をもちはじめました。そして、ポートランド州立大学で日本語を教えている日本人の先生に連絡を取り、どのように日本語を教えているか見学させていただきました。とても刺激を貰い、将来の夢がより具体的に決まりました。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券30万円、保険25万円、住居、ご飯、教科書代、旅行費など200万以上で、計280万程

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自分から積極的にイベントに参加して交流を広げることです。そして、極力日本人だけであることを避けることです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Radford University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Recreation, Parks & Tourism, Communication & Media Studies, Cross Cultural Studies など
各学期の合計履修単位数	春学期: 12 credits, 秋学期: 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Activity Leadership and Analysis/Introduction to Advertising and IMC/ Introduction to Communication/Trademarks of Chinese Culture/Introduction to Recreation Parks and Tourism/Introduction to Sociology/Topics in Asian Cuisines and Cultures/Women in the World

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル: Trademarks of Chinese Culture/内容: 行事や食、歴史といった多様な観点から中国文化を学ぶもの。/成果: アメリカや、中国、日本の文化を比較することで、客観的にそれぞれの文化の特徴を考え、異文化理解を深めることができました。国籍が異なる方と会話をする際に、その方の文化背景を考える重要性を実感しました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

困難: 授業の予習として大量のリーディングが課されたこと。/対処法: 全ての文章を丁寧に読むのではなく、ざっと目を通しながら重要な点のみをノートにまとめることを意識しました。テスト前にはこのノートを見返すことで、授業内容を思い出しました。また、50分勉強10分休憩を繰り返すポロモード法を用いて、集中力を継続させることも大切にしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

①米国の大学では、大量の予習や課題が課されるため、スケジュール管理が最重要であると考えます。私は週ごとの Weekly List と、毎日の To Do List を作り、各教科の予習と課題を紙に書き出していました。②グループワークでは自分が率先して行動する勇気を持つことが大切だと思います。私はグループ課題でメンバーが協力的ではありませんでした。そこで、それぞれのグループメンバーが行う課題範囲を

2022年度 長期留学帰国報告書

指定した後、全員が編集できる google document を作成して、メンバーにメールで共有することを繰り返しました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

①Radford University Library と検索すると、APA の解説ページを見ることが出来ます。エッセイで使用する APA 方式について詳しく書かれており、大いに役立ちました。②利用したことはありませんが、学生サポーターの制度があると思います。学習計画の立て方や、学習で理解できない点など、幅広い分野を相談することができると思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ダンスクラブに所属し、現地学生との交流を深めました。初めは言語も文化も異なる現地学生に心の距離を感じ交流に苦戦しましたが、練習中に積極的に話しかけることで、相手との共通点を見つけ、距離を縮められるようになりました。英語のコミュニケーション能力を高めるとともに、逆境でも解決策を見つけ、強い意志を持って実行することが大切であると学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し、大阪で就職活動をしていました。(対面インターンシップへの参加等)

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

①生活面でのアドバイス：私は留学前に大阪で2年間、親元を遠く離れ寮生活をしていたため、ホームシックを経験し対処法を学んでいましたが、留学で初めて実家を離れる方は精神的不安が大きく、対処法が分からない方もいらっしゃるかと思います。留学前にホームシックになった場合はどうするか予め考えておくのも良いかと思います。②日本とは違い、米国で夜に1人で歩くことはとても危険です。常に誰かと行動することを心掛けてください。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

設問16と重なりますが、ダンスクラブに所属し、現地学生との交流を深めました。初めは言語も文化も異なる現地学生に心の距離を感じ交流に苦戦しましたが、練習中に積極的に話しかけることで、相手との共通点を見つけ、距離を縮められるようになりました。英語のコミュニケーション能力を高めるとともに、逆境でも解決策を見つけ、強い意志を持って実行することが大切であると学びました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

ANA もしくは JAL の客室乗務員を目指します。留学前は心配性で挑戦をためらうこともありましたが、留学先では様々なことに挑戦しやり抜くことができました。学習から得られた計画性や、ダンス活動を通して身に付けた積極性などをアピールし、前向きに就職活動に取り組みます。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万×2（一時帰国のため）/海外旅行保険 25 万/キャンパス保険 20 万/教材費 6 万/旅行 20 万/生活費 40 万 合計 191 万/8 ヶ月/フルスカラーシップのため、授業費・食費は大学支給。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先で授業を理解できるか、現地学生の友人はできるかなど、数えきれない不安があると思います。しかし、解決策は必ずあります！授業が理解できない場合は教授のオフィスアワーを活用したり、交流を増やすためにはクラブに入ったり、大学主催のイベントに参加したりすることがおすすめです。初めから全てできる人はいないので、失敗しても大丈夫です。私は 1 学期目の失敗を活かして、2 学期目に改善できたことが多くありました。1 年を通して成長することが大切です。焦らずに自分のペースで頑張ってください。そして、周りに頼ること、無理せずに休息を取ることを忘れないでください。応援しています！

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ZOOM を用いて、日系企業のインターンシップや早期選考に参加しました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

①計画性：大量の予習や課題を計画的に行うため、毎週の weekly list と毎日の to do list を作り、実行した。②粘り強さや積極性等：ダンスを通して現地学生との交流を深めた。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界で客室乗務員を目指して、就職活動を継続します。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、

2022年度 長期留学帰国報告書

出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Ramapo College of New Jersey
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	環境学
各学期の合計履修単位数	春学期 12 単位、秋学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Psychology/Introduction to International Studies/Climate Change and Society/Existentialism/World Sustainability/World Cultures

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

World Cultures 人類学のあり方、ミュージアムについて考えさせられた。課題を読み、その作者は誰に向けて書いているか、何を考えさせたいのか、考え、人が人を研究するとはどのようなことなのか考えさせられた。成果として、ミュージアムで紹介されている民族は過去の人とは限りなく、現代に存在し、しかし過去のライフスタイルから変わっていたり、植民地支配をされた経験があり民族としての文化を守る努力をしている人たちもいる。私たちのような民族のメンバーでない人でも、その人たちとともに彼らのよりよい生活を作ることができる、こちらが一方向的に与えるのではなく、ともに行動する必要があると学びました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

大学全体の留学生が学生数の 1% だけあり、留学生に会うことが少なく、同じ苦悩を分かち合える人が少なかったが、現地の学生と仲良くなり、授業で悩んだ時相談して助けてくれた。私の友達は、自分が他言語で授業を受ける大変さを想像し理解しようとしてくれた。理解しようとしてくれる人がいるだけで、支えになった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業の雰囲気や、グループワークは日本と特に変わらないと感じた。一つだけ違うと思ったのは、普段の授業で日本の授業よりも発言する人が多いと思った。クラスに数人は日常の会話のように発言する人がいた。クラスでトップにいたいと感じるのであれば、他言語でも躊躇なく発言できるようになっておく方が良いと思う。あと、授業で悩んだらすぐに先生に相談しても良い。先生は私たちに楽しく学んでほしいと思っているから、悩んだ時寄り添ってくれる。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館の中にあるライティングセンターでは課題のエッセイなどを添削してもらえる。私は利用しなかったのですが、詳しくはわからないが、英語ネイティブスピーカーの学生でも利用することは多そう。私のルームメイトはよく利用していた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語クラスに参加していた。日本に興味がある人が世界的に増えているので、授業に参加すると友達ができやすい。友人との時間を作るように頑張った。誘われるのを待っていても誘われないので、自分がしたいことは自分からとりに行く気持ちを改めて得たと思う。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に帰国した

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

自分の身は自分で守る。日本は比較的安全な国だけど、それでも完璧ではない。私たちは日本レベルで自分を守るため周りに警戒をしていると思う。そのレベルを上げて、知らないところにいる、何が起こるか分からない、と警戒と責任をしっかり持っていれば、安全に過ごせると思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私はどこにいても私のままでいいと気づいた。服装や自分の中の意思をなくしたら元も子もない。自分らしさを持ったままどこでも生きられると留学前の準備教育で知ったことを忘れていたから一学期目は受動的になっていたが、私らしくいれば私を好きになってくれる人が絶対にいると思出し二学期目には私らしさを大切にしていたらものすごく充実し大切な友達がたくさんできた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

目標は前と後であまり変わらず、環境問題を中心に地球上すべての生き物にとって良い世界を作りたい。ラッシュジャパンに入社し社内外で学び続け、日本だけでなく世界に影響を与えたいと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 X 2 : 約 60 万円、海外保険 : 約 26 万円 (1 年間)、キャンパス内寮 : 約 140 万

2022年度 長期留学帰国報告書

円（2学期合計）、お小遣い：約5万円/月、食費（90%自炊）：約5万円/月

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本人としての個性、自分らしさ、そのまま世界に飛び立てば、きっと得るものがある

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

キャリアセンターとの面談、企業説明会参加、夏休みに選考面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

環境学について学んでいたことと一学期の失敗から学びチャレンジし続けることをアピールした

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ラッシュジャパン合同会社 プロダクションチーム内定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Randolph college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Business
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits/秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

PRINCIPLES OF MICROECONOMICS/MARKETING/HUMAN SOCIETIES /INTRODUCTION TO BUSINESS/INTRODUCTION TO PSYCHOLOGY/SPORT & SPECTACLE

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

MARKETING/この授業ではケーススタディを通して会社を分析し自分ならではのアイデアでマーケティングする授業でした。会社を把握し見極めて解決案を考え出さないといけないので、授業についていくのに必死でしたが、進んでいくにつれて授業で学んだ会社の分析の方法やどのようにマーケティングが行われているかについて知ることで企業の強みや弱みを知ることができ、独自のアイデアについても考えられるようになりました、会社の立ち位置やその会社がどのような経営戦略を立てているのかを知ることができ実際の会社の立ち位置で物事見ることができ、会社のマーケティングに対しての私の見方が大きく変わったと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先での学修面で最も困難であったことはリーディングの量でした。外大でも教科書を読んで次の授業の予習をしてくることや、教科書を読みながら宿題をするといったことをするのですが、現地では英語の教科書であるので学問的な文章であるので理解するのも難しく、次の日の予習のために教科書を読むのに1日に3時間程度といった相当な時間を費やさなければならぬのがかなり苦痛でした。しかし、重要なキーポイントを拾いながら読むことで時間をあまり割かずにもだまかに内容を把握することができるようになり、読解力が向上したと思います。また、英語力も向上していくにつれて読むこと自体のスピードも速くなりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

学習面のアドバイスとしては教科書の内容や教授が言っていることなどでわからなかったら誰かに助けを求めるといことです。私は初めて現地で取ったクラスの教授が喋るのが速くほとんど聞き取れないという状態で授業内容も Accounting であったので授業についていくことができず精神的に辛い状況でしたが、勇気を振り絞ってチューターに助けを求めたところ丁寧に教えてくださり授業の理解に役に立ちました。英語力が問題で出遅れてしまうということが必ずあり、失敗を恐れて誰かを頼ることができないと言ったことが難しい場合があると思いま

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Randolph College では、学内で様々な学修サポートサービスが提供されていました。私が一番よく用いたのはチュータリングです。ここでは学生向けに専門的なチュータリングが利用可能で、主要科目や専門分野のサポートが提供されます。チュータリングしてくれる人は基本的には生徒でその学問を専門的に学んでいる人です。私が授業でつまずいた際にはよく利用しました。無料で受けられるので気軽に活用できるところが良いところであると思います。必要に応じてはゆっくり喋ってもらったり、難しい言葉を使わずに説明してもらったりでき

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

他大学の日本語クラブに週に一回訪れ先生として日本語に興味がある生徒に日本語を教えていました。日本語が私の第一言語なので、「開く」と「開ける」の違いなど考えたことがないことを生徒に伝えなければならなかったため、改めて日本語について考える機会を得た。日本に興味を持ってきている生徒と関わるので日本の良いところや悪いところを日本を代表を説明したのでアメリカと比較して日本を見ることができた。先生として生徒に授業内容を理解させなければならぬので責任を感じた。日本語を海外の生徒相手に説明することがとても難しかったが生徒と向き合うことでよく理解してくれた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

春休みは大学の近くのレストランやカフェを巡った。冬休みは約 1 が月間あったので 2 週間ニューヨークに滞在し、5 日間アトランタで過ごした。それ以外の時は寮に無料で住まわせてもらった。春休みは 10 日間あったがフロリダ旅行に費やした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

有効な危機管理方法としては夜には外に出歩かないといことです。私の大学の周りは薄暗く不気味な雰囲気でした。一度近くのセブンイレブンに行くことがあったのですが、ウィードの匂いが強くし、危なそうな見た目の人が数多くおり、身の危険を感じました。友達から聞いた話によると、夜に出歩くと脅迫にあ

2022年度 長期留学帰国報告書

ったりスリに合うなどして危険な目にあった人が数多くいるとのことなので、こう言った被害に遭わないためにも夜に外に行かないという選択肢を取るべきです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長につながったことは秋学期にとった accounting の授業です。この授業の教授は喋るのがとても速く非ネイティブスピーカの僕にとっては聞き取るのがとても困難で授業に出遅れていました。人に助けを求める時にも自分の英語力が原因でコミュニケーションがうまく行かなかつたらどうしようと失敗を恐れていました。しかし授業についていけないことが嫌で勇気を出して人に尋ねたところ分かりやすく授業を解説してくれ、また自分も言いたいことが言え、相手の言っていることも聞き取ることができました。この経験から自分の英語力に

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学で最も変化したことは英語力が伸びたことであると思います。海外の人と英語でコミュニケーションをとることができるようになったので、将来的には英語を使って仕事をしたいと考えています。また、アメリカは多様性がある文化なので、さまざまな国籍の人と触れ合い国際的な視野が養えたので日本国内にとどまらず世界的な視点で物事を考えて社会人生活を送りたいと考えています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため授業料、食費、住居費は免除

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学予定の学生に対するアドバイスとしては自分はどうなりたいのか理想像を掲げるということです。そうすることで留学の意味を見出すことができ、辛いことがありネガティブな気持ちになったとしても乗り越えることができます。私の場合は国際色豊かな環境に身を置くことで視野を広げ、英語力を伸ばすということが一つの目標であったため失敗を恐れずたくさんの人に話しかけることができました。このようにゴールを定めることで辛い状況でも前を見て行動できます。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

毎日自分の思考や感情などを日記に書いて自己分析をした。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動でアピールしたいことといえば、自制心があるということです。自分の視点を増やすためにさまざま

2022年度 長期留学帰国報告書

まなイベントに参加し大勢の人と交流をしました。また、ジムに行き週に6回体を鍛えることを留学中に継続させました。こういったことから途中で投げ出さず自分の目標に向かって突き進むことが得意であるということがわかりました。自制心があることは自ら目標を設定しそれを達成するというサイクルをこなすことができるということなので社会に出た時は必ず必要になるのでアピールしたいです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

詳しくは未定、気になっている企業の説明会に参加する。SPI対策をする。面接の練習をする。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Randolph college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	留学先では幅広い分野で取り組みました。特にビジネスや社会学など自分の興味のある分野に取り組みました。
各学期の合計履修単位数	秋学期 16 credit, 春学期 12 credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

PRINCIPLES OF MICROECONOMICS/AMERICAN POPULAR MUSIC/INTRODUCTION TO ATHLETIC TRAINING/HUMAN SOCIETIES/INTRODUCTION TO BUSINESS/CONTEMPORARY U.S. SOCIETY/SPORT & SPECTACLE

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

INTRODUCTION TO BUSINESS、この科目はビジネスの基礎的に学ぶことを目的としていましたが、教授の話すスピードに追いつくのも大変で、テストもかなりハードでした。最初のテストで62点を取ってしまい、絶望に陥りましたが、もうこれはやるしかない、と一日中図書館にこもることもありました。そこからテストの点数が上がっていき、中間成績でDを取ってしまいましたが、最終的にCを取ることができました。そこで学んだことは、不安になればやれ、ということです。この授業が一番成果を得ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは、予習なしでは理解できないということです。教授の会話スピードについていっても、かなり大変です。授業開始前に、レコーダーを使ってもいいですか。と尋ねて、聞き直すこともありました。一番いい対処法は予習に焦点を当てることです。そうすれば、学んだ単語など、授業がスムーズに入ってきます。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

アドバイスは、アメリカ人に助けを求めるなど、友達と協力することです。ですので積極的に話しかけることです。話すことを恐れてはもったいないです。加えて、失敗することを楽しんでください。だんだん慣れてきます。この二つを意識すれば大丈夫です。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ASC というサービスです。自分はこのサービスの中で、エッセイのチェックをしてもらいました。図書館の中にありました。このサービスを使って、文法やパラフレーズを訂正してもらいました。とても便利でした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

メンタルを保つために、筋トレを週6日やっていました。勉強面で毎日メンタルがおかしかったので、これは本当に良かったと思います。何事もメンタルを保つことが成果を残すために重要であることに気づきました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇では、旅行を楽しみました。ラスベガス、ニューヨークに行き、自分の人生の中で一番と云っていいほど良い経験ができました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

とにかく安全に過ごしたいのであれば、夜は外に出ないことです。何が起るかわからないのが海外ですから、室内でできることを探しましょう。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

まず、結果として自分の意見をしっかり言えるようになったということです。ある日友達と一緒に体重を減らそうと決めたことがありました。一緒に頑張ろうとしていましたが、気づいたら、ジャンクなものを食べていて、いつもの自分なら何も言わないのですが、英語でしっかり言ってみようと思って、伝えてみたら、しっかり反省してくれて、良い感じに進むことができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

しっかりと自分の意見を言い、周りに流されずに我を持ちたいと思います。もっと幅広く世界を観れると思うので、どんどん日本から出て、いろいろなものを吸収していこうと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券30万円、海外旅行保険20万円、教材費5万円、旅行20万円、お小遣い月5万円、フルスカラシップのため住居費食費免除

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

行きたいなら行きなさい。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ワーキングホリデーでまた海外に出る予定です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Randolph macon college
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	主に、communication の科目を履修しました。加えて、宗教や教育、政治などの科目も履修しました。
各学期の合計履修単位数	春学期：12 秋学期：12

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

New media/Intro to Politics/introduction to religion/Anthropology of religion/Public speaking/Interpersonal & small communication/comparative education/American media history

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

もっとも顕著な学修成果を得た科目は introduction to religion です。主に世界でメジャーとされるキリスト教、イスラム教、仏教などについて学びました。何を信仰し、なぜ人々がこれほど宗教という存在を信じるのか、かねてより疑問に感じていた答えを得ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

日頃の homework などはもちろん大変でしたが、それ以上に exam に向けての準備が大変でした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

恥ずかしいや怖いなどの感情が一番留学において不要な感情だと自分の経験から伝えたいです。自信がないから話さない、間違えるのが恥ずかしい、怖いなど、実際人はあまり他人に興味をもっていないので気にせずなんでもチャレンジするほうが失敗しません。日本人同士でも日頃から英語で話すようにしたほうがいいです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Randolph Macon college では、図書館で Tutoring のサービスがあるので essay やプレゼンのまえに利用すると、点数が変わるのでぜひ利用するようにおすすめします。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地ですでた友人に車を出してもらい色々な所に連れて行ってもらいました。毎週決まった日にボウリングにみんなで行ったり、友人を紹介してもらったり、家に招いてもらったり、実際におもっていたアメリカ人の想像よりもっといい人たちにたくさん出会えました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は NY やワシントンなど公共交通機関で行ける場所に観光しに行ったり、友人宅に泊まったりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

常に危機感を持つこと。楽しいの中にはたくさんの危険があります。いろいろなことに誘われたり、断りにくい場面に遭遇することもよくあります。安全に過ごすためには常に最悪のケースを想定して動くべきだと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

どうしてもわからないことや課題など友人たちと集まり知恵を絞りあい、課題やテストを乗り越えた経験がとて大きいと感じました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

自信がよりついたと思います。恐れず挑戦する精神でもうワンランク上のキャリアを目指したいと考えています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

full scholarship でしたが、日用品や旅行など決して贅沢していたわけではないですが合計で 120 万以上はかかったと思います

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

失敗は恥ずかしくないです。親元や友達など、慣れ親しんだ土地から離れて、0 から新天地で生活をはじめるとは決して簡単なことではないです。それでも、案外どうにかなったりします。常にポジティブでいること。ネガティブでいることは簡単ですが何もプラスにはならないです。高校で三年間、今回の留学でもう一年海外で生活してきましたが、考え方ひとつで内容が全然変わってきます。つらいこともたくさんあると

2022年度 長期留学帰国報告書

と思いますが、つらいときはゆっくり寝て、やすんで、またそこから一步踏み出しておくことの繰り返しが成功への唯一の道だと思っています。困ったら誰かに頼ること。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

どんな場面でも迅速に対応でき、恐れず挑戦する精神

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Randolph Macon College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication , Asian Studies
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 Credits 春学期 12 Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Principles of Marketing/Principles of Public Communication/Conflict Communication/Media & Society/Contemporary East Asia/T:Hong Kong Cinema/Comparative Education/American Media History

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も成績が良かった科目は Hong Kong Cinema クラスで最高評価の A+ を得る事ができました。このクラスでは香港の映画を視聴して、それを元にその当時の文化的、または政治的背景を分析するという授業内容で、特に中国と香港の関係を映画を通して理解する事ができました。私は映画が好きなので、楽しみながら授業を受けた結果最高評価を頂く事ができたと感じています。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先での学修面で最も困難した事は、教授との意思疎通です。私は、リスニングは得意な方ではなく、時折授業中教授が何を発言したのかを理解できなかった時があります。同じ授業をとっている友達に聞く手段もあったのですが、私は信憑性を高めるために授業後、直接教授の元を訪れ質問する事で、この困難に対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

コツとしては、とにかく教授に質問する事です。いくら頭が良くて英語ができたとしても的外れな課題や論文を提出しては 1 点もくれません。したがって、少しでもわからない事があれば、授業終わりに直接教授の元へ伺う事により、より満足のいく結果を得る事ができると感じています。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内では特に tutoring service が役に立ちました。これは特定の分野を専攻している先輩方がアド

2022年度 長期留学帰国報告書

バイザーとなって履修しているクラスの手助けをしてくれるサービスです。これにより、生徒の立場として有益な情報を提供してくれ、課題の問題解決を手助けしてくれます。私も何度か利用した事があり、プレゼンテーションの前とかには校閲してくれ、とてもたすかりました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動では、日本舞踊クラブとマーチングクラブの2つに所属してそれぞれの音楽をたのしみました。それぞれ学内でパフォーマンスがあり、練習に追われ大変な時期があったのですが、最終的には満足いく発表ができ、とても良い経験でした。これにより忍耐力を得る事ができたのはもちろんですが、何よりも友好関係を広げる事ができ、大学生活がよりのしくなりました。また、春学期には自分で部活を作り、それもたのしみました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇ではとにかく旅行をしました。冬休みには現地の友達とNYに行ったり、中学の友達とイギリスを満喫したりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

やはり、夜一人で外出しない事が大事です。キャンパス内は比較的安全なのですが、キャンパス外では、いくら近場でも一人で外出する事は避けた方が無難です。友達と一緒に行動するか、車を出してもらう事がとても重要です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生活の中で自分自身の成長に最もつながった経験は自分で部活をつくった事です。秋学期に2つの部活に所属した結果、春学期に自分の部活を作って見たくなりJapanese Clubを作りました。その部活では仲間と一緒に日本料理を作ったり、カラオケをしたりと日本にまつわる事を楽しみました。自分で企画を計画したり、チラシを作ったり、PRをしたりと大変な事はたくさんあったのですが、結果としてビジネスに必要なスキルを得る事ができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学生活で学んだ事はいかに友好関係が人生の中で大事なのかという事です。友達一人増えるだけで、学生生活を手助けしてくれ、プライベートもとても充実する事ができました。留学する前は、内気な性格でしたが、留学経験を活かして、今後は友好関係を広げようと心がけて周りの人から好かれる存

2022年度 長期留学帰国報告書

在になろうと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

お金の面はあまり公表したくないのですか、交際費と食費などで毎月 10 万は覚悟したほうがよいかと思います。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留學生活はあなたが考えている何倍も過酷です。しかし、その分得られる事はその数十倍あります。何度も挫折する事があると思うのですが、自分を常に信じてください。嫌な事はすぐに諦め、好きな事を留學生活でひたすら追求してください。その好きな事は勉強でも遊びでも部活でもなんでも構いません。そうすれば、留學後には辛い事などすぐに忘れる事ができ良い思い出のまま日本に帰る事ができます。一人にならず常に周りを信頼してください、応援しています！！

【就職活動について】

1 4. 留學中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ITに興味があるため、SEなどIT業界で就活を絞りたいです。

【今後の協力について】

1 8. 留學をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留學体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留學体験発表、留學経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Randolph-Macon College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション、ビジネス
各学期の合計履修単位数	秋学期：12単位、春学期12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Principles of Marketing/Conflict Communication/New Media/Media&Society/T:Hong Kong Cinema/Public Speaking/Interp&Small Group Comm/Comparative Education

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principles of Marketing/内容：戦略的な方程式、マーケティングにおける統合的な意思判断決定、定数・定量的な分析などに焦点を合わせ、マーケティングにおける問題などを通し、マーケティングの基本的な知識をマネージメントの観点から学ぶ。この講義を通して、マーケティングの機能における基礎的な知識や専門的な用語を培い、マーケティングのコンセプトへの理解、組織におけるマーケティングの役割やマーケティング戦略の開発、またマーケティングテクニックやツールを実際のケースに応用することが目的とされる/成果：成績 B+

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

300 レベルコースを3つ取った際は、出てくる単語や学習内容のレベルの高さにかかなり苦戦しました。とにかく単語に慣れるまで分からない単語はひたすら調べ、内容の理解が難しい時はオフィスアワーに頻繁に駆け込み、常に頭の中のもやもやを消すことに努めました。一日に何時間も勉強をしている時もありましたが、知識を得ると同時に英語力の向上も見込め、とても良い経験だったと感じます。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

日本人の協調性を捨て、海外の文化に染まる事です。アメリカの場合、何事も主張をしないと生きていけない社会である為に、グループワークでも、無言や主張の無さはマイナスなイメージとなり、グループの輪から外されてしまう事もあると思います。ですので、協調性ももちろん大切ですが、自身の主張も少し強気で行う事が秘訣だと感じます。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学生のチューター制度、添削サービス、オフィスアワー、図書館

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

MeetJapan という学生クラブを立ち上げました。そこでは日本に興味のある学生と共に日本文化を体験したり、好きな日本文化をシェアしたり、また日本語の練習などを行いました。アクティビティでは、お好み焼きを一緒に作り、より多くの学生に大阪の食文化を知ってもらったり、日本のゲームを通して日本を知ってもらおう事を行いました。この活動からは、日本の人気さを改めて強く実感し、今後も日本を世界に広めたいと思いました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇ではフィンランド出身の友人とニューヨークに1週間旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

常に携帯電話を持ち歩き、夜中は友人と行動する事です。また犯罪発生マップのようなものを使用し、行く場所の治安を事前に調べておくことが大切だと感じます。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

インターナショナルハウスでの生活です。そこでは約10カ国以上から来た留学生と衣食住を共にしました。全員の価値観や文化が違う為、今まで当たり前と思っている事が全て当たり前ではなくなり、問題が起きた際や普段のコミュニケーションの中でさえも新しい発見が沢山ありました。今後国際社会で活躍するにおいて、ここでの経験を存分に活かしていきたいと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は自分の培った英語力、コミュニケーションを用いて、日本と海外の架け橋になるような人材として国境を越えて働きたいと考えます。また変化としては、より一層英語を用いて様々な方とコミュニケーションを取り、関係を広げていきたいという気持ちが強くなりました。行くにあたって、海外での移住や駐在を考慮ようになり、一つの目標として今後のキャリアを歩んでいきたいと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券：約 30 万/海外保険約 30 万/教材費約 5 万/旅行費用 30 万/雑費（娯楽や友人との付き合い）約 20 万/合計 115 万/9 か月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事にも全力で取り組むことが大切だと思います。ただ、一つの事に絞らず、常に広い視野を持ち、挑戦しようという気持ちが必要です。また何よりも自分を信じると同時に、常に相手を受け入れようとする努力が大切だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学で得たコミュニケーション能力です。毎日毎日新しい学生と出会い、そこで培った英会話能力だけでなく、相手との繋がりを探し、関係の距離をより近くするように努めたりするなど、ただの知り合いではなく、友人としての関係構築が得意になったと感じます。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Rollins College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Anthropology (Introduction/ Global Health)/Art History (Renaissance art to Modern art history/ History of art and science)/Environment (Nature in the city)/Sociology
各学期の合計履修単位数	fall semester 12 degree + spring semester 12 degree = 24 degree

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro to Global Health/ Nature in the City/ Themes: Art & Science/ Cultural Anthropology/ The Sociological Perspective/Intro Renaissance-Modern Art

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intro to Global Health 人類学の観点から主に「健康」をテーマに学習した。WHOの示す健康の定義では、健康を Physical, Mental, States に分けて捉える健康観には疑問点も多く、それ自体が強国によって形成された西洋的な健康概念であり、植民地時代の名残を引き継いでいるという指摘もある。しかし昨今のパンデミック然り、国境をまたいだ人的移動が増加している現代において包括的で国際的な健康に対する取り組みの重要性は増していると言える。この科目ではそのような現代の健康に関する課題とそれに対する取り組みについて様々な視点から学習した。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

英語での会話が最も困難であった。プレゼンテーションやライティングと異なりスピーキング（主に授業内での）では即興性が求められる為、尋ねられたことに対する回答を日本語で持っていたとしても自分の英語力の不足から答えに窮し、不十分な回答を重ねることに対するフラストレーションが募っていた。しかしスピーキングは失敗も含めた経験数によってでしか上達しないものだとの割り切り、まず内容よりも返答することを最優先に置いた結果、あとから内容もついてくるようになり乗り越えることが出来た。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

ほとんどの科目において必須である予習はインプット、そして講義はアウトプットの間であると位置づけら

2022年度 長期留学帰国報告書

れていることが多かった。日本とは異なり、生徒の能動性が求められるアメリカの講義では、自分なりの意見を求められることが多く、教授の話を一方的に聞くという時間はほとんど無い。そのため講義はディスカッションベースかつテーマに対する知識は既に備わったものとして進行するため、予習の段階でその講義の内容の理解は勿論、疑問点、意見などをあらかじめ準備していくことが役立った。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館を主に勉強スペースとして利用していた。(個室、グループワーク用の部屋、プリンターやデスクトップパソコンが利用可能。) 教科ごとに専門の教員がプレゼンテーションの資料集めやテーマ決めなどを手伝ってくれる「教化アドバイザー」があり、気軽に相談できる環境。ライティングの構成、スペルをチェックしてくれるライティングセンターも常時利用可能。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

冬休みの間に学校主催の環境保護ボランティア活動に参加しました。マイアミのエバーグレイズ国立公園での活動が主で、周辺のごみ拾いや余計な植物の刈り取りなどを行うと共に、国立公園に属している生物学者の方々からエバーグレイズの生態系についての説明や自然保護の重要性などを教わりました。5泊6日のボランティアの間、毎晩その日の活動についてお振り返りセッションがあり参加者同士で学んだことや考えたことを話し合う場も設けられており非常に有意義な体験でした。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

同じくアメリカ合衆国に留学している友達とニューヨークで集まるなど大学があるフロリダ州以外の場所に旅行しました。旅行後は寮にとどまっていたので、近くのスーパーで食品などを購入し自炊をしていました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

大学内においては夜間も外出して大丈夫だが、学外の一人の外出は極力控え、移動は車を使う。公共交通機関は安価で便利だが、安価故に様々な人が利用するので時間帯と場所を慎重に選んで利用するのが良い。ホームレスなどの数が地域によってはかなり多いため見かけても関わらないように距離をとるのが安全だと感じた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

社会学の授業で行った留学最初のプレゼンテーションは私に英語を話すという点において大きな成功体験を与えてくれました。10分間、自分が研究したテーマについてのプレゼンテーションで、これまで外大で行ってきたものとは異なり全員が英語ネイティブの中で行うもので非常に緊張していましたが、皆真摯に耳

2022年度 長期留学帰国報告書

を傾、頷きなどの反応をしてくれたことで緊張がほぐれやり切ることが出来ました。この経験はネイティブと英語を話すという自分の苦手意識を解消するものだったと思います。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学以前はここ（日本）ではないどこか（海外）に漠然とした夢を見ていましたが、留学を通してそれぞれの場所にはそれぞれの良い点・悪い点が存在し、絶対的に良い場所は存在しないということ、しかしその中で自分に合った地を選ぶことが大切なのではないかと考えました。これまでは日本からの視点で物事を見ていましたが、アメリカで9ヶ月過ごし、アメリカ文化に触れたことで視点が増えたような気がしています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券往復 40 万円、保険 30 万円、旅行 40 万円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

今日本にいたことが信じられないくらい早く過ぎた 9 か月間でしたが、振り返るとここには書ききれない本当にたくさんことができました。成功も失敗も今となっては忘れられない思い出であり、私を様々な面（特に精神面）で強くしてくれました。新しい環境に飛び込むには勇気が要りますが、一度飛び込んでしまえば案外それ以前に抱いていた心配も杞憂に終わるもので、良い意味であり深く考えず好奇心の赴くまま行動してしまえばいいと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

自分の意見を主張することの重要性を再確認しました。International Student だけでも 50 以上国以上の国々出身のこれまで育ってきた文化も違えば、常識も異なる人々が在籍するキャンパスにおいて、意見の対立や相違は忌避するものではありません。日本は事なかれ主義の国ですが、一時の対立を避けて我慢したり、問題をうやむやにしてしまうのではなく、互いに尊重し合い妥協点を探っていくことが一人では生きていけない私たちにとって唯一状況を改善する手立てなのだと思えました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。この留学を通して得た英語力を生かした職業を志望しています。6 月に東京で開かれる東京キ

2022年度 長期留学帰国報告書

キャリアフォーラムにも参加予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Rollins College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	教育 / コミュニケーション / 歴史
各学期の合計履修単位数	春学期：12単位 秋学期：12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction Communication / Educational Psychology / Public Speaking / Introduction Art / Greek Archeology / History of City Ancient Athens

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

3週間一時帰国し、その後渡米して友人と2週間旅行した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
はい
15. 具体的な就職活動
ボストンキャリアフォーラムに参加 / 企業説明会に参加 / 企業、業界研究
16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。
17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。
留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Rollins College
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション、社会学、人類学
各学期の合計履修単位数	春学期: 12credits 秋学期: 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

The Family/ Public Speaking/ The Sociological Perspective/ Intro Communication Studies/ Cultural Anthropology/ Intercultural Communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intercultural Communication この科目は異文化間の相違を深く理解し、異文化間のコミュニケーションを円滑に行うことを目的に様々な文化の特徴や風習、そしてどのように異文化間のコミュニケーションを進めていくかを学びました。このクラスでは、私自信が日本人という、アメリカと正反対の文化背景を持っているので、クラスのディスカッションではかなり多くの日本のことをシェアできたと思います。また、プレゼンテーションが多い授業でもあったので人前で話すということも鍛えられたと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私のとっての一番の困難は、エッセイやプレゼンテーションを行う中で、アメリカ人が実際によく使うナチュラルな英語表現を使うということです。実際に現地に来てみるとやはり、アメリカ人が決まってよく使う英語表現や、今まで自分が触れてこなかった単語など、様々な新鮮なものに触れることが多かったです。私が実際に現地の友達にエッセイを読ませてもらったり、自分の書いたものを添削してもらったり、また、クラスメイトのプレゼンテーションを注意深く聞き、よく使われる表現や繋ぎの言い回しなどを覚え、自分もすぐ使うようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業は自信がなければ先生にレコーディングをしていいかなどを授業前に問うべきだと思います。他にも、私は一学期目に、自分の英語はまだ完璧ではなく自信がないというふうに先生に事前に話し、よく授業後や先生のオフィスアワーに呼んでもらったり会いに行ったりすることで、授業の質問以外にも先生とかなり仲良くなれたと思います。グループワークは、とりあえず話さないと話し合いにすら入れないので、分から

2022年度 長期留学帰国報告書

なくてもどこが分からないか話すべきだと思います。黙っていても察してくれませんか。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内では、取っている科目でわからないことを聞ける tutoring service や、自分の書いたエッセイを読んで添削や内容のアドバイスをしてくれる tutoring service がありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では友達と一緒に過ごすことが多かったです。友達と学校外に出ることで、また色々な人と会うことができました。学校外では料理の頼み方、チップ、買い物の仕方、uber, バスの乗り方など全てを学びました。またお店の人などとのスモールトークも現地の子を真似てしていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は旅行をすることが多かったです。ラスベガス、ロサンゼルス、マイアミ、そしてお父さんがメキシコに住んでいるので、メキシコにも遊びに行きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

友達を作ることが大事だと思います。友達を作ること、英会話力がかなり上がるし、困った時やちょっとした時でさえ、頼ることができます。有効な危機管理方法についてはキャンパスセーフティの連絡先を自分の携帯に入れておき、すぐに連絡できる状態にしておくことだと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

やはり、色々な授業以外のイベントに参加することだと思います。学校外も含め、授業以外のものに参加すると友達ができやすいと思います。自分から勇気を振り出すことも必要でした。留学に来たばかりの時、周りに圧倒されましたが、あえてイベントに参加することでのちには友達もできたし、自分自身が強くなったと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、自分の英語力を向上させることを第一の目的としていましたが、留学を終えてみて、英語力の向上はもちろんですが、自分自身がとても強くなり成長したと感じています。もっと色々な国に行って異文化に触れてみたいという気持ちが強くあります。今後は海外で仕事をしたいという気持ちもあります。この留学を通して、挑戦することの楽しさや異なる世界に行くことの楽しさを知りました。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：35万、教科書：3万あとは分かりません。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とりあえず、行く国の文化と自身の文化、日本について知っておくべきだと思います。そして、日本との違いなどを説明できるようにしておくべきです。あと、海外には思ったよりもアニメが好きな人が多く、日本出身というアニメの話をしてくる人が多いので、時間があれば有名なアニメなどをみておくべきだと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私がアピールしたいことは、自身の柔軟性です。異文化に行ってもすぐにそこに対応しようと、現地の人を真似てみたり、習慣を試してみたりと柔軟性があると思います。他にもパブリックスピーキングが好きです。留学中にパブリックスピーキングの授業をとったり、たまたまプレゼンテーションの多い授業をとったことで、人前で話すことが得意になったと思います。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定ですが、英語を使って働きたいので、外資系企業に就職したいと考えています。また、ワーキングホリデーにも興味があります。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Syracuse University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	シラキュース大学で主に焦点を当てて取り組んだ勉学は、社会学、政治学、そして国際関係論にまつわる勉強でした。
各学期の合計履修単位数	秋学期：13 credits 春学期：15 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Asian. American Studies/ Theories, Knowledge and Reality/ International relations/ Social Problems/ Introduction to cultural anthropology/ Peoples and Culture of the World, Global History 1750 to Present/ Sexualities, Genders, Bodies/ Introduction to Sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

(SOC 1 0 2 : Social Problems) アメリカを中心に起こっている社会問題について取り扱い、ディスカッションを通じて自分の意見を発表したりチャプターごとにテストがあり、エッセイやプレゼンテーションの課題が多くありました。最終評価では、Ami, you performed exceptionally well all semester!とのコメントを頂くことができました。わかりにくいルールも多く、とても挑戦的な授業でしたが良い評価がもらえて嬉しかったです。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

エッセイの課題が出た際にガイドラインに的確に従うことが想像以上に難しかったです。自分の中では完璧にこなしているつもりでも、論点からずれていたり目標点数に届かないことがあり悔しい思いをすることが何度もありました。しかし、TA に積極的に質問をして成績がつく前もついた後でも再提出をお願いし懸命に取り組みました。結果としてTAから声がかかったり気にかけてもらえることが増えたので効率よく授業や課題に励むことができるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

まず第一に普段からの授業を大切にすること。また、どんな意見も偏見を持たずに素直に受け入れてリアクションをすることが重要であります。それから、自分の意見をしっかりと持ち発言することが求められる

2022年度 長期留学帰国報告書

のでこれらのことを意識しておくことが重要であると思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館、ライティングアセスメント、TA、Student center、IT サポートセンター等

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

平日は、1 人でもグループとしてでも必ず図書館や student center に行き勉強や課題に取り組んでいました。そして、週末は所属していたダンスサークルに通い友好関係を広げていました。それからなるべく外へ出て、学校でできた友人と遊びに出かけたり、ご飯を食べに行ったりと常に仲間と時間を共にしていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

家族が滞在するミネソタ州で約一か月冬休みを過ごしました。また、約一週間ある春休みには現地学生の友人と NYC へ旅行をし、私自身の親戚や幼馴染と再会をしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

大学内の緊急連絡先のアプリをダウンロードしておくこと。また、出かけに行ったり、勉強や自習をしていると帰りが遅くなるのが多々あるので、私は、現地ですべての友人たちと住む場所が異なっていたからこそ、アパートや寮に無事帰ってことを必ずグループチャットを通して全員の安否確認を徹底していました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

勉強だけではなく友人関係で悩むことがたくさんありました。しかし、誰かの助けを求めることを恐れないことが重要であることに気が付きました。何事も一生懸命に取り組んでいると必ず誰かが手を差し伸べてくれます。しっかりと向き合い周りから支えられ、誰かを支えること、そして自分の意見を丁寧に述べ相手の考えを受け入れることによって仲間との信頼関係を築くことができました。このような臨機応変に物事に対応できる能力を身につけることができるようになったことが自信に繋がりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

自分の意見をわかりやすく丁寧に相手に伝えることの重要性に気が付くことができました。また、留学前に比べるとより堂々と逞しく、また更に open minded な心を持って物事に取り組むことができるようになりました。様々な困難に対応してきたこれらに基づくスキルを忘れずに就職や行動できるようにしたいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券代40万円、二度の旅行代20万円、フルスカラのため住居費と食費は大学が支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

常に目標は高く持ち、何か困ったことがあれば早い段階で必ず誰かの助けを求めてください。また、study group やテスト対策を生徒同士で行う機会があれば積極的に参加してください。留学では助け合いがとても重要であると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

卒業後は教師になるという目標がありました。しかし、この留学を通して更に勉強に対する意欲が向上し社会問題にまつわる知識を増やしたいと強く思うようになりました。グローバル化するこの世の中で英語をコミュニケーションツールとして自分の考えを発信していけるように大学院に通いもっと勉強をする計画をしています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Syracuse University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学/Human Family Science/社会学/Food Study
各学期の合計履修単位数	秋学期： 15単位/春学期： 13単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Contemporary Food Issues/Wine Appreciation/Development of Children/Interpersonal Competence/Dev Perspec in Medical Lang/Beginning Yoga/Foundatns Human Behavior/Introduction to Sociology/Social Problems/Intro to Women's & Gender Stds

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Development of Children//妊娠期、胎児から成人に至るまでの人間の発達や人間関係についての授業。テストがエッセイ形式で、授業なような知識だけでなく、ライティング能力も培うことができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ライティングとリーディングが苦手だったので、翻訳を使わずできる限り授業や課題に取り組んだ結果現地で受験した TOEFLiBT の点数が留学前の試験より10で以上上がりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

積極的にクラスメイトとコミュニケーションをとる。留学生であることを伝えた上で連絡先を聞いて、気軽に質問できる人脈を作る。課題が多いため締め切りをしっかりと把握して、優先順位を決めた上で課題に取り組む。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生のためのオフィスがあり、留学生のためのイベントに参加することで人脈を広めることができます。また、ライティングセンターやチューター制度があるため、課題に行き詰まったときに相談してアドバイスをもらえます。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
学内のジムを積極的に利用し、心身ともに健康を維持することを心がけました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
サンクスギビング休暇で1人でトロントに行きました。バスで5-6時間ほどかかりました。トラブルが起こった時も1人で英語で解決する必要があり友人と行く旅行よりも成長できるため、留学期間中に一度でいいので経験するべきだと感じました。(もちろん安全な範囲内で)
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
インターンシップは参加しませんでした。11月のボストンキャリアフォーラムに参加して内定を2社いただきました。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
知らない人からもらった飲食物は常に警戒するべきです。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
冬休みに20日間1人でヨーロッパを回った経験です。さまざまなトラブルに直面し、年越しも1人だったため寂しい気持ちもありましたが、留学生活の中で最も成長できたと感じる経験の一つです。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学経験を活かして、英語を使うアルバイトや、結のRAなどに挑戦したいです。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
キャンパス保険約12万/旅行20-30万/お小遣い20万// 合計50-60万。9ヶ月間/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
留学を始めた秋学期はホームシックで悩んでいましたが、春学期からは残り少ない貴重な留学生生活を精一杯楽しむことを意識しました。結果的に、留学先から帰りたくないと感じるほどに留学先が大好きになりました。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

自己分析、ES作成、ボストンキャリアフォーラムに参加、オンライン面接・企業説明会参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

幼少期海外に住んでいた時と留学の時の海外での過ごし方の違いを説明し、留学先で課題を計画的に進めていることをアピールしました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

内定を3社いただき、1社辞退しました。現在2社は保留していて、新たに大手企業に応募するか迷っています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Texas State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、社会学、人類学、マスメディア (ジャーナリズム)、刑事裁判学、地理学、Human Development & Family Sciences(HDFS)
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits 秋学期: 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

春学期： Introduction to Mass Communication, Introduction to Psychology, Introduction to Sociology, Lifespan development/ 秋学期： Introduction to Criminal Justice, World Geography, Cultural Anthropology, Social Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

World Geography の授業が私をもっとも顕著な学習成果を上げた科目です。ラテンアメリカ、ヨーロッパ、アジア、アフリカについてそれぞれ、国々の位置、気候、文化、経済、宗教など幅広い学問について学びました。この授業はパワーポイントを使わず、教授が話したことをノートに取る形式の授業であり、最初はリスニング含め苦労しましたが、周りの生徒に助けを求めたり、授業経験を積むことでテストの点だけでなく、英語でのコミュニケーション、ノートテイキングの能力が向上したと感じました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

日本語でも受講したことがないような授業（私の場合刑事裁判学）だと専門用語の理解が乏しいため授業のリスニング、理解が困難になったことです。対処法として毎授業後にコツコツと専門用語の意味を理解するための勉強を週間付けるようにしました。（内容を復習、用語の意味や文脈を確認など）

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題はためずに、掲載されたらすぐに行くことで後に焦らず留學生活を送ることができるので、おすすめします。グループワーク、ディスカッションは間違いを恐れず、コミュニケーションを取ることが大事だと考えます。わからないことは授業中や後、メールでも教授に質問すればしっかり応えてくださるので遠慮しないことが大事です。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館に行けばレポート等の添削をしてくださる所がありました。資料のコピー機も学内各地にあり、素早く低コストで印刷できるので役に立つと思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語チューターのボランティアへの参加、学内のクラブ・機関が主催するイベントの参加などを通して現地の人と交流する機会が増え、苦手なことでも場数をこなして慣れていき、積極的に自分主体でコミュニケーションをとれることが多くなりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人宅に1週間ほど滞在し、テキサスのヒューストンやオースティンの観光をしたのち、一時日本に帰国し、実家に滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

誰か気軽に相談できる人を作っておく、私自身は経験ありませんが、他の人の経験を聞いていると、ルームメイトのマリファナ使用などはそこまで珍しいものでもないのに、（未成年の場合アルコールも）、勧められてもしっかりNOということが大事。夜遅くは一人で出歩かないこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

現地学生と友人関係を築くことができたことです。自分から積極的にコミュニケーションを試みることを心がけていました。元々コミュニケーションを積極とれるタイプではなかったのはじめの頃はためらいもありました。私は現地の日本語チューターのボランティアに参加したので、そこでも現地学生と話す機会を設けることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を通して得たコミュニケーション能力の向上、多文化の理解や適応する能力などを活かして、常に物事を客観的に見ることを試みる姿勢を貫き、

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券（一時帰国も含む）50万、保険30~40万

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

生活面においてストレスがたまることは必ず直面するので、誰かに相談したり、何か気分転換するものを探しておく方が良いと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

日本企業ですが、オンラインの企業説明会、インターンシップの参加。SPIの練習など。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

いつも周りの意見に合わせてたり、妥協してばかりだった自分が、留学を通して時には自分主体で、自分の意見をぶつけ、とにかくチャレンジしてみる精神を身につけたこと。具体的にどのように伝えるかは未だきまっていませんが、現在も行っている自己分析を通して、留学生活で他に何を学ぶことが出来たのかを模索しているところです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

業種はメディア、金融、旅行業界に絞りました。現在インターンや説明会を通して、企業を絞っている最中ですが、今後はキャリアセンターを積極的に利用して自己分析を進めていきたいと考えています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	The College of New Jersey
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Political Science, International Relations, International Studies
各学期の合計履修単位数	秋学期: 4 春学期: 4

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Linguistic Anthropology/ Int'l studies proc themes issues/American government/ International relations/ Political analysis/ US Foreign policy/ General psychology/ Social psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

220 Political Analysis のクラスでは、最も顕著な学習成果を得ることができた。このクラスでは、STATA という Statistic の技術を利用して、そのデータをもとに Political Science の議題、例えば選挙などでどの政党が有利になるかなど予想することができた。これから、国際関係の分野を極めていく中で大切になってくる知識であるため、自分にとって大変貴重な経験となった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先で最も困難であったことは、授業内での討論だった。一学期目の初めは、周りの現地学生に圧倒され、なかなか発言するのに自信を持てなかった。この困難に対処するため、日頃の予習であるリーディングの宿題の時間をさらに多く費やした。予習の時間が多いため、授業コンテンツが分かりやすくなり発言しやすくなった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

全てのクラスから多くの課題が提出されるため、一つ一つの課題に何十時間も時間をかけていれば終わらないため、タイムマネジメントをしっかりとすることが大切。課題提出期限の最低 5 日前までに提出できるようにすることで、ゆとりをもって大学のライティングサービスの方に自分のペーパーを見てもらうこともできる。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学習サポートサービスでは、ライティングサービスとして、自分が提出する予定のペーパーを添削してもらえる。また、質問がありクラスのタイトルの詳細を入れることで、そのクラスコンテンツを以前履修した生徒が、内容を教えてくれたり、質問に答えてくれたりする。その他のサポートでは、キャリアセンターがあり、履歴書の書き方や大学院に行きたい生徒への案内や情報の提供をしてくれる。設備に関しては、大学内にジムがあり生徒は無料で利用できる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動では、チアリーディング部に所属した。トライアウトに合格し、大会メンバーに入らせていただき、フロリダ州ディズニーワールド内で行われた全国大会で五位入賞を果たした。毎週水曜日には、Japanese Association ClubとAsian American Associationというクラブに入り、一時間程度日本の行事を経験したり、アジアの地域の食べ物を食べたりした。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮で過ごした。冬休み後半でフロリダ州でチアリーディングの大会があったため、それに向けてチアリーディングの練習が朝から晩まであった。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜中まで図書館で勉強する場合は、必ず誰か友達と寮まで帰るようにする。ニューヨークなどの都心部に行く場合は、昼間でも一人で行動しないようにする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生活の中で自分自身の成長に最もつながった経験は、毎日の授業である。特に、国際関係論のクラスでは、教授が指定した議題の中で討論をし、様々な意見が飛び交い、国際関係論の分野に大いに繋がった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、自分の興味のある分野を探せるようにすることが目標だったため、リベラルアーツ留学を選び、多くの分野を履修した。留学後は、国際関係論という自分の興味のある分野を見つけることができた。この留学経験を活かし、今後はこの分野に関係あるインターンシップに参加し就職活動に繋げていく。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/ 海外旅行保険 20 万/ 教材費 2 万/ 旅行 20 万/お小遣い 20 万 合計 100 万/ 10 ヶ月/ フルスカラシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学が始まる前に、速読の練習をしておく。毎日 100 ページのリーディングが提出されるので、日本にいるうちから、その程度の読み物を早く読めるように練習しておく。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムに参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學生活から得られたスキルは、問題解決能力。国際関係論のクラスディスカッションがあった。討論議題は、アメリカの中国に対する政策に関してだった。自分の意見と異なる考えを持つ生徒がいた。相手の意見も尊重しながら、なぜ自分のアイデアが問題解決につながるのかを根拠をもとに発言した。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：国際関係論に興味があるため、国際機関のインターンシップに参加し、就職できるようにする。将来的には、D.C.にある大学院でさらに国際関係論を極めたい。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	The University of North Carolina Wilmington
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	主にコミュニケーション学を専門としていました。
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位 ; 、春学期 ; 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Pubic Speaking / Intro to Communication Studies / Engaging Contemporary Media / Voice and Diction / Intro to Criminal Justice / Principles of Leadership / General Psychology / Introduction to Sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

顕著な学修成果があったのは Public Speaking です。この授業は主にプレゼンテーションをメインに取り扱い、教科書ではプレゼンとは何か、どのように作るのか、アウトラインの書き方などをまなびます。そして実践課題としては、学んだ内容を踏まえ、実際に議題に沿ってプレゼンをするという授業です。この授業で僕は A をとることが出来ました。理由としては、外大にいる頃から IES やキャリアデザインなどでプレゼンテーションを多くやってきたため今回の点数の結果にも繋がったと感じています。またアメリカでのプレゼンの仕方は少し日本とは違う部分もあったため、教科書を読み込んだのも成功に繋がったなと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先での学修面で最も困難であったことは Psychology の授業です。この授業は主に心理学とは何か、脳や反応など精神的なことだけではなく心と体の互換性についても学んでいきます。困難だった理由として、この授業は教科書、スライドがなく、授業について先生が話し続けるというレクチャーでした。そのため、聞き逃すと終わりで専門用語も多かったのと先生が少しお年寄りで自分には聞き取るのが難しい時もあったため、とても大変でした。しかし、隣の席の友達にノートを見せてもらったり、授業後に質問しに行くなどしてなんとか乗り越えることができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業やグループワーク困らない秘訣は質問を沢山し話しかけることです。絶対に 1 つは分からないその場で理解できなかった説明などが出てくると思います。その際は友達でも先生でも質問してみましょう。

2022年度 長期留学帰国報告書

僕らが思っているよりもとても親身に答えてくれるし助けてくれます。また課題に関しては、ルーティン化することが大切だと思います。主に平日はこの時間は課題をする時間や夜はこの時間からするなど逆算的に前日に計画を立てたりしておくことで一日が円滑に進みます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内で利用可能なサービスでは、僕は無料で現地の生徒は使えるジムをよく使っていました。どうしても勉強が沢山あり机に向かう時間も多くなってしまったりするので、体を動かしたり運動をするという時間がとても生活自体に良い影響を与えていたと思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

僕はテニスクラブに入っていたため、火木日で練習がありました。ホームシックや勉強のストレスも好きなスポーツをすれば忘れられたため入ってよかったなと思っています。またそのクラブはみんなフレンドリーで普通に遊ぶ友達もそのクラブからできた友達が多くとても楽しかったです。後は日本語クラブという日本語を教える授業にも教える側として参加させて頂いたのも楽しかったです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇はアメリカを旅行していました。主に LA や Colorado に行き、ディズニーやスキーをしたりまさに長期休暇に相応しい楽しみ方をできていたと思います。現地現地で知り合う人や話す人、また違う方言に出会ったりとアメリカの中でも沢山の場所で話す機会を作ることが自分の英語力の向上にも繋がると感じました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

よく聞くものですが、嫌なこととたくないことにはしっかりと NO と言えることも大切です。自分がそれは良くないだろうと思うことに誘われて折角アメリカに来たんだからという理由と力でした行動が自身の安全やこれからを脅かすこともあると思います。なのでしっかりと意見を持つこと、危険意識は常に持つことが大切だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

感じた成長は2つあって1つは英語力です。やはり最初は緊張や少し気が引けてなのか自分から積極的に話すことが出来ていませんでした。しかし後期は環境にもなれ仲良い友達も増え自分の中で安心した環境で話せるということが緊張も緩和し話したいことを話せるようになりました。2つ目は自分と向き合うことが沢山できたと感じました。授業外では沢山の時間も有り将来や現状の困っていることなど、自分

2022年度 長期留学帰国報告書

の中を整理することが上手くなったのも成長と感じました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学に行く前は海外で永住し働きたいと考えていました。でも今回留学してみて、アメリカの生活は楽しかったけどやはり日本での生活の方が落ち着くし自分にあっているなと感じました。だから今後は日本で海外とやりとりをしながら両社間のパイプになれるような存在を目指して会社を探していきたいと思いました。この気づきも実際にアメリカで生活してみないとわからないことだったので今回の経験は大きかったです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 約 25 万円 / 教材費 約 10 万円/ 旅行 約 30 万円/ お小遣い 月 3~4 万円 / 9ヶ月間/ フルスカラシップのため 授業料、住居費、食費は支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本でしてきた英語の勉強は留学したら必ず報われ、努力してきた自分をとても褒めてあげられると思います。なので留学前はできるだけ準備をがんばりましょう。また日本人的なシャイな性格は留学の時だけでも一度捨てて良いと思います。危なくない程度に馬鹿になれることも留学で楽しむコツの一つだと感じました。変にプライドを保つために斜に構えると留学先の友達も遠慮してしまいます。だから遊ぶ時は遊び、勉強もしっかりとするメリハリがとても大事なので覚えておいてください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

音楽制作や動画制作などクリエイティブなものに興味があるため、そのような分野に進みたい

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

オープンキャンパスで留学体験発表、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Arkansas
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	春学期はジャーナリズムやコミュニケーション、アパレルマーチャンダイジングなど多岐にわたる授業を選択し、秋学期はマーケティングの授業を主に履修。
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits、秋学期：15credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Public speaking/ Media and society/ Apparel merchandising & product development/ Art history/ Gender, Bodies, & Technologies/ Intro International Relations/ Consumer Behavior/ Digital Marketing/ Fashion, Buying & Promotion

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Digital marketing. デジタルコンテンツの消費、消費者と組織によるデジタルチャネル/プラットフォームの利用など、今日のデジタルマーケティングの主な特徴を理解するための授業。定期的にクリエイティブで実用的な課題が科され、デジタルコンテンツを使用したマーケティングを実践的に学ぶことができた。現地の学生はクリエイティブな発想が得意なため自分と比べてしまい、最初は自信がなくなることもあった。しかし彼らと共に授業を受ける中で自身も触発され、結果的にAの成績で通過することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私が派遣されたアーカンソー州はアメリカ南部に位置する州だったため、最初は教授の南部アクセントに苦戦し、自身の英語力の不足に自信を喪失してしまうこともあった。誰とも会いたくない、英語を話したくない、とさえ感じてしまう期間もあったが、引きこもっていても語学の向上は見込めないし、せっかく留学を経験させてもらっているので引きこもっている期間が勿体無い！と仲良くなり始めていた友達と一緒に図書館で課題に取り組むなど積極的に交流するように心がけた。また、秋学期はより手応えを感じる授業を選択し、自分を忙しい状況に置くことで悲しむ暇をなくし、語学力の問題に対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークなどで他の生徒からの理解を得るために私が実践したことは小さいクラスでは一番最初に

2022年度 長期留学帰国報告書

全員が自己紹介をすることがあるため、その際に日本からの留学生だと紹介しておくこと、大きなクラスでは同じグループになった人々に発言する前に留学生だと断った上で話し始めることである。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

慣れない環境で精神的に苦しかった時などに相談をしに行けるヘルスセンターがある。図書館は通常は夜遅くまで、テスト期間中は 24 時間使用可能でテスト勉強に専念することが出来た。パソコンやコピー機などのテクニカル系サービスを利用できるエリアが複数ある。フードバンクがあるため、学食が閉まってしまう前や悪天候が続く、寮から出られないような状況が発生した場合などに安心して食料を確保できる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Japanese Student Association という団体に所属していたため日本の文化に興味のある現地生や、日本語を勉強したいという学生と交流をした。不定期な日本文化に関するイベント開催に加え定期的に開催される言語テーブルで現地生の日本語の練習相手になったりといった活動内容だった。2つの言語を通してお互いの価値観の違いや表現方法の違いなどを学んだ。またイベント運営の際には大盛況を納め、日本の文化に興味を持っている人がたくさんいることを知れた。自身の文化に質問された際に答えに自信がない場合もあり、自身も勉強しながらの運営になったため、自分の文化についての見識が深まった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に帰国し実家に滞在。留学の中間地点でどれだけ自分の英語力が伸びたかを確認するために英検を受験した。結果準一級を 8 割の点数で合格することができた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜道を歩く際はイヤホンなどをつけず、定期的に背後を振り返りながら歩くこと。またホームレスの人などに過度に優しく対応はしないこと。最初は愛想が良くても電話番号やお金などをせびられる。食料購入のため、やフードバンクへの募金などと称して受け取った金銭を彼らが違法ドラッグに使用する可能性がある。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

秋学期に 3 年生の授業を履修したこと。クラスメイトの中にはたくさんのインターンを経験したことがある人や、自分でビジネスを営んでいる人がおり、刺激になった。授業内容もひたすら講義を聞くようなも

2022年度 長期留学帰国報告書

のではなくて実用的な課題やロジカルシンキング力を鍛えられるようなものだったため、日本では経験しにくいコンテンツを実際に学ぶことが出来た。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学先でマーケティング系の授業を履修し、大学卒業後はその業界に携わりたいと感じるようになった。留学前はマーケティング系の授業を多くは履修していなかったため大学 4 年生になって授業が始まってからもマーケティングの授業を多く選択し、知識を深め、卒業後に活かせるようにしたい。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 70 万/海外旅行保険 10 万/キャンパス保険 10 万/教材費 5 万/旅行 10 万/お小遣い 50 万 合計 150 万/9 か月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

目的をしっかりと設定してから留学に挑むことが大切です。私が経験したリベラルアーツプログラムは 1 年間しかないため、その短い期間で出来るだけ無駄な時間を過ごさないようにしましょう。履修予定授業の計画をしっかりと立てたり、現地で知り合えた人との人脈を大切に交流を深めることが大事です。しかし慣れない環境ではストレスも感じやすいため自分なりの息抜きを見つけ、自分のメンタルヘルスのケアにも気を配って無理をしない程度に充実した留学生活を送ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

マーケティング、広報に関心がある為、アパレル業界で PR/広報職を目指して就職活動を継続。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Massachusetts Amherst
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	教育学、心理学、コミュニケーション障害学
各学期の合計履修単位数	春学期 12 credits、秋学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Embracing Diversity/ Introduction Psychology/ Race, Gender, Class & Ethnicity/ Intro/ Archaeology Human Past & Pr/ Intro: Communication Disorder/ The Science Food

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Race, Gender, Class & Ethnicity: アメリカの社会構造から差別と貧困について学修した。人種間での生活環境の違いや過去の人種差別問題とその背景を学んだ。A-の評価を得た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

社会学でのリーディングと授業。まずリーディングの量が 100 ページ以上なので読むのにも莫大な時間がかかった。授業はアメリカ社会がベースになって進むのでそもそもアメリカの社会構造を知らないと授業内容も理解できなかった。対処法として、1 回目の授業終わりに教授に相談したところ毎回オフィスアワーで復習をさせてくれたりリーディングを手伝ってくれるなど親身になってくれた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業は毎回必ず出席して、課題も早めに取り組むこと。学期スケジュールを立てて学修に取り組むと効率よく勉強ができる。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生に向けて Writing サポートや宿題を一緒に確認してくれるサービスがある。(使用したことが無いので内容は分からない)

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語チューター活動を1年間した。日本語クラスを取っている学生たちと日本語と英語を使って会話をしたり、宿題のサポート等を行った。一人一人質問内容の傾向があるので何を知りたいのかどうやったらきちんと伝わるのか事前に準備し工夫する力を得た。また活動を通じて友人がたくさんできた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

バンクーバーに2週間程度旅行したのち、帰国して実家に滞在

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は一人もしくは女性だけで出歩かない。パーティーなどで自分の飲み物から目を離さない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

日本語チューター活動。日本語クラスを取っている学生たちと日本語と英語を使って会話をしたり、宿題のサポート等を行った。一人一人質問内容の傾向があるので何を知りたいのかどうやったらきちんと伝わるのか事前に準備し工夫する力を得た。普段無意識に使っている言葉や文化を説明するのは難しかったけれど絵を描いたり実際にシミュレーションをするなど相手が納得してくれるまで何度もトライして理解してくれた時に達成感を得た。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は海外で仕事をしたいと思っていたが、留学をしてみて反対に日本や自分の地元が焦点に行くようになった。今後は海外から見た日本のいいところや便利なところ、強みを地域創生の分野に活かしていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約30万/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

授業においても生活においても少しでも分からないことがあったり不安に思うことがあるならばすぐに担当の人に聞くべき。自分から聞きに行かないと得られない情報がたくさんあるので悩むより先に相談したほうが早く適当に解決するから。

【就職活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

日本語チューター活動でいろんな観点からアプローチする大切さを知った。多角的なものの見方ができるスキルを身に着けた。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：地域創生に興味があるのでその分野に特化している会社に就職予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Massachusetts Amherst
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	専攻は communication
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位、春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

2022 年秋学期 ANTHRO 103 Human Origins and Variation / PSYCH 100 Introductory Psychology / SOCIOL 103 Social Problems /2023 年春学期 COMM-DIS 100 Intro: Communication Disorders / LLC 125 Intercultural Communication / RES-ECON 102 Intro Resource of Economy

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

LLC 125 Intercultural Communication / 文化、コミュニケーション、異文化間の能力を定義します。このコースでは、人種、民族、言語、宗教、階級、能力、国籍、セクシュアリティ、ジェンダーなどの要因に基づいて、文化的な力がどのように差別を形成するのかについても探求します。ディスカッション、ペアやグループワークが多く、学期末グループプレゼンテーションが大きな成績評価につながった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ディスカッションのクラスで話し合いが必要な時に相手が言っていることが聞き取ることが出来ず、授業内では専門用語も多く出てくるため英語を焼くしたりすることに時間が多くかかっていて、話し合いに参加できないということが多くあったが、2 学期目以降はわからないことがあればためらわず相手に聞き、授業終わりにわからないことがあれば教授に聞いたり Office Hour もたくさん活用して、わからないことは当日中に解決するように励んだ。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習よりも復習が大事。授業中やオフィスアワーを使ってわからないことがあればその場で問題を解決して、寮に帰った後に自分でもう一度復習することが大事。日本語だったらわかることが英語になると一気にわからなくなることがあるので専門用語などがある授業などはしっかり翻訳したり英語でも日本語でも内容を理解できるようにしておくことが大事。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing Center といって、レポートが課題に出された人に対してレポートの書き方や様式がわからなければマンツーマンで教えてくれるサービス。また Taking Note サービスもあり、授業中の教授の話したことを文字お越ししてくれるサービスもある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業時間外はジムや友人たちとの交流を楽しんだり、Japanese Learner に対してチューターをして日本語を教えて揚げるなどの活動をしました。International Student、Exchange Student 向けのイベントにはほぼ全化しました。いろいろなイベントに参加することにより、ほかの文化を目で見て感じる事が出来るし、たくさんの友人も作る事が出来るので留学終わってもコンタクトできるような友人が世界中に作る事が出来る。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みは一人旅をしました。アメリカ中のたくさんの州を一人で旅をしました。2022年12月21日から2023年2月5日のとても長い長期間の休みでしたが、ボストン、ニューヨーク、ロサンゼルス、ラスベガス、サンフランシスコ、シアトル、友人の家、ニューヘブン、もう一人の友人の家を訪ねました。全部一人で旅行したのでこの期間に英語力が格段に成長したと自分でも感じています。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

その土地の人々に個々の治安はどうなのか、ほかの州ほどの程度治安が良く、一人でも出歩いていい時間、出歩いてはいけない時間を、現地の人に聞くのが一番お勧めです。現地の人にしかわからないような細かい危険なことや、逆に安全で個々の街やお店は安全など教えてくれたり、公共交通機関に関しても現地の人に危険か安全課を聞くのが一番お勧めです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

長期間あった冬休みを一人でアメリカ中を旅したことが大きく成長につながったと感じています。何があっても一人で対処しなくてはならないし、日本語なんて一ミリも通じることがないので絶対に英語で話さないといけないといった状況で、空港やホテル、レストラン、街中やスーパーでも、いろんな人に話しかけて、たくさんの人と出会うことが出来ました。英語を話すことに恥じらいがなくなったし、よりナチュラルな英語を学ぶことが出来インプット、アウトプットがすごくできたので冬休み終わりに友人に会ったときに「英語力が本当に伸びたね」と言って

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学をおえて、人によってもう海外は旅行だけで十分と思う人やもっといろんな世界を見たいと思う人がいると思いますが私はもっといろんな世界を見て将来は自分で起業してアメリカに住もうと思っています。アメリカの文化を感じて学ぶことが出来た今、日本に帰国後やはり私のような楽観的で形に捕らわれないことが好きな人はアメリカのような自由の国に住みたいと強く思いました。もっともっと英語力も伸ばしたいので将来はアメリカに住みたいと思っています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

内訳はとても細かくなってしまっているので省きますが、総額費用は 150 万円ほどです。円安や冬休み中の一人旅で費用がかかったとおもいます。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語力を伸ばしたい、もっといろんな友達を作りたい、もっといろんな文化や価値観を見たいと思うのは誰でもあると思いますが、それをたっせとできるかどうかはすべて自分の行動力にかかっていると思います。失敗を恐れて何もなければただ日本からアメリカに住む場所が変わっただけになると思うが、自分からいろんな人に話しかけていろんなイベントに参加して行動範囲を広げていくことが出来れば英語力も伸びるし、友人もたくさん作ることが出来る。自分次第で留学の価値が大きく変わる。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

卒業後 9 月ごろまではアルバイトをしてお金をためて、2024 年 9 月ごろからオーストラリア、カナダ、またはニュージーランドへワーキングホリデーに行くつもりです

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Minnesota Morris
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、哲学
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits/ 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Psychology/Intro to Ethics/Ethics of Love and Sex/Social Psychology/American Government and Politics/Introduction to Communication, Media and Rhetoric

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Social Psychology/心理学分野の中でも、社会心理学に焦点を当てた科目です。個人と社会の相互作用についての心理学を学びました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったのは、American Government and Politicsの授業内で行ったロールプレイです。1787年のフィラデルフィア憲法制定会議を、Nationalists 陣営とConfederalists 陣営にわかれ、それぞれの生徒が代議員として会議を再現しました。自身の代議員として目的を果たすのに加えて、同じ陣営の生徒と協力し、会議を進めていくのは困難でした。私は授業前に念入りに準備をすることや、同じ陣営の生徒と授業外にミーティングを行うことで対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題の取り組み方に関しては、授業によって最適な方法が異なるため、それぞれの授業の教授に伺い、それに従って行っていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

PAL: 授業の補講を上級生が行ってくれるシステムです。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
授業外では、留学生オフィスが主催する交流イベントに参加したり、ジムに通っていました。様々な人々と交流することによって、新たな価値観を得ることができました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
長期休暇は 3 ヶ月あったため日本に一時帰国していました。日本では免許や資格の取得、航空券のためにアルバイトなどをして過ごしていました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
留学生活中は、例え寮の中であっても公共のスペースに財布や貴重なものを置かない方がいいです。自分の部屋の鍵は、できれば部屋を出るたびに閉めるべきであると思います。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
最も自分の成長につながったのは他の留学生との交流です。異なる文化背景を持つ同年代の人々と交流し、さまざまな価値観に触れることができました。それによって自分が無意識のうちに持っていた他の文化に対する偏見や固定観念に気付かされ、どんなことも自分の肌で触れ経験することが重要なのだと感じました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学前は、自分が将来何をしたいのかについてはっきりとしていませんでした。留学経験を通して、自分が何を生きていきたいのか、逆にどんなライフスタイルは嫌なのかについても考えることができました。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
N/A
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
どこに派遣されるかよりも、派遣された先で何を成すかが最も重要です。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Minnesota, Morris
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	私は、ジェンダー学、社会学、心理学などの様々な分野を学んでいました。
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位、春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Public Speaking&Analysis(4 単位) /Problems in Geography(4 単位) /Gender, Wmn, Sexuality studies(4 単位) /Environmental Problem&Policy(4 単位) /Introduction to World History(4 単位) /Introduction to Psychology(4 単位)

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

最も顕著な学修成果を得た科目は Public Speaking&Analysis です。この授業ではプレゼンテーションの準備方法、向上方法、円滑な進め方を学ぶことができます。この授業ではグループによるプレゼンテーションがあり、私はグループリーダーを務めました。現地の学生たちのリーダーを務めることにより、グループをまとめるリーダースキルを身につけることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私が留学中に困難であると感じたことは、難しいトピックについてディスカッションをするときです。具体的に、自分の考えを表現することや現地の学生が使う難しい単語を理解することが困難でした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークでは、一部の学生が全くグループに貢献しなかったり、ぎりぎりまで何もしないことがありました。その際は、教授に相談しに行くか、その学生に直接連絡をすることにより解決しました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私は PAL セッションという週に2回放課後にある授業内容を補足してもらえる勉強会のようなサービスを利用していました。このサービスは自由参加で、以前その授業を履修していた学生が講師として、授業内容を補足してくれます。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は課外活動として、バトミントンクラブに所属していました。そこで、現地の友達とバディを組み、毎週月水で試合形式でバトミントンをしていました。留学先で体を動かすことがあまりなかったため、よい運動になった上に、スポーツを通して多くの友達ができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

私は冬休みの1か月間、メイン州に住んでいる知り合いのもとにホームステイをして、クリスマス、New Yearなどの経験をしてきました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の住んでいた寮では、公共スペースに私物を数分おいていただけなのに、盗まれるということが何度かあったため、貴重品の管理はしっかりとした方が良いと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私は留学に行くまでは、実家暮らしで周りに頼れる人がいたため、自分で解決しようとするに欠けていました。しかし、留学中は寮に一人暮らしをして、日本とは全く違う環境で生活をしていかなければいけないため、自分で問題解決能力の向上につながりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学先で自分から積極的に行動をすることを学んだため、それを今後の就職活動に活かしていきたいと考えています。具体的には多くの企業の説明会、インターンシップに参加し、自分のやりたいことを明確にしていきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券と保険を合わせて約60万、教材費約1万円、住居費とミールプランを合わせて16万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学に行くにあたってよく言われることですが、自分から現地の学生に話しかけたり、大学の活動に参加しないと、英語の練習にならないし、世界のことをよく知ることができないため、積極的に自分から行動するようにした方が良いと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學先では課題への取り組み、ジムへ毎日通うなど継続力が求められることを多くしていたので、継続力を身につけました。継続力は物事を追求できる力であるため、目標達成力があると言える。この能力を就職活動でのアピールに活かしていきたいです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界に興味があるため、インターンシップ説明会に参加予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Nebraska at Kearney
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits、春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

History Religion of the World/Democracy & Global Citizenship/General Psychology/Introduction to Sociology/Introduction to Criminal Justice/Introduction to Ethnic Studies/World Regional Geography/Human Development

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Human Development：覚える用語が多くて、内容が難しかったけれど、1つ前の学期に履修した General Psychology に比べ内容が難しくなっているにもかかわらず、長くかけた勉強時間の成果により、よりいい成績をとることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

レポートの提出日や、テストが複数の授業で重なってしまって、勉強の量が多くなり、追いつくのが大変になったと感じた際に、教授に直接会いに行ったり、メールを送ったりして、日にちをずらしてもらったり、授業で教えてもらったことをさらに詳しく、わかりやすく教えてもらうことができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業名に Introduction と書かれていても、専門用語が多く出たり、内容が理解しがたく、かなり詳細まで教えられて追いつくのが難しくなってしまう授業もあるため、シラバスに書かれていることを読んだり、授業や教授の評価を見ることが自分を追い込んでしまわないためにも大切である

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館：Writing Center(レポートの訂正や、アドバイスをもらうことができる)、Subject tutoring(会計学、生物学など様々な一般教養の科目でのサポートをしてくれる)、ジム、食堂、

2022年度 長期留学帰国報告書

Campus Health Center、Pantry：無償で缶詰やアイスなどのちょっとした食料が提供されており、生徒はいつでもその食料をもらうことができる

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Conversation Table：1週間に一度行われる留学生と現地生が英語や、それ以外の言語で交流することができるイベントに参加し、英語のスピーキングスキルの向上だけでなく、他言語も少なからず学ぶことができた、International Food Festival で日本人として日本の団体の一員として出たのではなく、他国の団体に唯一の日本人で、ダンスのパフォーマンスに参加させてもらい、また、他国が主催するイベントにも主催側として参加させてもらうことができ、日本以外の文化や伝統、その国の人々の性格などを知ることができた

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇のたびにほかの州へ旅行に3日、4日間程度行っていた、ホストファミリーと一緒に現地の公園や娯楽施設、また家にも招いてもらい、夕食をごちそうしてもらったり、お互いの国の文化や、政治についての話などとした

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜遅くに1人、または複数であっても女の子だけで外に出ない、嫌がらせを受けても自分で仕返しをせずに責任者に相談する

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

縁があって日本人以外と過ごす時間が多くあったけれど、彼らの性格と日本人の性格が真逆でうまくいかないことも多かった。しかし、そのことから彼らの性格も受け入れ、自分の意見も主張することで、自分とは異なった背景を持つ人々に対する考え方が変わったし、自分と相性の合わない人であっても、うまく接することができる方法も得ることができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前と留学後の自分を比べて、人とのつながり方に対する考え方が明らかに変わったことが感じられる。英語力の向上も感じられたが、留学中に人間関係で悩むことが非常に多かったためか、他人とのつながりに関して考えることが多くなり、他人は自分とは違うということ、自分には想像もできないような考え方を持っていたり、受け入れて、尊重することと同時に、自分の意見も主張することも大切だと、自分で結

2022年度 長期留学帰国報告書

果を見つけることができたので、成長することができたと自分でも実感している。日本に帰国した後では、外国人と関わる機会は減るが、自分から交流できる機会や場所を探し、今までに得たものを失わないようにしていきたいと思う。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万、海外旅行保険 24 万、キャンパス保険 13 万、教材費 6 万、旅行 40 万 合計 108 万 フルスカラシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生を支援してくれる日本人の団体があるところはそのから繋がり、様々な助言をもらえたり、授業についての情報も得ることができるので、関係を持っておいてもいいけれど、依存しすぎてしまわないようにある程度の距離感を維持し、日本人の集団に入らず、現地生と積極的に交流し、それ以外にも他国からの留学生と仲良くなることで、その人からの人脈でその人の国の集団に入れてもらうこともできるので、そういった機会を逃さないこと、日本人の教授がいらっしゃるのであれば、名前を覚えてもらうことでサポートしてもらえたり、アドバイスを受けることができるので、積極的にオフィスに話をしに行ったり、その教授の授業を受けたりすること

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 留學中に心理学に興味があるということが分かった、留學ガイダンスで話があった先輩方の経験談から共感する部分が多くあり、またもともと地方創生にも興味があったため、進路の一つとして視野に入れ、就職活動を進める

【今後の協力について】

1 8. 留學をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留學経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Nebraska at Kearney
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	主にビジネスやマーケティングの授業を履修した。その他に民俗学、スピーチ、メディア、音楽の授業なども履修した。
各学期の合計履修単位数	春学期 12 credits、秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Ethnic Studies/Lifespan Development & Family/Music Appreciation/Democracy & Global Citizenship/Writing for the Media/Business Communications/Cross-Cultural Communication/Principles of Marketing

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principles of Marketing の授業で、商品やサービスの価値の取引と組織的な交換に関する理論、原則、方法や、商品やサービスの開発、価格設定、宣伝、流通に関連する現在の問題や政策についてなど幅広く学習した。最も興味深い内容で、授業内では積極的にメモを取り集中して授業に取り組んだ。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Lifespan Development & Family の授業で、先生がパワーポイントや白板も使わず、配布物もなく口頭での講義だったため、授業について行くのが非常に難しかった。授業内ではひたすらメモを取り、授業後にその授業の録音とメモを見て内容をまとめて次の授業、またテストに取り組んだ。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

現地の学生と一緒に授業を受け同じ評価で成績をつけられるということは想像以上に大変だが、友達と協力したり励ましあったり、アドバイスをもらうなどして、自分なりの学習方法を見つけて過ごすことが良いと思う。グループワークでは、もちろん初めは会話に入ったりすることが難しいが、ほとんどの生徒は聞いたら答えてくれるので、まずはわからないところがあれば質問するところから始めてグループワークを行えると良いと思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私の留学先大学には国際学生がとて多かったため、そのような生徒に対する施設やサポートが充実していた。日本人の先生も数人いらっしやったので、特に最初にアメリカについてからのオリエンテーションなどでは細かい説明などたくさんサポートしていただいた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本人生徒で結成された Association があり、Japanese festival が開催された時にはボランティアとして参加した。また様々な国からの留学生が多かったため、色々なイベントが開催された。また、仲の良い留学生とともに放課後に一緒に勉強したり出かけたりして授業以外の時間を過ごすことが多かった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ニューヨークやカナダ、ロサンゼルスなど、様々な場所へ旅行に行った。それ以外では基本的に寮で料理をしたり、ジムへ行ったり、友達と遊んだりと時間を過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の留学先はかなり田舎だったため大きな事件などはあまりなかったが、それでも夜に一人で出歩いたりなどはせず、車を持っている友達などに迎にきてもらったりなどした。旅行先では特に注意を払い、あまり観光客感を出さずに観光することで狙われるリスクを最低限にして過ごしていた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

様々な国から来た留学生と交流できたこと。自分とは違う国から来て、違う言語と違う文化で育った友達と交流することで、今まで知らなかったことをたくさん知ることができたり、自分の視野がとて広がったように感じる。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

まずは卒業後に日本で就職した後、アメリカでインターンシップをすることが目標である。留学生活で得た様々な考え方と言語力を生かすことができる仕事につきたいと思うようになった。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万/海外保険 30 万/キャンパス保険 10 万/教材費 5 万/旅行 60 万/生活費 20 万 合計 155 万/11 カ月間/フルスカラシップのため、住居費、食費は大学支給

2022年度 長期留学帰国報告書

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

私の場合は IES の授業、また留学生別科の授業を受ける人など、日頃の授業に集中して取り組むこと。IES の授業では、海外の授業スタイル、レポートの書き方など、アメリカの大学生活に役に立ったものばかりだったので、それほど英語力や授業についていくことに困ることはなかった。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

物事に積極的に挑戦できる力。留学に行くこと自体も含め、ボランティアや大勢の人との交流など、怖がらずに積極的に取り組めるようになった。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 音楽に関心があるため、音楽業界の裏方としてレコード会社で音楽マーケティング職を目指して就職活動を進めたい

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Nebraska at Kearney
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	国際関係学を中心に、ビジネスコミュニケーションや社会学などについて学んだ。
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits, 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Business Communications/Cross-Cultural Communication/Democracy & Global Citizenship/Dynamic Planet/Global Cultures & Diversity/ Introduction to International Studies/American History/Human Development

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Global Cultures & Diversity: この科目では主に世界の文化やアイデンティティの多様性について学びを深めた。授業前のリーディングをもとに毎授業クラスメイトとディスカッションを行い、様々な価値観からの意見の吸収と、自身の考えの共有をした。特に、ジェンダー差別やLGBTQ+についてのトピックでは、多角的な意見を聞くことでより興味が深まり、多様性を促進するためにはより行動的になるべきであると感じた。このように毎回の授業で新たな発見をすることで多方面での研究ができ、リサーチペーパーやグループプレゼンテーションで好成績を残すことができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私にとって最も困難であったことは、英語で現地学生と同じ授業を履修したことである。語学留学とは違って英語で専門分野を学習するリベラルアーツ留学では、現地学生と同じ空間で学習するため、一学期目はリスニングで苦戦することが多々あった。特に専門的な単語を用いる授業では、すべての発言を聞き取ろうとすると難しいこともあった。しかし、とにかく周りの人との会話や現地のTV番組などを見るの機会を増やして自分の耳を慣れさせることに集中し、リスニング力の向上に力を入れた。そうすることにより、時間はかかったものの二学期目はより改善され、学習に集中することができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

留学先での学習は新たな挑戦が多くあるため、焦りや不安はつきものです。しかし、それはとても刺激的の

2022年度 長期留学帰国報告書

あるもので、自分自身をさらに成長させる最高の機会だと感じます。そのためには、基礎的な能力や自分の強みを伸ばしておくべきだと考えます。長いリーディングや人前でのプレゼンテーションに慣れておこなど、国内にいてでもできることは数々あります。留学先で新たな経験をするためにも、現在自分が頑張っていることをより磨くことが、いい留学経験に繋がると思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

国際交流部からのパンフレット、留学生との交流の機会、ホームページの活用、Global Commons 結への入居

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

放課後は、友達と集まって一緒に勉強したり、たわいもない会話で盛り上がりつつることが日常でした。その中で最も印象的だったのはお互いの文化によって異なる生活習慣の話です。毎度とっていいほど文化の違いに気づいてはそれについて話し、常に新たなことを学び続けました。またこれにより、異文化に対する理解の幅も広がりました。休日や時間のある日には友達と街に出て散策し、現地の雰囲気を感じて楽しみました。母国とは異なる人々との公共の場での関わりを経験して、異なる年代の方と新鮮かつ奥の深い交流をすることで、様々な価値観について知ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏休み用の寮に三か月滞在しながら、ニューヨークやテキサス、カナダのトロントを旅行した。それ以外は、友達と一緒に料理をしたり、ホストファミリーと一緒に時間を過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

留学中には IKK 株式会社のオンラインインターンシップに参加した。3時間ほどの ZOOM ミーティングで、グループワークなどを通してウェディング事業の仕事内容を実際に体験した。

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

安全に過ごす方法としてはまず一人で行動しないことが重要であると感じる。また、貴重品は絶対に身に付けておくこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

友達や街の人との交流が最も私を成長させた時間であると感じる。語学力やコミュニケーション力が向上しただけでなく、多様な文化的価値観について知ること、私の価値観や自身がどんな人物であるかが明確になった。これにより、自分にとって人との関りがどれほど大切であるのかを実感し、物事に感謝することが大幅にえた。また、他者理解が自己理解にもつながるということを発見した。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は留学先での人との交流で得た幅広い文化的違いの理解能力と適応力を生活かしたいと考えている。留学前は母国の文化的価値観や生活習慣に執着していた毎日だが、未踏の地で様々なバックグラウンドをもった友達と過ごすことで、相手の価値観を理解することと同時に、現地の環境に素早く適応するスキルを向上させることができた。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約35万円/キャンパス保険15万円/教材費約2万円/旅行約50万円/フルスカラシップの為、学費・住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学準備段階で、早めに行動することが非常に大切であると感じました。また、国際交流部や

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

留学中に、IKK 株式会社の早期選考を受けた。一次選考はオンライングループ面接で「働くとは何か」について5人で話し合った。各自役割を分担し、グループとして意見をまとめてメインルームで発表した。事前課題として、志望動機やガクチカなどの質問に答えた。二次選考はオンライン少人数面接で、エントリーシートの内容を深掘する質問に答えた。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

適応力や異文化理解力が向上したこと。多くの人との関りを通して得た課題解決スキルやタイムマネジメントスキル。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

進路未定のため、今後はより多くのインターンシップに参加し、できるだけ多くの経験を積んで自分のキャパシティを広げていきたい。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Nebraska at Kearney
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネスマネジメント
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Personal Money Management/Prin of Econ-Micro/Global Media Literacy/Capitalism/Principles of Management/Intro International Relations/Intro to Sociology/Prin of Econ-Macro

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principles of Management/実際にビジネスをしている教授による、これまでにないレベルで実践的な授業だった。このクラスでは大きな個人課題とグループ課題の二つがあり、どちらにおいてもビジネスプランを提供するというものだった（個人課題は35ページに及ぶペーパー、グループ課題はプレゼンテーション）。この二つを通して、どちらも他のクラスに比べ非常にタフな課題だったが、事業立ち上げについて深く考えより身近なものに感じるようになった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題に量が留学前に比べて多く、それに適応し授業内容に遅れを取らずついていくことに苦労した。その時には毎回オフィスアワーに教授を訪ね、理解が行き届いていなかったり、疑問を持ったことを質問していた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は締切に間に合わせるのはもちろんで、量が多い場合も考えられるため。できるだけ早くから取り組むようにして貯めないことを習慣にするとよい。授業内の発表やグループワークは積極的に参加するべき。理解が追いついていない時でも周りに聞くべきだし、意見は主張するべき。的を射ていなくても強く否定されるようなことはないからその点は安心すべき。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

図書館は静かで勉強に適している。オフィスアワーも利用しやすく、教授も柔軟に対応してくれた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本人学生団体による日本の文化を広めるイベントにボランティアとして参加し、割り箸鉄砲の作り方をレクチャーした。現地学生に囲まれる留学生生活を求め、フラタニティに所属した。週に一回のミーティングやイベント企画など、アメリカで現地学生と意見を交わす場がこの参加により非常に多くなったためコミュニケーション能力の向上や自身の意見を常に持つ姿勢を持てるようになった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮（夏季休暇 \$ 50）に滞在し、留学前準備教育で出会ったアメリカ人の友人宅（ロサンゼルス）に1ヶ月間滞在。Principles of Management/実際にビジネスをしている教授による、これまでにないレベルで実践的な授業だった。このクラスでは大きな個人課題とグループ課題の二つがあり、どちらにおいてもビジネスプランを提供するというものだった（個人課題は35ページに及ぶペーパー、グループ課題はプレゼンテーション）。この二つを通して、どちらも他のクラスに比べ非常にタフな課題だったが、事業立ち上げについ

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

1day のオンライン開催/ユニバーサルスタジオジャパン/マーケティング職のインターンシップでケーススタディをグループごとに行った。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜に一人では出歩かないこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

現地学生しかいない団体への参加はこれまでの経験と置き換えることができないことの一つで、留学生活の中で一番大きな達成、成長である。交換留学生として所属できる団体は少なく、所属できる団体を探す際にも苦労した。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

自身の語学力とアメリカで得た広い視野を活かし将来は海外で働く、または海外を取引先とし事業をしたいと考えている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 35 万円/海外旅行保険 20 万円/キャンパス保険 15 万円/旅行費 80 万円

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

環境が変わったからといって恐れる必要はなく、自身が達成したい留学生活での目標に必要なことは積極的に何がなんでも達成する姿勢で臨むべき。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ポストンキャリアフォーラム

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

困難に直面した時に目標達成に向け行動する積極性やタフさ

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

業界というよりもマネジメントに興味があるためそのポジションにより早く

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Nebraska at Kearney
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	政治学, 国際学
各学期の合計履修単位数	秋学期: 12単位, 春学期: 13単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Hist Religions of the World/Intro to International Studies/Democracy & Global Citizenship/General Psychology/Global Media Literacy/Private Instruc for Non-Majors/Private Voice-Non Major/The United Nations/Politics & Culture of Asia/Intro to Sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も顕著な学習成果を得た科目は、390番台の Politics & Culture of Asia だと考えます。内容は、アジアの国々の政治体制やアジアの国々とアメリカ合衆国との政治的外交的な関わりについて学びました。この授業を受けた成果といたしましては、国際問題を現状に目を向けるだけでなく、問題の背景となる問題要因を政治体制の違いから分析する力を習得し、その力を模擬国連で発揮したことです。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で最も困難であったことは、学習に対してモチベーションを維持続ける事でした。留学の初めからは真新しい学習で比較的勉強に集中することが出来たのですが、それらの学習が当たり前になると、学習に集中することが難しかったです。しかし、政治クラブや模擬国連に参加することで学習の目的を作ることが出来、意欲的に学習することが出来ました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業前課題として与えられた課題は必ずする事。課題は早めに取り掛かり、取り掛かり中に疑問点が発生した場合にはクラスメイトや担当教員に必ず聞くこと。グループワークで議論しなければいけないときには、発言する前に交換留学生であることを強調すると、言葉が足りなくても受け入れられやすいこと。授業で積極的に発言する事。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Paper などの書き物を提出する際には、Writing Center を利用する事。教科や担当教員によっては Writing Center を利用するだけでも Extra credit を下さるので、積極的に活用する。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

政治クラブと声楽クラブに所属しました。政治クラブではアメリカの選挙体制の問題やアメリカが抱える問題、そして国際問題について議論し、アメリカ視点での物事の考え方についてみる力を養いました。また、これらの政治に関する知識はクラブ活動の一環としていった、模擬国連での活動に大きな良い影響をもたらしました。声楽クラブでは、本格手に音楽家を目指す学生との交流が多くあり、人とのつながりを増やす機会となりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学の寮に滞在し、数日間ホストファミリーと過ごしたり、他のキャンパスに残っていた留学生と過ごしたり、3日間旅行へ出かけました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

いいえ。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

キャンパス内でも夜遅くは一人で出歩かない。旅行する際には、訪れたい場所と同じ力量で危険な場所について調べる。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

政治クラブの一環として、模擬国連に参加したことは私の進路に大きく影響していると考えます。模擬国連では、英語が使えることを前提として政治そして国際事情の知識が大きく問われる場所であったため、参加することで、国際事情に対してより深い知識を持つことが出来ました、そして意見が異なる相手と交渉する大切さも学びました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は、専門分野である政治学と声楽を幅広く、そして深く学びたいです。政治学に関しては、ある程度どの国がどのような政治体制を取っているのか答えられるようになるまで勉強したいと思います。さらに政治と社会問題の関わりについてより深く研究していきたいと思います。声楽に関しては、留学中得た知識を保持しつつも成長に向けて練習を続けていきたいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 35 万 /海外旅行保険 30 万/キャンパス保険 2 0 万/教材費 5 万/旅行 50 万/フルスカラシップの為、住居費食費は免除

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学の目的や留学中に実施したいことを書き出し、自身の中で整理しておくこと。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 外務省に興味があるため、外務省のインターンに申し込む予定。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of North Carolina Wilmington
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits, 秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro to communication, Happiness & well-being, Interpersonal communication, intercultural communication, general psychology, child psychology, cross-cultural psychology, introduction to Sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intercultural communication: 最終課題でアメリカと日本の Nonverbal communication の違いについてリサーチペーパーを書き、100点の成績を修めた。また、二学期ともに Dean's List に載ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

友達作り：コミュニティに自分から参加したり、自分から話しかけるよう心掛けた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

分からないことがあれば、先生やグループメンバーに聞く。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンター、オフォスアワー

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語のクラスにボランティアとして授業参加をしていた。英語で日本語を教えることや、日本語を使ってコミュニケーションをとることで人間関係が広がったり、日本に興味のある生徒と関わることができていい経験ができた。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

旅行、その他は寮に滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜で歩かない、信頼できる友人とロケーションを共有・連絡を取り合う

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

様々なコミュニティに参加し、たくさんの人と交流することで今までには得ることができなかった価値観が身についたこと。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の就職活動に留学経験を活かしたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

N/A

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事も受け身ではなく、自分から行動することで留学生活は大きく変わると思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

N/A

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、高校生への留学体験発表、
母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of North Texas
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	人類学、ホスピタリティマネジメント
各学期の合計履修単位数	24

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Anthropology / Orientation to the Hospitality Industry / Global Societies / Introduction to Global Event Management / Introduction to International Sustainable Tourism / Global Perspective in Popular Music / Parenting / Human Development

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Orientation to the Hospitality Industry

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

人類学の授業において、専門的な用語が多く、またリスニングが苦手だったため、授業についていくことに苦労しました。授業に対する不安を払拭するために、予習復習を怠らず、教授に授業の録音の許可を頂いたり、生徒が授業外に行うSIセッションに参加して質問をしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

周囲に頼ることが大切です。分からないことがあれば何回も聞き、教授に自分の存在をアピールしてください。授業に対して「もうこれ以上準備出来ない」位まで取り組みれば必ずついていけるし、自分の自信に繋がります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館ーパソコン、コピー機、ホッチキス、充電器 / 学内の病院（co-pay 必須20ドル、血液検査をした際は後に40ドル程の請求書が来た。） / メンタルサポート

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友人と近くの小さいダウンタウンに出かけたり、キャンパス内で遊んだり、また冬休みには留学先のテキサス外の州へ旅行に行きました。授業外はひたすら友人たちと時間を過ごし、ネイティブの友人には沢山の場所へ連れて行ってもらいました。新しい景色、文化に触れて、また生きた英語を聞いて、話し、英語力の習得は勿論、素晴らしい経験を得ることが出来ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

テネシー州のナッシュビル、ジョージア州のアトランタ州、アリゾナ州に訪れました。大学寮では、同じく日本人や他の国から留学に来ていた友人らと過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ある日の夕方、一人で歩いていると車に乗った男性から`Do you need a ride?`と声をかけられました。純粹な善意だったかもしれないですが、この様に誘拐が起こるのかと気が付きました。知らない人から、車から声をかけられた際には十分注意してください。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

百人近くがいる授業で日本人一人だけで授業を履修したことです。人類学で、ニッチな用語が授業中、教科書に沢山出てきました。自身の英語力不足もあってか現地の生徒もかなりドライで、課題や4回あったクイズに一人で準備して挑まなければなりませんでした。クイズはオンラインでオープンブックでしたが時間制限が短く、クイズを受ける前に十分に資料をまとめ、日本語でも内容を調べ、万全な状態に持っていました。また、現地生徒が授業外に行うSIセッションに参加し、理解出来ないことを何度も質問しました。根気強く予習復習を続けた結果、成

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、自身の英語力に自身が無く、ネイティブスピーカーと話すことに不安を抱いていましたが、今は自ら外大にいる留学生に話しかけに行くほどに成長しました。日本でも英語を話し続けることを心掛けます。また、オープンキャンパスで留学体験談を伝えるボランティア活動にも力を入れたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復旅行券30万、海外旅行保険3万円、キャンパス保険40万円、旅行代やお小遣い65万、生活必需品代、7万

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

交換留学において、自分の行動によって現地での楽しさ、生活が全く変わります。何事においても積極的に、自分から行動して下さい。受け身では友達は出来ませんし、発生した問題も解決しません。まずは勇気を出して、相手のどこかを褒めるとか、笑いかけてみるとか、自分からアクションを起こしてください。そして、アメリカでの生活はトラブルがつきものです。1つ問題が解決したと思ってもまた違う問題が出てきます。その時は、同じ日本人に頼る、メールでの問い合わせはなかなか返事が返ってこないで留学センターに直接尋ねに行くなど周りに頼ってください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、オンライン適性検査、試験、面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

何事に対しても自発的な行動力が身についたと感じます。留学は実践練習の場であり、ただ文法、単語を知っているだけでは人と深く関われないことに気が付きました。その人の背景、文化を知ることが大切であり、会話を続けようと試みたり、自ら話しかけに行き、人と関係を築くことの大切さを知りました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。引き続き就職活動を行う予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of North Texas
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ、国際関係論
各学期の合計履修単位数	秋学期：12、春学期：12

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Orientation to the Hospitality Industry/ Global Societies/ Introduction to Global Event Management/ Learning With and From Children/ Human Development/ Foundations of International Travel and Tourism/ Introduction to Social Work/ Introduction to International Studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Global Event Management: 評価はBだったものの、学期末のグループプロジェクトでは、教授に高い評価をいただき、「今後このプロジェクトの見本にさせてもらってもよいか」と聞かれたほどでした。各グループ4-6人でそれぞれランダムでテーマと条件が割り振られ、3か月弱かけてイベントを一から企画しました。一人当たりの負担が多くはなりましたが、グループタスク管理ツールを利用して進めました。顕著ではないかもしれませんが、このプロジェクトが私にとって成果を得た最も意味のある学習です。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私にとって最も困難であったことは、授業外学習の量です。特にリーディングの量が日本とは比べ物にならないほど多く、毎授業1チャプターあり、加えてクイズやエッセイが課題としてありました。やるべきことの量に圧倒されたこともありましたが、Assignment Trackerを作成し、自分で優先順位をつけて効率的に進めることで、すべての課題を期限内にこなし、4科目中3科目でAをとることができました。このような経験から、タスクマネジメントが身につきました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題や授業外学習が多いので、優先順位をかんがえて、自分に合ったタスク管理方法を見つけられたら楽かと思います。実際、グループワークで割り振られえた人数から減ってしまう場合が多いです。少ない

2022年度 長期留学帰国報告書

人数でも自分の場合は、授業外で集まる時間を作って図書館でミーティングをして間に合わせていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンター： エッセイを書く際の相談・チュータリング

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私の場合、現地について間もない頃、保険に関するトラブルがあり、Student Accounting や、International Affairsなどを訪れて話をし、問題解決に努めていました。結局解決することができ、お金も返ってきましたが、このようなお金が絡んだ問題を解決してきたことで、問題解決能力と行動力が身につきました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

年末年始は知り合った友人たちとシカゴへ一週間ほど旅行した。春休みは他州の友人と合流しロサンゼルスへ出かけました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

出掛けるときは友達と。キャンパス内で銃の乱射事件があって以来、大勢で行動することや、夜遅くには出ないなど、普通のことだがより一層気をつけました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業中のグループディスカッション。なにも言わないのは意見がないのと同じだと学びました。そして、思ったことは伝えることの大切さに気づきました。改めて、high- vs low-context cultureの違いをみを持って感じた瞬間でもありました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の目標は、ウェディングプランナーになること。留学前は視野になかった業界だが、イベントマネジメントの授業を受け、この職種に出会い、目指すようになりました。今後、会社の会議などで身についた発信力と他の尊重を発揮できると思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券 25 万、海外保険料 30 万、キャンパス保険 22.1 万、教材費 6 万、旅行 50 万：合計約 133 万（9 ヶ月間・フルスカラーシップで授業料、食費、住居費は大学支給）

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

学業で学生 VISA で留学しますが、現地の学生は勉強と同じくらいバイトも遊びも全力です！楽しんでください。自分の言語運用能力に自信がなくても、わかろうとしてくれる温かい人が多いです。私はそれに気づくのが遅かったですが、もし本当に悩んでいるなら、積極的に交流を図って悔いない実りある一年になることを祈っています。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンライン開催の説明会参加、ES 入力、WEB 筆記試験、ZOOM をつけた面接ま行いました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

異文化理解/異文化コミュニケーション

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

イベントマネジメントの授業をとり、グループプロジェクトで担当したウェディングでウェディングプランナーに興味を持ったため、ブライダル業界での就活活動を続けたいです。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of North Texas
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	hospitality
各学期の合計履修単位数	計 24 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Parenting/Global popular music/Courtship and marriage/International sustainable tourism

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Communication この授業では、効率的なコミュニケーションについて学び、課題やテストにおいても良い成績をとることが出来ました。また、グループワークでは、一人一人が自分のパートに責任を持って取り組みました。そして、協力し合うことで寄付を募り、地方の団体に貢献することが出来ました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

現地でアパートに住むことになったので、請求額の違いや帰国後も家賃の請求が来るなど大変でした。現地の生徒に事情を話し、手助けをしてもらうことで、乗り越えました。また、後回しにすると、どんどん大変なことになるので、問題が起きたら、周囲に相談をして、必要な時は助けてもらうことで困難を乗り越えていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業内で友達を作り、授業や課題について分からないことがあったら、すぐに教授や友達に聞くことが重要だと思います。グループワークでは、失敗を恐れずに積極的にグループの輪に入ることで、自分の居場所を作ることができ、より良いチームワークでグループワークに取り組むことが出来ます。授業後は図書館で勉強仲間を作ることで人脈も広げることが出来ます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私は友人にエッセイを読んでもらい、修正をしてもらいましたが、課題の文法を見てもらえる部署があるそ

2022年度 長期留学帰国報告書

うです。それらを利用することで、良い成績を継続できると思います。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

インターナショナルな友達と外出をし、各国の食事や文化に触れることが出来ました。各国の異なった文化やマナーを学ぶことが出来ました。授業の日は友人と図書館に行き、勉強に力を入れていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人と飛行機を使った旅行を二回ほどしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は出歩かない。極力友達と行動する。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

コミュニケーション能力と責任感が成長したと思います。現地では友達が必要のため、図書館や食堂に一人で座っている生徒に声をかけ、人脈を増やしていく中で、コミュニケーション能力を向上できたと思います。また、問題が起こった時に自分で解決する必要があるため、自分自身でしっかり考え、行動することで責任感も向上することが出来ました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

観光業界に就職を希望しているため、語学力はもちろん、留学中に会った様々な国籍と異なった文化を持つ友人と関わったことで得た他国の文化やマナーを活かし、国々にあったおもてなしをしていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券29万円、フルスカラシップのため、住居費、食費免除、大学保険約30万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

間違えることを恐れずに積極的に現地生徒に話しかけて、友達を作る。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

ES 入力、オンライン面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

多国籍の友達と時間をともにしたことで、価値観や多文化の理解が深められた。一からの友人作りのため、積極的に話しかけることで、コミュニケーション能力が向上した。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 航空会社とホテル業界を中心に就職活動中

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of North Texas
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、地理学など様々な分野を学びました。
各学期の合計履修単位数	各学期に12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

ECON 1110 Prin of Macro/ INST 2100 Intro International St/ PHIL 1400 Ethics and Society/ SOCI 1510 Intro Sociology/ GEOG 2170 Culture, Environment and Society/ GEOG 1200 Global Societies/ ANTH 2300 Culture and Society/ SOCI 1520 Contemporary Social Problems

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

特に印象深かった教科は「ANTH 2300 Culture and Society」です。この授業では文化人類学を学びましたが、自分を分析するという点は他の授業ではあまり行わなかったので学びになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

教授が講義の際、聞き取ることが難しかったことが最も困難でした。積極的に授業後やアポイントメントの際にお話しさせていただいたり、メールなどを送りコンタクトを取りました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

とにかく積極的に分からないことがあれば先生や友達に助けを求めコンタクトを取ることです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ライティングセンターや図書館に特に試験前は通い詰めました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

大学で週一で行われる言語交換には度々参加しました。また、友人らやルームメイトと交流しました。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカに住む友人宅に滞在しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

インターンシップには参加していません。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夕方以降は一人や少人数で出歩くことを避けました。日本での生活と比べず、留学期間中は常に気をつけてください。普段から一人で行動することは特に女性の方はお勧めしません。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

あるクラスメイトに出会ったことです。彼女とは同じ教科を取っていましたが、人にあまり話さない悩みなどが一致して、その教科の授業以外にも助けてもらったり、文化交流や意見交換等、他にも人として学ぶことが多かったです。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学中に得た英語力を使い試験で高得点を目標に勉強しています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラーシップのため、住居費や食費は支給を受けさせていただきました。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

最初は完ぺき主義になりがちだと思うのですが、楽しむことも大事だと私は考えます。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学生活では留学先の国の良いところだけでなく日本の良いところにも気づけたことがとても自分にとって価値のある経験だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 NGOやNPOに興味がありますが、カウンセラーの方と話し合い就活に取り組みたいと思います。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Vermont
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期、秋学期共に 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Personal Finance & Investing/World Food, Population & Sustainable Development/Intro to Global Studies/Introduction to Sociology/History of China and Japan/US Food, Social Equity & Dev/Effective Speaking/Linguistic Diversity in US

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Effective Speaking/学期を通して5回のスピーチと1回のディベートがあり、それぞれ事前にリサーチを行い、オーディエンスに分かりやすく伝える方法を学んだ。/ネイティブスピーカーに囲まれた環境下で英語を話すことに慣れ、どのような話し方をすればオーディエンスが興味を持って聞いてくれるのかを考えられるようになった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

期末テスト期間にたくさんエッセイがあり時間に追われていたが、学校の図書館にある Writing Center でエッセイの構成やワードチョイスなどのアドバイスをもらい、クオリティを落とすことなく時間内に仕上げる事が出来た。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

ほとんど全ての授業から毎回課題が出るため、曜日別で to do list を作成して決まったタイミングで課題をこなす週間をつけるべき。グループワークでは分からないから発言を控えるのではなく、分からないことをしっかり質問し、グループのメンバーと同じ理解度になってから物事を進めることが自分にとってもメンバーにとっても大切。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

各授業の教授は授業の前後以外にも基本的に office hours があり、大きい授業では TA もいるため、分からないことはすぐに質問できる。エッセイや論文の書き方についてアドバイスをくれる writing center や、留学生をサポートしてくれる International Students Office もある。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

International Students Club に所属し、定期的なミーティングやイベントに参加し、様々な文化的背景を持った生徒と仲良くなり、異文化理解を深めた。また、日本語教授に何人か日本語を勉強したい生徒を紹介してもらい、language exchange（互いに日本語、英語の勉強を助け合う）をしていた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

約 10 日間の spring break に留学生の友達とカナダのモントリオールとケベックに旅行をしに行った。thanksgiving break はアメリカ人の友達 2 人の家（New Jersey, Connecticut）にホームステイをしに行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

テスト期間になって莫大な量の課題に困らないように課題の情報が出たらすぐに始める。夜遅い時間は基本的に歩かない、外に出る用事があっても 1 人で歩かないようにする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

定期的にグループワークやディスカッション、プレゼンテーションがある授業を取り、英語で積極的に会話に参加し、人前で英語を話す抵抗をなくすことが出来たこと。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後も英語を話す環境に身を置きたいと感じたため、積極的に英語で行われる授業を選択したり、グローバルな環境の会社で働くために努力し続けたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 80 万円（夏休みの一時帰国を含む）キャンパス保険 40 万円、教材費 2 万円、旅行費 20 万円、合計万円、（フルスカラシップのため住居費、食費は大学支給）

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

積極的にたくさんの人に話しかけ、現地学生で頼れる友達をつくること。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定、外資系企業に興味があるため、日本にいながら英語を使う職場環境、または海外で働くことを考えて就職活動をしたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of West Florida
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション、ホスピタリティ、社会学
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits, 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Environmental Science/Introduction to Anthropology/Communication Dynamics/Introduction to Sociology/Introduction to the Field of Social Work/Conflict Management/Introduction to the Hospitality Industry/Principles of Financial Accounting

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Conflict Management. コミュニケーションの発展のようなクラスで、主に対立のスタイル、種類、対処方法についてを学ぶ。対立の内容や構造についても学べたが、個人的にはグループプレゼンテーションに対する苦手意識の緩和という成長を得られたことが大きな成果だったと思う。このクラスでは2回のグループプレゼンテーションがあり、自分がどのようにグループに貢献できるかをよく考え、スクリプトも用意し、リハーサルをたくさん行うことで、本番では緊張せず発表することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

アカウンティングの授業において、自分の専攻分野でもないため興味本位で履修したが、内容を理解することが難しく、毎週出される課題の量も多かったため、学期を通してやるべきことをこなすのに苦労した。しかし、同じクラスを履修していた友達と協力し合い、課題を一緒にしたり、教科書やレジメを読んでも理解できない部分は教授に聞きに行くなどして、テストでも毎回目標以上の点数をとることができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業中は、教授や他の学生の発言に集中しながら、理解できないポイントを授業後に調べたり、聞いたりできるようにメモをとる。課題は授業によって量や難易度が異なるが、締め切りや内容は早めに確認しておき、計画的に進めることで、課外活動や自分のやりたいことに時間を割くことができる。グループワークもアメリカの学校では主流であるが、グループメイトに任せっきりにするのではなく、自分はどうにグ

2022年度 長期留学帰国報告書

ループに貢献できるかを考え、わからないことがあればクラスメイトに聞く。みんなとても親切に教えてくれたり助けてくれたりするるので、疑問

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

各クラスにおいて graduated assistant というアシスタントがいるので、サポートが必要な場合には教授以外にもそのアシスタントに助けを求めることができる。図書館での自主学習、インターネット利用はもちろんのこと、寮内にスタディスペースがあり友達と勉強することができた。また、ビジネスビルディングにも自由に使えるスペースがあったため、そこで気分転換に勉強をすることも可能であった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

主にインターナショナルの友達とハングアウトしていた。コーヒーアワーという毎週木曜日に開催される交流の場に行き友達を作る。友達とはランチやディナーを一緒に作って食べたり、休日にはビーチやダウンタウンに出掛け、学校内の活動では、インターナショナルの中でサッカーのチームを作り、試合に向けてみんなで練習した。また、学内で開催されるイベントに参加したりもした。世界各国出身の友達ができ、日本とは異なる文化や常識に触れ、ほぼ毎日友達と過ごす時間があったため、人と上手くコミュニケーションをとるには、適切な距離と相手の考えを理解し、尊重することが大切なのだという学びを改めて得ることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏休みは前半はニューヨーク、シカゴ、オーランドを旅行し、大学の近くに帰ってからは友達の家に住ませてもらっていた。その後、LA、ラスベガス、マイアミなどを旅行し、再び大学近くの別の友達の家に住ませてもらっていた。同じ街に残っていた友達とビーチに行ったり、ご飯を一緒に食べるなどして過ごしていた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

キャンパス外に出掛けるときは必ず友達と2人以上で行動するようにしていた。また、夜に出掛けていて、寮に帰るのが遅くなるときは、無事に部屋に着いたことを必ず友達と確認し合うようにしていた。生活面では、やはり自分の思い通りにいかないことや、精神面・体調面ともに優れないこともあったが、友達に相談したり、時には1人の時間を作るなどして、時間を無駄にせず毎日を有意義に過ごせるよう努めていた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

ほぼ毎日誰かと一緒にいたので、人との関わり方という面で自分自身は最も成長したと思う。インターナ

2022年度 長期留学帰国報告書

シヨナルのコミュニティはそこまで大きなものではないので、必然的に友達同士で対立が生じることが多々あったが、正直になること、自分の意見を明確に持つこと、自分の意見を持った上で友達の意見を聞くこと、感謝や謝罪を声に出してすること、困ったときに時には人に頼ることの大切さを学んだ。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

分からないことがあればまず最初に自分で調べることは前提だが、それでも分からない場合は、それをそのまましておくのではなく、恐れずに聞くことが大切である。私はまだ就職先が決まっていないが、旅行関係や外資系の商社など外国の人と関わりを持つ職に就きたいと考えているため、コミュニケーション不足による理解のズレや意見のすれ違いを生じさせないために、事前に回避できることは回避するよう心がけて、周囲の人と積極的にコミュニケーションをとっていきたい。その中で、恐れずに質問するということが1つの鍵となるのではないかと思う。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約 40 万/キャンパス保険 25 万/教材費 5~6 万/旅行 150~200 万/その他 30~50 万 合計約 300 万/11 ヶ月間/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

困ったことがあれば周りの人や友達に頼るとするのは、留学先でうまく日々を過ごすコツだと思う。また、私ができていなかったこととしては、学習面に対しても生活面全般においても、先のことを考えて具体的に物事を考え、計画的に行動することで限られた 1 年間や半年間の貴重な海外での留学生生活をより有意義なものにすることができると思う。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

人の話をよく聞き、周りの意見に流されないように自分の意見を持った上で話の結論について考えること。周りの人と意見を出し合い、問題を解決したり、話し合いを進めていくこと。報告・連絡・相談を逐一行うこと。自分で確信を持ってないことに関しては、必ず周りの人に意見を求めること。自分のやりたいことを明確にし、ゴールから逆算して、何をすべきか確認し、実際に行動につづること。考えても無駄なことに関しては、引きずらずにすぐ切り替えて次の行動をすること。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

未定。海外での勤務や外国人と関わり、仕事することに興味があるため、旅行業界や外資系の企業にターゲットを絞って就職活動をしていきたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Wisconsin - Stout
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年5月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Restaurant and Tourism Management (HRTM)専攻
各学期の合計履修単位数	Fall Semester: 12 Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Professionalism/Principle of Hospitality Management/Customer Experience Management/Fundamental of Speech

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が留学先大学にて、最も顕著な学修成果を得た科目は Fundamental of Speech というプレゼンテーションの基礎を学ぶ科目です。なぜなら、このクラスは私以外が全員 Native English Speaker であり、自分の力だけで、授業についていき、グループワークを行う機会があったためです。このクラスでは一学期の間に個人で行ったもの、グループで行ったものの計 6 回プレゼンテーションを行いました。グループワークでは、自分の意見をどのように伝えるべきか、協力的にグループとして動く方法を学び、一番私自身の英語力を成長させてくれたクラスだと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学生にとって、ただ教科書を読み予習することでさえも時には多くの時間を必要とし、すべてのクラスに対して予習する時間を確保することが困難だと感じました。時には予習が間に合わない時がありましたが、その際には授業後に教授に積極的に質問し、自分の理解と講義の内容が同一であるか確かめるようにしておりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークの際、時には NO とはっきり言うことが重要だと思います。日本では空気を読むなどの遠回しな言い方をしても、多少は通じますが、異なる文化の中で、そのような表現方法を用いることは、時に認識違いや相手を不快にさせてしまうことがあると思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

図書館や、ジム、多くの人が集まり話したり課題したりできる共有ラウンジ、課題等に行き詰ってしまった際にアドバイスをもらえる Writing Center、学生が無料で生活用品や食品を受け取ることができるフードパントリーなどがあります。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Hospitality Sales and Marketing Association International(HSMAI)、Club Management Association of America (CMAA) の2つのクラブの所属し、定期ミーティングに参加したり、カントリークラブのボランティアに行っていました。私の大学は田舎に位置しており、暇な時間に訪れることができる場所がほとんどなかったため、自ら上記のクラブ活動等に積極的に参加することで、より充実した留学生活を送ることを心がけていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

Thanks Giving Holiday ではフロリダに住んでいる親戚宅を訪れました。また、普通の土日でも比較的近いシカゴやニューヨークに旅行に行っていました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ニュースを欠かさずチェックしておくことです。また、日本国総領事館からの注意喚起メールもしっかりと確認しておくことが重要だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私は他の国から来た留学生とたくさん交流し、アメリカの文化だけではなくほかの国々の文化等を学んだことが自分自身の成長に最もつながった経験だと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

私自身、留学前に比べて自立することができたと感じております。今までは誰かの意見や行動に合わせてることが多かったのに比べ、留学を経験することで、自分の意志で、自分自身の力で何事にも取り組むようになりました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

スカラシップ保持、航空券、食費、寮費、その他生活用品購入費、旅行費

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自信をもって何事にもチャレンジすることが大切で、最初は新しい環境で不安を感じることも多いかもしれませんが、小さなことから新しいことにチャレンジし、貴重な留学経験を一生の思い出にしてください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

マイナビやリクナビなどの合同会社説明会や、各会社の会社説明会やオンラインインターンシップ、早期選考のための本線紅葉エントリーシート作成、春休み期間中に参加予定のインターンシップに参加するための面接等

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私は、自分自身の中で大きく変わったと感じている、自立やチャレンジ精神についてアピールしたいと思います。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ホテル業界やエアライン業界に興味があるため、春休み中にインターンシップに参加することが決まっています。ホスピタリティ業界に従事したいと考えています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Wisconsin Eau Claire
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	4/1/2023
留学先での主な履修分野	人文
各学期の合計履修単位数	秋学期 12単位 春学期 15単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American Indian express culture/ Human Geography/ The US history to 1877/Introduction to Psychology/Introduction to Cultural Anthropology/ American Sign Language 1/ Introduction to Chinese Culture and Society/ Introduction to Sociology/ Introduction to Women's gender and sexuality studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

American Indian Express Culture が私にとって最も顕著な学習成果を得た科目です。というのもネイティブのアメリカ人の授業の内容にすごく惹かれ、頻繁にオフィスアワーズの時間には、先生に質問したり、話を聞いたりなどをしました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Introduction to Psychology が特に苦戦しました。授業後にはほぼ毎回、先生に質問したりして理解していました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

積極的に発言することだと思います。最初は、緊張しますが、そのうちに慣れて、他のチームとの仲も深まります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

やはり、オフィスアワーズが私にとってすごく助けとなりました。授業内では聞けなかったことなども多々出たので、個人で質問することで理解をし、試験などに挑んでいました。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
現地の友達のフレンドリーさややさしさ、思いやりを学びました。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
ほとんどに休暇は友達の家で友達らと遊びながら暮らしていました。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
夜は出歩かない。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
現地の友達と遊んだことが成長に繋がりました。彼らのやさしさや思いやりを身に着け、これからの社会に生かしたいと思います。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
成長した自分の協調性などを生かして、社会でのチームワークなどでリーダーシップを取っていきたいと考えます。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
往復航空券 20万円 キャンパス保険 10万円 ほかの費用 20万円
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
全般において何事も積極的に取り組んでください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
いいえ
15. 具体的な就職活動
16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。
やはり、海外で学んだ現地のフレンドリーさを身に着けたので、それを社会に生かしたいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定ですが、海外に興味があるので、観光業やエンターテインメントの業界に興味があります。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	university of Wisconsin Eau Claire
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Sociology
各学期の合計履修単位数	春学期秋学期とも12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

introduction to visual art/Introduction to sociology/introduction to Social welfare/Introduction to criminal justice/Communication and Journalism/ Women and Gender Sexual study/Foreign and civilization culture/

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

一番達成感のあった授業は social welfare のクラスです。この授業ではテストが計3回とリサーチペーパーが2回プロジェクトとしてあり、その研究結果を動画を作り最終のファイナルプレゼンで発表というものでした

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

行ったばかりの頃は、教授の話すスピードについていけず、クラスが終わった後、使ったスライドを送ってもらえるようお願いするなど現地の授業に慣れるまで時間がかかりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

とにかく毎日課題が出るのでたとえ提出期限が先でも先延ばしにせずすぐにとりかかることだと思います。エッセイなどの課題が頻繁に出るので、文献を読むことに慣れておくことも大事だと感じました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

3号館

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学生のイベントに参加して友達を作ったり、留学生の国のご飯を作ってもらって一緒にご飯を食べたり

2022年度 長期留学帰国報告書

冬にはイルミネーションに行ったりしました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みは、2週間ホストファミリーの家に滞在した後、3日間旅行に行き残りは寮で過ごしました

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

貴重品は目を離さない、危ない場所、人のところには絶対ついていかない

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私は問題解決能力、忍耐力がついたと思います。私が派遣された大学は日本人がほとんどいなかったのので何か起こってもまずは自分で解決しなければなりませんでした。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の目標としてこの留学で得た語学力を生かせる、航空業界に就職したいという思いが強くなりました。留学する前は将来の夢は漠然としていたが、留学を通して旅行なので空港を利用する機会が圧倒的に増えたので実際に働いている人を見てこの業界をもっと知っていきたくと思った。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 27万/キャンパス保険 20万/教科書代3万./旅行8万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

初めは慣れないことの連続で精神的にも体力的にも疲れてしんどいと思いますが、そう感じているのは自分だけでなくほかの留学生もいると思うのでため込まず、いろんな友達を作って自分から動くことで友達や自信など様々なものを1年後に得られているとおもいます。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

n/a

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Wisconsin Eau-Claire
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication 学
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位 春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to interpersonal communication 201/ introduction to organizational communication 250/ communication to contemporary society 105/ survey criminal justice/ introduction to sociology 101/ introduction to psychology 100/ foreign civilization and culture 150/ introduction to visual art 105

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

foreign civilization and culture 150 というクラスで、A を取得しました。このクラスは、中国の文化や歴史の背景などについて勉強するコースです。トピックは、中国での経済格差や、学校教育など幅広いことをカバーしました。成果は、英語を使って“本当に”コミュニケーションするということです。このクラスは discussion が 40 分以上あり、その上でグループで話し合ったことをまとめ、発表しなければいけませんこの状況の中で、どのようにして自分の話すタイミングを察知し瞬時に話すことができるかそれが非常に重要。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難だと感じたことは、英語でのコミュニケーションだ。英語を話すではなく、英語でのコミュニケーションだ。英語はある程度話せる状態の中、いかに会話に参加するタイミングを見計らうことが非常に重要だとこの留学を通して理解できた。乗り切った方法は相手が話終わるだろうなという場面で、相手が言っていることに対して賛成か反対かをきめ、そのことに対しての自分の経験を交える、この時点で話は続き、会話は広がる。その上、相手が言った重要なキーワードに対して 5w1h で話を広げる。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

クラスによってクラスルームの大きさが異なるので、クラスルームが大きい時は前目の席で受講することをお勧めする。そして、英語力を伸ばしたいなら、ディスカッションなど教授がいったわからなかった単語をまとめ

2022年度 長期留学帰国報告書

ることをお勧めする。実際に word ソフトに 120 ページの自作ノートを作り、英語力向上に大きく役に立った。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館の1階に学生が使えるパソコンがあるので、パソコン持っていない人でも安心できる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

英語力を高めるため、様々な人に話しかけるということをした。バドミントンクラブに行き友達を作った。得たことは一歩の勇気だ。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

寮にいた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

できるだけ1人で行動しない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分の主張をしっかりとすること。シンプルだが、日本にいるときはこれが本当にできなかった。ルームメイトのいびきが酷すぎて寝れなかった時があり、初めは耐えようとして我慢の限界が来たので怒りに任せて危ないことを仕掛けたが、しっかりとこの問題に対して話す時間を作り、討論することを決めた。2時間の話し合いの末、騒音がましになり寝れた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今回の留学で自分の英語がどのレベルなのかを知ることができた。25歳までには、英語をネイティブレベルまでに到達させたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

住居費、食費、学費は無料（フルスカラシップ）

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

TOEICなどの試験で高い点を取ることも、スピーキングを徹底的に勉強したほうが良いと思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

英語を活かせる会社に就職したいと考えている。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Wisconsin, Eau Claire
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communications
各学期の合計履修単位数	27

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Foundation for Success in Business, Introduction to organizational communication, Introduction to women's, gender, and sexuality studies, principles of Macroeconomics, Communication in contemporary society, introduction to visual art, Introduction to Psychology, Foreign Civilization and Culture

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to women's, gender, and sexuality studies この授業では性別や人種における差別だけではなく世の中に存在する様々な差別や偏見についての歴史や現状を学んだ。特に現在話題となっているLGBTQの授業ではアメリカと比べて日本であまり取り上げられる話題ではないため、とても興味深かったが、知らない単語が多く大量のリーディングをこなすことに苦勞した。しかし、授業後に先生やアメリカ人の友達に授業でわからなかった部分を説明してもらい、少しでも授業についていけるよう努めた結果、成績Aを取ることが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

始めはネイティブが話す英語がとても早かったため全く授業についていけなかった。そのため授業を録音し、放課後に何度も聞くことによって英語の音に慣れた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

英語が聞き取れなかったとき、そのままにするのではなく勇気を出してどういう意味か聞くべきだと思う。これをすることによって英語特有の表現や知らなかった単語を習得することができる。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

アカデミックアドバイザーやチューター（学生アルバイト）

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
スキークラブに所属していた
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
冬休み中はフロリダでホームステイをした、サンクスギビングではシカゴに旅行に行った
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
1 day インターンシップに参加した・芙蓉リース、ある会社の財務表を読み解きながら新規ビジネスをその会社と契約しても良いかをディスカッションした

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
留学先でアメリカ人の友達を作るのはかなり難しいが、休日はなるべく部屋に籠らず外に出るようにした方がよいと思う。私の留学先はかなり安全な場所であったため、特に危機管理はしていなかった。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
留学開始当初は友達がおらず、ホームシックになっていた。また授業に全くついていけなかった。その辛い経験を乗り越えたことで、かなりの精神力がついた。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
留学前はアメリカで就職したいと考えていたが、アメリカで生活したことで日本の素晴らしさがわかり、今は全く思わない。そのため日本で海外と関わる仕事をしようと考えている。留学で培った異文化適用能力やコミュニケーション能力を活かして、海外と日本をつなぐ仕事をしたいと考えている。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
往復航空券 約 30 万 その他のバスなどの交通費 約 3 万 保険代 約 40 万 教科書や授業にかかった費用 約 3 万 長期休みにかかった食費など 約 5 万 食費住居費はフルスカラーシップ
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
ネイティブの話す英語と私たちが日本で聞く英語は全く違います。そのため留学前に十分にその国の言語の音に慣れておいた方がよいと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムに参加した、そのほかにも ES を提出したり、10 回ほど面接も行った

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

異文化適応能力、コミュニケーション能力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

外資メーカーから 1 社内定はもらったが、商社希望のため、就職活動を継続中

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Utah State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Human Development Lifespan/General Psychology/Intro to Global Communicatio/Intro Inter Gender Study/Religion Violence and Peace/Psychological Disorder/Cultural Anthropology/Social Problems

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intro Inter Gender Study: 日本ではあまり学べない内容で馴染みがないものだったので特にアメリカという多種多様な人がいる国でジェンダー学を学べてよかったです。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業スタイルに馴染むのが大変でした。日本での授業はほとんどがレクチャースタイルでただ聴いているだけの授業が多いのに対し、現地の授業は必ずディスカッションがあったり質問をする生徒がたくさんいて生徒たちも教授もとても熱心でした。いくら IES で触れたとはいえ、最初は慣れるのが大変でした。対処に関しては慣れたと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

少しでも分からないことがあれば周りの人に聞くのが良いと思います。日本人は相手の気持ちを汲み取りすぎてこう思われたらどうしようとかを考えがちですが、現地の人には分からないのになぜ聞かないのかということに疑問をもたれるのでとりあえず聞いたり質問をたくさんするのが良いと思います。学習面ではきちんと計画を立てて勉強や課題を進めていったらいいと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

あまり利用していませんが図書館が良いと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外は主に現地の学校にあったジャパンクラブで活動していました。日本人留学生が私しかいなかったため現地の日本人の教授の方たちとイベントを企画したりしていました。また、ボランティアで週に3回日本語のチューターをしていました。たくさんのコミュニティに友達を作ることによってまた違った考え方やバックグラウンドをもつ人たちと交流できるので様々なことが学べました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に一時帰国し就職活動

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の留学先はお酒やたばこなどをする人が少なかったり学校で禁止されていたので全体的に安全だったのですが他の留学に行った友達はパーティーの時に飲み物に何かを混ぜられたりと日本ではあまり聞かない危険なことに巻き込まれていたため念には念をいれて警戒をしたほうがいいと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

やはり日本人が私一人しかおらず最初は周りに頼れる人もいなかったため自分でなにか行動を起こしたり話しかけたりという積極性が身に付いたと思います。元々自分一人で何かを成し遂げたこともなく周りの人に頼って生きてきたのですが、留学準備期間から帰国に至るまで家族や友達のサポートを受けながらも自分脳行動に責任をもって一人で行動できるようになったのが一番の成長だと感じています。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学に行ったときに最初に身に感じたことは自分がどれほど自分自身のこと、日本という国のことを知らないかということでした。現地の人や他の国から来た留学生たちは自分の性格や周りの環境、そして自分たちの国のことを熟知しており、最初は日本について何か聞かれてもすぐに答えることができず恥ずかしいと感じました。そこから徐々に自分という人間を客観的に見つめ直す機会ができたり、日本について勉強する機会ができました。なので勿論語学力も大切ですが留学を通して自身のことを客観的に見れるようになったと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：50万円くらい（年始に行ったので） / 保険料：わからないがアークスリーと現地の学校の二重 / 生活費：200万円くらい / フルスカラシップで授業料、寮費、食事代は免除

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

現地の人たちに比べて日本人はどうしても人のことを気遣ったり謙虚な性格だと思います。それはすごく大事なことです。現地に行けばあまり役に立ちません。行く国にもよりますが西欧では自分を主張することがとても大切で控えめにしていると大事な機会やチャンスを失ってしまうかもしれません。もちろん英語を勉強することも大事ですが、まずは殻を破って現地の文化に馴染むことで友達もたくさんできるしたくさん経験をすることが木々と思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

自己分析、ES作成など

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学前の自分に比べてどれほど成長したか

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Utica University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション、ジャーナリズム
各学期の合計履修単位数	春学期12、秋学期12

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

interpersonal communication/ broadcast writing/ international politics/ public relations/ intro to public speaking/ intro to mass communication/ intro to media criticism/ intro to human rights

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

media criticism/ 内容は、メディアを批判的にみるため、セオリーを学んだ。各レポートでAをとることができた

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

特に初めの授業で、日本人が一人の環境だったので、教室にいるときも心地があまり良くなかった。ただ、先生や、クラスメイトと打ち明け、乗り切ることができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークの時にどんな意見でも積極的に初めのほうに言う。そうすることによって、万が一意見がかぶっていても自分のものとして受け入れてもらえるし、共感もしてもらえる。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学生チューター制度があり、レポートで内容に困ったときも先生より気楽に相談できる。ほかにも、ラップトップの調子が悪くなった時、無料でテックサポートを受けることができ、彼らが治せないと、貸し出しをしてもらえる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

夏休みが始まると同時に格闘技のジムに通い始め、友人もでき、日本文化やアメリカの文化についてお互い話し合い異文化理解をできた。移民センターでボランティアをし、世界中の人と話すことができ、ここでもまた、異文化理解ができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人とアパートメントに泊まり、格闘技ジムで毎日トレーニングをし、ボランティアをして、旅行にも5回ほど出かけた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

地元の友人を作りあらかじめどのエリアが危険かを確認しておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

格闘技のジムでトレーニングをしたこと。大学内ではなかなか友人が作れなかったり、ホームシックにもなったりしたが、そのジムで友人もでき精神的にも身体的にも強くなり、何より人のつながりの大切さを再確認できた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、精神的に未熟だったが、日本人一人の環境で一年間生活し問題解決能力もつき、精神的により一層強くなった。今後問題できたとしても、留学中のつらいことを思い出し、乗り越えたことを思い出すと兄事もできるという自信を得ることができた。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

飛行機代 40 万円、保険 20 万円、娯楽やレストラン月 3 万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自身に問題が起きたとき、一人で解決しようとするのもいいけど、アドバイザーに相談し、一人で抱え込みすぎないようにする。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

問題解決能力：帰りのフライトの一つが遅延し、そのせいで予定の日時に日本に帰ることができなくなったが、空港にある、アメリカン空港に話し合いに行き、ホテルや食事代を無料でもらえたり、最終的に日本に無事に帰ってこれたので、一人で交渉をし問題を解決できたこと。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：コミュニケーションやパブリックコミュニケーションを使い日本製品や日本文化、日本食などを海外に共有する企業につきたい。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Valdosta State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学
各学期の合計履修単位数	春学期 15 単位/秋学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Public Speaking/Introduction to Mass Media/Global Issues/Communication Technology/Introduction to Communication Studies/Human Communication/Introduction to Communication Theory/Interpersonal Communication/Communication, Culture, & Community

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Public Speaking のクラスは人前でのコミュニケーション能力の向上につながった。留学当初、果たして私自身の語学力、そして違う国の人とのコミュニケーションがどのくらいうまくいくのか、恐れていたところがあった。私はそれを克服するためにも、一学期目にこの授業を履修した。この授業では5回スピーチを行う機会があり、その課題は私に練習とフィードバックの大切さを与えてくれた。練習を入念にすることで、結果的に高評を頂き、それに加え、フィードバックが次のパフォーマンスの向上に繋がった。この過程の中で少しずつ自分のコミュニケーション能力に自信を持てるようになった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったことは、自分の積極性の向上です。特に一学期目の始め、不安と緊張の中授業に出席していると、聞き取れない言葉や、理解が難しい専門用語に困惑することが多々あった。最初は自身が無く、教師が「Do you have any questions?」と聞いても、手を上げられなかった。しかし、そうすると自ずと、授業についていけなくなってしまうため、その場で聞けなくても、授業終わりにそれについて質問したり、メールで再度確認したりと、段階を踏んで積極的に質問をするようにした。最終的には授業内で、自分が理解するまで追加の質問をできるほどの積極性を身につけることができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業の予習に関して、自分のペースでしっかりと予習をすることを強く推奨します。現地の学生と共に授

2022年度 長期留学帰国報告書

業を受ける上で、しっかりと自分の意見を明確に述べるためには、大前提として授業の内容を理解しておくことが大切。例えば、私が春学期に履修していた Public Speaking の授業では、スピーチの実践があり、授業前に準備をすることが多かった。私以外の生徒は、英語を母国語とする学生で、彼らの中にはある程度の予習で授業に挑むことができた生徒もいました。しかし、私は他の生徒よりはるかに時間を費やしてでも、満足するまで予

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

V S U の図書館には多くのコンピュータと学習ルームがあり、個人でもグループでも利用しやすい環境が整っていました。Student Union には、レストランやゲームスペースなど学習の息抜きに生徒たちが使う施設がありました。それに加え、企業の方を招いたキャリア説明会や、進路相談室、その他様々なイベントが開かれており、生徒同士の交流の場の提供や、卒業後の進路に関するサポートを積極的に行っていました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私が授業外で積極的に取り組んだことは、日本語や文化の共有です。日本語の授業や異文化交流会、さらには語学学習アプリなどを通じて、日本語を学習している学生や、日本を訪れる予定の学生に多く出会いました。彼らと交流する中で気づかされたことは、自国に関する知識の不足でした。例えば、アメリカ独立記念日に友人に「日本の建国記念日はいつなの？その日はどんな習慣があるの？」と尋ねられた時に、私は知識不足で回答に困りました。日本のことについて興味を持っている人が目の前にいるにも関わらず、うまく答えられない自分に落胆しました。このようなことが今後起きないように自国のことをしっかりと理解すること大切だと気づきました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

現地で出会ったアメリカ人の友人とルームシェアで生活をし、数回旅行に出かけた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学前、また留学中に他の州へ出かける際に、必ずこの場所が危険かどうか知っておくことが大切です。インターネットでも調べることは可能ですが、現地の学生や、実際にその町を訪れたことがある人から話を聞く方が、より有効的です。例えば、アメリカ国内で言うと、単に「ニューヨークは全体的に治安が悪いなど」のざっくりとした情報や噂は間違っていることが多く、どこの町にも「南部のこのエリアは夜出歩かない方がよい」など明確な情報を頼りに行動することが重要です。絶対に安全ということはありませんが、誰もずっと怯えながら生活や旅をし

2022年度 長期留学帰国報告書

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

この留学は私の行動力の向上にとってもつながった。私のプログラムは滞在期間が2学期間だった。そのため、一学期目終了後、長期休暇をどこでどのように過ごすかを決めなければならなかった。当初、他の留学生とルームシェアを行う予定でいたが、他の多くの留学生は一学期間のプログラムで帰国することになっていた。そこで私は、大学の学生や友人の友人、さらにはインターネットで日本の文化に興味のある人など、様々なアプローチを行い、無事にルームシェアできる人に出会うことができた。今までだと、誰かがしてくれると考えることが多かったが、自

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

アメリカの大学院で経営学修士号を取得するために2025年に出願をすることを、この留学を通して今後の目標として設定することにした。理由は自分自身で会社を経営したいと感じたから。現地で出会った友人に進路相談をした際に、なければ自分で作ってみようという考えを提示されました。そこから自分のやりたいことを、できるだけ自分のやりたい形のまま進めるには、ビジネスのシステムを理解する必要があると思い、今後の展望をこのように定めた。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約45万/海外保険約25万/教材費約2万/住居費+ミールプラン各学期約4000USD ずつ/生活費約50万 合計約250万+旅行など休暇用のお金

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

しっかりと一人の時間を作ってください。留学となると、少しでも多くの時間を現地の学生や他の留学生と過ごしたいと考える方が多いと思います。それはとても大切な考えですが、人間関係の問題や文化の違いからストレスを抱えてしまうかもしれません。大学によって寮の種類は異なりますが、私の場合、各生徒に個人の部屋があったため、一人で、自分の目標の再確認や、趣味に没頭することでリラックスすることができました。週に一度一時間だけでも構わないので、無理に全て友人に合わせるのではなく、自身の心身の状態を優先してください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

アメリカで MBA 取得を目指すため、2024 年の一年間を TOEFL、GRE の受験及び出願書類の作成に費やし、2025 年に出願予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Virginia Tech
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ/コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	春学期 12credits/秋学期 12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Hospitality Sales//Intro to HTM/Intoro International Business/Socio-Cult Impacts of Tourism /Introduction to Communication/Media and Society/Introduction to Shakespeare/Introduction to Public Health

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Hospitality Sales/ホテルの販売業務について、クラスでのディスカッションと実践を通して学びます。商品知識、競合分析の方法について、地域のホテルでの実践を通して学びます。/課外活動なども多くあり、少人数クラスであったため発言、グループワークの機会も多く、授業内容の学びだけでなく、様々なことを学んで成長できたと感じている。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

読書の課題があったこと。もちろん全て英語で、さらにグループで指定された範囲に関する質問に答えなくてはいけなかったため、自分の意見が求められるといった状況でした。質問も調べたら出てくるようなものでなく、深掘されるような質問だったので質問の意図を把握することも難しく大変でした。本を読むときは大切だと思ったところに直接線をひいたり書き込むことでその時感じた重要だと思うところを明確にして、内容を頭に入れやすいようにしました。グループワークでは、自身のある質問に関してはしっかり意見を発言し自信のないものはチームメイトに頼るようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習・復習は大切だと思う。内容が事前にわかっていると授業内での理解も深まるし、急なグループワークや発言にも対応できる。グループワークに関しては、ネイティブの会話についていくのは大変だし消極的になってしまうのはとても分かるけれど、理解しようとする姿勢や、何か思っていること、言いたいことがあればしっかりと発言することで周りからの印象も変わるし、自分の自信にもなる。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学修面でのサポートとしては、ライティングやノートの取り方など様々なサポートをしてくれるサービスがある。またビジネス学部の留学生にはメンター制度があり、同じ学部の先輩がついてくれるのでその人に相談することもできる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友達とジムの中にあるプールで泳いだり、湖でボートに乗ったり、サークルのイベントに参加したり、友達のホストファミリーの家に泊まりました。アメリカの規模の大きさに圧倒されることが多々あり、様々な国の文化や人々に触れることが出来たと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

日本に一時帰国した。授業が始まる数日前にアメリカに戻り、ロサンゼルスを観光した後寮に戻った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は出歩かないというのがやはり大切だと思う。もし出歩くのであれば夜寮まで送ってくれるサービスを利用するなど危険は自分から避けていくべき。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

異国の地で生活するということだと思います。私は今まで親元を離れて生活したことがなく、友達なども離れたことがなかったのでそんな私にとってとても大きな出来事でありました。夢であった留学でありましたが、最初はホームシックになったり、弱気になってしまうことはありました。しかし、アメリカでの生活にもだんだんと慣れてきて、友達もでき生活のリズムがつかめてからは人として成長できたと感じる事が出来ました。言語も文化も違う土地で、しかも2人部屋で生活することは私にとって大きな挑戦であった分、成長につながったと考えていま

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は自分の目標であったホスピタリティ業界で言語力を活かして活躍することを叶えるためにホテル業界に就職したいと考えています。日本のおもてなしのレベルの高さを留学を通して改めて実感し、日本に来てくださる方にその魅力を伝えたいと思いました。異文化に触れることで得た視野などを活かしてホスピタリティに溢れた人材として活躍したいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラーシップのため、授業料・食費・住居費は大学負担

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事も積極的に行動することが大切。周り与交流する機会や何かに参加する機会があれば躊躇せずに行ってみることで経験できることはたくさんあると思う。自分から調べたり友達に教えてもらったり、交流の機会をたくさん経験して留学でしかえれない経験をたくさんしてほしい。期間は限られているし、まずは行動してみないと何も変わらないということを大切にしてほしい。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES、説明会、面接

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ホスピタリティ業界に興味があり、ホテル業界を中心に就職活動中

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Washington State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ、ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits 秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Travel, Society, and Business/Hospitality Business Management/Introduction to Business/Global Cultural Diversity/Gender & Sexuality Studies/Hospitality Systems/Com in Global Contexts/Traveling Cultures

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Traveling Cultures の授業で最も大きな学修成果を得たと感じています。この授業では観光によって引き起こされる問題を倫理的な角度から考察しました。観光地での人権問題や環境問題、地域住民に及ぼすオーバーツーリズムの影響などを学び、クラスディスカッションを通して理解と考えを深めていきました。この授業は難しく、リーディングの量も膨大で、予習復習にも時間がかかりましたが、一つ一つコツコツと進め、オフィスアワーでの教授とのコミュニケーションも大事にすることで、クラスの Top Student となる成績をいただきました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークやグループプロジェクトが最も苦労しました。現地の生徒とのグループプロジェクトは大変で、中には締め切り前日まで他のメンバーが課題を進めなかったり、全くグループライティングの課題をやらずに私が代わりに書かなければならないという状況にもなりました。最初は英語もネイティブ並みには喋れないような留学生の私がリーダーシップを取ることに躊躇しましたが、私が先導しない限り進まないの、勇気を出して積極的にメンバーに課題の確認をしたり、役割を私から与えるなどリーダーシップを取り、この困難を対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークにおいては、メンバーが多くなればなるほど会話に入れず静かになってしまうこともあり、また現地学生は留学生だからといって優しく対応したり、あなたの意見は？など質問してきたりはしません。

2022年度 長期留学帰国報告書

積極的に自ら声を出して自分もグループのメンバーであることをアピールすることが重要だと思います。また怠惰な学生も少なからずいるので、周りがグループワークを進めてくれることは期待せず、自らリーダーシップを取ることも重要です。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内の学修サポートはあるとは思いますが、私自身は利用したことがありません。教授に直接わからないことや不安なことは聞いていました。また学修面以外だと International Center に行くと、留学生への文化面等のサポートはあります。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

International Center での Campus Friends Program というチームに入り、現地学生と留学生を繋ぐイベントの企画・実行を経験しました。異なる文化的背景や価値観を持つ多国籍の留学生との交流をすることで、留学先のアメリカだけではなく外国のことをたくさん知れたり、日本人とは違う考え方を聞くことで多様性への理解が深まったり、効果的なコミュニケーションスキルを得ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し、枚方の下宿先へ戻り、留学費用を少しでも補うため集中的にバイトに入りました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ワシントン州立大学の場合、カフェテリアはありますが毎日同じメニューだったり、現地学生からも不評なぐらいおいしくない食べ物が多く、食事面が最も大変でした。日本から多めにふりかけや味噌汁などを持っていくのがいいと思います。安全面については町すべてが大学一色で大学生がほとんどなので安全です。ただ大麻が合法なので寮内で吸っている人も多く、身近に存在しています。現地の人は普通に吸っているので、誘われることも何度かあります。強い意志を持って No と言い、頑なに動じないことが重要だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

International Center でのほかの国からの留学生と一緒にイベントの企画・実行をしたことが最も自分自身の成長につながりました。多くの異なる価値観や考え方を持つ人々と一緒になって、一つのことを成し遂げることは難しそうに感じますが、その異なる考え方を日本と比べて批判するのではなく、尊重する力を持ち、また自分の考えを言葉に出して言語化して伝えることで、コミュニケーションがスムーズに進み、一つのことを皆で成し遂げることができました。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前から観光について興味があり、関西外大でもツーリズムの授業を取りましたが、留学先でさらに外国からの視点で深く学んだことで、さらに観光業に従事したいと思うようになりました。また留学前は自らリーダーシップを取ることは少なく、遠慮しがちでしたが、留学中のグループワーク等を通して、リーダーシップを取ることができ、新たな自分を作ることができました。今後の就職において、遠慮せずにリーダーシップを取ることに挑戦したいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券（一時帰国も含む）84万/保険10万/キャンパス保険13万/留学先の施設代等22万/教材費5万/お小遣いと携帯代30万/合計164万/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留學生活は学修面も大変ですが、生活面も大変です。留学生だからといって優しく対応されることはありません。また場所と人にもよると思いますが、人種差別的な対応をされたり、英語がネイティブではないとわかれると、態度を急に変わる人も少なからずいます。そのような対応をされると気持ちが下がってしまい、いやな気持ちになります。いちいち深く考えてしまうとせっかくの留學生活ももったいない結果になってしまいます。無視したり、気にしない強い気持ちを持つことが留學生活を有意義にするために大切だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

自己分析、企業研究、オンラインでの企業説明会参加。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コンフォートゾーンから抜け出し、新しいことに積極的に挑戦し、柔軟に対応できる力。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

観光業を通しての地域貢献、インバウンドツーリズムに興味があるため、観光系の企業に就職したいと考えている。

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Weber State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位 春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

HU Princip Of Public Speaking/ Media Writing/ SS Econ as a Social Science/ GLB American College Exp/ Art and Architecture of Asia/ Intro to Mass Communication/ PS/SUS Planet Earth/ SS Introductory Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

(Art and Architecture of Asia) アジア圏の美術作品や、芸術から歴史を学んでいく授業で、プレゼンテーションや、自分で作品を選んで作品研究をしていく授業でした。クラスメートや先生がすごく優しく、助けてくれたので、よう成績をとることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

エッセーを書かないといけない時は、クラスの友達にエッセーを読んでもらって、直してもらったりしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私たちは、外大の学士課程の授業内容に沿った授業であれば、自由にクラスをとることができます。しかし、基礎知識や専門的な用語が知らなかったりするのに対して、クラスメイトは専攻分野として学んでいるので遅れを感じるがありますが、留学生で専攻ではないのでわからないので教えてというと、優しく教えてくれて、手助けしてくれます。わからないことはわからないということをお勧めします。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ジム、図書館はよく利用していました。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
友達と話したり、週に2日で学生は無料でいけるズンバ教室に参加していました。そこでも友達ができたり、運動として体を動かせたりできるので良い経験になったし、何よりも楽しかったです。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
冬休みは3週間程度日本に帰国しました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
アメリカなのでドラックやお酒などの遊びが派手な子たちもたくさんいます。好奇心だけで動くのではなく、自分の判断力をしっかり持って考えて行動した方がいいです。周りの空気に流されるのではなく、自分の線引きをはっきり示すことも大切です。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
生活力です。やらなければいけない課題やスケジュールを持った上で、いつ洗濯物を回そうとか、何食べよう、どうやって節約しようか、自分でできないことは誰に頼もうかなど、身の回りの管理や生活力などが向上したと思います。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
英語力が向上したことで、将来は英語を使って仕事がしたいと思うようになったし、日本から離れて日本の素晴らしさにたくさん気づきました。海外は刺激的な場所ですが、日本が好きだということがわかったので日本を拠点に海外と繋がる仕事がしたいと思いました
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 20万、保険 40万、キャンパス保健 12万、住居費食費 100万
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
留学は刺激がたくさんありますが、初めての違う場所での生活全てにおいて自分と向き合う時間になると思います。悩むことや悲しくなること、嬉しいことや楽しいことたくさんあります。自分と向き合うことから目を逸らさずに向き合ってほしいと思います。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

N/A

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Weber State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	4/1/2023
留学先での主な履修分野	Business, Marketing, Professional Sales
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits 春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American Economic History/ Introduction to sales channels/ Economic as a social science/ American University Experience/ Principles of Selling and Persuasion/ Introduction to Fashion Merchandising/ Introduction to Psychology/ Introduction to Marketing

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principles of Selling and Persuasion です。内容は営業をする上での大事なことやテクニックを学びました。成果としては最終のプレゼンで営業のデモンストレーションをしましたが、英語での営業は難しかったが買ってもらったこと。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ディスカッションは特に難しかった。日本の学生とは違いみんな積極的に参加できていなかったが、とにかく何か発言することを意識した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

クラス内で仲の良い友達を一人以上は作ることが出来たら、わからないこともすぐ聞けるので負担が減る。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

トレーニングジム、ライブラリー、スタディールームなど

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

友達とビリヤードをしたりスケボーをしたりして過ごしていました。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮に滞在し、1週間の旅行に行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

信頼できる現地の友達と行動を共にする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も成長に繋がった経験としては友達との交流です。あらゆる国からの留学生がいる中で英語力も伸びましたし、あらゆる文化や考え方を学ぶことができ視野が広がりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後は英語や国際的な感覚を活かした業種への就職活動を行なっていきたいとおもいます。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：約 22 万円、海外保険：約 23 万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とにかく友達をたくさん作ることが成長にもつながるし、留学生活も充実する。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、キャリアフォーラム、面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

視野が広がったこと、英語力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

未定 コンサルティング業界への就職活動を継続

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Weber state university
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位・春学期 17 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

ARTH 2040/COMM 1130/ COMM 2110/ DANC 1100 /GEOG 1300 /PS 1303 /PSY 1010 /UNIV 1106 /COMM1500/COMM1020

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Public communication というスピーチの授業で、プレゼンテーションを 5 回ほど披露した。日本のことについてよくプレゼンし、良い成績を得ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ルームメイトが部屋に彼氏を連れ込み、私にばれないように布団で隠していた。私が気づかなかつたら一緒に寝ているところだった。すぐに RA に伝えに行き、解決した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業で分からないところは先生に聞き、友人などにも助けてもらっていた。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生のためのサポートオフィスや、メンタルケア、エッセイ添削のオフィスなどがあった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ダンスや日本語ボランティアに参加したり、友人と遊びに行ったりして過ごしていた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人とフロリダに一週間ほど旅行した

2022年度 長期留学帰国報告書

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

できるだけ一人では行動しない、行き先をルームメイトなどに伝えておく

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

友達を作るために自分からボランティアやイベントに積極的に参加した

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

CAとして英語やコミュニケーション力を生かして活躍する

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

授業料以外で一年で150万から200万ほど

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

ルームメイトとの相性が大事なので、生活リズムや性格が合わない場合は、我慢せずにしっかりと相手に伝える

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES入力

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

日本語ボランティア

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

CA 志望

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Weber State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、社会学、経済学・経営学、マーケティング、コミュニケーション、子供心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits, 春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Econ as a Social Science/ Introductory Psychology/ Social Problems/ American College Experience/ Introduction To Business/ Principle Of Public Speaking/ Sales Channels/ Child Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も顕著な学修成果を得た科目は Child Psychology である。点数は B+しかとることができなかったが、自分のとても興味のある「第二言語習得における環境と年齢の関係・影響」を研究でき、かつ、そのトピックの最終レポートで90%近く取れたことが自分にとっての大きな成果だと思う。また、子どもの心理的発達だけではなく、自分が英語を第二言語として学ぶ上での環境的要因と結果を理解することができたことも自分にとって大きな成果だった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

child psychology は3年生用の授業だったためいくつかの難しい内容のジャーナルを読んで自分で要約しなければいけなかったり研究レポートを書いて提出しなければならなかったりしたことが、学習面において最も困難だった。知らない単語もたくさんある上に表現のされ方も難しく読むのに時間がかかってしまい睡眠時間がうまく取れない状態だった。最初に abstract を読んで内容を簡単に理解して大事そうだと思う場所だけを読んだり、表現が難しくて分かりにくい時はネイティブの友達にも同じ記事を読んでもらって簡単にかみ砕いて説明してもらったりした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題でより多く点数を取るために、課題は早めに（大きい課題は少なくとも一週間前）には目を通して instruction や書き方・format に関する質問を早めに担当の教授に聞きに行くことが大切。文法

2022年度 長期留学帰国報告書

などのケアレスミスによって自分が伝えたい内容が伝わりにくくなってしまふ事を防ぐために、大学の Writing Center を利用したり現地でできた友達に自分の書いたレポートをチェックしてもらったりするといいと思う。グループワークをするときは、なるべく積極的に自分の意見を言うことが大事だと思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

大きなレポートを提出しなければならないときは writing center を利用した。writing center では、文法や単語の使い方だけでなく、参考文献の書き方のチェックや内容のアイデアと一緒に考えてくれたりするサポート施設である。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外の時間は大学の pantry でボランティアをしたり、日本語ボランティアをしたり、TA として教授の授業の補助をしたり、Japan Club の Officer として会議に参加したりイベントを運営したりイベント情報を広報したりした。pantry でのボランティアでは社会のサイクルを理解できた。日本語ボランティアでは、英語を使って日本語の仕組みについておよび日本について説明するスキルが得られたと思う。TA では、自分が授業をするときの授業の作り方を学ぶことができた。Japan Club の Officer をすることで、他の機関への協力の仰ぎ方や人の興味を引くことができる表現の仕方を学ぶことができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカ人の友達の家に行ったり、旅行に4日間行ったり、友達と New Years を一緒にお祝いしたり、友達の実家に行かせてもらったり、national park に友達に連れて行ってもらったりした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

学校外でのパーティーには参加しない。夜はキャンパスの外には出歩かない。宗教に勧誘されたときは「のちに追って連絡する」と言って電話番号などの個人情報伝えずにその場を去る。知らない電話番号からの電話には出ない（ほとんどがスパム）。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験は2学期目に TA (a Teaching Assistant) をしたことである。人の話の要点を即時にまとめて疑問点をすぐに考えることができるスキルや上手に人を誘導するスキル、物事をうまく人に伝えるスキルなどを身に着けたと思う。また、生徒でありながら先生と同じ立場からそのクラスを受け持つことで、何か問題が起きた時に解決して授業の時間を loss しないように即座に解決策を考えて行動してみる問題解決能力を伸ばせたと思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前はアメリカで働くことは視野には入れていなかったが、留学を通してアメリカで生活することの楽しさや経済の仕組み、英語が話せる日本人がとても必要とされていることを知り、留学後の今は将来海外で働くことも視野に入れるようになった。今後は留学経験で得た英語を含めた様々なスキル・知識を自分のしたい仕事にどのように活かせるか、どの職業なら活かせるかを自己分析し、就職後は人から必要とされる・人が頼りたくなる人材になることが目標である。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20万円/海外旅行保険 20万円/キャンパス保険 5万円/教材費 4~5万円/寮費 51万円(9か月で)/食費 およそ48万円/旅行 10万円/お小遣いはなかったが毎月だいたい2万円くらい使っていた 合計 156万円/9か月間/スカラシップ

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

初めから積極的に現地の友達を作って、困ったことやお願いしたいことがあったら遠慮せずに頼る事が大事だと思う(相談に乗ってくれたり、課題のチェックしてもらったり、旅行に連れて行ってってくれたりする)。勉強だけでなく、ボランティアや大学でのイベントに積極的に参加することが留学生活を楽しくさせるための秘訣だと思う。cultural differenceの一部でアメリカではきちんと自分の意見を言わないと伝わらない社会のため、不満に思うことや変えてほしいことがある場合は言い方だけ考えてきちんと相手に言葉で伝えることが留学生活を有意義にするために大切だと思う。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動でアピールしたいスキルは、物事を落ち着いて対処することのできるスキルと英語で日本の歴史や文化・日本語について説明することができるスキル、イベントの広報経験から人が「来てみたいと思う」ことができるキャッチフレーズや表現を英語で作る事ができるスキル、人に物事を教えるときに教える手順をうまく組み立てて教えることができるスキル、人の話の要点を即時に要約するスキル、問題解決スキル、忍耐力、などが得られたと思う。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報(公開出来る範囲で)または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

未定 航空業界や英語を教えることに興味があるため、グランドスタッフや英語の先生・英会話講師をしてみたいと考えている。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Weber State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	4/1/2023
留学先での主な履修分野	国際関係コースであるためそれを意識した科目履修をしました。秋学期は経済学や心理学を履修し、留学生の必修科目も履修しました。春学期は心理学に関連の深い行動経済学、またマネジメントやセールスの科目を履修しました。
各学期の合計履修単位数	秋学期 12単位、春学期 15単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American University Experience/Economics as a Social Science/Environmental Issues and Economic Policy/Introductory Psychology/Prin of Selling and Persuasion/Sales channels/Sales Personalities and Profiles/Organizational Behavior/Introduction to Graphic Design

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Prin of Selling and Persuasionという科目で、対面セールスのプレゼンテーションを行得ことを目標にレクチャーと実践的な学習を行いました。成果として、実際にセールスコンペに参加した経験とビジネスコミュニケーションの方法を実践で学ぶことができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

困難だったことは、大量のリーディングを短いスパンで行わなければいけなかったことと、授業内での発言を求められたことです。予習をして内容を理解しておかないと、もちろん発言はできないので、何を聞かれるか予想までして授業対策をして授業に臨むような気持ちでした。大変でしたが、発表できた時にはすごくやりがいを感じたし、自分が体験してみたかった授業形態に自分が組み込まれている感じがしてとても楽しかったので、頑張ることができました。でも、無理しすぎずに、たまに力を抜くことも大切だと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、初めに座った席が固定席になることが多いので、早く話をしてくれそうな人の隣に座ることが大

2022年度 長期留学帰国報告書

切だと思えます。自分から名前を言って挨拶をして、連絡先を交換すると、一回で打ち解けるきっかけを作れたと思えます。授業でも、ただ座っているだけではなく、積極的に周りに話しかけると、留学先での授業体験をより味わえると思えます。また、最初の授業の時に、教授に挨拶して、定期的に質問をしに行くのも、質問等することになれるため、おすすめです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

留学生サポートの先生に、履修登録のことなど相談していました。また、デパートメントごとに履修アシストしてくれる先生がいる場合があるので、体系的な科目選択をしたい場合は、教授に聞いてみると先生を紹介してくれると思えます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本クラブで広報としてクラブイベントについてのインスタグラム投稿や、企画をしました。クラブ活動を通してたくさん友人ができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカに留学していたので、他州にたくさん旅行に行きました。日本から行くより断然安く行けるので、お金はかかりますが、最善の機会だと思って無理をしました。そこで得た経験や見たものは、自分の将来の目標を見せてくれたように感じたので、本当に行ってよかったです。しっかり、計画を立てて、旅行するべきだと思います！

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

携帯電話を肌身離さず持っていること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

授業、旅行について

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

新しい自分に会うつもりで、一旦日本での自分の常識を捨てるといいと思います。そして、誰にでも優しく接することを心がけるといいと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ESの入力練習や興味のある企業について調べ始めたり、説明会に参加し始めました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Western Kentucky University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期: 15 Credits 秋学期: 12 Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/Fund Speaking Communication/Intro to Psychology/Tourism Planning and Development/Hospitality Information Technology/Personal Branding/Personal Finance/Personal & Public Health/World Religions

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

World Religions 内容: 世界の宗教について学習し、実際に宗教活動と触れ合うことで理解を深める。成果: 留学後、キリスト教を含むさまざまな宗教活動と触れ合う機会があり、他国の文化を理解する上で宗教が大きな役割を担っていると考え受講しました。講義内で批判的に評価したり、ディスカッションを行ったりすることで幅広い視点から議論しました。また、実際に宗教活動者との触れ合いを通し、異文化理解力を身につけることができましたと思います。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困難であったことは、生徒同士でのディスカッションやグループワークです。現地学生との授業では、彼らは私が英語を話せることを前提として話し合います。そのため、分からないからといって、何も意見を言わないと、授業に対するやる気がないと感じられてしまいます。分からなくても何か意見を発するように心がけることが大切だと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

分からないことは教授に聞くことが一番大切だと思います。学修方法について、テスト対策についてなど、疑問に思ったことを分からないままにしないことを心がけていました。優しい教授ばかりなので、親身になって聞いてくれます。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館は二つあり、勉強スペースも多いので活用できると思います。Cherry Hall 内にはライティングセンターがあり、自分の書いたレポートをチェックしてもらうことができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

平日は週に一回の Asian American Association という活動に参加したり、友達と一緒に勉強をしたりして過ごしました。友達と話すことで自分の英語力をアウトプットでき、スピーキング力の向上につながったと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

3 ヶ月間現地で、サマーキャンプでのボランティアに参加しました。現地で出会った友達の紹介で、一緒に働きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

キャンパス内以外では夜は一人で歩かない、遠出する場合はどこに行くか、誰と行くかを友達に伝えておくなどの方法が有効だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も自身の成長につながったのはボランティアの体験です。異国で働くことは、言語の壁や文化の違いにより大変なことが多かったですが、結果的には、問題に対処する能力や、リーダーシップ能力、言語力も含めて、成長できたと感じました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今回の留学で得られた問題対処能力や積極性は、就職後の強みとしてアピールできると思います。また、この留学をきっかけにさらに英語力を伸ばしたいと思うようになりました。語学力を活かした仕事をすることが目標なので、今後も英語力の向上のため努力を続け、将来の目標のために活かしたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

寮費 85 万/食費 55 万/往復航空券 20 万/海外旅行保険 20 万/キャンパス保険 30 万/教材費 3 万/旅行 40 万/お小遣い 20 万 = 合計 273 万

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

現地授業に集中することも大事ですが、現地でネイティブスピーカーと話ることができるという点が留学の最大の魅力だと思うので、積極的に友達と話す機会を作ることが大切だと思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学生活から得られたことは、積極性と協調性です。積極的に英語を話さないと何も成長できないと感じ積極的になったことで、それが習慣付き、何事も挑戦する姿勢が身につきました。また様々なバックグラウンドを持つ人々と関わる中で、自分の意見をしっかりと伝えつつ、相手の意見も尊重するという協調性が身につきました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

今後はインターンシップの参加と、外資系企業への就職活動を行う予定です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Western Kentucky University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティ、ビジネス
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits, 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/Fund Speaking Communication/ Tourism Planning & Development/Introduction to Psychology/Introduction to Hospitality Management/Introduction to Leadership Studies/Organization and Management/Introductory Sociology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Hospitality Management 基本的なホスピタリティ業界の学習。ホテル、レストラン、イベント、観光地など多岐にわたる分野の理解を深めることが出来た。実際に、地元にあるホテルに赴きジェネラルマネージャーから直接仕事内容や課題点などをインタビューしレポートにまとめた。実際に、現地を見ることでホスピタリティ業界における現状などを学ぶことが出来た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークで自分の意見を述べたり、協力してプロジェクトを進めることが難しかった。このままではいけないと思い、勇気を出して自分の意見を述べた。あらかじめ自分の言いたいことをメモしておくことでうまく言うことが出来た。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

分からないところがあればすぐに教授に質問した方がいい。気楽に答えてくれるし、留学生ということもあって授業中も気にかけてくれることが多くなる。課題は出たその日か次の日までに終わらせておくと、気持ち的にも焦ることがなくなる。グループワークではどんどん自分の意見を言った方がいい。ぎこちない英語でもみんな最後まで聞いてくれるし、自分もグループに貢献できたと思うことが出来る。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

私自身は利用したことがないが、エッセイやレポートを書いた際にアドバイスをくれるサービスがある。課題提出前にアドバイスをもらうことで、より洗練されたエッセイを完成することが出来る。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Asia America Association というアジア系アメリカ人の集まりに参加し交流を深めることが出来た。この集まりから、たくさんの友達を作ることもできた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人宅に滞在し、5日間旅行をした。その後、一時帰国。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

基本的に夜はキャンパス内でも危険なのでできるだけ一人で歩くことは避けた方がいい。どうしても一人になってしまう場合はキャンパス内のポリスが目的地まで送迎してくれるのでそれを利用するとよい。大麻やドラッグをキャンパス内や寮で利用している人がいるので、誘われないように注意する。大麻はにおいが強いので、においがしたら周りに気を付けるなどする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

出来るだけいろいろな人とコミュニケーションをとったこと。会話する中で、英語力を向上することもできたし、それぞれの価値観や異なる考えを知ることが出来た。視野が広がり、様々な知識を吸収したり、自分の意見を持つことの重要性を知ることが出来た。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は内向的で他人の意見に流されがちだったが、積極的に自分の意見が言えるようになった。また、嫌な時、反対の意見がある時ははっきり NO と言えるようになった。今後も、自分の軸を大切にそれをもとに物事を判断していきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40万×2 (一時帰国したため)/海外旅行保険料 7万/キャンパス保険 20万/教材費 5万/海外 sim 代 4万/旅行 40万/その他外食や交際費 5万 合計 160万/10か月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生だからといって特別扱いされることをあまり期待しすぎない方がいい。治安が悪いところでは特に気を付けて犯罪に巻き込まれないようにする。出された課題を期限を守り、一つ一つ取り組む。せっかくの留学なので、現地の学生たちとたくさんコミュニケーションをとってほしい。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、1day 仕事体験、オープンカンパニー、合同説明会（すべて日本企業、オンラインで）

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 ホスピタリティ業界に興味があるためホテルなどでの勤務をめざして就職活動を継続。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Wichita State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Marketing, Communication, Sociology, Business Administration, Criminal Justice
各学期の合計履修単位数	春学期：12 credits, 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro to Marketing/Speaking in Business & Professions/Exploring the World of Business/Introduction to Gender Studies/Communication & Society/Introduction to Sociology/Public Speaking/Introduction to Criminal Justice

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Intro to Marketing の授業でグループワークとして自転車を売るオンラインシミュレーションがありました。自分たちで一から自転車のデザインや価格、市場、広告などを設定し利益を上げるというものでした。6クォーターあり、最初は他チームと比べてマーケットシェアが低く利益が少なかったが、毎クォーターチームメイトと話し合い、最終的に一番高いマーケットシェア、広告クリック数を獲得し、クラスで表彰されました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業をシラバス通りに進めるよりかは、比較的に自由に先生が経験を交えて話すクラスがありました。いつどの課題をすればいいのか、また内容も幅広く特定のテーマというよりも自分ですべて決めてプレゼンテーションを行うものでした。なので、先生や友達にどのようにテーマを決めるのかなど一緒にブレインストーミングや話し合いながら準備をしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

すべてのクラスにおいて予習が大事だと感じました。先生や他の学生が授業内で、内容に関連付けた最近の時事問題や話題のトピックなど初見ではわからないので、予習することで授業の理解度を上げることができたと感じます。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Black Board を主に使っていました。図書館にはたくさんのパソコンがあり、24 時間空いているスペースや個別の勉強スペースがありました。また、文章を添削してくれるサポートもありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語クラスのアシスタントを毎週金曜日にしました。そのあと、JCA(Japan Cultural Association) というクラブに参加し、日本語に興味を持った現地学生と交流し、日本の良さを改めて感じました。また、ISI という団体が主催しているイベントに毎週参加し、留学生や現地の友達を作り交流し、多文化理解を深めた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休み：友人とカルフォルニアとサンフランシスコに 2 週間旅行した。春休み：ニューヨークに 4 日間旅行した。その他の長期休暇は、友人とカンザスシティにドライブしたり、友人の家に招待してもらいサンクスギビングやイースターなどのイベントを経験した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

学校内であっても夜 10 時以降は一人で出歩かないように気をつけた。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

実行力は留学前と比べてとても上がったと感じます。自分から積極的に話しかけたり、わからないことがあったら聞いたり、考えてから行動に移すスピードがとても早くなりました。毎週アメリカ人のお家に行って夜ご飯を食べてディスカッションをするものに参加しました。留学初期に比べてスムーズに会話できるようになったり、ディスカッションでは自分の意見や疑問に思ったことをすぐに聞けるようになりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を通して「人の温かみ」や「当たり前のことの有難さ」をととても感じました。この思いを就職活動や日本での生活の中で大切にして過ごしていきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約 38 万/海外旅行保険約 5 万/キャンパス保険約 2 5 万/教材費約 4 万/旅行費約 50 万/日用品約 1 0 万/ 合計 1 3 2 万/9 か月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支

2022年度 長期留学帰国報告書

給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

大学で色々な団体やサークルがイベントを行っているので、興味があるものは積極的に参加し、友達を作る。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

多様性との共生力や、客観的な状況把握力をアピールしたいです。留学生活から、日本や自分自身を客観的に分析する機会が多く、他の文化の人からの日本や日本人に対してのイメージ、また物事の考え方のギャップを知りました。そこで、どのように接するといいいのかを考えるようになり、視野が広くなりました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。航空業界に興味があるので、客室常務職を目指して就職活動継続。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Wichita State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、文化人類学、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期：12 credits、春学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Sociology/Introduction to Human Communication/Cultural Anthropology/Intercultural Relations/Women in Society: Social Issues/Linguistic Anthropology/International and Intercultural Communication/Dealing with Diversity

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

学修成果を得た科目は、Dealing with Diversity の授業である。授業内容は、アメリカの様々な人種・宗教などが共存している社会について学び、多様な社会の中で生き、働くためのスキルを身につける。変化する社会のなかで、多様性を進める上での困難や社会、人々の反応について考える。授業では、ジェンダー、セクシュアリティ、階級、人種、障害者など様々な差別、偏見や diversity とは何か、黒人差別などについて学んだ。プレゼンや多様性についての動画をグループで作成したり、イベントに参加もしたりした。自分の興味あること、将来したいことに関して、新しい知識や考え方を学べ、成績もよかった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

book review assignment とグループワークが困難であった。教科書の要約とメインテーマを分析する課題があったが、内容が難しく本を理解できなかった。背景知識をつけ、繰り返し読んだ。教授に相談し、ライティングセンターに行ったり、クラスメイト達にノートを見せてもらったり、一緒に課題をしてわからないところを聞くなど、助けを求めることで対処できた。また、グループでプレゼンやライティングの課題をする際、連絡がない、ミーティングにこないなどあまり協力的ではないメンバーがいた。自分から連絡を取り続けたり、メンバーに助けを求めたり、他の授業のグループメンバーに相談したりして完成できた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

わからないこと、困難なことがあれば教授やクラスメイト、友達に質問、相談する。課題の取り組み方については、タスクマネジメントが大切だと思う。リストの作成などタスク管理と優先順位を決め、計画的に進めていく。また、授業は予習をしておくとう理解しやすい。グループワークでは、言われたことだけをするのではなく、状況などわからないことは聞き、現地の学生と実力の差を感じるかもしれないが自分ができると思ったことをする。日頃から積極的にコミュニケーションを取ること、関係を築くことで、グループワークを進めやすくなると思う。協力的

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing center を活用しました。無料で、学生がライティングの課題をサポートしてくれるサービスです。私の場合は writing center では対応できないことで、書き方を教えていただいたり、最善を尽くしていただきましたが、他にもあるそうです。図書館には予約制の個人用とグループ用両方の自習室があります。私は利用したことがないですが、チュータリングのサービスやリサーチペーパーの参考文献を探すのに困った場合に利用できるサポートサービスもあります。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

学内の Japanese cultural association への参加と日本語授業のアシスタントをした。JCA では日本語や日本文化の説明、アジアや日本祭りへの参加などした。日本語授業では、スピーキングなどのアクティビティへの参加、質問への解答、添削を行った。また ISI という、世界中の留学生やアメリカ人との交流、アメリカ文化の体験を提供し、留学生を支援している学外の団体があり、そのイベントに参加した。日本に興味のある学生や世界の留学生と出会え、お互いの国について教え合ったり、ディスカッションで考え方や価値観、文化、宗教について知ったり、また日本を客観的に見ることができ様々なことを学んだ。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

学期期間から継続して寮に滞在した。1週間ほどの旅行へ行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

危機管理方法については、一人で行動しない、危険なところには行かない。夜の場合は明るい所や大学警察の近く、見回りされている場所にいるなど安全な道、場所を選ぶ。また、行き先を誰かに伝えておく、連絡先を持っておく、持ち物に注意を払うなど常に意識を持つことが大切だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

成長につながった経験は、コロナウイルスへの感染とグループワークである。ルームメイトがコロナウイルスに感染してしまったが、取るべき行動をしておらずマスクの着用や隔離（ルールでは寮の移動や帰省）をしていなかった。友達にも助けてもらいつつ、RA や寮の担当者に相談、交渉し、別の部屋で過ごせた。グループワークでは、何人か連絡がない、ミーティングにこないなど意欲的、協力的ではなかった。自分から諦めずに質問したり、会う日を決めるなど連絡したり、グループ内の話しやすかった人や他の授業のグループメンバーに相談した。相談する

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前後での変化は問題解決能力、行動力が身についたことと、バックグラウンドに関わらず接する、交流を深めることができるようになったことである。将来、人種や言語、文化の異なる人々が共生できる社会を作りたい。そのため今後、多文化共生や国際交流、留学生に関わるような活動をし、経験を増やし、それらに貢献できるような仕事に就きたいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万/海外旅行保険 20 万/キャンパス保険 30 万（1107 ドル/1 学期）/教材費 600 ドル/お小遣い、その他月 15000 円/フルスカラーシップの為住居費食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何事にも恐れずに挑戦し、困難を乗り越えることで、成長できる。また自分から話しかける、積極的に行動することで、成長する機会を掴めたり、楽しむことができたりと思う。自分で解決できないことは人に質問、相談し頼る。留学でしかできない経験をたくさんし、楽しむことが大切だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定。将来、人種や言語、文化の異なる人々が共生できる社会を作りたい。そのため今後、多文化共生や国際交流、留学生に関わるような仕事、貢献できるような仕事に就きたいと考えています。

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	FH Kufstein
留学先国	Austria
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	7/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス、マネジメント
各学期の合計履修単位数	春学期：21 credits、秋学期：21credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Cross cultural management/Sustainability and energy business/Leadership/Strategic management/Brand management/Consumer behavior/Business planning/International business/Sensory marketing/Rhetoric & presentation/Sponsoring/Project management/Cases in turnaround marketing/Conflict management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Cases in turnaround marketing—企業が危機下で行うマーケティング 成果—グループでマクドナルドについて毎回プレゼンテーションを行った。4p (product, price, place, promotion)の4つの観点で毎授業ごとにチームで分析し発表。マクドナルドは先進的なブランドである為、大変新鮮な方法を用いていた。他の国と比べることができるため、チームメンバーの話を聞くと違いも多く、その土地に合ったサービスを上手に取り入れていると分かった。また、日本での取り組みを紹介すると珍しがられることも多々あり、外国人はそんなところで驚くのかという新しい発見もあった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

日本に比べて、グループ課題を始めるのが遅く、またタスクを分け各自で取り組むため、内容の理解一致が図りづらい 対処法：課題開始が遅いことに関しては、文化的な違いがあると思うので、自分が調べることができるものはできるだけ調べて、グループチャットで共有をして、メンバーの意見を聞いた。そうすることで間違っていた場合ただしてくれるので、内容理解の一致を図った。また、自分の担当範囲が終わった後に毎回、内容が良いか確認してもらっていた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業ごとに出される課題と量は異なるため、溜まっていく前に、課題は早めに終わらせる。そうすると気持ち

2022年度 長期留学帰国報告書

ちが楽。グループワークではわからないことは聞かないと勝手に進んでいく。分からないと言えば教えてくれるのでわかるまで質問して聞くこと。ヨーロッパへ留学の場合は、成績が最終プレゼンテーションやテストが大半を占めることがよくあるので、その準備、勉強をしっかり行い、時間を見つけては授業内容を何度も見返すこと。プレゼンも同様に、内容を何度も見返す。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

IRO(international relations office)- 交換留学生に関わるすべてに関するサポートをしている

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地の友達とおしゃべりバディプログラムで知り合ったオーストリア現地の子と知り合い、身近に起きたことや文化の違いを話したりした。話していく中で、自分の留学して見ている街はオーストリアの一部であり、街中は違うと聞いたことで一部分を見てオーストリアはこうだと思い込むんじゃなくてもっと知らない新しい部分があるはずだと考えるようになった。これを人にも応用できるようになった。趣味が違ってきつと他に仲良くなれる話題があるはずだから他にも色々聞いてみようとなった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

クリスマス休暇は台湾人 3 人と私で 4 カ国 10 日間の旅行に行った。学期間休暇は日本に一時帰国。イースター休暇は 1 人で 7 カ国 10 日間の旅に出た。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

貴重品は学校でも常に持ち歩き、そして身につけ、外国で信じられるのは自分だけという意識を持つ、人を見かけで信用しない。見知らぬ人に話しかけられても無視か、首を振って意思を示し、即立ち去る。直感で危ないと感じた事は大体正解なので、そのような雰囲気を感じた場合も、立ち去るか、早歩きしてその場に長くどまらないようにする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

最も成長できたと感じるのは 1 人の台湾留学生との出会い。10 月ホームシック体験、一時帰国決意。知り合った台湾人と年末旅を約束済。年末前まで孤独を感じてた。その子は、旅を一杯し、物事を簡単に捉えてた。私が時間をかけ考えた事もあっさり解決、かつこよく、感情をよく出してくれた。私なら躊躇うことも、挑戦、やってみよと人生を楽しんでいた。自立してた。その後、1 人旅に。小さな時間も大切に、大丈夫という考え方がまさに私のなりたい姿。その後から、ふさがってた心が開き人生を楽しいと思うように。この出会いが後、想像もしてなか

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前に比べ、諦めることが減った。なんでも挑戦、行動。行動後に、学びがあるし、何が起きてもなんとかなる、する、できると思うように。したいことは、なんでもできると学んだので、興味のある事はどんどん冒険したい。旅を続けていきたい。楽観的に見ること、問題に冷静に対処できるようになったの。課題を課された時使える。また、お金に対する態度も変化。旅を通し、自分の大切にしていること、価値観を知れ、身をもってものより経験に使用したいと学んだ。親と同じ価値観で今まで生きてきたけど、自分軸を持つことができた為、思考回路も、生き方も今後大きく影響。留学後も、自分の信念を真っ直ぐ持ち続けながら、生活していく。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約 30 万、海外旅行保険約 26 万、OSSMA 約 3 万/9 ヶ月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

結局全部自分次第なので、自分で人に働きかけること フットワーク軽く生きて明日行こうと自分から誘ってみるのも良い そして、意外と時間がたっぷりあるので、その時間を使ってきちんと自分と向き合い、自分の好きなことを、時間がいっぱいある今だからこそ目一杯経験してほしい

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

喋る前に即行動、少しでも進めて、早く終わらす 問題の迅速な解決と自分でどうにかする力 他人の目を気にしない 制限を作らない自由な考え方

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 気になっている職業が複数ある為、業界研究を続けている最中

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	FH Kufstein Tirol University
留学先国	Austria
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	2/1/2024
留学先での主な履修分野	マーケティング
各学期の合計履修単位数	46.5

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Career Skills Lab/Consumer Behavior/Project Management/Cases in Turnaround Marketing/Sensory Marketing/Rhetoric&Presentation/German Language/Entrepreneurship/Case Study in Innovation/Marketing&Brand Management/Leadership/Information System Management/R&DManagement/Supply Chain Management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Project Management/グループでオリジナルのプロジェクトを作り、そのための戦略やリスク、スケジューリングを行う授業。私のグループでは、アジアのお祭りをクーフシュタインで行おうという架空の企画を立てました。アジアの屋台文化を世界に広めたいという思いから、日本と台湾の有名な屋台フードやゲームを取り入れることを考えました。また、より迅速に企画を進めるために、クーフシュタインに住む現地学生や、留学生をボランティアとして募集したり、学校からの協力を得てポスターを作成・掲示することなどを考えました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私が留学中苦労したことは、現地の人の態度の違いです。お店や駅、電車を使うとき、留学当初は分からないことが多く、お店の人や現地の人に尋ねました。親切に教えてくれる人もいれば、冷たい態度をとられたり、教えてくれない人もいました。しかし、そんな状況を少しでも変えるために、相手にいい印象を与えようと心がけました。具体的には、自信をもってハキハキと話す、また、笑顔で話しかけるようにしました。すると、自然と私の問いかけに応じてくれる人が多くなりました。この経験から、私は世界のどこにいても第一印象はとても重要なのだと気づきました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

私が留学先での授業で一番印象的だったことが、他国の留学生はとても発言力があり、アイデアも豊富だということです。なので、グループワークを円滑に進めるためには自分の意見をはっきり伝えるという事がとても重要になってきます。留学に行く前、そして現地でも、とにかく留学生とコミュニケーションを積極的にとるようにすると、後れをとる可能性も減ると思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私の留学先大学では、活用・やりとりしていた学生向け機関がありました。そこでは、学生の悩み相談や質問などを聞いてくれたので、私が留学当初慣れない生活で困っていた時もとても助けになってくれました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は何回か、現地で出来た留学生と旅行に行ったことがあります。その中で、金銭面でのトラブルにあったことがありました。そのとき、最初は混乱してしまいましたが、生まれた国はもちろん、環境も違うので多様な価値観があって当然だと解釈し、お互いで話し合ったのち、解決に持っていくことが出来ました。この経験から、自分が持っている考え方を当たり前だと思わずに、異なる価値観を理解するという事がとても大切だと学びました。そして、それをただトラブルだと言って終わらせるのではなく、きちんと話し合いをし、お互いが思っていることを素直に伝えることも関係を良好にするために必要だと感じました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し、日本で家族や友達と過ごした/部活動の参加/アルバイト

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

ピアス販売職インターンシップ（カウンセリング体験）/やる気スイッチグループ（教室長体感インターンシップ）グランベルホテル（企画作成）/新教育総合研究会（時間割作成）/いずれも1 Day インターンシップ

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の住んでいた街はとても平和だったため治安の面でトラブルに合ったことはありませんでしたが、旅行先では特に自分の所持品は必ず肌身離さず持っておいてください。かばんはチャック付きのもので紐は短めにする、ポケットの中に貴重品を入れないように。また、お金は全額一つの財布に入れるのではなく分けて所持するようになっておくことで、万が一盗難にあった場合でも被害が抑えられます。アドバイスとしては、とにかく積極的に留学生に話しかけに行くようにしてください。口数が少ないと自然と周りの学生に置いてけぼりにされてしまいます。自

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

私が留学中最も成長を感じた経験は、日常生活での留学生とのコミュニケーションです。日頃からできるだけ留学生との交流を増やすことで、英語力を絶えず伸ばすように心がけていました。また、彼らとのコミュニケーションの中で、他国への関心がより深まったと考えます。様々な文化や流行を知っておくことで、会話の内容の幅を広げることができました。さらに、他国の人々の日本に関しての認知度を知ることができたことも新しい発見でした。こんなことも世界では人気なんだと感じる場面が多くあり、日本のことをもっと世界に知ってほしいと強く感じる

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前の私の留学の目的は、将来の夢をかなえるためでした。そのために現地でマーケティングを学び、活かしていきたいと思っていました。また、コミュニケーション能力を向上させ、社会で必要とされるような人材を目指すことを目的としていました。留学生生活を終えた今考える今後の展望として、この1年間で培った英語力を私よりも若い学生たちのために使いたいと考えています。習得したマネジメント力を生かして、学習塾を運営する役割を担いたいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券（一時帰国したため、2往復分）75万/海外旅行保険10万/旅行30万/住居費60万/食費月4万×10か月/合計215万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

これから留学を目指す学生に伝えたいことは、早めから資格の勉強をしておいた方が良いということです。留学の選考は留学の1年前からスタートするので、できるだけ多く受験し、高いスコアをとっておいてください。また、留学先では世界各国から留学生が集まるため、それぞれの国の流行や文化を知っておくと仲良くなれるきっかけになります。留学は必ず良い経験になります。目指している学生の皆さん、留学実現に向けて精一杯頑張ってください。応援しています。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインインターンシップの参加、履歴書提出

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学先では、世界各国から留学生が来ていたため、多くの文化・価値観の違いを知ることができました。その一つとして、自分の伝えたいことが間接的には伝わらないということです。留学当初は自分の英語にあまり自信がなく、口数も周りの学生よりも少なかったです。本当は相手に理解してほしいという気持ち

2022年度 長期留学帰国報告書

があったものの、留学生の多くは、日本人の特徴である「言葉で表現しなくても空気で察する」という文化がありませんでした。また、他国の留学生たちが、授業中積極的に意見を述べていることに気づきました。それを見習い、以降は英語のみならず日

17. **卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。**

教育業界に興味があるため、教室マネジメント職を目指して就職活動中

【今後の協力について】

18. **留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。**

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Aarhus University
留学先国	Denmark
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	文化、認知学、心理学、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期：30 ECTS、春学期：30 ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Emotion/Danish perspective/Culture and Identity in international and global workplaces/Ethnicity, Nation and Religion/ Cognition in Social Interaction/ Cultural Interactions

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Cognition in Social Interaction/成績：A/社会的な状況における人間の相互作用(共同作用、視線誘導効果、記憶など)やその効果について文献や実験結果を通して学ぶ。また授業で用いた実験方法を参考に、実験の種類、方法、レポートの書き方を習得し、期末試験では実際にコンピューターを用いた実験と仮説実験レポートを制作する。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

リーディング課題が困難に感じました。量も多いうえに、ひとつひとつ専門用語やアカデミックな言いまわしが多いため理解に時間がかかったり、自分の理解とクラスメイトの理解が異なっていたりしたときは自信を無くしました。対処法として、教授に優先的に読むべき文献を教えてもらったり、授業中や後に質問したりしていました。ノートに手書きでまとめながら読む方法も自分に合っていると感じました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

発言をすることは勇気がいると思いますが、教授やクラスメイトに自分の存在を覚えてもらい、リラックスして授業に取り組めるようになるので是非頑張ってください。アウェー感が減ります。グループディスカッションには事前のリーディング課題が必須です。全部読んで理解するのは大変なので課題に取り組む前にYouTubeなどを活用して背景知識を入れると読みやすくなると思います。(情報の信頼性に気を付けてください)

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

そのようなサポートサービスは利用しませんでした。困ったことがあれば教授に連絡したり、オフィスアワーを活用したりしていました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

1 学期目はデンマークに住む日本人または日本にルーツを持つ子どもたちが通う日本語学校で週 1 回ボランティアをしていました。海外に住みながら日本語を習得する子どもたちの頑張りや葛藤をそばで感じることができました。2 学期目は日本に関するクイズイベント JAPAN BOWL を他大学の日本人留学生と運営しました。タイトなスケジュール・人員の中であっても、それぞれの強みを活かし、責任をもって協力すれば大きなことを成し遂げられることを学びました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパ計 5 か国を友人と、または一人で旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜間は人目のない道を歩かない。在宅中でも部屋の鍵はかける。怪しい人には近づかない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

ストレスとの向き合い方、考えの転換において成長したと感じます。寮のキッチンの不潔さや深夜に及ぶパーティーの騒音、一人旅中のトラブルや課題など、ストレスを感じる場面が多々ありましたが、自分に合った発散方法や出来事に対するとらえ方をネガティブからポジティブに変換する力が付きました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前はサービス業への就職を考えていましたが、「快適、幸福、穏やかな」といったデンマークの Hygge 文化や日々の過ごし方に触れて、毎日を Hyggelig(形)に過ごせるような産業への就職を希望するようになりました。実際に見て、聞いて、体験した Hygge や Lykke (幸福) に関する書籍を読んで知識として落とし込み、就職活動や今後のキャリアに活かしたいと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

海外保険 23 万、航空券 25 万、家賃・食費は奨学金（食費は 10 か月平均して 1 万以下の多少差）。奨学金を除いて 80 万ほどを留学中の旅行費や雑費に当てました。

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

学修面について： クラスメイトと友達になる、積極的に発言をする、しっかり予習に取り組むなどをしてクラスの雰囲気や味方につける（リラックスして授業に取り組む環境を自分で作る）ことで本来の自分のパフォーマンスや魅力を発揮することができた気がします。おすすめです。/生活面について： 私は性格上、海外のパーティーに不向きでした。パーティーに行くのをやめると精神が安定しました。食わず嫌いはもったいないですが、合わないと感じたら控えてみてもいいかもしれません。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

計画的に物事を進める力、ポジティブ思考、積極性、行動力、冷静に状況を把握する力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

インターンシップに参加しつつ、就活準備する。卒業後は既卒として2025年採用に向けて就職活動。留学を通して住宅業界に関心を持ったため、住宅業界を中心に就職先を探します。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Eastern Finland
留学先国	Finland
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	教育学、歴史学、環境学、神学
各学期の合計履修単位数	秋学期：30ETCs、春学期：31ETCs

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Special Education /Language education related events/European Language Portfolio/Spiritual and psychological approaches/Finnish Music Education/Current Trends in Education/Exploring education/Sustainability and Natural Resources/Career Guidance and Counselling/Major developments

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が最も成果を得たと感じた授業は秋学期に履修した Exploring education という授業です。これは、グループ 4-5 人がヨエンスー市内にある Pre-school, 小学校、中学校、高校、特別学校のいずれかを選択して訪問するという内容です。訪問する前に、フィンランドの教育システムに関する文献を読み、その上で訪問し、発見したことを論理的に分析することで実践的な発見ができました。私たちのグループは全員日本人だったのですが、日本の教育システムの違いをメンバーと明確に指摘しあえて良かったです。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学生のほとんどがヨーロッパから来ているので、ネイティブはあまりいませんが、英語のスキルが非常に高いです。また、国によって発音の訛りに癖があるので、聞き取りにくいところがあります。しかし、ネイティブほど喋るスピードが早くないため、会話を重ねることで少しずつ慣れていきました。また、相手側も、自分の日本語英語の独特なアクセントに時々聞き取れない、という時がよくあったので、お互いの発音を上達させる練習である、とポジティブに考えてコミュニケーションをとっていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

基本的に授業の際は日本人と固まって座ることをお勧めしません。というのも、グループを作成する際に、メンバーが日本人に偏ってしまう傾向があるからです。自分の席の近くにいる人に積極的に声をかけ、コ

2022年度 長期留学帰国報告書

コミュニティの輪を広げることがグループワークや今後の授業の取り組みにおいてとても重要であると感じます。グループワークの際には、積極的に発言することが大切であると感じます。自分の意見を全く言わないまましていると、他のメンバーから、グループワークに貢献してくれない消極的な人、というイメージを持たれ、課題分担を任せにくくなります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私はよく大学の図書館を学習のために利用していました。基本的に8時～18時まで利用できますが、ネットで申し込みを行うと、無料で24時間365日使える図書館のバッジをもらうことができます。課題が忙しい時期は、よく21時過ぎまで図書館で作業をしていました。また、ヨギボーが設置されているスペースがあるので、授業間の空いた時間によく仮眠スペースとして利用していました。また、図書館内にディスカッション用の部屋もあり、（利用に予約が必要ですが）グループワークの際によく利用していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外で一番時間を費やしたのはスーパーでの買い物です。さまざまなフィンランドの食材を試してみたり、円安の影響で高騰する食費を抑えるためにどの食材がよいかを研究したりなど、多くの時間をスーパーに費やしました。また、フィンランドの景色は非常に綺麗なため、晴れた日はよく友達と散歩やランニングに行ったり、近くの池に行ったりして景色を楽しみました。そして冬の時期は、池が凍ったり雪が多く積もったので、無料でいつでも利用できるアイススケートリンクでスケートをしたり、バスで1時間ほど走ったところにあるコリ国立公園というスキー場でスキーを行うなど、ウィンタースポーツを楽しみました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みに約20日間ドイツやフランスを巡り、春休みに約20日間オランダ、イギリス、フランス、スイス、イタリアを巡りました。移動手段は主にFlixBusか鉄道を利用し、宿泊先は主にAirbnbを利用しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私が住んでいたヨエンスーは治安が良く、身の危険を感じる経験をしたことはありませんが、ヘルシンキは少し注意が必要です。そしてもちろん、他ヨーロッパ諸国は特に注意が必要です。まず、あまり人気のないところに長居しないこと、自分の荷物からは目を離さないこと、危険そうな人にはそもそも近づかないこと、話しかけられても優しく答えないことが重要だと思います。また、旅行などで各ヨーロッパ諸国を巡る際は、治安等をあらかじめ把握しておく必要があります。

2022年度 長期留学帰国報告書

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

プレゼンを通じて大きく成長したと感じます。留学の初めの頃、日本人以外の学生たちは台本を読まずにスライドを上手に説明しており、自分のプレゼン力の低さに気付かされました。そこで、少しずつ英語が喋れるようになり、人前でも英語で発言できる余裕が出てきたため、台本を作るのをやめ、内容だけを頭に入れて喋るようにしていきました。台本を見なくなると、アイコンタクト、ジェスチャーができるようになり、人前でのプレゼン力が格段に上がりました。このプレゼン力の向上に伴い、自信が付き始め、多くの人と英語で会話する機会が格段に多くな

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今年度9月の教育実習にて、今回の留学で学んだ貴重な経験と、今後得る知識を最大限に活用した実習を実現させたいです。また、交換留学を行った身として、関西外大にいる他の国から来ている交換留学生たちと交流できる機会をたくさん得たいと思っています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

ビザ申請サポート料 7700 円、海外航空券 210,810 円（往復）、海外旅行保険 191,700 円/合計 410,210 円/9ヶ月間/フルスカラーシップのため、食費、住居費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

まず、留学をすれば英語力は必然的に上がるということはありません。留学前にどれくらい英語の知識を持っているか、また、留学中にどれだけ英語力を向上させる努力をするかで英語力の伸びに大きく差が出ます。また、自分が本当に学びたいと思う分野を選択することで、学習に対する熱量が変わってくるでしょう。たくさんの困難や辛いことがある分、留学は一つの大きな経験になることは間違いありません。留学において必要なのは、挑戦と好奇心、そして学習を確実にするための目標設定であると私は考えます。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

このフィンランド留学において、フィンランドの教育システムや思想についてを現地で実践的に学習することができたこと、そして留学を通じて得た英語スキルや対人スキルを基礎にその経験や知識を日本の教育に活かしていきたいということをアピールしたい。

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：教員、もしくは言語、教育系の企業

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Eastern Finland
留学先国	Finland
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	教育、英語教育
各学期の合計履修単位数	春学期：30ECTS、秋学期：30ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Exploring education in Finland from theoretical and practical perspectives/Language education related events for children/Theory and Practice of Teaching Foreign Languages to Young Learners/European Language Portfolio for Young Learners/Basics of Finnish Music Education/Current Trends in Education 等

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Theory and Practice of Teaching Foreign Languages to Young Learners／早期言語教育に関する理論的知識を理解し、それらを基にどのような方法を用いて効果的に授業を展開することができるのか考えながら、実際に模擬授業を計画して実践する／音楽を用いて指導する模擬授業を計画して実践し、プレゼンとレポートを作成し、5点満点中5点を頂いた

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

UEFの授業の時間割が特殊で、毎週異なる曜日時間で授業が開講されるため、週によっては8時から16時まで休憩なしに授業が入る日が何度もあり、体力的にも精神的にも辛かった。隙間時間やバスでの移動時間を使って少しずつ課題を進めたり、どうしても助けが必要な時は適度に友達に頼って助けてもらったりして何とかやり遂げた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

自分の意見を正直に堂々と話すことが一番大切。自分が納得しないままにグループワークをすることは自分のためにならないし、締め切りや集合時間を厳守することをそこまで大切だと思っていない留学生がたまにいるため、自分が正しいと思うことを自信をもって相手に伝えることが成功のカギ。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館は居心地がよく、設備面も非常に充実しているため勉強場所として使用する学生が多かった。文献も探しやすい、エッセイを書く際にも助かると思う。先生方はとても優しく学生思いなため、課題などどうしても期限に間に合わないときは一度相談してみると配慮していただけることが多い。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

得意な料理を活かしてたくさんの友達に日本食を振る舞った。日本に興味を持ってきている留学生が多かったため、日本の食文化を通してさらに好きになってもらおうとインターナショナルディナーを何度か企画した。美味しい食べ物は多くの人を笑顔にするし、おもてなしの心をもって自分から積極的に仲良くなるとうとすることが大切だと分かった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏季休暇がとて長かったので、ヨーロッパの国々を一月ほど一人旅し、その後一時帰国して一か月間日本で家族と過ごした。8月上旬にはフィンランドに戻り、フィンランドの夏を楽しんだ。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜に出歩いたり、自分が知らない人が多く参加するような大規模なパーティーなどに無駄に参加したりしないこと。危険なことはやはり日中より夜間、暗い場所で起こりやすいため、参加する場合は一人にならない、帰る時間に気を付けるなど十分な危機感を持って参加するべき。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

日本人に甘えてばかりではなく、日本人がいない環境に思い切って飛び込んだこと。留学先には思っていたよりも日本人が多く、放課後や休日を日本人と過ごす選択もできたが、積極的に外国人留学生との交流を多くした。最初は言語や文化の壁に悩むこともあったが、今では互いに一生の友達だと思えるような関係になった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は教員免許取得後そのまま教員になろうと考えていた。留学先で新しい友達、特にヴィーガンの友達と出会ったことで、世界には多様な食の選択肢があること、美味しいものはみんなを笑顔にすること、日本や日本食のすばらしさを知ったため、食を通してより多くの人の幸せを作ること目標に、食品メーカーに就職したいと考えている。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券代 33 万／海外旅行保険 20 万／旅行 30 万／食費 36 万／生活費 36 万／合計 180 万／12 か月間弱／スカラシップのため、学費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学期間は、思っているよりも短くて本当にあつという間に終わってしまう。毎日が、毎授業が、新しい発見と学びであふれていて、その機会をどれだけ逃さずにどれだけ生かすことができるかが留学後の成長の度合いに関わってくると思う。限られた時間を最大限活用することが大切で、時には無理をしても充実した時間を自身で作ろうとすることが重要ある。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、企業説明会へのオンライン参加、オンラインインターンへの応募、就活応援

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

コミュニケーション力や英語力はもちろん、失敗を恐れずに新しいことに挑戦できる勇気をアピールしたい。留学自体が思い切った挑戦だったが、そこで満足せずに、留学先でも新たな友達を作ろうとインターナショナルディナーなどを自分が中心となって企画するなど、様々なことに積極的にチャレンジできるようになった。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

科目等履修生をしながら、同時進行で食品メーカーへの就職を目指して就職活動を行う

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Eastern Finland
留学先国	Finland
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	教育学、地理学、環境学、歴史、社会学
各学期の合計履修単位数	秋学期 30ECTS 春学期 33ECTS / 計 63ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

American Studies/ Racism, Prejudice and Cultural Discrimination/ Sustainability and Natural Resources/ An Alternative Russia/ Major developments in world history/ Current Trends in Education/ European Language Portfolio for Young Learners/ British Studies etc.

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Sustainability and Natural Resources/ SDG s や、世界の環境問題などを取り上げ、持続可能な社会の実現に向けて議論・分析をするという内容/ 成果：各国が取り組んでいる環境政策や、どのような環境問題を抱えているのかなどを知ることができただけでなく、環境対策に関する様々な意見や理論を知ることができた。また、最終レポートを通して、日本のエネルギー問題について、特に原子力発電と、再生可能エネルギーの利用について、多くの知識をつけることができただけでなく、自分なりに深い分析を行う事ができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

教科によって、授業の開始日と終了日が異なるだけでなく、テストの日程なども異なるため、異なる授業の課題やプレゼンテーション、テストが同じ日、もしくは、同じ週に大量に重なってしまうことがよくあり、それらすべてをクリアするために、効率的に、計画的に取り組むのに苦労した。対処法としては、優先順位をつけ、リスト化し、それぞれにかかりそうな日数を考え、始める前に計画をたてることで、効率的に取り組むことができた。また、あまり授業がない期間になるべくリフレッシュをし、忙しい週はとにかく課題に集中することで乗り越えた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は、先延ばしにするのではなく、少しずつ取り組む、もしくは早めに取り組むことが重要だと思う。授

2022年度 長期留学帰国報告書

業に関連する課題も多いので、内容がしっかり頭に入っているうちに取り組むと、効率的にできる。グループワークやディスカッションでは、わからないことは絶対にスルーせず、他の人に聞くといいと思う。内容も理解できるし、そこからコミュニケーションも生まれる。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

N/A

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

他の大学から来た日本人留学生が開いていた Japanese Language Cafe に時々参加した。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

フランスとドイツに旅行しに行き、残りはヨエンスーで過ごした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

フィンランドのような安全な国でも、絶対に安全というわけではないため、最低限の危機管理は行うこと。荷物から目をはなさない、携帯を机に置きっぱなしにしない、コートなどを置くところは基本的に自己責任なので、そのような盗まれる、もしくは間違っって持っていかれてしまうおそれがあるところにはできるだけものを置かないようにすると思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

授業外で、仲良くなった友達と、各国の国について話したこと。特に、韓国人の友達と両国の政治や文化について話したり、日韓関係について話したりした。いろいろな国の文化や、いろいろな地域の関係性などがわかっただけでなく、他の国の人と話すことで、新しい知識や新しい見方が身につき、幅広い考え方ができるようになったと感じる。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学先では、幅広い教科を履修したため、環境や歴史、言語教育など、学んだことを、これからの学びに絡めて、より深く学ぶことができるようにしたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため、食費・住居費は大学負担/ 9ヶ月間

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

心配事やストレスが想像よりもはるかに多くなると思うが、あまり深く難しく考えずに、目の前のことに集中することが、留学中の精神面において重要になると思う。楽しいことも多いので、自分なりのストレス発散方法やリラックス方法をしっかり持っている、留学中の精神面での苦痛は減ると思うので、いいと思う。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

計画力・効率的にものごとを進めることができるスキル

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

今後は一年半外大で引き続き勉強し、留学で学んだこと、留学先で培った英語力・コミュニケーションスキルを活かすことができる仕事を見つけたいと思う。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Turku
留学先国	Finland
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	人間社会学。北欧のジェンダーや、テクノロジーの発展、歴史、文学など幅広く、様々な授業を履修した。また、日本の歴史やアメリカの文化対立など、フィンランド以外にも興味がある授業も履修した。
各学期の合計履修単位数	春学期 30 ECTS、秋学期 30 ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Finnish Culture and Society/Finland in Northern European Contemporary History/Ethics of Safety and Well-Being in the Nordic Society/Finnish Beginners' Course I/Culture Wars in the United States/The United States in a fracturing world: Still leading the way after all these years?/A...

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Finland in Northern European Contemporary History/ スウェーデンやロシア支配下におけるフィンランドの歴史。独立後の国づくりや、問題へのアプローチ、ロシアへのかかわり方や長い国境をロシアと共有しているフィンランドにおいて、独立後のヨーロッパの中のポジションや、ロシアのウクライナ侵攻後のフィンランドの在り方について、考えを深められた。また、成績を 5/5 取ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

毎回教授が変わるスタイルの授業で、教授によって聞き取りやすい英語を話す人もいれば、スピーキングスピードが速く、聞きとることができず、授業内容が全く理解できなかったことがあった。そのため、スライドを後から見返したり、周りの友達にわからなかったことを聞くなどして対処した。最終課題で提出するエッセーも不安があったため、ルームメイトに添削をお願いして対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業の前のリーディングを効率よく読み進めること。毎回、ほとんどの授業でリーディング課題が課されます。そのため、すべてのリーディングを読み込むことはかなり大変です。しかし、授業はリーディングを読んでいけば理解しやすいことが多いため、Introduction や conclusion から読み進めて、大まかな概要の

2022年度 長期留学帰国報告書

理解を先にすることがおすすです。また、ラーニングダイアリーを最終課題で提出する授業もあるため、レクチャーの間、自分の考えや教授の発言をメモに残すことが重要です。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

深夜まで利用可能な図書館や自習スペース

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Language Circle や Friendship Program に参加したこと。私は、Japanese Circle に参加しました。そこで、日本のことが好きなフィンランド人や留学生と、日本とフィンランド、その他の国の違いを、様々な角度から知ることができました。また、日本の良さも再認識できました。Friendship Program では、実際におうちにお邪魔したり、フィンランドの伝統料理と一緒に作ったりしました。現地の人々の普段の生活や仕事に対する価値観を知ることができ、自分の知らなかった世界も知れて、視野が広がったと感じます。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

基本は、大学寮（有償）に滞在。休暇中は、二週間ほど旅行に出掛けた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

フィンランドは、かなり安全な国なので生死にかかわる心配はありませんでした。しかし、留学生を対象とした宗教勧誘を見たり、街中で「人々を救いたくありませんか？」と声を掛けられたりすることがあったので、注意が必要です。冬は日照時間が極端に短く、気分が下がることがあるのでビタミン D を摂取したり、家族や友達と話したりして、気分を保てるようにすることが大切です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

同じ授業をロシア人とウクライナ人の生徒も履修しており、教室で授業を受けたこと。ウクライナ人の生徒は、ロシア人の生徒の近くに座らないようにしているように見えた。また、キーウにミサイルが落ちたというニュース報道があった日、ウクライナの子の携帯の通知音が授業中になっており、友達や家族の生存確認をしていると言っていて、ロシアのウクライナ侵攻が遠くの国の話ではなく、とても身近にあり、他人事ではないと考えるようになった。また、それに対して何もできないことへの自分自身の無力さを感じた。この経験を通して、国際問題や紛争へ

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

フィンランドでの生活を通して、暮らしの大切さやデザインの温かさを知ったので、今後は家具や住居に関わる仕事について、人々に思いのこもった暮らしの場を提供したい。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20 万/海外旅行保険 20 万/旅行 60 万 /長期休暇中の寮費 5 万円/お小遣い 30 万円 合計約 135 万/9 か月間/ フルスカラシップの為、住居費・食費は大学負担

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

たんとんと課題や授業をこなすだけでは、とてももったいないです。もちろん授業はレベルが高く、ついていくことは簡単ではないですが、ほかの国から来た留学生や現地の人とのかかわりは私にとってとても有意義な経験でした。ぜひ、話しかける勇気をもってコミュニティーを広げてほしいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、オンラインで面接（最終まで）、ロンドンキャリアフォーラム参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

自発的に行動できるスキル。留學して普通に生活するだけでは現地の人とのかかわりが持てないと思い、サークルやフレンドシッププログラムという現地の人とマッチングできるイベントに参加したこと。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

人の生活にかかわる仕事に興味があったので、建築・不動産業界に進路決定済み

【今後の協力について】

1 8. 留學をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Turku
留学先国	Finland
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Business Management
各学期の合計履修単位数	67cr

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Global trade networks in Asia/International Business Management/B2B Marketing/Service Marketing/Doing Business in Wider Europe/Cross-Cultural Business Communication/Social Value Creation/Exports & SME Internationalisation/Venture Creation/Business Intelligence & the Global Business Environment

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Exports and SME Internationalisation、中小企業の輸出と国際化に関連する基本的な概念と理論を学ぶ、グループのケース課題として、ケース企業の課題を踏まえた上での国際化計画を立案した

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業でのグループディスカッションで、トピックの意味が理解できず、他人の意見を聞いているだけの時間が多かったが、徐々に分からないことはその時に聞くようになり、ディスカッションに参加できるようになった

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

分からないことは理解するまで聞き、それをきっかけに友達になり、一緒に勉強したり、課題をしたりする

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館、自習室

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
ランゲージサークルに参加し、日本語を学んでいる人たちと繋がり、様々な活動をした
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
フィンランドならではのクリスマスのイベントに友達と出掛けた
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
フィンランドは比較的安全な国であるため、特に気にしてはいなかった
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
毎日、友達とご飯を食べたり、出掛けたりすることで、自然と英語を話す機会が増えたことが一番成長につながった経験であるとする
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学後の変化としては、必ずしも周りに合わせなくていいと気付き、自分のやりたいことを積極的に取り組むようになったので、興味のあることには何事にも挑戦していきたい
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
教材は図書館で借りることができたので、教材費はかからなかった
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
英語レベルにかかわらず、積極的に自分から話しかけるべきである

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
いいえ
15. **具体的な就職活動**
16. **就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。**
N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

カナダでワーキングホリデー

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Eastern Finland
留学先国	Finland
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	教育学
各学期の合計履修単位数	秋学期:30ECTS 春学期: 32ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Exploring education/Finnish Music Education/Racism/Major developments/Sustainability/An Alternative Russia/British Studies/Territorial Border Conflicts/Theory and Practice of Teaching/Ethnic Economy/Pedagogical/Approaches to Special Education in Finland/Spiritual

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Theory and Practice of Teaching Foreign Languages to Young Learners/小学生を対象にどのように外国語を教えるのかについて他国の教育システムと比較しながら学ぶことができた。グループメンバーと一緒に協力して授業プランを練り、外国語の指導法について深く考えた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

専門用語や日本語でも理解の難しい単語や内容に苦しんだ。予習を怠らないようにした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

他人と比べるのではなく、何を優先して取り組むかや今の自分に何が足りないかを明確にして取り組むことが大切であると感じた。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内の図書館が24時間使うことができたので家で勉強が捗らない時によく利用していた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

インターナショナルの生徒と積極的に交流して、学校のイベントや交流会などに参加した。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人と2週間弱のヨーロッパ旅行をした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

自己管理を徹底し、貴重品を肌身から離さないようにする。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

新たな考え方や視野の広さが大きく実感できるようになった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学経験を無駄にすることなく、日本にいてもできるような国際交流のイベントなどに参加していきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 20 万円/海外旅行保険 20 万円/教材費 0 円/旅行代 20 万/お小遣い 10 万円/合計 100 万円/フルスカラシップのため住居費、食費は大学支給。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

できる限り日本人と過ごすよりインターナショナルの生徒との交流を沢山する。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Bamberg
留学先国	Germany
留学開始日	2023年4月～
留学終了日	3/1/2024
留学先での主な履修分野	政治学、社会学
各学期の合計履修単位数	春学期：27ECTS 秋学期：24 ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Deutsch (A1)/Campaign Studies/ International and European Politics/ Welfare Transformations in Post-socialist Europe/ Inequalities Across the Life Course/ Digital Governance/ International Institution/ Personal Wealth Management/ Current Issues in Growth, Development and Sustainability

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Current Issues in Growth, Development and Sustainability「なぜ国は滅びるのか」という内容の授業だった。さまざまな国の歴史に取り組んだが、私はソ連や中国などの共産党や社会主義国家について担当した。それぞれの国の共通の利点があったり、なぜその共通点が生まれるのか、どういった点が異なったため違う歴史を経験したのか。今までのただあった出来事を暗記するだけの歴史の勉強ではなく、より深く自分で考え、調べて、意見交換し、学べる授業科目であった。他の国の歴史を知ることによって日本に置き換えて、社会のニュースや政治について興味が湧くようになった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難であったのは、大量の課題をこなしつつ自分の考えをまとめることだった。大体の授業はそれぞれ30ページくらいの論文を1週間で読み込み、授業内でその理解について発表していた。4つほど授業があった中で1週間で大量の論文を理解することも大変であったが、自分がその学んだことに対してどう思ったかも英語で準備することも大変だった。とにかく日々の計画をして対処した。授業が終わるとその日のうちに理解をまとめて、来週の論文を読むようにした。わからないことは事前に調べてメモを残しておき、授業の前日に軽く復習をすることでより記憶に残るようにした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は課されたその日に終わらせること。あとでやろうとしていたら学んだ知識を忘れていたりして、また調

2022年度 長期留学帰国報告書

べたり二度手間になる。グループワークは理解できないことはすぐに聞くこと。話の流れが早いと全くついていけなくなるのですぐに「どういう意味？」と聞くようにしていた。最後に「〇〇ってことだね？」と自分の言葉でまとめて理解を確認してもらうことも良い。周りに合わせずに自分の理解のペースで話を進めること。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Tandem という留学生一人に現地の学生一人がつき、なんでも相談してくれる制度があった。街を案内してくれたり、ドイツの基本的な生活について教えてもらった。学習の面では、主に担当教授に聞くことが多かった。先生によって全く授業スタイルが違うので大学に聞くより教授に聞く方がよかった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語を学んでいるドイツ人との交流会に参加した。バンベルク大学の学生との交流会では日本に対してのイメージが独特で面白かった。侍や忍者など伝統的なイメージよりも東京やアニメなど近代的なイメージを持つ学生が多くいた。ドイツの電車はよく遅延するため、日本の新幹線に乗りたいという人もいて面白いと思った。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパ中を旅行した。大体のヨーロッパの国に行ったが、隣国でも全く雰囲気が変わったり、電車のシステムやレストランでの風習など違って面白かった。店員さんの陽気さや真面目さなども違って面白かった。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の住んでいた町は日本と変わらないくらいの治安だった。基本的に大都市に行くと治安も悪くなるが、話しかけられても基本的に無視することが良い。本当に困ってる人もいるだろうが、詐欺だったり小銭が欲しいと行ってくる人や押し売りもいるので全て無視するのが良い。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

大きな出来事が1つあったというよりは、小さな問題が定期的には起こっていた。最初はビザの取得で3ヶ月以内に取得しないと観光ビザが切れるのにギリギリまで発行してくれなかったり、その手続きがドイツ語で何をいってるのかさっぱりわからなかったりした。スマホの通信手続きもドイツ語で、正しく手続きしたのに繋がらなくなったり、寮のシャワーが壊れたり、月1で何か問題が起こっていた。最初は何をすればいいのか、自分が悪いのか、考えていた。今ではすぐにメールを送って具体的にいつ何を求めるのかを要求したりと、問題解決能力が向上したと

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

以前は何をするにしてもよく考えて、調べて、計画的に行動していた。その分問題が起こってもすぐに解決できなかったり、パニックになることがよくあった。今では何が起こってもすぐに解決へと行動を起こせるようになった。今後社会人になる中で、機会があるならなんでも挑戦してたくさん苦労したい。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 25 万、保険 16 万、家賃 56 万（1ヶ月 4.7 万）、食費 12 万円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

考えすぎないで、相手がどう思っているかなど気にしないこと。授業でも、公的な手続きでも、寮でも何か問題があったらすぐメールしたり、直接いうこと。すぐに行動すること。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES、自己分析、企業研究、面接練習

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

問題解決能力、コミュニケーション能力、主体性、計画性

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

地方公務員の市役所職員を目指して就職活動中

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Nuertingen-Geislingen (BEEU)
留学先国	Germany
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	7/1/2023
留学先での主な履修分野	Business Administration
各学期の合計履修単位数	53ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intercultural Management/Intercultural Competence/ Marketing Research/ Financial Accounting/ Digital Business Models/ German for Beginners(A1.2)/Cost Accounting/Finance/Investments/Financial Business Planning/Microeconomics/ Germany at a Glance/German for Beginners(A1.1)

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Financial Accounting: この授業は、大学院生の授業であったためより難易度は高いものでしたが、基礎から教えていただけたこともありより Accounting に対する理解が深まりました。内容としては、貸借対照表や財務諸表などを学びました。この授業により財務諸表の内容や複式簿記などの知識をつけることができました。そして試験が口頭試験であったため、高等試験の方法も学ぶことができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で最も困難であったことは、自分自身のビジネス科目やファイナンス科目に対する知識の少なさです。そのため授業について行くことが難しいことがありました。特に Financial Business Planning の授業では分からないことがとても多かったのですが、分からないビジネス単語などが出てくるとすぐに調べたり、教授や同じグループの友人に質問をしたりすることで分からないことをすぐに理解することで困難を対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

ドイツでは課題や出席点は一切無く、一回の試験やプレゼンテーションで成績が全て決まります。そのため、授業で分からないことがあればすぐに解決することが一番大事になってくると思います。分からないまま放っておくと次の授業について行くことができなくなる可能性があります。そして、出席点はありませんが、私は全ての授業に休むことなく参加したことによって、教授に何度も助けて頂けました。そのため、当たり

2022年度 長期留学帰国報告書

前のことですが授業に出席することも大事だと考えます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内で利用可能な学習サポートサービスは、単位をもらうものではなく自主的にオンラインで英語やドイツ語を学ぶことができるサービスを大学が無料で配信していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外のイベントでは、自国の文化を広めるために毎学期一回行われる Cultural Night というイベントを経験しました。冬学期に日本や韓国などのアジアの国が主催しました。その際に、日本人が一人であったため、日本についてのプレゼンテーションと日本料理を全て一人で作りました。その際に、多くの人に話しかけて頂いて多くの友人を得ることができましたし、大勢の前でプレゼンテーションをするという経験ができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

お正月休みは、友人宅に一週間ほど滞在しました。その直前には、一人旅としてベルギーとオランダに行きました。春休みには、母親がドイツにきて一週間ドイツを観光しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学生活面でのアドバイスは勉強をする事はもちろんですが、さまざまなイベントに参加して友人を作ることも大事だという事です。安全に過ごすためには、夜は出歩かないという事です。寮の中であっても夜 11 時以降は部屋から出ないほうが良いと思いました。私の寮では一学期目に寮内で傷害事件があったため、夜は寮でも出歩かない、寮のパーティーには参加しないということに気をつけていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長に最もつながった経験は、ドイツの大学に到着してすぐの 2.3ヶ月間です。日本人が一人もいなかったため、何か問題が起こっても一人で対処するか、英語を使って友人であったり留学担当者の方に質問をして解決をするしかできませんでした。そのため、英語はもちろんですが問題対処能力を身につけることができたと考えます。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は一人で行動することや問題が起こっても主体性を持って対処することがありませんでした。20

2022年度 長期留学帰国報告書

番の欄で答えたように、特に問題対処能力は今後職につく上でまずは自分自身で考えて問題を対処したり、同僚や上司を頼り問題解決を行うことができるようになると思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 25万/海外旅行保険 15万/ ドイツでの健康保険 20万など/合計 200万円/ 10ヶ月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

アドバイスは、授業に参加すること・大学開催のイベントに積極的に参加すること・積極的に行動すること・危機管理を徹底することの四つです。最初の三つは留学生活を楽しむためのものですが、最後の危機管理は本当に大事になってくると思います。実際に寮で事件が何度か起こったことにより、危険なことは案外身近にあると気づいたため、これから留学に行く人全員に気をつけてもらいたいと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 公務員を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Peccs
留学先国	Hungary
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	European Cultural/Art History, Film Studies, Communication, English Linguistics, Representation
各学期の合計履修単位数	秋学期29単位、春学期33単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to European Cultural History/Renaissance/Regional Studies/International Relations/Film Theories/Film and Society/Film Analysis/Interpersonal Communication/Visual Communication/Mediality/English Linguistics/Varieties of English/Representation/Psychosocial Skills/Hungarian for Foreigners

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Film and Society/ 人種差別や貧富の差など社会問題を取り扱う映画を隔週視聴し、そのコンセプトや撮影方法、特徴的な点を討論する。/成績は出席と参加度、期末エッセイにより評価され、A

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

個人的に、人前で話すことと英語のエッセイ形式の試験が難しく感じた。人前で話すことは自分から積極的に機会を作ることが必要で、機会を得た際は緊張しすぎず、自分が伝えたいことをわかりやすく伝える努力をした。エッセイ形式だけでなく、全ての試験の準備は、何度もリーディングやスライドを読み返し自分でノートを作り準備をした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

単純だが授業はできるだけ休まずしっかりと出席し、予習や課題のリーディングは事前に読み、ノートをとっておくと尚良い。(これらのリーディングが最終課題や期末試験で使用する機会が多いため) グループワークをする機会があまりなかったが、同じ授業を受けている生徒とは交友関係を築き連絡先などを交換すると、授業に関する相談や協力がしやすいため良い。そのような相手がいなくても、教授には直接連絡が取れることも可能。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

キャンパスに併設された図書館、大学からは少し離れているが、街の住民のための図書館は留学先の学籍番号を使用し簡単に登録、使用することができる。キャンパスのフリースペースや、他の学部のスペースを使用し勉強することもできる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業で出会う人と友達になり、授業以外の時間を過ごすことが多かったが、私の場合ほとんどの人がMAの年上の生徒だった。最低でも5歳の差がある人たちと会話し、一緒に過ごすことは私にとってとても良い経験だった。彼らの多様な経験と学びに基づいて様々なことを教えてもらい、自分の今後の人生について考えるためのアドバイスをもらった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパの留学の場合、他の国へ旅行に行くことも簡単なので、イタリア・フランス・ドイツなどへ旅行に行き、休暇を過ごした。年末年始には母と姉が留学先国へ訪れてくれて、一緒に年越しの時を過ごすことができた。留学先の国内を旅行し、いろいろな街を見ることもできた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

安全に過ごすため、信頼できる友人と行動を共にする。夜間の一人での外出は避ける。アルコールを提供する店で、特に混雑した状況では、他人からの執拗な接触や、スリなどの軽犯罪も発生する危険性があるため注意する。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

他の質問の答えと被る部分があるが、生活と学習の自己管理をすること、自分の成長を促す良き友人を作り時間を過ごすこと、国内と国外を旅行しいろいろな場所を訪れること、である。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、海外での生活に不安を感じ、卒業後は日本に帰国し働くことを考えていたが、1年間の留学を経て、海外で働き定住することへの興味が湧いた。それと同時に、具体的に自分が大学生活で学んだことを把握していないことに気づき、職に就く前に、より実用的なスキルや知識を得たいと考える。語学力のさらなる向上と、MAでの海外留学を視野に入れている。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券・ビザ申請サポート・海外保険など 56 万/旅行費とその他娯楽費 76 万/住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学に来て得たものは、私が予想していたものよりも、私の人生にとって大きな意味を持つものになったと感じる。その理由はいろいろあるが、正直、多くは授業以外の人との関わりから学んだことが多い。そのような経験を得るためにも、毎日の授業に参加し、課題を期限内に忠実にやることは基本である。充実した留学生生活を過ごす鍵は、日常生活や学校生活全般の時間とエネルギーの自己管理だと思う。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定/前述した通り、より専門的な知識と実用的なスキルを身につけるため、海外進学を検討している。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Vrije Universiteit Amsterdam
留学先国	Netherlands
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	7/1/2023
留学先での主な履修分野	ジェンダー学、医療福祉
各学期の合計履修単位数	54

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Theorizing Gender and Intersectionality/Sexual Health/Diversifying philosophy/Identity, Diversity and Inclusion/ Imagining Dutch: Themes in Dutch History/ History of Water and Environment/International Public Health (BMED)/Towards Better Care/Language, culture and Variation

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

History of Water and Environment : オランダの水管理の歴史を環境史とともに分析する。授業内ではライデン近郊に位置する Katwijk に実際に赴き、運河とポンプステーション、そして堤防に安全性と観光利用の両立を可能にさせる DIke in Dune の取り組みと地下駐車場を視察した。知識としてだけでなく実際に現地で実物を見て詳細な話を聞けることは非常に有意義であった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークが非常に多く、足並みを揃えることが難しかった。特に多国籍なグループになると、自国の休暇期間などで課題提出前でも連絡がつかなくなることがあり、役割分担の時点で計画をしっかりと確認しておくことが重要である。また、プレゼンテーションにおいて、元々人前で話すことが得意でなかったことから困難を感じるがあった。この点については、ひとしきり話した後の質疑応答や議論の際は事前準備と根回しを万全にしておくことでなんとか乗り切った。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークに関しては念入りな各自の事情の確認、進捗の共有が重要である。その他授業の取り組みについては、シラバスの熟読と事前準備、そして教授や TA に不明点などを伝えることである程度うまくいく。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学習面や精神面での不安に対するワークショップが定期的開催される。また、メンタルが不安定なときにいつでも利用できるスペースがあり、アシスタントが常駐している。コピー機はバンドルが必要であるが非常に安価で利用可能。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業外では Language cafe に参加し様々な言語と文化について学んだ。また、日本語を教える機会もあった。これにより、日本のことをよく知る機会になり、同時に日本のどのような面をどのような文化圏の人にアピールするとよいかということが大まかに把握できた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇が2週間程度しかなかったためそれほど色々なことをしたわけではないが、オペラやバレエが好きでよくオランダ国立劇場を訪れていた。学生は19ユーロでどのクラスの席でも取れるため非常に安価で良い経験をすることができた。また年末年始には友人とともにベルリンオペラまで赴き、そこでもオペラとバレエを鑑賞した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

夜は1人で出歩かないこと、治安のよくないエリアに行くときは強そうな男性を連れていくこと、クラブなどではドラッグを盛られないように飲み物に注意すること、見た目が日本人だと警戒はされないがその分よく舐められるので大きい声を出すこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

航空券から始まり、自分が生活する上での基盤づくりによる成長を感じた。医療システムやその他生活に必要なインフラを揃えるための諸々はその国の理解にも繋がった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前後で最も大きく変わったのは自分の「ホーム」に対する姿勢である。海外に出るということはホームグラウンドからの脱出を意味するが、自分が外に出たところでお客扱いである部分は否めないため故郷のアイデンティティを持つことが必要とされる。それにより「ここではないどこか」ではなく生まれ故郷の日本で

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

留学期間 11 ヶ月（フルスカラーシップ）：航空券 31 万、保険 23 万、教材 5000 円、その他雑費

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学中はなるべく外に出た方がいいが、それと同時に留学中の街の中をよく見たり、部屋や大学でしっかり勉強した方がいい。また、教授や友達に進捗を確認したり分からないことを聞くことを躊躇わない方がいい。そしてなにより欧州では日本人は舐められがちなので危険でない場合はいちいちキレること。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

日系企業のインターンシップ申込

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

多国籍なグループでの共同作業で効果的に作業を進めるためのコミュニケーションスキル

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

まずは民間企業のインターンシップに参加し、その後内定を確保する。またそれと同時に公務員への就職を目指す。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Vrije Universiteit Amsterdam
留学先国	Netherlands
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	7/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期: 24EC 春学期:24EC

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

introduction to Communication Science/introduction to Linguistics/Introduction to Communication Studies/Language, Media and Communication/ Philosophy of Mind I/Communication Cultures/Persuasive Communication/English: International Communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Language, Media and Communication (grade:8) メディア (SNS) や広告がどのように人々に影響を与えていくのか。さまざまなコミュニケーション理論を学び、それらを現代社会に当てはめつつ、理解を深めていく。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

勉強時間のコントロール。予習や復習、テスト前の勉強をどのくらいすればいいのかが最初はわからなかった。しかし、同じ授業の友達や先生に相談し、大体の目安を教えていただき、それを参考に勉強していた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業前に授業内容を予習していくととても話が入ってきやすく、理解もしやすい。そして事前に質問する内容を用意しておき、授業内の解説でもわからなかった部分は先生に積極的に質問していく。授業中でもわからなかったら質問する。グループワークでは、自分もしっかりと発言するのが良い。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

しっかりと整備された自習室、グループセッション室。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
美術館や博物館に行き、芸術鑑賞をした。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
スイスからイタリアまでを一週間かけて旅をしました。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
できるだけ夜は外を出歩かない、友達にどこにいるか常に連絡をとっておく。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
自分に厳しすぎることが欠点だったが、留学中は生活面、学業面でも自分との妥協点を見つけ出すことができ成長を感じた。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
将来海外に住みたいので、留学中で培った英語力はもちろん、今回の留学で学んだ自分との向き合い方や人とのコミュニケーションの仕方を活かしていきたい。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
往復航空券: 33万。
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
全ての時間が自分と向き合う時間になると思うので、しっかり自分のいいところと悪いところを改めて理解してほしい。悪いところばかり目立ってしまうかもしれないが、決して自分を責めたりはしないこと。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
いいえ
15. 具体的な就職活動
16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて

2022年度 長期留学帰国報告書

記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Agder
留学先国	Norway
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、語学、哲学、心理学
各学期の合計履修単位数	秋学期: 30ECTS、春学期: 30ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Philosophy and Psychology/ Norwegian for International Students/ Norwegian for International Students, Intermediate level/ Feminist Epistemologies/ Childhood, families and gender/ Norway: Society and Culture

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Norwegian for International Students, Intermediate level: 留学生向けのノルウェー語を勉強するコースです。この授業は A2 レベルで、道案内や家族紹介などをノルウェー語で出来るように勉強しました。毎週 2 回クラスがあり、留学生同士でノルウェー語で会話を沢山しました。その結果、テストでは B を取る事ができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

評価のスタイルが日本のものと全然違うことが大変でした。ノルウェーでは出席、課題を確認することは無く、各自がコツコツ努力することが無条件に求められました。また、成績はテストが 100%の割合のことが多く、テストの一ヶ月前からかなりの勉強が必要でした。最初の秋学期はそのシステムに慣れておらず大変でしたが、今年の春学期はその経験を踏まえて毎日コツコツ勉強しました。そうすることでテスト前も余裕を持って復習できたので、上手く対処出来たかなと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークに関しては、海外の学生は私たちが思う何倍も活発に意見を発表してくれます。日本と同じ感覚で挑むと全く話す隙が無いこともあるので、他人を遮ってでも積極的に意見を言うことが求められます。それが難しい場合は、皆の意見をしっかり聞いてまとめる役割を担うのも一つのコツです。授業や課題は英語で難しい場合があるので、何かあった時に相談出来る友達を何人か作っておくと安心です。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

基本的にキャンパスが 24 時間解放だったので、学生証を持っていればいつでもキャンパス内で勉強出来ました。また、日中は教授だけでなくスタディカウンセラーやライティングアドバイザーの方がいて、課題や試験勉強のサポートをしてもらえました。試験期間中は、食堂のコーヒーと紅茶が無料になったこともありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

休みの日は、大学の ESN という団体が主催している課外活動に参加することがありました。ハイキングや小旅行に参加し、他の留学生と交流することが出来ました。ノルウェーではハイキングが国民的人気なので、ノルウェー式ハイキングを経験出来ました。また、そこで出会った友人が外大に留学することになったので、少しでも外大に貢献出来たように思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

2 週間ほど一時帰国し、実家に滞在。その後ノルウェーに戻り、クリスマスや大晦日を友人と過ごしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ノルウェーは冬になると極夜の影響で暗い日が続くので、規則正しい生活と多めの運動が必要でした。それらのお陰で心身の健康を保てました。安全面では、常にポケットを閉めるか空にする事と、エレベーターは 1 人で乗ることを心がけました。それと、絶対に夜は 1 人で出歩かないことです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私が一番成長できた経験は、大学院留学生の友達が沢山出来たことです。彼女らの勉強に対する高いモチベーションや、海外でも恐れず飛び込んでいく姿勢を間近で見、自分も頑張ろうという気持ちになりました。また、その友人達と自国の文化や経済状況を共有して、世界情勢に詳しくもなれました。もちろん日本を客観視する事も出来たし、ニュースや授業では知れない他国の話も聞けたので、常に知識や価値観をアップデート出来たと実感しています。そういった内面の成長を、友人達のおかげで経験出来ました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学前は、留学経験を活かして何かしら海外に関わる仕事をしたいと考えていました。しかし、ノルウェーで出会った友人たちが大学院で楽しそうに勉強をしているのを見て、自分も大学院生になって興味のある分野を突き詰めたいという考えに変わりました。なので今後は、留学先で学んだ分野を生かして、語学もしくは心理学の大学院に進みたいと考えています。もし条件が合えば海外の大学院も視野に入りたいです。留学を経験できたお陰で、海外で生活出来る自信が持てました。それまでは外大で日本語教員の資格を取って、その期間に大学院の事を考えようと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 45 万、教材費 4 万、住居費、食費はフルスカラシップでしたが足りませんでした。追加で 30 万円ほど払っています。その他諸々合わせて合計 100 万円以上です。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

最初家族や友人と離れることはとても不安だと思いますが、本当に本当に良い経験になると信じて欲しいです。海外で関わる学生は想像の何倍も良い人ばかりです。必ず素敵な友達が出来ます。なので沢山友達を作って、思い出に残る写真やものをいっぱい集めて、「日本に帰りたくない！」と思うぐらい満喫して欲しいなと思います。必ず一生の思い出になるはずですよ。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英会話ができる、海外で生活出来る、パッキングに慣れたので転勤があっても大丈夫です。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 日本語教員の資格を取りたいので、科目履修生として来年 1 年間は勉強したいです。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Agder
留学先国	Norway
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	社会科学、政治経済学、開発論
各学期の合計履修単位数	秋学期：30ECTS、春学期：30ECTS

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Examen Facultatum, Social Science Theory and Epistemology/Introduction to Global Development Studies/Culture and Development/Foundation of Sustainable Development/Global Political Economy/Power, Resistance and Development

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

最も顕著な学修成果を果たした科目は Foundation of Sustainable Development です。主な内容は SDGs について 3 つの側面 (Ecological, Economic, Cultural) から議論し、持続可能な開発を押し進める重要性や諸課題について考えます。期末試験では授業の内容を踏まえ 3 日間でエッセイを書くのですが、約 4000 字で SDGs がテック業界など様々な分野とどうコネクトするか述べ、留学先大学での最高成績である A 評価をもらいました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先で最も苦労したことは、大量のリーディング課題を毎日こなすことでした。多い時で 1 週間で 100~200 ページ程の量を読まなければならない、当然一語一句読んでいては時間が追いつきません。そのため、パソコン上でノートを取り、パラグラフごとにどんな内容が書いてあるか要約したり、マーカーも必要最低限しか引かないなどの工夫をしました。結果的に脳への記憶の定着度の向上や、オープンブックの試験中に本を全部読み返さず内容を思い出すことができたなど、とても役に立ちました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業の内容や課題で分からない点がある時は、担当教授や TA に聞くことがとても大切だと思います。大学にもよりますが、授業の途中で少し休憩時間があるので、その間に前半の授業内で出てきた疑問点を聞いたりすることもできます。非英語ネイティブの方にとって単に文章の意味を理解するだけでなく、これが何を暗示しているかなどは分かりにくい時があります。その為、私はリーディング課題の質問をよく

2022年度 長期留学帰国報告書

TAに行き、試験当日までに不明な点を全てクリアしていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

大学の図書館内にヘルプデスクがあり、ここで履修登録や学生生活の基本的な質問ができますが、基本的にはメールか電話での問い合わせが中心でした。他にも、学生が使える学術論文検索サービスやOffice365など無料で使えるものがありました。学生証があれば24時間キャンパス内に立ち入りが可能で、課題を行う際によく利用していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外は基本的に他国からの留学生やルームメイトたちと共に過ごすことが多かったです。大学から徒歩数分の場所には森林やハイキングコースがあり、彼らと一緒に散歩に出かけたり外でBBQしたりしました。特にドイツ人のほとんどがヴィーガンだったため、食事を準備する際は別途用意するなど行いました。それらを通して様々な文化に対する理解力が深まったと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

12月から1月までの冬休み期間中は、友人らとヨーロッパ旅行に出掛けたり、ルームメイトらと家で食事会を開いたりしました。寮自体は冬休み中も滞在できたため、特に別途支払う必要はありませんでした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

男女問わず深夜の一人歩きは控えること、位置情報を家族や親しい友人と共有する、現地の学生から大学周辺の危険なエリアを聞きその付近には立ち寄らない、身近なところで薬物が使われていたりするので人から勧められたりそれを目撃した際ははっきりNOといいその場を離れること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私はもともと内向的な性格だったのですが、留学先での生活を通して外交的で世界中の誰とでも英語で自信を持ってコミュニケーションが取れるようになりました。その変化を与えてくれた大きな出来事の一つは、ある授業のプレゼンテーション発表をクラスメイトと一緒に準備したことです。ジェンダー平等をどう実現するかというテーマについて、授業外で自主的に集まって会議を行い、様々な意見を交換し合いました。自分も最初は緊張していたのですが、最後には台本を読まずにクラスの前で発表することができ、自分の語学力に対して大きな自信を持つこと

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学生活を通してノルウェーを含む北欧の人々の暮らしをみて、なぜ幸福度が高いと言われているかを知ることができました。もともとノルウェーに行くことが夢だったのですが、次なる目標としてノルウェーでソフトウェアエンジニア職を目指して頑張りたいと思います。実際に留学中にノルウェーのテック業界で働く方々と交流する機会があり、お話を伺って連絡先を頂いたりしました。社会制度が充実した国で働き、自分が得意とするスキルを活かしてキャリア形成を図りたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万/海外旅行保険 22 万/教材費 7 万/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先大学による交流イベントが用意されていると思うので、積極的に参加し現地学生や留学生の友達ができると留学生活がさらに豊かになります。国境を越えたネットワーク作り、頑張ってください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、外大キャリアセンターのオンライン面談の利用

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

経済学や社会科学の基本知識が身についただけでなく、ヨーロッパ諸国やアフリカから学びにきている留学生とのディスカッションを通して国際的な視点から世界の諸問題を考えることができました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

IT やプログラミングに関心がある為、テック業界のソフトウェアエンジニア職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Dalarna University
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	観光学
各学期の合計履修単位数	秋学期 30credit、春学期 30credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Beginner Studies in Swedish for International Students I /Business Planning /Event Studies/International Events and Festival Management/Organisation Theory/Outdoor Education in Science/Special Interest Tourism

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Special Interest Tourism です。この科目は正規留学生の最終学年の方の必修授業だったみたいで大きく成績に関わる課題が3つあり(2000字エッセイ、3000-4000字エッセイ、グループプレゼン)エッセイが特に大変でした。全力を尽くしたので今まで以上に観光学に対する理解が深まり就職活動などでも活かせていると感じます。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中に意見を求めら得ることが多かったので、常に自分の意見を持つべきだと思いました。最初はみんなの積極的に発言する姿や、みんな英語が第二言語なのにも関わらずごく流暢で圧倒されました。対処法としては、とりあえずプライドを捨てました。2回目の授業くらいから慣れてきたので英語が苦手で見当違いなことを言っても、みんな意見を尊重してくれたのでのびのび授業を受けていました。最初は先生含めみんなが何を言ってるかわからなかったのですが予習復習をしっかりとら授業の内容は理解できました。あとずっと外国の友達と遊んだり喋ったりしていたらリスニング力、スピーキング力がつき授業でも困る頻度が減りました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は余裕を持って取り組むべきだと思います。グループワークはメンバー次第なのですが、自分が積極的にリーダーシップを取らないと課題が進まない時もあります。私は留学に行ったら必然的に英語力が伸びるだろうと思って留学生別科が終わってから出国まで一度も英語に触れていませんでした。(留学審

2022年度 長期留学帰国報告書

査要件もギリギリだったのにも関わらず) 実際に留学してすぐに言葉の壁にぶつかったので、事前に英語の勉強はしておくべきだと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館です。あと自宅からもインターネットで電子図書サイトにアクセスできて便利です。あとは利用していないので存じ上げません。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

自然を堪能しました。あとは共有キッチンだったので洗い物を放置する人に嫌気がさしつつも文化の違いを学びました。二学期目は周りに日本人だけでなく東アジア人もいない中生活していたのですが、みんな旅行に行ったりほとんど毎日友人と何かをしていてヨーロッパの伝統料理を振る舞ってもらったり、文化を学びました。私も寿司や餃子をみんなで作りました。特に寿司は人気で留学中に5回以上行きました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮に滞在してパーティーに参加したり、友人と旅行に行きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留學生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留學生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

スリに合わないように体に身につける鞆を持つべきです。私の場合は冬が長かったので基本的にカバンを持ってからジャケットを着てチャックをしめていました。

10. 留學生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

一度原因不明で顔面が腫れた時に1週間ほど治らず全て自分の力で病院を調べて診察してもらったことがありました。その時に病院システムが日本とは大きく異なっていた中、全て自分でバスに乗り病院まで行きました。最終的に無事に完治し、自分の成長を感じました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留學経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留學を通して私は将来外国で生活したいという思いが強くなりました。これからも色々なことに挑戦していきたいとおもいます。

12. 留學費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券 24 万円、海外保険料 30 万円？、旅行費 40 万円？、食費と家賃はフルスカラシップのため支払っておりません。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

私はホームシックになるだろうなという気持ちで留学に行きました。しかし元々の期待値を下げていたおかげで、携帯が壊れたり、私の部屋が前の住人の方の清掃が行き届いてなくてゴミだらけでしたが、ホームシックにならなかったし、一度も日本に帰りたいと思いませんでした。期待値を下げていくのは良い方法だと思います。最初は戸惑うことや不安も多いと思いますが、愛想良く行事などに参加したら友達ができ、充実した留学になると思います。加えて、自分の中で何か目標を立てて留学に行くと良いかなと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、オンライン面接、何度かキャリアセンターを利用し面接対策をしていただきました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

適応力の高さです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

旅行業界で総合職や海外での就職にも興味があります

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	短期大学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Gothenburg University
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	スカンジナビアの歴史と文化
各学期の合計履修単位数	60 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

The History of Scandinavia from Pre-history to modern history/Thinking translation: Translation theory from a literary and cultural perspective/Transnational Chinese Films/Scandinavian Film and Media culture/Scandinavian Design/Religion in Scandinavia/Cultural perspectives on gender and families

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Thinking translation: Translation theory from a literary and cultural perspective が最も顕著な学修成果を得た科目だと思います。この授業では翻訳について学んだのですが、翻訳の種類や翻訳をする際の難しさと言った部分がとても面白かったです。この授業が終わった後に日本語について考えてみると、英語には訳せない言葉や日本語独特の言葉を外国人に説明する際にわかりやすい説明の仕方などを意識するようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面での困難は期末テストにあたるレポートです。レポート期間は1週間あるのですが、文献の量が多すぎて読み、レポートに使える部分をまとめ、ドラフトだけで3～4日かかりました。ドラフトまで書いてしまえば清書はあまり時間がかからなかったです。対処法としてはレポート期間に一気にするのではなく、普段の授業の予習として文献を読んでおき、日本語でも英語でもいいのでサマリーとしてまとめておくことです。それによってテスト前により多くの文献を読む必要がなくなりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私が受けた授業は8割がレクチャーで2割がセミナー形式でした。レクチャーでは授業前には文献がアップロードされていると思うので、先に読んでおくことをお勧めします。セミナーなどのグループワークでは、英

2022年度 長期留学帰国報告書

語が聞き取れなかったり、話がわからなかったらすぐに質問して理解することが重要だと思います。私自身もグループワークで分からなくて聞くようにしていたら、途中からグループメンバーが理解しているかの確認をとってくれるようになったので、分からないことをそのままにはしないほうがいいです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイを書く際に文法面や内容面のチェックをしてくれるサービスがあります。それを受けることによってエッセイによる不合格が少なくなりました。学科ごとにキャンパスが別れているため、自分の学科についての質問はとてもしやすいです。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地学生向けに日本語学科があったのでその授業に手伝いとして入り、現地学生との交流をしました。日本語や日本料理を教える代わりにスウェーデン語や英語を教えてもらったり、スウェーデンの料理や遊びを教えてもらったりして、日本の良さとスウェーデンの良さを確認できました。そのほかにも日本にルーツのある小学生が通っている日本語補修校が毎週金曜日にあったので、そこでボランティアをしていました。みんな日本語と算数を習っていて、日本とスウェーデンの教育制度の違いが確認できて面白かったです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

首都のストックホルムに行ってクリスマスマーケットに行ったり、ラップランドに行ってオーロラを見たり犬ぞりを体験したりしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

インターンシップではなくオンラインの説明会に参加しました。30社以上の社員さんが約1時間ほど会社の特徴や取り組みなどを説明しているのが、三日間ほどありました。配信だったので質問などはできなかったのですが、その会社については知れたと思います。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

スウェーデンは比較的治安が良かったので常に警戒していたわけではないのですが、それでも夜の暗い時間は一人であまり出歩かないようにして、スウェーデン人の友人や補修校の親御さんに気をつけたほうが良い地域を教えてもらって、そこには近づかないようにしていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学全体を通して自分自身で計画を立てて実行することが出来るようになったと思います。留学中は家事なども含め全て自分で管理をしないといけないので、あらかじめ計画を立てておかないと、しなければいけないことに追われて自分の時間が持てなくなる可能性があります。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前では将来についてはあまり考えていませんでしたが、留学中に日本の製品などをよく見かけるのを見て、海外展開をしている日本企業に就職したいと考えるようになりました。留学中には様々な国の人と出会い、色々な文化を知ることができたので、良いところをこれからの生活に取り入れて、自分自身の成長につなげていければいいなと思っています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券＋海外保険：合計50万円/旅行費：20万円/フルスカラーシップのため住居費、授業料、食費は支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

最初が重要なので、緊張や人見知りをしていても多くの人に声をかけたらいいと思います。そこで授業が同じならグループワークなどもしやすくなるし、授業後にカフェに行ったりしてより関係を深く出来ると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでの企業説明会の参加

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定ですが、海外展開をしている日本の食品メーカーを目指しています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Orebro University
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	sociology, politics, communication, gender, education
各学期の合計履修単位数	30ECT per semester

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Swedish politics and policy/ Gender equality and welfare states/Geography in Sweden/Sustainability and Organisation theory/ Visual Communication/ Public relations and applied communication/ Diversity in the classroom/Sociology gender diversity in the organisation,

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Sustainability and Organisation Theory で B をとりました。二学期目の授業ということもあり、授業スタイルにも慣れ、organisation study に関する知識も定着してきた頃でした。内容は会社などと組織が sustainability への取り組みをどのように扱うべきか、どのようにしたら消費者の支持を集められるかなどでした。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

どのクラスにも必ず seminar という discussion をする授業があり、大人数の前で発言をすることになっていなかったため、少人数のグループ内で発言することから始め、徐々に慣れました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

リーディングの量が多いので勉強と娯楽の時間と調節しながら留学生活を楽しむことをお勧めします。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

international office

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

ESN というヨーロッパの留学団体の opening programme にはいったので留学生同士の交流会や、dinnar 会、swedish midssomer event などに参加しました。スウェーデンの伝統的な遊びや一日の過ごし方を体験したり、ほかの留学生と仲良くなる機会をたくさん得ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一週間のクリスマス休暇を利用してイギリスを旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

無印良品の一日オンラインインターンシップに参加しました。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

身の回りの貴重品を一つにまとめておくことです。留学中に別大学の友達が携帯を盗まれていたので気を付けるようにしていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

グループワークをしていた時に積極的に参加して、メンバーと念密なコミュニケーションをとり、プレゼンを成功させたことがありました。私はプレゼンが苦手だったので、内容について何度も話し合いを重ねることで自信をもって発表することができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

海外で生活することに全く抵抗を感じなくなりました。これからもワーキングホリデーや海外出張などに進んでチャレンジしていきたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 16 万、保険料 22 万、accomodation fee 40 万、食費 30 万、お小遣い代 20 万、

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

それぞれの気候や生活スタイルを見て考えてから留学先国を選ぶことをお勧めします。特にスウェーデンは冬が長く、暗いので気がやんでしまうことが多いのでそれがだめだという人はオーストラリアやイタリアなどの気候がよいところをお勧めします。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

説明会に参加し、一次選考までをおこないました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

広い視野を獲得したと考えています。日本特有の考え方にとらわれずに何事も肯定することから初めて、新しい価値観を発見、作り出せるようになりました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

家での生活について興味があるのでインテリアなど生活雑貨やエクステリアを扱う企業に就職したいと考えています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Orebro University
留学先国	Sweden
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	Diversity
各学期の合計履修単位数	春 30 秋 30

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

global communication/Gender equality and the nordic welfare/gender power politics/sociology gender diversity and organization/sustainability and organization theory/ public relations and applied communication/ the geography of Sweden/ social media disinformation and fake news

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Public relations and applied communication/このコースでは、効果的な組織コミュニケーションの基礎となる原則と基本的な戦略知識を理解することに重点を置き、パブリック・リレーションズ分野の理論的原則と有用なモデルについて学んだ。計画的な応用コミュニケーションや情報キャンペーンの形式、リスクや危機に関するコミュニケーション、マスメディアとの関係についても議論した。コースの最後には、パブリック・リレーションズ/計画的コミュニケーションに関連する特別なテーマについての論文を提出した。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

現地の学生と一緒に受ける授業で、周りの学生が基礎知識のある学生ばかりで自分のスタートが遅れていることが困難な点でした。その差を埋めるために現地の学生に勉強に付き合ってもらった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

わからないことをほっておくのではなく先生や現地の学生にとにかく聞くことが大事だと思います。どんな小さな疑問でも聞くことでコミュニケーションをとるいい機会になりそのまま仲良くなれることもたくさんあったので自分からアクションを起こすことが大切です。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

キャンパスや図書館は夜遅くまで空いているので課題やグループプレゼン前の打ち合わせに利用できます。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学生向けのサポートセンターや学生団体のサポートも手厚くいつでもすぐに悩みや困っていることを相談できる環境が整っていました。オリエンテーションプログラムも充実していたのですぐに打ち解けることができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

放課後は主に現地の学生や留学生と FIKA と呼ばれるスウェーデンのお茶文化を楽しんでいました。そのほかにもプライドパレードやサステナビリティイベントなどの地域のイベントにも積極的に参加しました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇中はヨーロッパを周遊しました。春学期にスウェーデンで出会った留学生の友達たちの家に泊めていただいたり、街を案内していただき充実した時間を過ごせました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

なし

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ヨーロッパはスリが多く実際に私の友達もスリ被害に遭っていたので必要以上に注意した方がいいです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

スウェーデンに行き周りが森に囲まれている地域で1年間過ごし、情報と物に溢れた世界から最低限の物しかない生活になったことで本当に必要なものとそうでないものに気づく機会がたくさんあり、見栄にこだわらず人やものの中身を見れる力だついたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

中学生の時から目標であった外資系ハイブランドでの就職を目指しています。留学先での専攻と企業理念が一致していることや留学中にその会社の創設者ゆかりの地を訪れたことなどを ES で伝えました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

生活費は月に5万円ぐらいでした。旅行費は一カ国1週間で10万円ほどです。

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自信がなくても自分が何を言いたいかわからなくてもとにかく自分からアクションを起こし周りや壁を作らずに歩み寄ることがとても大切だと思います。そうすると自然にいい人たちに囲まれて楽しい留学生活が

2022年度 長期留学帰国報告書

送れると思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

行動力 プレゼンテーション能力 情報収集能力 コミュニケーション能力 計画力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ファッションに興味があるため、外資系ファッションブランドのエントリーシートを製作中です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Örebro University
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Social Science, Sociology, Communication, Gender Study, Education
各学期の合計履修単位数	春学期：30ECT 秋学期：30ECT

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Diversity in the Classroom/ Public Relations and Applied Communication/Gender Equality and the Nordic Welfare State/Global Communication/Sociology, Gender, Diversity and Organization/Gender, Power and Politics/Sociology, Welfare State and Society/Swedish Politics and Policy

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Gender Equality and the Nordic Welfare State では北欧のジェンダーと福祉国家の仕組みについて学びを深めることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Sociology の授業ではリーディングが多い上に内容もセオリーなども難しく理解するのが大変だった。この困難に対処するためにリーディングをコツコツ読むことや、友達とディスカッションをして理解内容が正しいか確認し合った。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

リーディングをコツコツ読む。グループワークでは自分から積極的に発言する。分からないことを聞ける友達を作る。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

インターナショナルオフィス

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
ヨーロッパ各国の友達ができ、各国の文化の違いを知ることができた。特にオープニングプログラムでは、スウェーデンの大学生の生活を知ることができた。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
友達と旅行をした。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
夜道を一人で歩かない。知らない人に話しかけられたら関わらずに逃げる。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
授業においても友達作りにおいても、自分から動かなければ何も始まらない環境の中で積極性が身についた。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
この留学で積極的に行動することの大切さを学びました。また異なるバックグラウンドを持つ人との交流の楽しさを知ることができたので、これからも積極的に海外の人たちと交流して知見を広げていきたい。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 16 万、海外旅行保険 23 万、フルスカラシップのため、住居費・食費は大学支給
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
事前に行きたい国の気候や国民性を調べ、自分の性格にあった国を選んだ方がいいと思います。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
いいえ
15. **具体的な就職活動**
16. **就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。**

2022年度 長期留学帰国報告書

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	Sodertorn University
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	International relations
各学期の合計履修単位数	First semester: 30ects, Last semester 30 ects

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Event and Project Management/Hospitality Management/Democracies and Dictatorships in Europe in the 0th Century/Sweden History and Politics/Democracy and Human Rights/Sweden Society and Culture/ nThe History of Scandinavia and the Baltic Sea Region: 1850-2000

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Sweden: History and Politics/バイキング時代のスウェーデンから近代の移民問題、優生学、福祉国家のダークサイドについて著された記事や本を読み質問に答えディスカッションで意見交換をした。また三回のエッセイを提出し、実際に博物館を訪れ知識を深めた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Democracy and Human Rights では学習する内容が個人的に難しいと感じ他の科目よりリーディングの量が多くディスカッションまでに十分な準備が必要だった。さらにディスカッションでは役割を分担しそれぞれ意見を発する機会があったので教授に直接わからないところや改善法を聞き個人的にウェブサイト授業に関することについて調べた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業前に出されるリーディングは量が多いので前もって自分のアイデアと理解を深めておくことディスカッションで発言がしやすくなる。気持ち的にも余裕を持って参加できるので焦る必要がない。プレゼンテーションは他国の学生は自由に発言するのでマニュアル通りに説明する必要はないが時間は決められているので注意。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

学修サポートサービス: Canvas Student にログインしそこからスケジュールや授業内容を確認でき、課題の提出もそこで行う。施設: 食堂、図書館の下にカフェがついていたり、パブもある。ESN に入ると旅行時の航空券が割引になったり、さまざまなイベントに参加することができる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

近くの高校で日本語を学んでいる生徒がおり交流を深めるためにボランティアで参加した。またパーティーなどで気になる人に声をかけて後日ご飯を一緒に食べたり、他国へ旅行し博物館や美術館で知識を深めた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は無かったが比較的ゆったりとした生活を一年通して過ごせる。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

日本の企業でオンラインインターンシップに参加した。近鉄エクスプレス。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

病院へ行っても日本のように丁寧な対応はしてくれず、市販の薬で治療したので健康管理は特に重要だと思う。スウェーデンはスリが少なく比較的治安は良いがテロ未遂や抗争が起こったので気を緩めず過ごすことが大切だと思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

多くの人とコミュニケーションをとる中で価値観というものはお人それぞれなのだと感じた。多様性を理解しようとしながら日本人としての思いやりの心や規律を守る誠実さは忘れてはならないと思った。またスウェーデンの誰にでも挨拶したり無理をせずに自分のできる範囲で頑張るという文化、健康を維持することは良いと感じ日本でも継続したい。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

視野が広がり、将来はもう一度スウェーデンで生活したいと思えるほど充実した一年だった。その目標を達成するために帰国して何が必要なのか明確にするべきことを見つけた。帰国前は消極的で人の気持ちを汲み取ってばかりだったが帰国後は自分の意見を伝えることができるようになり生活スタイルにも変化があった。このような経験を就職活動や社会に出て生かしたいと強く思う。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券:20万、旅行費:50万、生活費:月7万

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

慣れない土地に住むということは辛いことも多いが両親や周りの大人に頼ることもできるので一人で何でもやらなくてはと思う必要はない。また楽しいと感じることもたくさんあるのでその瞬間を大切に過ごしてください。応援しています。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 提出、企業説明会

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

海外で生活する上で順応性が身についた。また積極的に何にでも挑戦し行動を起こす力が身についた。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界や英語を活かすことができる企業に興味があり現在就職活動中です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Gothenburg
留学先国	Sweden
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	人文、教育、経済
各学期の合計履修単位数	30単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Scandinavian Film and Media Culture/Scandinavian Design/ Cultural Perspectives on Gender and Families/ Growth and welfare in a historical perspective/Gender and Education/ The Swedish School Systems in a Comparative Perspective/ Children's rights and realities/ The Global Teacher

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Growth and welfare in a historical perspective,スウェーデンの福祉システムと歴史、現状と課題について学ぶ、3つの課題もA、B、Bの評価だった

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

他の人と比べずに自分に集中することが最も難しかった。周りの留学生は英語を流暢に話し、自分の意見を常に持っていて積極的に発言していた。それを自分と比較して自分の英語力や発言する力にコンプレックスを感じていた。発言するときも、英語が下手だと思われたらどうしよう、自分の意見がないと思われたらどうしようと思われかたを気にしてそれが余計に発言や成長のための行動を妨げていた。環境に慣れていないことで余計に不安を感じた。対処は、今日できたことを口にし日々成長していると信じ、成長するチャンスだとポジティブに考えることで自分に自信が付き、積極的に発言もできるようになった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

先延ばしにするとかなりしんどいため、一日に1時間でもいいから前々から課題に費やす時間をとること。一人でするのが難しいなら、友達と一緒に○日までにここまで進めると宣言しできなかったときの罰則とできたときのご褒美を決めると良かった。留学生が話しているときの相槌や表情が冷たく感じられる時があるが、それは文化の違いが理由な場合もある。「相槌をしておらず真顔でも真剣に聞いていることの証だ

2022年度 長期留学帰国報告書

逆にたくさん相槌をすると適当に聞いているように感じることもある」という友達もいたから、グループ内のコミュニケーションをスムーズにす

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Wifi、様々なシステムに関して質問がある時に質問できるサービスカウンター(各キャンパスにある)、学校や学習、課題などが関係して精神的につらいときなどに無料で相談できるカウンセリング、コピー機、図書館予約して利用できる自習室(wifi もあって静かなのでオンライン面接をこの部屋でするのはおすすめです)

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地の高校を訪問し授業を見学してスウェーデンの多様性や教育の問題を調べた。ヨーテボリ(県)のkpop ダンスサークルに参加した。(Kpop Goteborg という団体)小学生から大学生までいるサークルで、ほとんどが現地の学生だった。学期の間は週一回レッスンがあり、学期末にステージがあった。大学の授業はほとんどがスウェーデン人以外の留学生と一緒に受けるものなのでこのサークルでスウェーデン人の友達を作ってスウェーデンのことをたくさん知ることができた。また、言葉以外で感情を表現する機会、曲の歌詞を自分の経験に重ねて表現を磨くことで自分のことをたくさん知ることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学寮(有料)で過ごした。友人と3日間の旅行も行った。森に行き、ベリーの採集をした。様々な学部のキャンパスが市内にたくさんあるので、6種類くらいのキャンパスや図書館に行って自分の興味のあることについて勉強していた。帰国はしなかった。就活をした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

様々な方法で自分の住む地域、通学路、生活範囲に危険なところがないか調べる。日本の政府が出している情報に加えてそれぞれの国の政府の情報も使う。寮の管理会社の緊急連絡先番号と警察や救急の番号はスマホに登録して、できるだけ覚える。控えて財布などに入れておく。携帯電話を持っていないときのために、公衆電話の位置を知っておく。寝ているときに泥棒に入れ鉢合わせするということがあったがその際に警察の番号を覚えていたためすぐに連絡できた。身の危険を感じたら警察に電話する。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分の価値に気づくことの大切さがある人に教えてもらい、それが一番自分自身の成長につながった。散歩をしていたまま立ち寄ったギャラリーで画家の人と話した。その人とは人生の事、悩み、人間とは

2022年度 長期留学帰国報告書

何かについてよく話した。その中で、自分がこうならなきゃ、こういう反応が欲しい、好かれていたいという感情が湧くのは人間が自然と思うことで、自分の価値を知ることで他の物(富、地位、名声、賛称)に頼らずに自分を見つめながら自由に生きていくことができるということを学んだ。自分軸で生きていくこと、他の人と比べ過ぎない事が最近少しず

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は 24 卒として新卒で就職しようとしていたが、今は興味のある分野が見つかったため、大学院入学の準備も進めながら 25 卒としての就活も初め、インターンもしようと考えている。これまでは自由に興味のあることを学んでいたがこれからは分野を絞って自分のリソースをなかに割くかを意識して生活したい。留学の経験を活かして海外の大学院に進学したいと考えている

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 50 万円、海外旅行保険 26 万円、キャンパス保険 0 円、教材費 0 円、旅行費 10 万円、食費交際費交通費雑費合わせて 84 万、合計 170 万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語を母国語とする国ではない国からの留学生が、ネイティブのような英語を話すことに驚くことがあるかもしれないが、日本語は英語と文法が大きく異なること、彼らは幼少期から英語のメディアに日常的に触れていることなどたくさん理由がある。だから成長する最高の機会だととらえて失敗を恐れずに話しかけると気持ちは十分に相手に伝わるし、完璧な文法を使おうとするよりも基本的な気持ちを伝えようとする姿勢が大事だと思う。そしてスマホの SIM ロックは必ず解除して留学に行く。身の危険を感じたら警察に電話する

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

サマーインターン面接、企業分析、業界分析、自己分析、オンライン説明会参加、経験者へ話を聞く

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

大学院受験の準備と、就活

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Orebro
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication, Business Administration
各学期の合計履修単位数	春学期 30単位 秋学期 30単位 合計 60単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Strategic Communication and Place Branding, Public Relations and Applied Communication, Visual Communication, Global Communication, PR and Organizations, Business Administration, International Logistics, Business Administration, Global Marketing, Media and Communication Theory

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

PR and Organizations, このコースではパブリック・リレーションズ、組織コミュニケーション、キャンペーン・プランニングにおける主要な国際的理論に関する一般的知識を得ることができ、コース修了後は、情報担当者やコミュニケーターが実務で直面する状況において、パブリック・リレーションズの分野の理論を適用できるようになる。このコースでの成果はセミナーでの積極性と Final Exam での Essay 力の評価により A を頂いたことです。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークでのコミュニケーションが一番困難でした。理由としては、色々な国の留学生や現地のスウェーデンの学生がミックスされている授業を選択していたので、意見の相違や、納得させることの難しさがありました。対処方法については、相手の意見も聞きつつ、どうしても理解ができず自分の意見を納得させたいときは、自分の意見を色々な形で説明し、相手の意見よりどうして優れているかなどを根拠をもとに述べることです。もしミーティングなどに参加をしてもらえず、ディスカッションが出来ない際は、すぐに教授に説明し、対処をしてもらいました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、質問があれば積極的に質問をすることが大事だと思います。もしわからないことがあれば、授業後に教授に質問をしに行ったり、なぜ私が授業を頑張りたいかを積極的に説明することで、教授もサ

2022年度 長期留学帰国報告書

ポートしてくれます。課題は、留学生で授業中積極的に発言する子に質問をしたり、教授にメールを送ることにより良い Essey を私は書くことができました。グループワークでは、相手の勢いに飲み込まれるのではなく、発言したいことがあれば話している途中でも発言し、理由を簡潔に説明することが大切です。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

基本的には、聞きたいことがあれば、International Office にメールを送るか、直接訪れて質問をしていました。日常生活のみならず、すべての面でサポートして下さります。Study Advisor の代わりに、勉強のことや授業のこと教授のことまで相談に乗って下さいました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Orebro 大学の特徴として、他大学に比べてオリエンテーションプログラムの期間が長いです。ESN と呼ばれる留学生に対するイベントや活動を提供するネットワークでこのネットワークを通してたくさんを経験しました。主には、スウェーデンの文化を体験するイベントや、Language Cafe、International Dinner など新たなイベントや人々と交流する機会がたくさんありました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇では、クリスマスとお正月という大きなイベントがあったため、スウェーデンのローカルな友達と共に現地の過ごし方を教えてもらい、一緒に祝いました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の場合、常に友達に予定を伝えたり、居場所を共有していました。留学生の友達は車を所有していませんでしたので、信頼できる車を所有しているスウェーデンの友達を作ることで、もし何か緊急な事態があった場合、車を出してもらえそうな状況をあえて作っていました。夜遅くにイベントがある場合は、一人で帰らずに数人の友達とバスがある時間までに帰るように心がけていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

私は、Studentgatan と呼ばれるキッチンとリビングルームをシェアする住居に住んでいました。多国籍の七人の留学生と一緒に生活することは人生で初めてのことで多くの困難もありました。文化の違いや価値観の違いによる対立もありました。しかし、この経験により私自身の文化の違いへの理解や対立を避けるのではなくディスカッションすることの重要性を学びました。この経験は最も自分自身の成長につながったと考えます。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、留学が大きな目標であったため留学に向けた勉強に焦点を当てていましたが、今後は留学経験を活かした通訳ができる仕事につきたいと考えています。そのために、最後の半期は自分の経験を活かしながら後悔がないようにたくさんの新しいことの挑戦したいです。大学院も視野に入れているので、それに向けた勉強もします。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約 30 万/海外旅行保険約 15 万/お小遣い月 10 万/フルスカラシップのため、授業費・住居費・食費は大学支給。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学のアドバイスとしては、行く前の準備で一番大切なことは誰とでもしゃべってみよう、期間は限られているからいろんなことに挑戦しようという意気込みが大切です。留学して最初は絶対に文化の違いや価値観の違いに戸惑います。慣れるのには時間がかかりますが、自分から積極的に行動することが大切です。留学先では日本について知らない外国人ばかりなので、自ら積極的に誘い、仲良く慣れるように努力しました。最初は仲良くなれなさそうだと感じて、文化の違いを理解し、嫌なことがあれば理解をもらえるまで説明することが大切です。日本人の良さでもある我慢強さがありますが、我慢するのではなく言葉にした方が絶対に仲良くなれます。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

日本で行われる企業イベントにオンライン参加した。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動では、留学中に得たコミュニケーション力についてアピールしたいです。コミュニケーション力は練習ではなく実際に経験しないと得れません。このスキルはどの会社にとっても必須なことです。なので、このスキルにより、どういったアドバンテージを会社に与えることができるのか、どうしてこのスキルが今の時代に必須なのかをアピールしたいです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：通訳に関心があるため、海外との交流が主に多い企業での就職活動を継続します。また、海外の大学院への関心もあるため、奨学金についてのリサーチや、勉強も同時に行います。

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Kent
留学先国	U.K.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	メディア学、社会学、犯罪学など
各学期の合計履修単位数	秋学期：60 Kent Credits、春学期：60 Kent Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Media and Meaning/Promotional Media/Introduction of Reporting/ Essentials of Reporting/ Sociology of Everyday Life/ Contemporary Culture and Media/ Crime and Society

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Media and Meaning <内容>このモジュールは、様々なメディアが意味を創造し、伝達する方法を学習するものです。<成果>学期末に提出するポートフォリオで First Class という一番レベルの高い評価を頂きました。約 2500 ワードほどのものですが、教授から "This is an excellent digital portfolio, well composed and executed. Well done!" という嬉しいコメントを頂きました。自分と教授の解釈とのズレがないようにフィードバックを貰ったりしたのを参考にしてコツコツ努力して成果だと感じています。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ディスカッションでの発言が大変でした。セミナーでは、毎回授業内容に関する質問が与えられており、発言の量も評価対象になります。授業にかなり留学生が少なく現地の学生が多かったため、人より何倍も時間をかけ勉強することがストレスでした。この困難に対して、3 時間ほど予習をし、セミナーに向けて復習を 3 時間行いました。自分の解釈と先生の講義にズレが無いように分からない部分はオフィスアワーを使い質問をしました。リーディングの量が大きときは友達と手分けをして読み、効率的に課題を進めました。ディスカッションする内容がウェブサイトで見れるので、全ての質問に対して、自分の考えを持ってから、参加するようにしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題に関しては、予習復習が 大切だと思います。質問がある際は、オフィスアワーを使い積極

2022年度 長期留学帰国報告書

的に質問をして、自分の理解と教授の言うことにズレがないかを確認し、課題を定期的にチェックしていただきフィードバックをもらうことで、高い評価を得ることに繋がると思います。グループワークに関してはわからない・できないを恥ずかしいと思わず 伝えて一緒に協力しながら乗り越えていくことが大切だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内にいる図書館が24時間利用可能で便利でした。警備員や図書職員も24時間体制でいっしょに非常に安心して利用することができました。また、オンライン参加型のエッセイ講座は、Super IESのwriting授業のようにかなり質の高い講義を受けることができたので、自分の課題にも役立てました。寮から徒歩8分の場所にナースセンターがありました。24時間、診断・薬の処方もしてくれる場所で助かりました。そして、留学生を対象に、約4回ほどパーティーが開かれました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外で2つのサークルに所属していました。ヨガサークルでは体を動かしたり、リラックスすることで、日頃のストレスを発散することができました。毎回ヨガの先生が教えてくださり、ヨガにまつわる用語を知ることができ、英語力の幅が広がりました。日本サークルでは、カラオケや日本映画を通して、日本の良さを再確認することができました。最後にイギリスのエミレーツ航空オープンでに参加しました。惜しくも3次のグループ面接で敗退でしたが、直接人事の方に会えたり参加者の中に現役BAのCAさんもいっしょに、完璧な回答をされていたのを見て、自分のweaknessを見つめ直す貴重な経験になりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

10月の1週間休暇でひとりスペイン旅行、12月の1ヶ月冬休みでフランス・イギリスへ家族と友達と旅行、4月の1ヶ月春休みで就活の準備のため一時帰国。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ケント大学はキャンパス内でしたら、いつでも警備員を呼べるアプリがあったり、警備員が24時間体制でキャンパスを見回っているのだから、かなり安心して寮生活遅れると思います。ですが、キャンパス外ではホームレスも多く、スリも日本より多いと思います。ですので、貴重品は必ず握りしめて目を離さず生活することをお勧めします。またフラットメイトに万が一、私と3日間以上会わなかったり、連絡が取れない場合は、大学に連絡をして欲しいとお願いをしていました。一人で生活する時間も長かったため、フラットメイトと協力することも大切だと感

2022年度 長期留学帰国報告書

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

現地の学生と共同生活をしたことです。7人のフラットメイトと課題に対して全員で話し合いをしながら乗り越えたり、また、毎日出来事を共有することで英語力の向上にも繋がりました。一番は、心の成長です。フラットメイトが私を褒めてくれた時に、思わずNOと謙虚に言ってしまいました。その時に、NOって言うのはダメ！自分を大切にできるのはまず自分だよ。と2歳も年下の女の子が叱ってくれました。このことがきっかけで、前より自分を見つめ直し、自分のことが好きになり前向きに失敗を恐れずチャレンジできるようになりました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前、航空業界への就職を諦めていました。ですがイギリスへ行く際、エミレーツ航空を利用したことがきっかけで、外資系の客室乗務員を目指すことに決めました。目標はUAEのエティハド航空から客室乗務員として内定をいただくことです。留学前は、自分に自信がなく失敗することを恐れる性格でした。ですが、留学でのさまざまなチャレンジを通して、「失敗は成功のもと」という言葉を自分に落とし込むことができました。また、周りの目を気にせず自分が自分らしくいることの大切さをフラットメイトの言葉から学び、今はエティハド航空の二次審査の結果待ち、そして次は面接なので、自信を持って面接に挑みたいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップのため、学費・寮費・食費免除。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

基本的な日常英会話力は身につけていくべきだと思います。外大での勉強は授業に対応できるレベルに設定されています。それ以外の日常で使う英語の方が知らない可能性もあるので、キッチンで使う単語など1日のスケジュールを想像してみて、使いそうな単語は調べておくといいです。持ち物で、割となんでも揃います。学内に寮があるため、スウェットやパーカーなどを持っていくことをお勧めします。一度風邪をひくとかなりの量の薬を消費するため、多めに持っていくことをお勧めします。ナースセンターなどにいく場合で、どんな薬を飲んだのか、どんな成分が入っているのかを聞かれたので、それらを英語にしておくとう便利だと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

エミレーツ航空イギリスオープンデー（3次グループ面接敗退）、エティハド航空書類提出（書類突破）、カタール航空書類提出（書類突破）

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

外資系航空会社を受験予定。エティハド航空（2次審査結果待ち）、カタール航空（6/25面接）、香港エクスプレス書類提出（書類結果待ち）、エミレーツ航空・JAL 書類提出予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Leeds
留学先国	U.K.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	映画や音楽といったメディア学・文化学、心理学、ビジネス、社会学、環境学
各学期の合計履修単位数	春学期：60 credits、秋学期：60 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Directing World Cinemas/Film Music: From Text to Interpretation/Introduction to the Music Business/Introduction to Psychology/Talking About Pop Music: Discourse & Debates in Pop Music/Sociology of Modern Societies/Applied Biology and Agriculture/Psychology for Health Minds

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to the Music Business、音楽ビジネスの環境について学び、新しい企業から中・大規模な国際企業まで、音楽ビジネス企業と組織、レコードレーベルの役割、ストリーミングプラットフォーム、ライブ音楽産業、音楽出版ビジネスをトピックとして取り上げる。基本的なビジネス用語や概念、音楽業界における基本的なビジネスモデルや理論から、音楽ビジネスの現在の発展や傾向を認識し、直面している様々な現代的課題を理解することができ、また、解決策を提供し、セッションで議論されたケーススタディや事例について分析的に考察することができる。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

各授業前後に出されるリーディング。単語が簡単で長いページの時もあるし、文章が難しく短いページの時もある。理解するのに時間がかかる。解決策は、読み始める前に少し関連することを調べて知識を先に入れておく。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業毎にスライドを見返したり、復習する。自分から積極的に話す。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

授業は後で動画で見返しできる。バディプログラムで友達を作れる。free ブレックファースト、グローバルカフェ。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
ハイキングソサイエティに参加して、ハイキングに行った。グローバルカフェでたくさんの異国の人と話した。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
冬休みは、友人宅で過ごし、イギリスのクリスマスを経験した。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
貴重品をちらつかせない。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
1人で旅行に行ったこと。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
なんとかなる精神がついたので、恐れず新たなことに挑戦していきたいと思う。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
往復航空券 30万/海外旅行保険 20万/9か月間/フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
イギリスは日本よりだいぶ乾燥しているので、体調不良に気をつけてください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
いいえ
15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 映画に関心がある為、映画業界で専門職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Leeds
留学先国	U.K.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	心理学、社会学、哲学、神学
各学期の合計履修単位数	秋学期と春学期で各 60credits ずつ履修しました。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Psychology/Psychology in the Media/Identities, Inequalities and Policy in Contemporary Societies/God, Sex and Gender in Africa/Love: Ethical, Social and Political Issues/An Introduction to Childhood and Child Development/Percepton/Forensic Psychology/Psychology for Healthy Minds

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が留学期間中に履修した科目の中で最も高い成績を得ることができたのは、"Psychology in the Media"です。このモジュールの中では、現代心理学の主要分野である認知、社会、健康、発達の全ての分野を学び、またメディアによって発信される心理学に関するよくある誤解や、それらがどのような影響を与えているのかを考えました。この授業では最終成績 85%を取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学中に最も困難だったことは、英語でのコミュニケーションです。特に、日本語で話している時よりも英語で話している時の方が自分は内向的になっていると感じ、ありのままの自分でいれないことでストレスを感じていました。私の寮では自分以外の寮生は英語力がかなり高く、それと自分の英語力を比較して皆んなと関わるのを避けていました。特に集団で会話することは難しかったです。しかし現実から逃げて自分の成長を妨げたくはないと思い、まずは一対一の関係を築くことを大事にしました。そうすると、集団で話すよりも自分のペースで会話をすることができ、それを続けていくうちに周りとのコミュニケーションがうまくとれるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

履修登録の際は、授業のレベルも考慮しながらできるだけ自分の興味のある授業を選ぶべきだと思います。また、レクチャーだけでなくセミナーも開講されている授業を受けるとその分野の知識が深まり、英語

2022年度 長期留学帰国報告書

力も上がるので良いと思います。セミナーでは、現地の生徒の議論についていけないことがあると思いますが、最初のうちに教授に相談するとサポートしていただけることがあるので積極的に教授と話してみたいと思います。また、イギリスの大学では各学期ごとの最終テスト1つでその授業の成績が決まってしまうことが多いので、テスト直前まで怠け

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

リーズ大学では、Skills library を通して、エッセイの書き方や授業の課題などのサポートを受けることができます。Skills library のホームページで簡単に予約をすることができるので、大学の教授からもお勧めされました。さらに、テスト前の期間は教授の office hours を利用して、教授の先生に直接アドバイスをもらうのもいいと思います。さらに、リーズ大学には Language exchange というものがあり、自分の第一言語を学んでいる人たちと友達になり、互いに言語を教え合うことができるシステ

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動、授業以外の時間では、寮の友人と一緒に教会に行ったり、毎週リーズ大学で開催される Global Cafe という、カフェに集まり他の学生と交流するイベントに参加したり、ジムに行っても他の留学生の友達を作ったり、日本ではできないような異文化体験をしました。特に最初の時期は英語でコミュニケーションを取ることが難しかったので、積極的に Society や Global Cafe に参加して自分の英語スキルを上げました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬休みは、前半はスコットランドにいる友人を訪ねて一緒にクリスマスを過ごしました。後半はテスト勉強のため寮に戻り朝から夜まで図書館で勉強していました。イースターは、最初の一週間ほどリーズ大学で知り合った友人とベルギーとフランスに旅行に行きました。旅行中は予期せぬトラブルが何回かありましたが、全ていい経験となりました。その後はスコットランドの友人を再び訪れ、テスト勉強に集中しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

イギリスに滞在して感じたことは、日本と比べてイギリスはホームレスが多く、特にキャンパスの近くには何も知らない留学生をターゲットに話しかけてくる人もいたため、かわいそうだと思ってもできるだけ関わらずに速やかにその場を去った方がいいと思います。私は留学して間もない頃に大学のスーパーでホームレスの人に話しかけられ、無視することができずにそのままコーヒーを奢ってしまいましたが、そのスーパーの店員さんには迷惑をかけてしまいました。自分の安全に加えて周りに迷惑をかけないためにも、できるだけ知らない人に話しかけられても構わ

2022年度 長期留学帰国報告書

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学中の寮生活が自分の成長に最もつながったと思います。私の寮には14人のフラットメイトがおり、最初は寮での生活に慣れるのが難しかったです。私以外のフラットメイトは現地の人かヨーロッパからの留学生で、最初にしたホームパーティーでも他の人達の英語力についていけず、とても辛かったです。キッチンも12人が一つのキッチンを共有していたので、キッチンに行けば必ず誰かいるという感じで初めはキッチンに行くのも緊張しました。しかし、それでも皆と関わることをなるべく避けずに頑張っていたら、仲の良い子もでき、最終的に寮が好きに

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、関西外大を卒業した後にそのまま就活をして日本で就職する予定でしたが、留学先大学で心理学を受講し、それがとても面白く自分がずっとやってみたい分野だったことから、関西外大を卒業した後にイギリスの大学院に進むことにしました。費用の面や、大学院に行くための条件など、まだ不確定要素があるので大学卒業後にそのままイギリスに行けるかはわかりませんが、どれだけ時間がかかっても叶えたい夢なので頑張ります。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30万 / 海外旅行保険 22万 / 旅行 15万 / お小遣い 20万
合計 97万 / 9ヶ月間 / フルスカラシップの為、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

これから留学する皆さんは、留学する前に何のために留学するのか、留学を通して何を得たいのかを明確にしておくことが大事だと思います。そしてその目標を頭で考えるだけでなく、文字に書き出して留学中にいつでも見返せるようにしておく方が良いと思います。留学中には、勉強以外でも人間関係や自分の英語力などで様々な悩みができて、段々と自分のフォーカスが留学の目的ではなくその他の方に向かってしまいがちなので、何が目的かを見失わないようにはっきりとしておく方が良いと思います。また、留学中にいるんな壁にぶつかっても、自分に厳しくしすぎず、楽しむことも忘れずに生活した方が勉強面、生活面共に充実した日々が送れると思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

就職活動でアピールしたいこと一つ目は、心理学の授業全てでファーストクラスの成績をとったことです。授業はリーズの現地大学生一年生を対象にしましたが、内容は初歩的なものから発展的なものまで幅広く、テスト前にはテストでいい点数を取るためにかなり勉強しました。心理学は自分が将来大学院で学びたいと思っている分野なので、高得点が得られて嬉しかったです。二つ目は、留学中に様々なイベントに参加し、世界各国の友達を多く作ることができたことです。英語を使ったコミュニケーションに今まで自信がありませんでしたが、留学中に積極

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

卒業後は、以前からとても興味がある心理学を学ぶためにイギリスの大学院に進みたいと思っています。しかし、学士が心理学ではない私がイギリスの大学院で心理学を学ぶためには、約一年のコースを取らないといけないため、可能であれば大学卒業後すぐにそのコースを開始し、コースを終えた後大学院に進もうと考えています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学
留学先大学	University of Leeds
留学先国	U.K.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	言語学、国際関係学、歴史学
各学期の合計履修単位数	春学期: 60 credits、秋学期: 60 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intercultural Competence: Theory and Application/Modern China: History and Culture/The Roman World: An Introduction/Language: Structure and Sound/Global Empires/Faith, Knowledge and Power, 1500-1750

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Language: Structure and Sound/言語構造と音声の科学的研究分野である言語学と音声学の概念を、主に音韻論、形態論、統語論に焦点を当てて学ぶモジュール。Final Exam での Analysis task で最高評価を得た。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

セミナーの準備として事前に読んでおく資料の多さに苦労しました。そこで、レクチャー終わりの時間に次のセミナーの事前資料に目を通すようにしました。そうすることで講義で新たな内容をインプットした直後にセミナーのためのアウトプットをすることができ、資料をより早く理解し読むことが可能になりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークは逐一スケジュールを合わせないとなかなか進まないパターンが多いので、自分から積極的に連絡をしたりコミュニケーションを取りに行く姿勢が大事だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館が3つあるため、自習するための環境がかなり整っています。講師陣にも、teamsを使った予約システムや大学メールを使って簡単にアポイントメントを取り気軽に相談することができます。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
授業以外の時間では留学先での Society 活動に多く参加しました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
友人と旅行をした後にそのまま友人の実家に行き、泊めてもらっていました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
危機管理意識は過剰に持ちすぎているぐらいでちょうどいいと思います。とにかく貴重品を表に出さない、高価なものを身につけないことを私は徹底していました。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
留学先の society で彼らが主催するイベントの運営に関わりました。みんなで企画を出し合ってそれらを実行するための準備を進めていき実際に成功させるという一連のプロセスを通して、人に交渉したり意見のすり合わせを円滑に行うためのスキルを身につけることができたと感じています。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学前は将来に対する展望は漠然としていましたが、留学生活での学びや経験を通して、誰かの助けや支援となるような職に就きたいと思うようになりました。特に留学先大学で学んだ異文化間コミュニケーションについての知識を活かせるような仕事をしたいです。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 30 万/12 ヶ月間/フルスカラシップの為、学費・寮費・食費は大学支給
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
慣れない生活のなか不安に思うこともあるかもしれませんが、自分に自信をもって意見は積極的に言っていくようにしましょう。もし言葉が拙くてもきちんと伝えようとするればみんな耳を傾けてくれると思います。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい
15. **具体的な就職活動**

2022年度 長期留学帰国報告書

就職フォーラム

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

交渉力、臨機応変な対応力、企画力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	Indiana University of Pennsylvania
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Hospitality Management
各学期の合計履修単位数	春学期：12credits、秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro to Hospitality Industry/ Club Operations Management/ Business Success Seminar/ Introduction to Fashion/ Prin of Hospitality Industry/ Hotel Operations/ Public Speaking/ Fashion Forecasting

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

クラスのタイトルが Public Speaking です。計4つのプレゼンテーションがあり、パワーポイントを使用して10分間のプレゼンテーションを行ったり、授業毎時教科書の要約を行い、次の時間にクラス全員に発表するアクティビティがあった。これらのプレゼンテーションや要約を通して、スピーキング力が上がった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業によっては、先生の話すスピードが速く、追いつくのが難しい時がありましたが、クラスで仲良くなった現地の学生に質問し、助けてもらいながら対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題で難しいものがある場合は先生にメールで質問送ると優しく対応してくださいました。グループワークは積極的に何か一言でも話して、参加をしている姿勢を見せることが大切だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ITサポートセンターという場所で、発音の練習や、授業でわからないところを働いている学生に質問することができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学生に向けて学校でたくさんのイベントがあるので、なるべく参加するようにし、そこで友達を作りスピーキング力を向上させました。国際交流もすることができたので、様々な文化に触れることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

旅行に出かけ、その後はルームメイトの実家と現地の友達の実家に滞在した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ルームメイトがいる場合は、相手に合わせるだけでなく、しっかり自分の意見を言って無理をしないこと。安全に過ごすためには、夜遅くなるべく一人で外出しないことや、不審な人物に声をかけられても対応しないこと。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

現地の学生の友達を作ること。ネイティブの英語を毎日聞いて、リスニングとスピーキング力を上げることができた。他の日本人に頼りすぎず、なるべく現地の学生と過ごすようにした。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学で得た語学力と異文化理解を生かし、英語を使った国際的な仕事に就きたいと考えます。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 38 万/海外旅行保険 19 万/教材費 3 万/旅行 50 万/計万円 110 万/9 か月間/フルスカラーシップのため、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

毎日毎日を大切にしましょう。うまくいかないことや、落ち込むこともあると思いますが、皆さん通る道なのでポジティブに頑張ってください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES の作成

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

英語力全般（特にスピーキングとリスニング）が伸びたので、TOEIC や他の外部試験を積極的に受験し、就職活動でアピールしたいです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 ホスピタリティ業界に興味があるため、航空業界でフライトアテンダントを目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	Iowa State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Hospitality
各学期の合計履修単位数	春学期: 1 2 credits 秋学期: 1 2 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to International Studies/Attractions and Amusement Park Administration/Introduction to Event Management/Leadership Theories/Hospitality Sanitation and Safety/Introduction to psychology/Religion in America/Introduction to Women's and Gender Studies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Women's and Gender Studies を履修したことで世界で起きている差別やマイノリティの苦しみなどについて学びました。多様性の理解が深まり、他国出身のクラスメイト達とグループディスカッションを行い、自身の考えをまとめ、共有することができるようになりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

リスニング能力が足りていなかったため、ネイティブの授業についていくのが最初は困難でした。毎日英語を聞き続け、シャドーイング、発音練習を欠かさず行い、最後の学期にはきちんと講義についていけるようになり、講義中に発言もできるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

前もって予習を行い、大体の流れをつかむことを行くと講義内容に後れをとらず、課題もしっかりと取り組みます。グループワークでは自分の意見を少しでも発言できるように心がけると周りからも行動が認められ、協力して課題に取り組めるようになります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing support center では essay や report をより良いものにするために手助けをしてくれます。キャリアサポートでは就職活動に必要な証明写真を無料で撮影することができました。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
友人と学校主催のイベントに参加したり、異文化交流のできる国際イベントに参加しました。フードカルチャーについて学んだり、伝統衣装で歩くファッションショーの観覧などを経験し、更に他国への興味と理解を深めました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
友人と4日ほど旅行し、そのあとは大学寮（フルスカラシップ）に滞在しました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
危険な場所へ行かないこと、貴重品は肌身離さず持つておく、お金を必要以上にもたない。油断せず危機意識を持ち続ける。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
いろいろなイベントに参加し、積極的にコミュニケーションをとること。わからないことをそのままにせず、友人や教授にたくさん聞くことで周りの人との会話が圧倒的に増え、講義だけでは得られない情報や、その人の観点など多角的に物事を見ることができるようになりました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
留学を経て身に着けた英語力や、深まった多様性への理解をアルバイトや就職活動、または日常生活でも周りの人を助けたり、自身の意見を発表するなどで活かしていきたいです。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 40万、海外保険 20万、教科書代 1万、
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
限られた時間の中でできることを精一杯取り組んでほしいです。勉強と日々の遊びの両立を心がけると、英語力の向上にもつながり、留学でしか味わえない会話や経験を楽しむことができます。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

ES 作成、企業説明会参加、オンライン面接参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

語学力と異文化理解のスキルをアピールしています。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ホテル業界に絞って、就職活動中です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	University of West Florida
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティマネジメント
各学期の合計履修単位数	春学期:12credits, 秋学期:12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Communication Dynamics/ Introduction to the Hospitality Industry/ Personal Financial Planning/ Principles of Financial Accounting/ Introduction to Sociology/ Management of food and beverage operations/ Peoples and Cultures of the world/ Travel and Tourism Management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私が最も顕著な学習成果を得たと感じるのは Communication Dynamics です。このコースは様々なコミュニケーションの様式について考えるもので、クラス内で映画を観賞し、その中でどのようなコミュニケーションが使われているかをそれぞれのグループの観点から考えプレゼンテーションするというものでした。留学先での初めてのプレゼンテーションだったので緊張しましたが、プレゼンテーション後のリフレクションペーパーはクラスメイトみんな私のことを褒めてくれて、教授も私のこの授業への姿勢を評価し感心してくれました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

海外では日本と異なり生徒が発言する機会が多いので、その文化に慣れていなかった私は自ら手を挙げて自分の意見を言うことがなかなかできませんでした。最初の学期にそれを一人の教授に相談した時、その教授は焦らなくていいからわからないことがあったら質問しても大丈夫だと言ってくれたことがきっかけで教授のオフィスアワーに行ったりし授業中も少しずつ自分から発言できるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークでは他人の意見をしっかり聞いた上で自分の意見を言うことが大切です。最初は間違っているかと考えて自分の意見を人の前ではなすのを躊躇うかもしれませんが大事なことは間違っても自分の意見を発言することです。発言しないと、自分の意見や考えを持っていてもやる気がないなどの

2022年度 長期留学帰国報告書

消極的な印象を持たれてしまいます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

課題や授業内容でわからないことがあった場合、オフィスアワーに行き、教授に個別で質問をしていました。どの教授も親身になって教えてくれるのでとてもためになりました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

学内で、日本の文化体験イベントのスタッフとしてボランティアをしました。多くの海外の方が日本の文化に興味を持って楽しんでくれているのを見て日本人として自国の文化に誇りを持ちました。今までは気づかなかった日本文化の魅力にも気づく良い機会になりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

冬季休みの間寮の契約をしなかったので、友人と約1ヶ月アメリカ国内を旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

安全に過ごすために夜中は一人で行動しないようにしていました。都会の方に旅行に行った時は自分の大学周辺と比べて治安が悪く感じました。海外には様々な人がいるので常に危機感を持って行動することを心がけました。アメリカの公共交通機関は日本とは異なり治安が良くないので、Uber やタクシーを使って行動するようにしていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長につながった経験はたくさんありますが、一番は現地での友達作りです。留学中に将来のことや授業のことで不安を感じた時、私の汚い英語でも話を聞いてくれて意見やアドバイスもくれる素敵な友達に出会うことができました。留学に来た当初は日本人特有のアクセントから自分の言ったことが理解されなかったりすることもありましたが、諦めずに友達や先生に積極的に話しかけることの重要性を学びました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学を通して、自分に自信がつき外資系のエアラインに就きたいという気持ちが大きくなりました。私は留学前もエアライン業界で働きたいと思っていましたが自分に自信がなく悲観的になることが多かったです。しかし留学先で言語の壁や様々な困難を乗り越え留学前に比べ自分に自信ができました。また

2022年度 長期留学帰国報告書

様々な国の人と出会うことで視野も広がったと思います。今後は、外資系エアラインの就職活動を進めていきたいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：約 30 万円/海外保険：キャンパス保険：約 30 万円/教材費：3 万円/寮費：約 80 万円（40 万円/semester）

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学は楽しいことばかりではなく辛いこともあります。留学に行ったからと言って留学生全員が語学力やコミュニケーション力が上がるとも限りません。留学を成功させるかは全て自分次第だと思います。私自身も留学に行って最初の1、2週間は自分の語学力に自信が持てず自己嫌悪を抱いていました。しかし、自分から行動したくさんの友達を作ること自分自身が成長しただけでなく、一生忘れられない思い出を作ることができました。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学を経験したことは単に語学力の向上だけでなく日本を客観的に見つめる機会になりました。日本イベントのボランティアを通して日本には気づかなかった日本や日本文化の魅力に気づきました。また、ホスピタリティの授業を中心に受講し、サービス業界で重要な専門的な知識を養いました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界に興味があり外資系エアラインの客室乗務員を目指しています。自己分析、企業分析を徹底し中東のエアラインを中心にアプライしていこうと考えています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	Western Kentucky Univeristy
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Hospitality Management and Business
各学期の合計履修単位数	Fall semester: 12、Spring semester: 13

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Business/ Introduction to Leadership/ Introduction to Gender Women Studies/ Introduction to Hospitality Management/ Introduction to Criminal Justice/ Organization Management/ Film Appreciation/ Introduction to Psychology/ The Earth Laboratory

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Leadership の授業で、midterm・final exam・プレゼンテーションすべて A 評価を得ました。授業内容はリーダーシップのスタイルについて、それぞれの特徴や違い、そのスタイルに当てはまる実際のリーダーについてクラス内でディスカッションをしました。最終評価においても A を取得することができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

犯罪学の授業で専門用語ばかりで初見の単語が多すぎて授業についていけず、予習復習に大幅に時間を費やしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

序盤の授業では、慣れていないこともありネイティブのスピードについていくのが厳しいと思います。あとから授業内容を振り返れるように録音をしたり、授業前にわからない単語は調べたりすることが重要です。授業内では積極的に質問し、英語力に自信がないにかかわらず堂々と話すことが大事です。たとえうまく話せなかったとしても、先生もクラスメイトも真剣に聞いてくれます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

ランゲージパートナーと出会うイベントがあり、ネイティブの学生と英語を話す機会を多く持つことができます。ときには一緒に課題をしたり、この英語の表現は正しいのかをいつでも質問することができます。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課題に取り組むときもできるだけ友人と一緒に勉強しました。私が派遣された大学は全体的に留学生が少なく、ネイティブの学生と過ごす時間が多かったです。課題の合間に英語を教えてもらったり、スピーキング練習に付き合ってくれました。休日も友人と過ごすよう心掛け、常に英語を話す機会を自分から求めました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

フロリダ州オーランドとイリノイ州シカゴへ旅行し、その後一時帰国し実家に滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

寮生活ではルームメイトと毎日同じ部屋で過ごすこととなります。これはやめてほしい、と思ったことは必ず相手に直接伝えるべきです。相手は全く察してくれないので、きちんとルールを話す時間を設けてください。また、夜は基本的に歩かないこと、出かける場合には集団で行動してください。キャンパス内でも危険な目に遭う可能性は十分にあります。現地の女学生は常に催涙スプレーを持ち歩くなど、自分の身は自分で守ることが当たり前です。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

今まで以上に積極的に行動するようになりました。授業内での発言や、学内のアクティビティ参加など誘われたものは何でも挑戦して人と関わる機会を自分からつくりにいきました。そこでできた友人とのつながりが自分を最も成長させたと感じます。物怖じすることなく、新しいことに挑戦する力が身につきました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後、日本で働く選択肢のほかに海外に住むことも視野に入れていきます。日本で働くにしても、外国人留学生や海外へ留学に行く学生たちの役に立つ仕事に就くことが目標です。次は支える側として、夢に向かって頑張っている人の背中を押す手伝いをしたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券＋海外保険 38万、キャンパス保険 18万（各学期）、教科書代（レンタル）3万（各学期）、旅行費用 60万、月々の生活費（外食や生活用品）3～5万、フルスカラシップのため食費と住居費は支給される

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

授業でも授業以外でも、わからないことをわからないとはっきり言えるようにしてください。教授の方たちも現地の学生も親身になって教えてくれます。海外でしか体験できないイベント、食事をめいっぱい楽しんで人と関わる時間を大切にしてください。留学生活はあっという間です。つらいことより楽しいことのほうがきつと多いです。自分から行動して、可能性を広げていってください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、SPI 対策、企業説明会参加、面接受験（2社）

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学生活中に参加したインターナショナルオフィスのイベントについて話しました。また、GPA を維持するために授業内で取り組んだ工夫についてもアピールしました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

英語を使える、かつ留学生をサポートできる留学エージェントの仕事に興味があるので、これから何社かエントリーしようと考えています。また、ワーキングホリデービザを取得しオーストラリアに3年滞在する選択肢も視野に入れていきます。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

高校生への留学体験発表

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	HAAGA-HELIA University of Applied Sciences
留学先国	Finland
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	Hospitality and Tourism Experience Management で、Experience products and managementを中心に学んでおりました。
各学期の合計履修単位数	秋学期：27 credits 春学期：25 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Crafting Travel and Tourism Experience Products/Tourism Destination Project1&2/Personal Development: Career/Pricing and Revenue Management/Strategic Alliances at the Destination Level/Creativity and Innovation in Hospitality/Guest Experience Management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Strategic Alliances at the Destination Level 内容：destination brandの戦略的な考え方、マーケティングと販売ネットワーク、安全性と質の管理、持続可能な観光 Crafting Travel and Tourism Experience Productsと連携している科目で、experience productsを専門的に学んだ上で、それらの理論を活用・応用しながら実用的に考えることができたこと、知床を実例にとり、実体験や私の観点から質と安全性についてまとめ、満点をいただくことができたこと。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ディスカッションやグループワークの中で、始めは自分の意見を表現することが難しく感じました。自分の英語に自信がなく、その上意見を持つことに対して壁があったことが原因でした。これらを解決するために、日常的に社会問題に目を向け、自分の意見を確立させ、友人と共有し合い、考えを深めるようにしました。数カ月すると、効果が感じられ、それ以降臆することなく、意見を述べるできるようになりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

何事にも積極性は大事だと改めて感じました。待っていても、何も始まりません。グループワークに参加

2022年度 長期留学帰国報告書

する上で、自分から働きかけ、行動しなければ、何も得ることはできませんし、プロジェクトを進めることができません。現地での時間も限られているので、自分のペースで、やることは一つずつ取り組み、時間を有効活用するべきです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

先生方に相談があるときは、個人的に時間を割いてくださいますし、留学生サポートの方もいるので、いつでもチャットで相談することができました。カフェテリアや食堂も完備されており、学生であれば、安く済ませることができます。図書館もあり、自由に使うことができ、居心地の良いキャンパスでした。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

フィンランドの文化であるサウナや自然を思う存分楽しみました。ローカルサウナは現地の人々との交流の場であり、フィンランド文化に触れることができ、貴重な体験でした。そして、真冬のフィンランド、春が訪れたフィンランドなど自然を通して、フィンランドという国を経験することができたことは一番印象に残っています。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ヨーロッパ各国を巡っていました。年末年始には、両親がヨーロッパに来てくれ、一緒に時間を過ごしました。その後、ベルギーの友人宅を訪れ、2週間ほどホームステイを経験しました。非常に充実していた長期休暇でした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

常に警戒心を持って行動していました。貴重品などは小さめのポシェットにいれ、毎回なくしていないか確認しながら行動していました。スマートフォンも紐付きのケースを出国前に購入し、重宝しておりました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学でフィンランドに来て間もないころ、授業でディスカッションやプロジェクトチームでの話し合いの場面で、自分の意見が全く言えませんでした。何故なら、周りの英語力に圧倒され、自信を無くし、自分の意見を常に求められる環境に慣れていないことも原因でした。それ以降、常に自分はどう考えるのかを自身に問い続け、アウトプットし、数カ月後には効果を感じました。自分の意見を表現することの重要性を知りました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

当たり前が崩され、自分らしさを追い求めることこそが人生であると思いますし、世界は思っている以上に広いので、自分を信じてやりたいことをやれるまで極めたいと考えています。自分の意見を明瞭にし、きちんと表現し、自分の感じ方や考え方を大切にしながら行動に移す努力を怠りません。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/海外保険 7 万/旅行 50 万/お小遣い 20 万 合計 117 万/10 か月/フルスカラシップのため住居費食費は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

後悔のない留学体験をするためにも、自分の行動力、積極性を活用し、目標を作ることによって、行動する上でチャレンジ精神を培い、壁を乗り越えることができます。できることはためらわずにどんどんトライしていくべきです。無理はせず、精一杯の努力はして、有意義な時間にするためにも、自ら行動を起こすことを忘れずに楽しんでください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインで、就職活動サイトを使い、説明会に参加し、ES に取り組み、オンライン面接も行っていました。キャリアセンターの個人面談も何度か使用しました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

学びに対する意欲の高さは留学で得たものの一つです。バックグラウンドも文化も異なる人々と交流し、学ぶ環境が変われば、新たな観点を得ることができると実感しました。例えば、フィンランドでは幅広い年齢層の学生がいて、何歳になっても学ぶ権利はあるという考えから、向上心を持ち学ぼうとする姿勢を忘れないことが大事だと再確認できました。さらに、日本と違って、意見を求められる環境下で自分の意思をきちんと表現するために、世界情勢や社会問題に関して自発的に取り組むようになりました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 旅行業界を希望しており、現在も就職活動を継続しております

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	Haaga-Helia University of Applied Sciences
留学先国	Finland
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティマネジメント
各学期の合計履修単位数	秋学期：26credits 春学期：26credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Accommodation Business Management/Hotel Project/Developing Hospitality Processes/Personal Development: Career/Finnish for Exchange Students/Managing Dynamic Hospitality Business/Experience Marketing/Creativity and Innovation in Hospitality

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Developing Hospitality Processes、ホスピタリティ業界で将来、私たちのポジションが上司や管理職になった場合により良い指導やしつけを部下に対して行えるように、また部下から見て尊敬され、部下の仕事に対するモチベーションを上げて利益のある結果を出せるようにするためのツールキットを学ぶ。話し合いなど自分の考えを述べる機会が多かったので授業内容に関して主体的に取り組むことができ、授業内容をしっかりと理解して自分の言葉で発言することができた。さらに自分がスーパーバイザーの立場になった時に使うようなシフトの作成方法・部下の指導の仕方など実践的なことを学べた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ペアワークでパートナーと音信不通になってしまったこと。まずは担当教授に相談をして助言を求めた。そして、パートナーと連絡が取れた時、まだ課題を一緒に進める気があるのかを確認し、自分が計画していた課題のマイルストーンを改めて見直して、パートナーと課題の進め方を決めた。締め切りまでの日数を逆算して効率よく進められるように意識した。パートナーとの連絡は頻繁に行い、相手がしっかりと取り組んでいることを確認した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

積極的に意見を言うこと、教授とは質問などに対して快く対応して下さるのでわからないことがあれば聞くべき

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学修サポートサービスを利用していないため、わからないが、授業でわからないことがあれば教授にメールを送ったり、直接質問をしていた。学内にある施設は、主に PC ルーム、プリンター、meeting room、図書館、学内 Wi-Fi、食堂。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

留学生同士で集まるイベント（Sports Night や International Day）などに参加して、他キャンパスに通う留学生とも交流し、幅広い国籍の交友関係を広めることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

一時帰国し、実家に滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

クレジットカードはブランドを替えて複数枚持つておくことで支払いの処理に不具合が出た時などに対処できるのでおすすめ。シェアアパートメントなどに住む場合は、事前に共有設備のルールを決めておくことが大事。ルームメイトの生活スタイルやルーティンについて理解することもお互いに快適に住むために重要。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

他の国の留学生との旅行を通して、英語を間違えたらどうしようなど思わず、とにかく間違えていてもコミュニケーションを取ろうという意識が芽生えた。共に過ごす時間が長い「旅行」においてコミュニケーションは大切である。高校時代にも留学を経験しているが、スピーキングはあまり上達しなかったことが唯一の後悔だった。そのため今回の留学ではコミュニケーションをとることを重要視していたため、留学生との旅行する経験はとても自身のスピーキングスキル向上に繋がった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今回の留学を通してさらにホスピタリティについて学ぶことができ、現在もホテル業に関わっている教授たちと出会ったことでホテル業界で働くことの魅力を再確認できたので、留学で学んだことを活かしてホテルで働き、将来はマネジメント職につきたいと考えている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券約30万/海外旅行保険7万/旅行25万/お小遣い70万 合計132万/9か月間/フルスカラーシップの為、住居費・食費は大学支給

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

様々な国の留学生や現地学生と関わることでいろんな文化や慣習を知ることができて価値観を広げたり、多様性に富んだ考え方ができるようになるし、充実した留学生活になる。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

web 合同会社説明会や ES 作成、オンライン面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 ホテル業界に興味があるので、外資系ホテルを中心に選考中。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	Orebro University
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	Sociology, Business Administration, Communication
各学期の合計履修単位数	秋学期 ECTS30 春学期 ECTS30

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Sociology, Sustainability & Organization Theory Sociology, Welfare State & Society/Business Administration, International Logistics/Business Administration, Supply Chain Management/Teaching & Learning/Visual Communication/PR & Applied Communication/Strategic Communication and Place Branding

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Visual Communication; この授業は、ある静止画像が持つ意味や効果についての分析方法を学んだ。アカデミックな視点から静止画像を分析する内容はこれまでに経験したことがなく、自分にとってはとても興味深い内容だった。また、ほかの生徒とペアで静止画像を選び、指定された理論を用いた比較結果のプレゼンを複数回重ねることで授業内容をより深く理解できた。最後に、二枚の映画の宣伝ポスターを比較分析したエッセイを提出し、その内容が評価され最終的な成績で'A'を取ることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

International Logistics という授業の中のグループワークが最も困難だった。このグループワークの課題は4人で約20ページのペーパーを作成することで、最初の方は順調に進めていったが、一度提出したものが再提出を求められてから徐々に全体のモチベーションが低下していった。ただ、自分自身でこの時の状況を考えたときにzoomやチャットでのやり取りでしかコミュニケーションを取っていないから、上手くいかないのだと思い、なるべく対面で話し合うことをメンバーに呼び掛けた。実際にそうしたことで、明らかに全員の意見がまとまりやすくなり、作業スピードの向上を実感でき、再提出でpassすることができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

留学先大学の授業は主に、講義とグループワークに分かれていました。講義形式では先生の発言を全て取り入れようとする、整理できなくなるので、基本的には先生の話聞きつつ、要点のみをメモしたう

2022年度 長期留学帰国報告書

えで、質問があれば授業後に聞くのが最も効率的だと思う。留学初期のころは、グループワークに慣れなくてメンバーとのコミュニケーションをうまく取れなかったが、とにかく最初の発言や行動を自分から起こすことで、自然にリーダーシップが生まれてメンバーと建設的な会話が出来るようになったと感じた。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

基本的には、コンセント付きの学習机が教室以外の至る所にあつて誰でも利用できるもので、学内で勉強するのに困ることはなかった。また、図書館ではスタッフによるアカデミックペーパーや、リファレンスの書き方を教えてくれるスタッフがいる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

地域の図書館で、スウェーデンに移住してきた人向けの無料夕食会に参加するなどして、地域の人たちと交流を深めた。様々なバックグラウンドを持った方々と交流することで、スウェーデン以外の文化や食事について学ぶことができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は無かったものの、授業間に1週間程度の休暇があれば、ヨーロッパ各地を友達、あるいは一人で旅行していた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学中は、様々な場面で飲酒する機会がととも増えた。特に、ヨーロッパの方々は日本人より圧倒的にお酒に強いので、40%~50%程度のアルコールを当たり前のようにつ飲むけれど、自分の適量を把握して、周りの雰囲気につ吞まれて飲みすぎないように注意すべきだと思った。また、ヨーロッパでは日本と違って公共の場での飲酒が禁止されていたり、飲酒のルールが異なることも事前に調べておくべきだと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながつた経験について記してください。

休暇を使って、一人でヨーロッパを旅行したことが自分の成長を後押ししました。初めて行く国で全てのことを自分自身で行うことは困難で、フライトを逃したり、余計なお金を払うことになったりと全てが楽しいものではありませんでした。しかし、このような経験のおかげで何事も自分で調べるスキルや危機管理能力、人に助けを求める勇気が得られたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

留学中にスーパーのレジでクレジットカードが使えず、困っていた時に周りの人が代わりに支払ってくれた経験が何度かありました。留学前はお金をはじめとした自分が持っているものは全て自分だけのものだと思っていましたが、この経験からお金、知識、技術などは自分のであると同時に、社会に共有されるべきものだと感じるようになりました。よって、今後は自分の持っているものや経験したことを周りに広げていけるような活動に参加し、特に発展途上国や貧困地域に住む人々を支援したいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

食費：約3万円/月、外食費：約1万円/月、旅行費：約35万円/年、お小遣い：約10万円/学期

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学中は毎日のように新しいことを経験したり、多くの人に出会う機会が増えましたが、それら全てが楽しいものではなく、新しいことに会うことが怖かったり、ストレスを感じることもありました。しかし、そういう時こそ少しでも外に出て、毎日ちょっとした変化をつけることが大切です。例えば、「いつもとは違うスーパーで買い物してみる」、「今日は図書館以外の場所で勉強してみる」というようなことを毎日続けていけば、環境の変化への恐怖も少なくなり、もっと大きなことに挑戦してみたいという気持ちが生まれると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

卒業後は、発展途上国の支援に携われる企業に就職したいと考えています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	リベラルアーツ留学 (HMP)
留学先大学	Sodertorns hogskola
留学先国	Sweden
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	6/1/2023
留学先での主な履修分野	観光マネジメント・イベントマネジメント
各学期の合計履修単位数	60単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Event & Project Management/Hospitality Management/Events, Evolution and Impacts in Changing Societies/Tourism Management/Sweden:Society & Culture/Social Psychology/Media, Culture and Society1/TheTourist Company

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Media, Culture and Society1 : レポート課題で一番いい評価を貰いました。メディアが社会に与える影響や実例を各グループで発表しさらに個人レポートを最終的に提出しました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

困難：グループワークの時に日本のことや自分の意見を積極的に発言することが出来ませんでした。対処法：聞かれそうなことや授業に関連することを事前に調べておいて話す内容をきめておいたり、その時に知らない英単語を調べておく。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループ課題が多かったのですが他のヨーロッパからの学生が多くアジアの国としての意見を先生、生徒から求められるので日本人として答えられるように事前に聞かれそうなことに関する情報を軽く調べておくといい。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

特にないが大学に日本人の方がおり、ストックホルムの留学生を集めて遠足などを何度か開催してくださいました。授業のことや日常生活で困った時にも相談に乗ってくださいます。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
日本語ボランティア：日本の良さを再確認した。英語と日本語を使って教える大変さを経験しました。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
ヨーロッパを一人旅しました。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
部屋に籠りすぎずに散歩したり外に勉強する日を作る・留学だからと言って無理に毎日誰かといっただけでなく一人で過ごす日を設ける・各国のタブーを事前に調べておく・現地在住の日本人の SNS を定期的に確認する
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
一人旅：英語力も試されるし、予約、移動など英語力以外の自己管理や計画性が必要になる。旅行先で現地の方やほかの国からの観光客とも仲良くなる機会がたくさんありました。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
将来は客室乗務員を目指していますが現在も日系か外資かで迷っています。留学で得たことを思い出しながらどう社会に貢献できるのか、何がしたいかを探求しながら就職活動を進めていく予定です。またワーホリにも興味がある為、一度就職してからもう一度海外に長期で行けたらいいと考えています。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
往復航空券 211,700円 海外旅行保険 275,810円
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
留学前に大学の留学生と交流したりしてインプットだけでなくアウトプットする事に慣れたほうが良い。よく日本人とは集まらない方がいいと聞くが違う大学からきたいろんな目標を持った面白い人がたくさんいるため日本人と関わることも人脈づくりとして大切だと実感しました。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

ES 入力

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

日本語クラブがある高校へボランティアへ行った時に日本に興味を持ってくれることの嬉しさやより自分自身が日本のことを多くの方に知っていただきたいという考えが出来ました。現地の高校生とは簡単な日本語と英語で交流を行いました。日頃は何の疑問もなく日本語を使っているので英語で日本語を教える難しさも経験することが出来ました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界で客室乗務員を目指して就職活動中。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イペロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	University of Las Americas Puebla
留学先国	Mexico
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネスと政治
各学期の合計履修単位数	春学期 18 credits, 秋学期 18 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

fundamentos de administración / fundamentos de mercadotecnia / cultura emprendedora / gestión de hoteles y restaurantes / política mexicana contemporánea / cultura y sociedad

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Cultura y Sociedad 最終成績 100点（クラストップ）、cultura emprendedora 最終成績 99点、fundamentos de administración 第16回ビジネスアイデアコンクール2位入賞

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

プレゼンテーションの多さ。数をこなすことで内容も改善されていき、発表前にあがることも無くなった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

メキシコのスペイン語はスペイン語学科で学ぶスペイン語とは全く違う響きに聞こえます。体感で言うと標準語とコテコテの沖縄弁くらいです。もちろん使われる単語も違うものが多いのでしっかりその辺りを網羅して留学に行かれることをお勧めします。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

基本的に先生たちは予約制でマンツーマン指導をしてくれます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

主にネイティブに近づくだけでなくネイティブになるために細かいアクセントや表現のニュアンス、声のトーンや笑いのツボまで多岐にわたる分野を独学で研究した。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

3ヶ月のうち、最初の1ヶ月だけ日本に帰国し、その後は友達の家に住居。資格試験の勉強や就職活動の時間に充てた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

小松製作所 トルーカ支店 (12月7日)工場見学、各職員からの説明や経験談

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

友達に危険な地域をあらかじめ聞いておくこと。特にメキシコは治安の悪い国なので注意が必要。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

友達と過ごす時間でアクセントや細かい表現の使い方やトーンなどを改善した。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

日本の世界に誇れる技術をメキシコに伝え、メキシコというまだまだ発展途上の国をさらに良くしていきたいという気持ちがある。留学前からそのようなことは考えていたが、今のメキシコの現状を目の当たりにしたとき、その気持ちが強くなった。一方的にM & Aして征服するような形だけではなく、メキシコ企業との共存も考えながら2国間をつなげる必要性を感じた。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

飛行機代> 2往復約74万円、娯楽費、生活費等> 約60万円、保険> 25万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

全く違う文化に対して心を最大限に広げてそれらを全て自分に取り入れる姿勢で望まないと、1年間の留学でも得られるものは多くありません。日本人のコミュニティーでずっと過ごしていてもそれはただの旅であり、留学とは違うのかなと思います。その意識の差が、留学終了後の大きな成長をもたらしてくれるのは確実です。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

現地の企業見学、日系企業のオンラインインターン数社、エントリー30社

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

今の時代は異文化理解とはあって当たり前で、たいしたアピールにはならないと感じたので、まずは留學で1年間勉強したという部分を軸に、他の人が真似できない結果を題したことをアピールしつつ、その過程で得たものや粘り強さをアピールしている。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

作業機械工具メーカー、空調メーカー、ハウスメーカー、自動車完成品、部品メーカーを主に受験中。エントリーした会社は全てメキシコに事業所を持っており、チャンスが回ってくれば上記したメキシコの発展に貢献できる。

【今後の協力について】

18. 留學をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留學体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留學体験発表、留學経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イベロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	Nebrija University
留学先国	Spain
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	留学生向けコースなので様々な分野を学習した。文法、美術、コミュニケーション、現代スペイン、映画、歴史、文学、言語学が主な分野。
各学期の合計履修単位数	2022年秋学期 30 単位、2023年春学期 30 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

EL ESPAÑOL EN LOS MEDIOS DE COMUNICACIÓN DE MASAS/CINE ESPAÑOL Y SOCIEDAD/ARTE EN EL MUSEO DEL PRADO/PROBLEMAS ESPECÍFICOS DE GRAMÁTICA/TEMAS ESPAÑOLES DE ACTUALIDAD/LENGUA AVANZADA II/CONVERSACIÓN Y COMPOSICIÓN/LENGUA ESCRITA/ESPAÑA CONTEMPORÁNEA/NOVELA ESPAÑOLA CONTEMPORÁNEA

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

ARTE EN EL MUSEO DEL PRADO/エル・グレコ、ベラスケス、ゴヤのプラド美術館にある絵について学ぶ科目。特にエル・グレコの絵は宗教に関する内容が多く、キリスト教について教養のある他の国の生徒たちに付いていくのが難しかったが、この科目を履修したおかげで教会や大聖堂で見る宗教絵画の見方が変わり理解が深まった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

小説の授業で、短い期間の中で本をほぼ一冊読まなければならなかったこと。対処方法としては、ネットで内容がまとめてある記事を探して読みそれを日本語で自分なりに相関図にしたり流れを書き込んだりした。また、先生やクラスメイトにわからない宗教用語などについて質問して理解に繋がった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業中でも、わからなくても自分の思うことを言ってもいいのを実感した。なので間違いを気にせず発言、質問するのが良い。授業参加点に繋がる。またグループワークでも、不明な点や気になる点は自分から質問すると良い。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. **学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。**
図書館、レポート作成のアドバイス、Blackboard

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
大学が主催するスペイン内での旅行に参加した時に、自然と先生や友達との会話やガイドがスペイン語になるので、観光をしながらスペイン語の練習にもなり、友達もできる印象深い出来事だった。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
1 学期目終了後の数日はスペインのホストファミリーの家で過ごし、その後一時帰国。授業 2 日前にスペインに戻った。また、イースターの連休はイタリアとフランスを友人と旅行。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
生活面では、スペインは食事の時間が日本より遅く、また日照時刻も遅いので慣れるまで時間がかかると思う。安全面で言うと、人通りの多い所に行く時はセキュリティポーチに貴重品を入れて腰に付けていた。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
様々な大変な出来事などは経験したが、繰り返しあったことで成長につながったと思えるのは普通の授業での発言。その日の授業内容にもよるが、自分の知識が浅い内容になるとどうしても発言ができなかったり自信が持てず発言できないことが度々あった。そのたびに次はどうすれば発言ができるだろうかと考えた。周りの生徒は単語の意味や単なる自分の思うことなど、小さなことから発言していたので自分も単語の意味を聞きつつ、内容に関しても質問ができないかと日々挑戦した結果、自然と手を誰よりも最初に挙げて発言できる日もあった。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
スペインで過ごして感じたのは日本人でスペインへの認識はヨーロッパの中では少なく、逆も然りでスペイン人は日本への認識も少ないこと。せつかく両国での関係も良く、観光場所なども多くあるのに他の国に比べて認識がまだ多くは無い。なので自分が少しでも両国の文化などを周りの人に知ってもらえる立場になりたいと思った。また留学前後での変化は、自分が理解できていないことを相手にはっきり伝えることができるようになった。なのでこれからも遠慮なく自分の疑問などを相手にその都度伝えようと思う。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

フルスカラシップなので授業料、住居費、食事代は大学が支給。飛行機往復約 20 万円(燃油サーチャージが上がる前の往復券は約 16 万円)。年間の教科書代約 1 万円、保険代合計約 26 万円、アークスリーへのビザ申請手続きサポート料 7,700 円、スペインでの学生身分証明書作成のために警察署への手数料 2,300 円、そのほか旅行や普段の外出で使うお小遣いなど。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

その国で話す言語の勉強はできるだけ出発前しておくべき。理解度が変わる。また日本と留学先の国の歴史や地理、政治も復習すべき。宗教についても勉強できておくと尚更良い。加えて不明な点は遠慮せず周りに相談することで、スピーキング上達にも繋がる。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでの合同説明会参加。就活アドバイスをメインとしたオンラインでの講義参加。外大のキャリアセンターの Skype 相談。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

アピールしたいことは行動力。スペインに着いてからしなければならないことの一つが身分証明書を作るために警察署に書類を提出することだった。このためには Web での予約が必要だったが周りの学生もするため予約を取るのに時間がかかってしまい、その結果ビザが切れるまでに取れるかが危うい状況になった。なのでホストファミリーや学校の先生にどうすればビザ期限内に予約が取れて一時帰国もできるか毎日話し合い助けてもらった。おかげで再入国許可ももらい無事に身分証明書も貰えた。問題解決のために行動をするには自分から周りに相談すること

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

まだ具体的にどの業界で何をしたいかを決めていないが、スペイン語またはスペインに関連したことをしたいと思っている。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イベロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	NEBRIJA UNIVERSITY
留学先国	Spain
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	美術、社会学、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期 30 credits/春学期 30 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Temas Españoles de actualidad/El español en los medios de comunicación de masas/Arte en el museo del Prado/Cine español y sociedad/Problemas específicos de gramática/Lengua avanzada2/Conversación y composición/Lengua escrita/España contemporánea/Novela española contemporánea

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Problemas Específicos de Gramática(10/10) ; 接続法の用法、直接法との意味合いの違いなど。接続法でしか成立しないもの、さらに直接法でも成り立つが意味が変わるものなどを自ら明らかにする。Conversación y composición(10/10) ; 短編映画を通して、主なテーマや趣旨を予想し自分なりに解釈する。Lengua escrita(10/10) ; アクセント記号の位置、同音異義語、メールの定型文など、書く際に間違えやすいものを学んだ。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困難だったことは、リスニング力の向上です。学んできたスペイン語と現地で実際に使われるスペイン語によくギャップを感じていました。やはり口語や俗語を日常的に耳にする機会が多々あったので、日々新しい表現や使い回しに惑わされました。しかし、毎回意味を確認したり調べたりすることで少しずつ身に付き、普段の友人との会話で応用できました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

学校では出来るだけ最前列に座るなど、自分の中で発言しやすい環境にすることが大切だと思います。レポート課題は基本複雑なテーマが多いので、まずは頭の中で自分の意見をまとめ、その上でスペイン語で書くのがいいと思います。また、これって何て言うんだろうと思ったら、すぐに聞き取り調べるなりして日常的に語彙を増やすのが有効だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内の図書館で自習をすることができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

スペイン人の学生と円になって順番に一对一でトークをするアクティビティや、マドリド内だけでなく、あらゆる地域の主要な歴史的建造物を周るツアーなどに積極的に参加しました。また、美術に興味があるので自らあらゆる美術館を訪れたり、好きなスペイン人画家についての本を買い、暇さえあれば読んでいました。その結果、学校の授業では得られなかった深い知識が得られました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

マドリドに残り王宮や教会などを見学しました。残りの期間は一時帰国し日本で滞在しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

観光客が集中する場所で食事をする際は、携帯などの貴重品をテーブルに出しておく危険です。カップや手書きのポスターなどを持ちながらお金を求めてくる人が多く、そのほとんどの人は慣れているのでこちらに近づきながら自然にものを持ち去っていきます。また、リュックサックなどは背後からモノを盗まれやすいのでお勧めしません。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

どんな状況や場面でもミスを恐れなくてとにかく話そうとする姿勢が、自分の成長に繋がったのかなと感じています。最初は、発言する前に文法を気にするあまりクラスメイトと自然な会話ができなかったり、授業中に発言するのをためらっていました。しかしそれでは何も得られないと思い、まずは家でルームメイトと2、3人という少数の場で話してみようと努めました。それが毎日続くと学校でも少しずつ発言できるようになり、頑張っただけよかったなと思えました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、グループワークとなるとどうしても、誰かがやってくれるだろうと人任せにしてしまうことがありました。しかし留学を通して、いかに自ら行動することが大事かが身にしみてわかったので、今ではかなり主体性が身についたのではないかと思います。したがって、今後、お客さんとかかわるサービス業（ホテル・航空業界）でこの主体性を活かしたいです。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券20万、海外旅行保険25万、教材費1万、旅行費30万、合計76万/9か月間
/フルスカラーシップのため、住居費、食費、授業料は大学支給

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

学校が主催する課外活動には積極的に参加してください。そこから新しい人との出会いや経験が必ず生まれます。一番大事なのは主体的に行動することだと思います。受け身では何も得られないし、もったいないと思います。また、苦手なことに向き合ってみてください。それを褒められたときや高得点を得られた時の達成感は、自分自身の成長と自信に大いにつながると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

エントリーシート記入・提出、企業説明会の参加、自己分析

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

現地の授業はやはりレベルが高く、正直自分に合っていないのではないかと思ったことがありました。しかし、苦手な分野のレポートを褒められたこと、また自分のスペイン語が相手に伝わり、笑かせられたことなどを思い出し、決してあきらめずに前向きな姿勢で取り組み続けました。例えば、授業では必ず一番前の席に座り、自信が無くてもとにかく発言しようと努めました。また、留學先大学の伝統的なセレモニーで、日本の生徒代表として日本の有名な詩を紹介しました。新しいことや苦手なことにあえて自ら立ち向かうことが、自分の成長に繋がるというこ

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

サービス業に興味があるので、ホテル業界や航空業界のオペレーションコース、フロント業務を目指して就職活動を継続する予定

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留學体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イベロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	Nebrija University
留学先国	Spain
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	一学期目（留学生コース）：言語、文化、社会/二学期目（学士）：心理学、観光学
各学期の合計履修単位数	一学期目：30単位/二学期目：29単位/合計：59単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

一学期目：Problemas Específicos de Gramática/Arte en el Museo del Prado/Lengua Española/España Diversa/Sociedad Española Contemporánea 二学期目：Diagnóstico en Psicología Social/Recursos Turísticos/E-commerce en el Sector Turístico/Estudios de la Lengua Española/Lengua Avanzada 1

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

E-Commerce en el Sector Turístico/この授業ではツーリズムにおけるインターネット商業の構造や機能、観光を促進するための新たなテクノロジー、また SNS を用いたマーケティングについて学びました。テストは期末テストの一度だけ、また大きな課題としては「観光に関する自分の Web ページ作成」がありました。/授業は一度も休まずに行き、毎授業後必ず復習することで観光に関する単語を沢山学びました。また期末試験では 9 割、自分の Web ページを作成した課題では満点を取ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私は一学期目に留学生コースで、二学期目に学士で勉強しましたが、二学期目が始まった頃は留学生コースと学士のレベルの違いに面食らっていました。先生方の話すスピードは格段に早く、使う単語や表現も留学生が理解できるように気を配っているわけではないので難しい。また周りは学部の 3 - 4 回生なので持ち合わせている知識が私よりも圧倒的に多く、「知っているだろう」を前提に授業が進む。最初の 1 - 2 週間は乗り越えられるか不安もありましたが、毎授業後に復習、もしくは調べて「わからない」をなくすことで対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

自分が留学先で使う言語で長文を読むことに慣れておくと良いと思います。関西外大で使う教材は、外国人に向けて作られていることが多いので比較的理解しやすいですが、現地生に混ざって勉強しようと思うとそうはいきません。複雑で長い文章で構成された資料をいくつも読まないといけない可能性があるため、渡航後にギャップで苦しまないように、図書館などで本を探して読んでみたりすることをお勧めします。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館：自分が留学先で使う言語で書かれた本や資料を借りて読むことをお勧めします。現地の大学で取り扱う資料は複雑で長い文章で構成されていることが多いので、前もって読み慣れておくと良いと思います。/留学生と関わるイベント：自分の留学先大学、もしくは国から来た学生と友達になっておくと、オススメの場所やレストランを教えてください。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ネブリハ大学は留学生向けに沢山の校外学習を開催していたので、マドリッド市内で行われたものを中心に参加しました。具体的にはマドリッド中心地のツアー、王宮見学、ソフィア王妃芸術センター見学、プラド美術館見学などがありました。授業で学んだ内容を目で見て確かめることができたし、ネブリハのコーディネーターの説明を聞くことで、今までは「聞いたことある」程度だったことに関する新たな知識を得られたので、スペインの歴史や文化をより深く理解するのに役立ちました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇中はスペイン国内外を、同じようにヨーロッパに留学していた友達と旅行しました。しかし荷物はホストファミリーの家に置かせてもらっていました。またホストマザーの好意で、旅行中の拠点として家に滞在することができたので、常にマドリッド外にいたわけではありません。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

マドリッドは比較的治安が良い方なので過剰に気にする必要はありませんが、日本ほど安全ではないので適度に注意してください。例えばスマホストラップはなくても大丈夫ですが、イベントに出かける時は斜めかけバックで行くことをお勧めします。またお店では、スマホやパソコンはテーブルの通路側には置かないようにしてください。道路や、時にはお店で座っている時にお金を要求してくるホームレスがいますが、基本的には無視して大丈夫です。しつこい場合は「現金を持っていない」と嘘をつけば他のところへ行きます。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

一学期目は留学生コースにいたが、二学期目からは現地生に混ざって勉強する学士にプログラムを変更したこと。留学生みんなが理解できるように進める留学生コースの先生方とは違い、学士の先生方は話すのが早ければ使う言葉も難しい。また私は学部の3-4年生に該当する授業を履修したため、周りとの知識量の差が圧倒的だった。故に授業についていくためには授業内容と新たに学んだ単語の復習が必須だったが、それを繰り返したおかげでリスニング能力は格段に上がり、ツーリズムに関するスペイン語の単語量が増えた。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前に掲げていた将来の目標は「ツーリズムに関わる仕事をする」と曖昧だった。しかし現在は「日本人とスペイン人が、お互いの国で効率的、また思い出深い旅行ができるように手助けする旅行代理店で働く」と明確になった。この目標を実現するにあたり、将来的にはスペインにオフィスを構える会社で働くことも検討しているので、留学中に培った言語能力が必ず生きる。また授業で得た知識やツーリズムに関する専門用語が、その目標の実現をより可能にすると考える。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

内訳：往復旅行券 20 万、海外旅行保険（東京海上日動）25 万、スペインの保険(ASISA)10 万、教材費 1 万、夏休み中の滞在日（ホストファミリー宅）18 万、旅行・その他/合計 221 万円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

SNSを見ると留学がきらきらしたものに見えるかもしれませんが、実際は楽しいことばかりではありません。家族友達がいない土地で孤独を感じたり、新しい文化や習慣に慣れず体調不良を起こしたり、想像以上に難しい授業に精神的ダメージを受けて泣くこともあります。しかし来てしまった以上は立ち向かうしかないし、地道に続ければ意外と乗り越えられます。また自分が難しいと思っていたことを乗り越えた時、自分では気づかないかもしれないけど、成長しています。実際に私もホストファミリーに指摘されて自分の成長を自覚しました。故に私は、自分には高いかなと思える目標を設定して乗り越えようとチャレンジすることをお勧めします。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

スペイン、特にマドリードに支社がある旅行代理店を中心に就活を行う予定です。現在入社意欲が最も高い会社はイベロジャパンとミキツアーリズムです。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イベロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	Nebrija University
留学先国	Spain
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	スペイン語とスペインの文化を学んだ。具体的には、プラド美術館が所蔵している絵画、スペイン国内の建築の歴史、スペインの文学、スペイン映画の歴史、19世紀以降のスペイン史を履修した。
各学期の合計履修単位数	春学期 30credits、秋学期 30credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Lengua española/Cine español y sociedad/Conversación y composición/Arte en el museo del Prado/Arte y civilización/ problemas específicos de gramática/ Lengua avanzada/ Lengua escrita/Novela española contemporánea/España contemporánea

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Arte y museo del Prado 内容: プラド美術館の三大巨匠であるエル・グレコ、ベラスケス、ゴヤの絵画を学んだ。成果: 絵画に用いられている技法を学び、宗教絵画などにある宗教的意味を持ちシンボルなどを学んだ。その結果、自発的に様々な美術館へと通い、芸術への造詣を深めることが出来た。また、専門用語が多く、試験において作品の説明を求められることが難しいと感じたが、やり遂げることで語彙も増え、文章校正りようも養われた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

専門用語が多く登場する科目がいくつかあったことです。対処するために、予習と復習の時間を増やし、毎時間先生に質問し少しの疑問も残さないようにしました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では一番前の席に座り、とにかくすぐに何でも質問ができる環境を整えることを意識していました。また、課題に取り組む際、必ず復習をした後に行うというのを徹底していました。グループワークでは、受け身にならず、グループを主導することを意識して取り組みました。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内には学生生活をサポートする先生方が常駐しており、科目についての相談はもちろん、ハウジングについてもすぐに相談できるような環境がありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

大学が主催する、マドリードの歴史を学ぶツアーに参加するなどを経験しました。一人で歩くだけでは知りえないような歴史を、一緒に歩くことで多く学び、スペインの歴史の造形を深めることが出来た。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ホストファミリーの家に滞在（有償）、友人宅に滞在、ヨーロッパ各地を一人旅

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

水が貴重なので、日本にいる感覚で水道水を使わないこと、外で歩くときはバックを必ず前に持ちチャック部分に意識を常に向けていること、人通りが多いところではリュックは前に持つことが大事だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

何か特定の出来事というよりは、留学生活中の生活意識がかなり自分に影響を与えました。様々な背景を持つ人々とかかわりやすい環境なので、沢山のひとと会話することを意識していました。その結果、自らの価値観が以前より柔軟になり、多様な意見を受容する精神が確立できました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、とにかく就職しなければならないと考えていました。しかし、留学中に友人たちが様々なことにチャレンジする姿を見る中で、本当にやりたいことは何かを深く考え、メイクアップアーティストの道に進みたいと考えていることに気づきました。行動することの重要性を肝に銘じて、粘り強く活動していきます。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券約20万円、教材費約3万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何より大事なものは、好奇心を持って行動することだと思います。行動してみると多様な刺激や経験が得られますが、その勇気を待つことが少し大変で、重要だと経験から感じました。

2022年度 長期留学帰国報告書

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

アピールしたいのは協調性です。多様なバックグラウンドを持つ人々と協力して何かを行うにははっきり意見を述べるだけでなく、相手が持つ背景も知る必要があります。母国語以外でこれを行うのは難しいことですが、多くの人と交流することで、相手の意見を受け入れ、自分の主張も相手に伝えられるようになりました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

メイクアップアーティストに関心があるため、メイクアップアーティストのアシスタントになるため就職活動を継続中。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イベロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	Nebrija University
留学先国	Spain
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	1 学期目: 留学生コースだったので、文法や会話、スペイン芸術について学び、2 学期目は法学系の授業を履修した。
各学期の合計履修単位数	初学期は各6単位5教科履修し、計30単位。2 学期目は、先学期と同様各6単位、4教科履修し、計24単位。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Arte y civilización / Cine español y sociedad / Arte en el museo del Prado / Lengua española / Conversación y composición / Historia del derecho / Historia del pensamiento político / La Constitución española y su sistema del derecho / Problemas específicos de gramática

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Historia del pensamiento político が最も顕著な学修成果を得た科目だと思う。この授業は、スペイン内外の思想家を取り上げ、中世や現代の思想の移り変わりを見ていく。その中で、様々な国の思想傾向を比較したりするので、スペインと他国の違い、自国の思想の傾向等を推察でき、自国とスペインの理解を深めるのに役に立ったと思う。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

憲法の授業でのグループワークが難しかった。周りはもちろん全員ネイティブのスペイン人で、憲法についてという専門的分野について話し合い作業を進めていかなければならなかったので、授業とは別の難しさがあった。私は、メンバーとの認識の齟齬を避けるため、分からない、又は理解できているか微妙だなと思うところは、自分の持っている語彙の中で、メンバーに質問し、お互いの意見を理解し合えるように努めた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業だけでなく、日常生活においても、どんなに頑張っても分からないことや納得のいかないことは絶対にあると思う。なので、そこにぶつかったときに、自分の語学力や理解力を否定し、落ち込むのではなく、どうしたら少しでもいい方向に進むのかを考えることのできる精神力が根幹になると思う。また、授業では、

2022年度 長期留学帰国報告書

毎回同じ席に座り、周りの事知り合いになったり、授業の録音が可能なのであれば、録音し、分かるまで聞き直すのも一つの手だと思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Club Buddyというスピーキングパートナー制度を利用することができる。留学生向けに、週末を利用したアンダルシアやサラマンカへの泊りでの旅行や、マドリッド市内の美術館巡りなどのイベントにも参加することができる。イベントによっては、費用がかかるものもあるのでその都度確認が必要。また、留学生であっても、在学中は図書館なども現地の学生と分け隔てなく使用可能。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

初学期には、課外でプラド美術館に行く機会が数回あった。目的としては、授業で学んだ画家の絵について実際に見るのが目的ではあるが、課外後は美術館に残り、鑑賞も可能。この課外は、スペイン美術を通して、スペインの歴史を目で学べる良い機会だった。また、学士に変更してからは、予習と復習で必死だったので、家と、図書館、授業の行き来だった。朝方まで勉強が終わらないことも珍しくなかった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

私の場合はスペインに留学し、普段はスペイン語で生活していましたが、やっぱり世界では英語もないとやっていけないとも思ったので、夏休みは私費で2か月間イギリスのボーンマスに英語の語学留学をした。また、それ以外の休暇は、友達とスペイン国内や近隣の国を旅行したり、イギリス留学で友達になった子に会いに行ったりしていた。また、ホストファミリーのセカンドハウスに遊びに行ったこともある。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ホームステイの場合は、何よりも絶対に家においてもらっていることへの感謝とルームメイトやホストファミリーに対する感謝とリスペクトを忘れないでください。各家ごとに、その家のルールがあるので、まずはそのルールに慣れて適応すること。危機管理に関しては、月並みではありますが、興味本位で人通りの少ない通りなどには入らないようにし、恰好もなるべく現地の人たちに馴染む服装、ヘアスタイルを意識することも大事だと思います。また、相手に現地の言葉が分かるという認識を持ってもらうことも身を守ることに繋がります。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

ホストファミリーとの生活は自分自身の生活に大いに役に立ったと思う。自分と言語もバックグラウンドも全く異なる人の家族に一人はいる、長期間生活するということは中々ない経験だ。ホストファミリーとの関

2022年度 長期留学帰国報告書

係構築のために、話そうと思い、語学力は伸びるし、スペインの家庭のイベントの過ごし方や日常を肌で感じることで異文化理解が深まると思った。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の展望としては、これからも自分の軸足は海外におき、多様性の中で自分をもっと語学面も人間性も成長させていきたい。なので、外資系航空会社に就職して、自分の目で世界を見て、多様な国籍や価値観に身を置ける環境にいたいと思っている。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

細かい内訳は分からないが、長期休暇に日本に帰国せず、旅行や私費留学等をするフルスカラシップとはいえ、150～200万ほどはかかっていると思う。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学に行く前は、留学に対する不安よりも海外生活への期待とあこがれの方が大きいこともあると思いますが、正直に言うと、海外生活は日本にいるときよりもストレスに感じることも、泣きたくなることはたくさんあります。けれど、その分、人のやさしさに触れ、自分の未熟さに気付ける機会でもあします。楽しいことだけに目を向けず、様々なことに挑戦して失敗して、いろんな人と話して、今の自分にはない考え方や生き方を見つけてください。留学の醍醐味は、語学力の先にある新たな価値観や考え方に触れる、そういったところにあると思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

エミレーツ航空のオープンデーのために、オンラインでのエアラインスクールに通い、エミレーツ航空のオープンデーに参加した。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

適応力の高さと多国籍の環境への理解。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

外資系航空会社（中東3社）の受験を続ける予定です。

【今後の協力について】

2022年度 長期留学帰国報告書

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	イベロアメリカリベラルアーツ留学
留学先大学	University Nebrija
留学先国	Spain
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	スペイン文化・社会
各学期の合計履修単位数	秋学期：30 credits/春学期：30 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Lengua Española/Soiedad Española Contemporánea/España Diversa/Conversación y Composición B2.1/Cine Español y Sociedad/Conversación y Composición B2.2/Lengua Escrita/Lengua Avanzada B2.2/España Contemporánea/Preparación DELE B2

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

科目タイトル：España Contemporánea/内容：近代と現代のスペイン社会の歴史/成果：今日のスペイン社会はその近代や現代の出来事から多大な影響を受けており、それらの歴史的出来事と現在を比較することで現代スペイン社会をより深く学ぶことができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

当然のことながら授業を担当する先生はスペイン人なので、高度で専門的な内容を1-100までスペイン語で理解・発言しなければいけないということに難しさを感じたが、その内容が理解できないときには質問を必ずして理解度を高めるように努めた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業のための学習以外のプラスアルファが必要になってくると思います。授業の予習・復習も重要ですが、より学習面での成果を出すために自習の時間を確保することをお勧めします。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

自習室、食堂、Wi-Fi。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
サッカークラブにコーチとして参加し、1シーズンを共にした。地元の人々に関わる機会としてとても貴重な経験になった。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
国内旅行。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
マドリードは非常に安全な街だったため、特別警戒することは特になかったが、自分は外国人であるため何が起るか、何をされるかわからないという意識だけは常に持っていた。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
前述のサッカークラブでの経験。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
外大での1学期が残っているので、今回の留学で学んだことを最大限に生かして学習を継続していきたい。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
約100万円（学期外滞在費25万円、飛行機代、保険など30万円、旅行代10万円、生活費20万円など）
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
積極性が重要になってくると思います。日本では断っていたような食事や外出の誘いに対して行ってみるという積極さを持つと留学生活がさらに濃いものになると思います。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
いいえ
15. **具体的な就職活動**

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	英語&専門留学
留学先大学	Western Sydney University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Business Management/Welfare/Psychology
各学期の合計履修単位数	30credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Financing Enterprises/Context of Human Services/Applied psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Financing Enterprises の最終評価が100点中82点

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業前に読んでおく資料の多さが別科で受けた授業とは日にならないほどの量だったので、予習に時間がかかったこと。スキ間時間を使いながらスキミング、要約をすることで対処した。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

一回目の講義で友達を作って連絡先を交換しておくことで、その後の協力がスムーズになります。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

大学構内、また構内の図書館には学習スペースが豊富に設置されていました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

ホームステイ先の家族が家でおこなっている預かり保育を手伝わせていただきました。子供のお世話を通して、日本とオーストラリアの子育ての違いやイベントの祝い方、それによって生まれる国民性などを肌で感じました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

ホームステイ先で預かり保育を手伝いながら過ごした。

2022年度 長期留学帰国報告書

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

クレジットカードでの支払いがほとんどであるため、カードの管理には注意が必要。治安の悪いと言われていた場所は、インターネットで調べたり地元の方に聞いておき、一人で行かないように気を付けること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

大学のシステムトラブルによって、テストの申し込みや履修登録ができなくなった時に、大学の Student Hub に行き問題の説明し解決を図ったこと。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学経験で得たことは、人の数だけ考え方があるということをもっと感じたことです。一つの物事に対して複数の答えがあることを理解し、複数の視点に立ってみることで、今後さまざまな場面でよりよい判断ができると思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 38万円、ホームステイ料金 168万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学で気づいたことや感じたことを逐一記録しておくこと。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学によって身に着いた適応力、多角的な視点をもって、置かれた環境に対する課題発見、その解決に取り組むことができる。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

オーストラリアにワーキングホリデーに行く予定です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	英語&専門留学
留学先大学	Western Sydney University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	ビジネス
各学期の合計履修単位数	秋学期0単位/春学期30単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

EAP4/EAP5/Enterprise Innovation and Markets/Enterprise Leadership/Managing in the Global Environment

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Enterprise Leadership/企業の中でリーダーシップをどのように適切にはたしていけばいいかを学んだ。/

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

メンタルを鍛えられました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人宅に2週間と大学の寮の自室で余暇を楽しみつつ就活の用意をしていました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

決まった道を決まった時間に歩いたり、夜道を出歩いたり、自分のルーティーンをつくってしまうと目を付けられ、狙われる危険性が高まると思うので、避けるのが無難であると思います。また、しっかりとチャックなど風のできるカバンで出歩き、混雑時は特に注意せることが必須であると思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万、海外保険料 20 万、教材費 1 万、家賃月 10 万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学ではどうしても孤立したり周りとの英語の格差に落ち込むことも多々あるが、一つのことを深く気に悩まず、前向きでいるべきだと思います。責任を感じすぎたり、自身の理想を高く設定しすぎたら自分を苦しめます。気楽に楽しみつつ、勉学に励むのが最適であると思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

N/A

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	英語&専門留学
留学先大学	Kansas State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	経済学
各学期の合計履修単位数	24単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Intro to leadership concepts/ Prin macro economics/ Intro Philosophy problem/
Principal micro economics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Principal micro economics. 内容はミクロ経済の基礎を学んで、授業中に行われる不定期の小テストや、学期中に3回行われるテストで成績が決まるものだった。一回の授業時間が長く、一つの授業で触れる内容が多かったが予習復習ができていたので他の教科に比べると比較的成績がよく、他の生徒にも教えたりしていた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学習面で一番難しかったことは知らない単語が出でくることであった。単語は予習をしていても教授の言っていることがわからないと言うことは最後まであった。そういうときは自分でスペルすることができないので授業が終わった後に友達に聞いたりしていた。特にテスト問題の意味がわからないときは困ったが、テスト前にいろんな問題をこなすことである程度問題の意図を予想することができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

グループワークが一番困ったが、コツをあげるとするなら思ったことを話すだけ。馬鹿にされたりするが、彼らが育った環境と僕らの育った環境は違うから個人的な話をするとちょっと分かり合えない時もあるが、自分の立場からの意見をいうと言うことで認められると思う。だから個人的なことを話せばそれだけでグループにいる意味が生まれるから、ただ思ったことを言えばいい。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館や寮には勉強するための場所がたくさんあるし、特に、個別の部屋なども予約なしで使えたりす

2022年度 長期留学帰国報告書

るので勉強する環境はよかった。利用はしなかったが、英語で困ったことがあると相談できるサービスなどもあったので、安心していた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外の時間は友達とジムに行ったり、大学のスポーツチームを応援しに行っていた。アメリカの生活やカルチャーは他の外国の国に比べて想像しやすいと勝手に思っていたが、なんとなく知っていることも実際に入ってみると言うのでは感じ方や理解の仕方が違った。アメリカの文化や生活などを体験できてこの国の理解が深まった。そ

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

秋、冬、春と、3回の長期休みがあったが、秋はテキサスにある友達の実家、冬はニューヨークの友達の家、春はイリノイ州から来た友達の家にお邪魔させてもらった。3回とも友達の実家に招待してもらい、とても充実した時間を過ごせた。彼らが育った環境などがわかり、自分との違いが面白かった。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

していない

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

とにかく日本で過ごしていたような自分の生活のルーティンのようなものがあると思うがそれを留学先でやろうとすると難しい。そのため体調を崩しやすかったりするが、勉強が大変な時でもしっかり食べて寝ること。日本にいるときのように無理をした生活をすると僕はすぐ体を壊していた。危機管理は危ないところに行かないこと、危ない人に出会ったら走ること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

とにかくいろんなことに挑戦すること。Noと言わないこと。僕は小さい頃からテレビやドラマなどを見てアメリカの学生生活に憧れていた。だからリアルなことを経験しようと思い、いろんな人と交流をしたし、迷ったら何か挑戦していた。授業中もためらうところを頑張って発表したりするといろんな評価につながったり、何より挑戦するより前の自分から何か変わったなと思える。生活面でもNoと言わずに挑戦すると予想していなかったつながりなどもてる。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今までより広い視野を持てるようになったと思うので、何かみんなが言ってるから信じるとかではなく、自分がこう思うからこうすると意見を持って生きていきたい。

2022年度 長期留学帰国報告書

- 1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

総額 200 万以上

- 1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

何か新しいこと慣れてないことに挑戦することで自分なりの考えみたいなもの生まれてくる。留学のコツみたいなテクニックみたいなことを信じないで何か上手く行かないことをやった方がいい。

【就職活動について】

- 1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

- 1 5. 具体的な就職活動

- 1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

就職活動をしていにあ。

- 1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

- 1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	英語&専門留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ELC、Advertisement & Promotion、ENTREPRENEURSHIP、Fashion Industry、Visual Merchandising
各学期の合計履修単位数	春学期: 12credits 秋学期:12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Advertisement & Promotion/ENTREPRENEURSHIP/Fashion Industry/Visual Merchandising

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

ENTREPRENEURSHIP/このコースは、学生に起業の知的な視点を提供し、起業家精神について知的な視点を提供し、機会価値と資源管理に関する知識の探求に取り組みます。最終プログラムの一環として、自分で起業家を見つけ、インタビューをし、そして8分間のプレゼンをするというものがあった。私は皆のプレゼンから様々な国、地域、職種の異なる起業家の思想やアイデアを学んだ。私自身としても日本の起業家はどのようなものを伝えたいと思っていたので、日本の起業家へコンタクトを取り、皆の前でプレゼンをしたところ、それが大変高く評価され、クラスで1番の成績をいただくことができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業における専門用語の英単語がわからなかったこと。対処としては、先生や友人に質問する、自分で調べてノートに記述するなど。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

とにかく周りを気にせず、わからないことはわからないと言い、質問すること。周りの英語のスピードに驚くこともあるが、自分の意見をしっかり伝え、どんな時でも我を持つこと。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

24時間空いている図書館。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. **課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。**
ニューヨークが近かったので、そこにある日本企業にコンタクトを取り、OB 訪問のようなことを四社ほどしたこと。どのようにしてニューヨークで働くことになったのかなどを教えていただき、将来の選択肢が増えた。
7. **長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。**
LA、ラスベガス、ヒューストン、ニューオーリンズを16日間使って友人と旅行した。
8. **留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。**
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. **留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。**
食事の栄養が偏りがちなので、チョコラ BB などの栄養剤を持参すると良い。
10. **留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。**
積極的に様々な人と出会える環境に出向き、人との繋がりを大切にしていたおかげで自分の誕生日パーティーで40人ほどの人を招けたこと。人の考え、価値観を受け入れることが留学前よりできるようになり、同時に自分の価値観、視野も広がった。
11. **今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。**
海外に日本の良さ（サービス、文化、食事、ものづくり、ファッション）などを発信する仕事。
12. **留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。**
航空券往復 27 万円
13. **留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。**
スタートダッシュが一番肝心で、そこで受け身になるとなかなかそこから s 積極性を生み出すのがしんどいこと。

【就職活動について】

14. **留学中に就職活動は行ったか**
はい
15. **具体的な就職活動**
現地企業の見学

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	英語&専門留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	言語学
各学期の合計履修単位数	春学期:12 credits 秋学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Human Communication/Introduction to Psychology/Introduction to World Literatures and Cultures/TPCS: LING WRKG W MLTILINGLLRS

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

TPCS: LING WRKG W MLTILINGLLRS 音声学、音韻論、形態論、統語論、方言、など言語学についてさまざまな分野の学習をしました。今までゼミで扱ってきた言語学よりもさらに深く、実際に英語話者の先生や生徒のみなさんと授業を受けることで英語という言語に対してさらに理解が深まりました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

言語学の授業は400番台の授業を履修したのでついていくのにとても苦労しました。授業だけでなく授業外での活動もあり、この一つのクラスにかかる時間がとても多かったです。予習と復習をしっかりと意識することであったり、わからないことがあればすぐに先生に質問に行くように心がけるなど自分なりの努力が1番できたと思います。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題はとにかく読む量が多いので、宿題は早めからやることをお勧めします。また、グループワークではとても緊張してしまうので、授業で慣れてくる頃にある程度席の近くの人々に積極的に話しかけるなど行動して、顔見知り程度になっておくことが良いと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書室はとても長い間空いているので設備として利用することがとても多かったです。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

GSFという学生団体に所属し、さらにその中でリーダーをしました。その活動により、たくさんの国の人々との交流をすることができました。また交流をするだけでなく企画を考えたりボランティア活動に参加したりなど貴重な体験をすることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人の家に泊めさせてもらったり、ニューヨークやワシントン DC,マイアミなど東海岸の都市を旅行しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

車を持っている友達を作ることで、簡単に買い物やお出かけに行くことができるので、そういった優しい友達を多く持つことは留学生生活をより豊かにしてくれると思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

GSFの活動に参加したことです。GSFの活動に参加し色々な人種や宗教の違いなどを身近に感じることで知識も強要も多様な価値観もしることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

日本とは全く別の国での経験をしたからこそ、日本にはない文化や自分がいいなと思った価値観などはそのまま大事にしていきたいと思うし、今回できた経験を将来の仕事に生かせるような職業につきたいと改めて思った。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30万、キャンパス保険 30万、教材費 5万、旅行 15万、住居費、食費、100万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

なんでも少し勇気を出してやってみると友達もたくさんできるし、たくさんの人々に関わることで得られることは学業だけでなくあると思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

適応力がついた、なんでも前向きに考え、行動に移すことができるようになった。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界での仕事につけるように就職活動を継続中

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Western Sydney University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	11/1/2023
留学先での主な履修分野	
各学期の合計履修単位数	

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル
2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。
3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。
4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。
5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていく

2022年度 長期留学帰国報告書

か記してください。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

N/A

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Western Sydney University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	11/1/2023
留学先での主な履修分野	一学期目は英語の四技能を重点的に勉強し、二学期目はオーストラリアの文化や歴史、社会について学びました。
各学期の合計履修単位数	春学期：20 credits 秋学期：30 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

English for Academic Purposes 4 / English for Academic Purposes 5 / Working with Cultural Differences / Introduction to Indigenous Australia: Peoples, Places and Philosophies / Introduction to Culture and Society

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Working with Cultural Differences 多文化社会であるオーストラリアで生活、特に働くにおいて、現在の社会にどのような問題があり、それらが起こってしまう理由と解決策などをオーストラリアの歴史を踏まえて勉強する。授業内容をレクチャーではメモを取りながら理解し、それを踏まえてチュートリアルで理解を深めました。課題では与えられた質問に対して不明瞭な部分が残らないように調べたり先生に質問したりするなどして進め、高い評価を得ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

課題に取り組むにあたって、オーストラリアについての予備知識が必要な場面が多く、課題についてのリサーチをする前にオーストラリアの歴史について調べる必要があり、苦労しました。クラスメートやチューターに質問したり、クラスメートと一緒に課題を進める中で、自分の認識に間違いがないかの確認を定期的にするようにして対処しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

レクチャーの内容は事前に共有されることが多いので、それをしっかり予習して授業に臨むことが大切です。課題はできるだけ早くから始めることをお勧めします。同じ時期に違う科目の課題が重なることが多いので、課題の情報が出たら、内容だけでも理解するようにすると良いです。グループワークでは、発言できるときは発言して、わからないことはわからないと伝えることも大切だと思います。何も言わずにいるこ

2022年度 長期留学帰国報告書

とは避けた方がいいと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

先生方だけでなく、図書館には学習に関する質問をすることができるスペースがあったり、自習スペースがたくさんあります。毎週行われている English Conversation は、少人数でトピックに沿って会話をするイベントもあり、英語学習に役立てることができます。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語学校でのボランティア活動をして、教育の現場を体験でき、オーストラリアに住んでいる日本人の方とも交流できて貴重な経験になりました。学校でできた友達と遊んだり食事をしたりしてクラスで学ぶ専門的な言葉ではなく、日常的な言葉をたくさん使って勉強になりました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友達と旅行に行き、シドニーとはまた違うオーストラリアを感じました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

なるべく夜は出歩かない・どの場所が危ないかを寮の RA や友達に聞く

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

二学期目の学部での授業は自分が今まで気に留めなかったことや気にしてなかったことについて深く学べたし、視野が広がったと感じています。特に多文化社会のオーストラリアで学んだからこそ学んだ内容が日常生活でもよく見られてさらに理解を深められたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前より留学後の今のほうが心に余裕があるように感じます。常に不安や心配事はありますが、私ならなんとかできると思えるようになったと思います。それは自分に自信がついたからだと思われ、おらかでゆったりとしていて私のことを温かく受け入れてくれたオーストラリアに留学できたからだと思います。留学を通して経験できたこと、まなんだことを自分の強みにして、多様性を理解できるように活かしたいと思います。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 35 万/海外旅行保険 20 万/キャンパス保険 1 万/教材費なし/住居費 100 万/食

2022年度 長期留学帰国報告書

費15万/旅行15万/お小遣い10万 合計196万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本についての知識をある程度持っておいた方がいいと思います。例えば、食べ物やアニメ、歴史、東京や大阪などの主要都市などがよく話題に出ました。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

語学力はもちろん、自分と生まれ育った環境や文化が違う人と中を深めることができる対人能力、相手を傷つけることなく自分の意見を伝えることができるスキル

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 航空業界に関心があるため、客室乗務員を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Western Sydney University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	11/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学と人文学
各学期の合計履修単位数	春学期 0credits 秋学期 30credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to culture and society/ Introduction to Indigenous Australia; Peoples, Places and Philosophies/ Working with cultural differences

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Indigenous Australia; Peoples, Places and Philosophies/ 主にオーストラリアの先住民について学び、文化や歴史、観点などに焦点を当てた。また、オーストラリアでの先住民と非先住民の関係性についても深く学んだ。授業で学んだことを活かし、オーストラリアでの私生活で物事の見方が変わり、新しい観点を持つことができた。そして、テストや課題での高得点もとることができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

クラスメイトとの基礎知識の差が最も大変だった。授業中のグループワークでは、授業で扱っていないことを話し合うことも多く、自分自身の知識不足にとても悩んだ。英語の言語の壁もたまに感じたが、それ以前に自分の全く知らない・思いつかない知識を討論することが困難だった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

知らないことや分からないことは必ず誰かに聞くことが大切である。グループワークで初めて聞くことや理解できなかったことは、聞くことで自分の新しい知識となり、自身にも繋がる。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館は夜11時など遅くまで運営しており、課題や勉強をいつも図書館でしていた。図書館には勉強面をサポートしてくれる人もいて安心して勉強ができた。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本語学校でのボランティア活動をしていた。クラス内で日本語得意な子もいたら苦手な子もいて、ひとりずつ英語なども少し使いながら丁寧に教えることで、苦手な子も笑顔で授業を終えることができていた。新しい言語を学ぶという同じ境遇だからこそ共感し工夫しながら教えることができ、自分の新しい能力を発見できた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

オーストラリア国内をたくさん旅行した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ひとりで夜遅く出歩かない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

寮生活で自分自身の成長を感じた。私は、5人でリビングルームやキッチンをシェアし、各自一人部屋があった。自分で洗濯物や自炊をし、掃除は交代制でやっていた。シェアハウスなので、メンバー同士でもめることもあったり、日本では実家暮らしなので、すべてを自分ですることの大変さなどをしっかりと色んな経験できた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学経験で向上できた英語を日常生活、仕事でこれからも使っていく。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券は20万程度、寮は月10万程度

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

英語はしっかりと日本で勉強しておき、留学先国内の旅行にたくさん行くべき。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

就活はせず、自分の興味のある分野でバイトとして色々な事を学んでから自分の店をもつ。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Western Sydney University
留学先国	Australia
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	11/1/2023
留学先での主な履修分野	社会学、異文化理解、文化人類学
各学期の合計履修単位数	春学期：20 credits 秋学期：30 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Culture and Society/ Working with Cultural Differences/
Introduction to Indigenous Australia: Peoples, Places and Philosophies

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to culture and society の授業で、オーストラリアにおける社会、経済的人種差別について深く学びました。初めはオーストラリアは多種多様で異文化理解のある国であるイメージを持っていました。しかし、授業を通して白人主義の考えが根強く残るオーストラリアでは多くの少数派の人々が差別に苦しんでいるという現状を知りました。最終のレポート課題では難民の黒人の両親を持つ若者が経験する人種差別について自分なりに調査分析し、問題点を取り上げ、教授から高い評価を受けることができ、結果的に現地学生を含めたクラス内で一番のスコアを得ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

EAP とは違い大学での授業はレベルの低い授業を履修しましたが全て内容が難しく、アカデミックな英語力や基礎知識があまりなかったため毎回の授業を理解することに苦労しました。そこで、私は毎回の授業までに講義動画を見て授業内容を自分の言葉でまとめることを1科目2～3時間は最低でもしていました。また、大学では留学生だからといって特別扱いされることはないため、課題内容で理解できないことがあった時は授業後に直接質問したり、メールで聞くことをしていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

オーストラリアの大学では一つの授業に対し講義動画を毎回の授業までに視聴して内容を理解し、チュートリアルという対面授業に参加する必要があります。講義動画を見て対面授業に参加しないと現地学生とディスカッションをするときに限られた時間内で意見を発言することが難しいと感じました。対面授業の前に授業内容を自分なりに理解し、簡単な英語でも良いので自分の言葉で理解したことを説明

2022年度 長期留学帰国報告書

できるようにしておくことをお勧めします。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

大学がレポートの正しい書き方やライティングの添削してくれるオンラインサービスがありました。レポート課題の参考文献で使う記事を探すことができる図書館のオンラインサービスもあり、私もレポート課題のためよく利用していました。施設内には学生が自由に使うことができるパソコン、自主学習ができるスペースや個室の学習スペースが各キャンパスにありました。また、International students 向けの English conversation group という現地の学生と気軽に英語で話し合うことができるサービスが学

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地の日本語学校で日本語学習のアシスタントとして約 8 ヶ月間ボランティアをしていました。日本人の親を持つ子ども達に通う日本語学校で漢字の読み書きや音読などの学習サポートをしていました。子ども達が理解できるように漢字の意味を英語で説明することに最初はとても苦戦しました。英語と簡単な日本語でどう説明すれば理解してもらえるかを考えることが多かったため、相手の立場になって物事を考え伝えるスキルを身につけることができましたと思います。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

1 ヶ月間の休暇中 3 日間友人と国内旅行、1 週間日本から来た家族と国内旅行に行った。また大学のボランティアに参加した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

在留届を出すと日本の外務省から留学先の地域で事件やテロが起きた場合などに連絡が来りますが、私の場合は国籍が韓国なので日本人のルームメイトから情報を共有してもらっていました。また、現地の学生から治安が良くない場所を聞いてそこには行かないようにしたり、夜は一人で出歩かないようにしていました。現地ではドラッグやお酒を勧められることもあったりするので、もし勧められた場合はすぐに断って自分の身を守ることが大事だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

約半年間通った語学学校で東南アジアの様々な国から集まった友人と出会い、英語で効果的なコミュニケーション能力を身につけることができましたことです。語学学校が始まった当初は、英語がお互いの第二言語だったためなかなか伝えたいことを理解してもらうことができず、私も相手の伝えたいことを完全に理解できなかったことが多々ありました。しかし、お互いの異なる文化や言語について理解を深めながら交

2022年度 長期留学帰国報告書

流を重ねていくうちに、語学学校が終了する頃にはお互いにスムーズに意思疎通をすることができるようになっていました。留学前は経験することがで

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の目標は、留学中に身に付けた計画性と英語コミュニケーション力を活かすことができる職に就くことです。留学前は自信を持って英語を話すことができなかつたのですが、留学中に多種多様な文化や価値観を持った人々とコミュニケーションをとっていくうちに自分の英語を相手に理解してもらい、楽しんで会話することができたことで現在は自分の英語に自信を持つことができました。帰国してからは留学中に培った英語力を落とさないように観光客が多く訪れる場所で英語を生かしながらアルバイトをしています。これからは、就職活動をし、英語力だけでなく留学中の得た経験を生かすことのできる仕事に就きたいと考えています。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万/海外旅行保険 15 万/OSMA3 万/キャンパス保険(OSHC)5 万/住居費（光熱費込）105 万/食費 50 万/SIM カード月々 5 千/旅行 15 万/合計 230 万/9 ヶ月間/スカラシップのため授業料以外、住居費・食費は自費

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学前、普段から海外の人とメッセージ交換をしたり英語で独り言を言うことを意識したことで、留学中自分の言いたいことをスムーズに伝えることができた実感しました。オーストラリアには日本に興味を持っている人が多かったため、日本の文化や観光地などについて事前に調べて説明できるようにしておくことと現地の人にとっても喜ばれると思います。また、1 日にあった出来事や自分が感じたことなどを英語で日記に書くことでライティングの練習になったり留学後も当時のことを振り返ることができるのでオススメです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

オンラインでの履歴書作成、オンライン面接

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

様々な価値観や文化を持つ人々との多くの交流を通し、相手の違いを理解し尊重する姿勢と、相手の立場になって意見を言う英語コミュニケーション能力をアピールしていきたいです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の

2022年度 長期留学帰国報告書

場合は今後の計画を記してください。

未定 アパレル業界に興味があるので販売職や総合職を目指して就職活動をしていく予定です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Kansas State University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	ホスピタリティマネジメント、心理学、地理学、地質学
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 credits、春学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

General Psychology, Beverage management, Geography, Earth in action

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Geography 世界のそれぞれの地域の気候、経済、歴史、宗教を幅広く学びました。今まで高校で深く学ばなかった地域の特徴を学びました。日本という国は世界から見たら歴史もまだまだ浅く、経済状況も改善するところがいっぱいあり、特に少子高齢化の問題は他と比べると顕著なので我々若者が日本の現状を変えていくべきだと思いました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最初は自分の英語力のなさにより、先生や生徒の言っていることがわからずに授業の理解に苦しみました。しかし授業終わりやオフィスアワーを使って先生に積極的に分からないところを質問して、同じ授業をとっているアメリカの友達に授業中も手助けしてもらって乗り切りました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

とにかく同じ授業をとっている現地の生徒に積極的に話しかけて親しくすることがベストです。分からないところを気軽に聞けたり、課題も助け合って行えます。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私は実際にしようしてないのですが、英語を母国語としない生徒に対してエッセイの書き方や添削を行ってくれるサポートがあります。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

留学生が参加するイベント、例えばバーベキューやハイキングなどのアクティビティに積極的に参加して、日曜には教会に行って祈りを捧げました。アメリカ人のキリストに対する熱い信仰心には驚かされました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は日本に帰国して家族との時間を楽しみました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

私の留学先は田舎だったので夜遅くに歩いても危ないというわけではありませんでした。周りの人から聞いたのですが、アジア人への偏見があったと聞いたので、差別発言を言われても聞き流すということが大事だと思いました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学先の大学で操縦学を学んでいる日本人にたくさん出会ったことです。その方たちが操縦する飛行機に実際に乗せてもらった経験と、彼らの将来自分のなりたい像を聞いて私も彼らのようなパイロットになりたいと思いました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は客室乗務員になりたいと夢見て英語力を伸ばそうと頑張ってきましたが、留学経験によって自分のなりたい夢がパイロットに変わりました。今後はパイロットの夢を叶えるために勉強します。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 30 万、食費住居費年 70 万、お小遣い月 20 万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本人とは関わらない。英語はそう簡単には伸びない。最初は現地の学生の言ってることは早すぎて 8 割分からないからそこで気を落とさない。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空大学に進学予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	3
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	環境学、コミュニケーション学、地理学
各学期の合計履修単位数	春学期：14credits 秋学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Environmental Geography/ Human Geography/ Intro to Entrepreneurship/ Intro to Human Communication/ University 101/ Public Speaking and Pronunciation/ Writing from Sources & Studio/ Critical Reading/ Listening and Speaking/ ePortofolio Studio

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Environmental Geography、気候や環境問題について学びました。、日本で環境学を学んだら、主に日本のことを中心に学ぶと思うので、アメリカの環境のことを学べなかったと思うのですが、アメリカで環境学のことを学べたことで、アメリカの気候、環境問題を学ぶことができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業中に知らない単語などが出てきたときは内容を理解できなくて困りました。知らない単語や理解できなかった内容のところは友達に助けてもらっていました。また、授業内容の理解を深めるためにもスピーキングパートナーと授業内容について話しあっていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業は毎回参加し、学期終わりにになると課題やテスト勉強で時間が足りなくなるので前もって計画を立てて課題やテスト勉強をする方がいいと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

スピーキングパートナーと話すことで、英語力を伸ばすことができ、またプレゼンなどの練習なども手伝ってもらいました。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
休日は、現地で仲良くなった人の家に行ったり、ドライブに行ったりしていました。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
ニューヨークやフロリダを訪れました。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
夜は出歩かない。また変な人がいたら、近寄らずに離れた道を通る。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
留学中に多国籍の人と出会い、現地の学生と仲良くなることで違った考え方を持つ人と話すことができ、価値観の違いを学ぶことができました。また、起業家の人と話す機会があり、彼らと話すことでポジティブになることができました。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
留学前は、英語に自信が持てなかったのですが、留学を通して自分の英語に自信が持てるようになりました。今後は、留学で培った英語力を失わないように、留学に来ている友達を見つけて英語を使っていきたいです。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
N/A
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
現地の学生と仲良くなることで、留学生活も楽しさが倍になるので頑張ってください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
いいえ
15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

海外で働くことに興味があるので、就職は外国と繋がりの多い企業にしようと考えています。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	geography, communication
各学期の合計履修単位数	春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Human communication/ Public speaking/ Human geography/ Advertising and promotion

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も顕著な学習成果を得た科目は、Advertising and promotion です。この教科はたくさんプロジェクトがありました。例えば、キャンディのパッケージを作ったり、既存の会社の違うターゲットに向けたプロモーション広告を作ったり、ラジオ広告やテレビコマーシャル、マガジンなども作ったりしました。マガジン以外は全て満点で、マガジンは96パーセントの成績をとれました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

パブリックスピーキングを取っていましたが、そのスクリプトを書くのが大変でした。自分の知らない単語だと発表の時に読めないし、覚えられないので、自分のわかる単語や表現でスクリプトを書くと、表現が単調になってしまうことが多く、それに困っていました。また、自分ではわからない微妙な表現や、間違った文法などを教授がわざわざ調べてくれるわけではないので大変でした。しかし、1学期目にパブリックスピーキングを教えてくれていた先生にメールで助けを求め、自分が買ったスクリプトを添削してもらえようになり、自信を持って発表できました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

大事だと思うのは1番最初の授業で隣に座った人や、話しかけやすい人に自分から話しかけること、連絡先を交換しておくことです。何か困ったときに話せる人がいると、心強いし、安心です。また、最初の授業の日に、教授に話しに行くのも大事だと思います。留学生と認識してくれると、別で助けてくれることもあるので大切です。黙っているのが1番良くないと思うので、何か一言でも話すように意識するとだんだん話せるようになると思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館のグループ個室、ライティングセンター、図書館の司書さん

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私はインターナショナルの生徒たちのグループに所属していました。その中の一つのランチでプレジデントとしてたくさんのイベントを開催したり、ミーティングに参加したり、発表をしたりしました。言語が違う人たちとの話し合いや、皆をまとめたりするのはとても大変でしたが、たくさん人前で話す機会をもらい、人前で話すことに自信を持てるようになりました。また、人を励ましながらか活動に参加するように呼びかけたり、イベントの裏側スタッフの大変さも学びました。イベントになかなか思うように人が集まらなかったこともあり、そのたびにとても悩まされましたが、最終的には人を増やすことが出来たので達成感がすごかったです。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

たくさん旅行に行きました。ワシントン DC、トロント、ワシントン州、LA、ラスバガス、マイアミに行きました。アメリカでしか感じられない壮大な自然をたくさん見に行くことが出来ました。また、WBC の決勝戦も現地観戦しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

一人で行動しない。夜は外を歩かない。1人で旅行に行くときは、通行人に紛れて歩く。自分もその団体の一員ですよ的な雰囲気、おどおどしないで堂々としておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

成長した経験は GSF という組織に所属したことです。1 学期目はあまり積極的に活動できていなかったため 2 学期目は組織に所属することにし、そこで新しく出来た部署の部長に選ばれました。立ち上げメンバーだったので試行錯誤ばかりでした。最初は皆をまとめることや、参加者を集めることが大変でしたが、積極的に動いて話して最終的にはたくさんのイベントを開催でき、多くの人を集めることが出来ました。第二言語でコミュニケーションを取ること、多様な文化の人をまとめることの難しさを実感し、また、それを乗り越えた達成感も感じる事が出

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

この留学を通して大きく成長したと思いますが、特に自分に自信がついたと思います。1 学期目も 2 学

2022年度 長期留学帰国報告書

期目もパブリックスピーキングを取っていたことや、入っていたクラブでプレジデントをしていたのでたくさんの人の前で何度か発表をしたことなどの経験から、自信ができました。アメリカではたくさんの人が挑戦をしたことを褒めてくれるのもっと頑張ろうと思える環境で頑張れるのが成長に繋がりました。これはこの先どの場面でも役立つと思いますが、近々では就活で活かせると思います。自信がない就活生を企業は雇いたくはないと思うので、堂々と自分の意見を発言できる自信がついたのは留学を経て得た良い変化だと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

スカラシップのため授業料のみ外大負担

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本について調べておくこと。例えば人口、経済、歴史など。また、アニメが好きな人が多いので、いくつかメジャーなアニメを知っていると話の話題が出来るから楽しいと思います。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

自己分析、ES、企業説明会

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学を通して身についたスキルはリーダーシップです。私は、GSF という組織の中の一つの部署の部長をしていました。新しく出来た部署で、前例がない中でチームをまとめて、さまざまな挑戦をしました。チームの中でも積極的に参加してくれる人とそうでない人がいたので、どう助長するか工夫をしながら物事を進めていきました。他の部署のリーダーたちからの刺激も受け、最後までやりきることができ、最後には大学の最も影響力があったインターナショナルスチューデントの 1 人に選ばれました。また、部長なので人前で発表することも多く、リーダーシ

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定：英語を利用して人を助ける仕事をしたい

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	春学期：ELCのため単位数なし 秋学期：12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Human Communication/Human Geography/Understanding Media/Public Speaking

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Human Geography__地理と政治・経済・宗教・社会・文化等を結びつけ国々の間での共通点や違い等を学習した__日本と世界の国々の文化や政治・宗教等を比較し自分の生活や周りの環境を客観視することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

癖のある英語を講師が話す/スラングを使う

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業内容の録音・授業日のうちの予習復習・生徒からの質問を嫌がる先生はいなかったため、まずは話しかけてみる

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

エッセイの文法や構成などのチェックしてくれるサポートサービスが図書館にあった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

Global Students Friendship という学生団体に参加し現地学生だけでなく、留学先大学に留学に来ている学生・通っているアメリカ出身ではない学生との交流した。アメリカだけではなくヨーロッパやアジアなどの国々の文化を知るだけでなく、学習面でも文法やアウトラインのチェックなどをしてもらった。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

アメリカ・カナダ旅行/ロサンゼルスでのインターンシップ

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

期間：6/28~8/18、会社名：株式会社 Glowkey、内容：インスタグラムの運営・調査・電話対応・プロモーション考案・資料作成

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

外出する際はどこに誰とどうやっていくのか友人と事前に共有しておく

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

秋学期期間は現地学生と同じ授業を受けたことで、現地学生との交流の機会もあった。グループプレゼンテーションを通して英語が飛び交っている環境で自分の意見を発言する勇気を持つことができた。そこから準備期間以外での交流にもつながることができ、英語を話す環境を作る良い経験になった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

大学卒業後は就職を考えていたが、留学で身をもって日本と海外を比べることができたことから大学院進学を視野に入れている。留学で学んだ内容をさらに深めていき今後の学習と研究に生かしていきたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/海外保険 35 万/キャンパス保険 20 万/教材費 2 万/旅行 50 万/住居費 80 万/食費 35 万/合計 262 万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

日本人学生との情報共有にたくさん助けられた（支払いや授業内容など）ので自分だけ理解していないのかな、、、と思うのではなく、質問することが大切。他の学生も質問に答えることで自分の理解を深めることができます。「質問する」は先生や現地学生に対しても同じです。私の経験では質問をして嫌な顔をされたことはありませんでした。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

n/a

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

大学院進学

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	コミュニケーション学、文化学、宗教学
各学期の合計履修単位数	春学期：N/A、秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Human Communication/Introduction to World Literatures and Cultures/Life, Death, and Meaning/Public Speaking

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

顕著な学習成果を得た科目は Introduction to World Literature and Cultures です。世界の文学を通して、政治的・歴史的背景、社会問題を学びました。作者が出身国に影響を与えられた出来事や、読者に対して問題提起していることを意識して読みました。また、詩の形式や技法の用語を学びました。毎週末には、取り扱った作者達のプロフィールを作成し、文学的用語を用いて作品の分析をしたブログを書く課題がありました。学期末・中間レポート、日本文化の分析、作者達のプロフィール、ブログをまとめた最終課題は合計 63 ページにも及びます。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

Public Speaking の授業で、4 人のグループで行なった Group Presentation がとても大変でした。最初はグループメンバーの喋る速度が早くて会話にあまり入れませんでした。私があまり喋らないので、考えがなくてやる気のない奴と思われるかもしれません。しかし初めての個人スピーチが終わった後から、急にメンバーが私を気にかけてくれるようになり、私のやる気が伝わったのだと感じました。それから Group Presentation のリハーサルで他の 3 人よりも完璧に原稿を暗記し、やる気を見せました。結果的に、本番は全員で楽しんで発表することができ、上手いきました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題は早めに終わらすに越したことはありません。予習も授業内容を理解するためにやっておいた方がいいと思います。私は毎回授業の最初に読み物の範囲のクイズが出されたので、必然的に予習をせざるを得ませんでした。時間がないときや、あまりにもテキストが長い場合は、概要を読んだり、サマリーがまと

2022年度 長期留学帰国報告書

めてあるサイトを参考にしたりして、全体の内容を把握していました。私はグループワークは得意ではない方ですが、アメリカ人は偏見なく話を振ってくれるので、話を振られた際にきちんと受け答えができていれば大丈夫だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館に writing center があって、予約すると司書のような方がレポートの添削をしてくれます。対面でも zoom でも可能でした。私は中間レポートを書いた際に一度利用しました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動はしていませんでした。授業以外の時間は予習や課題をやっていました。典型的ですが休日は買い物に行ったり料理をしたりしていました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

数日間の休暇では、日本人の友達とシカゴとニューヨークに行きました。夏季休暇は、日本に一時帰国しアルバイトをしていました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

絶対に夜に一人で外に出ないことです。私はそうしていたので危ない目に遭いませんでした。あとは、置き引きされないように、ダイニング(バイキング形式のミールプラン)でも毎回料理を取りに行くときは貴重品を身につけていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

Life, Death, and Meaning(宗教学)の授業で、グループで行なった book presentation が自分の中の成長につながったと思います。最初は 7 人グループだったのですが、授業に出来ない不真面目な学生が多かったため、最終的に分厚い哲学の本を 3 人で役割分担して発表することになりました。2 日間徹夜で本を読み、意味を理解し原稿を作り、パワーポイントを完成させて、何回か練習し、なんとか発表を終わらせることができました。出来栄はともかく、窮地でも自分ってやればできるんだと思い自信につながりました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の展望は、海外と日本を繋ぐ窓口のような存在になることです。留学前の私は、自分の行動や発

2022年度 長期留学帰国報告書

言が他人にどう思われているかを気にしていた自信のない人間でした。しかし、アメリカのローコンテキスト(低文脈)なカルチャーの中で生活し、今は以前の私より他人からの視線を気にしなくなりました。アメリカで人と人の距離感を学んだので、学んだことを活かして、将来は海外の取引先とのやりとりで相手のペースと自分が勤める会社のペースをうまく調整し、双方が満足できる取引をしたいです。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 458,530 円/往復航空券(一時帰国時)248,550 円/海外旅行保険(計 8 か月間)178,880 円/キャンパス保険 春学期 227,008 円 秋学期 180,736 円/旅行(航空券+宿泊代) シカゴ 292,105 円 ニューヨーク 525,71 円/住居費+ミールプラン 春学期 755,413 円 秋学期 967,078 円

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

自分にあまり期待しすぎると変化しない自分に落胆してしんどくなります。成長曲線は $y=x$ ではなく、階段みたいなものです。私は人よりリスニングが苦手で、聞き取れないことに不安を感じていましたが、最後の 2 か月で急に周りの人が話す英語が聞き取れるようになりました。焦らず自分を信じて頑張り続けることが大切だと思います。また、寂しいときは、自分を受け入れてくれる友達や家族と喋ることをお勧めします。周りにいなければ、日本の友達に電話するのもよし、zoom のカウンセリングを予約するのもいいと思います。気持ちを吐き出すだけでかなり楽になるので、一人で抱え込まないようにするのがよいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

学校推薦インターンシップへの申し込み、zoom で企業説明会受講

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私は人に質問することが苦手だったのですが、留学で初めてのトラブルや授業で分からないことに出会った中で、人を頼ることの大切さを学びました。社会人になると初めてのことに会うことばかりだと思いますが、自分一人で判断せず、上司や先輩に質問をし、解決策を吸収して成長していきたいです。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報(公開出来る範囲で)または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

業種は決まっていないが、海外に拠点があったり、海外とやり取りできる仕事がある就職先を考えています。

【今後の協力について】

2022年度 長期留学帰国報告書

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	留学先では1学期のELCに加え、2学期目にはビジネスを中心に hospitality や fashion、entrepreneurship を受講していた。
各学期の合計履修単位数	春学期:不明 (ELC の credit の提示はなかった) 秋学期: 12credit

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Critical Reading/Writing/Listening ・ Speaking/Public Speaking ・ Pronunciation Studio/University 101/ePortfolio Studio/ Introduction to Entrepreneurship/ Public Speaking/ Introduction to Hospitality and Tourism/ The Fashion Industry

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to Entrepreneurship が最も顕著な学習成果を得ることができた。この授業では起業家としての考え方や行動を学び、練習を繰り返すことでそれらの知識やスキル、マインドを自身に身につけることを目的としている。専門的なインプットの講義に加え、講義前の予習テスト、実践的なアクティビティを通し、実際に起業家としての基本的知識と考え方を身につけることができた。深く実感することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難と感じたことは、Entrepreneurship の最終課題で出された起業家へのインタビューとプレゼンテーションである。人生の中でインタビューを行ったこともなければ、それを英語で行うことに困難を感じており、一からコンタクトを自身で取らないといけないという点にも不安を感じていた。しかし、自分の好きな事、興味や疑問を考えることで、起業家の方との接点や共通点、あるいは相違点を見つけることでより円滑で効果的なインタビューを行うことができ、満点のスコアを獲得できた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

学習の取り組み方の工夫として、とにかく積極的になることが大事だと深く実感した。わからないことがあれば、すぐにでも聞かないと、後々何もわからないという状態になったり、グループワークでも一人だけ取り

2022年度 長期留学帰国報告書

残されることがある。言語という差があることを踏まえると、日本では大丈夫であったかもしれない聞いておくだけであとは任せるような風潮は通用しない。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館には学生誰もが使えるパソコンや、予約して使用できる学習部屋などが数多く用意されており、個人の状況や条件に合わせて効果的に使うことができた。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動以外では、人との出会いを見つけると同時に、アメリカの色々なところに行きたいという思いから、大学の Outdoor Program が運営する Trip に計 8 回ほど参加した。1day trip のものから 3 泊 4 日の長旅などが安価に参加することができ、人との出会いも新しい経験も得ることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

夏休みの長期休暇では 1 か月間 NY に滞在し、残りの約 2 か月は一時帰国し、アルバイトで金銭面を補うようにした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

キャンパス近くと言っても、アメリカであれば銃社会であるため、どこが危険でどこがストリートが危険なのかは現地の学生に聞いておき、なるべく夜間にその場所を通らないようにすること。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

成長できた経験は Yes Man になってみるということ。1 年間という限られた時間で新しい環境だからできることだったり、普段はしないことでもチャレンジしてみるという思いでいろいろなことを経験してみる、人と出会うということは語学力の成長よりも、遥かに価値のあるものとなった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学期間中に得た多様性への理解、尊重の考え方や、英語の語学力を生かし、卒業後は海外事業に携わることのできる企業に就職しようと考えている。その後は、学んだ起業家精神を生かし、自身の古着屋を運営したい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 学期間で住居費、食費、保険などで計 90 万円ほど支出し、娯楽費、ミールプラン以外の食費も合わせ、毎月平均 5 万円ほど支出があった。長期休暇では約 4 か月で 20 万円の支出であった。

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

Be Yes Man (Woman)! 日本食を持参すること。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

ES 入力、web インターン参加、説明会、SPI 対策

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

1 年間アメリカで留学を続けたことの行動力。Entrepreneurship での困難と打開、学んだ知識。人との出会いを通し、ファッションショーの出演。古着屋で働いてみないかと誘いを頂いたこと。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 ファッションや英語に興味があるため、海外事業のチャンスがある小売や商社に就職希望。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	Communication, Politics, Geography, Psychology
各学期の合計履修単位数	春学期：ELC 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Critical Reading/ Writing/ Listening Speaking/ Public Speaking Pronunciation Studio/ University 101/ ePortfolio Studio/ Introduction to Human Communication/ Human Geography/ Introduction to American Politics/ Introduction to Psychology

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Human Geography このコースでは、人間社会の多様な特徴、その空間分布、および人々が景観に与える文化的影響の地理的研究を行う。地理が、地方から都市までの地域、国など世界規模から、さまざまな地理的規模で私たちの日常生活にどのように影響するのかを学びました。それぞれの国、山、海、その他の特徴を学ぶことで授業内容のさらなる理解に繋げるため、世界地図のテストが行われました。計四回あったのですが、すべて100点を取ることができました。実際のテストは選択問題だったのですが、しっかりスペルまでかけるようコツコツ勉強し、確実に頭に入れました。この知識は、授業内容を理解することにも大いに役立ちました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

予習をすることが大変でした。授業での理解度を高めるために予習は欠かせないものですが、読み物の量がこれまでの人生とは比べ物になりませんでした。英語であるのはもちろん、専門的な用語も多くあったので、読んで確実に理解するには、とても時間がかかりました。読むのがめんどくさくて後回しにしてしまうと自分に負担をかけるだけなので、日頃から家に帰ってすぐ、まずは復習、課題、そして予習をコツコツすることを意識していました。寝室ではなるべく勉強しないと決め、メリハリをつけたこともポイントでした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習がままならなかったとしても、復習は必ず行うべきです。後の課題やテストに響きます。同じ授業を取っている友達と、Study guide の復習（わからないところは教えてもらい、自分が分かるところは説

2022年度 長期留学帰国報告書

明をする)をしたのは、テストに役立ちました。グループワークでは、わからないことはためらわず尋ね、しっかり自分の意見を言う事が大切だと思います。つたない英語でも意外とちゃんと伝わります。そしてしっかり意見をくれます。おそらく、日本人以外はそう簡単に自分の意見を曲げません。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

Writing Center, 図書館、カフェテリア、ダイニングホール

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

日本、アジアにくる留学生との交流 授業とはまた違い、自由に雑談をした。自分からこのような場に踏み込むことが、英語力やコミュニケーション能力の向上につながった。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

2泊3日シカゴ旅行/3泊4日ニューヨーク旅行/5泊6日ロサンゼルス旅行/2泊3日ニューヨーク旅行②/2泊3日ワシントン D.C.旅行

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

フルーツや野菜を取ったりして、日頃から健康に気を付ける。夜道は極力歩かない。旅行先では、あらかじめ治安が悪い地域をマップで確認しておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

一人旅。一人で行動していたため、周囲の方から話しかけていただける機会が多く、たくさん英語でコミュニケーションをとることができた点が自身に繋がった。加えて、文化や歴史に触れるため、国際連合本部ビルやホロコースト記念博物館などを訪れ、新たな経験を通じて視野を広げることができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

日本から出てアメリカへ渡ってみて、いろんな人がいるのだなと感じた。というのも、異なる人種、異なる言語を話す人、仕事、ファッション、怪しい CD を打っている人など。しかしこれは多くのひとが多様性を認めているということの裏返しであった。私自身、日本が見習わなければならない点だと感じた。「その人自身」をしっかり見つめ、理解する。これはこの先どの場面でも大切にしていきたいと思う。また、いろんな国、地域を訪れ、実際に経験することで、より自分の世界を広げていきたい。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 6 万/海外旅行保険 2 5 万/SIM 月 8 千円/旅行 5 0 万以上/ミールプラン 1 学期 1,036\$/ハウジング 1 学期 3,765\$

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とりあえず何事も経験！怖がらずなんでも挑戦してみるべきだと思います。後悔が一番もったいないです。私が英語を聞き取れず、あきれた態度を取られたことが一度だけありますが、それも経験。しかしそんな人はほとんどいませんよ！想像以上にみんな優しくかったです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

本格的には行っていませんが、その時点で第一志望としていた企業の概要について調べ、ノートにまとめていました。また、「エアステージ」というエアライン就職雑誌を購入し、目を通していました。

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留學中の休暇期間を利用し、自らに責任を持ち、自らの判断で行動することができる力を磨きたいと思い、ニューヨークとワシントン DC への 1 人旅に挑戦することを決意しました。地下鉄の駅構内で迷った際、失敗を恐れず、果敢に他社に尋ねることができたのは、自分自身を頼るしかないといった状況下にあったからこそ取ることができた行動でしたこの一人旅を通じて、日本とは異なる世界を五感で体感でき、柔軟な思考を持つとともに、自主性と積極性を高めることができました。この芯の強さを武器に、今後も様々なことに挑戦していきたいと強く感じています

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界で客室常務職を目指して就職活動を継続

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	英語、ビジネス、メディア、マネジメント
各学期の合計履修単位数	春学期 12 credits 秋学期 12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

UNDERSTANDING MEDIA/Program Planning and Development in Recreation/Public Speaking/ Advanced 2 Writing from Sources & Studio/Advance2 Critical Reading/ Advanced 2 University 101/Level 2 Public Speaking and Pronunciation/Level 2 Listening/Speaking/ Advanced 1 Topics for EAP/ Sales Techniquis

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Program Planning and Development in Recreation。プランニングに対する知識を学び。実際にレクリエーション計画を立てました。普段参加する、音楽イベントなどの制作の仕方など学ぶ点が多かったです。また、現地の生徒とたくさん議論する機会があったためすごく刺激になりました。また、多くの知識を取り入れることが出来ました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

ルームメイトとの接し方です。自分がどうしても気になってしまうことを伝えることに勇気がいりましたが、伝え方や接し方を工夫することで、良い関係を築くことが出来ました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

教授や先生に、挨拶を最初の授業ですることです。なにか困ったことや、不明瞭な点は、その場ですぐに先生に聞くことです。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内では、学習サポートセンターが、有りました。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では、インターンシップをしました。初めての土地で、実際に働くことで、生きていく強さを身につけることが出来ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

インターンシップや旅行をしました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

一カ月間、IACE TRAVEL USA 様でインターンシップをさせていただきました。旅行関連の業務内容でした。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

基本的なことですが、夜に一人で出歩かないことです。貴重品は、必ず鍵付きのものに収納してください。ペパースプレーを念のため持ち歩くのもおすすめです。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

インターンシップです。すべて自分で手配したため、何とかする力に築くことが出来ました。できないことや、できないかもと不安になる気持ちを挑戦する力に変えることが出来ました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の生活で、まず自分で生きていく力を生かしています。生活しているなかで、本当に自分に必要な、ものが経験を通して理解することが出来ました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券往復 27万円保険 100万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

保険に入るとは思いますが、実際、病院にかかりたいときにどのような手順でかかったらよいかを事前に確認してください。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

慣れない環境で、自分で工夫を重ねたことです。インターンシップを自分で手配したこと、挑戦したことをアピールしたいです。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 美容業界に興味があります。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	1学期目：ELC/2学期目：環境学（海洋学、地球科学、地球温暖化）
各学期の合計履修単位数	春学期：N/A 秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Oceanography/Earth Science/Understanding Climate Change/Topics for EAP/Listening&Speaking/Public Speaking & Pronunciation/University 101/Critical Reading/Writing from Sources & Studio

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Oceanography で最も顕著な学習成果を得たと思います。内容は、海の成り立ちから始まり、海の諸現象、海洋生物、現在海が直面している危機などを幅広く学びました。私は将来、海洋保護の取り組みをしている企業に就職したいと考えています。この授業内で、海洋について基礎から学び、実際に海洋が直面している危機などを学問の観点から学ぶことができ、海洋が本当に必要としている保護活動についてしっかり学べたと感じています。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学先で最も困難だと思ったことは、ラボでのグループワークでした。留学生は一人もおらず周りの生徒は地元出身の学生で、グループワークの際もスラングが飛び交い、会話スピードもすごく早かったです。生徒たちはラボのワークをいち早く終わらせたいため、課題を進めるスピードがとても速かったです。なので、ラボの前にその日行ラボのワークを予習していき、わからない単語や課題を全て無くし、グループ内で少しでも役に立てるように準備して挑みました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

当たり前のことですが授業は毎回必ず出席して、ノートを細かく取ることが大切です。そのノートを見返すかどうかよりも、ノートを取るによって毎授業の集中度を高めることが目的でした。基本的に、教授は授業内で話していないことはテストに出さないのので、とにかく授業に集中することが大切です。それにより、

2022年度 長期留学帰国報告書

課題もテストも大抵はカバーできます。グループワークは特に難しいし、緊張する場面ですが、英語に自信がなくても何か発言することが大切です。緊張して自分の意見が出てこないなら、他の生徒に意見を求めることをしてみることから始めて

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

特に私が感謝している学内のサービスは、セーフライドと呼ばれる学内またはキャンパス周辺に送り迎えをしてくれる夜間のサービスです。アメリカは治安が良くないため、夜にライブラリーへ行くことも少し危険です。しかし、テスト前などはライブラリーに行き夜中まで勉強したい時があるので、そういう時はセーフライドを積極的に利用して、ライブラリーまでの送り迎えをもらうことが可能です。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は夏休みの期間にハワイへいき、農業体験や海洋保護体験をしました。大学の生徒ではない、現地の人々や世界中から集まった旅人たちと生活や活動をしていくので、また大学で出会う生徒とは違う会話や、経験ができます。周りに日本人が一人もいなかったため、頼れる人はおらず、困難に直面しても自分自身で解決策を考える必要があります。夏休み期間を通して、根性と問題解決力を得ました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は約 4 ヶ月弱ハワイの島を転々としていました。世界中からハワイを訪れる旅人や、ハワイの先住民たち、またハワイで事業をしている日本人の方々などに出会い、いろいろな人から多種多様な話を聞きました。テントのような場所で生活をし、雨水でシャワーを浴びて、排泄物は土に埋めて肥料にしたりと、環境保護をしながら生活している人々と共に生活をして、環境にやさしい生き方とはどういうものなのかを学びました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

バックパックやポシェットなどは自分の体の前で管理し、見えないところに置かないようにしました。バックパックのサイドにあるポケットなどにスマホを入れないようにしました。また、車の中にどんなものであっても放置して外に出ないことを徹底しました。キャンパス内であっても、カバンやラップトップを置きっぱなしにしてトイレなどに行かないようにしました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学生活の中で自分の成長につながった経験は、理系であっても取りたい授業をとったことです。私が学びたかった学問は環境学だったため、理系の授業でラボも必須で取らなければなりません。単

2022年度 長期留学帰国報告書

位を落とさないかどうか心配でしたが、理系の授業であっても自分が覚悟と責任を持って取り組みれば、Aを取ることも可能でした。難しそうと感じても一歩踏み出してみると、そうでもなかったりします。失敗するかどうか考えて踏み出さないよりも、覚悟を決めて踏み出すと自分の自信にもつながる経験になりました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は外資系の企業に入ることが目標でした。しかし、留学を経て、自分の好きなこととは何か、得意なこととは何かというところをより深く見つめ直すことができました。なので、今はどの国のどのような会社に勤めるかよりも、何をするかというところを重視して今後を展望しています。卒業後は、出版社に就職してライターになることを目標としています。その後、独立してカメラマンとしてのキャリアを築きたいと考えております。留学経験で得た、挑戦心と揺らがない覚悟を持つ力を生かして自分の将来を築いていきたいと思えます。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/海外保険 7 万/キャンパス保険 30 万/教材費 5 万/寮費 120 万/学食費 30 万/旅行 30 万/約 1 年間/スカラシップの為、住居費・食費自己負担

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学に来て、わからないことは他の日本人に頼ることもとてもいいことですが、他人に聞いたことをもう一度自分で調べるといことはとても大事です。他の日本人はこう言っていたけど、実際はそうではなかったというところでチャンスを逃すことが多々あります。なので、自分がやりたいと思ったことがあれば、まずは自分で調べてみることを。国際交流部に聞いてみるというのもいいと思えます。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

留学経験を経て、多少のことでは動じない心の芯の強さと超先進を得られたと感じています。夏休みの経験もそうですが、これらのことを就職活動でアピールしたいと考えております。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 カメラマン・ライターの仕事に興味があるため、出版業界を志望

2022年度 長期留学帰国報告書

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	英語、国際関係、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	春学期：語学授業のため不明/秋学期：12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Human Communication/ Human Geography/ Introduction to Psychology/ American Politics

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

American Politics はアメリカの基本的な政治体制を学ぶ授業であった。政治や時事問題に対して自発的に考え、自分の意見をきちんと持った状態で授業に参加するようになり、自分から情報を掴まえるに行く習慣がついたように思う。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

授業でのグループワークの時にメンバーに入れてもらえないことが何度かあった。予習をしっかりと授業前に必要な事項を事前に調べた上で授業に参加し、積極的にグループに話しかけに行き、活動中も能動的に行動するようにした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

事前に教科書を読むことがとても重要である。コミュニケーションの分野等は馴染みのある分野なので翻訳するように読むことで十分だが、新しい分野の勉強は内容を理解するためには多くの時間を要する。リーディングを怠れば、授業が全くわからないこともあった。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館が24時間利用可能である。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

日本語の授業を履修している学生や、日本に興味がある学生とお昼休みに会話をする時間を設けていた。語学の向上はもちろんだが、日本の文化の素敵さを改めて感じた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

数週間友人 1 人と旅行後、オレゴン州の農家の家でホームステイをしていた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

現地で生活している学生のみならず、大人からの情報を得ることで、日本人だけで訪れるべきでない場所を知っておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

全体的な留学生活を通して、精神的に強くなり、多少のことでは動じなくなった。これまで言語も通じ治安も良い場所に慣れてしまっていたため、自分が何かしなくてもどうにかなることが多かったが、この1年間は自分から動かなければならない機会に溢れており、これまでの常識が通用しない場所でのハプニングにも慣れ、自主性のある人間になれた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

安全な道を選ぶのではなく、興味のあるものには対して自分から近づいていくようにしたい。4 回での留学で進路はまだ決まっていないが、海外とのつながりがある企業に入社したいと思っている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券：50 万、寮（ランドリー、食費込み）：各学期 100 万、

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学開始当初、私は落ち込む時間が長かったが、その時間は無駄なので落ち込んだ物事に対して早急に解決策を見つけ、解決策がない問題をいつまでも引きずらないことが大切だと思う。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

2022年度 長期留学帰国報告書

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

自発的に活動する能力。日本に興味のある学生との交流の場に積極的に参加し、各日の内容の企画や、現地学生や日本人学生への呼びかけを行なった。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

来年の地方公務員採用試験を受験予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	観光学、地理学、心理学、コミュニケーション学
各学期の合計履修単位数	秋学期：0 credits、春学期：12credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Human Communication / Human Geography / Introduction to Psychology / Diversity in Parks, Recreation and Tourism / Critical Reading / Listening/Speaking / Writing from Sources and Studio / University 101 / Public Speaking and Pronunciation /Topics in EAP: ePortfolio Studio

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

顕著な学修成果を得た科目は「Diversity in Parks, Recreation, and Tourism」である。この科目の授業内容は、レジャーサービス提供者として、人々にどのようにして包括的なアクティビティを提供し、誰一人として疎外されることがないサービスを創り出していけばいいかなどについて学習した。そして、顕著な成績を得たと考える理由として、試験と提出課題において常に 8 割以上の成績を得ることができ、3 つある中の 1 つの提出課題では教授から満点の評価を得ることができたからである。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困難であったことは、毎回の授業内容を一度で理解するということである。初めの頃は、教授が授業内でどのようなことを述べているかを聞き取り、理解することがとても難しかった。しかし、毎回の授業の前後で予習・復習をし、回数を重ねていくことで、この困難な状況を乗り越えることができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

学修面でのアドバイスは、クラス内で最低一人でも相談できる人を見つけることである。そうすれば、授業で困ったことが起きても、その人に助けを求めれば助けてくれるからである。また授業や課題の取り組み方においては、一度ですべて理解しようとせず、自分のペースに合わせて勉強を進め、分からないことがあれば、ためらわず教授に質問するということである。私の意見として、1人で完璧にこなす必要はなく、たとえ困難なことに直面しても、友達や教授など頼れる人に相談するのが最も良い方法だと考える。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館ではスタッフの方が、エッセイに必要な記事や書類を探す手伝いをしてくれる。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

課外活動として、「GSF (Global Student Friendship)」という組織に参加した。一学期目はイベントの参加者として参加していたが、二学期目では「ESC (Exchange Student Connect)」の一員として、各国から来た交換留学生に向けて現地学生と交流する場を設け、よりその人たちの留学生生活を豊かにするために貢献した。この経験から、留学生が直面する様々な困難について理解し、どのようなサポートや活動が必要かを認識することができた。そして、人との関わり方や、どのように対応すればいいかについての知識を得ることができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

友人のホストファミリー宅に滞在。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

1人で行動しない。貴重品は常に身につけて置く。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自分自身の成長に最もつながった経験は「GSF」に組織の一員として活動できたことである。ここで、多くの人と交流し、その人たちが持つ価値観や考え方、文化など様々なことを学ぶことができた。そしてその経験を通して、私自身が持つ価値観や考え方をより広い視野で考えることができ、多様な世界で活躍するために人として成長することができたと思う。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は英語を活かした仕事に就いてグローバルな社会で働きたいと考えていた。しかし留学後の現在は、英語だけでなく、留学を通して得ることができた価値観や考え方を社会の為に活かせる仕事に就きたいと考えている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

スカラシップの為、授業料は学校が負担。

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生活において、受け身にならず積極的に行動し、やらずに後悔するよりも、やって後悔する後悔の道を選んでいくべきだと考える。なぜなら、私の経験から、この考え方をもちて行動することで、勿論困難な場面に遭遇したりすることもあるが、その経験を通して様々なことを学ぶことができ、自分のものとして得ることができたからである。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

他国籍・多様性のある国で留学を経験したことで、様々角度から物事を捉え考えられるようになった。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 ホスピタリティーやサービス業に興味があるため、サービス業のホテルスタッフやキャビンアテンダントについて就活活動を継続

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	3
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	英語、ツーリズム、地学、世界文学・文化、コミュニケーション
各学期の合計履修単位数	秋学期 12 単位、春学期 12 単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Diversity in Park, Recreation & Tourism/ Introduction to Human Communication/
Human Geography/ Introduction to World Literature and Cultures

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Introduction to World Literature and Cultures 内容：ジェンダー、人種、階級、そしてそのための闘争に特別な注意を払いながら、国家および個人のアイデンティティについて考える。成績：A (95.4%)

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

言語の壁によって授業内容を完璧に聞くことが難しかったので、授業内でできた友達や先生にメールで内容を聞くことで対処出来た。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

特にグループワークでは自分から積極的に取り組む。海外の学生は自己主張が強い学生がほとんどのためそのような状況にも対応できるように自分の意見を持ち、発言すること。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

沢山の国籍の人がいるサークルで学生リーダーを務め、他の留学生が参加して友達をつくり、交流をすすめるきっかけとなるようなイベントを開催した。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

5年前にホームステイした現地の友達の家で5日間滞在した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

ドアの施錠、友人や家族へLINE等で連絡をとる。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

16番で示したように、さまざまな国籍をもつ人がいるグローバルサークルでリーダーを務め、交流を深められたことによってその地の文化や考え方を知ることができた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前はグローバルな視野が狭いと感じていたが、留学後は現地の人と交流し実際に現地で科目を履修することによって考え方の範囲が広がったので、このような柔軟な考え方を将来に活かされるようにしたい。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40万、キャンパス保健 20万、アークスリー保険料 20万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学生準備教育を怠らない。自分から動わずに後悔するより、自分から動いて後悔する方がよく、成長できるきっかけになる。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

N/A

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ANA 客室乗務員

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old Dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	春学期は語学学校に通い、リスニング・スピーキング・ライティング・リーディングを中心とした授業を受講。秋学期は現地の学生と同じ授業を受け、地理学・コミュニケーション・ツーリズムなどの分野を学習した。
各学期の合計履修単位数	春学期：不明、秋学期：12 credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Introduction to Human Communication, Human Geography, Program Planning and Development in Parks, Recreation and Tourism, Introduction to Tourism & Hospitality Management

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Program Planning and Development in Parks, Recreation, and Tourism：学期を通してプログラム・イベントを企画するための知識を身につけながら、実際にグループに分かれて一から企画を進めていった。最後のグループプレゼンテーションで満点を獲得することができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループ活動で、最初は会話についていけず、話し合いに参加できなかったが、これから何をしなければいけないのかを授業前に予習し、授業で進めたことを復習することで話し合いに積極的に参加し、留学生ならではのアイデアを提案することでグループに貢献することができた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

予習、復習に力を入れること。話し合いや授業中の発表で積極的に自分の意見を出すこと。失敗を恐れずに自信を持って話すこと。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

語学学校：スピーキングパートナー、発音矯正アプリ/ 大学：図書館（エッセイの添削、資料の貸出）、ブックストア（教科書の貸出、購入）

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。
国際交流を目的とする団体で、様々な国籍の方と話すことができ、食をはじめとする文化を知ることができた。
7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。
留学先大学の寮で、就職活動を進めた。
8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。
N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。
キャンパスの敷地外にはあまり出歩かないこと。夜は特に注意。
10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。
現地の方と関わることによって、アメリカと日本での文化の違いを知ることができた。両国の良いところ、改善するべきところがわかり、これから海外の方と関わる仕事をする際に必要になる知識を身につけることができた。
11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。
まず、留学で向上することができた英語力を活かした仕事につきたい。そして、他国の方と関わった経験を活かして、どのお客様にも適切な対応ができる接客を、アルバイトや就職先で活かしたい。
12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。
住居費+ミールプラン代+キャンパス保険：100万以上、生活費：毎月3～5万、海外保険：約20万
13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。
勉強と現地の学生との交流どちらも大切にすることが重要

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか
はい

2022年度 長期留学帰国報告書

15. 具体的な就職活動

ES作成、説明会、インターン面接

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

異文化理解、向上心

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界、特に旅客サービス業を目指し、就職活動を進める予定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	英語&リベラルアーツ留学
留学先大学	Old dominion University
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	英語
各学期の合計履修単位数	1学期：不明 2学期：12単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Listening & Speaking/ E-Portfolio/ Public Speaking and Pronunciation/ University 101/ Critical Reading/ Writing / Human Geography/ Understanding Media/ Human Communication/ Hospitality and Tourism

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Understanding Media この授業では、メディアの本質を理解するために、ティックトックやネットフリックスなどからメディアの使用法や活用方法を学ぶ授業でした。この授業の課題はとてユニークなものが多く特に印象に残っているのはTikTok作成です。1つの題材が決められ、その題材をもとに自身で動画を作成する課題でした。合計で2つ動画を作成したのですが、両方とも細部までこだわり、アフレコを入れたりして、高い評価を得る事が出来ました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最も困難を感じたことはルームメイト問題です。やはり人と共同生活をするうえで文化や言語の違いから誤解や不満が生まれる事がありました。生まれた国が違うので、普段の生活習慣が違うのは当たり前です。ですが、それらの不満をただ我慢するだけでは苦しい思いをするだけです。お互いが気持ちよくストレスなく生活するためにも、不満があるならしっかり自分の本音をルームメイトに伝える事が大切だと感じました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業面では、教授の許可が下りるとするならばですが、授業の音声を録音することをお勧めします。録音しておくことで授業終わりもう一度振り返りや確認をすることが出来ます。やはり、教授の話すスピードはとて速いので、一度聞き逃してしまうと置いてきぼりになることがあります。それを防ぐためにも録音することをお勧めします。生活面では、とにかく何でも挑戦してみる事です。一度しかない留学生活で

2022年度 長期留学帰国報告書

すので何事もやってみようという精神が大切だと思います。英語が話せないから、、、と思うかもしれませんが、そこから新たな出会いや繋がりが

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館で、エッセイの添削やエッセイの書き方を助けてくれるセンターがありました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

部活やサークルなどには参加していませんでしたが、日本語の授業のボランティア活動に参加していました。日本語の会話のお手伝いや、書道の授業にもお手伝いに行きました。この活動から得た事は人とのつながりの大切さです。いろいろな生徒とそこで会話をし、そこから放課後にその生徒とまた話をしてそこから友達になることもありました。日本が好きという事もあり、共通の話題も多く、話が弾みました。日本語ボランティアに参加していなければ、彼らとのつながりも持つことが無かったと考えると、本当に参加して良かったと思いました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は日本に一時帰国しました。ですが、英語のスピーキング力が落ちる事が不安だったので、1か月間フィリピンに語学留学していました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加していません。

【留学生生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

生活面でのアドバイスとしては、大学内にある「パントリー」という食べ物を無料で提供してくれるところに行くことをお勧めします。パンや果物野菜、肉・魚などを無料で提供してくれているので、食費がとても浮いてすごく助かりました。安全に過ごすためには、夜は一人で出歩かないことです。日本とは違うという意識を常に持ち、自分の身は自分で守らないといけないと思ってることが重要だと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

自身の英語力向上に一番繋がったと思うことは、現地の友達を作ることです。やはり友達と話すことが一番のスピーキング力向上に繋がると思います。自分から話しかけて友達を作ることには不安ですが、必ずそれは後々自分の成長に繋がります。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の目標は、英語力をキープすること、そして英語を使える仕事に就くことです。今回の留学を通じて、

2022年度 長期留学帰国報告書

アメリカと日本の文化の違いを肌で感じ、もっといろんな人と英語でコミュニケーションをしたいと思うようになりました。もっと様々な国の文化や人とのつながりを作りたいと思いました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 40 万/海外旅行保険 20 万/キャンパス保険（2 学期分）40 万/住居費 70 万/ミールプラン 15 万/教材費 5 万/食費一か月 2 万× 8 = 16 万/旅行 35 万（フロリダ、ニューヨーク、シカゴ）/普通の遊び 15 万 計 256 万

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

とにかくやりたい、ここに行きたいと思ったことや場所があれば必ず実行してほしいです。アメリカにせっかく留学に行くので、いろんな場所に訪れて、後悔のないように留学でしか体験できないことをしてほしいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

アピールしたいことは TOIEC の点数がかなり伸びた事です。100 点近く伸びました。また、未知のことに挑戦することへの不安が無くなったことです。何事もまずは、挑戦してみようと思えるようになりました。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

商社業界に興味を持っているので商社の会社に就職したいと考えています。また、商社の中でも英語を話せるような営業の職種に就き、海外駐在などにも興味を持っています。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	Hanyang University
留学先国	South Korea
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	韓国語
各学期の合計履修単位数	私費・語学留学

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

私費・語学留学

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

書く、話す、読む、聞くの4つの分野のなかで聞く分野の成績が一番良かった。聞き取り問題は、対話、調査結果の聞き取り、公共機関でもやりとりを理解するためのものが多かった。成果は、3学期間の聞き取りテストの平均が99/100点だった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループ発表をすることに一番難しさを感じた。チーム全員の国籍が違い、そしてお互いに母国語ではない第二言語で意見を出し、まとめないといけなかった為、自分の伝えたいことがしっかり伝わらなかったり、逆に相手がどうしたいのかを理解することが難しかった。また、意見の衝突もあった。その時に、まず相手の意見を聞き、相手の意見を否定するのではなく、自分の意見もしっかり伝え、相手の意見も自分の意見も取り入れた新しい意見を提案するようにした。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

その日に習ったことを少しでも、復習しておくことは重要だと感じた。復習をしておくことで、テスト前に焦って暗記し、短期記憶にならず、しっかり身につけることができると思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

授業以外に発音矯正の授業や、話すことを伸ばすことに特化した授業があった。また、語学堂では第二言語を韓国語とする人しかいないため、韓国人と話す機会が無かった。その為、30分間韓国人の大学生と1対1で話せる、メンタリングというプログラムがあった。このプログラムを通して、韓国生活で分からないことや、勉強をしていて分からないことを聞けるので良かった。

2022年度 長期留学帰国報告書

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業時間以外にはダンススクールに通った。初めは、年齢や実力を気にして、始めることに迷いがあった。しかし、そのスクールに行くと様々な年齢や国籍の方が居て、できるできない関係なく、ほとんど全員が自分に自信を持って、積極的に参加していたことが印象的だった。多少、出来なくても自信があるという見え方が全く違うということに気づいた。また、何かを始める時、不安で迷いがあったとしても、とにかくやってみるといふ事の大切さも感じた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

韓国人の友達と韓国国内旅行をした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

人の多い場所を避ける、夜に1人で出歩かないなど、日本で生活しているのではないことを自覚して生活することが大切だと思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

駅で、道を聞かれた時に韓国語で説明したことがあった。話すことに対して、自信がなかったのがその経験から、語学の面で成長を感じた。普段、学校で勉強している時は、自分の語学力の成長をなかなか感じられず、語学を学ぶことの難しさを感じていたが、この経験を通して、成長を感じ自信が持てた。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学中には様々な国籍、年齢の人と関わり、今まで自分もっていなかった新しい考えを知ることが出来た。留学に行く前は先入観を持ってしまっていたこともあったが実際に自分が行って経験してみると、間違っていた考えだったことに気付いた。新しいことに挑戦し、自分が知らなかったことを知る楽しさを知ったので、何事にも挑戦するという力を生かして、日々学びのある生活にしていきたいと思った。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空費往復 8万円、授業料 3 学期分 51万円、教材 1 学期分 5000円ほど 保険 23万円、家賃 60,000円、1ヶ月の生活費 6~7万円ほど

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

勉強ももちろん大切だが、健康でなければ何も出来ないので、体調管理もしっかりすると良いのかなと思う。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 公務員試験を受験する予定。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	University of Seoul
留学先国	South Korea
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	韓国語の語学留学
各学期の合計履修単位数	語学留学のため単位数はございません。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

なし

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

外大でハングル I を履修したことはありましたが、本格的に韓国語の勉強を始めたのは留学を始めてからでした。もともと知っている単語数も少なく、語学堂では一番レベルの低い級からのスタートでしたが、現地で勉強を始めてから、語彙力も文法力も圧倒的に伸び、周りの人と韓国語で会話をできるようになったことが、留学先で得た最も顕著な学修成果だと考えています。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

初めてのクラスでは私を始め、周りもほとんどの方が韓国語初心者でした。しかしグループワークなどを行う際はもちろん韓国語を使って会話をすることが必須とされており、母国語も考え方も全く異なる外国人の方と意思疎通をとることに、とても難しさを感じていました。その困難を乗り越えるために、まずは自分の語彙力を上げようと、授業では出てきていない単語等もプラスアルファとして勉強していました。そのような努力をしていたのは私だけでなく、周りの方もそのように努力されていたので、お互いのモチベーションアップにも繋がりました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私は授業ノートを別にするのではなく、メモなどは直接教科書に書き込んでいました。もちろん別のノートに板書をしている方もいらっしゃったので、この方法は人によって異なると思いますが、私は直接書き込む方が後から見たときに理解しやすく、復習もしやすかったです。課題もほぼ毎日出っていたので、帰宅後にすぐ取り組むようにしていました。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

ソウル市立大学の語学堂には、留学生に対応して下さる職員の方が同じ建物にいらっしゃるの、わからないことなどがあるとその職員の方がサポートして下さります。しかしもちろん韓国語での会話になりますので、留学を始めた頃は、質問をすることも難しかったです。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は韓国人の方と直接会ってお話をする事ができる交流会に参加していました。学校では担任の先生以外とは韓国人の方とお話をする機会がないので、とても有意義な時間を過ごすことができた場だったと思っています。留学して、実際に言語を使うには、外に出ることが一番の方法であるなと最も感じました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

私は友人と釜山に旅行に行きました。三日滞在したのですが、ソウルとは違う雰囲気を楽しむことができました。またその後一週間ほど日本に一時帰国しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

韓国はスリなどもなく、日本人観光客もたくさんいたので、特に不安等はなく過ごせると思います。ただ韓国のご飯は辛いものが多く、お腹を壊しやすい方は日本から薬などは持ってきておいた方が良いと思います。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

外で言語をアウトプットする機会を作ったことです。授業内だけでは会話をする機会が少し少なかったので、できるだけ韓国語で会話をする環境にいることを意識していました。現地では日本人の友人もたくさんできましたが、外国人の友人とも交流し、韓国語でしか会話をする事ができない状況を作ることで、会話のスキル向上に繋げていました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今までは外大で英語しか勉強してきませんでしたが、英語圏外の韓国で韓国語を勉強したことで、韓国語を使って仕事をする事にも関心を持つようになりました。以前から航空業界を志望していたので、韓国語を使っての業務がいずれできたらいいなと感じています。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

往復航空券 5万、授業料 50万、教材費 2万、海外留学保険 23万、家賃 40万 等 (9ヶ月)

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

私は留学に行くまでに、もっとアルバイトをしてお金を貯めておけばよかったなととても後悔しました。上にも記載した通り、習った言語をアウトプットする機会を作るためには、外に遊びに行くなどしなければいけません。そのときやはりどうしてもお金がかかってしまうので、できる限りお金を貯めていくことをお勧めします。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 作成、オンラインでの企業説明会参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

外国人の方とグループワークをする際に培ったリーダーシップ力

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界で旅客サービス業務を志望して、就職活動を継続中です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語キャリア学部英語キャリア学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	TAMKANG UNIVERCITY
留学先国	TAIWAN
留学開始日	2023年1月～
留学終了日	1/1/2024
留学先での主な履修分野	中国語
各学期の合計履修単位数	660時間

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

中国語

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

中国語でのディスカッションとスピーチ。ディスカッションでは、自分にはない考えのクラスメートの意見を聞くことができた。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

留学当初は、繁体字と簡体字の違いなど、勉強面での困難がたくさんあった。食事面では、日本と台湾はほぼ変わらないので、大丈夫だった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業前日までに、必ず予習復習をするようにしていた。また、授業で使う教材とは別の教材をたくさん使用していた。授業のテストは毎回九割を取るようにして、それ以外で検定で使う単語や文法などの勉強を並行して行っていた。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を学んだかについて記してください。

授業以外で、時間のあるときに言語交換のプログラムに参加した。日本語を勉強している台湾人から、中国語を教わることによって、参考書にはないスラングなどを学べた。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇はないが、学期ごとに二週間の休みがあったので、海外旅行に行ったり、友達と過ごしたりしていた。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

いざという時に頼れる人がいると心強いので、自分の家から近くの人と仲良くなっておくの良いと思う。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

普段関わらないような人と関わったので、視野が広がった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は中国語は基礎レベルでいいと思っていたが、今は、将来通訳士になれるくらいのレベルになりたいと強く思っている。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

不明

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学したいと思ったときに迷わず行動すること！

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	Griffith English Language Institute
留学先国	Australia
留学開始日	2023年3月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	English
各学期の合計履修単位数	語学留学のためなし

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

English

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

私は、語学学校に通っていたため、そこでの授業内容と成果について記します。まず、基本的な授業内容は、タームごとに一つのテーマが決められていてそのテーマに沿っての記事を読んだり、動画を見て意見交換をしたり、テーマに関連したエッセイを書くことが多かったです。授業を通して、リーディング、リスニング、スピーキング、ライティングの四技能が全体的に改善されたと感じます。特に、最初と比べるとスピーキングスキルが一番成長しました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

私が学修面で1番の困難であったと感じたことは、クラスメートとの英語力の差です。最初は、英語を話すことに自信がなく、自分から話かけることやグループの中で話に入っていくことが難しいと感じていました。しかし、このことを克服するためにまず、違う国の友達を1人だけ誘って外食に行くなど、一対一で会話のターンができるような環境を作りました。それを継続することで、語彙も増えて、英語で会話することに自信が付きグループの中でも積極的に話せるように成長しました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業では、わからないところや不安なところは先生やクラスメートに積極的に質問するべきだと思います。特に成績に関わるような課題などはなるべく早めに先生に聞きに行ったり、メールをすると意欲的だと思っただけのこともあります。グループワークでは、違う国の人同士で英語で話し合いをする過程で大変だと感じる点も多いですが、相手の意見も尊重しつつ、自分のアイデアもしっかり出すことが大事だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内では、留学生用にエッセイやレファレンスの書き方の説明がされているサイトの利用や、実際に自分で書いたエッセイを添削してくれるサービスの利用などが可能でした。また、キャンパス内の図書館は24時間いつでも利用可能で、現地の学生も留学生もたくさんの方が利用していました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

授業以外では、学校が企画したアクティビティやBBQなどたくさんのイベントに参加して、クラスの人以外とも交流できる場が多かったです。いろいろな国の人と会話することでお互いの国について新しい発見があったり、お互いの言語を学んだりしました。おかげで海外にもっと興味を持つようになり、海外の方と関わることができるような仕事に就きたいという目標もできました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

語学留学のため長期休暇がありませんでした。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

海外で安全に生活するために、スマートフォン、お財布とパスポートはしっかり管理していました。例えば、鞆の中に入れていたとしても、常に自分の見える位置に置いていたり電車の中では特に注意していました。また、夜は治安が悪いため、なるべく一人だけで夜遅くに夜遅くに出歩かないようにしたり、遠回りでも安全で明るい道を選びようにしていました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

学校内でももちろんいろいろな面で成長できたと感じますが、一番成長に繋がった経験はシェアハウスをしたことです。違う国の人と一緒に暮らすことは、価値観の違いや文化の違いを一番実感しました。例えば、共同スペースの使い方もそれぞれ違ったので、少しでも全員が暮らしやすいように話し合いをしてハウズルールを作ったりお互いを理解しながら行動することが増えて精神面も英語力も成長したように感じます。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学前は、ただ英語を使った職に就きたいと思っていましたが、留学を経験してからはいろいろな国の方と直接コミュニケーションを取りたい、また違う国の方と一緒に働いてみたいという気持ちに変わりました。学校でのグループワークやシェアハウスでの経験を通して、海外の方と協力してなにかをすることの

2022年度 長期留学帰国報告書

大変さを実感したと同時に楽しさや達成感を味わったので、このような目標に変わりました。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 2 3 万、授業料 1, 2 6 4 万、海外保険料 1 9 万、学生寮費 9 0 万 9 か月分

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

最初は不安ですが、自分以外の国からの留学生も全員同じ気持ちなので自分から積極的に話しかけてみるといいと思います。また、ただ行っただけじゃ英語力は伸びないので、なるべく一人でいることを少なくして英語を使う場を増やしてほしいです。落ち込むことや他の人とのトラブルがあってもそれも一つの経験としてポジティブにとらえてほしいです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留學生活から得られた経験、スキルについて記してください。

海外の方々との生活を通して、英語力の向上はもちろん、自分の意見を言ったり相手のことを理解することができるようになりました。仕事をする上でも、協調性をもって自分のアイデアも提案することができます。また、自分が悩みを相談した時に、ポジティブに返してくれる人が多かったため、ポジティブ思考になれました。よくないことがあっても、そのピンチをチャンスと捉えて改善できるように努めるスキルがあると思います。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定 航空業界に興味があるため、客室乗務員を目指して就職活動中

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	英語国際学部英語国際学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	Southern Cross University
留学先国	Australia
留学開始日	2022年9月～
留学終了日	3/1/2024
留学先での主な履修分野	語学留学のため、主に英語の文法、スピーキング、ライティング、プレゼンテーションなどを学びました。
各学期の合計履修単位数	語学のコースのため、単位の設定はありません。

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

General English/Academic Ready

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

タイトル・General English/内容・英語の文法、スピーキング、ライティング、プレゼンテーションを学びました。プレゼンテーションでは株価の調査と発表など、実際に社会に出ても使えるような英語を学ぶことができました。/成果・10月と3月にIELTSを受験したところ、オーバーオールが5.0から6.0に向上しました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

最初は、英語があまり話せなく、何から喋っていいかわからない状況でした。また、同じ留学生にはスペイン語やポルトガル語を母国語にする生徒がおり、聞き取ることとても難しかったです。それでも、一つずつ単語はわからない度に例文とともにノートに書き、とにかく沢山話すことでこの困難を対処することができました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

タイムマネジメントが最も大切だと感じました。ただ留学に行くだけでは成長はできないので、授業が終わってから日本人同士で遊ぶのではなく、他の国のこと交流することで英語を話す機会は一気に増え、また文化交流などにもなりグループワークが大きくやりやすくなったと思います。また、自習の時間をしっかりと意識して確保することが大事だと思います。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

オンラインでの自習教材や図書館、分からないことや自習でのライティングの添削なども先生にメールを

2022年度 長期留学帰国報告書

送れば返信をいただきました。また、留学生向けのイベントも実施されており、同じ境遇の生徒同士で繋がり学びを助け合うことができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

自身が留学したオーストラリアが多国籍国家であることもあり、様々な国籍の人と関わることができました。オーストラリアの歴史や文化、食生活など異なる点は沢山ありそれらを多く習得できたと思います。特にホームステイでの滞在だったので、ホストマザーから料理を教わったり、反対に自身が日本食を作ることでお互いに学ぶことができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

両親がオーストラリアに来てくれ4日ほど滞在した為、合流して自身が家族をオーストラリアを案内しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

最初の1ヶ月を超えたあたりでどうしても慣れのようなものができてしまい、スキが生まれやすくなってしまいます。とにかく貴重品はカバンの奥に入れること。どれほど治安のいい国と言われていても日本のようにはいかないの、両耳にイヤホンをするなども避ける方がいいと思いました。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

留学中に財布を盗まれるという経験をしました。自身の注意力を反省するとともにクレジットカードや警察への届けなどの対処を行い、突然のトラブルへの対応力というもの身についたと思います。そのため、自身の乗る予定のフライトが急遽欠航になってうまく対応することができました。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

成長した英語は今後も伸ばして、来年からは社会人として仕事として使いたいと考えています。また、初めて親元から長期間離れた経験であったため、自立心というものも学べたと思います。日々の生活の中で、自立した大人としての行動を心がけたいです。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

学費 150 万 ホームステイ費(食費込)11 万 お小遣い 3 万 渡航費(往復)15 万 合計約 210 万

2022年度 長期留学帰国報告書

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

後悔しないためにもやりたいこと、目標などはリストアップして、計画的に行うことが大事だと思っています。どれだけやりたいことをやっても帰る際には名残惜しくなってしまうと思います。そして、常に前向きな思考でいること。考え方一つで留学での成長スピードも変わると思います。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ES 入力、オンラインでの日本企業との説明会、面接の実施

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

国際的な視野や、柔軟な対応力をアピールしました。また語学力に関しては、IELTS のスコアで具体的にアピールしました。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

地元の観光業で就職したいと考えています。オンラインで就活を進めていたので、対面の最終面接が控えている状況です。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

留学経験に関するインタビュー

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	English Language Program at University of Toronto
留学先国	Canada
留学開始日	2023年4月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	英語
各学期の合計履修単位数	単位なし

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

English of Effective Communication

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

n/a

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループワークで単語が分からず一人置いてけぼりになることが沢山あり、その時にどのように質問していいかも分からなかった。自分の成長のためと思い恥を捨て、とにかく分からないことがあった瞬間に分かっていないことを伝えるようにした。そうすると、みんなが優しく丁寧に教えてくれた。この習慣で私の英語力がとても成長したと思う。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業で分からないことがあった時はその時に先生に質問をする。グループワークを沢山こなしたが、その中で重要だと思ったのは自分の意見はしっかりと口にする。恥ずかしいなどの感情は通じず、ただやる気がない人だと思われる。意見を言えば何かしら返してくれるし、何よりグループワークの時間がとても楽しくなると思う。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

世界でも有名な図書館、そしてジムが使える。学生書の提示で割引。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

学校のアクティビティに積極的に参加した。また、日本を好きな学生が集まり日本の文化を共有する大

2022年度 長期留学帰国報告書

学のクラブに参加した。そこは、日本に興味がある人しかいなかったの、自分の拙い英語でも真剣に聞いてくれた。そのため、自分の知っている日本のことを沢山話すことができた。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

授業があり、長期休暇はなかった。学期と学期の間に少し長めの休みがあった時は、外国人のお友達と旅行に行ったり、できるだけ外に出るように努力した。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

n/a

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

薬物中毒者の近くに行くのは避け、目を合わせない。危険な地域を事前に把握しておき、そこへは絶対に行かない。自分の持ち物から目を離さない。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

特別なことはなく、私を一番成長させたのは外国人との日常の会話。英語はもちろん、自分の性格も変えてくれた。トロントでできた私の友達はみんな、人の良い部分を見つけたらすぐに口にしていました。ネガティブ思考だった私もその言葉でポジティブに考えられるようになり、自分からネガティブな言葉が出なくなりました。小さな幸せを見つけるのが上手になったとも思う。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学に行って、日本の文化を紹介する場面が本当に多くあった。日本の文化を伝えて、喜んでいる姿や感動している姿を沢山みることができた。その中で、もっと多くの人に知って欲しいと思ったし、自分ももっと日本の文化や良い部分に触れていきたいと思った。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

大学 200万・海外保険 20万・ホームステイ(3ヶ月)・家賃/生活費/飛行機 約450万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

思い立ったら行動してみる。私は仲良くなりたいと思った人に話しかけたり、アクティビティに参加してみたりした結果、自分が大きく成長できる環境を作ることができた。一つの行動が自分を変えるチャンスを掴むことにつながると思う。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

2022年度 長期留学帰国報告書

はい

15. 具体的な就職活動

自己分析、業界・企業研究、オンライン企業説明会への参加

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

相手の意見への傾聴能力。自分とは違った価値観、バックグラウンドを持っている人とコミュニケーションを取る中で、意味のすれ違いなど意思疎通が上手く図れないことがあった。その時に、しっかりと相手の意見を聞き、理解し受け入れることの重要性を学んだ。

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

航空業界を目指して就職活動を継続。

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	Simon Fraser Univrsity
留学先国	CANADA
留学開始日	2023年2月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	英語
各学期の合計履修単位数	語学留学のため分かりません

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

listening/Oral/Literature/Composition/Canadian Studies / News Media

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

literature 自分が選んだ本についてプレゼンテーションを10分行う授業だった。英語での本を読むことは難しく抵抗があった。しかし、パワーポイント含め、内容をしっかり理解し、自分の考えを発表することができた。その結果、成績ではプラスAを得ることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

グループ活動で自分の意見を発言することが難しかった。特に、日本の授業との大きな違いとして、物事を論理的に捉えて、考えないといけない。それを、英語で話すことは大変困難であった。対策法としては、うまくまとめられないときは、相手に質問をし、相手に伝わっているかを理解しながら、一緒に考えた。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

私の学校は、様々な国から留学生が来ていて、文化や言葉の壁によって、ぶつかってしまうときがありました。そのときは、諦めずに、しっかり伝わるまで、思っていることを伝える。自分だけが理解できていなくても、ためらわずに、何でも質問する。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

図書館があり、勉強がしやすい環境です。電子レンジや冷蔵庫なども常備されているため、ランチの時間も気軽に使うことができます。日本語を話せる方もいるので、困ったときは気軽に相談できると思います。

【授業以外の活動について】

2022年度 長期留学帰国報告書

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

メインキャンパスの部活動やボランティア活動に参加しました。現地の方とで会う機会が少なかったため、コミュニティには、積極的に参加しました。その結果、自分から動き出す力とたくさんの友達を得ることができました。また、このような活動を通して、異文化交流をすることができ、新たな発見をすることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇には、友達と旅行に行きました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

1 day のオンラインインターンシップに参加しました。ほとんどが繊維商社のインターンシップです。にあ用については、会社説明と、その会社の強みであるものに関する体験を行いました。また、レースフォーラムなどの合同説明会にも参加しました。

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

トイレだけでなく何かをオーダーする際にも、必ずものは机に置いたままにせず、持ち歩いてください。また、クレジットカードのスキミングも多いので、こまめに利用明細をチェックしてください。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

当初、思っていたより、現地の学生と出会う機会が少なかったり、思いどおりに行かず、留学前のイメージと現実がかなり異なっていました。その際に、諦めず、知らない人に話しかけたり、たくさんのボランティア活動に応募し、参加したり、コミュニティにも積極的に参加しました。その結果、失敗に恐れず積極的に行動する力をつけることができました。なので、この経験が、私を大きく成長させたと思います。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学に来て、現地の学生と出会う機会の少なさに、1 番挫折感を抱きました。日本にいる、留学生や観光客野方も同じ気持ちになっていると思うので、彼らが少しでも、充実した留学生活を送れるように交流の場を作るなどして、サポートしたいです。また、ファッションに興味があるため、日本のファッションをもっと海外に広めたいと思うようになりました。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券 約 25 万円/ホームステイ 100 万/

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

絵遊学前にはたくさんの英語勉強を行い、留学生活を存分に楽しんでください。困難にぶつかっても、

2022年度 長期留学帰国報告書

諦めず頑張ると誰か助けてくれるので、分からないことは全て質問し、精一杯頑張ってください。応援しています。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

はい

1 5. 具体的な就職活動

インターンシップへの参加、エントリーシートの作成

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

積極的に行動する力。課題解決力。異文化理解。

1 7. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

ファッションに興味があり、英語も生かしたいと考えているため、繊維商社に焦点を当てて、就職活動を行っています。将来は、バイヤーになりたいです。

【今後の協力について】

1 8. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	California State University Long Beach
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	American Language Institute
各学期の合計履修単位数	N/A

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Reading, Writing, Vocabulary/Study Skills Enrichment
Class/Grammar/Listening, Speaking/Vocabulary

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

留学先で最も顕著な学修成果を得た科目は Listening, Speaking の授業です。授業内容は主に講義動画を視聴し、聞き取った情報をもとにディスカッションすることと、トピックに沿ったプレゼンテーションを何度も行いました。この授業は私の苦手とする分野で、学期初めはなかなか良い成績を収めることができませんでした。そのため、授業で聞き取れなかったことはメモをとり教授に質問をし、また隙間時間には英語の動画を視聴するなど、日々努力を重ねました。その結果、最終試験では好成績を収めることができ、プレゼンテーションでも復習と予習、練習を重ねたことで最終的には満点に近い成績を収めることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

学修面で最も困難であったことは、英語を正しく聞き取りコミュニケーションをとることです。特に留学初期は教授が話している内容を上手く聞き取れず、授業についていけない時がありました。そのような時は積極的に教授に質問し、もう一度同じ内容を言っていただいたり、クラスメイトに聞いたりして対処しました。また、質問がしやすいよう、いつも最前列の真ん中の席に座り、意識を高めていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

授業や課題の取り組み方については、自分で調べた内容を自分の中だけで解決するのではなく、調べた後はその内容について教授やクラスメイトに確認、説明することでより正しく、理解が深まります。ネットで何でも調べることができ便利ですが、調べるだけでは理解したとは言えないと思います。例えば新しく学んだ単語やフレーズは、無意識に会話中に発言できるまで何度も声に出し練習することが大切です。ま

2022年度 長期留学帰国報告書

たグループワークでは自分がグループのリーダーになったつもりで、自分の意見を積極的に発言することが重要です。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

私は Convocation Lab という現地の学生と会話をしたり、課題のサポートをしてくれるサービスをよく利用しました。クラスではインターナショナル生しかいないため、なかなか現地生と触れ合う機会がないのですが、このサービスはその問題を解決してくれるものでした。課題は一人で取り組むと大変時間がかかりましたが、このサービスを利用することで、現地生が分かりやすく説明してくださり、効率的に課題に取り組むことができました。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

私は 2 セメスターを通して大学内のチアリーディング部とダンス部に所属しました。それらに所属するためにはオーディションに合格しなければならず、オーディションに向けての自主練習にも懸命に取り組みました。言語の壁に苦しむこともありましたが、私が日本で培ったスキルを最大限に活かし乗り越えることができました。文化が違うからこそ感じられる日本との違いは、とても刺激的なものでした。また、大学内のバスケットボールの試合やイベントでパフォーマンスをすることができ、勉強面とは違った特別な達成感を得ることができました。

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

長期休暇は現地で知り合った友達やホストファミリーと数日間の旅行をしました。また私はダンスが好きなのでロサンゼルスで有名なダンススタジオに通い、ダンスを学びました。長期休暇は学校からの課題がないため、英語力を向上させるチャンスだと思い、なるべく誰かと外出し会話するよう心がけました。そのような経験は学校内では得られないので、学校以外の時間を思う存分楽しむことも学びのひとつだと思いました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

留学生活面では健康、時間、お金の自己管理が重要だと思います。何を優先すべきか自分の中で決めておかないと、これらのバランスがうまくとれず、精神的に落ち込んだりする事もあるので、日記を書いたり家計簿を記録したりして、常に頭の中を整理しておく方が良いと思います。安全面については、ネット上にある情報だけでは不十分なため、現地の人たちから最新の情報を集取り、またどのような対策をしているかを聞き、真似をするのが有効だと思います。

2022年度 長期留学帰国報告書

1 0. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

大学内のチアリーディング部での経験が最も自分自身の成長につながりました。スポーツは世界共通ですが、国が変われば練習の雰囲気は全然違います。今まではどのようにすればいいか予測できたことが、こちらでは通用しないことが多々あり、戸惑い、うまくいかないことがありました。だからこそ、知らないことでもとにかくやってみようという精神で新しいことに次々と挑戦しました。その姿勢を見せることでチームメイトから評価され、チームの一員としてのやりがいを感じることができました。

1 1. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

今後の目標は NBA や NFL のチアリーダーになることです。これは幼い頃からの夢であり、私はこの夢を再確認するため留学を決めました。留学前は NBA や NFL の試合を動画でしか見たことがなかったため、漠然とした夢でした。しかし、実際に自分の目で試合を見たり、NBA, NFL ダンサーの方々のレッスンを受けて、直接お話しすることで、この夢は明確に、そして必ず叶えたい夢となりました。日本では得られない経験から感じたことを忘れずこれからも努力し続け、夢を叶えるためにまたアメリカに戻って来たいと思います。

1 2. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

総額 400 万円以上

1 3. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

まず留学前は入念に下調べをすることが大切だと思います。自分が選んだ学校は自分のしたいことができる場所なのか、地域、気候、物価によっても留学生活は大きく変わります。下調べは分からないことがほとんどで、とても大変な作業ですが、時間をかけて慎重に行くと留学生活がより良いものになります。留学中はただ自分のやりたいこと、目標をぶらさず頑張り続けるのみです。

【就職活動について】

1 4. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

1 5. 具体的な就職活動

1 6. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

私はチアダンスの本場アメリカでチアダンスを学びたいという明確な意志を持ち、たくさんの方に挑戦し留学をやり遂げました。留学先大学ではチアリーディング部のオーディションに合格し、言語や文化の壁を乗り越え、積極的な姿勢で練習に取り組み、今まで培ったスキルでチームに貢献しました。また学校外では NBA, NFL チアリーダーの方のレッスンを受け、世界のトップに立つ方々からダンススキルはもちろん、彼らのマインドを学び、NFL チアリーダーのオーディションに挑戦しました。このように私は一度決めた目標

2022年度 長期留学帰国報告書

を決してぶらさず、新しい

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

外資系企業への就職希望

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー、母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部英米語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	California State University San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2022年8月～
留学終了日	5/1/2023
留学先での主な履修分野	英語コース
各学期の合計履修単位数	秋学期 21Credits、春学期 19.5Credits

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

Grammar Intermediate/Listening Intermediate/Reading Intermediate A/Speaking Intermediate B/Vocabulary Intermediate A/Writing Intermediate/Enrichment-Accent/Listening Int/ HI/Public Speaking Int/ HI/ Reading High Intermediate/Vocabulary High Intermediate/Enrichment- CSB

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Speaking の授業では毎週プレゼンテーションがあり、人前で話すのが苦手だった私は何度も繰り返すうちに発表することに慣れていった。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

英語を話すことが得意ではなかったため、グループディスカッションで他の学生たちと意見を交換するのが困難だった。自分が知っている程度の英語でも何でもいいからとりあえず発言することが対処に繋がった。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

課題が多かったので時間をうまく使って取り組むこと。

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

学内には大きなジムがあり、現地の学生そして留学生もたくさんジムにいたため交流しやすい場だった。

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

現地の学生2人と毎週行う conversation program で英語力の向上だけでなく、アメリカの大学生の日常などを知ることができた。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

Winter Breakには5日間New Yorkで年末年始を過ごした。Spring Breakには6日間Floridaに行きWBC、マイアミビーチ、ディズニーランドに行った。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

参加なし

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

部屋を開ける際は鍵を閉めて、貴重品はキャリーケースに入れて鍵を閉めておく。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

プレゼンテーション

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

この留学を通して語学力だけではなく、いろんな場面で成長できたと思う一年だった。今後の目標は海外に住んでそこで働くこと。

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

往復航空券30万円/保険関係50万円/旅行60万円/生活費（食費込み）140万円

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学に行く前にできるだけ単語を勉強しておくこと。現地の学生の友達は思ったよりできにくいので出来るだけ外に出る。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

いいえ

15. 具体的な就職活動

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

2022年度 長期留学帰国報告書

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身校）訪問

2022年度 長期留学帰国報告書

学部・学科	外国語学部スペイン語学科
学年	4
留学プログラム	私費留学
留学先大学	California State University San Marcos
留学先国	U.S.A.
留学開始日	2023年3月～
留学終了日	12/1/2023
留学先での主な履修分野	語学留学であったため、主に英語の基本である、文法、リスニング、ライティング、スピーキング(スピーチやプレゼンの作成)を勉強しました。
各学期の合計履修単位数	通年で30単位

【留学先大学での履修について】

1. 留学先大学での履修科目タイトル

writing 通年/grammar 通年/public speaking 通年/reading 通年/vocabulary 通年/listening 通年/enrichment 通年

2. 留学先で最も顕著な学修成果を得た科目について、タイトル、内容、成果を記してください。

Public speaking 主にスピーチやプレゼンを勉強し、実際に生徒たちで行う授業。構成や表現力、トピックの選び方など、実践的な学びができた。また、得意ではなかった科目であった、フィードバックから自分の成長を感じることができました。

3. 留学先での学修面で最も困難であったこと、その困難にどのように対処したかについて具体例を挙げて記してください。

移動手段。ホームステイ先から駅まで徒歩30分以上かかり、電車は30分に一本しか来ません。電動自転車を購入し移動に使っていました。

4. 授業や課題の取り組み方、グループワークのコツ等、留学予定の学生に対する学習面でのアドバイスを記してください。

リスニングを主に勉強し耳を慣れさせておく(教材や、ネットフリックス)

5. 学内で利用可能な学修サポートサービス、サポート内容、施設、設備について記してください。

CPP パートナー制度(現地生と週末に出かけることができる)、図書館、ジム、バスケットコート

【授業以外の活動について】

6. 課外活動等、授業以外の時間にどのような経験をし、何を得たかについて記してください。

主に趣味である筋トレをしに学校のジムに通っていました。共通の趣味がある友達を多く作る事ができました。

2022年度 長期留学帰国報告書

7. 長期休暇をどこで、どのように過ごしたか、公開して良い範囲で記してください。

大学付近に住む友達と、大学から近い観光地、ロサンゼルス、サンディエゴなどを観光しました。

8. 留学中にインターンシップに参加したか、参加した場合、期間、組織/会社名、内容について記してください。

N/A

【留学生活、費用、後輩へのアドバイスについて】

9. 留学生活面でのアドバイスと安全に過ごすための有効な危機管理方法について記してください。

簡単に yes と言わないこと。夜の外出は控える。

10. 留学生の中で自分自身の成長に最もつながった経験について記してください。

様々な人々に話しかけることによって、考え方の違いや英語力の向上につながった。

11. 今後の展望、目標について、留学前と後での変化を含め、留学経験を今後どのように生かしていくか記してください。

留学先で培った語学力や、多文化への理解を生かし

12. 留学費用について、総額費用、内訳などを公開して良い範囲で記してください。

航空券往復 30 万/授業料、教科書代込み 150 万

13. 留学全般において、留学予定の学生に対するアドバイスを記してください。

留学先では受け身にならないこと。自分から話しかけるなど積極的に。

【就職活動について】

14. 留学中に就職活動は行ったか

はい

15. 具体的な就職活動

ボストンキャリアフォーラムに参加しました。

16. 就職活動でアピールしたいまたはアピールをしたことで、留学生活から得られた経験、スキルについて記してください。

N/A

17. 卒業後の進路決定済みの場合は就職先の情報（公開出来る範囲で）または進学先を、未定の場合は今後の計画を記してください。

2022年度 長期留学帰国報告書

未定

【今後の協力について】

18. 留学をめざす学生のサポートとして、本学では様々な媒体を通してみなさんの留学体験を紹介しています。協力できると思うものを選択してください。

母校（出身高校）訪問、オープンキャンパスで留学体験発表、オープンキャンパスでのイベント運営、出版物への体験談掲載、高校生への留学体験発表、留学経験に関するインタビュー